

豊島区読書活動に関する実態調査

報 告 書

令和8年3月

豊 島 区

目 次

第1章 調査の概要

1 調査の概要	3
2 回答者の属性（一般区民）	5

第2章 小学生調査

1 読書とその他の行動時間	9
(1) 学校が終わってからの行動〔問2〕	9
(2) 学校がない日の行動〔問3〕	11
2 読書の意識・実態	13
(1) 読書が好きかどうか〔問4〕	13
(2) 1日の読書時間〔問5〕	14
(3) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】〔問6〕	15
(4) 1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】〔問6〕	18
(5) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】＋【電子書籍】計〔問6〕	21
(6) 本（「物語・絵本」）を読まない理由〔問7〕	24
(7) 好きな本の分野・ジャンル〔問8〕	26
(8) 本を読んでみようと思うきっかけ〔問9〕	28
(9) 読みたい本の入手方法〔問11〕	30
(10) 読書頻度〔問12〕	32
(11) 読書の理由〔問14〕	33
3 読書の環境	35
(1) 小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験〔問10〕	35
(2) 読書をする場所〔問13〕	36
(3) 家庭内の本の冊数〔問15〕	37
4 地域の図書館について	38
(1) 地域の図書館の利用経験〔問16〕	38
(2) 地域の図書館の利用回数（1年間）〔問17〕	39
(3) 地域の図書館の利用目的〔問18〕	40
(4) 地域の図書館の参加経験行事・認知行事〔問19〕	42
(5) 図書館にあるとよい場所〔問20〕	44
5 その他について	45
(1) 1ヵ月間平均読書冊数〔問21〕	45
(2) 本を読まなかった理由〔問22〕	47
6 相関関係（クロス集計）	48
(1) 読書の嗜好別	48
(2) 不読者（「紙の本＋電子書籍の合計0冊」回答者）	61
(3) 家庭内の本の冊数別	67

第3章 中学生・高校生調査

1 読書とその他の行動時間	79
(1) 読書とその他の行動時間〔問2〕	79
2 読書の意識・実態	83
(1) 読書が好きかどうか〔問3〕	83
(2) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】〔問4〕	85
(3) 1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】〔問4〕	89
(4) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】＋【電子書籍】計〔問4〕	91
(5) 本（「読み物・絵本」）を読まない理由〔問5〕	93

目 次

(6) お気に入りの一冊に出会えた時期〔問6〕	95
(7) 好きな本の分野・ジャンル〔問7〕	96
(8) 本を読んでみようと思うきっかけ〔問8〕	98
(9) 読みたい本の入手方法【紙の本】〔問9〕	100
(10) 読みたい本の入手方法【電子書籍】〔問9〕	102
(11) 読書頻度〔問10〕	103
(12) 読書の理由〔問12〕	104
3 読書の環境	106
(1) 読書をする場所〔問11〕	106
(2) 家庭内の本の冊数〔問13〕	108
(3) 親（保護者）の読書頻度〔問14〕	110
4 豊島区立図書館について	112
(1) 豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度〔問15〕	112
(2) 豊島区立図書館の利用目的〔問16〕	113
(3) 豊島区立図書館を利用していない状況〔問17〕	114
(4) 豊島区立図書館を使用したいが利用していない（できない）理由〔問18〕	115
(5) 豊島区立図書館の改善点・要望〔問19〕	116
(6) 豊島区立図書館にほしいスペース〔問20〕	118
(7) 参加してみたい豊島区立図書館のイベント〔問21〕	119
5 その他について	120
(1) 1ヵ月間平均読書冊数〔問22〕	120
(2) 本を読まなかった理由〔問23〕	122
6 相関関係（クロス集計）	123
(1) 読書の嗜好別	123
(2) 不読者（「紙の本+電子書籍の合計0冊」回答者）	134
(3) 家庭内の本の冊数別	141
(4) 豊島区立図書館を「ほとんど利用しない」回答者	150
第4章 保護者調査	
1 子どもの読書とその他の行動時間	153
(1) 子どもの読書とその他の行動時間の印象〔問2〕	153
2 子どもの読書の環境	158
(1) 子どもの読書の程度〔問3〕	158
(2) 子どもが本をよく読んでいた時期〔問4〕	159
(3) 子どもが本を読む理由〔問5〕	160
(4) 子どもが読む本の入手方法【紙の本】〔問6〕	161
(5) 子どもが読む本の入手方法【電子書籍】〔問6〕	162
(6) 子どもへの読み聞かせの程度〔問7〕	163
(7) 子どもに読み聞かせをしていた（している）時期〔問8〕	164
(8) 子どもの読書促進に効果的な環境〔問9〕	165
(9) 子どもの読書促進のために普段行っていること〔問10〕	167
(10) 子どもの読書促進のために今後行いたいこと〔問10〕	171
3 保護者の読書の実態	175
(1) 保護者自身が読書が好きかどうか〔問11〕	175
(2) 保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】〔問12〕	176
(3) 保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】〔問12〕	178
(4) 保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】+【電子書籍】計〔問12〕	180
(5) 保護者自身の読書の程度〔問13〕	182

目 次

4 豊島区立図書館について	183
(1) 保護者自身の豊島区立図書館の利用頻度〔問14〕	183
(2) 子どもの豊島区立図書館利用のために普段行っていること〔問15〕	184
(3) 子どもの豊島区立図書館利用のために今後行いたいこと〔問15〕	188
(4) 豊島区立図書館にあれば自身が利用したい・対象の子どもに利用させたい スペース〔問16〕	192
(5) 子どもに参加させたい地域の図書館のイベント〔問17〕	193
5 相関関係（クロス集計）	196
(1) 保護者自身の読書の嗜好別	196
(2) 子どもの読書の程度別	209
 第5章 一般区民調査	
1 読書の意識・実態	213
(1) 読書が好きかどうか〔問1〕	213
(2) 本を読むきっかけ〔問2〕	215
(3) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】〔問3〕	218
(4) 1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】〔問3〕	220
(5) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】＋【電子書籍】計〔問3〕	222
(6) 普段読む本のジャンル〔問4〕	225
(7) 読みたい本の入手方法〔問5〕	228
(8) 知識や情報の入手媒体〔問6〕	231
(9) 『電子書籍』の利用状況〔問7〕	234
2 豊島区立図書館について	236
(1) 豊島区立図書館のサービスの認知・利用経験〔問8〕	236
(2) 豊島区立図書館のサービス利用意向〔問9〕	242
(3) 豊島区立図書館のサービスの認知率と利用意向率〔問8・問9〕	248
(4) 豊島区立図書館のサービス等の満足度〔問10〕	249
(5) 豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度〔問11〕	255
(6) 豊島区立図書館の1回あたりの利用時間〔問12〕	257
(7) 豊島区立図書館の平日の夜間（19時～22時）の利用経験〔問13〕	259
(8) 豊島区立図書館を平日の夜間（19時～22時）に利用したい時間帯〔問14〕	261
(9) 豊島区立図書館をこの1年間に利用していない理由〔問15〕	262
(10) 豊島区立図書館に取り組んでほしいサービス〔問17〕	263
(11) 豊島区立図書館にあったら利用してみたいスペース〔問18〕	265
3 相関関係（クロス集計）	267
(1) 読書の嗜好別	267
(2) 図書館の利用頻度別	281
4 自由記述	283
(1) 豊島区立図書館を利用していない理由〔問15〕「その他」の内容	283
(2) 豊島区立図書館以外に利用している図書館名と施設・サービスの よい点〔問16〕	284
 使用した調査票	
(1) 小学生調査	291
(2) 中学生・高校生調査	300
(3) 保護者調査	311
(4) 一般区民調査	319

第1章 調査の概要

1 調査の概要

1. 調査の目的

- 調査Ⅰ 「豊島区子ども読書活動推進計画（第四次）」の効果を検証し、次期計画（第五次）策定の基礎資料とする。
- 調査Ⅱ 「豊島区立図書館基本計画（第二次）」に基づく事業の検証や区民の読書に関する意識、図書館の利用状況等、図書館運営への要望を把握し、今後の図書館経営及び次期計画策定の基礎資料とする。

2. 調査の概要

- (1) 調査区域 豊島区全域
- (2) 調査対象 調査Ⅰ：区内小学校（9校）2年生・5年生・区内中学校（6校）2年生・区内高校（2校）2年生とその保護者
調査Ⅱ：一般区民
- (3) 抽出方法 調査Ⅱ：住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法 調査Ⅰ：
・区内小・中学校は、調査票を対象校へ区内交換便で送付し、インターネット回収
・高校は、調査票を対象校へ郵送により送付し、インターネット回収
・保護者には児童・生徒経由で調査票を配付し、インターネット回収
調査Ⅱ：郵送で配付し、郵送またはインターネット回収
- (5) 調査時期 令和7年9月1日～令和7年9月30日
(小学校・中学校のみ令和7年9月1日～令和7年10月31日)
- (6) 調査機関 株式会社 総合企画

3. 回収結果

		配付数	不在返送数	有効配付数	有効回収数	有効回収率
調査Ⅰ	小学生	1,210人			824人	68.1%
	中学生	601人			249人	41.4%
	高校生	672人			536人	79.8%
	保護者	2,483人			733人	29.5%
調査Ⅱ	区民	2,500人	18人	2,482人	667人	26.9%

4. 調査結果の見方

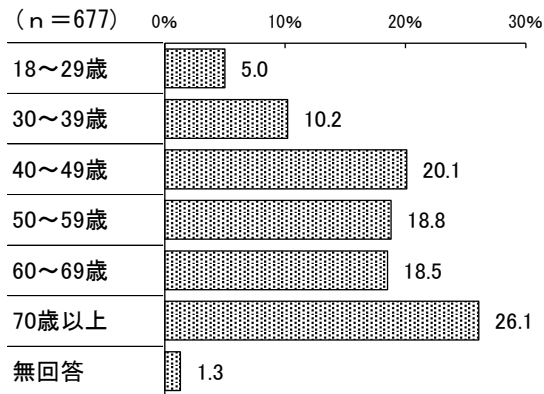
- (1) 図・表中のnは該当質問での回答者総数を表す。
- (2) 複数回答は質問に対する回答がいくつでもよい質問を表し、特にことわり書きのない場合は質問に対する回答が1つの単数回答を表す。
- (3) 回答はnを100%として百分率で算出している。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体の示す数値と一致しないことがある。
- (4) 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える。
- (5) 図・表について、性別などの基本属性、あるいは読書の嗜好などの分析軸にかかわる回答に「無回答」があるため、全体の示す数値と一致しないことがある。
- (6) 東京都の調査結果との比較は、東京都が令和6年9月に実施した「【調査1】児童及び生徒の読書の状況に関する調査」の結果を引用している。

令和6年度児童及び生徒の読書の状況に関する調査結果の掲載URL

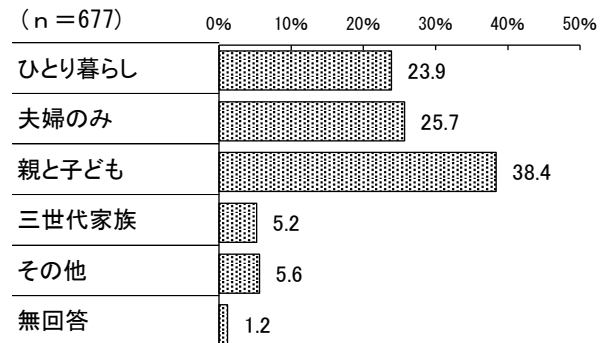
https://www.kodomo-dokusho.metro.tokyo.lg.jp/tmg/wp-content/uploads/admin/r06_05_chousa01.pdf

2 回答者の属性（一般区民）

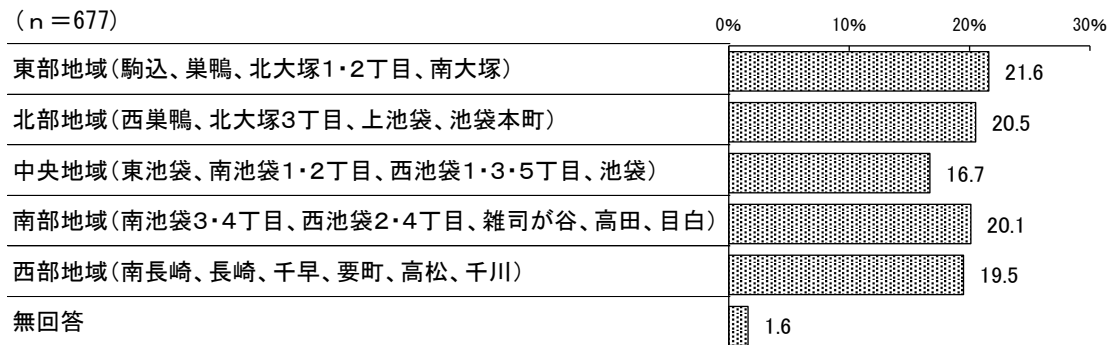
(1) 年齢



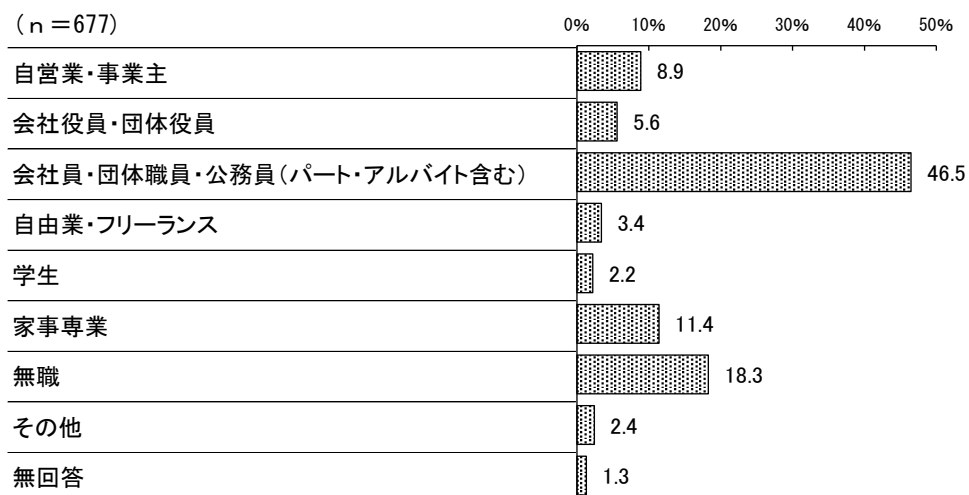
(2) 世帯構成



(3) 居住地域



(4) 職業

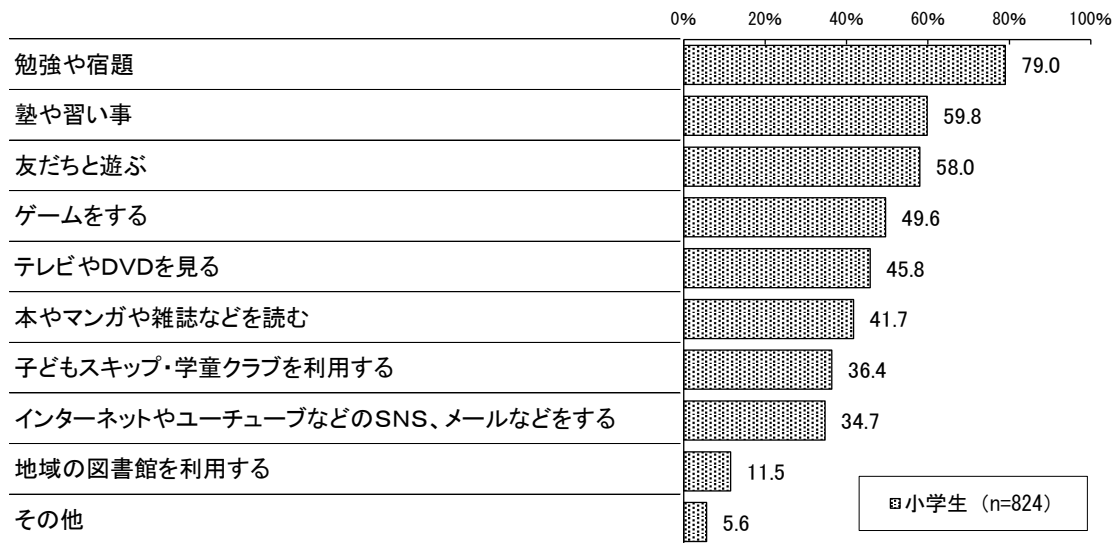


第2章 小学生調査

1 読書とその他の行動時間

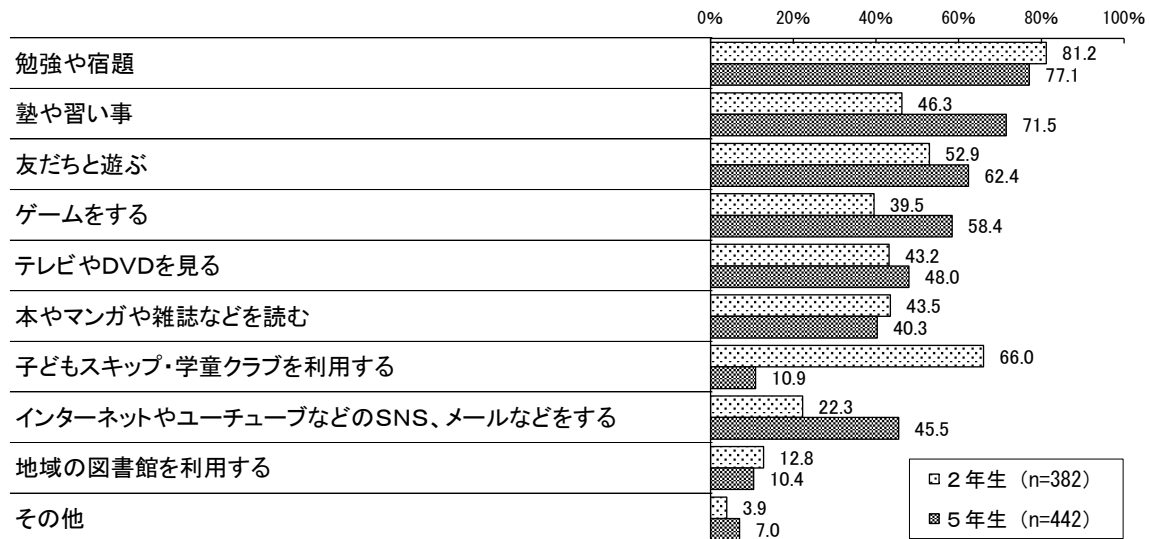
(1) 学校が終わってからの行動

問2 あなたは、学校が終わってから何をしていますか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



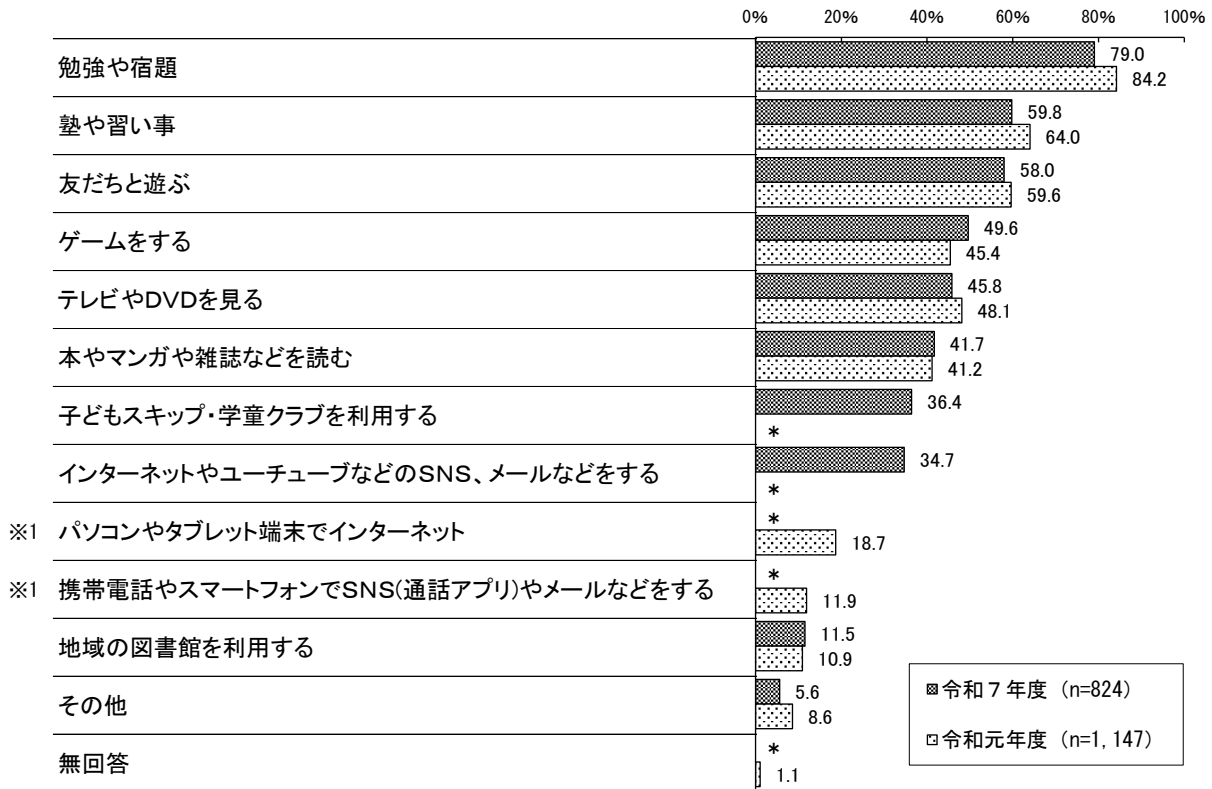
学校が終わってからの行動をたずねたところ、「勉強や宿題」(79.0%)が約8割と最も多く、次いで「塾や習い事」(59.8%)、「友だちと遊ぶ」(58.0%)と続き、「本やマンガや雑誌などを読む」(41.7%)は4割台前半となっている。

《 学校が終わってからの行動—学年別 》



学年別でみると、5年生は2年生より「塾や習い事」が25.2ポイント、「インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする」が23.2ポイント、「ゲームをする」が18.9ポイント、「友だちと遊ぶ」が9.5ポイント多くなっている。2年生は「本やマンガや雑誌などを読む」が5年生より3.2ポイント多くなっている。

《 学校が終わってからの行動一経年比較 》

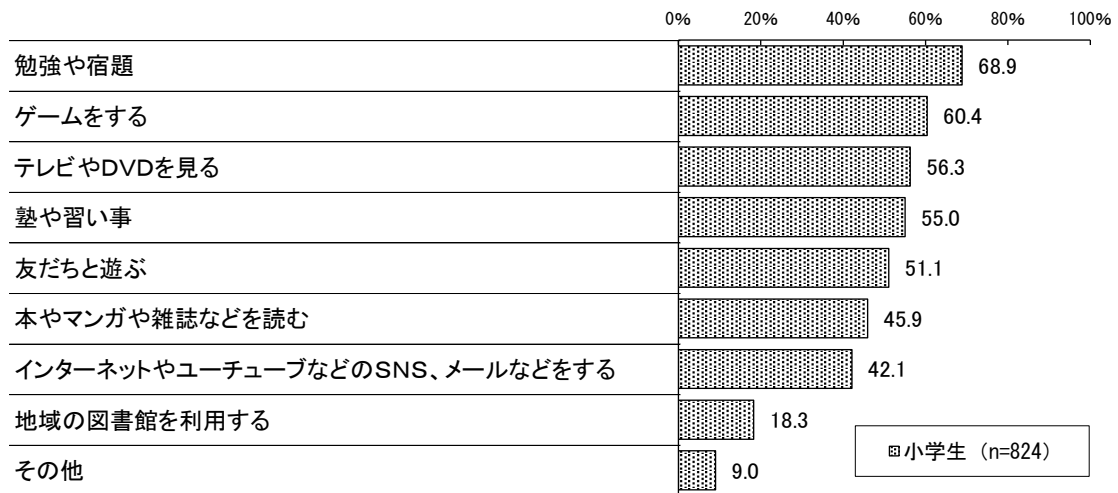


※図中「*」:非聴取
 ※1:令和元年度の選択肢

前回調査（令和元年度）と比較すると、「ゲームをする」が4.2ポイント増加している。一方、「勉強や宿題」が5.2ポイント、「塾や習い事」が4.2ポイント減少している。

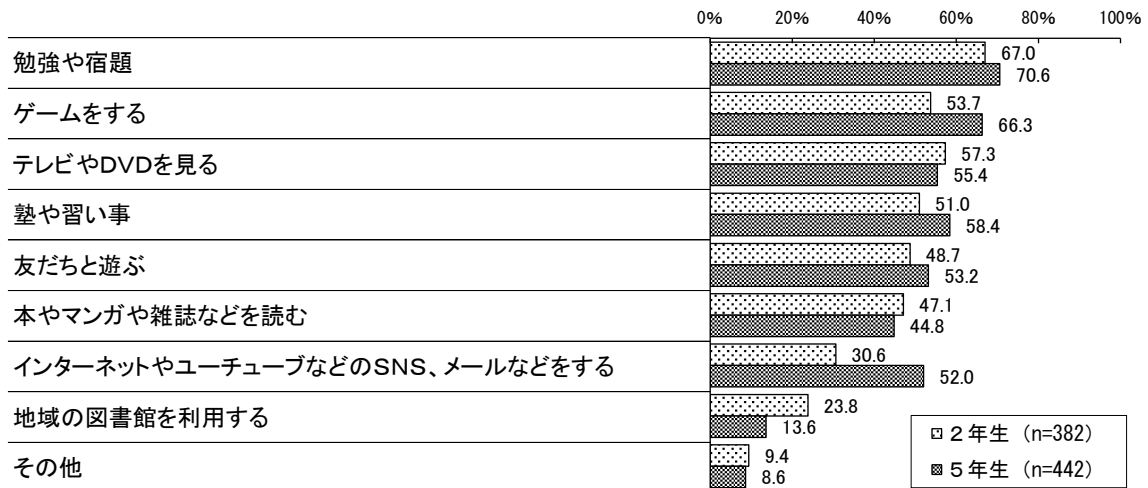
(2) 学校がない日の行動

問3 あなたは、学校がない日は何をしていますか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



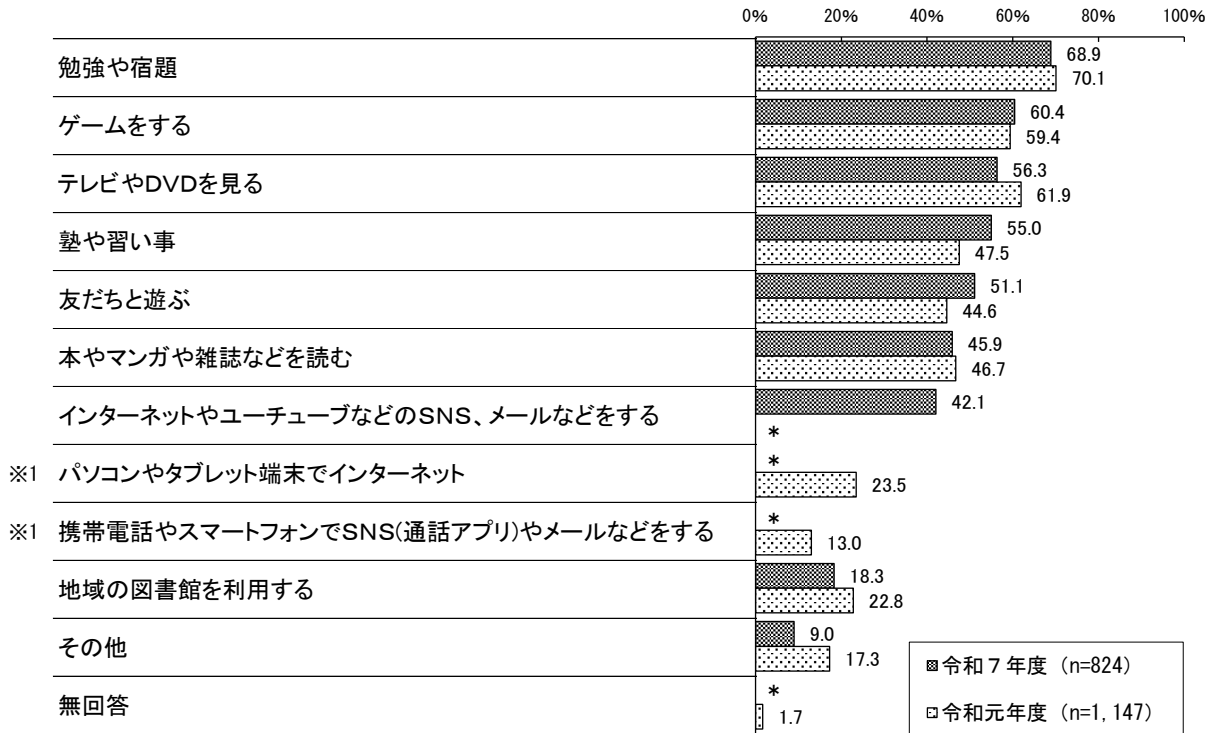
学校がない日の行動をたずねたところ、「勉強や宿題」(68.9%)が7割近くと最も多く、次いで「ゲームをする」(60.4%)、「テレビやDVDをみる」(56.3%)と続き、「本やマンガや雑誌などを読む」(45.9%)は4割台半ばとなっている。また、「本やマンガや雑誌などを読む」は学校がある日(41.7%)より4.2ポイント多くなっている。

《 学校がない日の行動—学年別 》



学年別でみると、5年生は2年生より「インターネットやユーチューブなどのSNS、メールなどをする」が21.4ポイント、「ゲームをする」が12.6ポイント、「塾や習い事」が7.4ポイント多くなっている。2年生は5年生より「地域の図書館を利用する」が10.2ポイント、「本やマンガや雑誌などを読む」が2.3ポイント多くなっている。

《 学校がない日の行動一経年比較 》



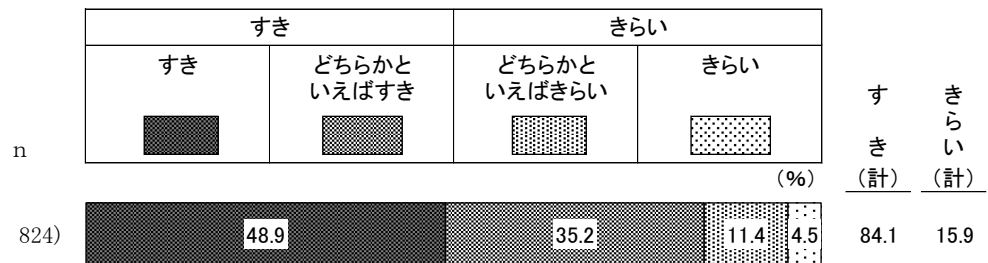
※図中「*」:非聴取
 ※1:令和元年度の選択肢

前回調査（令和元年度）と比較すると、「塾や習い事」が7.5ポイント、「友だちと遊ぶ」が6.5ポイント増加している。一方、「テレビやDVDを見る」が5.6ポイント、「地域の図書館を利用する」が4.5ポイント減少している。

2 読書の意識・実態

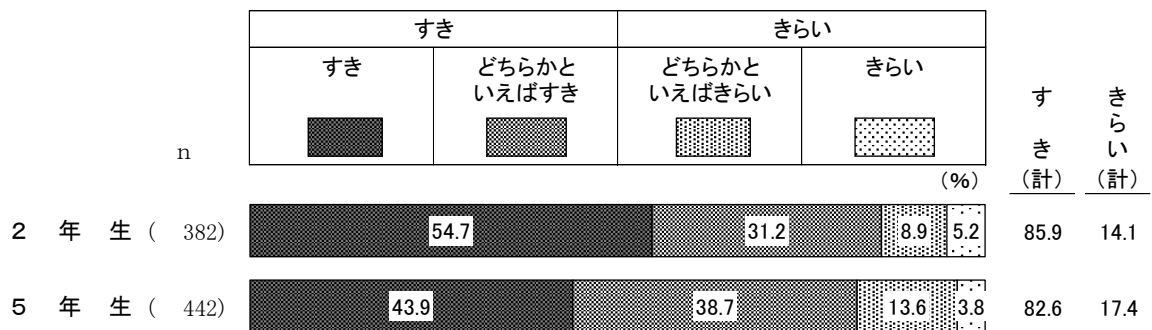
(1) 読書が好きかどうか

問4 あなたは、本を読むことが好きですか。
電子書せき（スマートフォンやタブレットの本）もふくみます。
（あてはまるものを1つ選んでください）



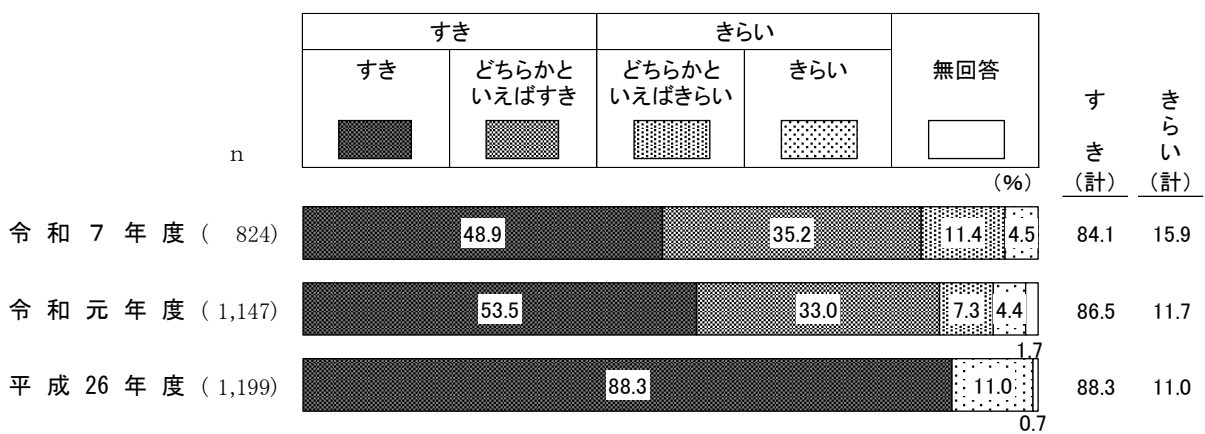
読書が好きかどうかをたずねたところ、「すき」（48.9%）と「どちらかといえはすき」（35.2%）を合わせた『すき』（84.1%）が8割台半ばとなっている。一方、「どちらかといえはきらい」（11.4%）と「きらい」（4.5%）を合わせた『きらい』（15.9%）は1割台半ばとなっている。

《 読書が好きかどうか—学年別 》



学年別でみると、「すき」と「どちらかといえはすき」を合わせた『すき』は2年生（85.9%）が8割台半ば、5年生（82.6%）が8割台前半となっている。

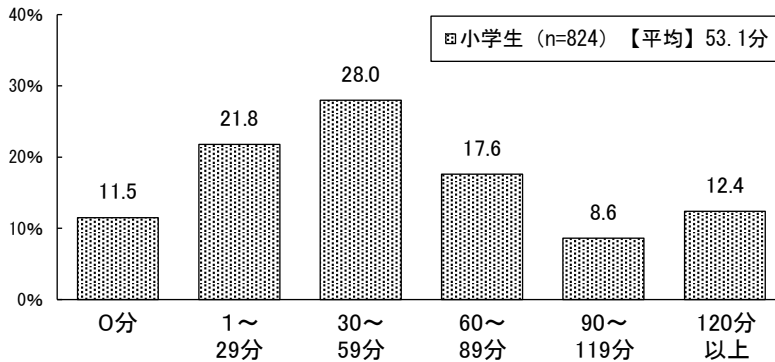
《 読書が好きかどうか—経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、「すき」と「どちらかといえはすき」を合わせた『すき』が2.4ポイント減少している。

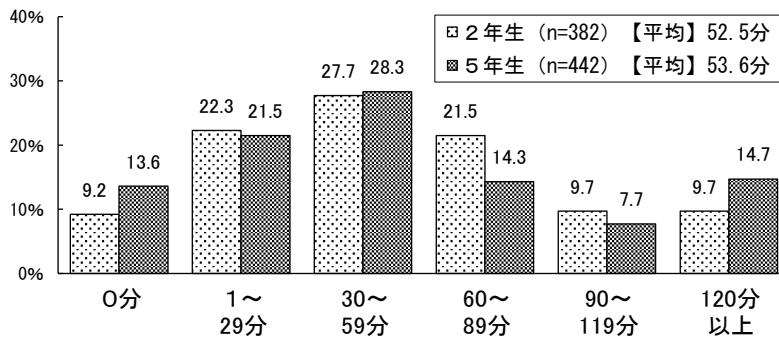
(2) 1日の読書時間

問5 あなたは、1日にどのくらいの時間、本を読みますか。
電子書せき（スマートフォンやタブレットの本）もふくみます。
まったく読まないときは、「0（ゼロ）」時間と書いてください。



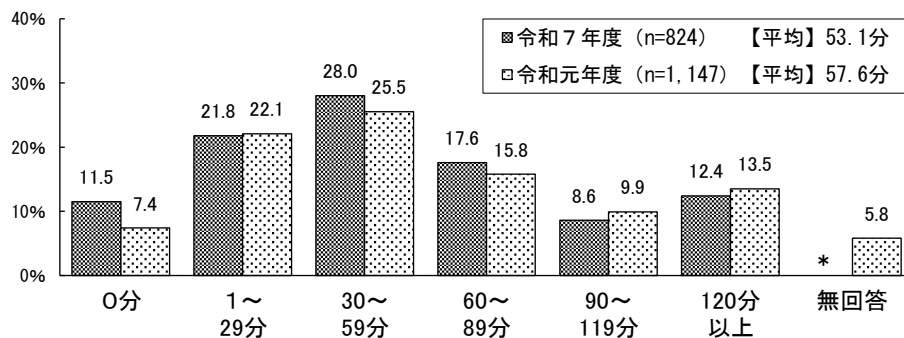
1日の読書時間をたずねたところ、「30～59分」（28.0％）が3割近く、「1～29分」（21.8％）が2割台前半、「60～89分」（17.6％）が2割近くとなっており、平均は53.1分となっている。

《 1日の読書時間—学年別 》



学年別で見ると、2年生は「30～59分」（27.7％）が3割近く、「1～29分」（22.3％）、「60～89分」（21.5％）が2割台前半、5年生は「30～59分」（28.3％）が3割近く、「1～29分」（21.5％）が2割台前半となっている。また、「0分」は2年生（9.2％）が約1割、5年生（13.6％）が1割台前半となっている。平均時間は2年生が52.5分、5年生が53.6分となっている。

《 1日の読書時間—経年比較 》



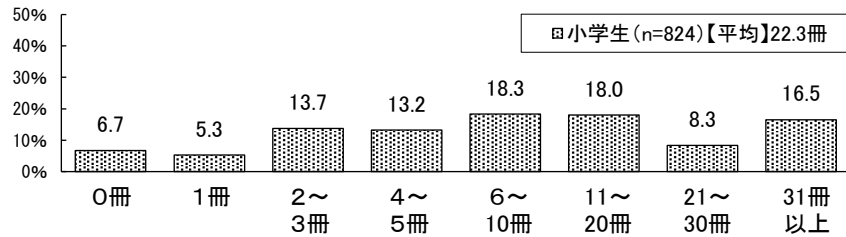
前回調査（令和元年度）と比較すると、「0分」が4.1ポイント増加しており、平均時間は4.5分減少している。

(3) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】

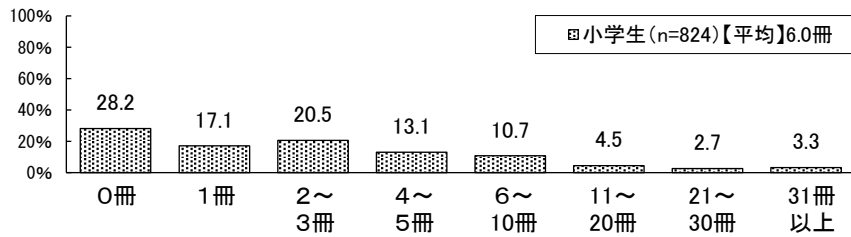
問6 あなたは1か月の間に、どのような内容の本を、何冊くらい読みますか。
 答えには、教科書は入れないでください。
 まったく読まないものは、「0(ゼロ)」冊と書いてください。

【紙の本】

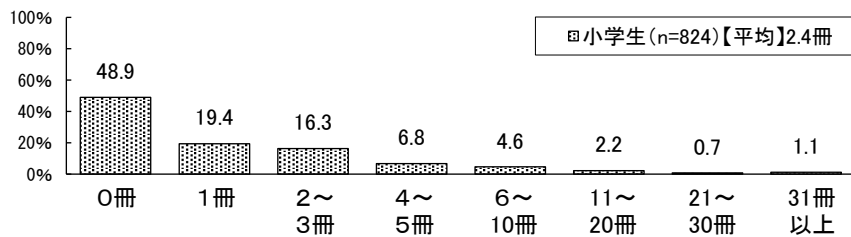
<合計>



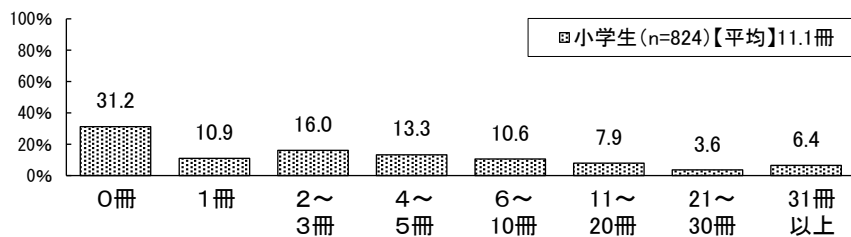
①物語・絵本



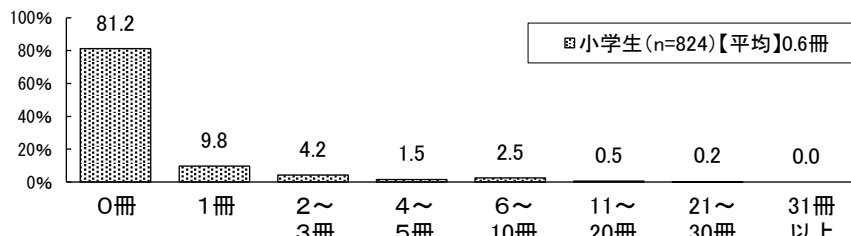
②学習参考書・図鑑



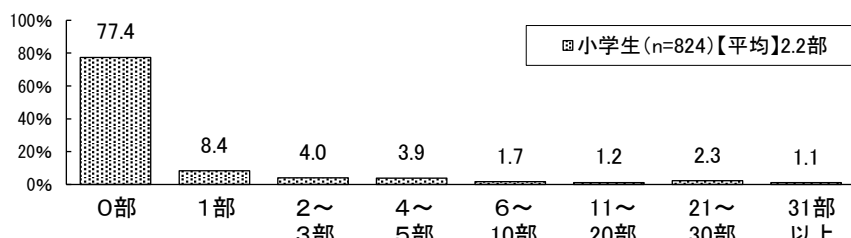
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

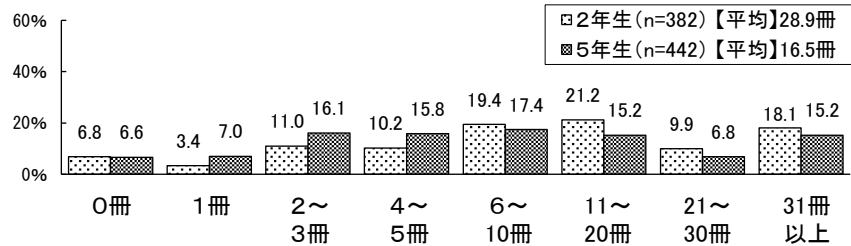


紙の本の1か月の間の平均読書冊数についてたずねたところ、平均は合計で22.3冊となっており、①物語・絵本が6.0冊、②学習参考書・図鑑が2.4冊、③マンガ・コミックが11.1冊、④雑誌が0.6冊、⑤新聞が2.2部となっている。

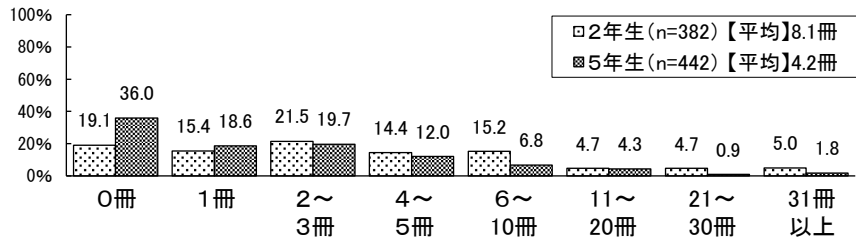
《 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】—学年別》

【紙の本】

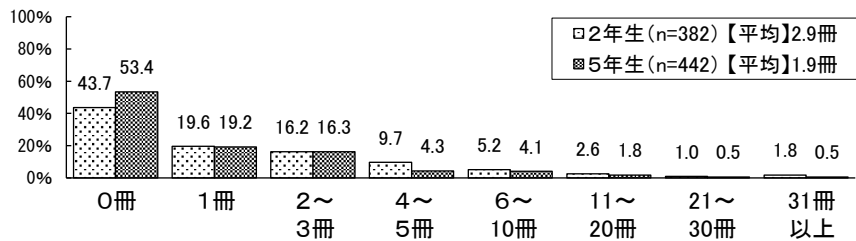
<合計>



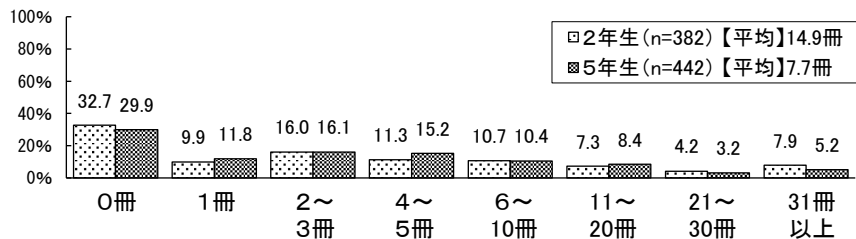
①物語・絵本



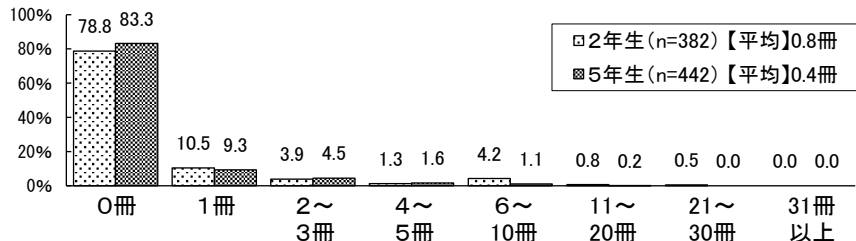
②学習参考書・図鑑



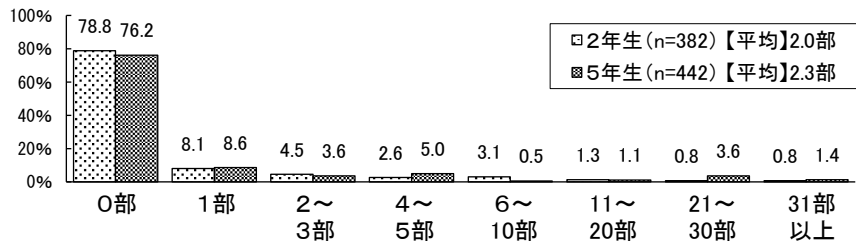
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

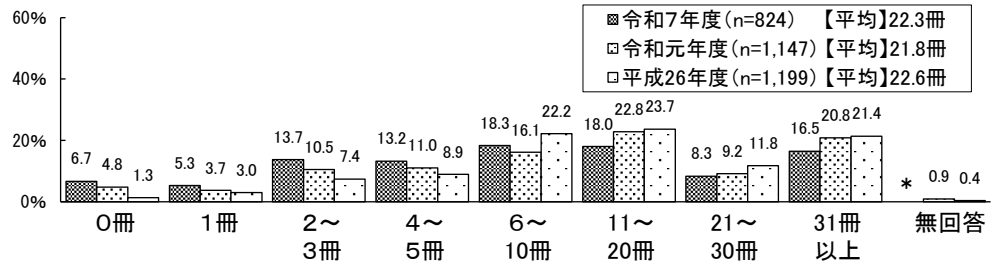


学年別で平均をみると、合計は2年生が28.9冊、5年生が16.5冊と2年生のほうが12.4冊多くなっている。①物語・絵本は2年生（8.1冊）が5年生（4.2冊）より3.9冊多く、②学習参考書・図鑑は2年生（2.9冊）が5年生（1.9冊）より1.0冊多く、③マンガ・コミックは2年生（14.9冊）が5年生（7.7冊）より7.2冊多くなっている。紙の本の合計「0冊」は、2年生が6.8%、5年生が6.6%となっている。

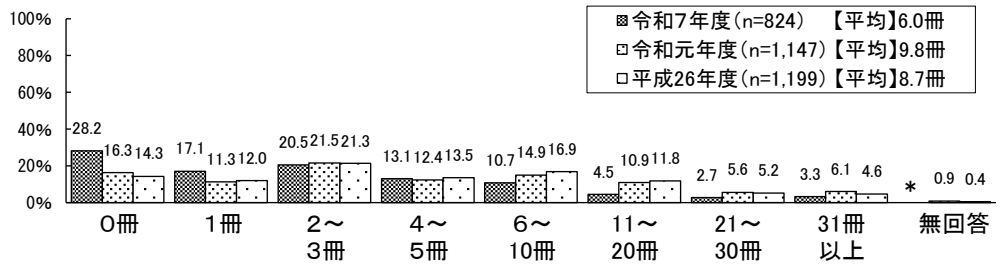
《 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】－経年比較 》

【紙の本】 ※令和元年度、平成26年度は「新聞」は聴取していない。
 ※平成26年度は「紙の本」「電子書籍」の区別なく聴取している。

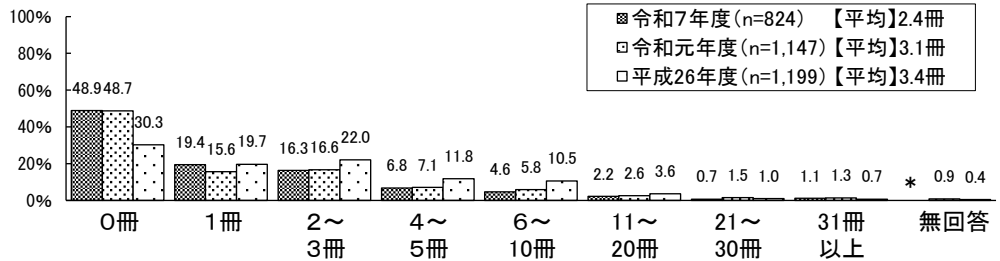
<合計>



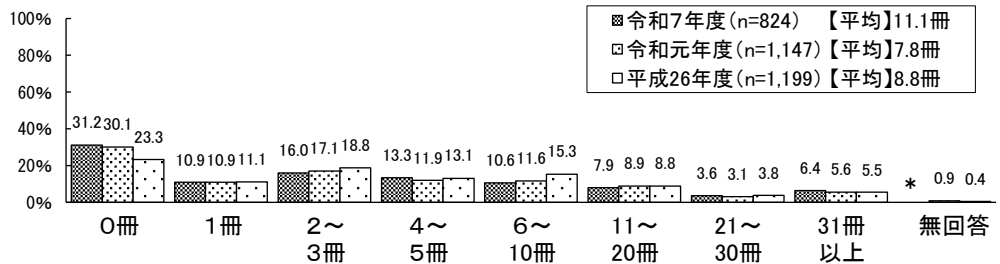
①物語・絵本



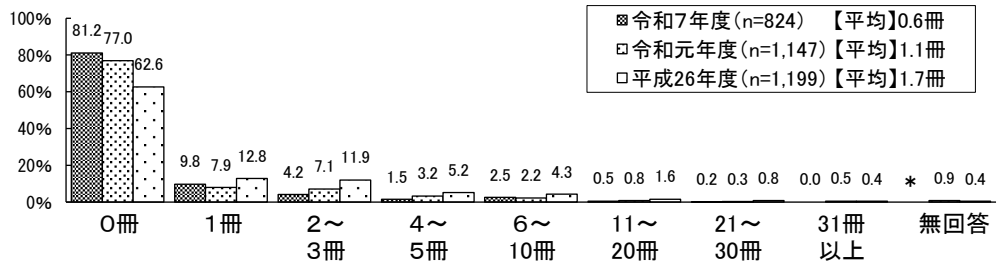
②学習参考書・図鑑



③マンガ・コミック



④雑誌



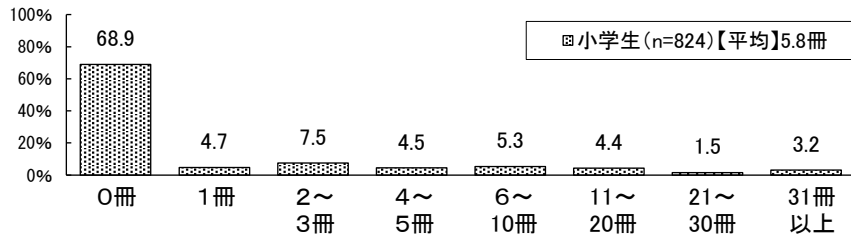
前回調査（令和元年度）と比較すると、合計の平均は大きな変化はみられない。今回調査では③マンガ・コミックが前回調査より3.3冊増加しているが、そのほかの分野は減少しており、①物語・絵本は前回調査より3.8冊減少している。また、合計「0冊」は前回調査より1.9ポイント増加している。

(4) 1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】

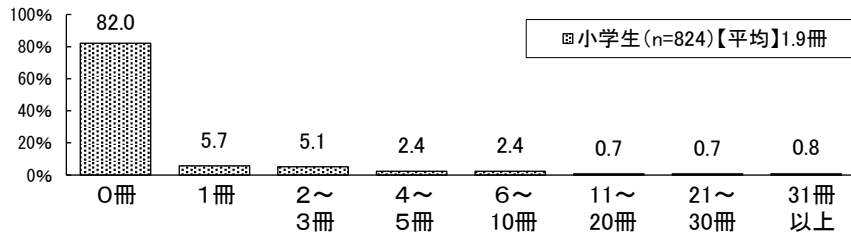
問6 あなたは1か月の間に、どのような内容の本を、何冊くらい読みますか。
 答えには、教科書は入れないでください。
 まったく読まないものは、「0（ゼロ）」冊と書いてください。

【電子書籍】

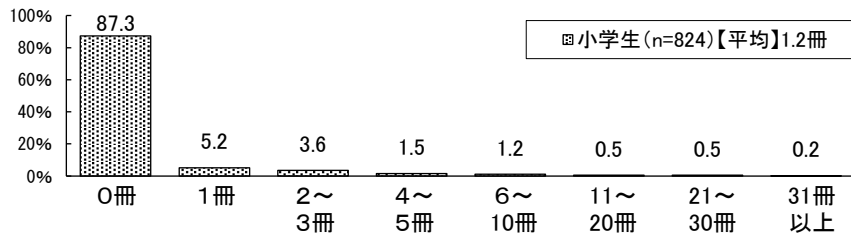
<合計>



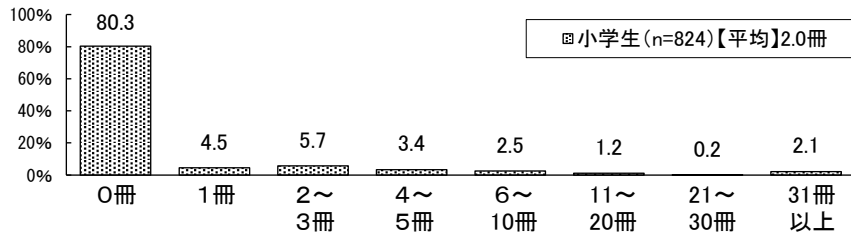
①物語・絵本



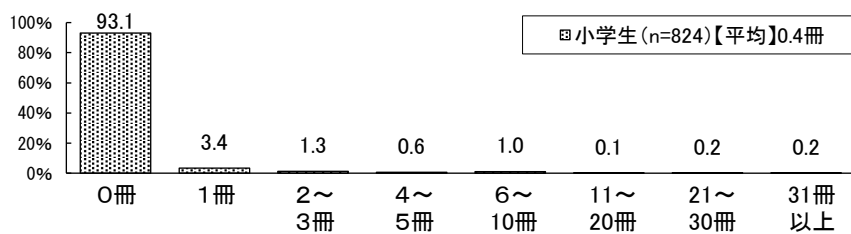
②学習参考書・図鑑



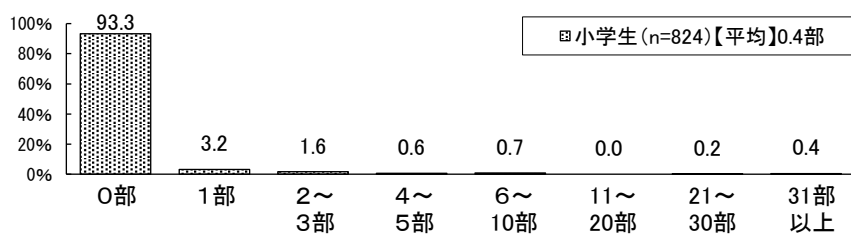
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞



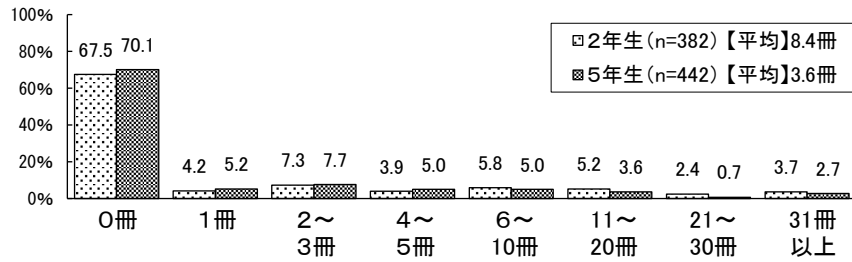
電子書籍の1か月の平均読書冊数についてたずねたところ、平均は合計で5.8冊となっており、①物語・絵本が1.9冊、②学習参考書・図鑑が1.2冊、③マンガ・コミックが2.0冊、④雑誌が0.4冊、⑤新聞が0.4部となっている。

また、電子書籍を利用している割合（合計の「0冊」を除いた割合）（31.1%）は3割前半となっている。

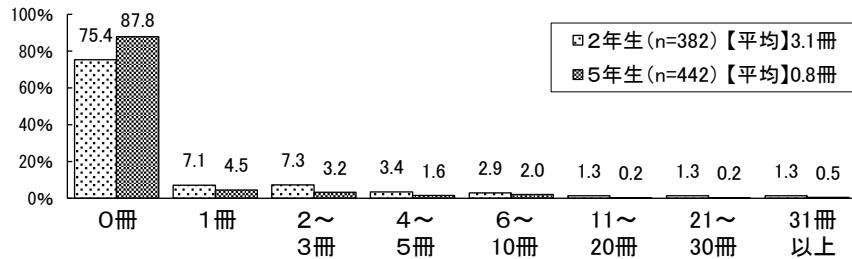
《 1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】—学年別》

【電子書籍】

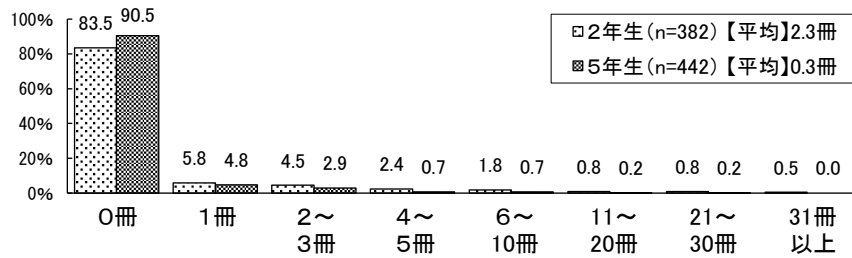
<合計>



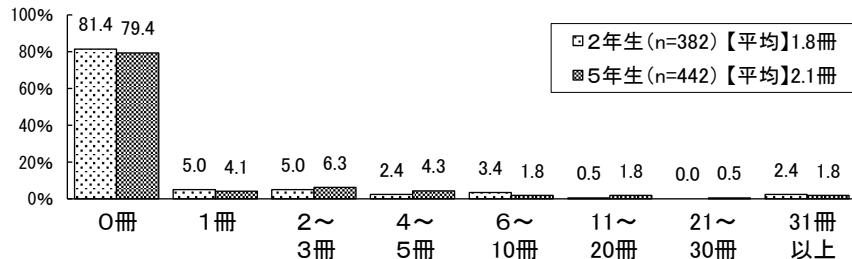
①物語・絵本



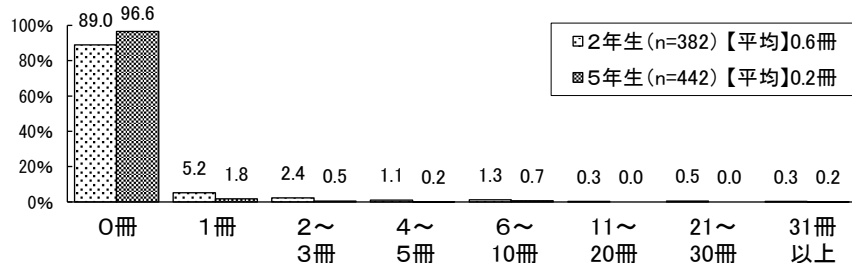
②学習参考書・図鑑



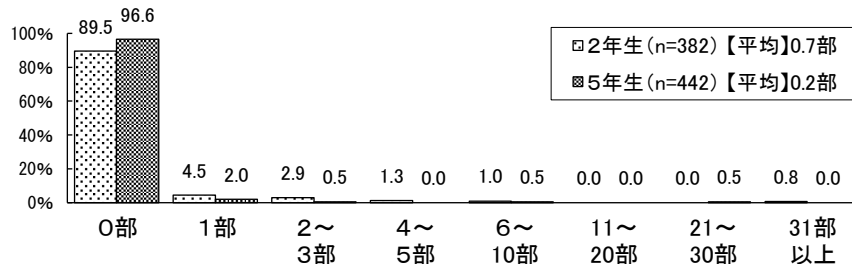
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

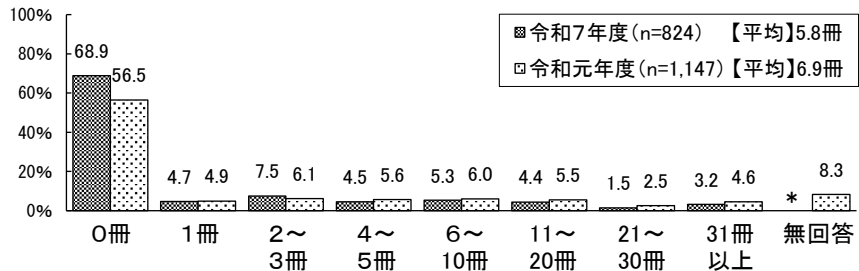


学年別で平均をみると、合計は2年生が8.4冊、5年生が3.6冊と2年生のほうが4.8冊多くなっている。①物語・絵本は2年生(3.1冊)が5年生(0.8冊)より2.3冊多く、②学習参考書・図鑑は2年生(2.3冊)が5年生(0.3冊)より2.0冊多くなっている。

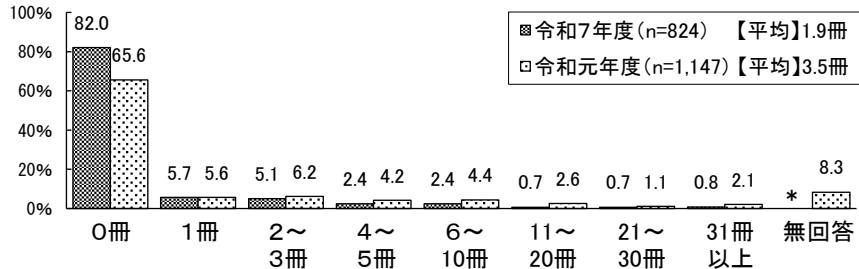
《 1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】一経年比較 》

【電子書籍】 ※令和元年度は「新聞」は聴取していない。

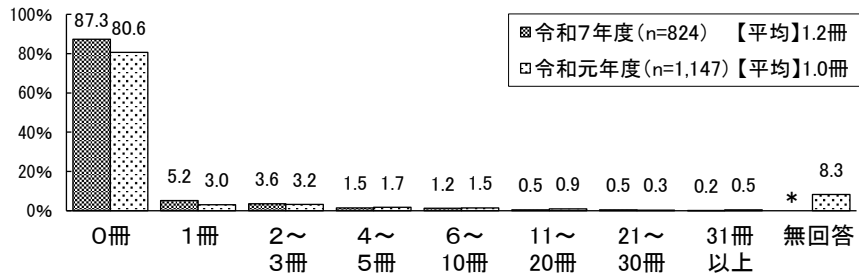
<合計>



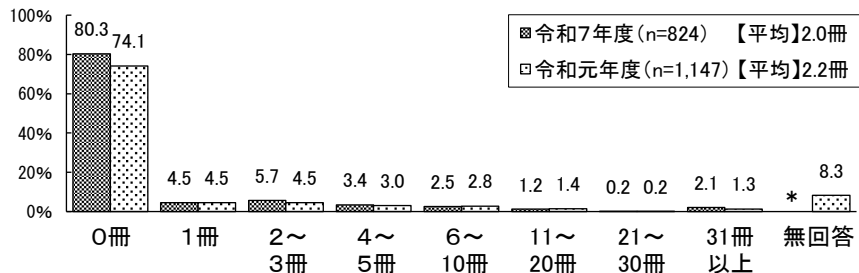
①物語・絵本



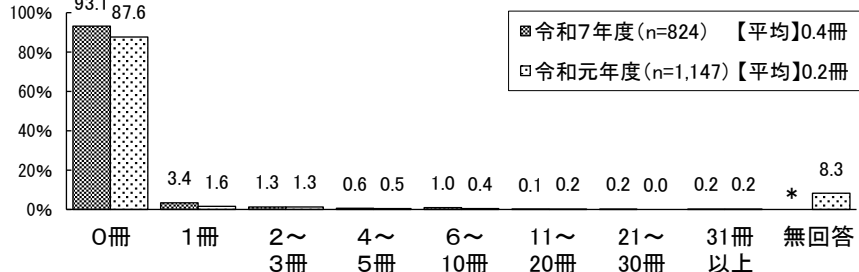
②学習参考書・図鑑



③マンガ・コミック



④雑誌



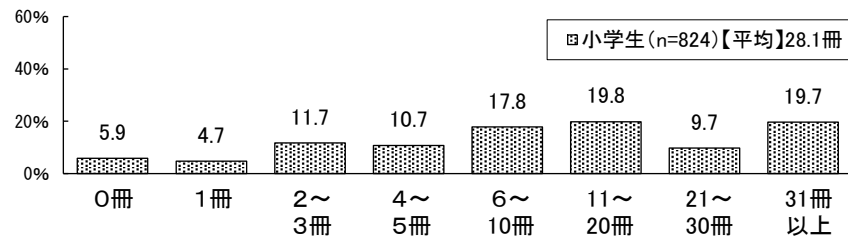
前回調査（令和元年度）と比較すると、合計の平均は1.1冊減少しており、①物語・絵本が前回調査より1.6冊減少している。合計「0冊」は前回調査より12.4ポイント増加している。

(5) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】+【電子書籍】計

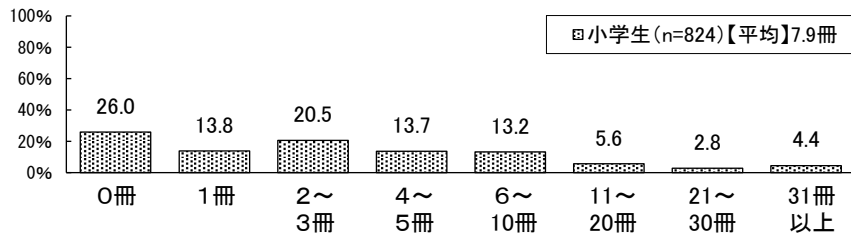
問6 あなたは1か月の間に、どのような内容の本を、何冊くらい読みますか。
 答えには、教科書は入れないでください。
 まったく読まないものは、「0(ゼロ)」冊と書いてください。

【紙の本】+【電子書籍】計

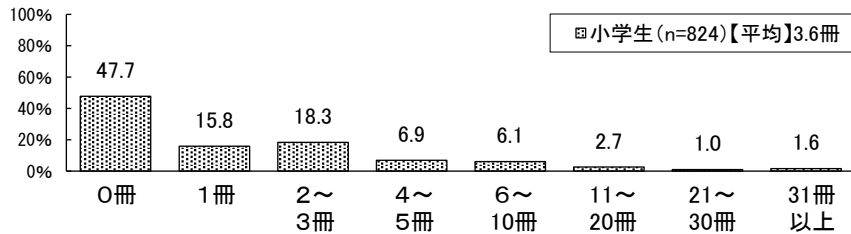
<合計>



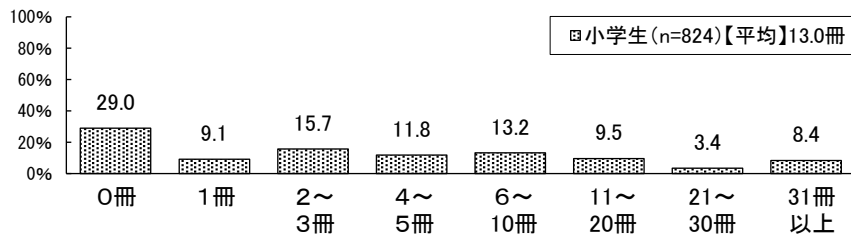
①物語・絵本



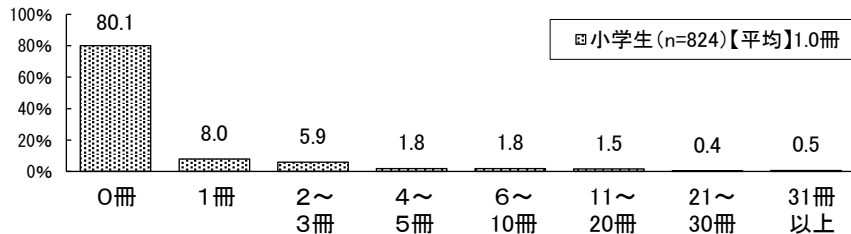
②学習参考書・図鑑



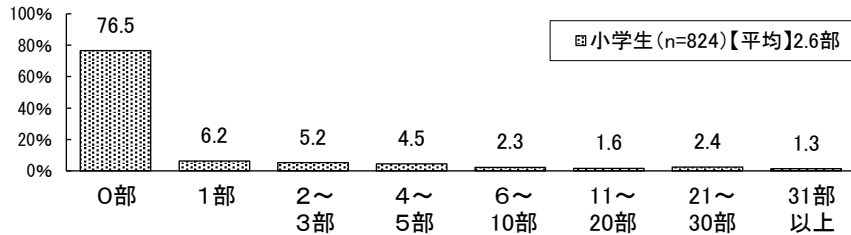
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

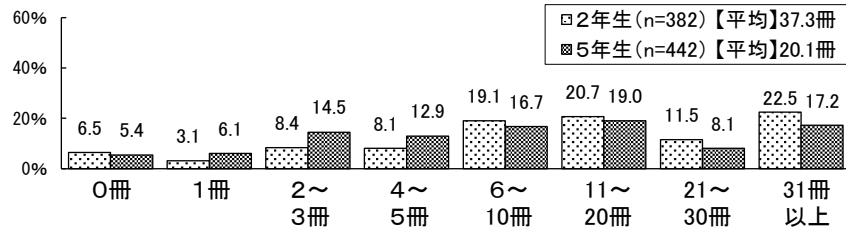


紙の本と電子書籍計の1ヵ月間の平均読書冊数の平均は、合計で28.1冊となっており、①物語・絵本が7.9冊、②学習参考書・図鑑が3.6冊、③マンガ・コミックが13.0冊、④雑誌が1.0冊、⑤新聞が2.6部となっている。

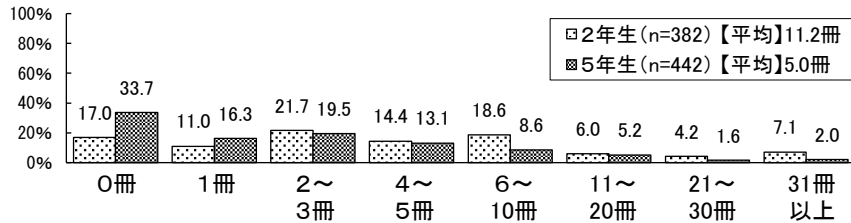
《 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】 + 【電子書籍】 計 - 学年別 》

【紙の本】 + 【電子書籍】 計

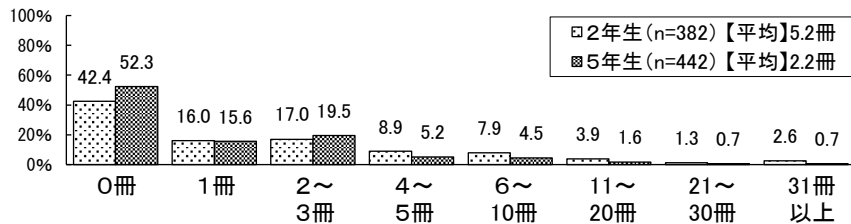
<合計>



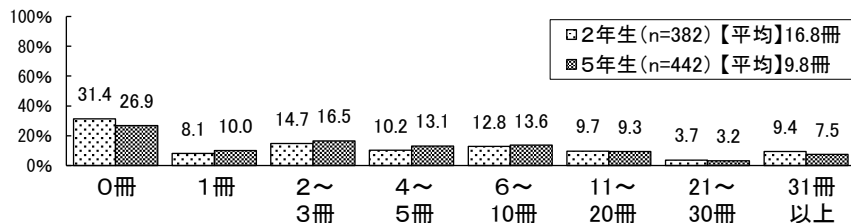
①物語・絵本



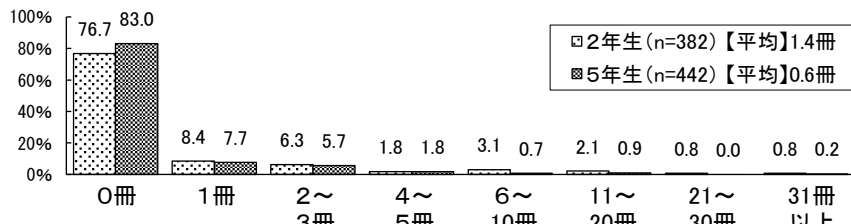
②学習参考書・図鑑



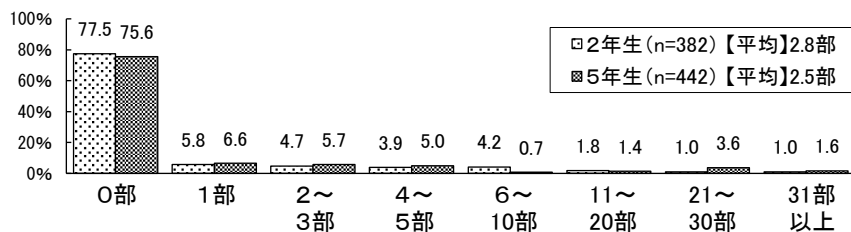
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

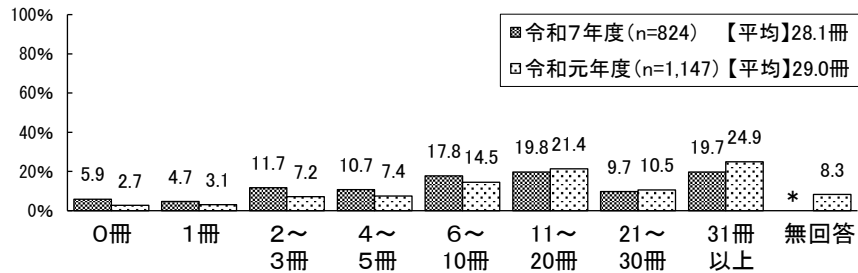


学年別で平均をみると、合計は2年生が37.3冊、5年生が20.1冊と2年生のほうが17.2冊多くなっている。①物語・絵本は2年生（11.2冊）が5年生（5.0冊）より6.2冊多く、②学習参考書・図鑑は2年生（5.2冊）が5年生（2.2冊）より3.0冊多く、③マンガ・コミックは2年生（16.8冊）が5年生（9.8冊）より7.0冊多くなっている。また、合計で「0冊」は2年生が6.5%、5年生が5.4%となっている。

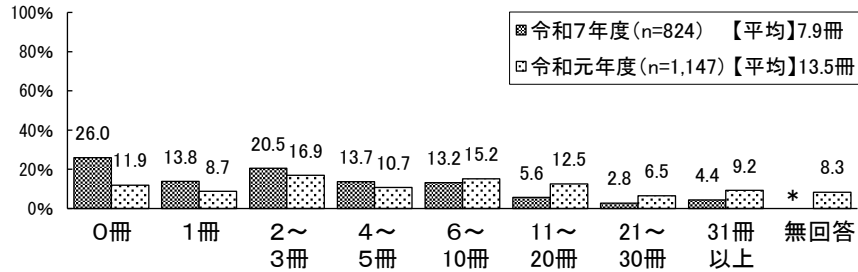
《 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】 + 【電子書籍】計－経年比較 》

【紙の本】 + 【電子書籍】計 ※令和元年度は「新聞」は聴取していない。

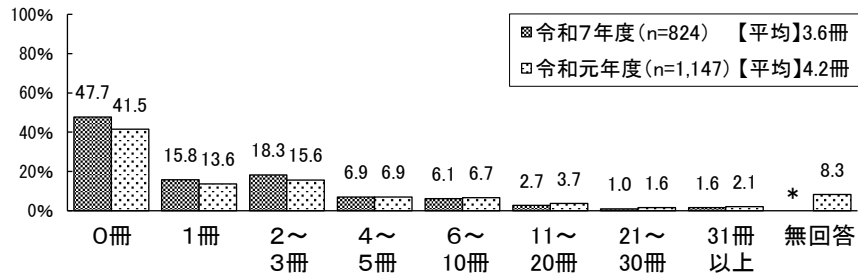
<合計>



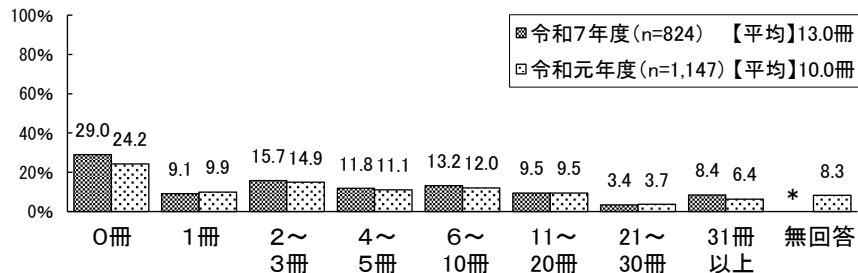
①物語・絵本



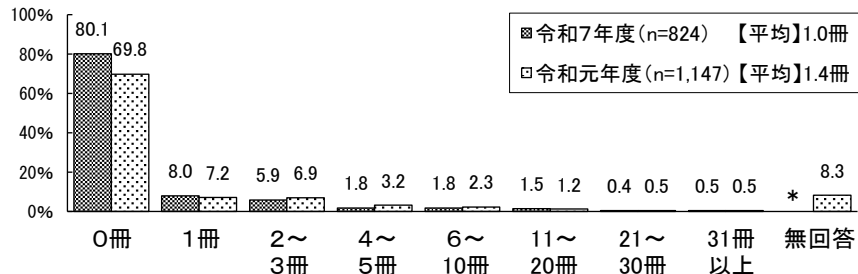
②学習参考書・図鑑



③マンガ・コミック



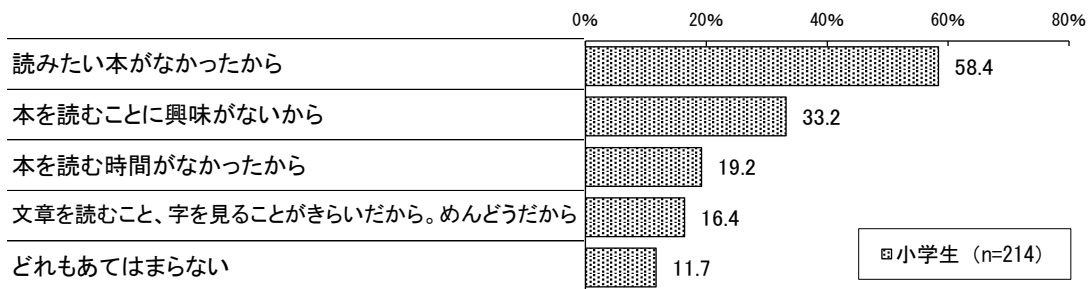
④雑誌



前回調査（令和元年度）と比較すると、合計の平均は0.9冊減少している。今回調査では③マンガ・コミックが前回調査より3.0冊増加しているが、そのほかの分野は減少しており、①物語・絵本は前回調査より5.6冊減少している。また、合計「0冊」は前回調査より3.2ポイント増加している。

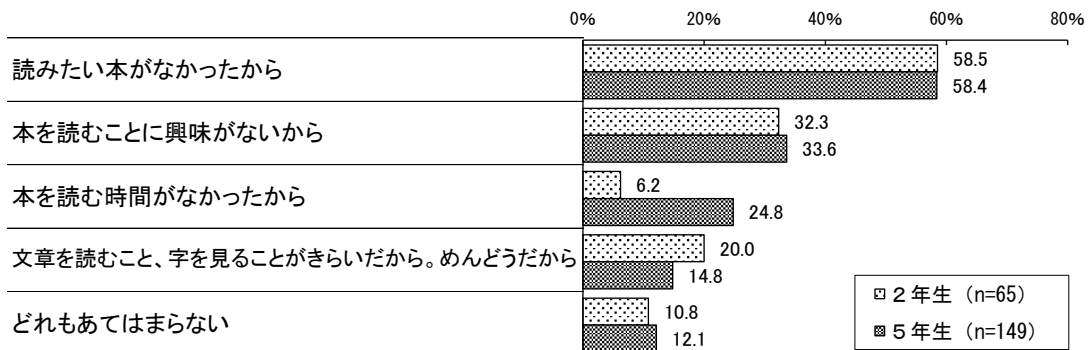
(6) 本（「物語・絵本」）を読まない理由

問7 問6で「1. 物語・絵本」を0冊と答えた方は、読まない理由を教えてください。
 （あてはまるものをすべて選んでください）



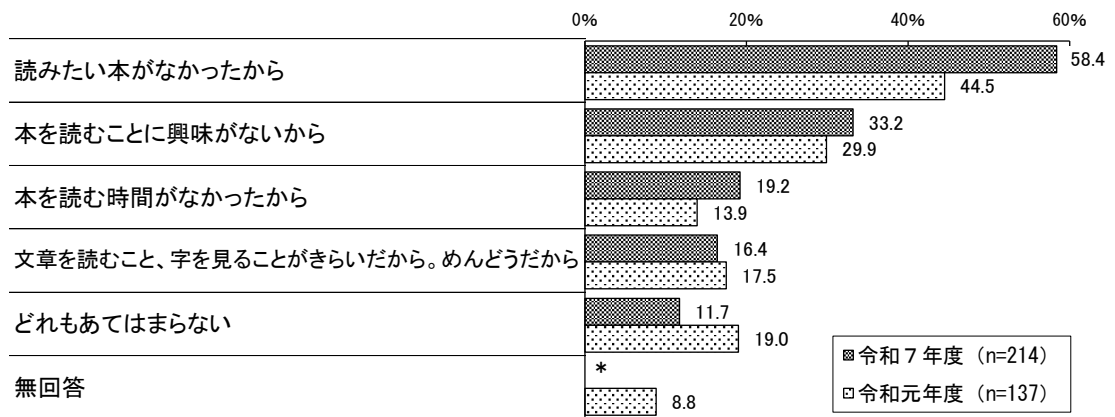
物語・絵本を読まない児童に理由をたずねたところ、「読みたい本がなかったから」（58.4%）が6割近くと最も多く、次いで「本を読むことに興味がないから」（33.2%）、「本を読む時間がなかったから」（19.2%）の順となっている。

《 本（「物語・絵本」）を読まない理由—学年別 》



学年別でみると、5年生は2年生より「本を読む時間がなかったから」が18.6ポイント多くなっている。一方、2年生は5年生より「文章を読むこと、字を見ることがきらいだから。めんどうだから」が5.2ポイント多くなっている。

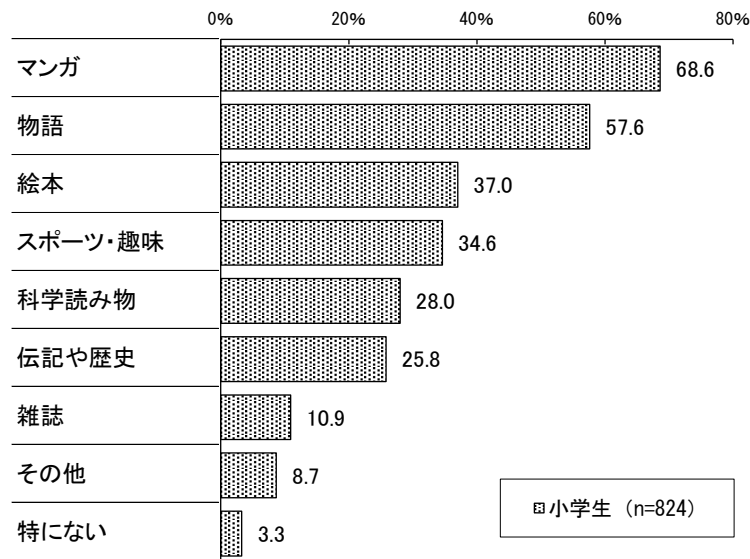
《 本（「物語・絵本」）を読まない理由—経年比較》



前回調査（令和元年度）と比較すると、「読みたい本がなかったから」が13.9ポイント、「本を読む時間がなかったから」が5.3ポイント増加している。一方、「どれもあてはまらない」が7.3ポイント減少している。

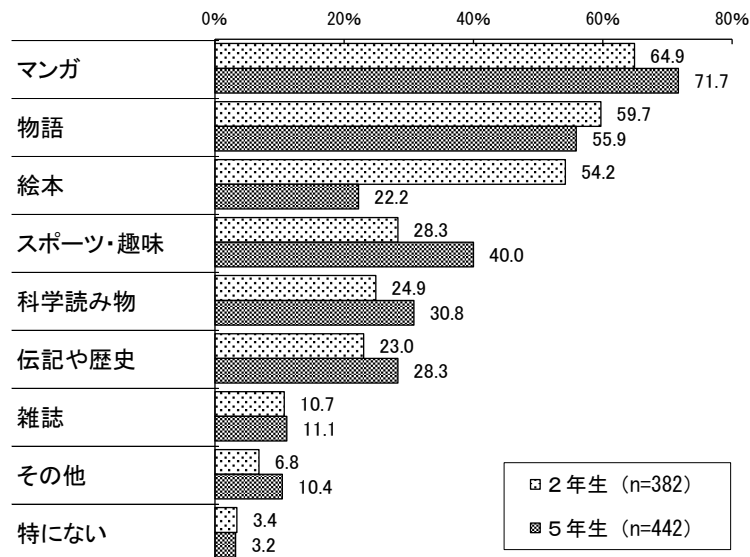
(7) 好きな本の分野・ジャンル

問8 あなたは、どのような内容の本が好きですか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



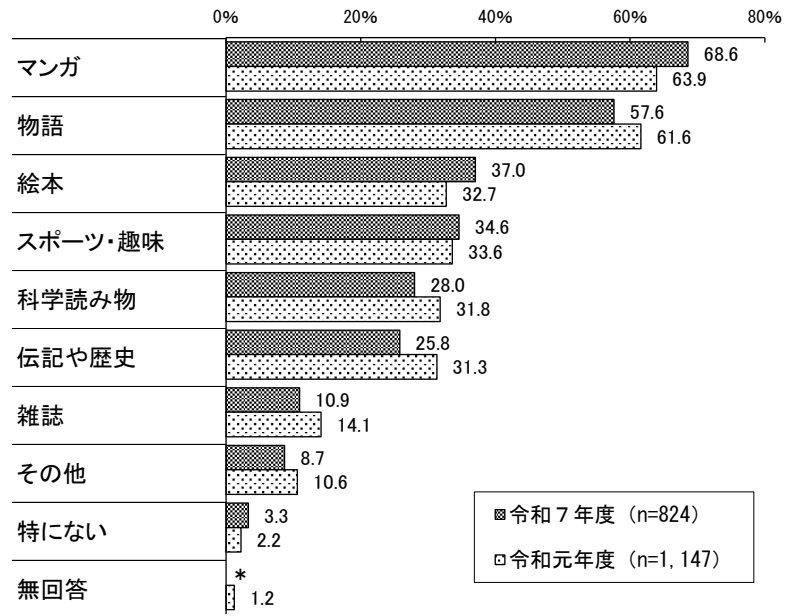
好きな本の分野・ジャンルをたずねたところ、「マンガ」(68.6%)が7割近くと最も多く、次いで「物語」(57.6%)、「絵本」(37.0%)、「スポーツ・趣味」(34.6%)、「科学読み物」(28.0%)、「伝記や歴史」(25.8%)の順となっている。

《好きな本の分野・ジャンルー学年別》



学年別でみると、2年生は5年生より「絵本」が32.0ポイント多く、5年生は2年生より「スポーツ・趣味」が11.7ポイント、「マンガ」が6.8ポイント、「科学読み物」が5.9ポイント、「伝記や歴史」が5.3ポイント多くなっている。

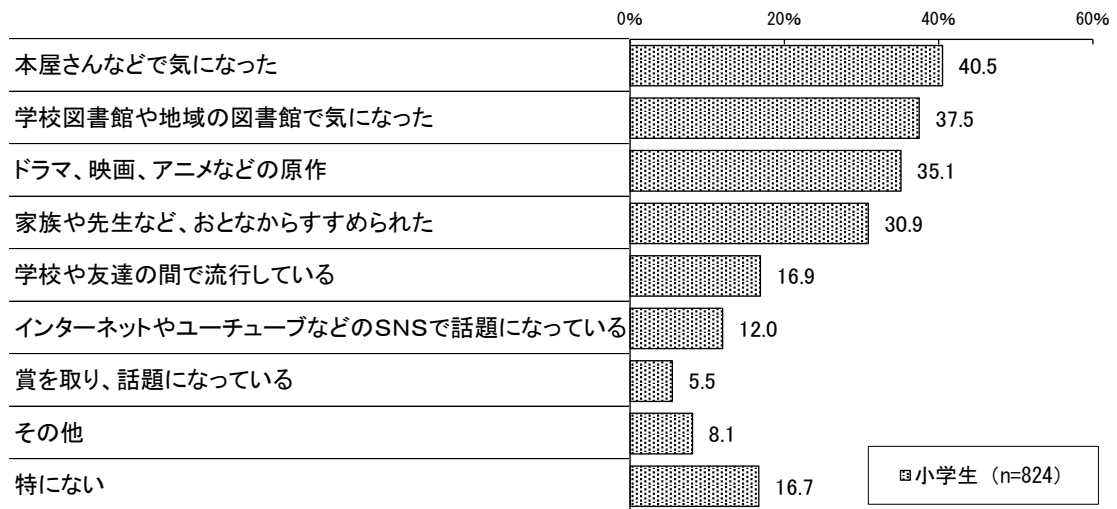
《 好きな本の分野・ジャンルー経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、「マンガ」が4.7ポイント、「絵本」が4.3ポイント増加している。一方、「伝記や歴史」が5.5ポイント、「物語」が4.0ポイント減少している。

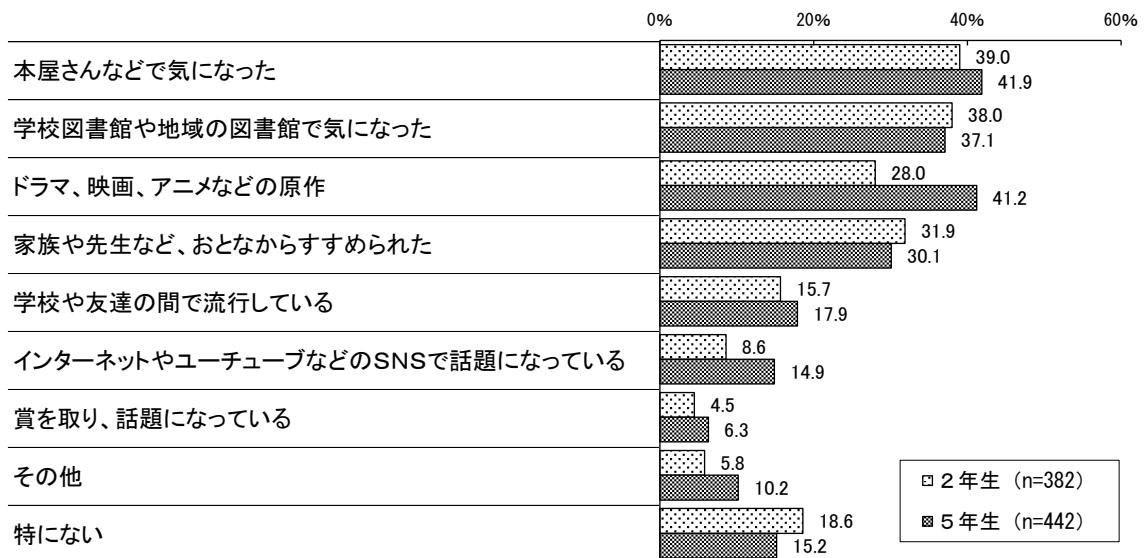
(8) 本を読んでみようと思うきっかけ

問9 あなたが本を読んでみようと思うきっかけは何ですか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



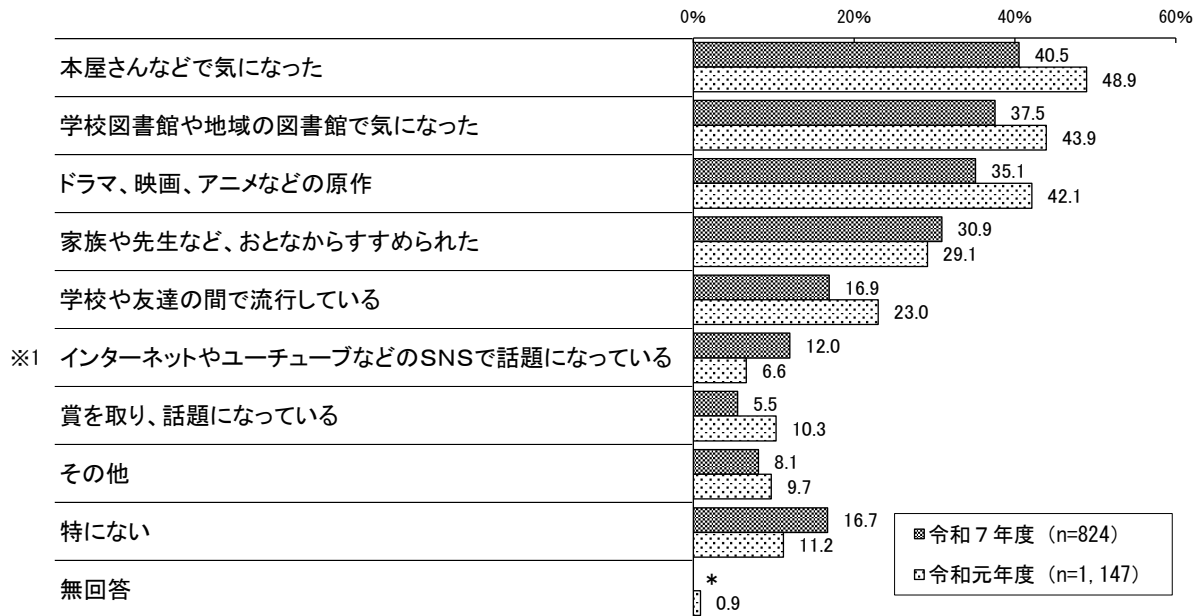
本を読んでみようと思うきっかけをたずねたところ、「本屋さんなどで気になった」(40.5%)が約4割と最も多く、次いで「学校図書館や地域の図書館で気になった」(37.5%)、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(35.1%)と続き、「家族や先生など、おとなからすすめられた」(30.9%)は約3割となっている。

《 本を読んでみようと思うきっかけ—学年別 》



学年別でみると、2年生は多い順に「本屋さんなどで気になった」(39.0%)、「学校図書館や地域の図書館で気になった」(38.0%)、「家族や先生など、おとなからすすめられた」(31.9%)となっている。5年生は多い順に「本屋さんなどで気になった」(41.9%)、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(41.2%)、「学校図書館や地域の図書館で気になった」(37.1%)となっている。

《 本を読んでみようと思うきっかけ—経年比較》

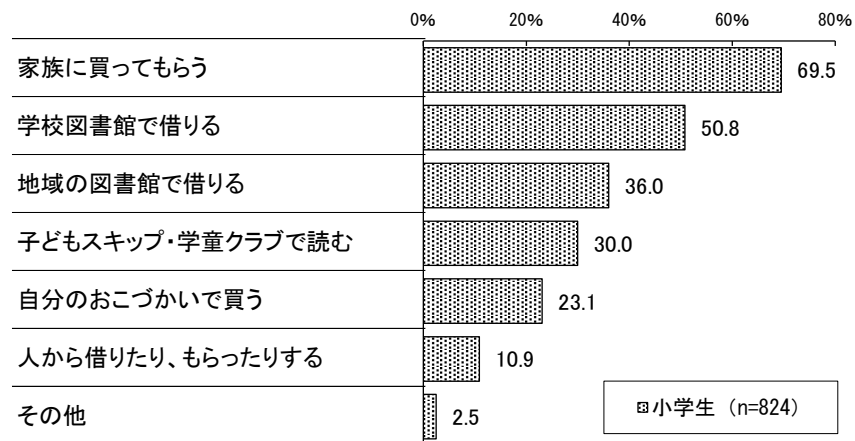


※1: 令和元年度の選択肢は「インターネットやSNS(通話アプリ)で話題になっている」

前回調査（令和元年度）と比較すると、「本屋さんなどで気になった」が8.4ポイント、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」が7.0ポイント、「学校図書館や地域の図書館で気になった」が6.4ポイント、「学校や友達の間で流行している」が6.1ポイント減少している。一方、「特にない」が5.5ポイント、「インターネットやユーチューブなどのSNSで話題になっている」が5.4ポイント増加している。

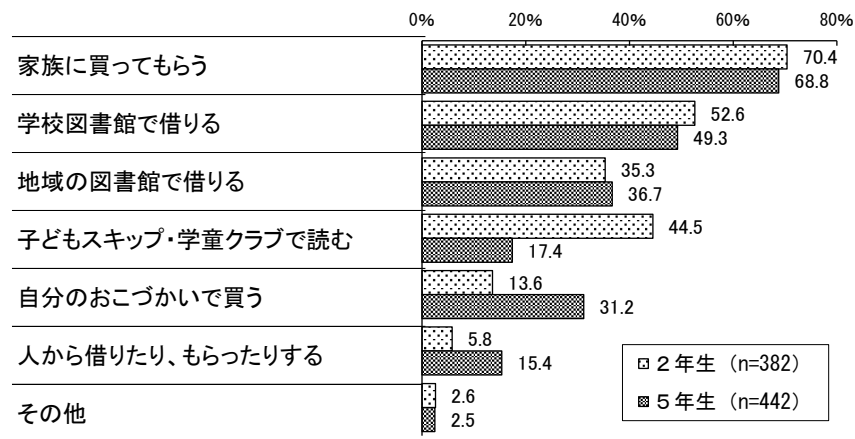
(9) 読みたい本の入手方法

問11 読みたい本があるときは、どうしていますか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



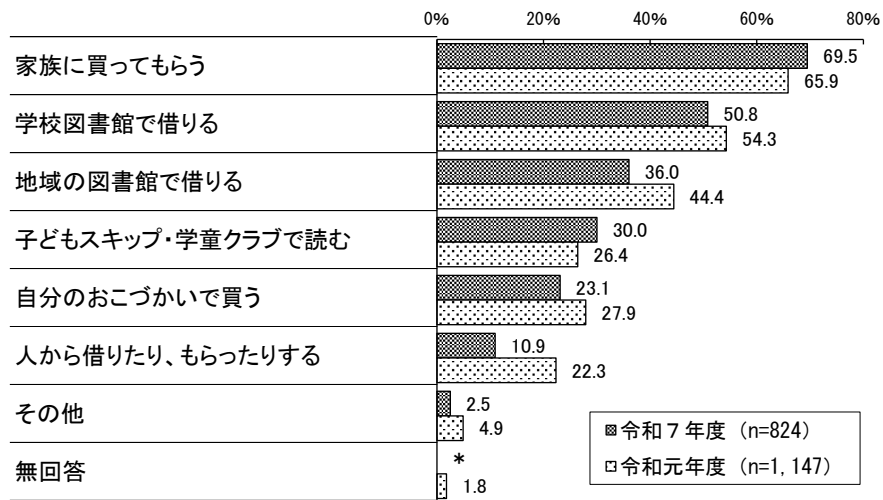
読みたい本の入手方法をたずねたところ、「家族に買ってもらう」(69.5%)が約7割と最も多く、次いで「学校図書館で借りる」(50.8%)、「地域の図書館で借りる」(36.0%)の順となっている。

《 読みたい本の入手方法—学年別 》



学年別でみると、2年生は5年生より「子どもスキップ・学童クラブで読む」が27.1ポイント多くなっている。一方、5年生は2年生より「自分のおこづかいで買う」が17.6ポイント、「人から借りたり、もらったりする」が9.6ポイント多くなっている。

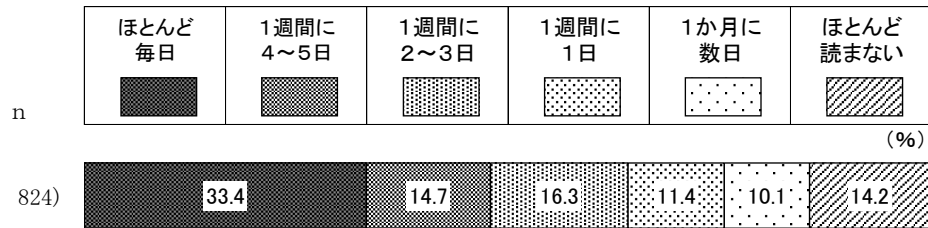
《 読みたい本の入手方法—経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、「人から借りたり、もらったりする」が11.4ポイント、「地域の図書館で借りる」が8.4ポイント、「自分のおこづかいで買う」が4.8ポイント減少している。

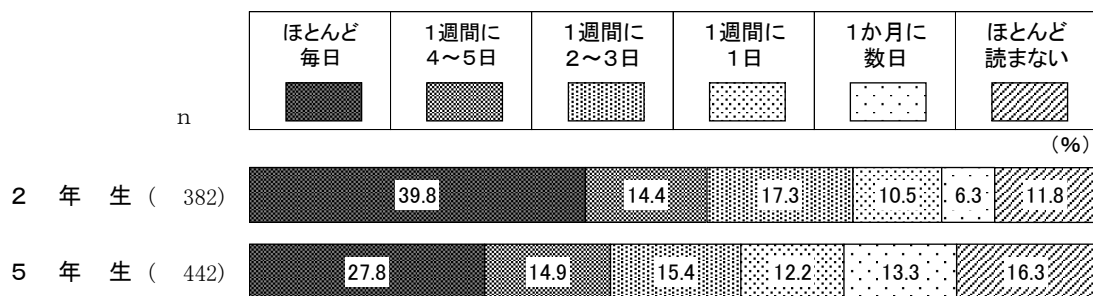
(10) 読書頻度

問12 あなたは、どのくらい本を読みますか。
電子書せき（スマートフォンやタブレットの本）もふくみます。
（あてはまるものを1つ選んでください）



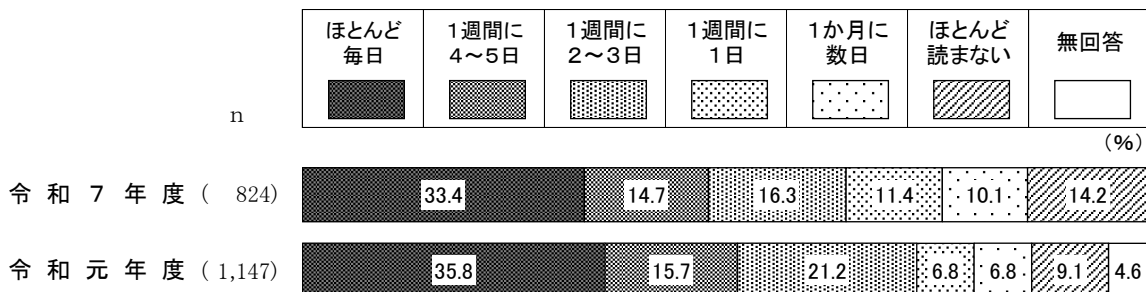
読書の頻度をたずねたところ、「ほとんど毎日」（33.4%）が3割台前半と最も多く、次いで「1週間に2～3日」（16.3%）、「1週間に4～5日」（14.7%）の順となっている。

《 読書頻度—学年別 》



学年別でみると、「ほとんど毎日」は2年生（39.8%）が5年生（27.8%）より12.0ポイント多くなっている。「1か月に数日」は5年生（13.3%）が2年生（6.3%）より7.0ポイント多くなっている。

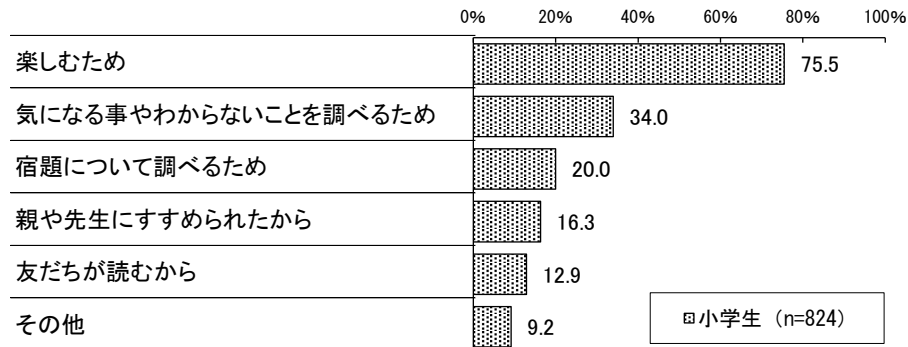
《 読書頻度—経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、「ほとんど毎日」が2.4ポイント、「1週間に2～3日」が4.9ポイント減少している。一方、「1週間に1日」が4.6ポイント、「1か月に数日」が3.3ポイント、「ほとんど読まない」が5.1ポイント増加している。

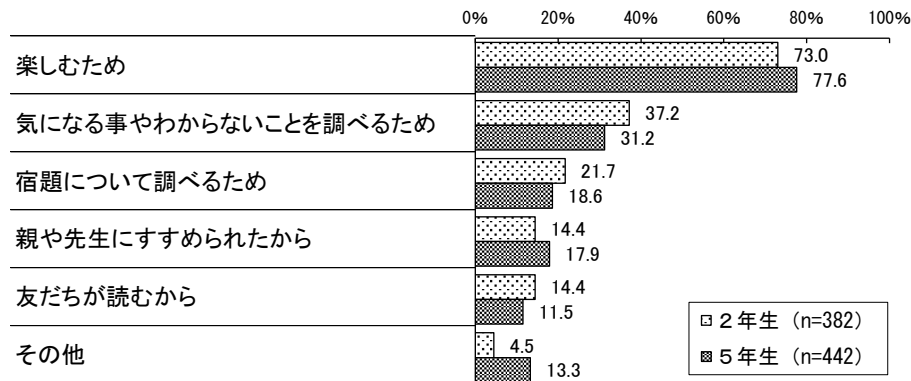
(11) 読書の理由

問14 あなたが本を読むのはなぜですか。
電子書せき（スマートフォンやタブレットの本）もふくみます。
（あてはまるものをすべて選んでください）



本を読む理由をたずねたところ、「楽しむため」（75.5%）が7割台半ばと最も多く、次いで「気になる事やわからないことを調べるため」（34.0%）、「宿題について調べるため」（20.0%）の順となっている。

《 読書の理由—学年別 》



学年別でみると、2年生は5年生より「気になる事やわからないことを調べるため」が6.0ポイント多くなっている。一方、5年生は2年生より「楽しむため」が4.6ポイント多くなっている。

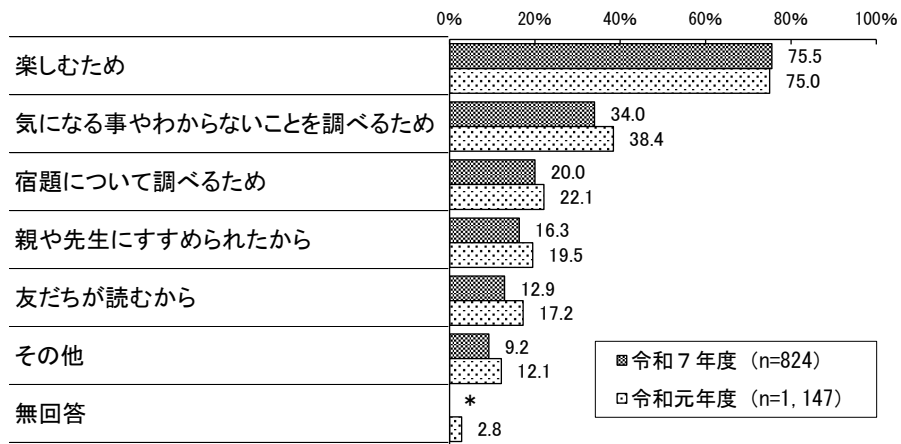
《 参考：読書の理由—東京都の調査結果との比較 》

【5年生】（複数回答）		東京都	豊島区
	楽しむため	70.6%	77.6%
※1	興味・関心、知識を高めるため	51.7%	31.2%
※2	課題について調べるため	20.5%	18.6%
	親や先生に勧められたから	15.6%	17.9%
	友達が読むから	10.0%	11.5%

※1: 豊島区調査の選択肢は「気になる事やわからないことを調べるため」
※2: 豊島区調査の選択肢は「宿題について調べるため」

5年生について東京都の調査結果と比較すると（東京都は3年生以下は非調査）、東京都、豊島区ともに「楽しむため」が最も多く、次いで「興味・関心、知識を高めるため」（豊島区は「気になる事やわからないことを調べるため」）、「課題について調べるため」（豊島区は「宿題について調べるため」）の順となっている。

《 読書の理由—経年比較 》

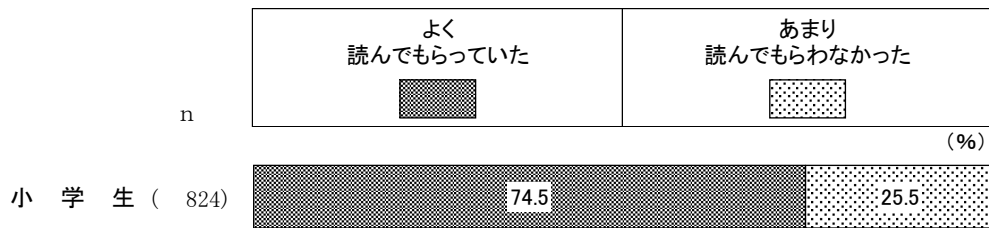


前回調査（令和元年度）と比較すると、「気になる事やわからないことを調べるため」が4.4ポイント、「友だちが読むから」が4.3ポイント減少している。

3 読書の環境

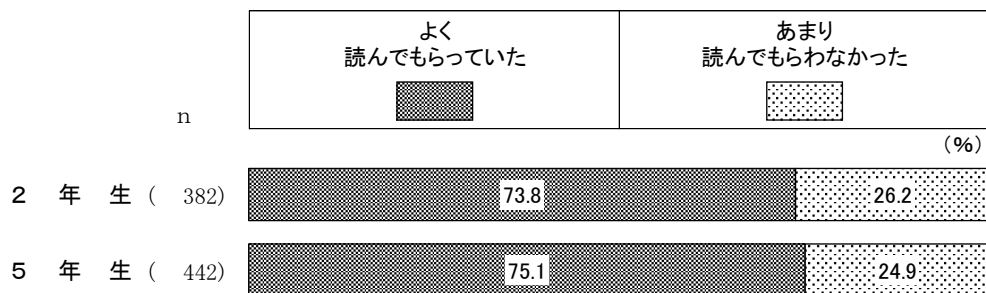
(1) 小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験

問10 あなたは、小学校入学前におとなに本を読んでもらいましたか。
(あてはまるものを1つ選んでください)



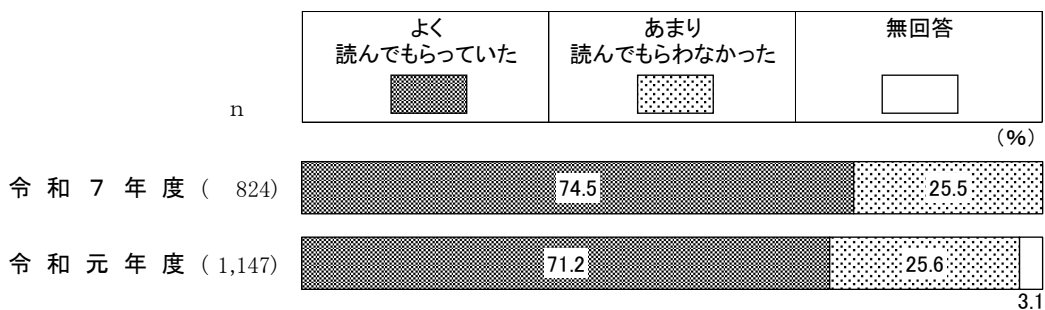
小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験をたずねたところ、「よく読んでもらっていた」(74.5%)が7割台半ばとなっている。一方、「あまり読んでもらわなかった」(25.5%)が2割台半ばとなっている。

《 小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験—学年別 》



学年別で見ると、大きな差はみられない。

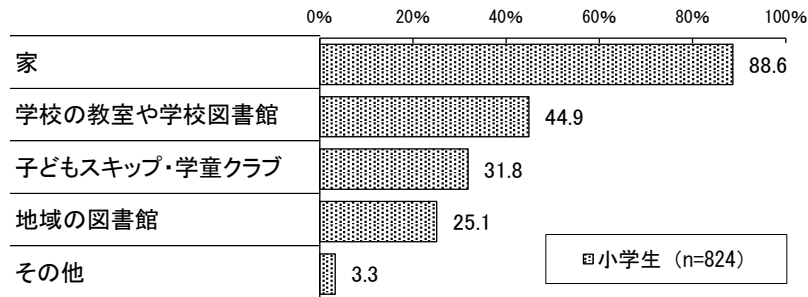
《 小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験—経年比較 》



前回調査(令和元年度)と比較すると、「よく読んでもらっていた」が3.3ポイント増加している。

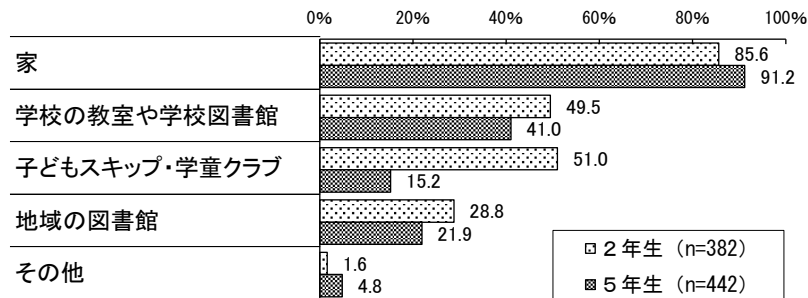
(2) 読書をする場所

問13 あなたは、どこで本を読みますか。
電子書せき（スマートフォンやタブレットの本）もふくみます。
（あてはまるものをすべて選んでください）



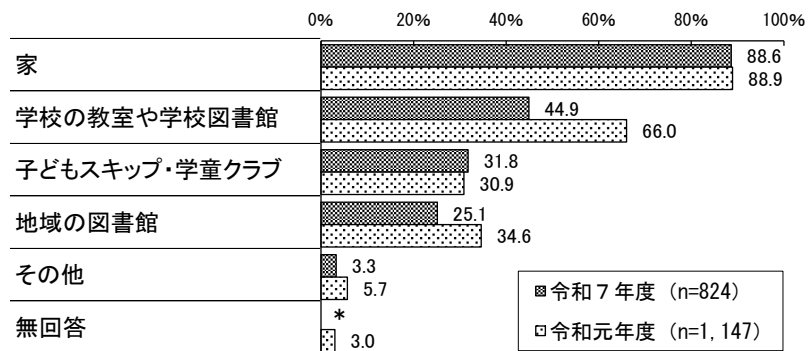
読書をする場所をたずねたところ、「家」（88.6%）が9割近くと最も多く、次いで「学校の教室や学校図書館」（44.9%）、「子どもスキップ・学童クラブ」（31.8%）の順となっている。

《 読書をする場所—学年別 》



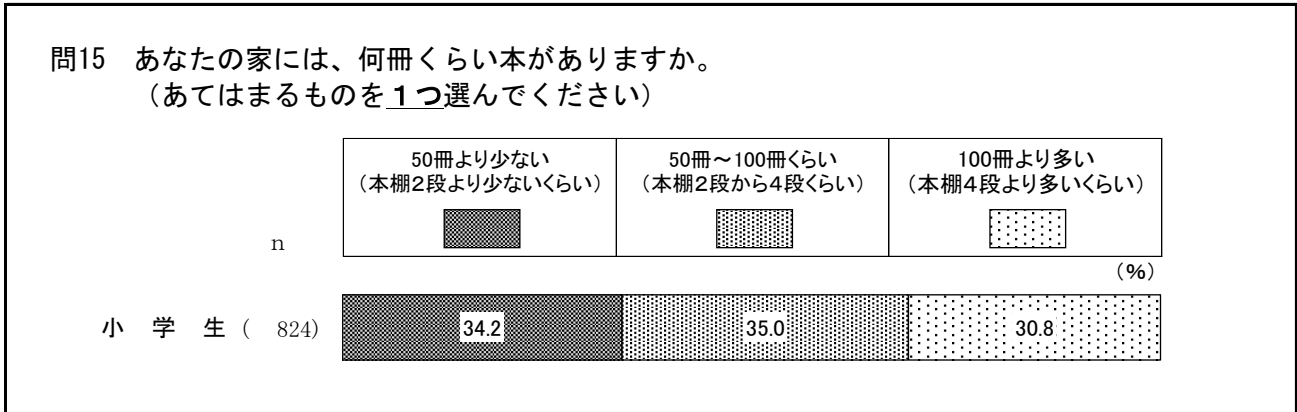
学年別でみると、2年生は5年生より「子どもスキップ・学童クラブ」が35.8ポイント、「学校の教室や学校図書館」が8.5ポイント、「地域の図書館」が6.9ポイント多くなっている。一方、5年生は2年生より「家」が5.6ポイント多くなっている。

《 読書をする場所—経年比較 》



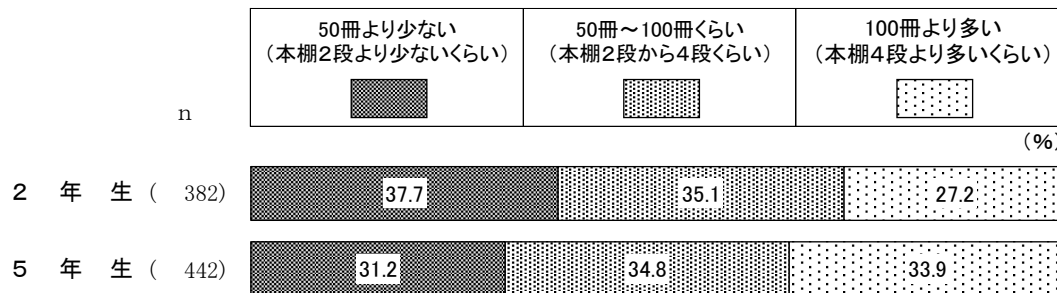
前回調査（令和元年度）と比較すると、「学校の教室や学校図書館」が21.1ポイント、「地域の図書館」が9.5ポイント減少している。

(3) 家庭内の本の冊数



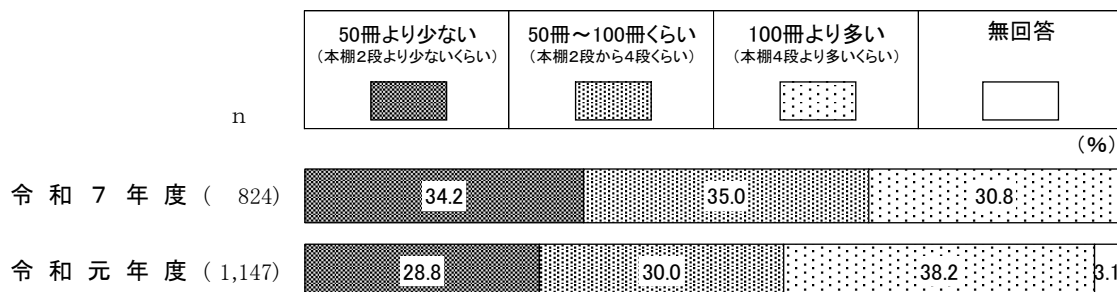
家庭内の本の冊数をたずねたところ、「50冊～100冊くらい（本棚2段から4段くらい）」（35.0%）、「50冊より少ない（本棚2段より少ないくらい）」（34.2%）が3割台半ば、「100冊より多い（本棚4段より多いくらい）」（30.8%）が約3割となっている。

《 家庭内の本の冊数－学年別 》



学年別でみると、「100冊より多い（100冊以上）」は5年生（33.9%）が2年生（27.2%）より6.7ポイント多くなっている。

《 家庭内の本の冊数－経年比較 》

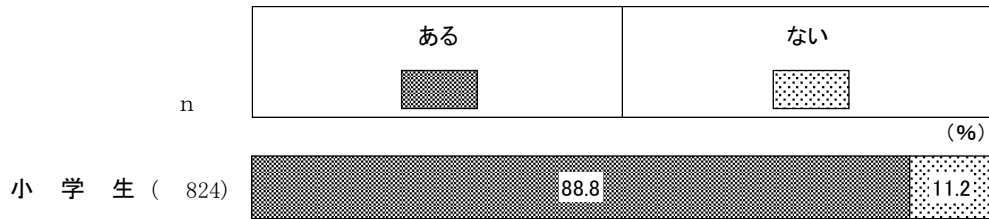


前回調査（令和元年度）と比較すると、「100冊より多い（本棚4段より多いくらい）」が7.4ポイント減少している。

4 地域の図書館について

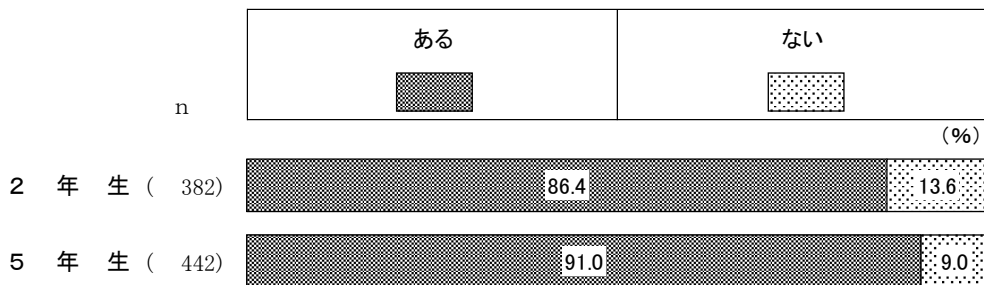
(1) 地域の図書館の利用経験

問16 あなたは地域の図書館へ行ったことがありますか。
(あてはまるものを1つ選んでください)



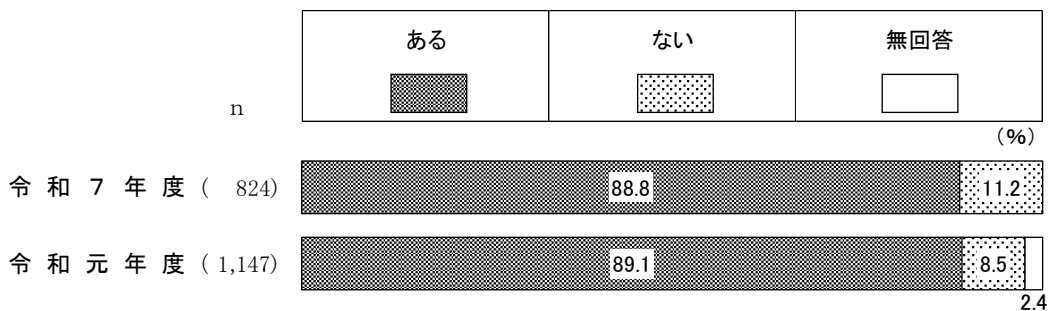
地域の図書館の利用経験をたずねたところ、「ある」(88.8%)が9割近くとなっている。

《 地域の図書館の利用経験—学年別 》



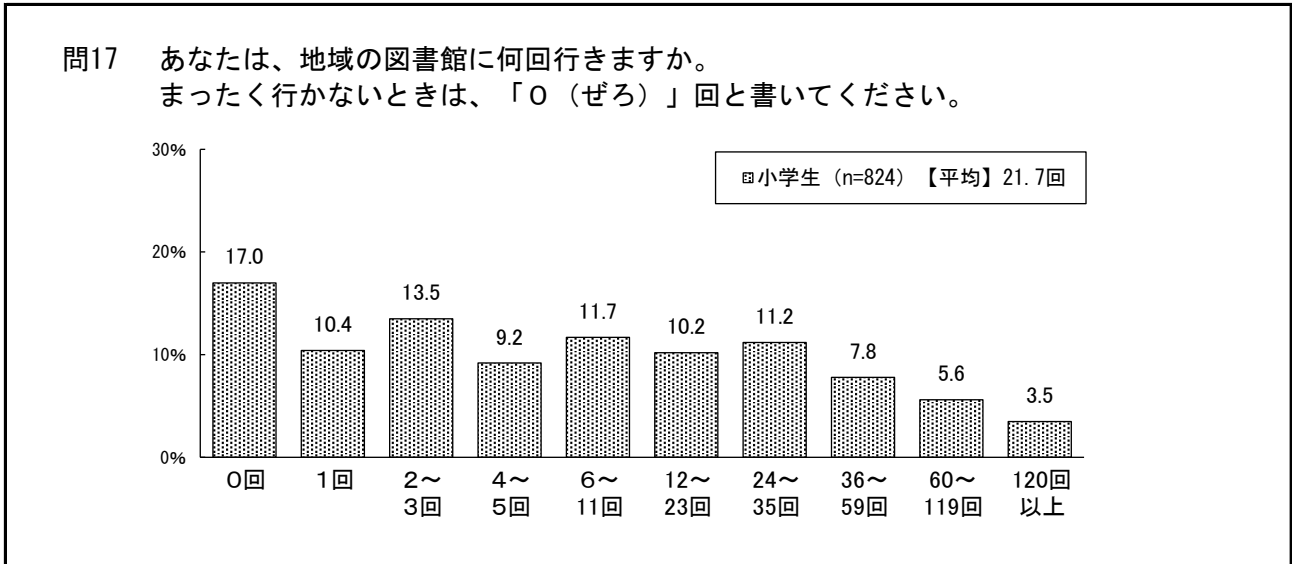
学年別でみると、「ある」は2年生(86.4%)が8割台半ば、5年生(91.0%)が9割台前半といる。

《 地域の図書館の利用経験—経年比較 》



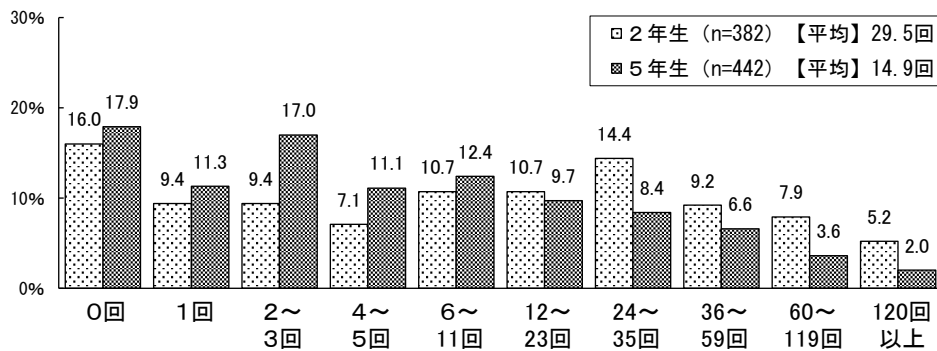
前回調査(令和元年度)と比較すると、大きな変化はみられない。

(2) 地域の図書館の利用回数 (1年間)



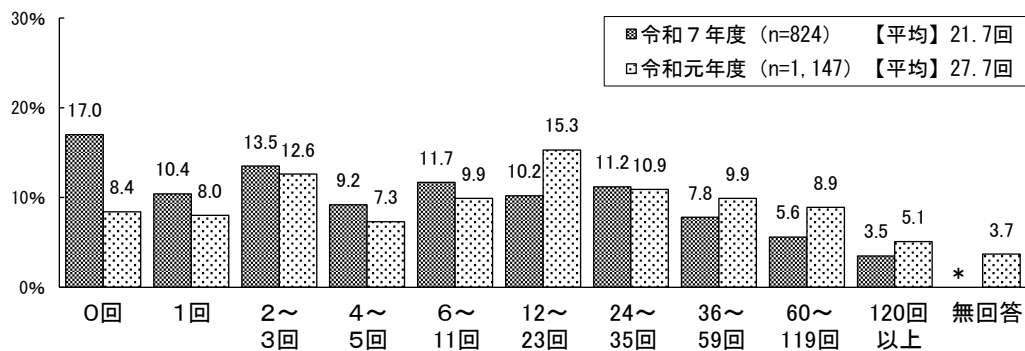
地域の図書館の利用回数をたずねたところ、1年間で「0回」(17.0%)が2割近く、「2~3回」(13.5%)、「6~11回」(11.7%)、「24~35回」(11.2%)が1割台前半となっている。平均は21.7回となっており、1か月あたり2回弱となっている。

《 地域の図書館の利用回数 (1年間) - 学年別 》



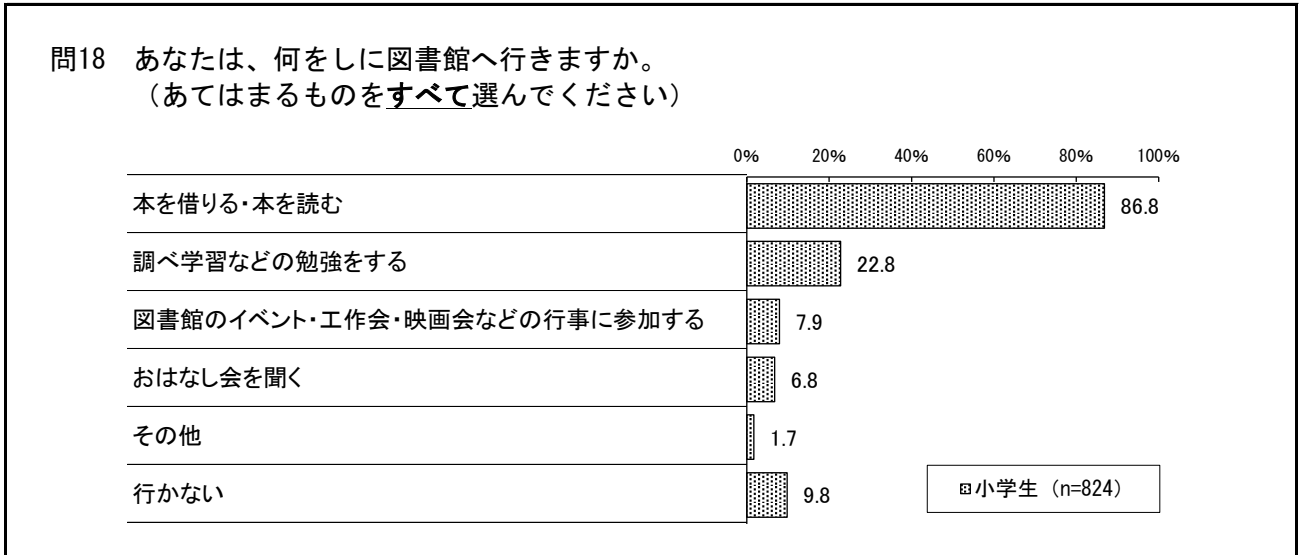
学年別で見ると、平均は2年生が29.5回、5年生が14.9回と2年生のほうが14.6回多くなっている。

《 地域の図書館の利用回数 (1年間) - 経年比較 》



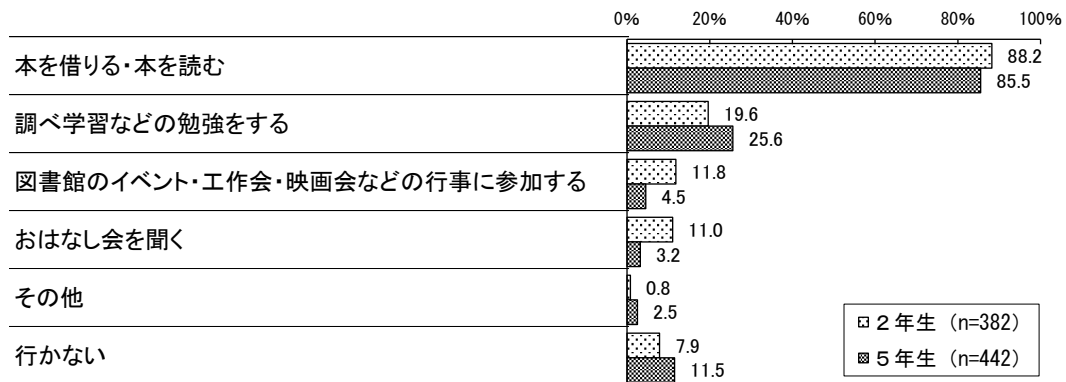
前回調査(令和元年度)と比較すると、「0回」が8.6ポイント増加しており、平均が6.0回減少している。

(3) 地域の図書館の利用目的



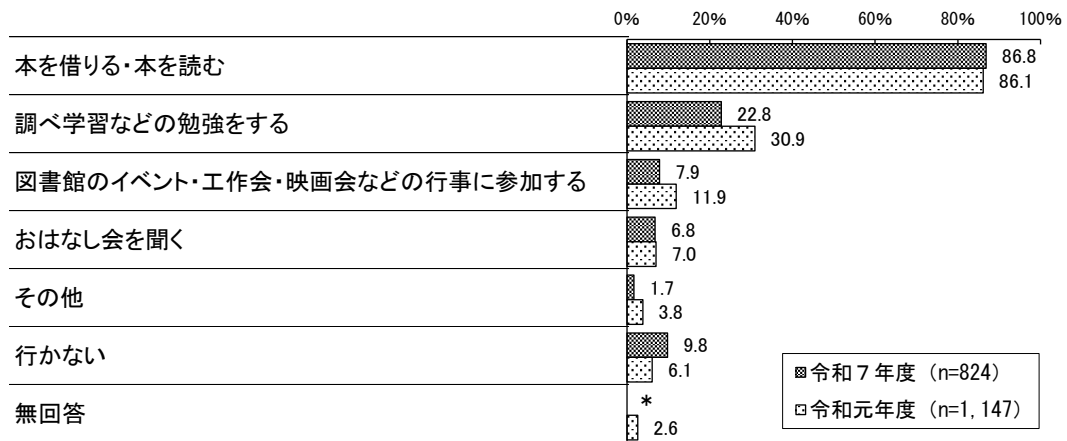
地域の図書館の利用目的をたずねたところ、「本を借りる・本を読む」(86.8%)が8割台半ばと最も多く、次いで「調べ学習などの勉強をする」(22.8%)、「図書館のイベント・工作会・映画会などの行事に参加する」(7.9%)の順となっている。

《 地域の図書館の利用目的—学年別 》



学年別で見ると、2年生は5年生より「おはなし会を聞く」が7.8ポイント、「図書館のイベント・工作会・映画会などの行事に参加する」が7.3ポイント多くなっている。一方、5年生は2年生より「調べ学習などの勉強をする」が6.0ポイント多くなっている。

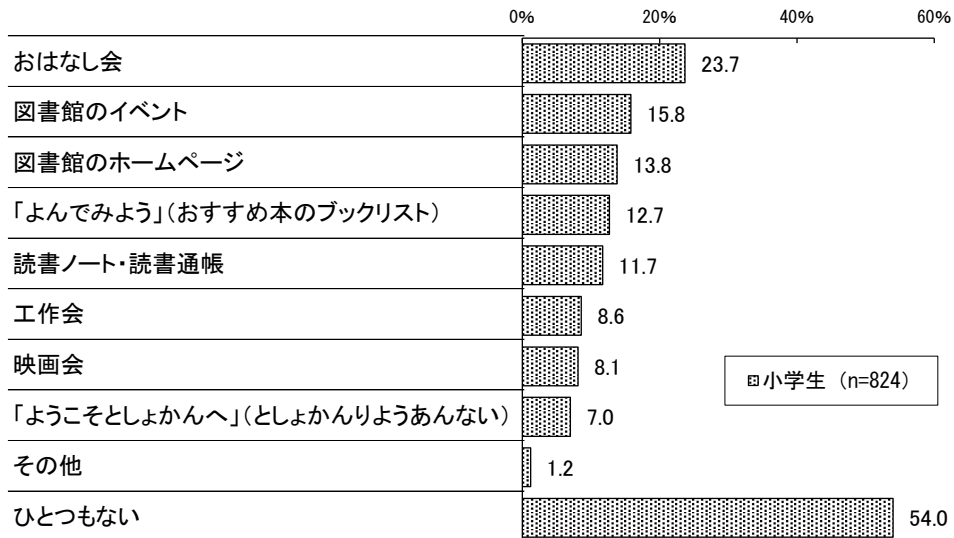
《 地域の図書館の利用目的—経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、「調べ学習などの勉強をする」が8.1ポイント、「図書館のイベント・工作会・映画会などの行事に参加する」が4.0ポイント減少している。

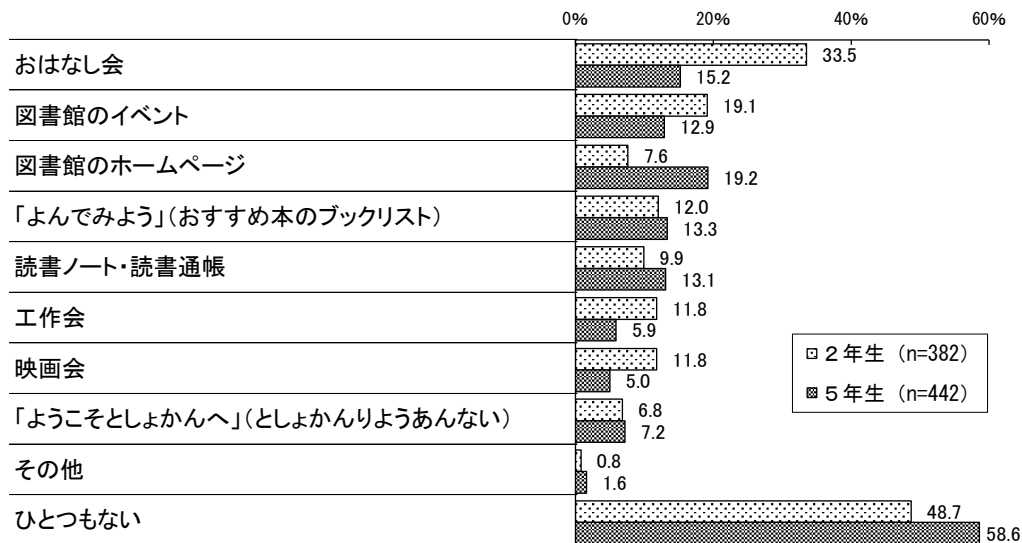
(4) 地域の図書館の参加経験行事・認知行事

問19 図書館の行事で、参加したことがあるものや、図書館について知っているものはありますか。
 (あてはまるものをすべて選んでください)



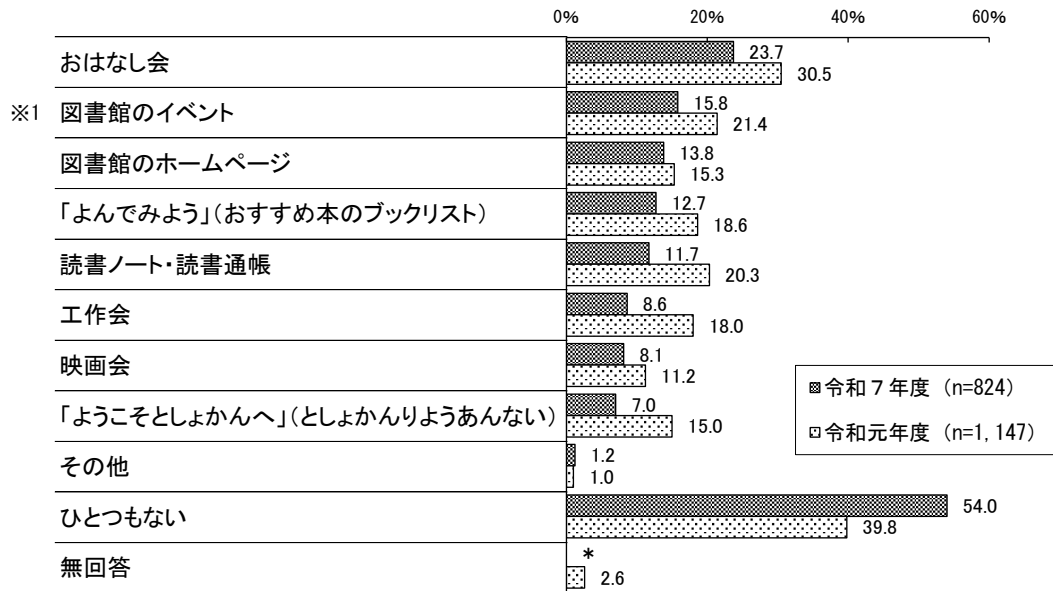
地域の図書館の参加経験行事・認知行事をたずねたところ、「おはなし会」(23.7%)が2割台前半と最も多く、次いで「図書館のイベント」(15.8%)、「図書館のホームページ」(13.8%)、「「よんでみよう」(おすすめ本のブックリスト)」(12.7%)、「読書ノート・読書通帳」(11.7%)の順となっている。一方、「ひとつもない」(54.0%)が5割台半ばとなっている。

《 地域の図書館の参加経験行事・認知行事—学年別》



学年別でみると、2年生は5年生より「おはなし会」が18.3ポイント、「映画会」が6.8ポイント、「図書館のイベント」が6.2ポイント、「工作会」が5.9ポイント多くなっている。一方、5年生は2年生より「図書館のホームページ」が11.6ポイント、「ひとつもない」が9.9ポイント多くなっている。

《 地域の図書館の参加経験行事・認知行事一経年比較 》

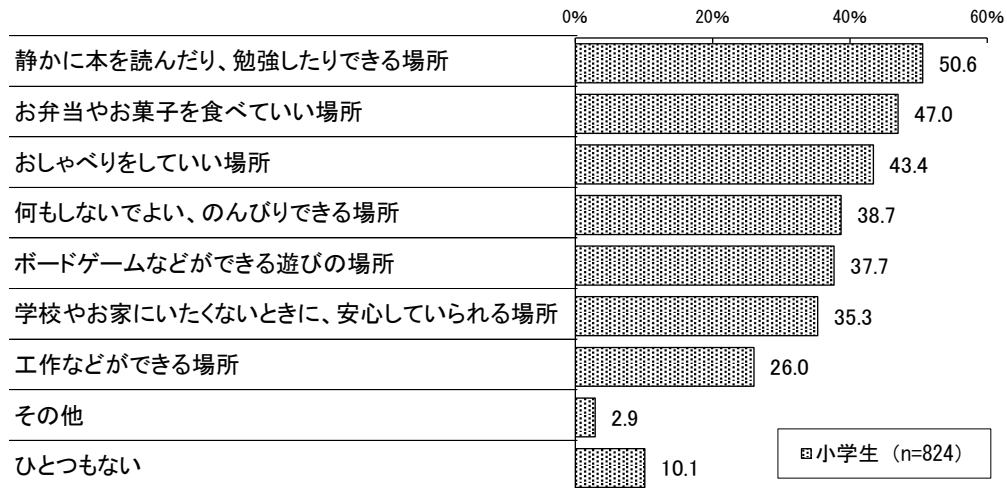


※1:平成26年度は「図書館タンテイ」

前回調査（令和元年度）と比較すると、全般に減少しており、「工作会」が9.4ポイント、「読書ノート・読書通帳」が8.6ポイント、「「ようこそとしょかんへ」（としょかんりょうあんない）」が8.0ポイント、「おはなし会」が6.8ポイント減少している。一方「ひとつもない」が14.2ポイント増加している。

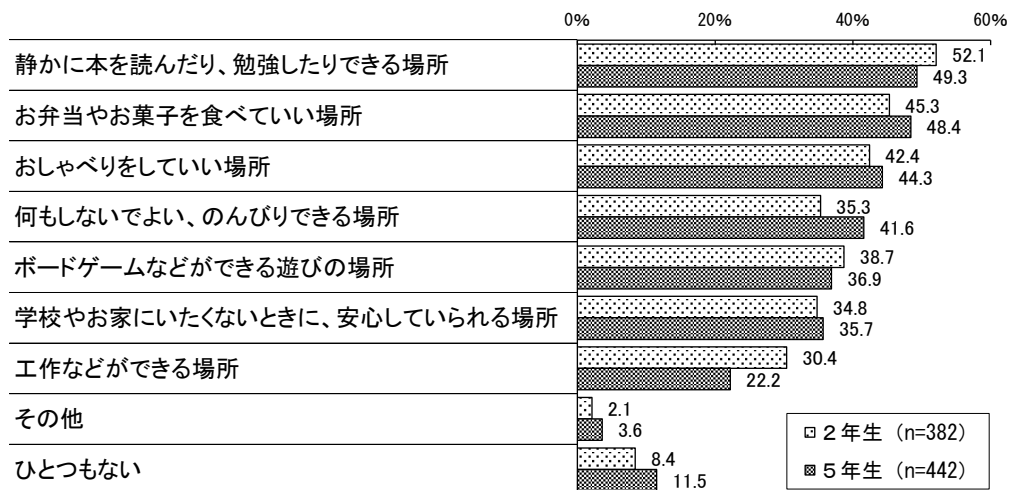
(5) 図書館にあるとよい場所

問20 図書館にこんな場所があったらいいな、と思うものはありますか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



図書館にあるとよい場所をたずねたところ、「静かに本を読んだり、勉強したりできる場所」(50.6%)が約5割と最も多く、次いで「お弁当やお菓子を食べていい場所」(47.0%)、「おしゃべりをしている場所」(43.4%)、「何もしないでよい、のんびりできる場所」(38.7%)の順となっている。

《 図書館にあるとよい場所—学年別 》



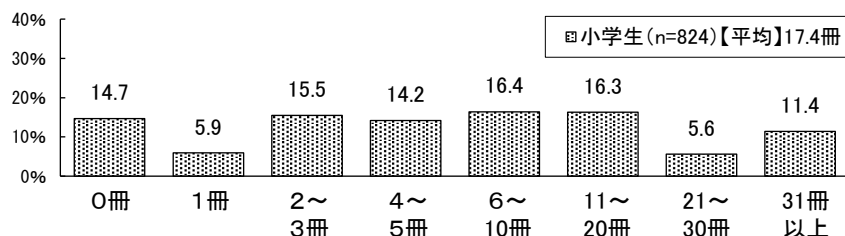
学年別でみると、2年生は5年生より「工作などができる場所」が8.2ポイント多くなっている。一方、5年生は2年生より「何もしないでよい、のんびりできる場所」が6.3ポイント、「お弁当やお菓子を食べていい場所」が3.1ポイント多くなっている。

5 その他について

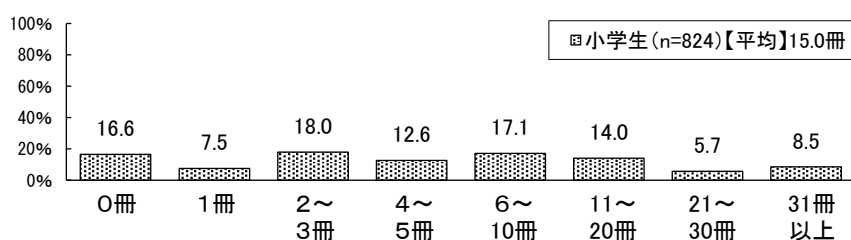
(1) 1ヵ月間平均読書冊数

問21 あなたは、この1か月の間に何冊本を読みましたか。
 ※この質問では、教科書、学習参考書、マンガ、雑誌、図鑑、写真だけの写真集、
 絵だけの絵本や画集は**数えません**。
 ※授業の中で読んだ本は**数えません**。朝読書や昼読書で読んだ本は**数えます**。
 ※まったく読まないものは、「0（ゼロ）」冊と書いてください。

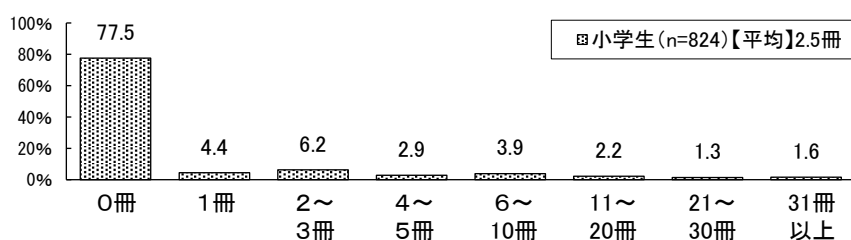
【紙の本】 + 【電子書籍】 計



【紙の本】



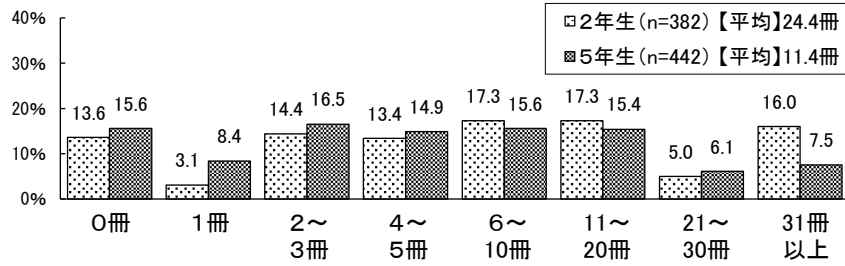
【電子書籍】



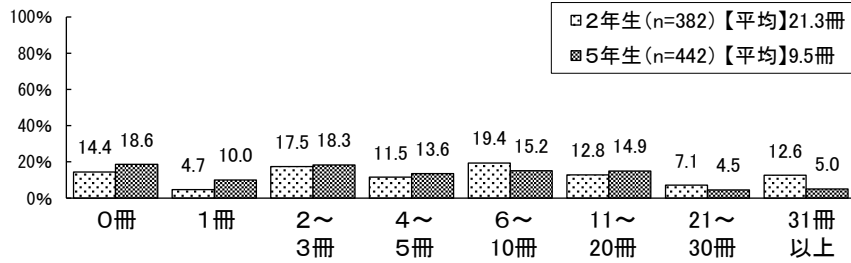
本（教科書、学習参考書、マンガ、雑誌、図鑑、写真だけの写真集、絵だけの絵本や画集を数えない）の1か月の読書冊数の平均は、紙の本と電子書籍計で17.4冊となっており、紙の本が15.0冊、電子書籍が2.5冊となっている。

《 1ヵ月間平均読書冊数—学年別 》

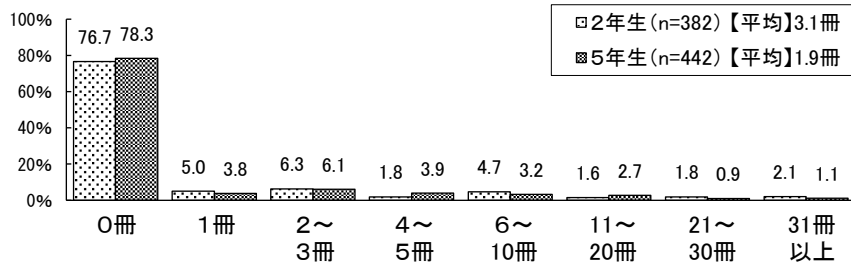
【紙の本】 + 【電子書籍】 計



【紙の本】



【紙の本】



学年別で平均をみると、紙の本と電子書籍計は2年生が24.4冊、5年生が11.4冊と2年生のほうが13.0冊多くなっている。紙の本は2年生（21.3冊）が5年生（9.5冊）より11.8冊多く、電子書籍は2年生（3.1冊）が5年生（1.9冊）より1.2冊多くなっている。

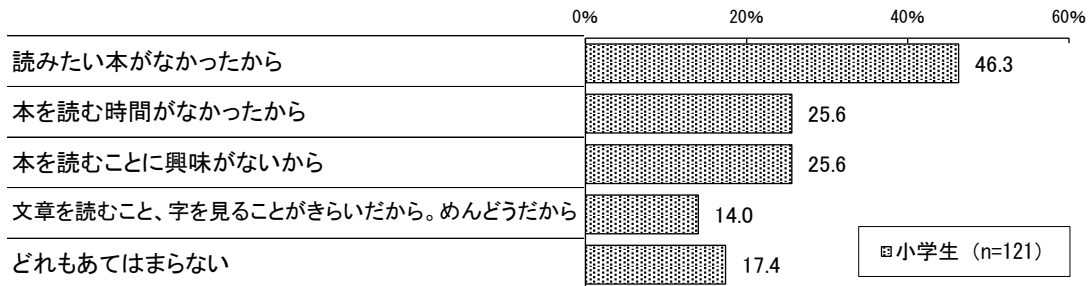
《 参考：『不読率』—東京都の調査結果との比較 》

	東京都	豊島区
2年生	7.4%	13.6%
5年生	7.4%	15.6%

※東京都の不読率は、「この1か月に本を読みましたか」の質問で「全く読んでいない」回答率。
 ※東京都は2年生は調査をしていないため、3年生の結果を掲載。
 ※豊島区の不読率は、「紙の本」+「電子書籍」の合計0冊の回答率。

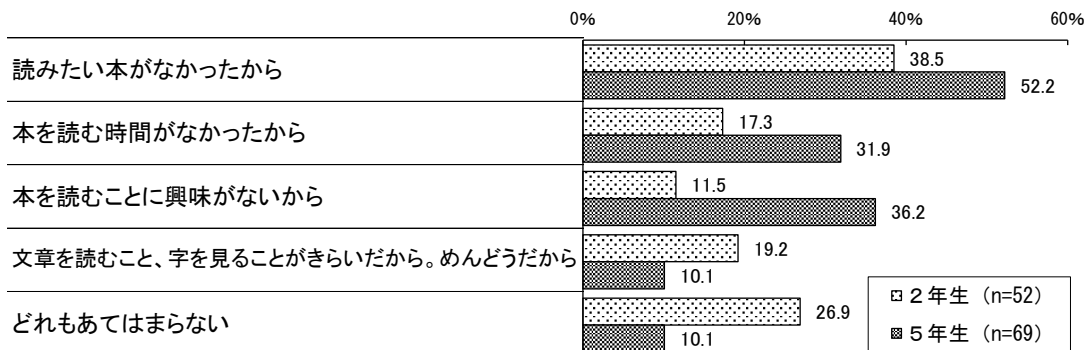
(2) 本を読まなかった理由

問22 問21でまったく読まなかった「0(ゼロ)さつ」と答えた方は、読まなかった理由を教えてください。
(あてはまるものをすべて選んでください)



本を読まなかった児童に理由をたずねたところ、「読みたい本がなかったから」(46.3%)が4割台半ばと最も多く、次いで「本を読む時間がなかったから」、「本を読むことに興味がないから」(ともに25.6%)の順となっている。

《 本を読まなかった理由—学年別 》



学年別でみると、5年生は2年生より「本を読むことに興味がないから」が24.7ポイント、「本を読む時間がなかったから」が14.6ポイント、「読みたい本がなかったから」が13.7ポイント多くなっている。一方、2年生は5年生より「どれにもあてはまらない」が16.8ポイント、「文章を読むこと、字を見ることが嫌いだから。めんどうだから」が9.1ポイント多くなっている。

《 参考：本を読まない理由—東京都の調査結果との比較 》

【2年生】(複数回答)	東京都	豊島区
読みたい本がなかったから	38.2%	38.5%
本を読むことに興味がないから	28.4%	11.5%
本を読む時間がなかったから	26.1%	17.3%
文章を読むこと、字を見ることがきらいだから。めんどうだから	15.1%	19.2%
どれもあてはまらない	17.4%	26.9%

【5年生】(複数回答)	東京都	豊島区
本を読むことに興味がないから	44.6%	36.2%
読みたい本がなかったから	43.6%	52.2%
文章を読むこと、字を見ることがきらいだから。めんどうだから	25.5%	10.1%
本を読む時間がなかったから	22.4%	31.9%
どれもあてはまらない	9.2%	10.1%

※東京都は2年生は調査をしていないため、3年生の結果を掲載。

東京都の調査結果と比較すると、2年生は東京都(東京都は3年生の結果)では「読みたい本がなかったから」、「本を読むことに興味がないから」、「本を読む時間がなかったから」の順となっており、豊島区では「読みたい本がなかったから」、「どれもあてはまらない」、「文章を読むこと、字を見ることがきらいだから。めんどうだから」の順となっている。5年生は東京都では「本を読むことに興味がないから」、「読みたい本がなかったから」、「文章を読むこと、字を見ることがきらいだから。めんどうだから」の順となっており、豊島区では「読みたい本がなかったから」、「本を読むことに興味がないから」、「本を読む時間がなかったから」の順となっている。

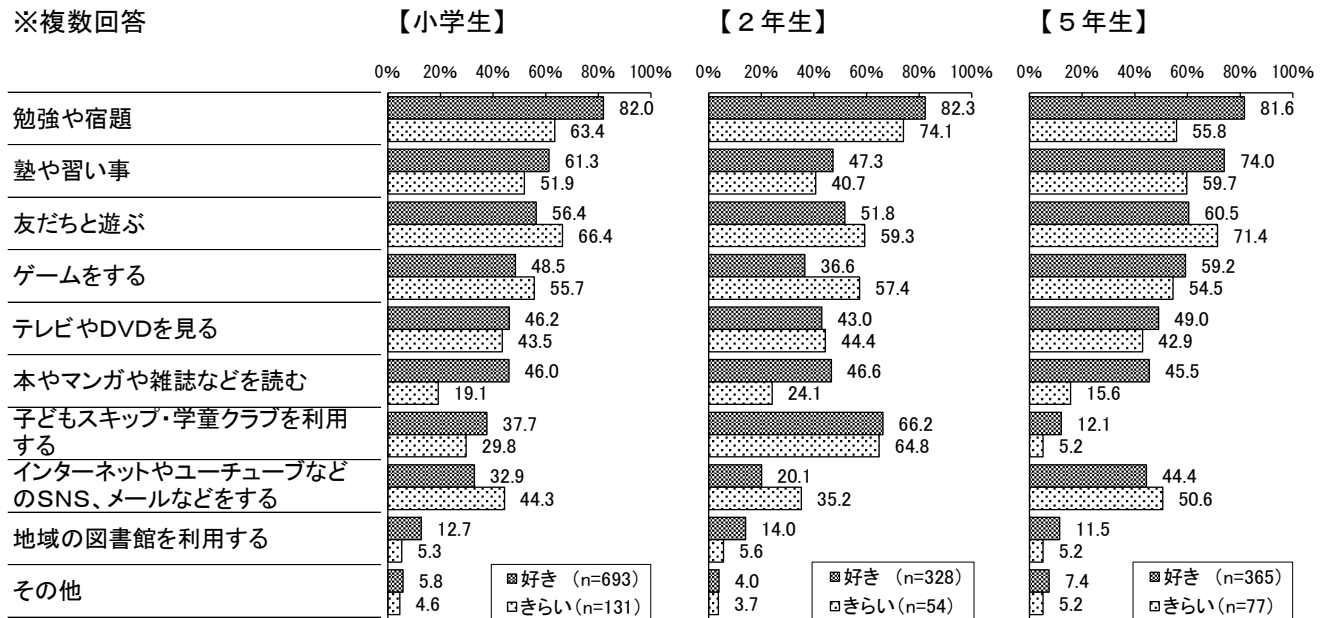
6 相関関係 (クロス集計)

(1) 読書の嗜好別

※「好き」=「好き」+「どちらかといえば好き」の計、「きらい」=「どちらかといえばきらい」+「きらい」の計

問2：学校が終わってからの行動

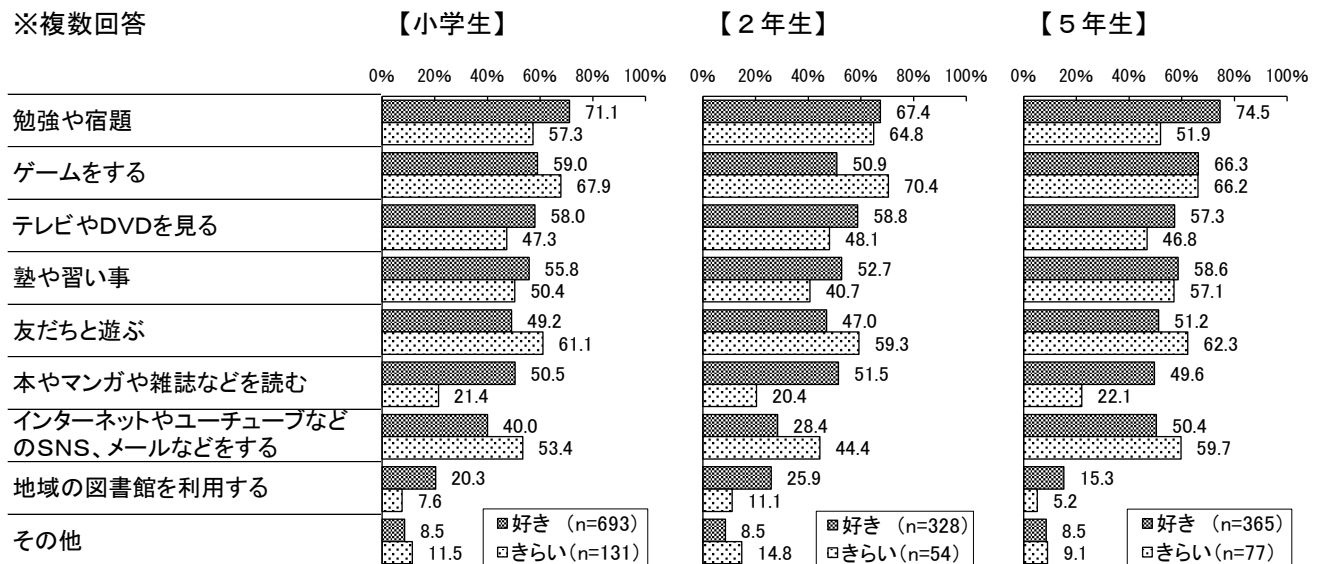
※複数回答



学校が終わってからの行動を読書の嗜好別でみると、読書を好きと回答した児童はきらいと回答した児童より「勉強や宿題」、「塾や習い事」、「本やマンガや雑誌などを読む」、「地域の図書館を利用する」が多くなっている。一方、きらいと回答した児童は好きと回答した児童より「友だちと遊ぶ」、「インターネットやユーチューブなどのSNS、メールなどをする」が多くなっている。

問3：学校がない日の行動

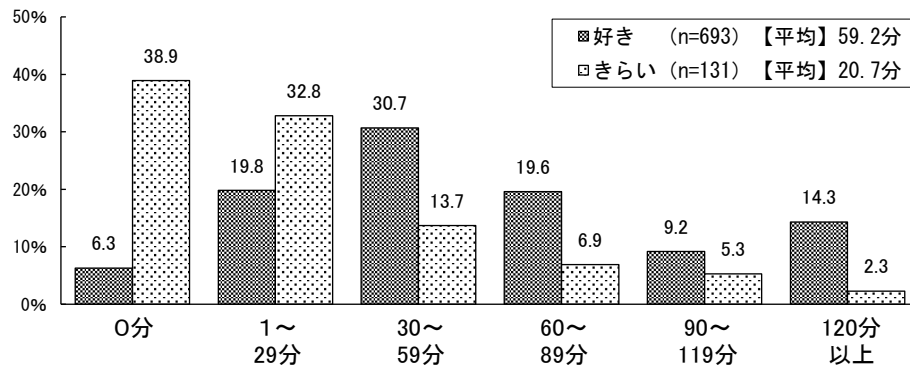
※複数回答



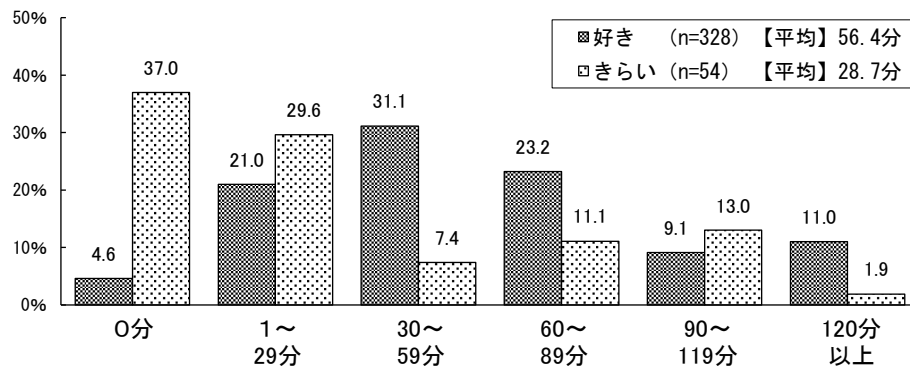
学校がない日の行動を読書の嗜好別でみると、読書を好きと回答した児童はきらいと回答した児童より「勉強や宿題」、「テレビやDVDを見る」、「本やマンガや雑誌などを読む」、「地域の図書館を利用する」が多く、きらいと回答した児童は好きと回答した児童より「友だちと遊ぶ」、「インターネットやユーチューブなどのSNS、メールなどをする」が多くなっている。

問5：1日の読書時間

[小学生]



[2年生]



[5年生]

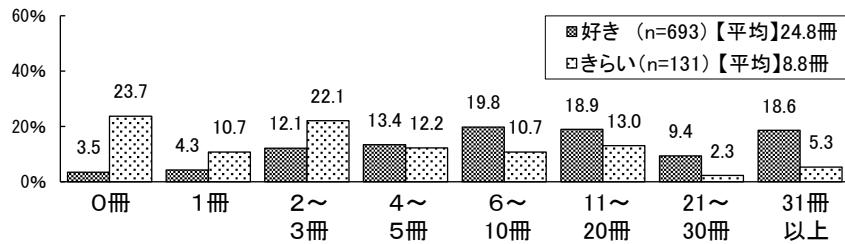


1日の読書時間を読書の嗜好別で見ると、小学生全体で読書がきらいと回答した児童は「0分」(38.9%)が4割近くとなっている。平均時間は好きと回答した児童が59.2分、きらいと回答した児童が20.7分となっている。2年生は読書がきらいと回答した児童は「0分」(37.0%)が4割近くとなっている。平均時間は好きと回答した児童が56.4分、きらいと回答した児童が28.7分となっている。5年生は読書がきらいと回答した児童は「0分」(40.3%)が約4割となっている。平均時間は好きと回答した児童が61.8分、きらいと回答した児童が15.0分となっている。

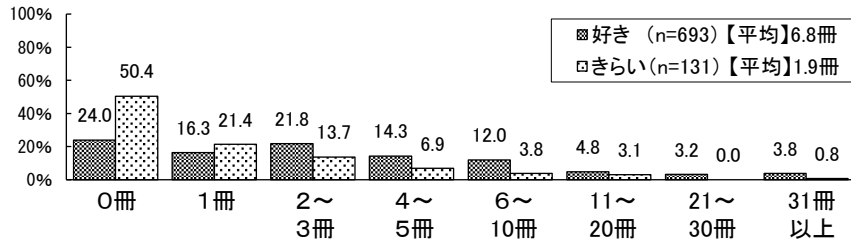
問6：1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】

【紙の本】

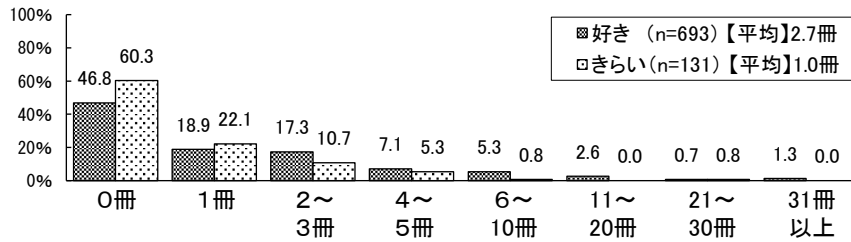
<合計>



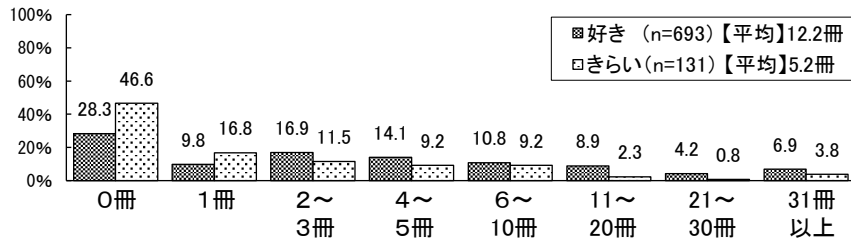
①物語・絵本



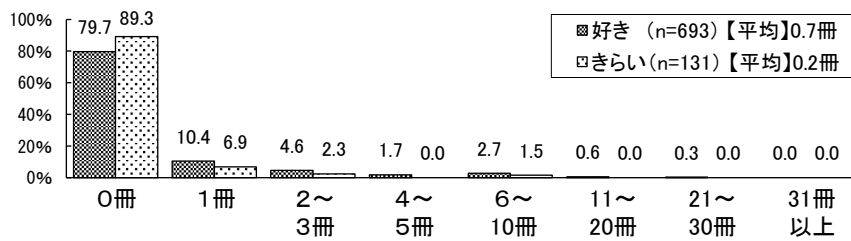
②学習参考書・図鑑



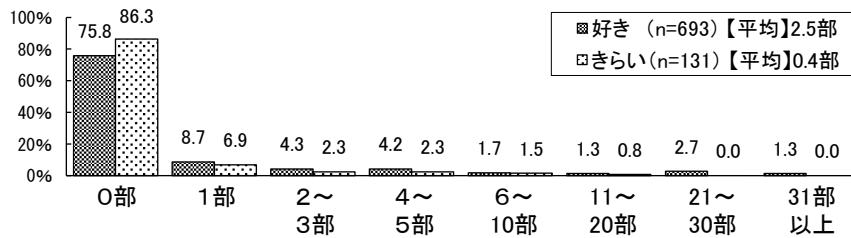
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

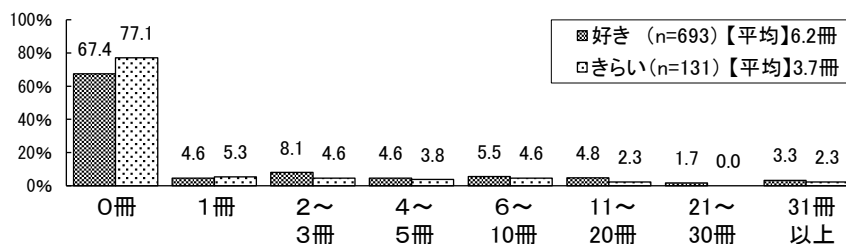


紙の本の1ヵ月間平均読書冊数を読書の嗜好別でみると、合計は読書が好きと回答した児童(24.8冊)が、きらいと回答した児童(8.8冊)より16.0冊多くなっている。①物語・絵本は読書が好きと回答した児童(6.8冊)がきらいと回答した児童(1.9冊)より4.9冊多く、②学習参考書・図鑑は読書が好きと回答した児童(2.7冊)がきらいと回答した児童(1.0冊)より1.7冊多く、③マンガ・コミックは読書が好きと回答した児童(12.2冊)がきらいと回答した児童(5.2冊)より7.0冊多くなっている。また、合計「0冊」と回答した児童を読書の嗜好別でみると、好き(3.5%)、きらい(23.7%)で、20.2ポイント差がある。

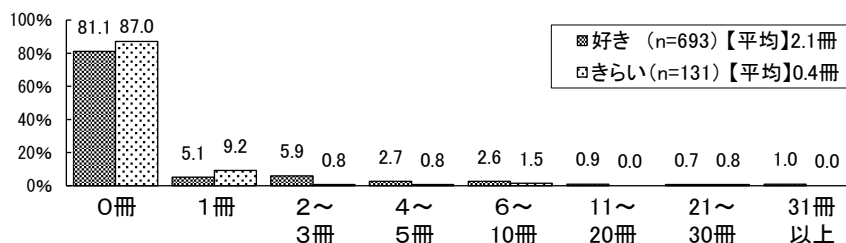
問6：1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】

【電子書籍】

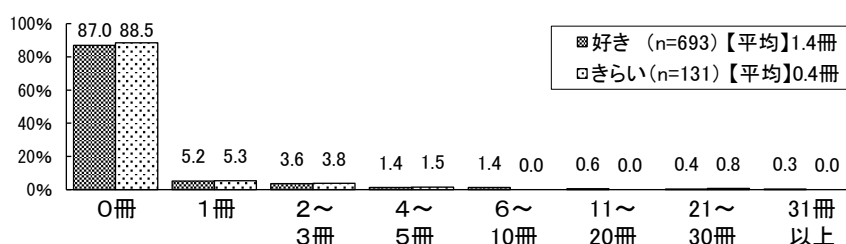
<合計>



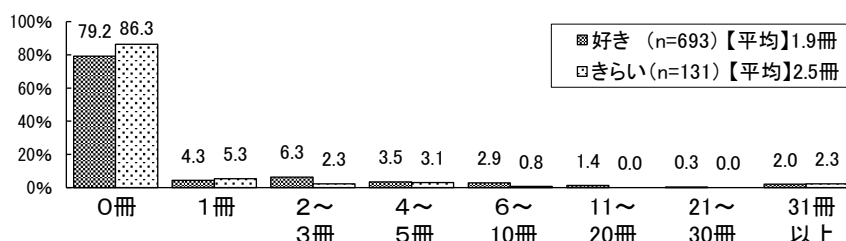
①物語・絵本



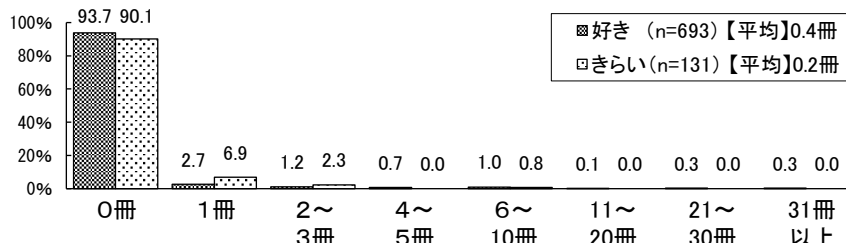
②学習参考書・図鑑



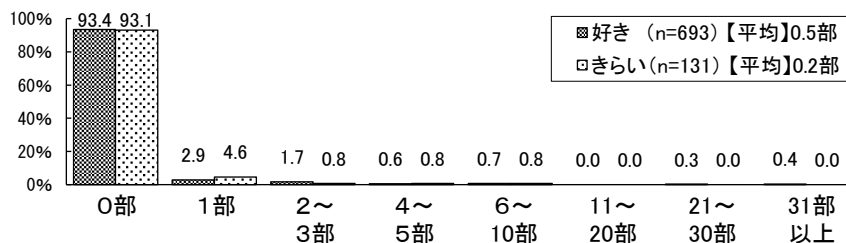
③マンガ・コミック



④雑誌



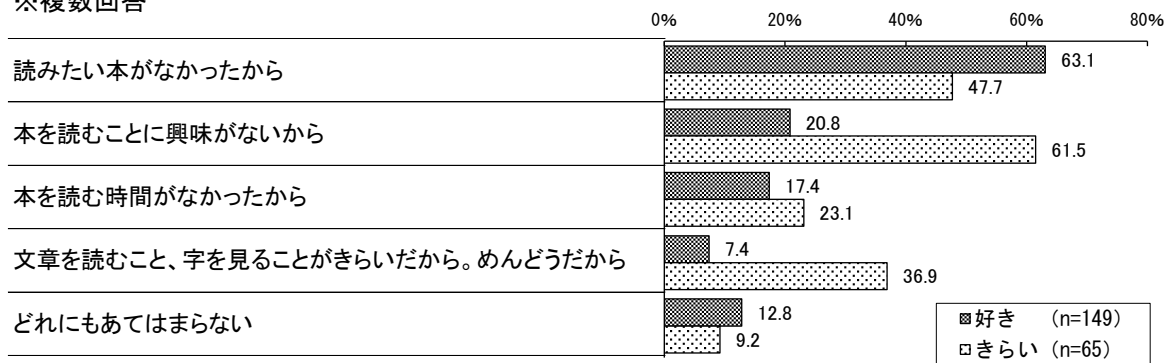
⑤新聞



電子書籍の1ヵ月間平均読書冊数を読書の嗜好別で見ると、合計は読書が好きと回答した児童(6.2冊)がきらいと回答した児童(3.7冊)より2.5冊多くなっている。①物語・絵本は読書が好きと回答した児童(2.1冊)がきらいと回答した児童(0.4冊)より1.7冊多くなっている。

問7：本（「物語・絵本」）を読まない理由

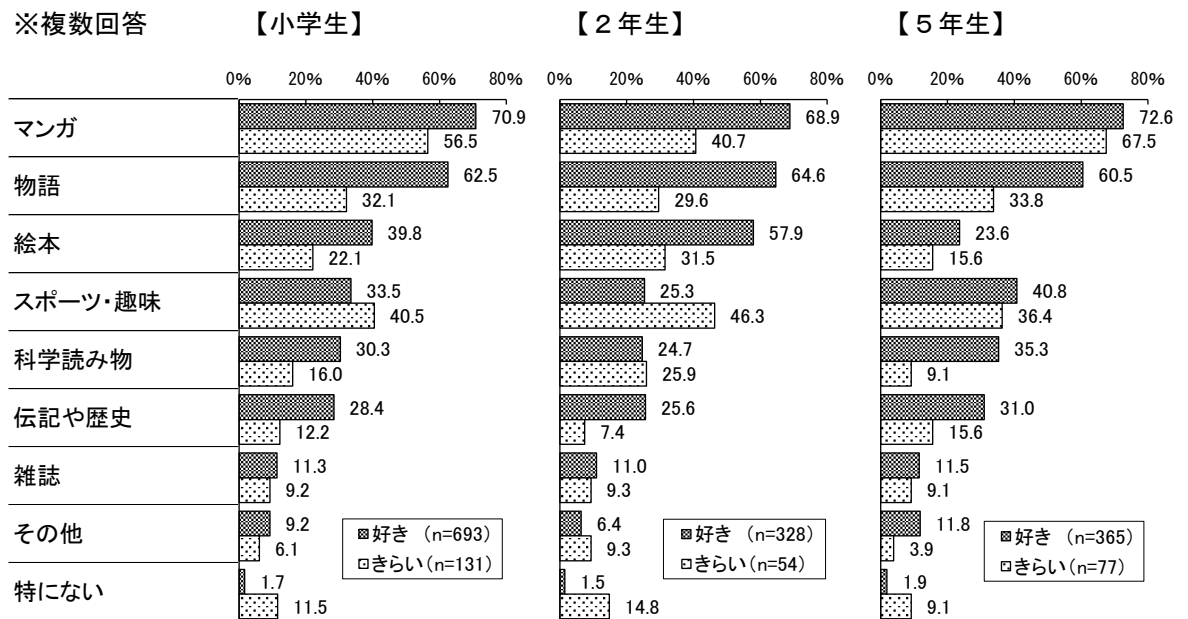
※複数回答



本（「物語・絵本」）を読まない理由を読書の嗜好別でみると、読書がきらいと回答した児童は好きと回答した児童より「本を読むことに興味がないから」が40.7ポイント、「文章を読むこと、字を見ることがきらいだから。めんどうだから」が29.5ポイント多くなっている。

問8：好きな本の分野・ジャンル

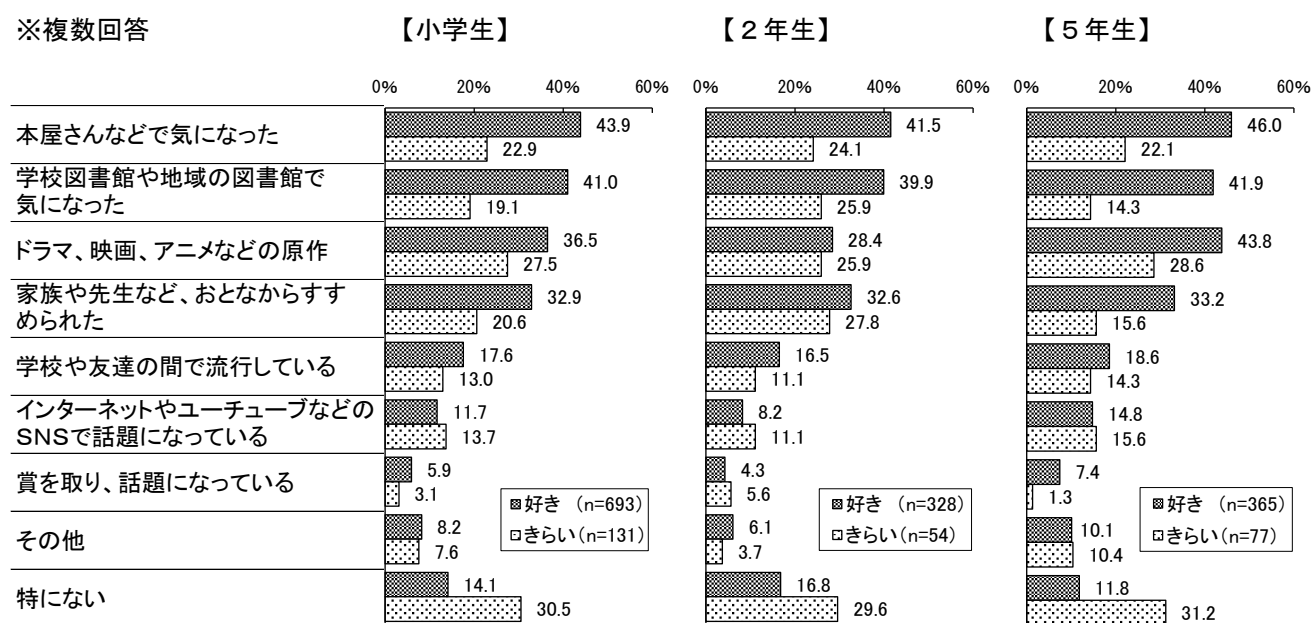
※複数回答



好きな本の分野・ジャンルを読書の嗜好別でみると、小学生全体で読書が好きと回答した児童は多い順に「マンガ」（70.9%）、「物語」（62.5%）、「絵本」（39.8%）となっており、読書がきらいと回答した児童は多い順に「マンガ」（56.5%）、「スポーツ・趣味」（40.5%）、「物語」（32.1%）となっている。「物語」、「絵本」、「伝記や歴史」は読書が好きな児童ときらいな児童の差が大きくなっている。2年生は読書が好きと回答した児童は多い順に「マンガ」（68.9%）、「物語」（64.6%）、「絵本」（57.9%）となっており、読書がきらいと回答した児童は多い順に「スポーツ・趣味」（46.3%）、「マンガ」（40.7%）、「絵本」（31.5%）となっている。5年生は読書が好きと回答した児童は多い順に「マンガ」（72.6%）、「物語」（60.5%）、「スポーツ・趣味」（40.8%）となっており、読書がきらいと回答した児童は多い順に「マンガ」（67.5%）、「スポーツ・趣味」（36.4%）、「物語」（33.8%）となっている。

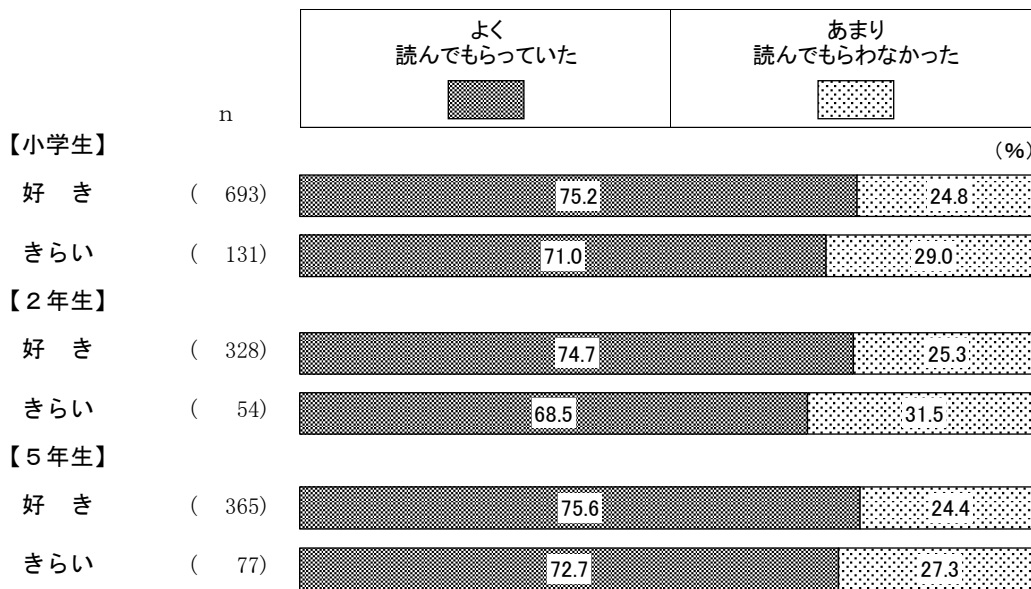
問9：本を読んでみようと思うきっかけ

※複数回答



本を読んでみようと思うきっかけを読書の嗜好別でみると、小学生全体で読書が好きと回答した児童は多い順に「本屋さんなどで気になった」(43.9%)、「学校図書館や地域の図書館で気になった」(41.0%)、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(36.5%)となっており、読書がきらいと回答した児童は多い順に「特にない」(30.5%)「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(27.5%)、「本屋さんなどで気になった」(22.9%)となっている。2年生は読書が好きと回答した児童は多い順に「本屋さんなどで気になった」(41.5%)、「学校図書館や地域の図書館で気になった」(39.9%)、「家族や先生など、おとなからすすめられた」(32.6%)となっており、読書がきらいと回答した児童は多い順に「特にない」(29.6%)、「家族や先生など、おとなからすすめられた」(27.8%)、「学校図書館や地域の図書館で気になった」と「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(ともに25.9%)となっている。5年生は読書が好きと回答した児童は多い順に「本屋さんなどで気になった」(46.0%)、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(43.8%)、「学校図書館や地域の図書館で気になった」(41.9%)となっており、読書がきらいと回答した児童は多い順に「特にない」(31.2%)「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(28.6%)、「本屋さんなどで気になった」(22.1%)となっている。

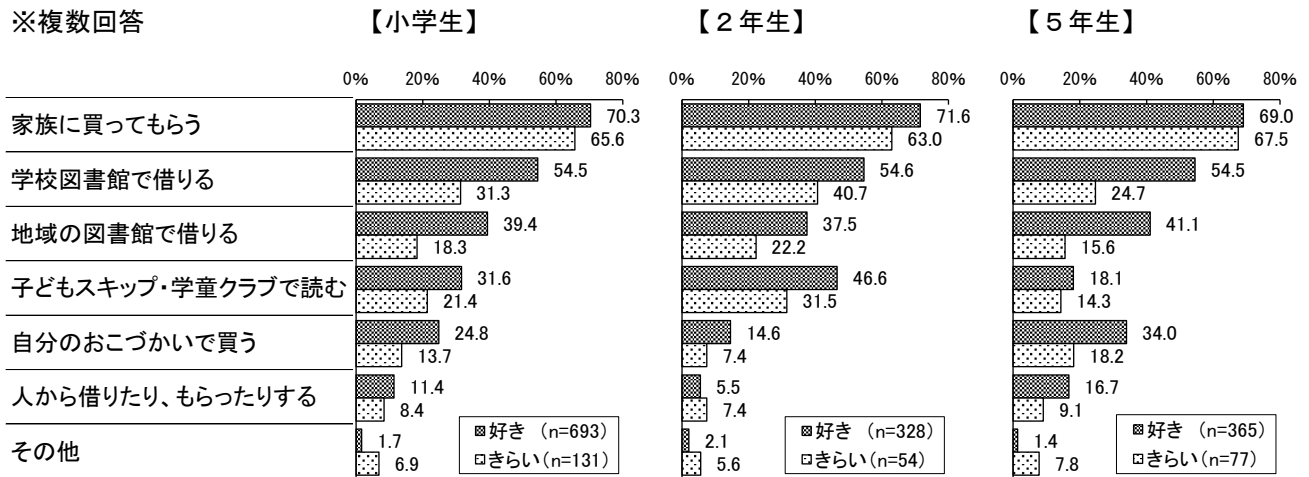
問10：小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験



小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験を読書の嗜好別で見ると、「よく読んでもらっていた」は読書が好きと回答した児童では7割台半ばとなっており、読書が嫌いと回答した児童では7割前後となっている。

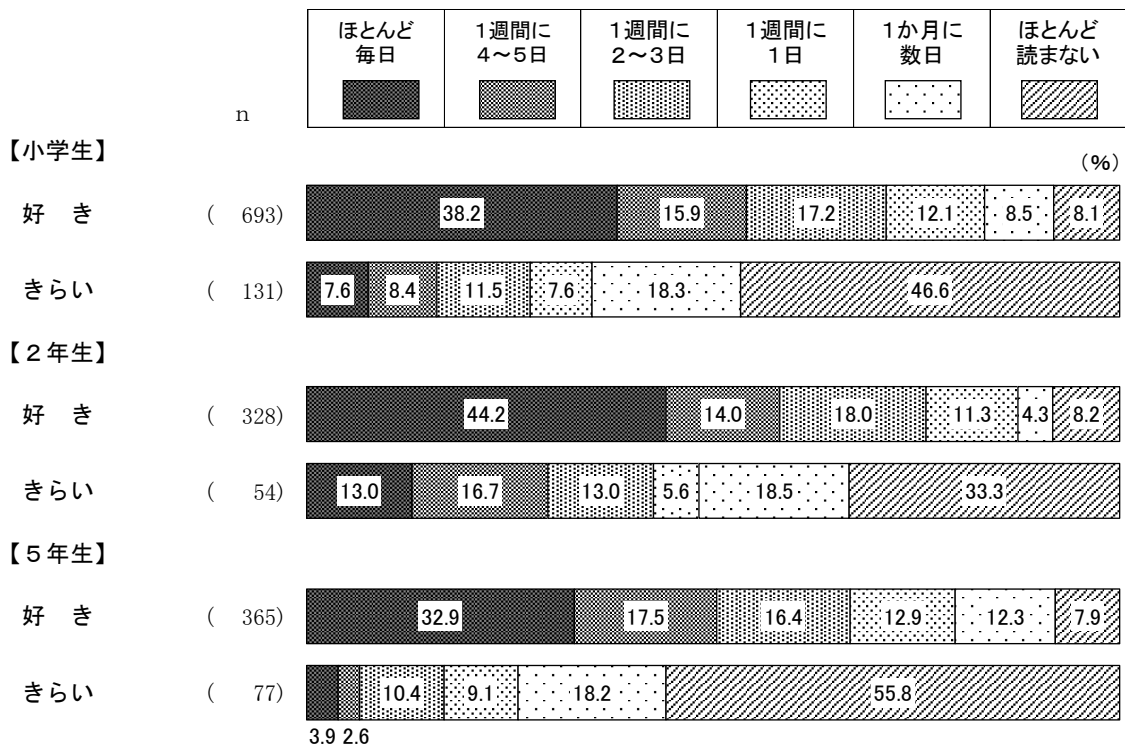
問11：読みたい本の入手方法

※複数回答



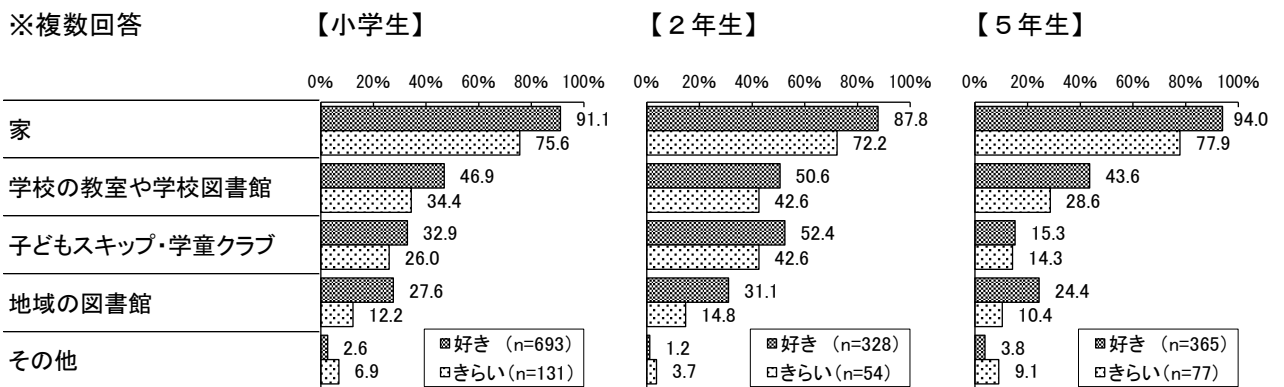
読みたい本の入手方法を読書の嗜好別で見ると、小学生全体で読書が好きと回答した児童は多い順に「家族に買ってもらう」(70.3%)、「学校図書館で借りる」(54.5%)、「地域の図書館で借りる」(39.4%)となっており、読書が嫌いと回答した児童は多い順に「家族に買ってもらう」(65.6%)、「学校図書館で借りる」(31.3%)、「子どもスキップ・学童クラブで読む」(21.4%)となっている。2年生は読書が好きと回答した児童は多い順に「家族に買ってもらう」(71.6%)、「学校図書館で借りる」(54.6%)、「子どもスキップ・学童クラブで読む」(46.6%)となっており、読書が嫌いと回答した児童は好きと回答した児童と同順で「家族に買ってもらう」(63.0%)、「学校図書館で借りる」(40.7%)、「子どもスキップ・学童クラブで読む」(31.5%)となっている。5年生は読書が好きと回答した児童は多い順に「家族に買ってもらう」(69.0%)、「学校図書館で借りる」(54.5%)、「地域の図書館で借りる」(41.1%)となっており、読書が嫌いと回答した児童は「家族に買ってもらう」(67.5%)、「学校図書館で借りる」(24.7%)、「自分のおこづかいで買う」(18.2%)となっている。

問12：読書頻度



読書頻度を読書の嗜好別でみると、読書が好きと回答した児童は「ほとんど毎日」が小学生全体（38.2%）で4割近く、2年生（44.2%）で4割台半ば、5年生（32.9%）で3割台前半となっている。一方、読書がきれいと回答した児童は「ほとんど読まない」が小学生全体（46.6%）で4割台半ば、2年生（33.3%）で3割台前半、5年生（55.8%）で5割台半ばとなっている。

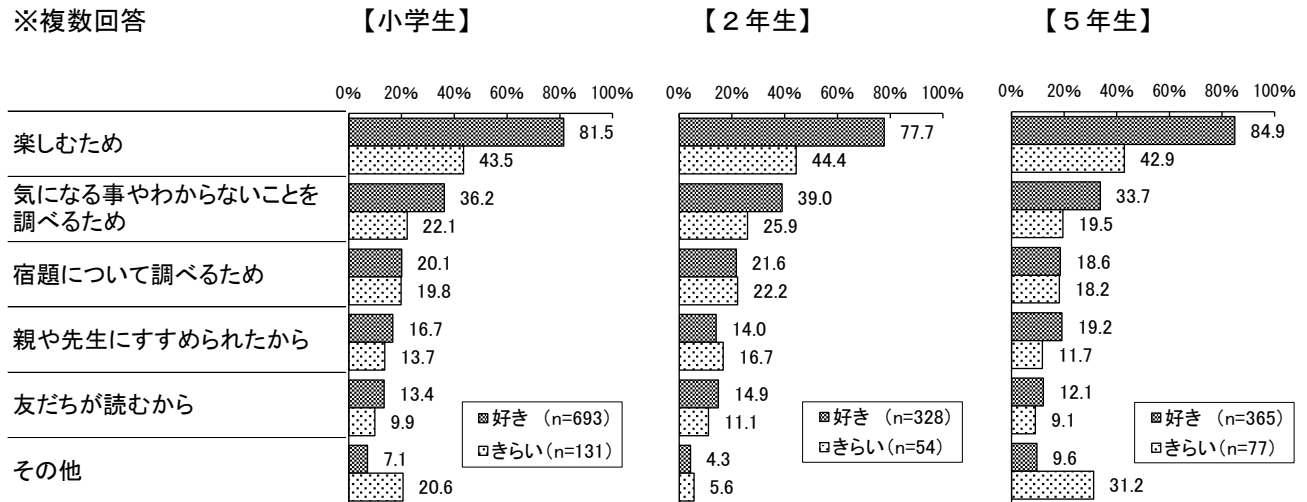
問13：読書をする場所



読書をする場所を読書の嗜好別でみると、小学生全体で読書が好きと回答した児童、きれいと回答した児童ともに多い順に「家」、「学校の教室や学校図書館」、「子どもスキップ・学童クラブ」となっている。2年生は読書が好きと回答した児童、きれいと回答した児童ともに多い順に「家」、「子どもスキップ・学童クラブ」となっている。5年生は読書が好きと回答した児童は多い順に「家」、「学校の教室や学校図書館」、「地域の図書館」の順となっており、読書がきれいと回答した児童は多い順に「家」、「学校の教室や学校図書館」、「子どもスキップ・学童クラブ」の順となっている。

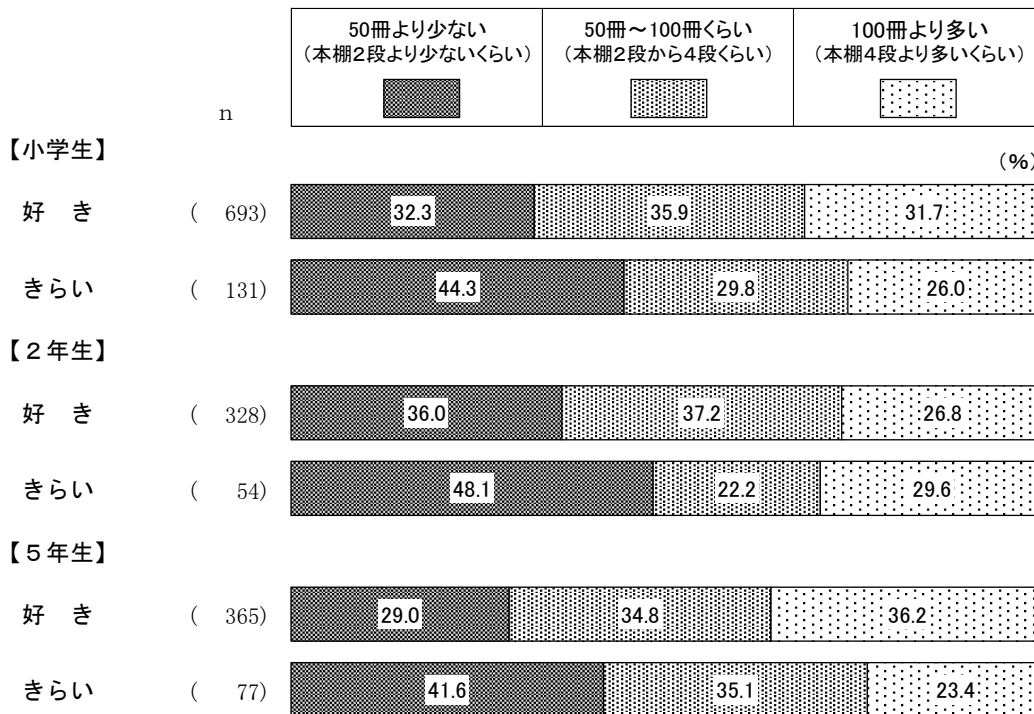
問14：読書の理由

※複数回答



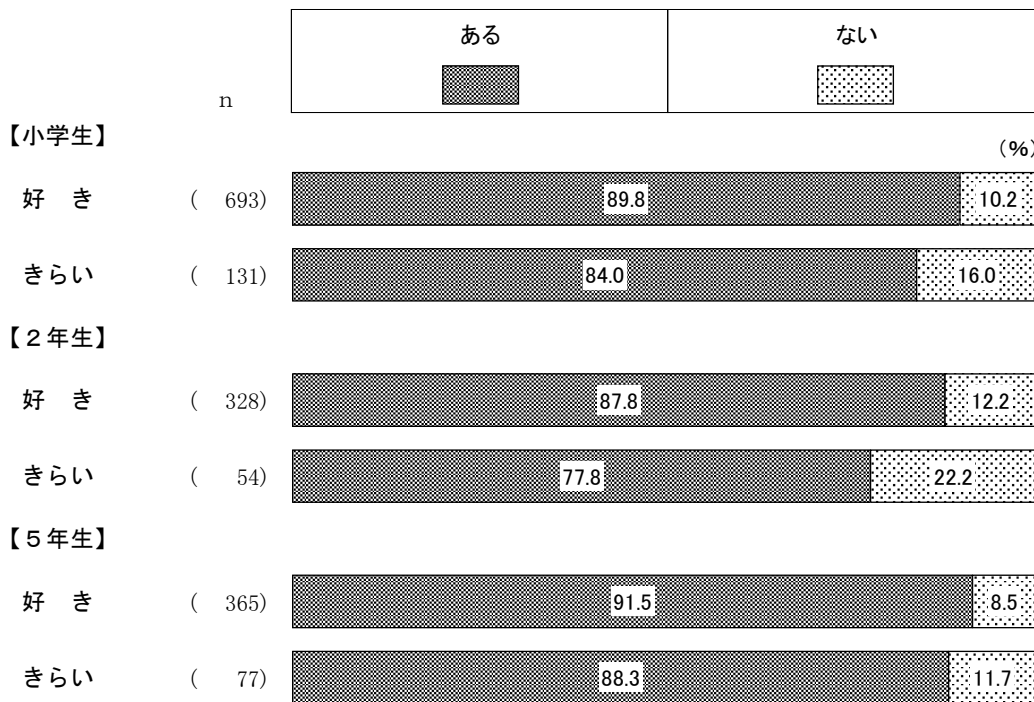
読書の理由を読書の嗜好別でみると、「楽しむため」は読書が好きと回答した児童がきらいと回答した児童より小学生全体で38.0ポイント、2年生で33.3ポイント、5年生で42.0ポイント多くなっている。一方、「親や先生にすすめられたから」は2年生で読書がきらいと回答した児童のほうが2.7ポイント多くなっている。

問15：家庭内の本の冊数



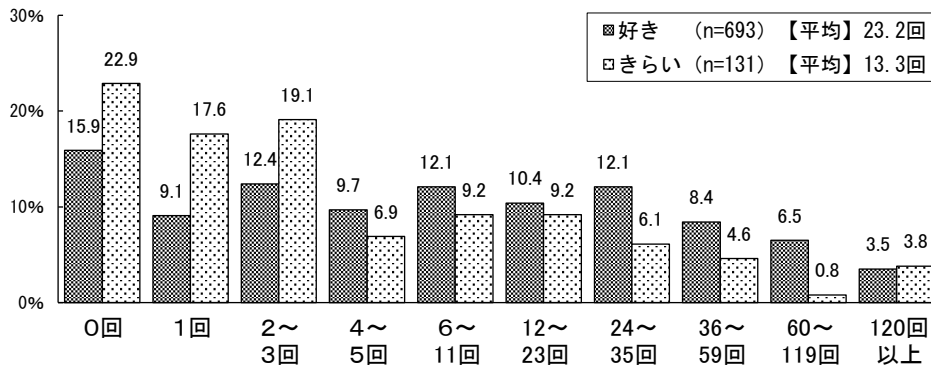
家庭内の本の冊数を読書の嗜好別でみると、小学生全体で読書が好きと回答した児童はきらいと回答した児童より「100冊より多い (本棚4段より多いくらい)」が多くなっている。一方、読書がきらいと回答した児童は好きと回答した児童より「50冊より少ない (本棚2段より少ないくらい)」が多くなっている。

問16：地域の図書館の利用経験



地域の図書館の利用経験を読書の嗜好別でみると、小学生全体で「ある」は読書が好きと回答した児童が約9割、きらいと回答した児童が8割台半ばとなっている。

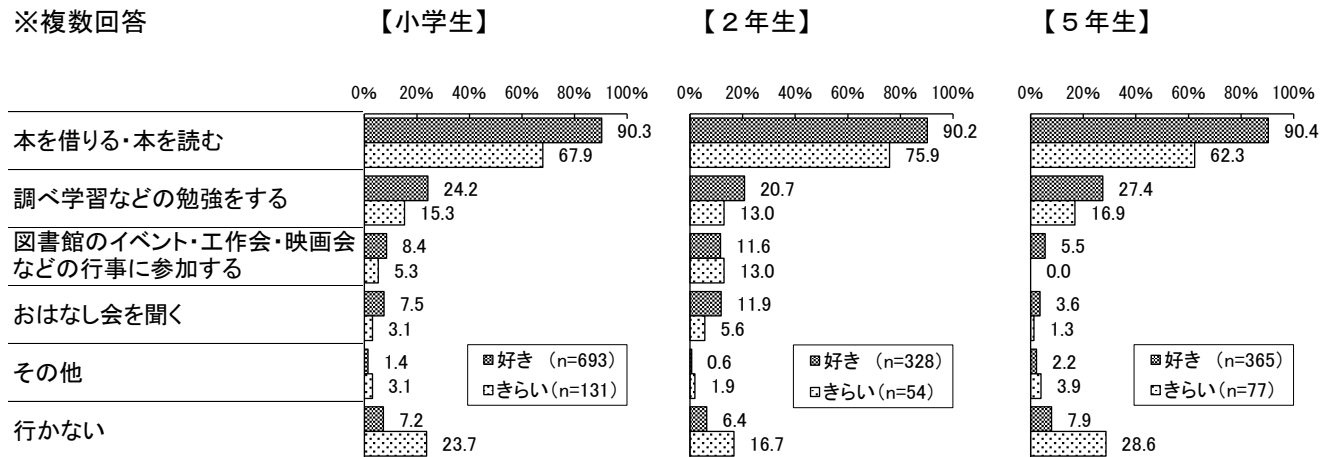
問17：地域の図書館の利用回数（1年間）



地域の図書館の利用回数（1年間）を読書の嗜好別でみると、平均は読書が好きと回答した児童（23.2回）はきらいと回答した児童（13.3回）の約2倍となっており、「0回」は読書がきらいと回答した児童（22.9%）は好きと回答した児童（15.9%）より多くなっている。

問18：地域の図書館の利用目的

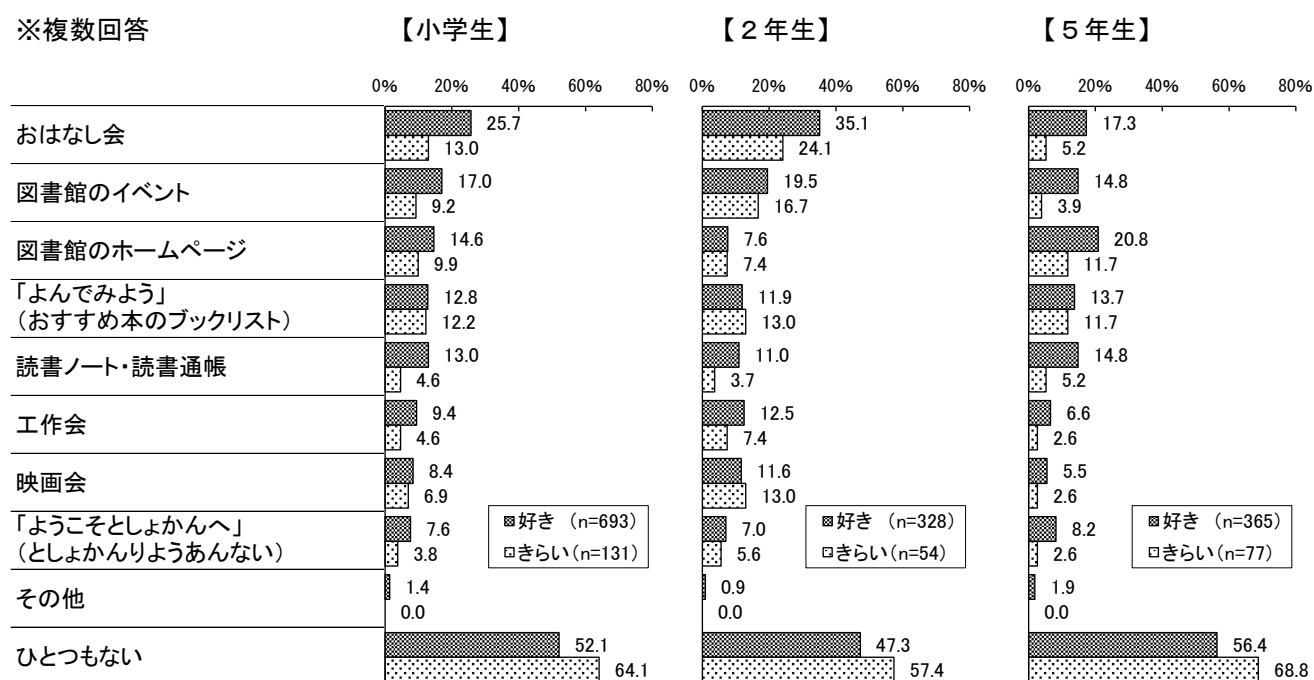
※複数回答



地域の図書館の利用目的を読書の嗜好別でみると、「本を借りる・本を読む」、「調べ学習などの勉強をする」は読書が好きと回答した児童で多くなっている。

問19：地域の図書館の参加経験行事・認知行事

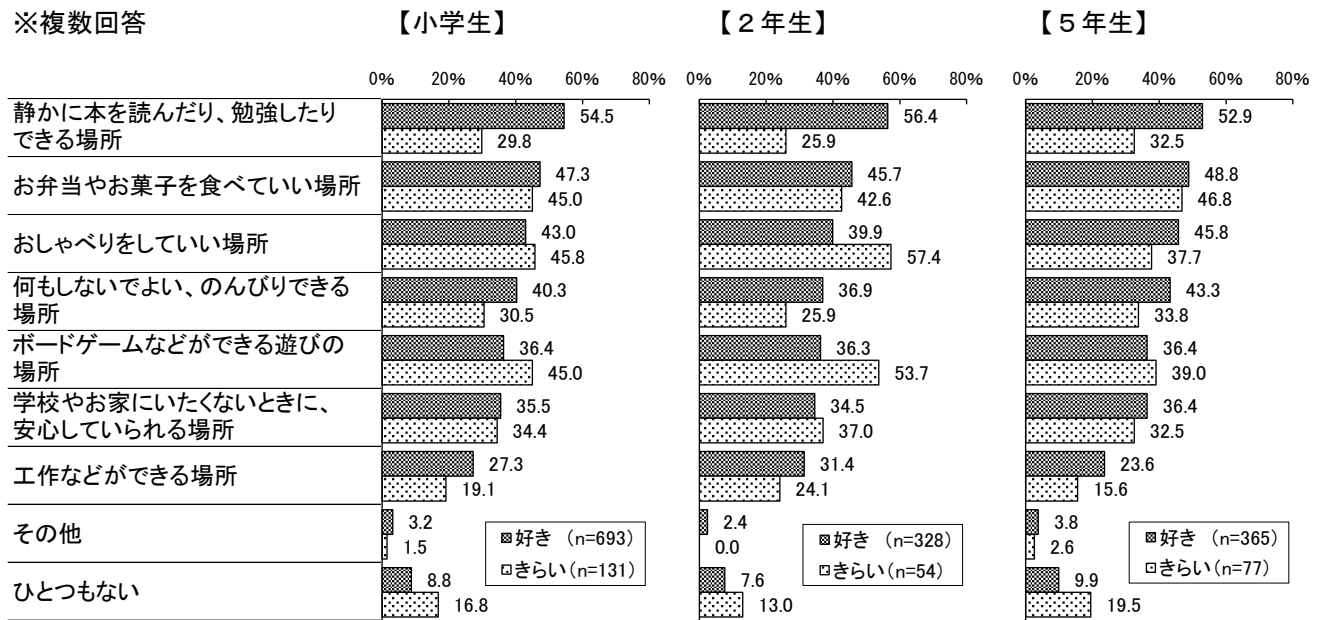
※複数回答



地域の図書館の参加経験行事・認知行事を読書の嗜好別で見ると、読書が好きと回答した児童はきらいと回答した児童より全般的に回答の割合が多くなっており、「おはなし会」、「読書ノート・読書通帳」で差が大きくなっている。一方、きらいと回答した児童は好きと回答した児童より「ひとつもない」が多くなっている。

問20：図書館にあるとよい場所

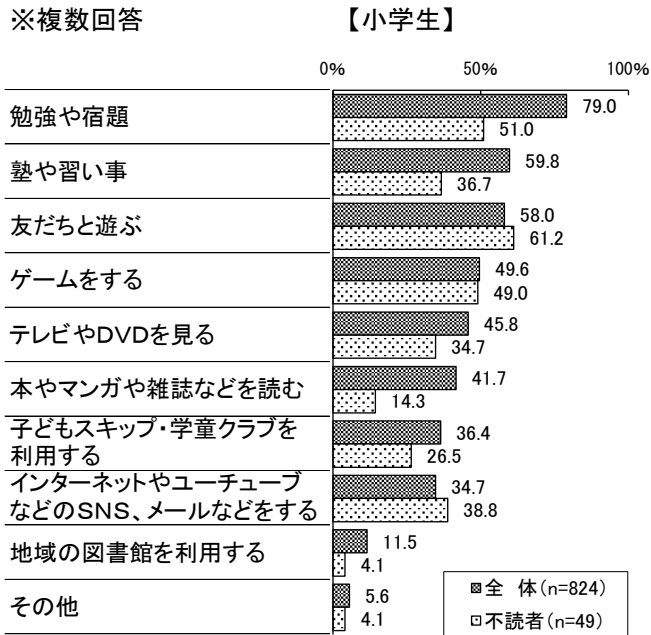
※複数回答



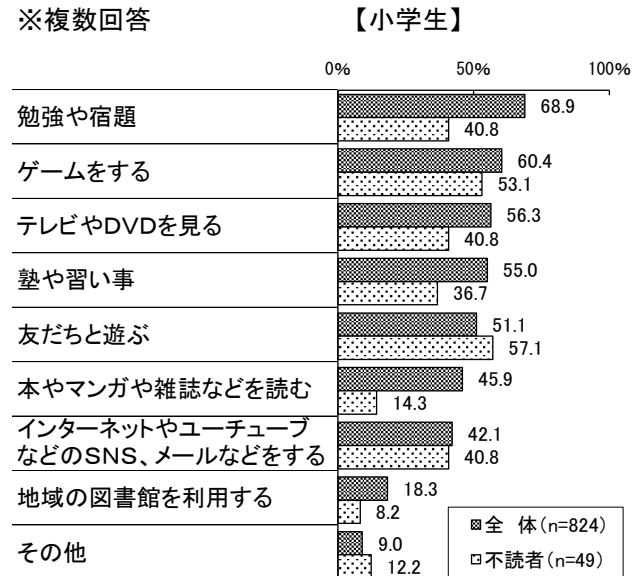
図書館にあるとよい場所を読書の嗜好別で見ると、読書が好きと回答した児童はきらいと回答した児童より「静かに本を読んだり、勉強したりできる場所」、「何もしないでよい、のんびりできる場所」、「工作などができる場所」などが多くなっている。一方、読書がきらいと回答した児童は好きと回答した児童より「ボードゲームなどができる遊びの場所」が多くなっている。

(2) 不読者(「紙の本+電子書籍の合計0冊」回答者)

問2：学校が終わってからの行動



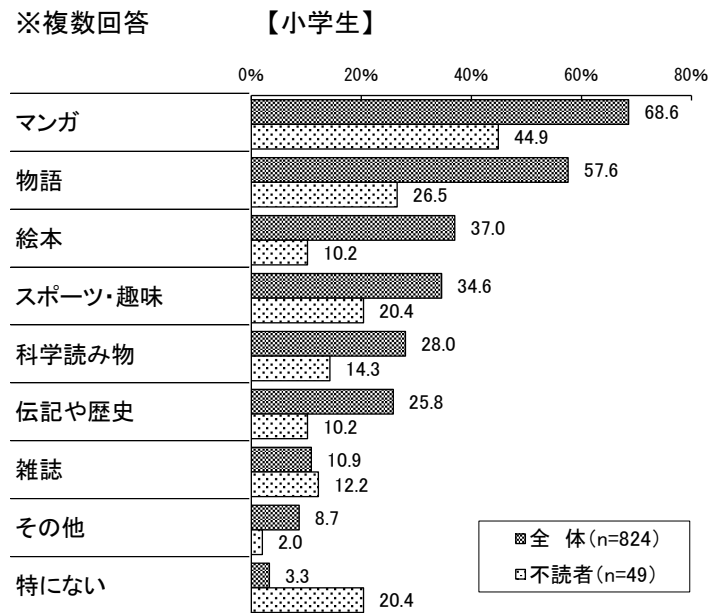
問3：学校がない日の行動



学校が終わってからの行動について、不読者は全体と比べて「勉強や宿題」、「塾や習い事」、「テレビやDVDを見る」、「本やマンガや雑誌などを読む」、「子どもスキップ・学童クラブを利用する」、「地域の図書館を利用する」などが少なくなっている。一方、「友だちと遊ぶ」、「インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする」は全体と比べて多くなっている。

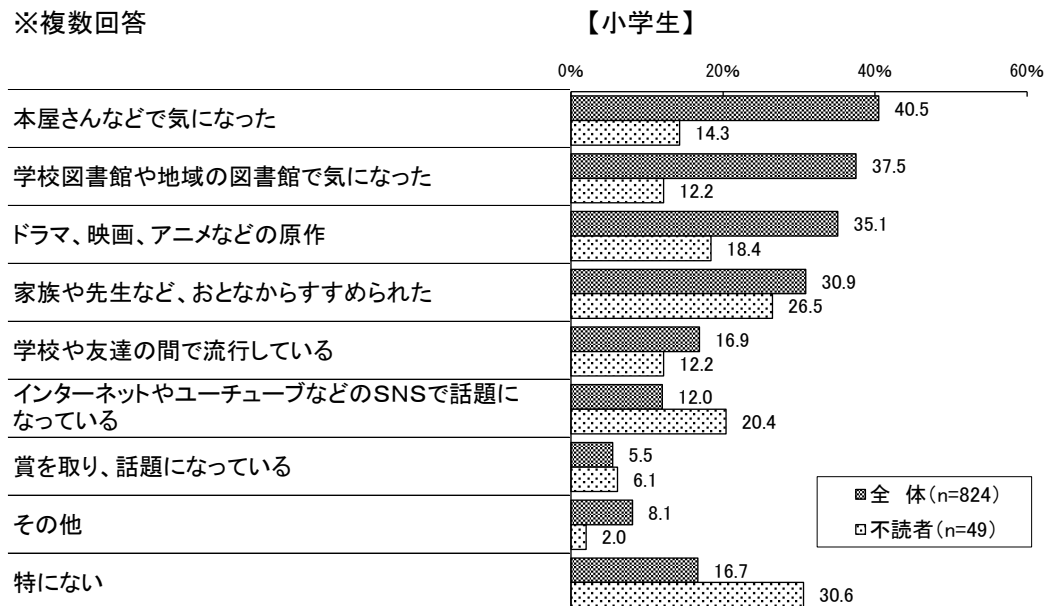
学校がない日の行動について、不読者は全体と比べて「勉強や宿題」、「テレビやDVDを見る」、「塾や習い事」、「本やマンガや雑誌などを読む」、「地域の図書館を利用する」などが少なくなっている。一方、「友だちと遊ぶ」は全体と比べて多くなっている。

問8：好きな本の分野・ジャンル



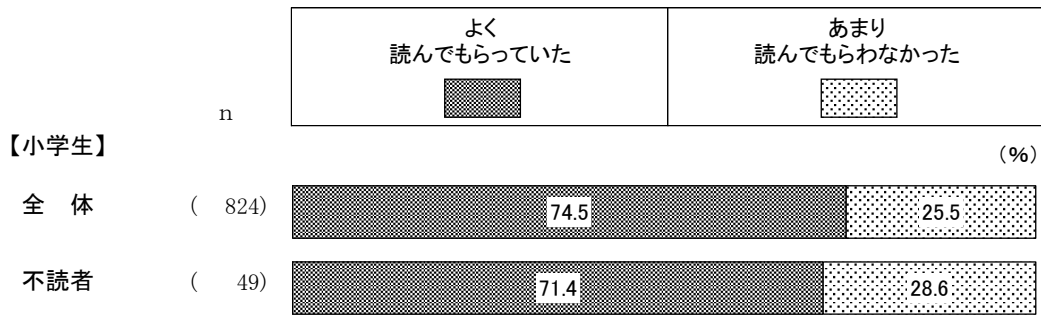
好きな本の分野・ジャンルについて、全体では多い順に「マンガ」（68.6%）、「物語」（57.6%）、「絵本」（37.0%）となっており、不読者では多い順に「マンガ」（44.9%）、「物語」（26.5%）、「スポーツ・趣味」（20.4%）となっている。

問9：本を読んでもみようと思うきっかけ



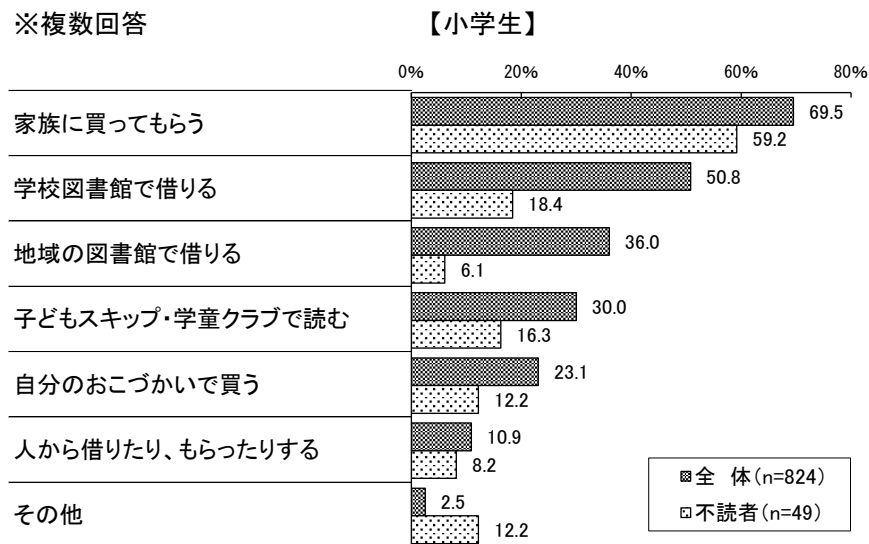
本を読んでもみようと思うきっかけについて、全体では多い順に「本屋さんなどで気になった」（40.5%）、「学校図書館や地域の図書館で気になった」（37.5%）、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」（35.1%）となっており、不読者では多い順に「特にない」（30.6%）、「家族や先生など、おとなからすすめられた」（26.5%）、「インターネットやYouTubeなどのSNSで話題になっている」（20.4%）となっている。

問10：小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験



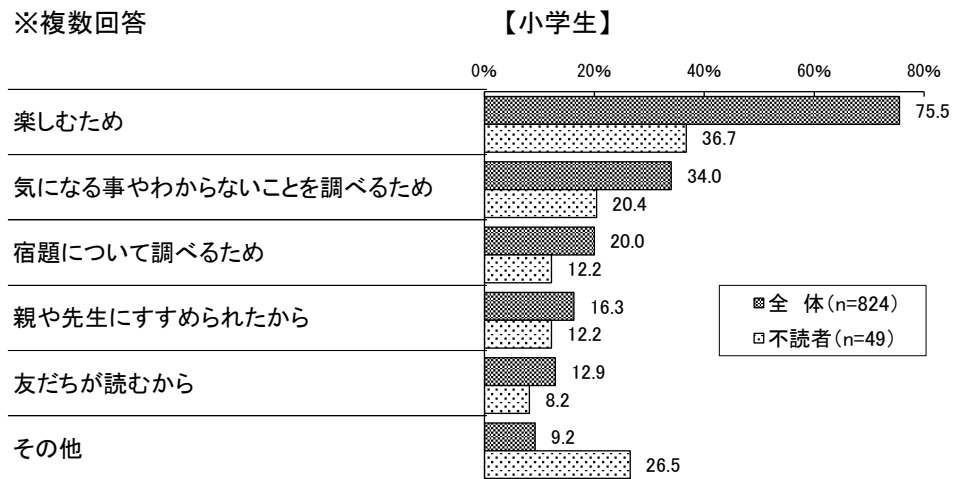
小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験について、不読者は全体と比べて「あまり読んでもらわなかった」(28.6%)が3.1ポイント多くなっている。

問11：読みたい本の入手方法



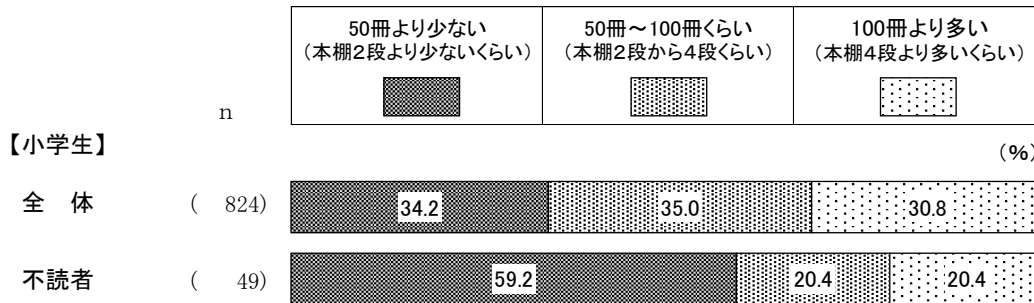
読みたい本の入手方法について、全体では多い順に「家族に買ってもらう」(69.5%)、「学校図書館で借りる」(50.8%)、「地域の図書館で借りる」(36.0%)となっており、不読者では多い順に「家族に買ってもらう」(59.2%)、「学校図書館で借りる」(18.4%)、「子どもスキップ・学童クラブで読む」(16.3%)となっている。

問14：読書の理由



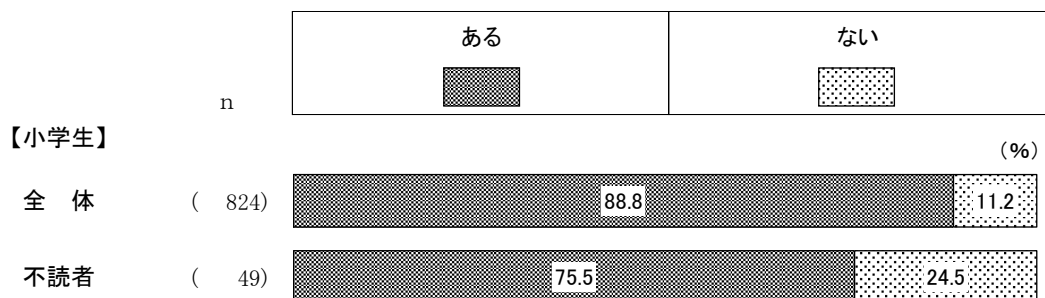
読書の理由について、全体では多い順に「楽しむため」(75.5%)、「気になる事やわからないことを調べるため」(34.0%)、「宿題について調べるため」(20.0%)となっており、不読者では多い順に「楽しむため」(36.7%)、「その他」(26.5%)、「気になる事やわからないことを調べるため」(20.4%)となっている。

問15：家庭内の本の冊数



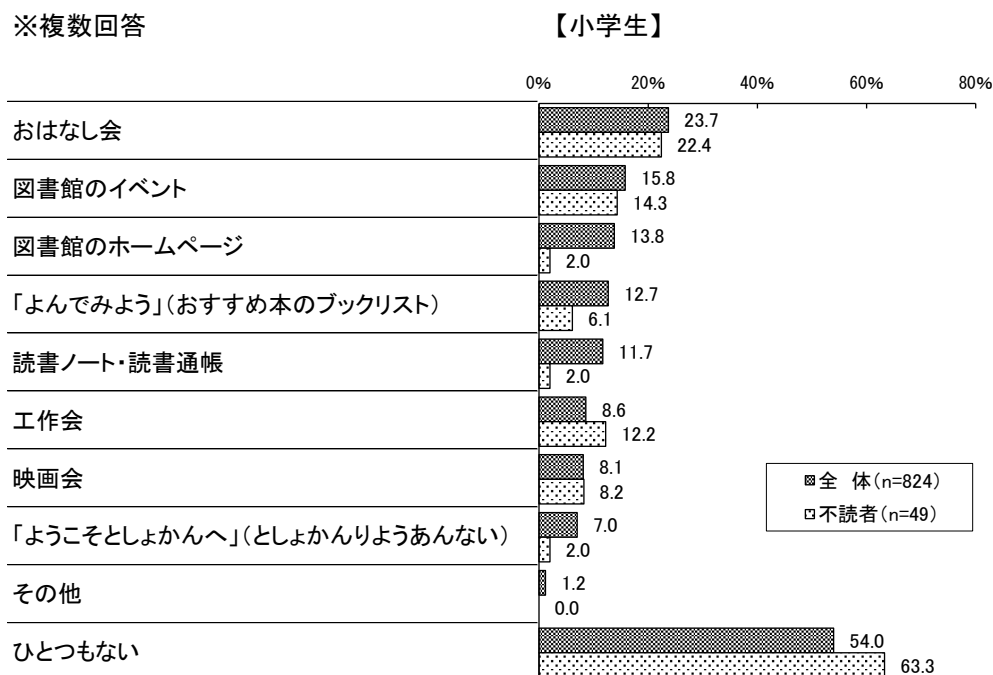
家庭内の本の冊数について、不読者は全体と比べて「50冊より少ない(本棚2段より少ないくらい)」(59.2%)が25.0ポイント多くなっている。

問16：地域の図書館の利用経験



地域の図書館の利用経験について、不読者は全体と比べて「ない」(24.5%)が13.3ポイント多くなっている。

問19：地域の図書館の参加経験行事・認知行事

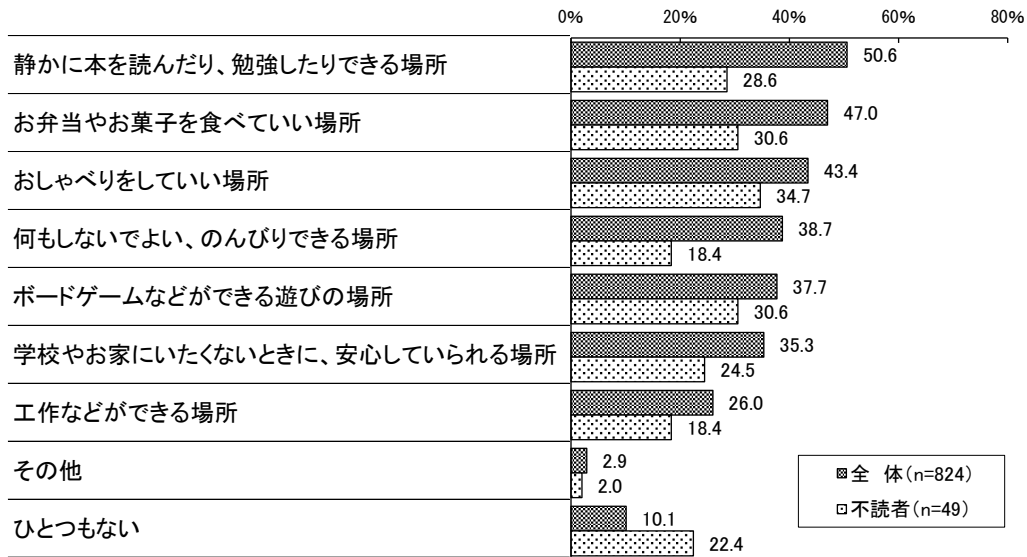


地域の図書館の参加経験行事・認知行事について、全体では多い順に「ひとつもない」、「おはなし会」、「図書館のイベント」、「読図書館のホームページ」となっており、不読者では多い順に「ひとつもない」、「おはなし会」、「図書館のイベント」、「工作会」となっている。

問20：図書館にあるとよい場所

※複数回答

【小学生】

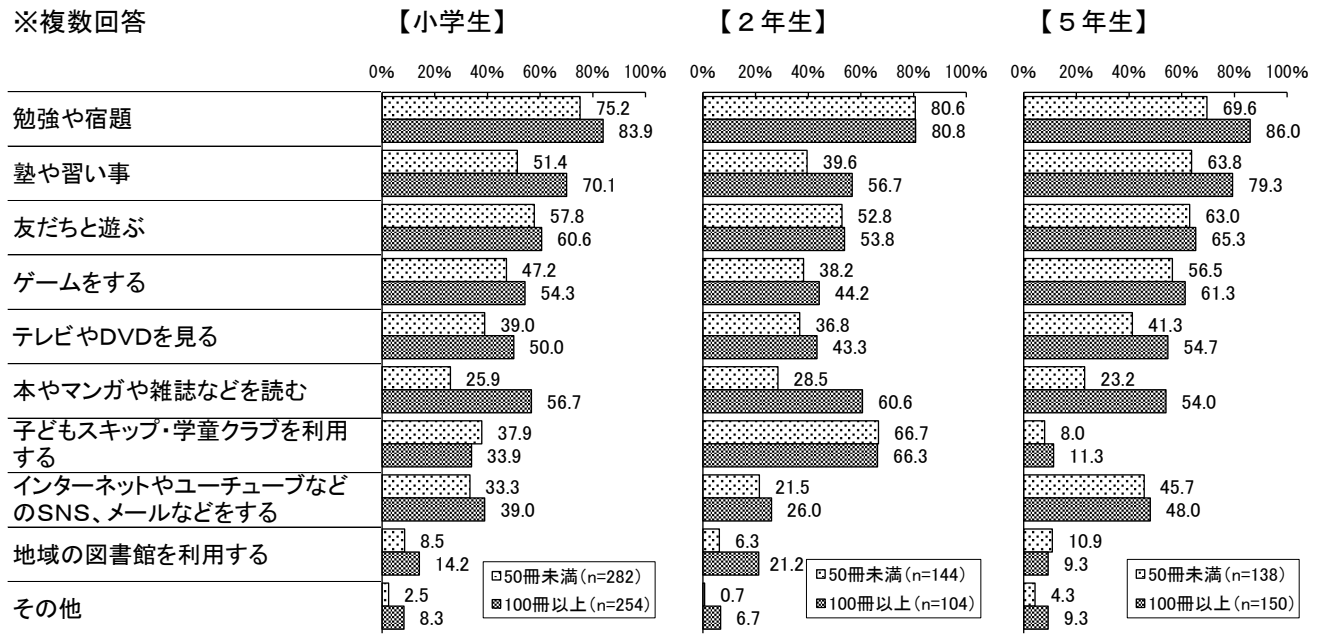


図書館にあるとよい場所について、全体では多い順に「静かに本を読んだり、勉強したりできる場所」、「お弁当やお菓子を食べていい場所」、「おしゃべりをしていい場所」となっており、不読者では「おしゃべりをしていい場所」が最も多く、「お弁当やお菓子を食べていい場所」、「ボードゲームなどができる遊びの場所」が同率で次いでいる。

(3) 家庭内の本の冊数別

問2：学校が終わってからの行動

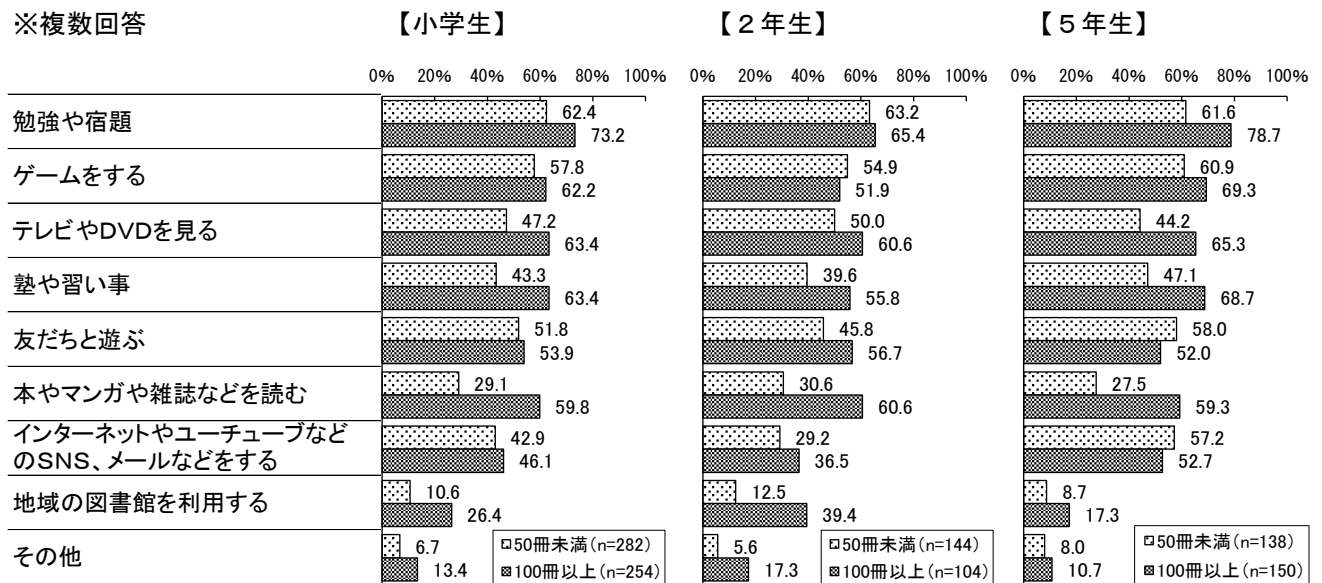
※複数回答



学校が終わってからの行動を家庭内の本の冊数別でみると、100冊以上と回答した児童は50冊未満と回答した児童より「本やマンガや雑誌などを読む」、「塾や習い事」、「テレビやDVDを見る」、「勉強や宿題」などが多くなっている。一方、「友だちと遊ぶ」、「子どもスキップ・学童クラブを利用する」は差が小さくなっている。

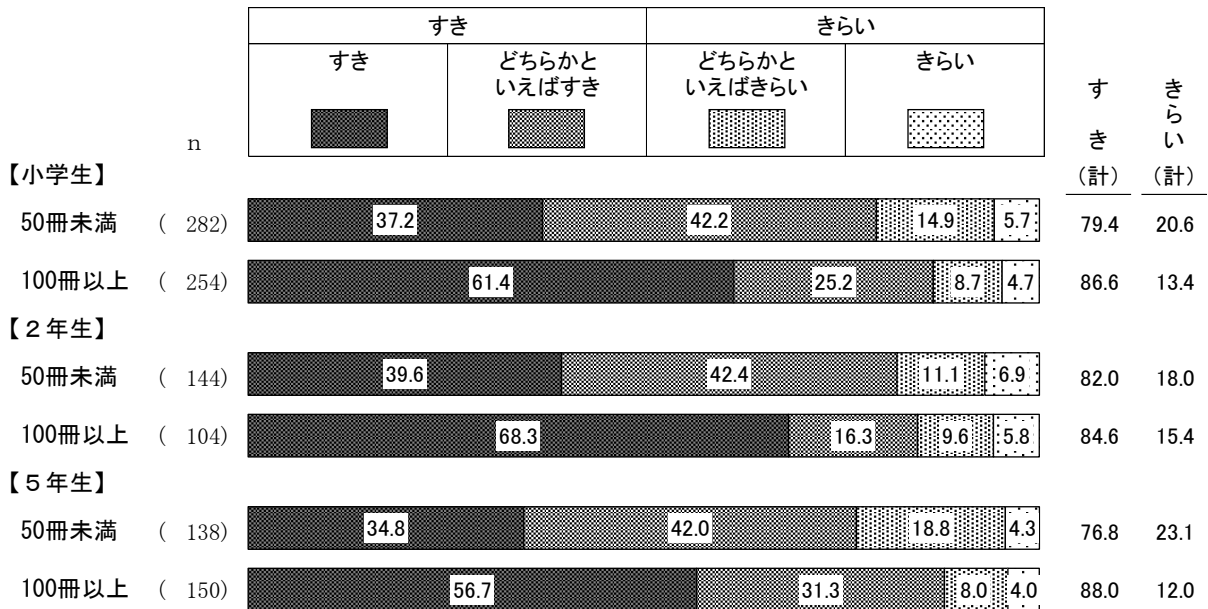
問3：学校がない日の行動

※複数回答



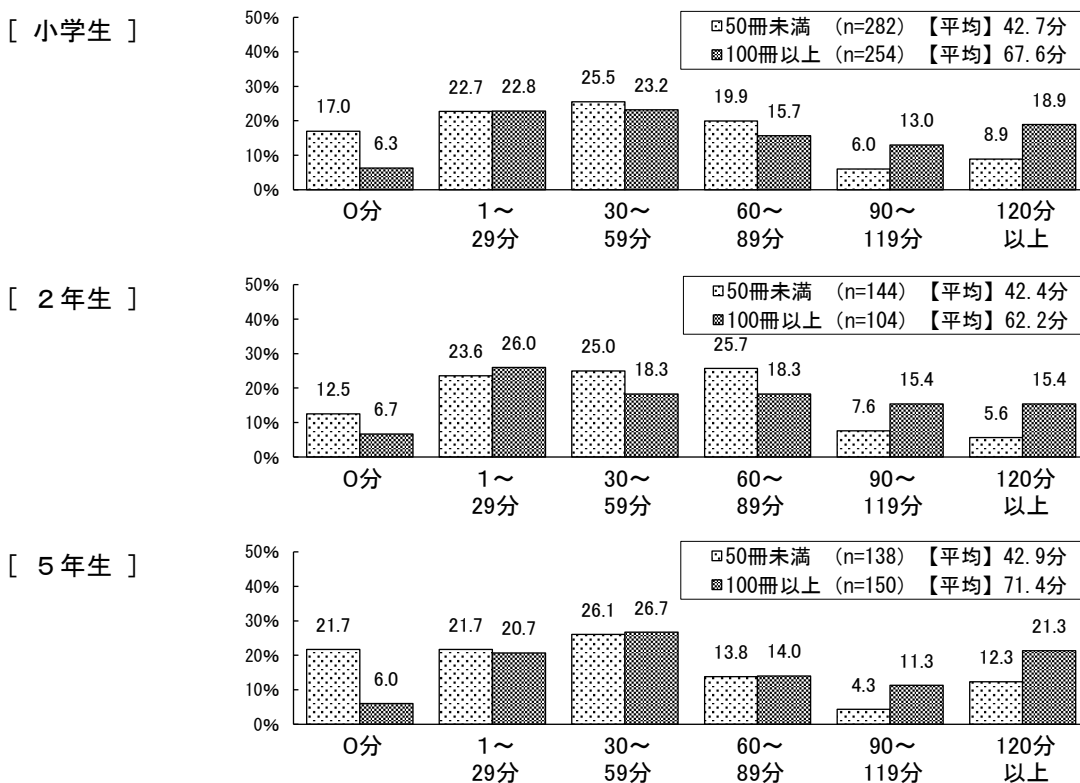
学校がない日の行動を家庭内の本の冊数別でみると、100冊以上と回答した児童は50冊未満と回答した児童より「本やマンガや雑誌などを読む」、「塾や習い事」、「テレビやDVDを見る」、「勉強や宿題」などが多くなっている。一方、「ゲームをする」、「友だちと遊ぶ」、「インターネットやユーチューブなどのSNS、メールなどをする」は差が小さくなっている。

問4：読書が好きかどうか



読書が好きかどうかを家庭内の本の冊数別でみると、100冊以上と回答した児童は50冊未満と回答した児童より「すき」が小学生全体で24.2ポイント、2年生で28.7ポイント、5年生で21.9ポイント多くなっている。「どちらかというはすき」を合わせた『すき』は小学生全体で7.2ポイント、2年生で2.6ポイント、5年生で11.2ポイント多くなっている。

問5：1日の読書時間

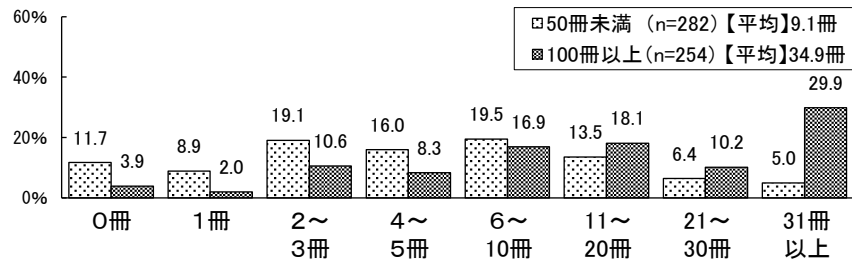


1日の読書時間を家庭内の本の冊数別でみると、50冊未満と回答した児童は100冊以上と回答した児童より「0分」が多くなっており、小学生全体で10.7ポイント、2年生で5.8ポイント、5年生で15.7ポイントの差がみられる。平均時間は小学生全体で50冊未満と回答した児童で42.7分、100冊以上と回答した児童で67.6分、2年生は50冊未満と回答した児童で42.4分、100冊以上と回答した児童で62.2分、5年生は50冊未満と回答した児童で42.9分、100冊以上と回答した児童で71.4分となっている。

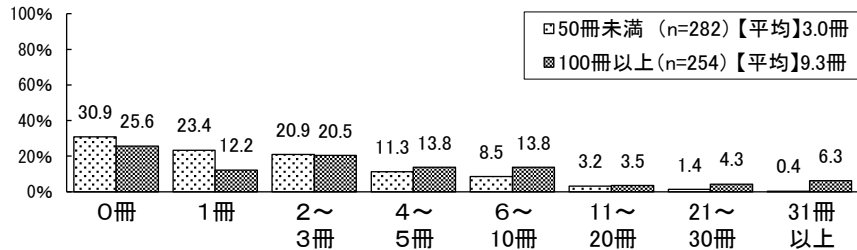
問6：1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】

【紙の本】

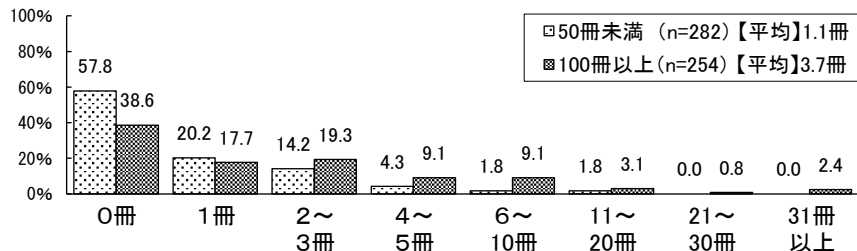
<合計>



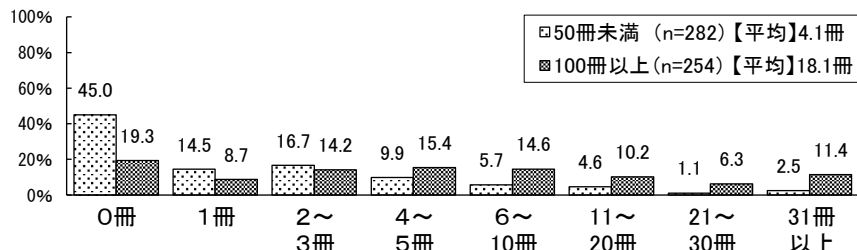
①物語・絵本



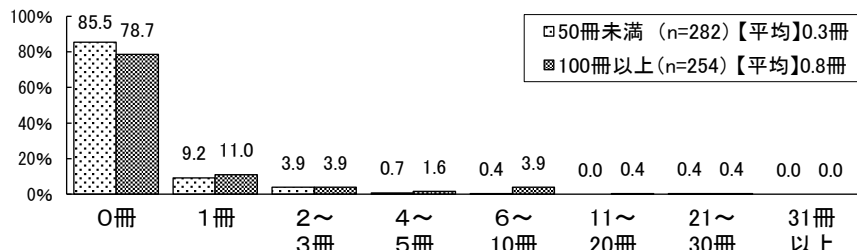
②学習参考書・図鑑



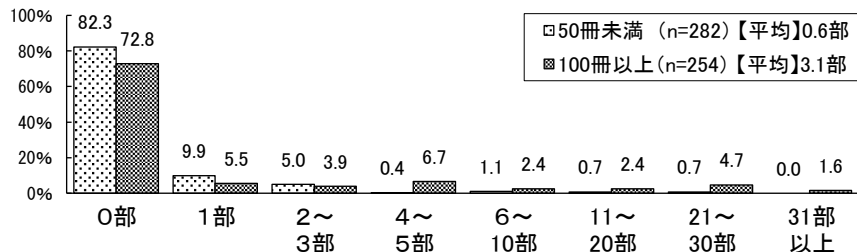
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

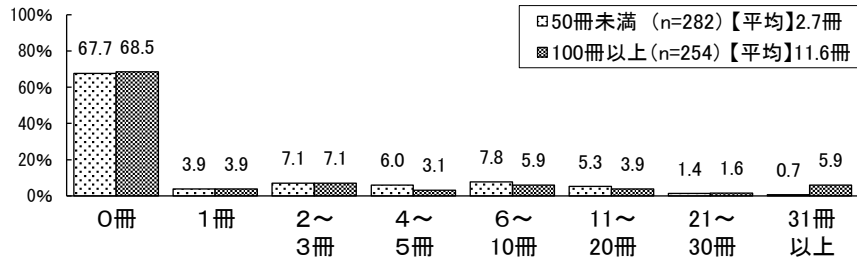


紙の本の1ヵ月間平均読書冊数を家庭内の本の冊数別でみると、合計は100冊以上と回答した児童(34.9冊)は、50冊未満と回答した児童(9.1冊)より25.8冊多く、4倍近く差がみられる。①物語・絵本は100冊以上と回答した児童(9.3冊)が50冊未満と回答した児童(3.0冊)より6.3冊多く、②学習参考書・図鑑は100冊以上と回答した児童(3.7冊)が50冊未満と回答した児童(1.1冊)より2.6冊多く、③マンガ・コミックは100冊以上と回答した児童(18.1冊)が50冊未満と回答した児童(4.1冊)より14.0冊多くなっている。

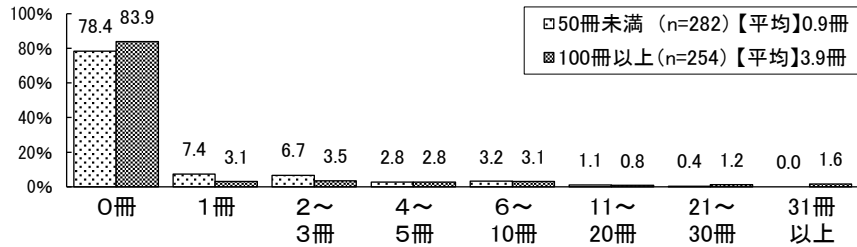
問6：1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】

【電子書籍】

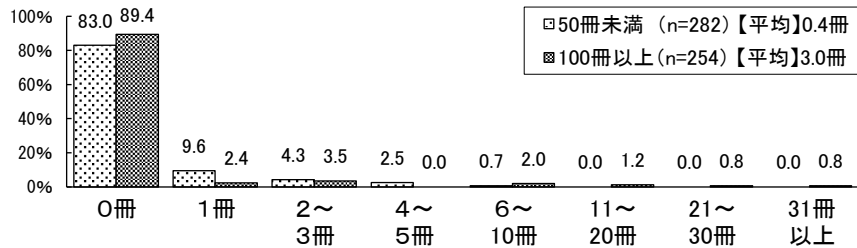
<合計>



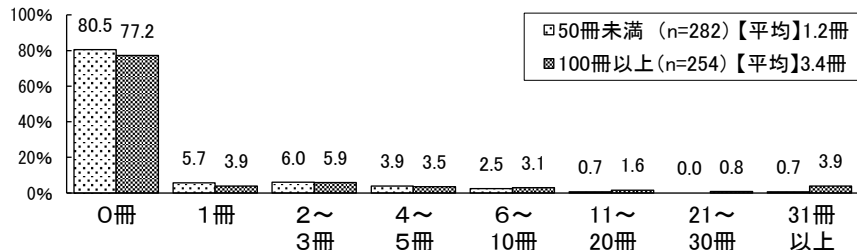
①物語・絵本



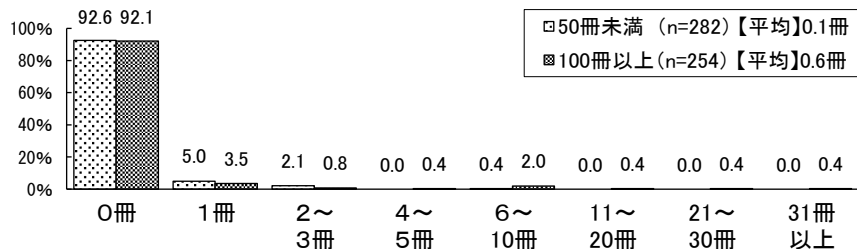
②学習参考書・図鑑



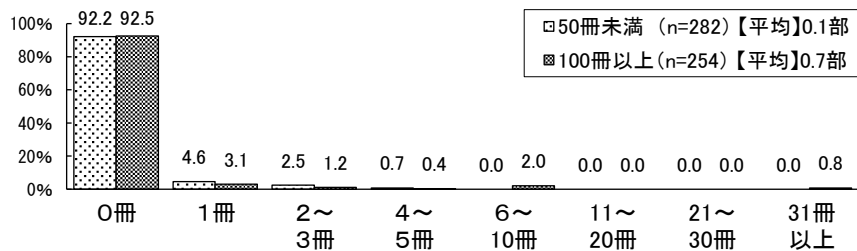
③マンガ・コミック



④雑誌



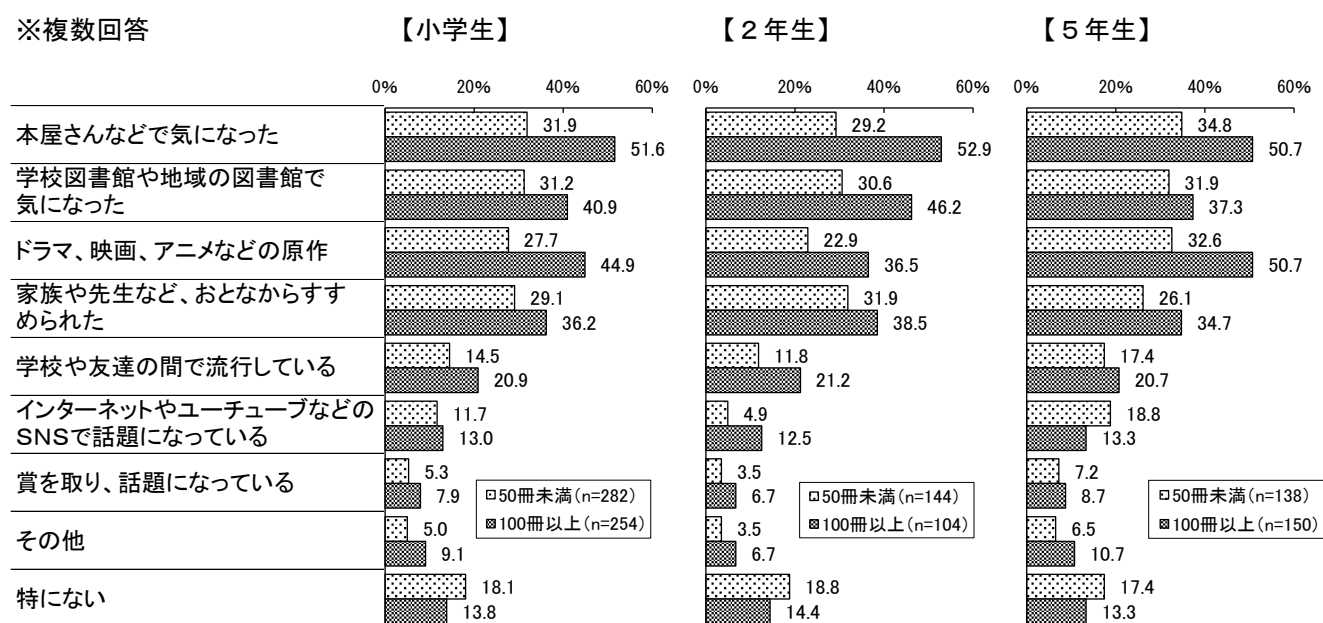
⑤新聞



電子書籍の1ヵ月間平均読書冊数を家庭内の本の冊数別で見ると、合計は100冊以上と回答した児童(11.6冊)は、50冊未満と回答した児童(2.7冊)より8.9冊多くなっている。①物語・絵本は100冊以上と回答した児童(3.9冊)が50冊未満と回答した児童(0.9冊)より3.0冊多く、②学習参考書・図鑑は100冊以上と回答した児童(3.0冊)が50冊未満と回答した児童(0.4冊)より2.6冊多く、③マンガ・コミックは100冊以上と回答した児童(3.4冊)が50冊未満と回答した児童(1.2冊)より2.2冊多くなっている。

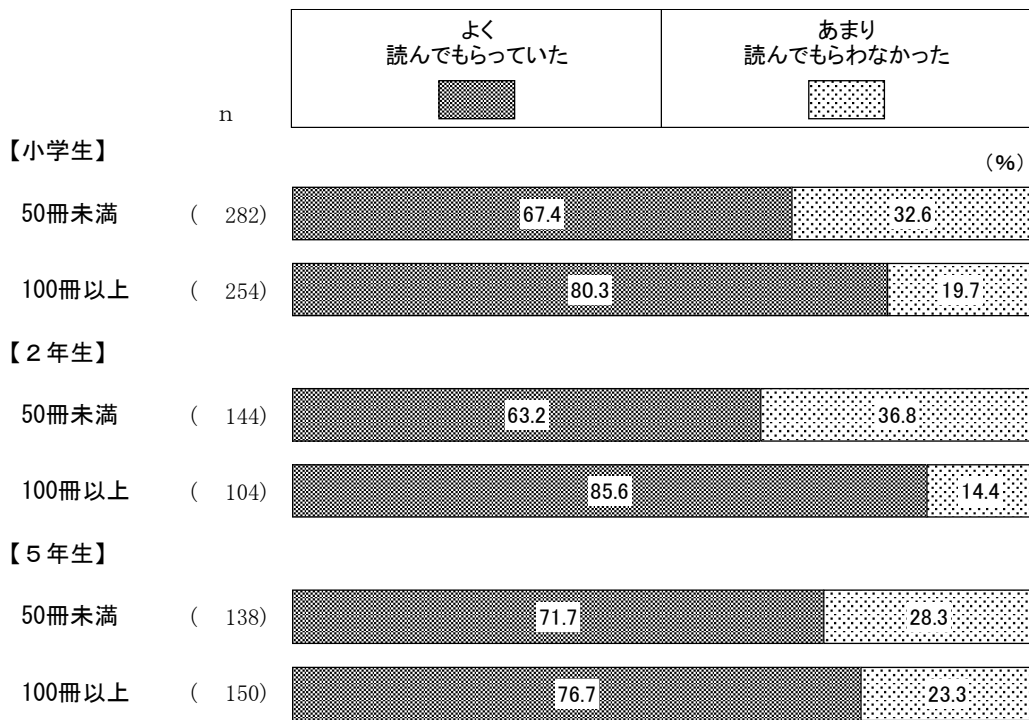
問9：本を読んでみようと思うきっかけ

※複数回答



本を読んでみようと思うきっかけを家庭内の本の冊数別でみると、小学生全体では50冊未満と回答した児童は多い順に「本屋さんなどで気になった」、「学校図書館や地域の図書館で気になった」、「家族や先生など、おとなからすすめられた」となっており、100冊以上と回答した児童は多い順に「本屋さんなどで気になった」、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」、「学校図書館や地域の図書館で気になった」となっている。2年生では50冊未満と回答した児童は多い順に「家族や先生など、おとなからすすめられた」、「学校図書館や地域の図書館で気になった」、「本屋さんなどで気になった」となっており、100冊以上と回答した児童は多い順に「本屋さんなどで気になった」、「学校図書館や地域の図書館で気になった」、「家族や先生など、おとなからすすめられた」となっている。5年生では50冊未満と回答した児童、100冊以上と回答した児童ともに上位3項目が「本屋さんなどで気になった」、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」、「学校図書館や地域の図書館で気になった」となっている。

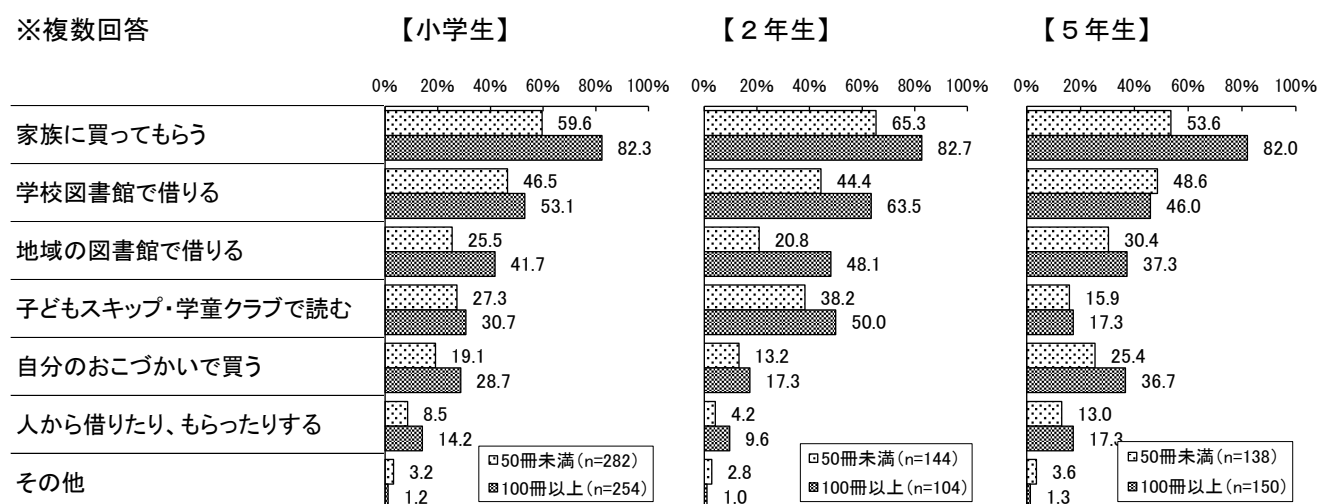
問10：小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験



小学校入学前に大人に本を読んでもらった経験を家庭内の本の冊数別で見ると、「よく読んでもらっていた」は100冊以上と回答した児童では8割前後となっており、50冊未満と回答した児童では6～7割となっている。

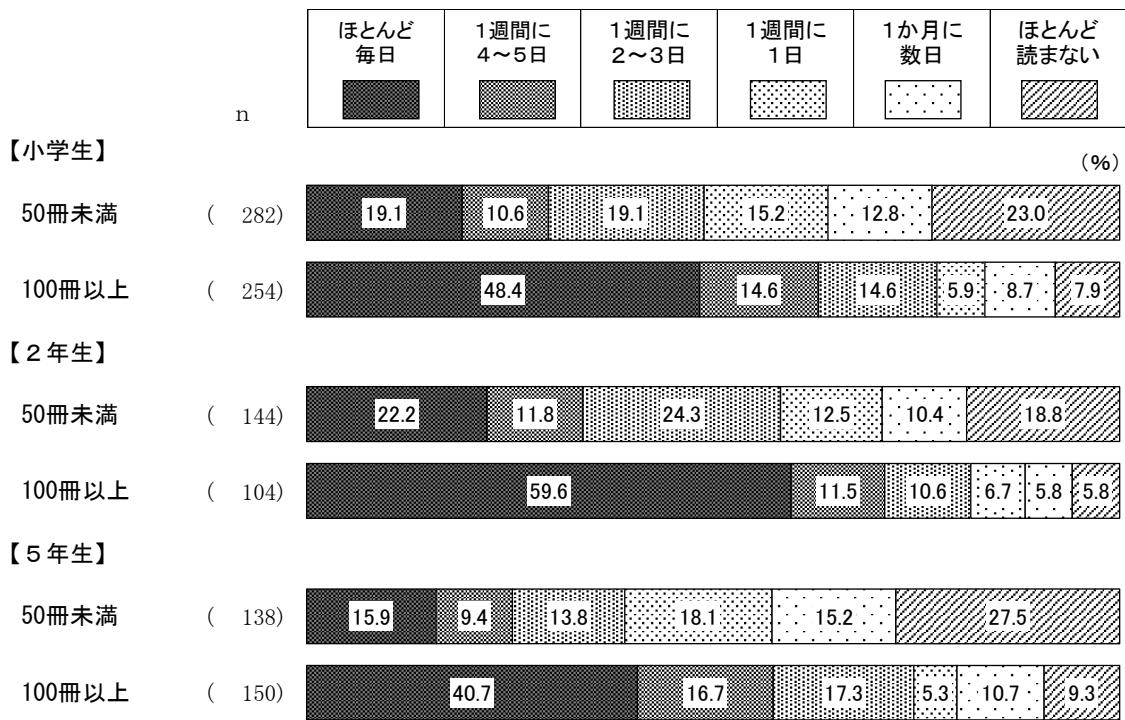
問11：読みたい本の入手方法

※複数回答



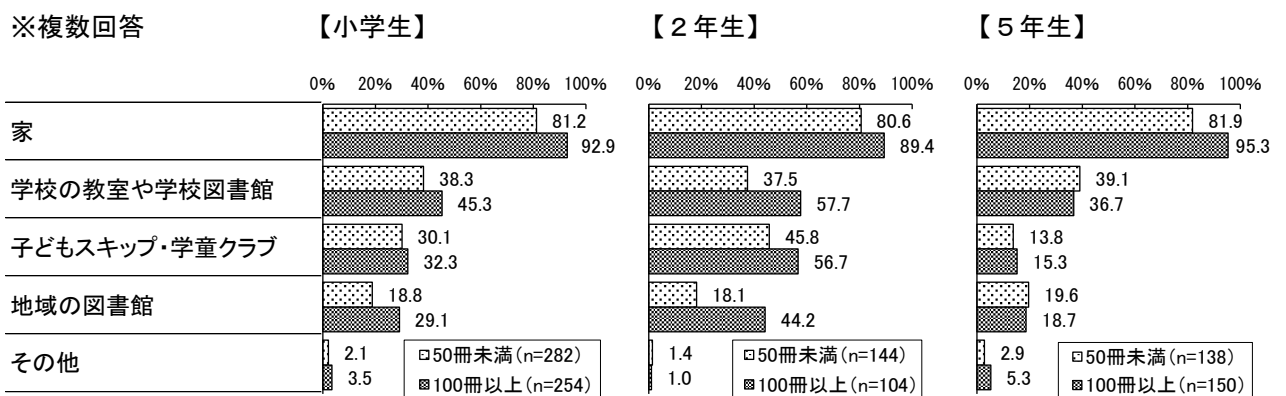
読みたい本の入手方法を家庭内の本の冊数別でみると、小学生全体では50冊未満と回答した児童は多い順に「家族に買ってもらう」(59.6%)、「学校図書館で借りる」(46.5%)、「子どもスキップ・学童クラブで読む」(27.3%)となっている。100冊以上と回答した児童では「家族に買ってもらう」(82.3%)、「学校図書館で借りる」(53.1%)、「地域の図書館で借りる」(41.7%)となっている。2年生では50冊未満と回答した児童は多い順に「家族に買ってもらう」(65.3%)、「学校図書館で借りる」(44.4%)、「子どもスキップ・学童クラブで読む」(38.2%)となっており、100冊以上と回答した児童は50冊未満と回答した児童と同順で「家族に買ってもらう」(82.7%)、「学校図書館で借りる」(63.5%)、「子どもスキップ・学童クラブで読む」(50.0%)となっている。5年生では50冊未満と回答した児童は多い順に「家族に買ってもらう」(53.6%)、「学校図書館で借りる」(48.6%)、「地域の図書館で借りる」(30.4%)となっており、100冊以上と回答した児童は50冊未満と回答した児童と同順で「家族に買ってもらう」(82.0%)、「学校図書館で借りる」(46.0%)、「地域の図書館で借りる」(37.3%)となっている。

問12：読書頻度



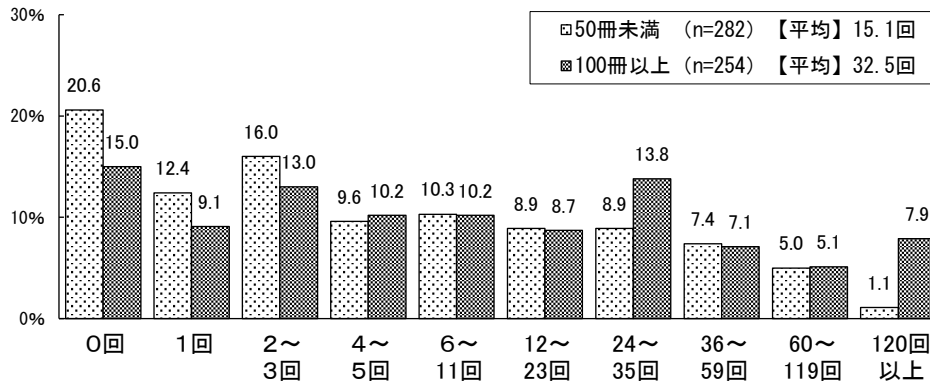
読書頻度を家庭内の本の冊数別で見ると、100冊以上と回答した児童は「ほとんど毎日」が小学生全体（48.4%）で5割近く、2年生（59.6%）で約6割、5年生（40.7%）で約4割と最も多くなっている。一方、50冊未満と回答した児童は「ほとんど読まない」が小学生全体（23.0%）で2割台前半、5年生（27.5%）で3割近くと最も多くなっている。

問13：読書をする場所



読書をする場所を家庭内の本の冊数別で見ると、小学生全体では50冊未満と回答した児童、100冊以上と回答した児童ともに多い順に「家」、「学校の教室や学校図書館」、「子どもスキップ・学童クラブ」となっている。2年生では50冊未満と回答した児童は多い順に「家」、「子どもスキップ・学童クラブ」、「学校の教室や学校図書館」となっており、100冊以上と回答した児童は「家」、「学校の教室や学校図書館」、「子どもスキップ・学童クラブ」となっている。5年生では50冊未満と回答した児童、100冊以上と回答した児童ともに多い順に「家」、「学校の教室や学校図書館」、「地域の図書館」となっている。

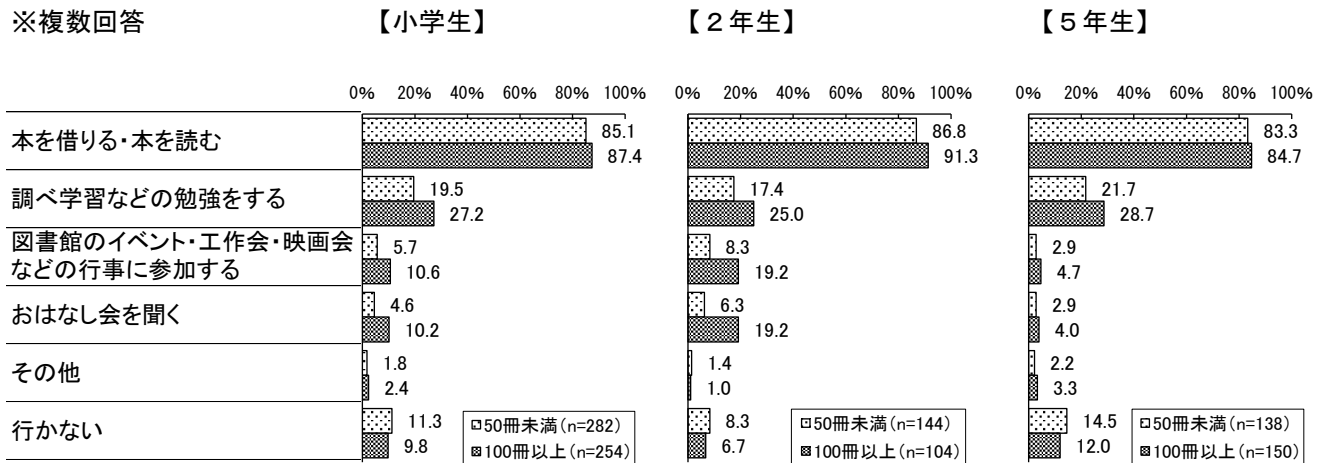
問17：地域の図書館の利用回数（1年間）



地域の図書館の利用回数（1年間）を家庭内の本の冊数別で見ると、平均は100冊以上と回答した児童（32.5回）が50冊未満（15.1回）と回答した児童より17.4回多く、約2倍となっている。また、「0回」は50冊未満と回答した児童（20.6%）が100冊以上と回答した児童（15.0%）より5.6ポイント多くなっている。

問18：地域の図書館の利用目的

※複数回答



地域の図書館の利用目的を家庭内の本の冊数別で見ると、「調べ学習などの勉強をする」、「おはなし会を聞く」は100冊以上と回答した児童で多くなっている。

第3章 中学生・高校生調査

1 読書とその他の行動時間

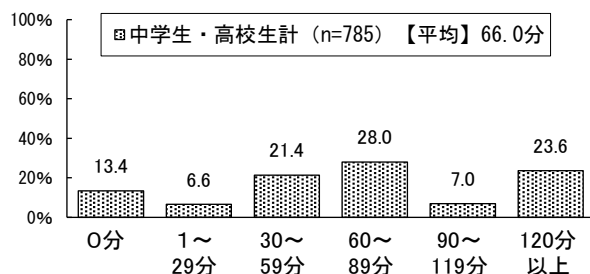
(1) 読書とその他の行動時間

問2 あなたは普段の生活の中で、次にあげる①～⑥を1日に平均どのくらいの時間行っていますか。

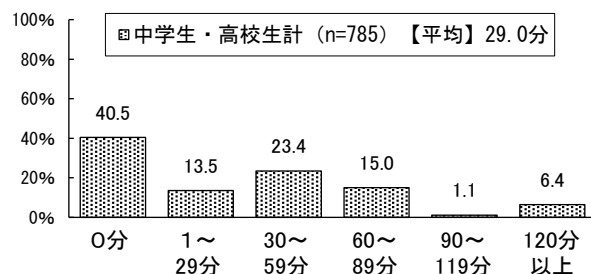
※学校の授業は除いてください。

※行っていない場合は「0」時間と入力してください。

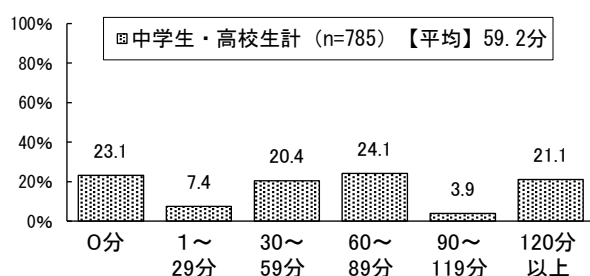
①勉強や宿題をする（塾を含めて）



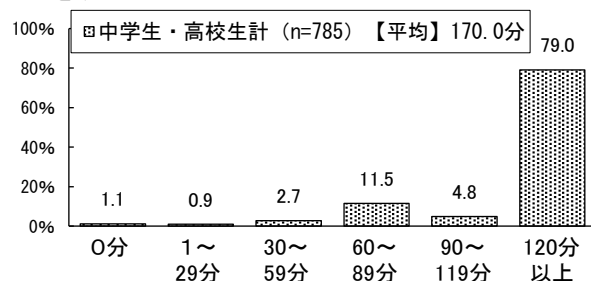
②本・マンガ・雑誌などを読む



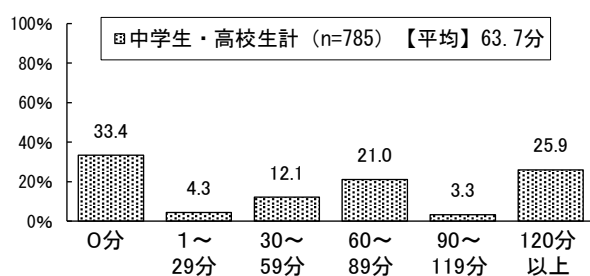
③テレビやDVDをみる



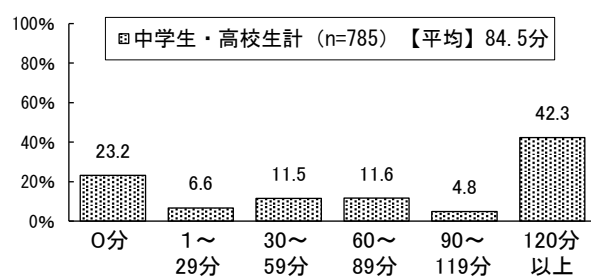
④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする



⑤ゲームをする



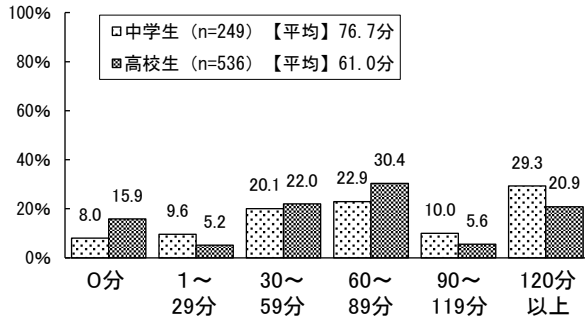
⑥スポーツなど体を動かす



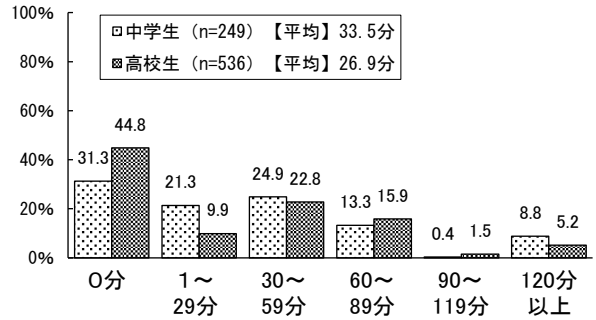
読書とその他の行動時間をたずねたところ、中学生・高校生計の平均は多い順に④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをするが170.0分、⑥スポーツなど体を動かすが84.5分、①勉強や宿題をする（塾を含めて）が66.0分、⑤ゲームをするが63.7分、③テレビやDVDをみるが59.2分、②本・マンガ・雑誌などを読むが29.0分となっている。

《 読書とその他の行動時間—学年別 》

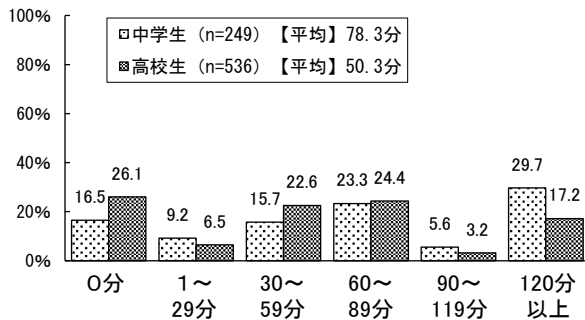
①勉強や宿題をする（塾を含めて）



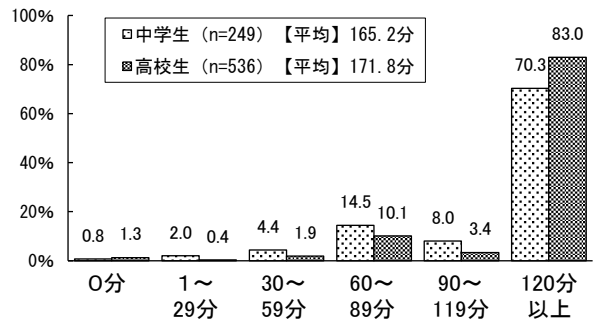
②本・マンガ・雑誌などを読む



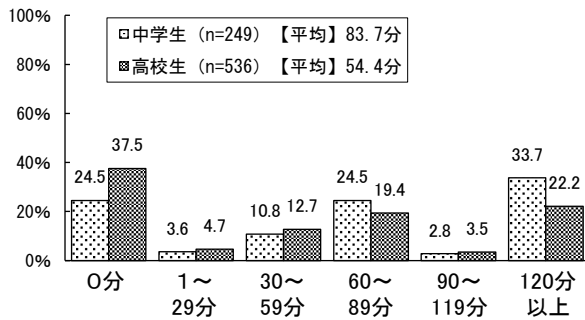
③テレビやDVDをみる



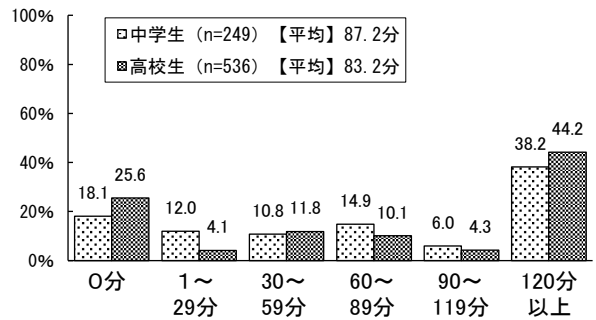
④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする



⑤ゲームをする



⑥スポーツなど体を動かす

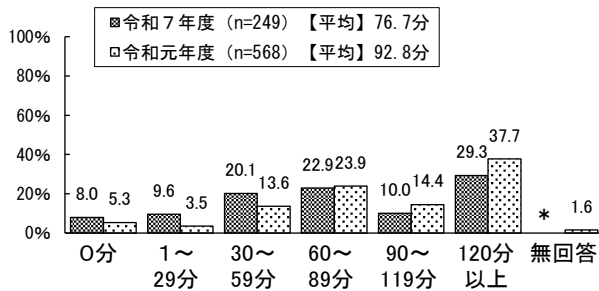


学年別でみると、平均は中学生は多い順に④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをするが165.2分、⑥スポーツなど体を動かすが87.2分、⑤ゲームをするが83.7分、③テレビやDVDをみるが78.3分、①勉強や宿題をする（塾を含めて）が76.7分、②本・マンガ・雑誌などを読むが33.5分となっている。高校生は多い順に④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをするが171.8分、⑥スポーツなど体を動かすが83.2分、①勉強や宿題をする（塾を含めて）が61.0分、⑤ゲームをするが54.4分、③テレビやDVDをみるが50.3分、②本・マンガ・雑誌などを読むが26.9分となっている。

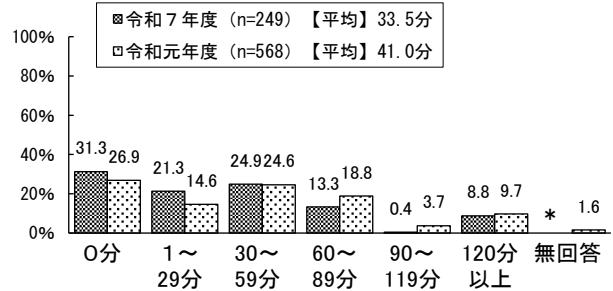
《 読書とその他の行動時間－経年比較 》

【中学生】

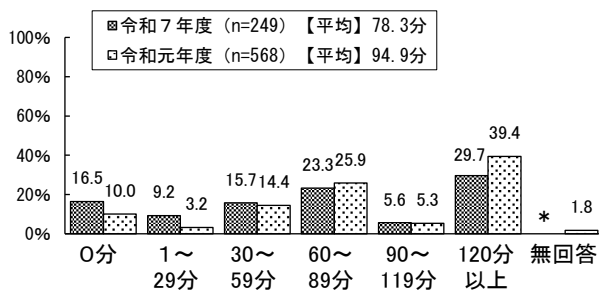
①勉強や宿題をする（塾を含めて）



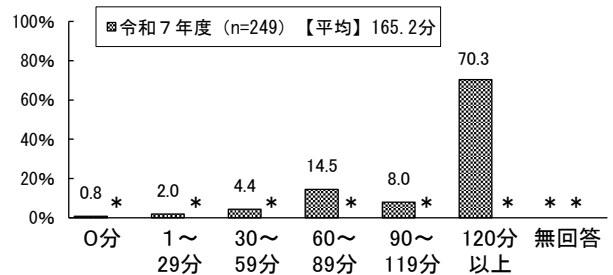
②本・マンガ・雑誌などを読む



③テレビやDVDをみる

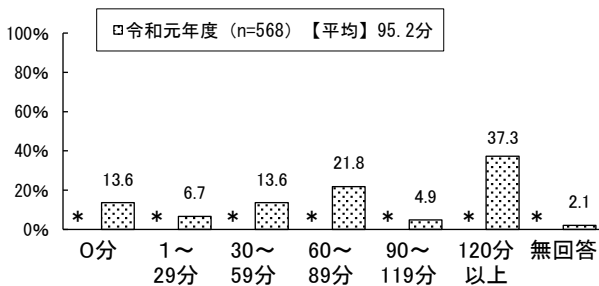


④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする



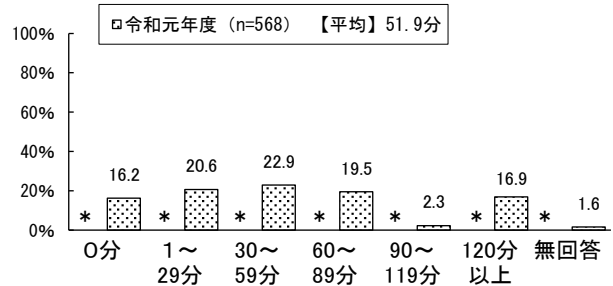
(インターネットをする)

※令和元年度の項目

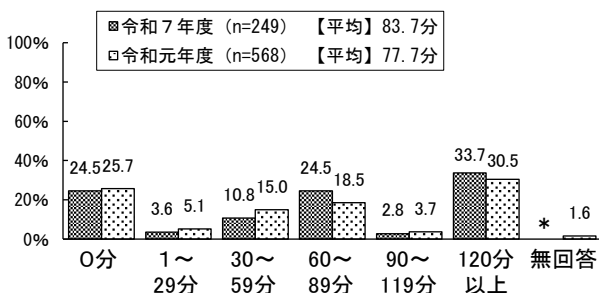


(SNS（通話アプリ）やメールなどをする)

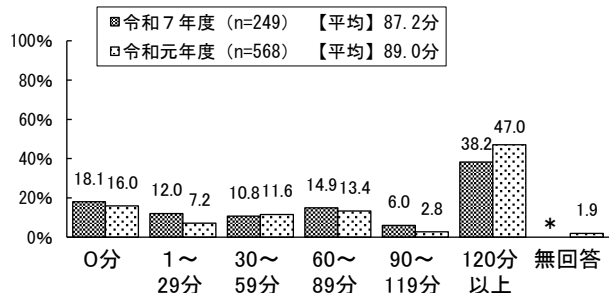
※令和元年度の項目



⑤ゲームをする



⑥スポーツなど体を動かす



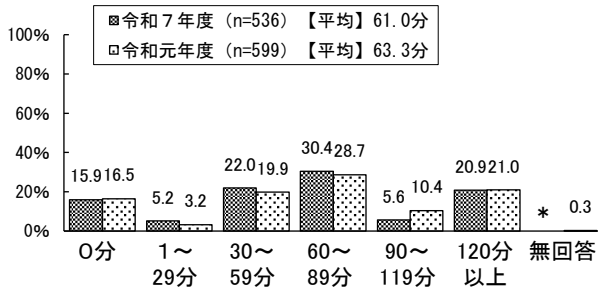
※図中「*」:非聴取

前回調査（令和元年度）と比較すると、中学生の平均は④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをするが前回調査のインターネットをする、SNS（通話アプリ）やメールなどをするの合計より18.1分、⑤ゲームをするが6.0分増加している。一方、③テレビやDVDをみるが16.6分、①勉強や宿題をする（塾を含めて）が16.1分、②本・マンガ・雑誌などを読むが7.5分減少している。

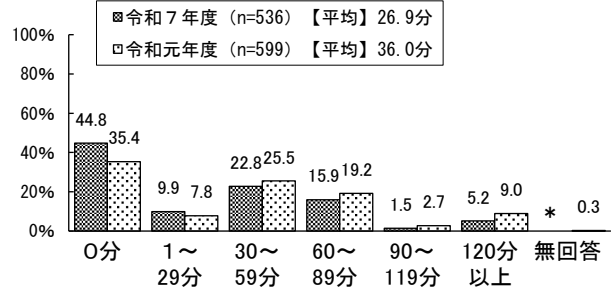
《 読書とその他の行動時間－経年比較 》

【高校生】

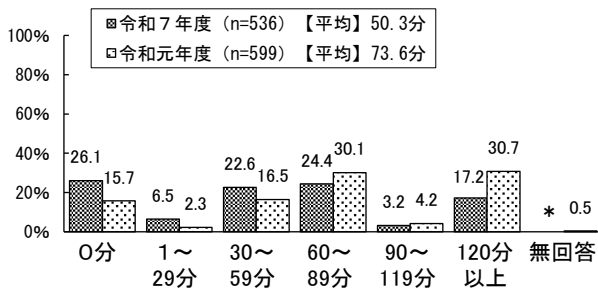
①勉強や宿題をする（塾を含めて）



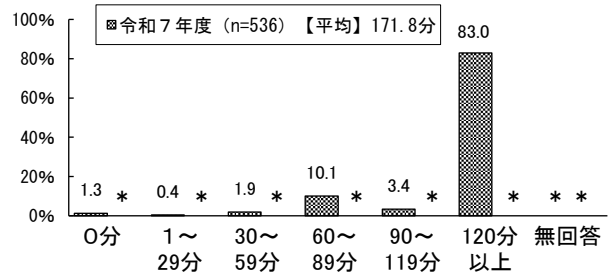
②本・マンガ・雑誌などを読む



③テレビやDVDをみる

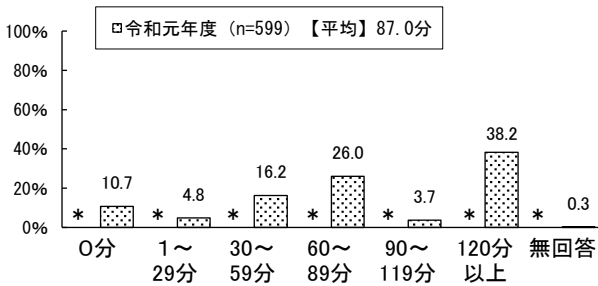


④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする



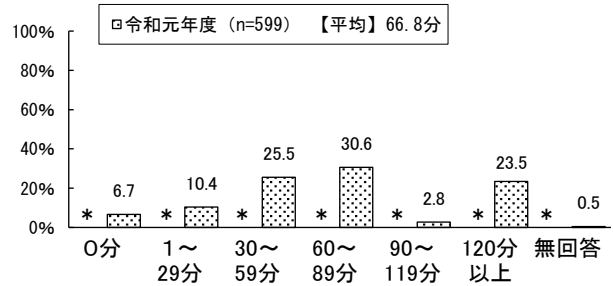
(インターネットをする)

※令和元年度の項目

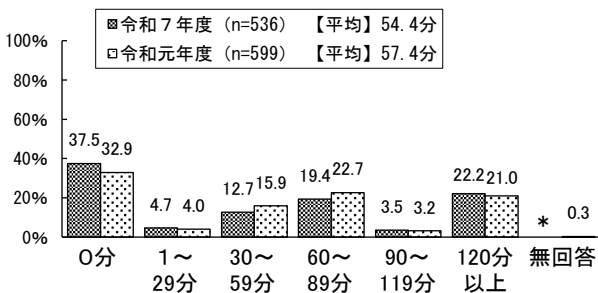


(SNS（通話アプリ）やメールなどをする)

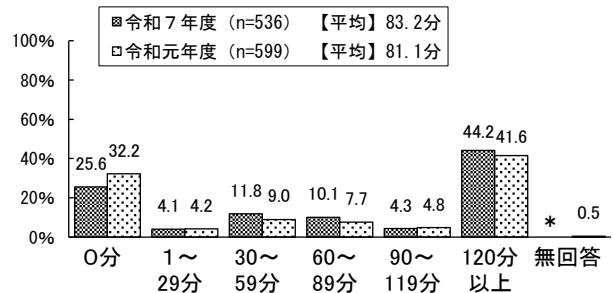
※令和元年度の項目



⑤ゲームをする



⑥スポーツなど体を動かす

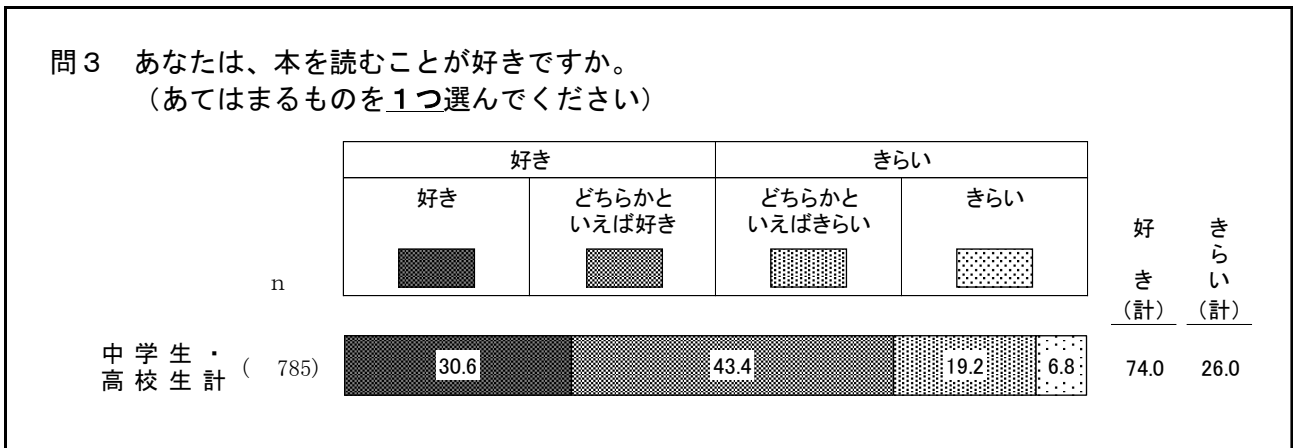


※図中「*」:非聴取

前回調査（令和元年度）と比較すると、高校生の平均は④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをするが前回調査のインターネットをする、SNS（通話アプリ）やメールなどをするの合計より18.0分増加している。一方、③テレビやDVDをみるが23.3分、②本・マンガ・雑誌などを読むが9.1分減少している。

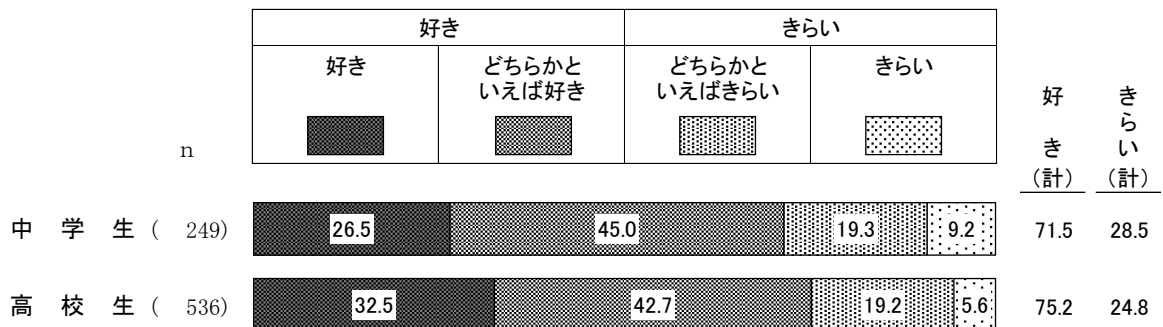
2 読書の意識・実態

(1) 読書が好きかどうか



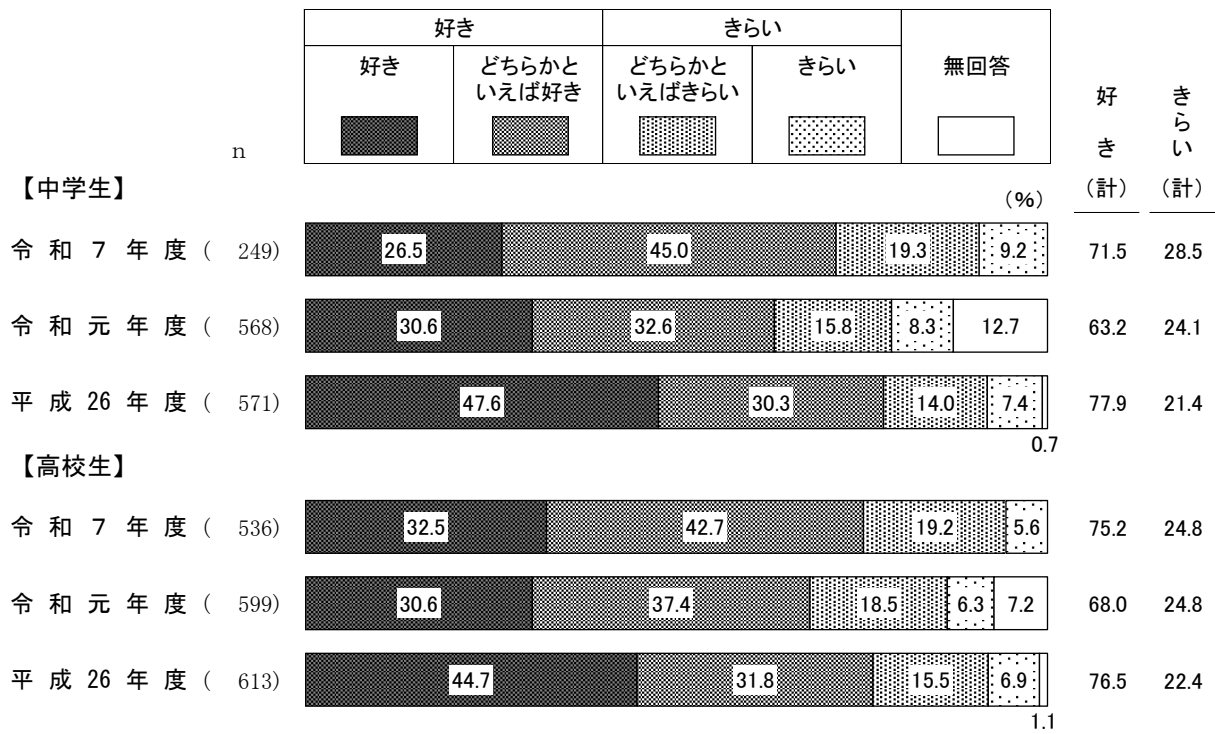
読書が好きかどうかをたずねたところ、中学生・高校生計で「好き」(30.6%)と「どちらかといえば好き」(43.4%)を合わせた『好き』(74.0%)が7割台半ばとなっている。一方、「どちらかといえば嫌い」(19.2%)と「嫌い」(6.8%)を合わせた『嫌い』(26.0%)は2割台半ばとなっている。

《 読書が好きかどうか—学年別 》



学年別でみると、「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は中学生(71.5%)が7割台前半、高校生(75.2%)は7割台半ばとなっている。一方、「どちらかといえば嫌い」と「嫌い」を合わせた『嫌い』は中学生(28.5%)が3割近く、高校生(24.8%)が2割台半ばとなっている。

《 読書が好きかどうか一経年比較 》

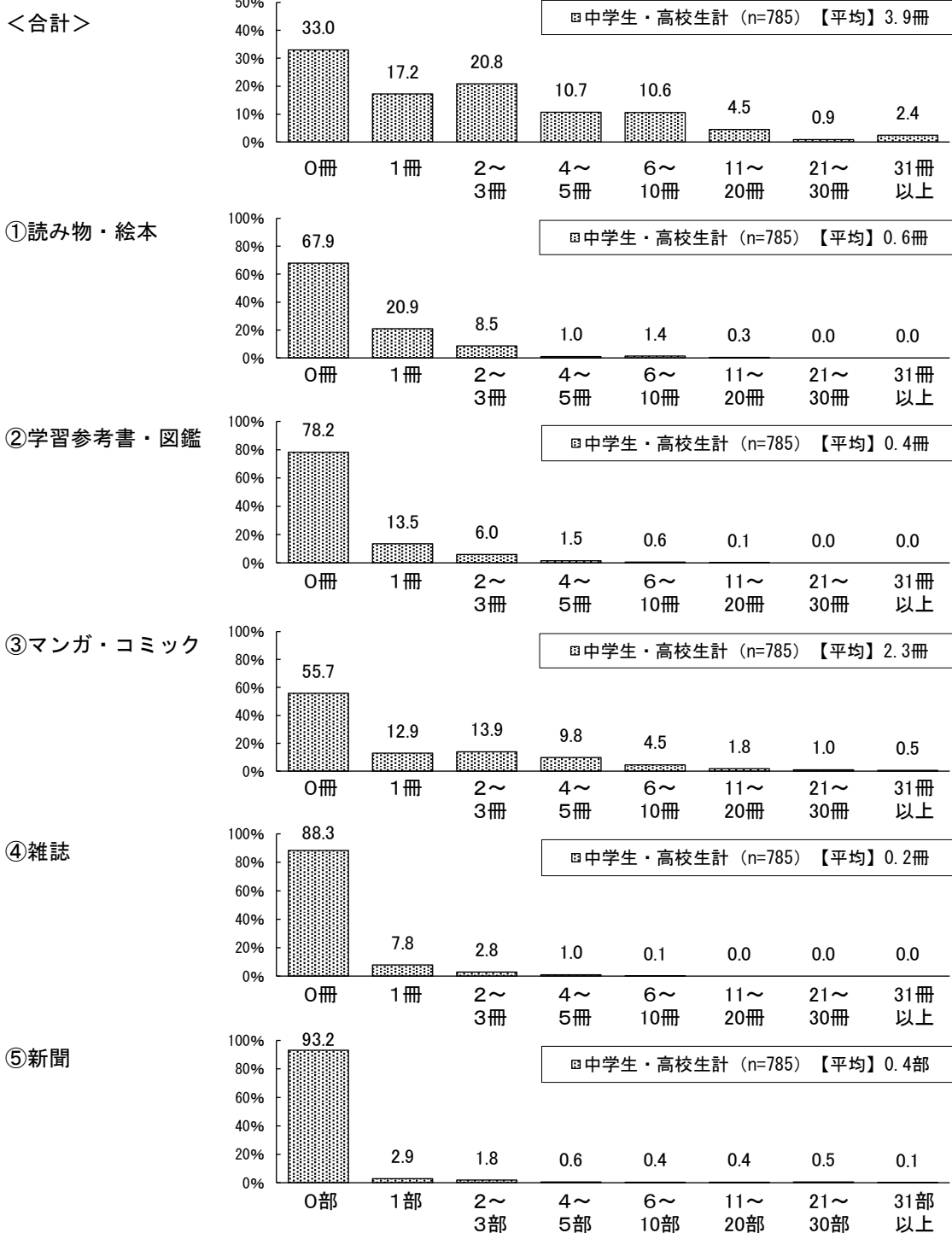


前回調査（令和元年度）と比較すると、「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は中学生で8.3ポイント、高校生で7.2ポイント増加している。

(2) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】

問4 あなたは、1ヵ月間にどのような内容の本を、平均何冊くらい読んでいますか。
紙の本、電子書籍それぞれについて、①～⑤の分類のおおよその冊数を入力してください。
※読まない場合は「0」冊と入力してください。

【紙の本】

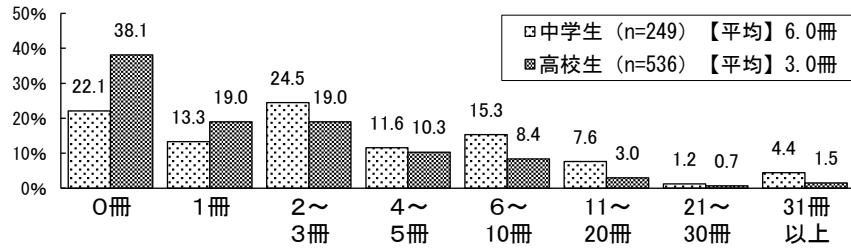


紙の本の1ヵ月間の平均読書冊数についてたずねたところ、中学生・高校生計の平均は合計で3.9冊となっており、①読み物・絵本が0.6冊、②学習参考書・図鑑が0.4冊、③マンガ・コミックが2.3冊、④雑誌が0.2冊、⑤新聞が0.4部となっている。

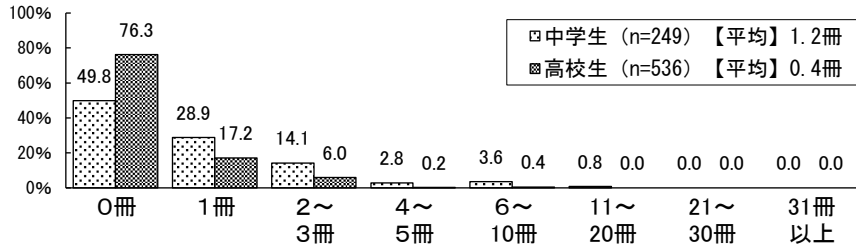
《 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】—学年別》

【紙の本】

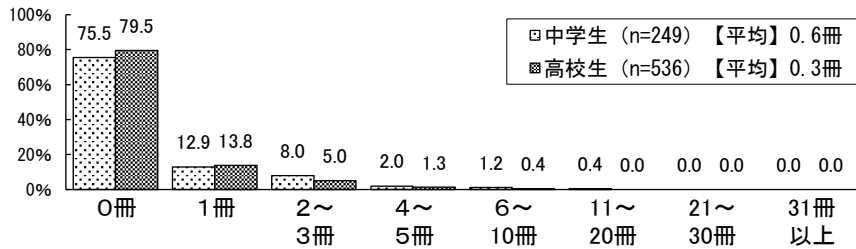
<合計>



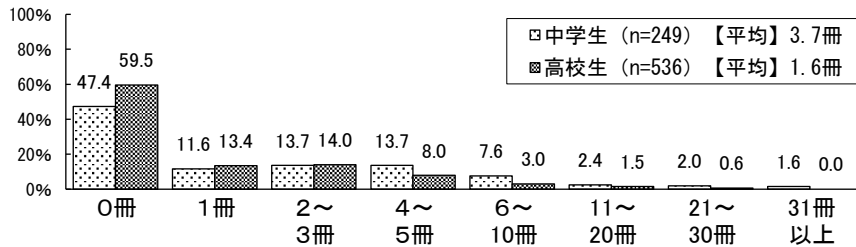
①読み物・絵本



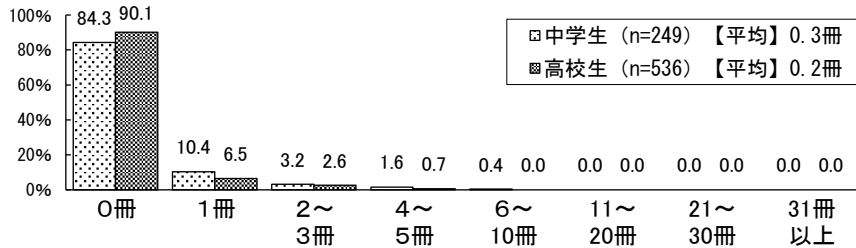
②学習参考書・図鑑



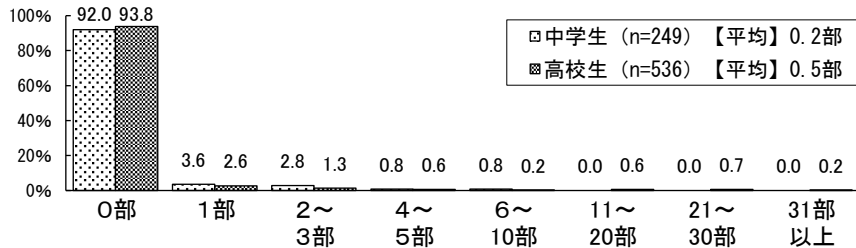
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞



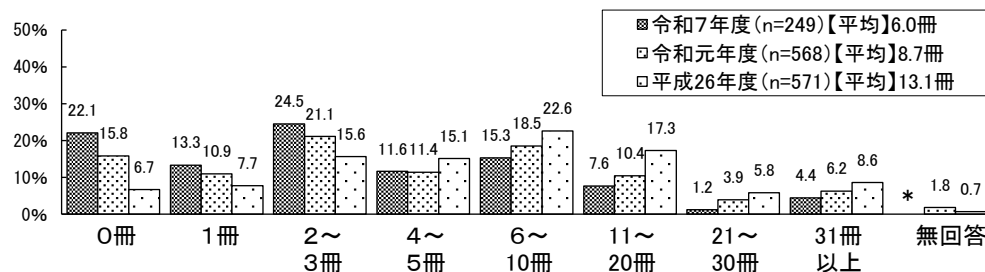
学年別でみると、平均は合計で中学生が6.0冊、高校生が3.0冊となっている。①読み物・絵本は中学生が1.2冊、高校生が0.4冊、②学習参考書・図鑑は中学生が0.6冊、高校生が0.3冊、③マンガ・コミックは中学生が3.7冊、高校生が1.6冊、④雑誌は中学生が0.3冊、高校生が0.2冊、⑤新聞は中学生が0.2部、高校生が0.5部となっている。紙の本の合計「0冊」は、中学生22.1%、高校生38.1%となっている。

《 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】－経年比較 》

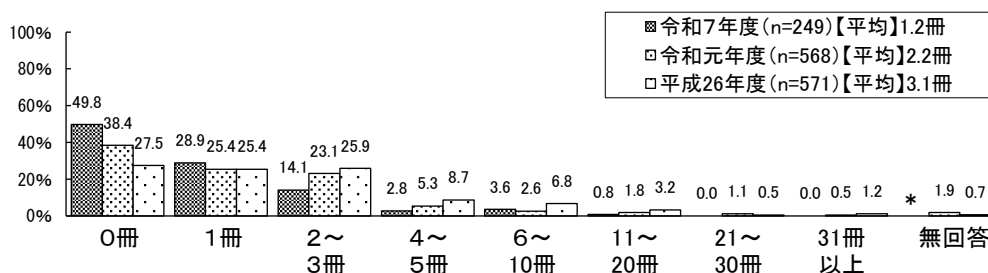
【紙の本】 ※令和元年度、平成26年度は「新聞」は聴取していない。
 ※平成26年度は「紙の本」「電子書籍」の区別なく聴取している。
 ※令和元年度、平成26年度は「①書籍・絵本」。

【中学生】

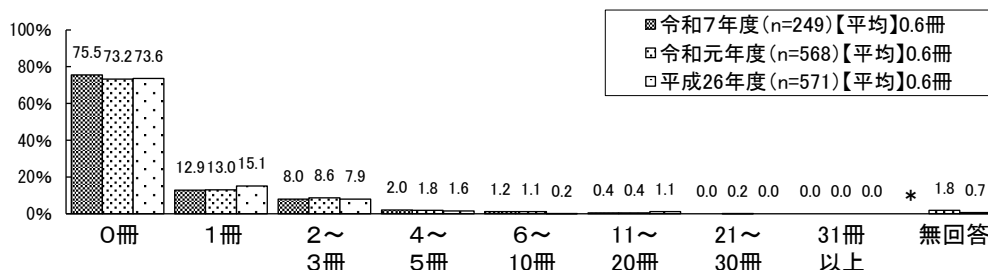
＜合計＞



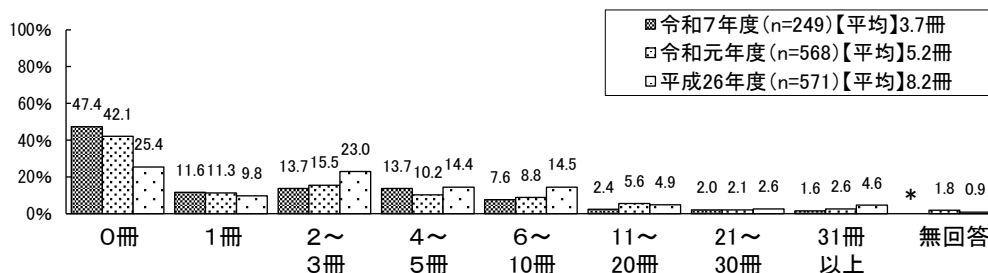
①読み物・絵本



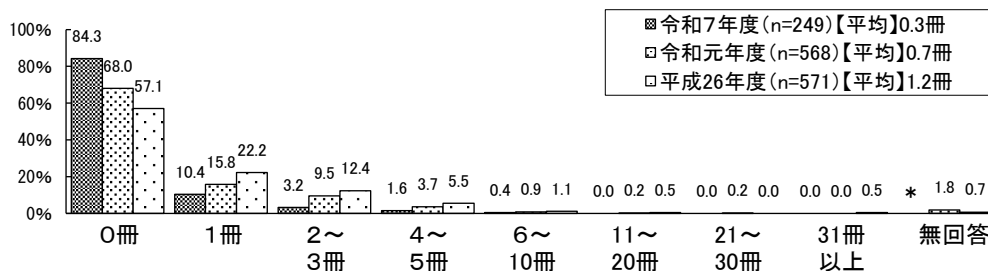
②学習参考書・図鑑



③マンガ・コミック



④雑誌



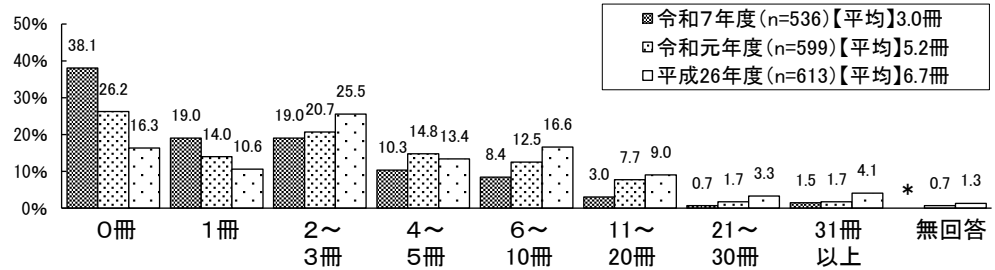
前回調査（令和元年度）と比較すると、中学生の平均は合計で2.7冊減少している。③マンガ・コミックが1.5冊、①読み物・絵本が1.0冊、④雑誌が0.4冊減少している。また、合計で「0冊」は6.3ポイント増加し、①読み物・絵本が11.4ポイント、④雑誌が16.3ポイント増加している。

《 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】－経年比較 》

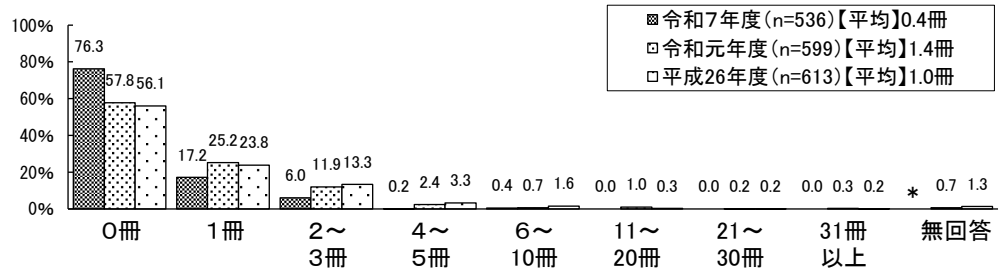
【紙の本】 ※令和元年度、平成26年度は「新聞」は聴取していない。
 ※平成26年度は「紙の本」「電子書籍」の区別なく聴取している。
 ※令和元年度、平成26年度は「①書籍・絵本」。

【高校生】

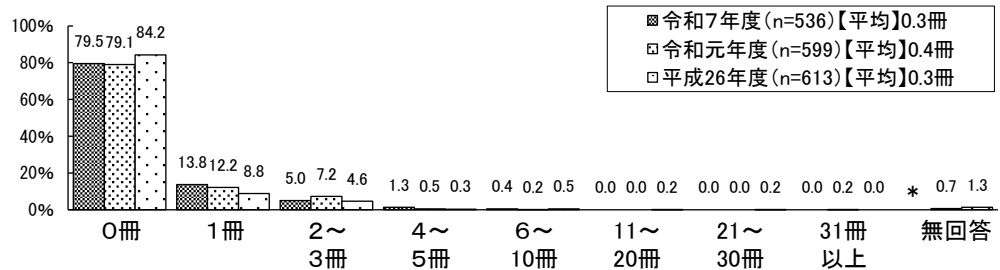
＜合計＞



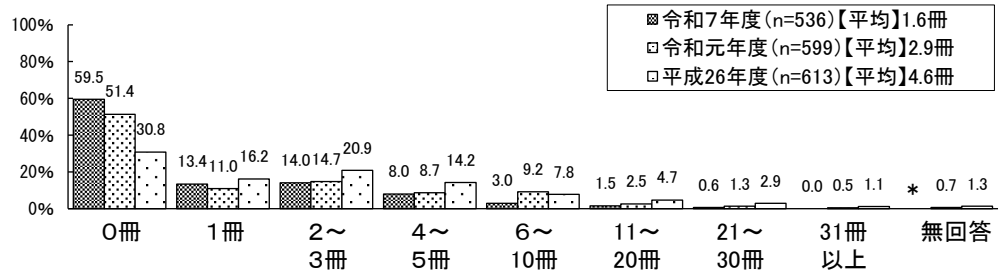
①読み物・絵本



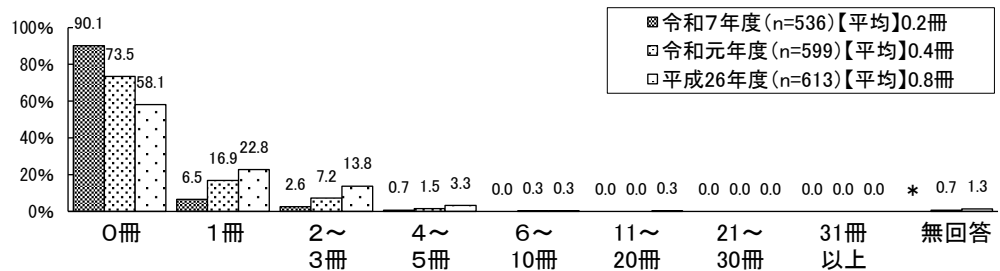
②学習参考書・図鑑



③マンガ・コミック



④雑誌



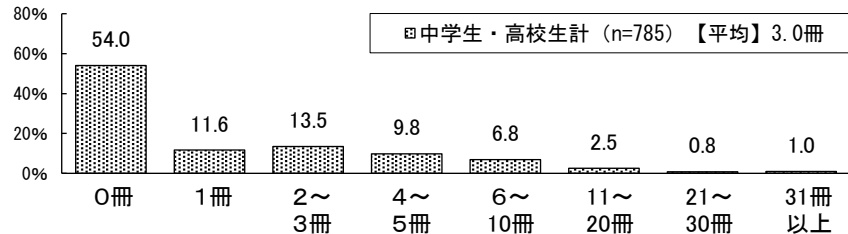
前回調査（令和元年度）と比較すると、高校生の平均は合計で2.2冊減少している。③マンガ・コミックが1.3冊、①読み物・絵本が1.0冊、④雑誌が0.2冊減少している。また、合計で「0冊」は11.9ポイント増加し、①読み物・絵本が18.5ポイント、④雑誌が16.6ポイント増加している。

(3) 1 か月間平均読書冊数【電子書籍】

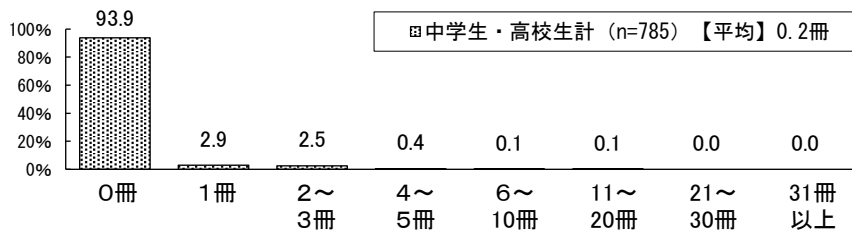
問4 あなたは、1 か月間にどのような内容の本を、平均何冊くらい読んでいますか。
紙の本、電子書籍それぞれについて、①～⑤の分類のおおよその冊数を入力してください。
※読まない場合は「0」冊と入力してください。

【電子書籍】

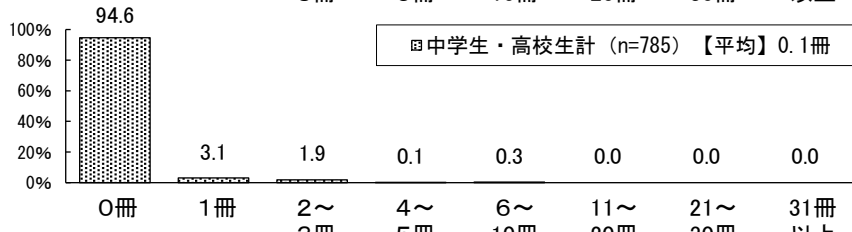
<合計>



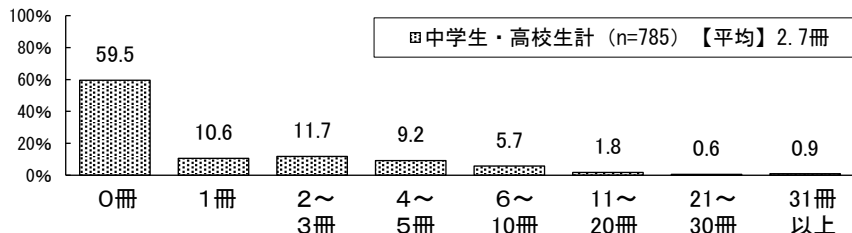
①読み物・絵本



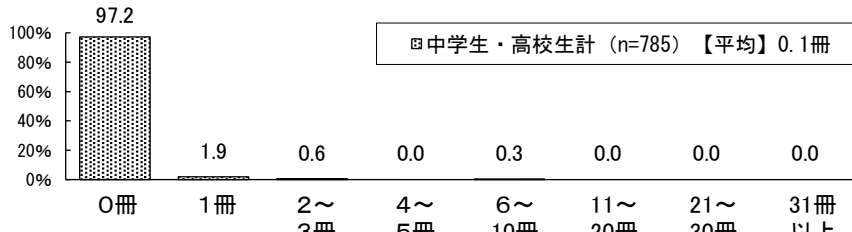
②学習参考書・図鑑



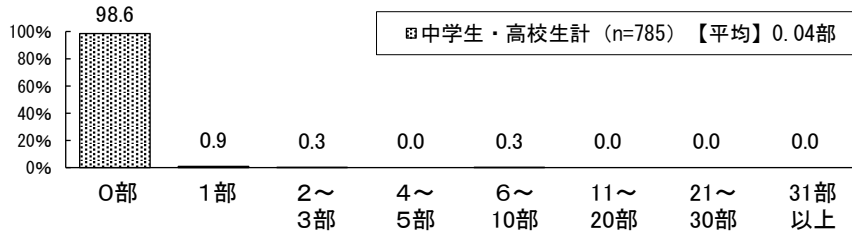
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

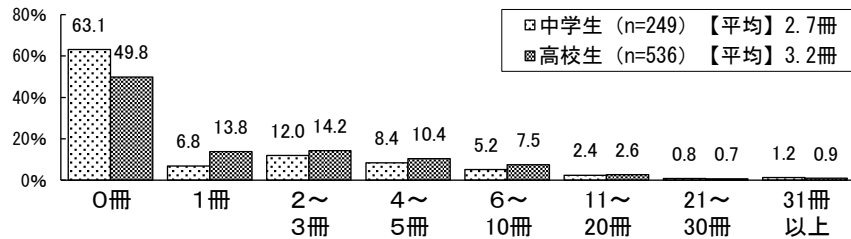


電子書籍の1 か月間の平均読書冊数についてたずねたところ、中学生・高校生計の平均は合計で3.0冊となっており、①読み物・絵本が0.2冊、②学習参考書・図鑑が0.1冊、③マンガ・コミックが2.7冊、④雑誌が0.1冊、⑤新聞が0.04部となっている。

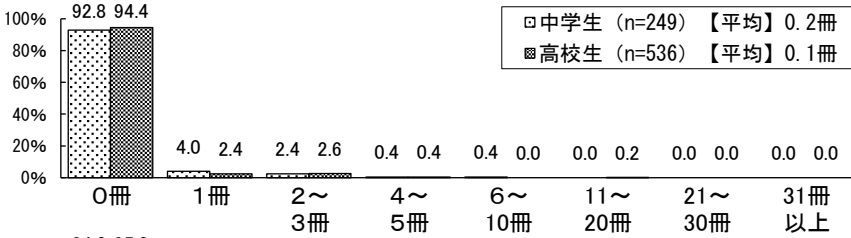
《 1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】—学年別— 》

【電子書籍】

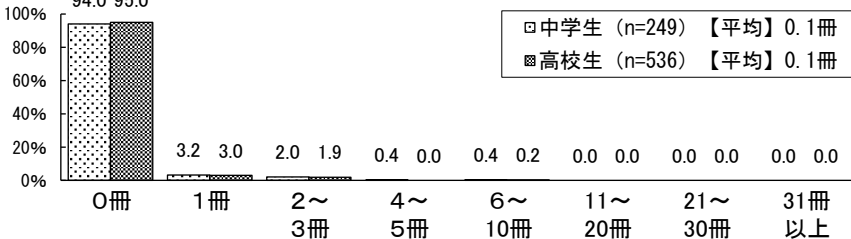
<合計>



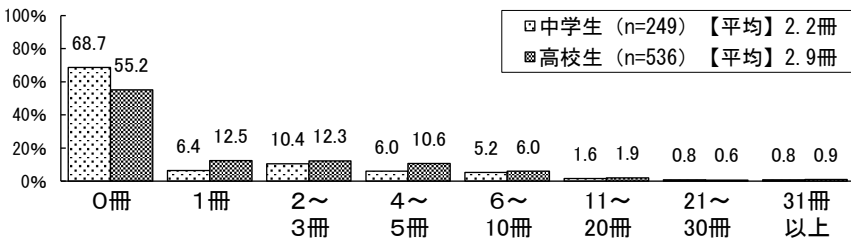
①読み物・絵本



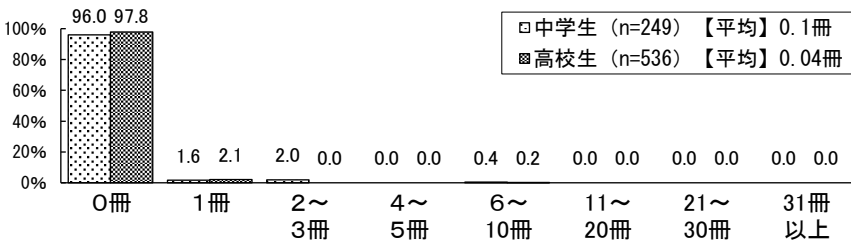
②学習参考書・図鑑



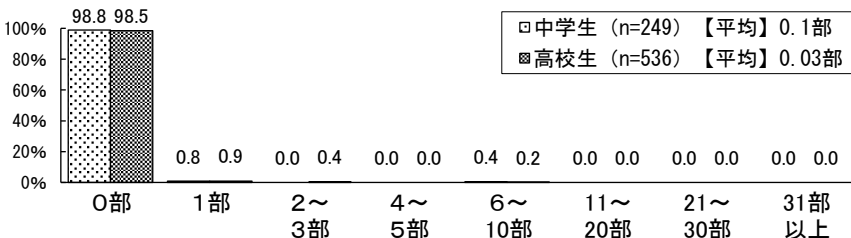
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞



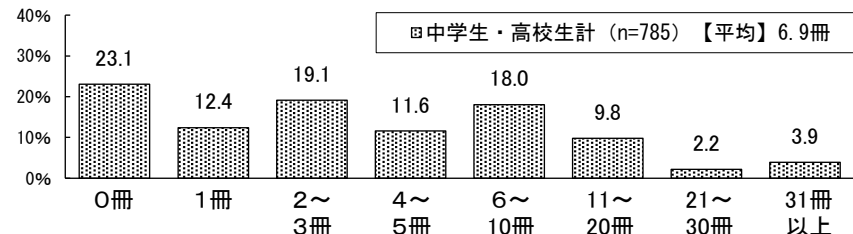
学年別でみると、電子書籍を利用している割合（合計の「0冊」と「無回答」を除いた割合）は中学生（36.9%）が3割台半ば、高校生（50.2%）が約5割となっており、平均は合計で中学生が2.7冊、高校生が3.2冊となっている。中学生、高校生ともに①読み物・絵本、②学習参考書・図鑑、④雑誌、⑤新聞は「0冊（0部）」が9割を超え、③マンガ・コミックは「0冊」が中学生で7割近く、高校生で5割台半ばとなっている。平均は①読み物・絵本は中学生が0.2冊、高校生が0.1冊、②学習参考書・図鑑は中学生、高校生ともに0.1冊、③マンガ・コミックは中学生が2.2冊、高校生が2.9冊、④雑誌は中学生が0.1冊、高校生が0.04冊、⑤新聞は中学生が0.1部、高校生が0.03部となっている。

(4) 1か月間平均読書冊数【紙の本】+【電子書籍】計

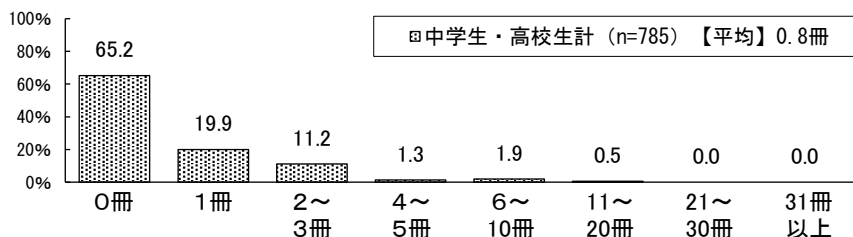
問4 あなたは、1か月間にどのような内容の本を、平均何冊くらい読んでいますか。
紙の本、電子書籍それぞれについて、①～⑤の分類のおおよその冊数を入力してください。
※読まない場合は「0」冊と入力してください。

【紙の本】+【電子書籍】計

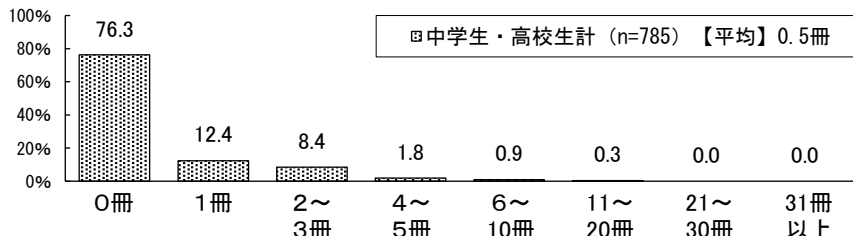
<合計>



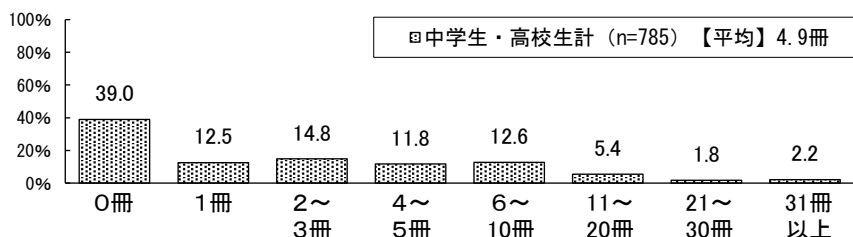
①読み物・絵本



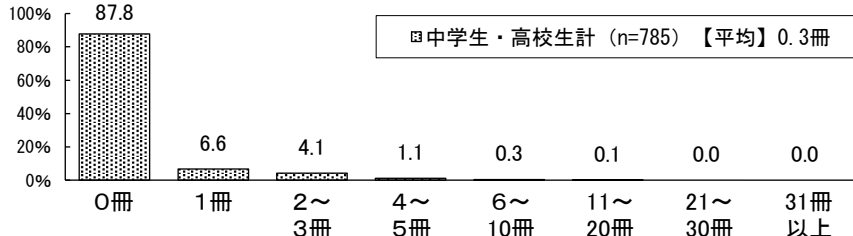
②学習参考書・図鑑



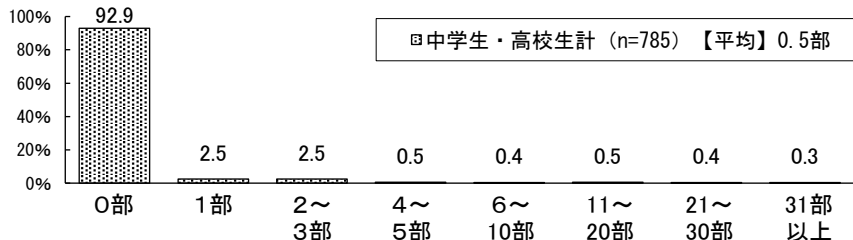
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

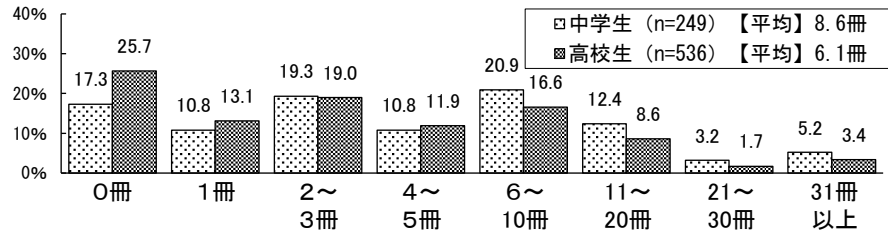


紙の本と電子書籍計の1か月の平均読書冊数は、中学生・高校生計の平均は合計で6.9冊となっており、①読み物・絵本が0.8冊、②学習参考書・図鑑が0.5冊、③マンガ・コミックが4.9冊、④雑誌が0.3冊、⑤新聞が0.5部となっている。

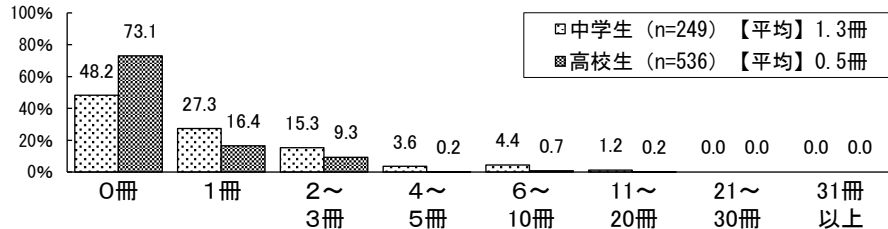
《 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】+【電子書籍】計—学年別 》

【紙の本】+【電子書籍】計

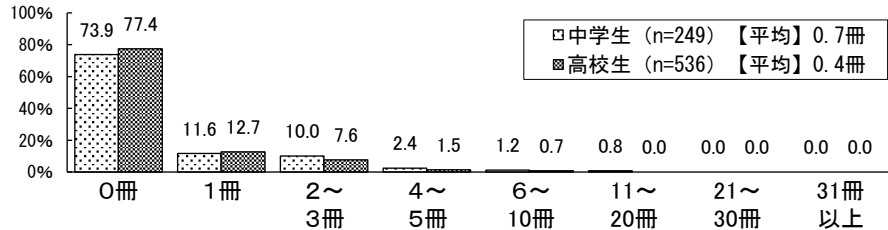
<合計>



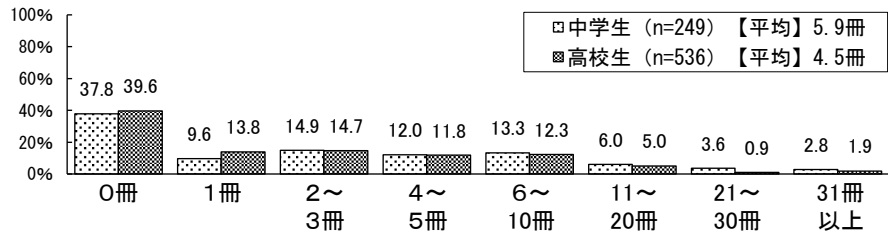
①読み物・絵本



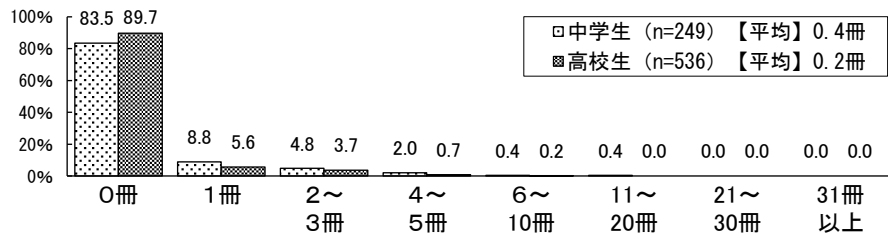
②学習参考書・図鑑



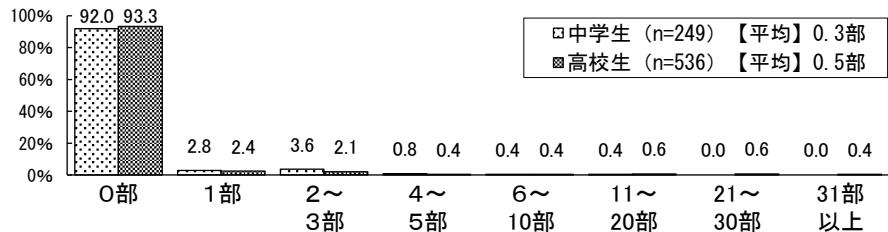
③マンガ・コミック



④雑誌



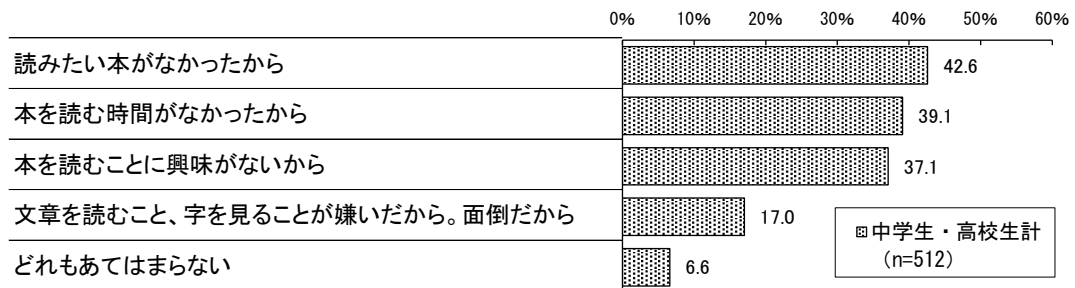
⑤新聞



学年別でみると、平均は合計で中学生が8.6冊、高校生が6.1冊となっている。①読み物・絵本は中学生が1.3冊、高校生が0.5冊、②学習参考書・図鑑は中学生が0.7冊、高校生が0.4冊、③マンガ・コミックは中学生が5.9冊、高校生が4.5冊、④雑誌は中学生が0.4冊、高校生が0.2冊、⑤新聞は中学生が0.3部、高校生が0.5部となっている。

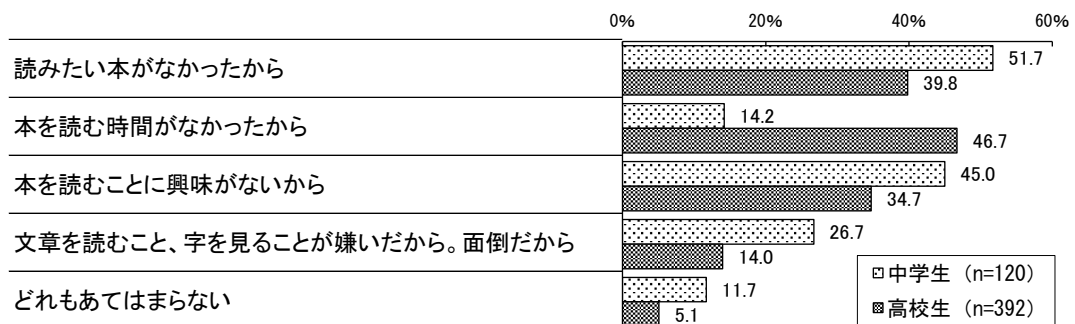
(5) 本（「読み物・絵本」）を読まない理由

【次の問5は、問4の『①読み物・絵本』で「0冊」と答えた方にお聞きします】
 問5 あなたが『読み物・絵本』を読まない理由をお聞かせください。
 （あてはまるものをすべて選んでください）



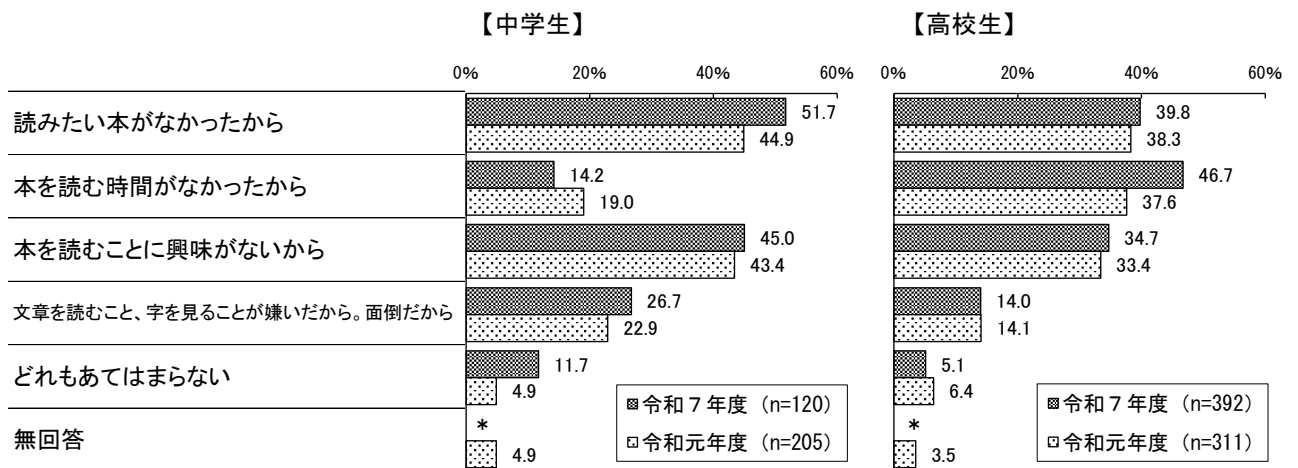
書籍・絵本を読まない生徒に理由をたずねたところ、中学生・高校生計で「読みたい本がなかったから」（42.6%）が4割台前半と最も多く、次いで「本を読む時間がなかったから」（39.1%）、「本を読むことに興味がないから」（37.1%）の順となっている。

《 本（「読み物・絵本」）を読まない理由—学年別 》



学年別でみると、中学生は多い順に「読みたい本がなかったから」、「本を読むことに興味がないから」、「文章を読むこと、字を見ることが嫌いだから。面倒だから」となっており、高校生は多い順に「本を読む時間がなかったから」、「読みたい本がなかったから」、「本を読むことに興味がないから」となっている。

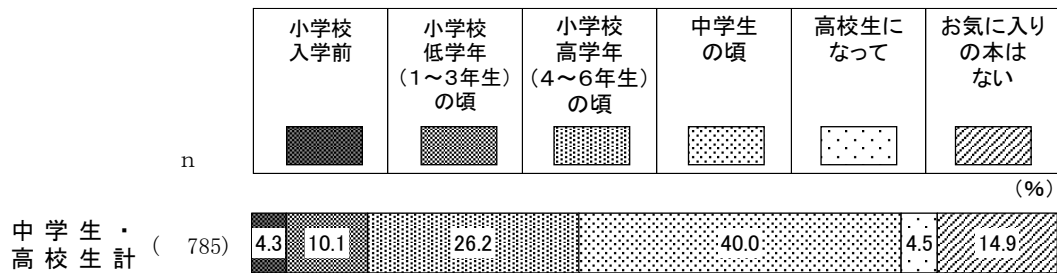
《 本（「読み物・絵本」）を読まない理由—経年比較》



前回調査（令和元年度）と比較すると、中学生は「読みたい本がなかったから」が6.8ポイント、「文章を読むこと、字を見ることが嫌いだから。面倒だから」が3.8ポイント増加している。一方、「本を読む時間がなかったから」が4.8ポイント減少している。高校生は「本を読む時間がなかったから」が9.1ポイント増加している。

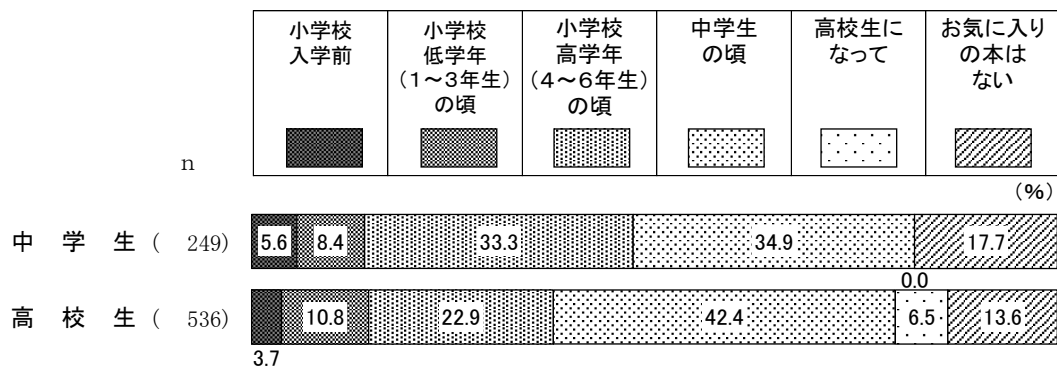
(6) お気に入りの一冊に出会えた時期

問6 あなたがお気に入りの一冊に出会えた時期はいつですか。
(あてはまるものを1つ選んでください)



お気に入りの一冊に出会えた時期をたずねたところ、中学生・高校生計で「中学生の頃」(40.0%)が4割と最も多く、次いで「小学校高学年(4~6年生)の頃」(26.2%)が2割台半ばとなっている。

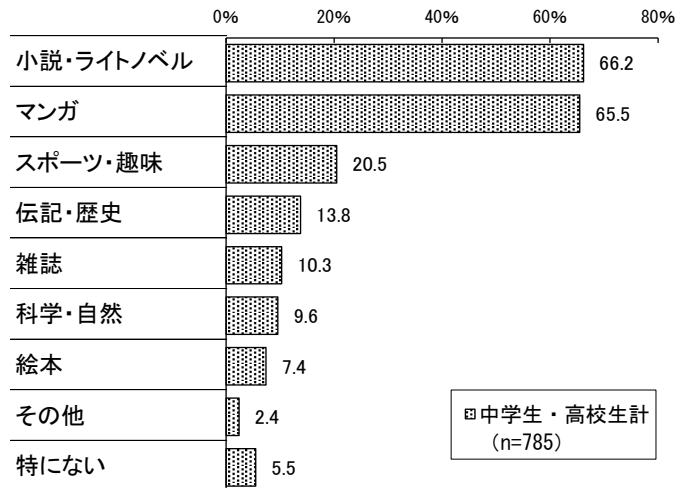
《 お気に入りの一冊に出会えた時期—学年別 》



学年別でみると、中学生は「中学生の頃」(34.9%)が3割台半ばと最も多く、次いで「小学校高学年(4~6年生)の頃」(33.3%)が3割台前半となっている。高校生は「中学生の頃」(42.4%)が4割台前半と最も多く、次いで「小学校高学年(4~6年生)の頃」(22.9%)が2割台前半となっている。一方、「お気に入りの本はない」は中学生(17.7%)が2割近く、高校生(13.6%)が1割台前半となっている。

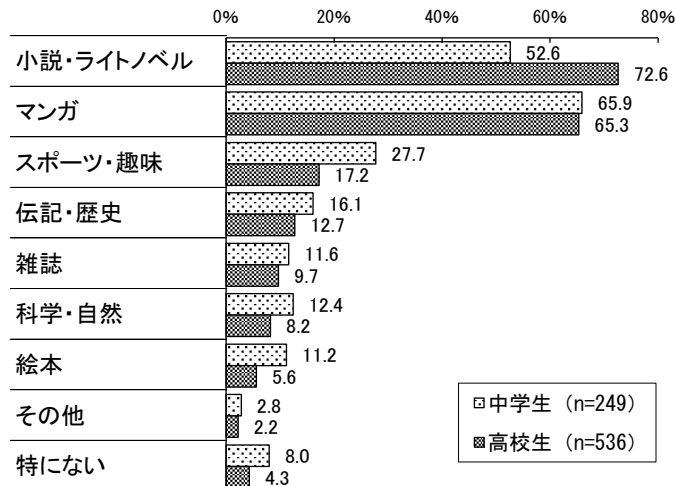
(7) 好きな本の分野・ジャンル

問7 あなたは、どのような内容・ジャンル（分野）の本が好きですか。
 （あてはまるものをすべて選んでください）



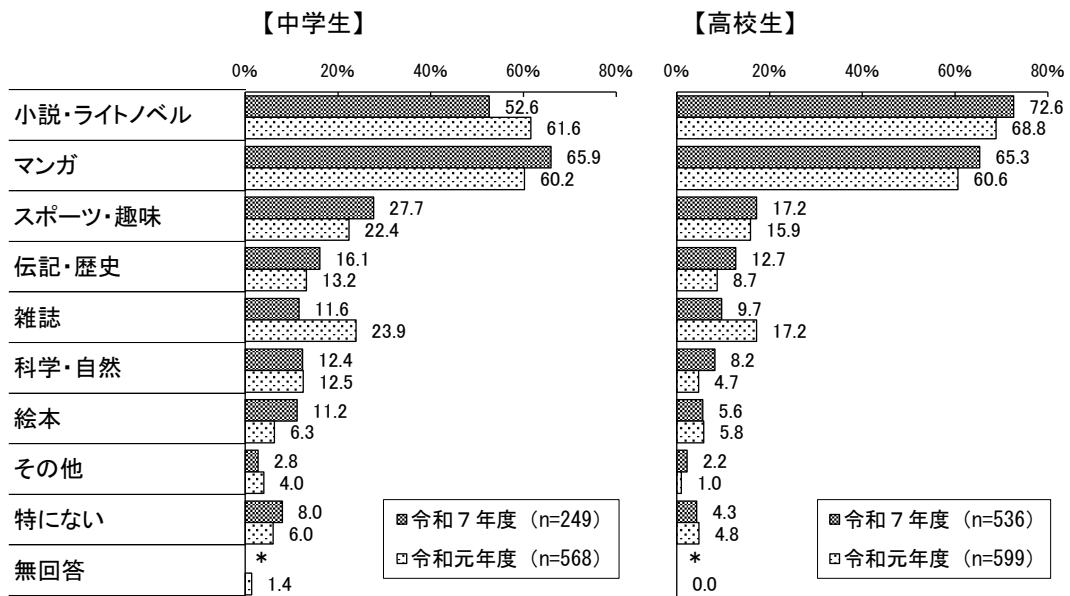
好きな本の分野・ジャンルをたずねたところ、中学生・高校生計で「小説・ライトノベル」(66.2%)が6割台半ばと最も多く、次いで「マンガ」(65.5%)、「スポーツ・趣味」(20.5%)、「伝記・歴史」(13.8%)の順となっている。

《好きな本の分野・ジャンルー学年別》



学年別で見ると、中学生は「マンガ」(65.9%)が6割台半ばと最も多く、次いで「小説・ライトノベル」(52.6%)、「スポーツ・趣味」(27.7%)、「伝記・歴史」(16.1%)の順となっている。高校生は「小説・ライトノベル」(72.6%)が7割台前半と最も多く、次いで「マンガ」(65.3%)、「スポーツ・趣味」(17.2%)、「伝記・歴史」(12.7%)の順となっている。

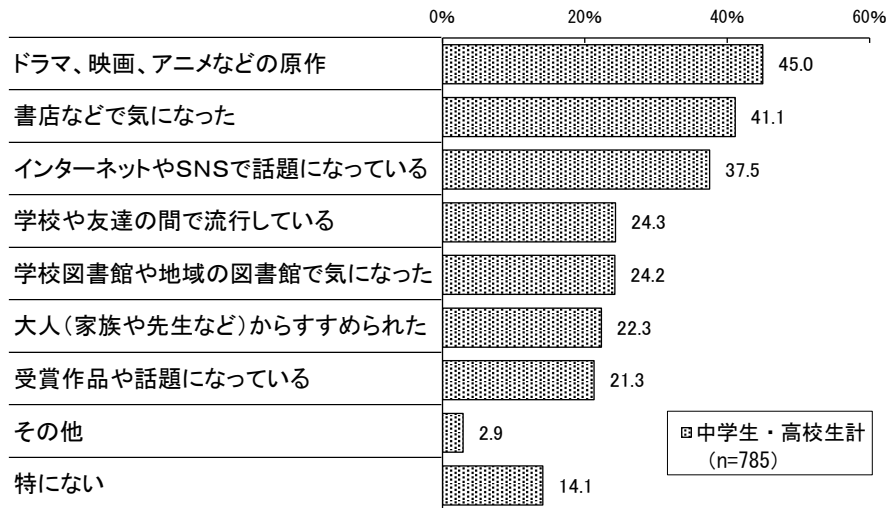
《 好きな本の分野・ジャンルー経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、中学生は「マンガ」が5.7ポイント、「スポーツ・趣味」が5.3ポイント、「絵本」が4.9ポイント増加し、「雑誌」が12.3ポイント、「小説・ライトノベル」が9.0ポイント減少している。高校生は「マンガ」が4.7ポイント、「伝記・歴史」が4.0増加しており、「雑誌」が7.5ポイント減少している。

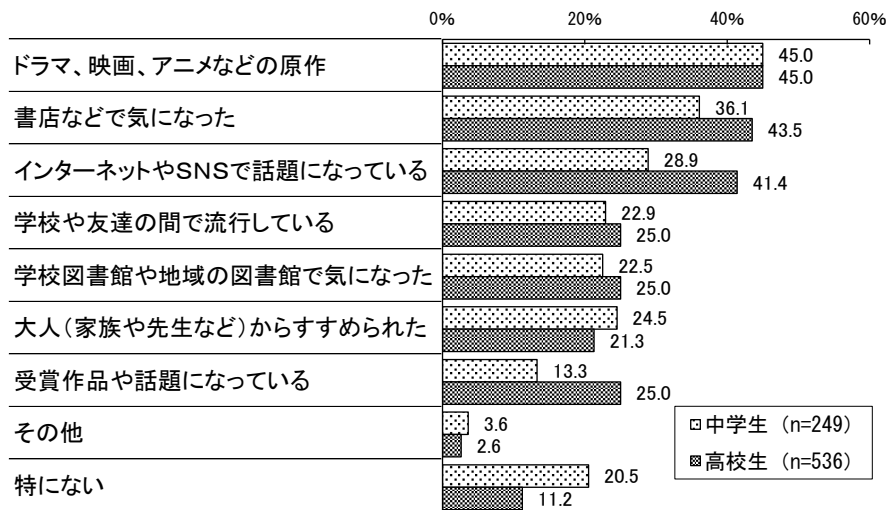
(8) 本を読んでみようと思うきっかけ

問8 あなたが本を読んでみようと思うきっかけは何ですか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



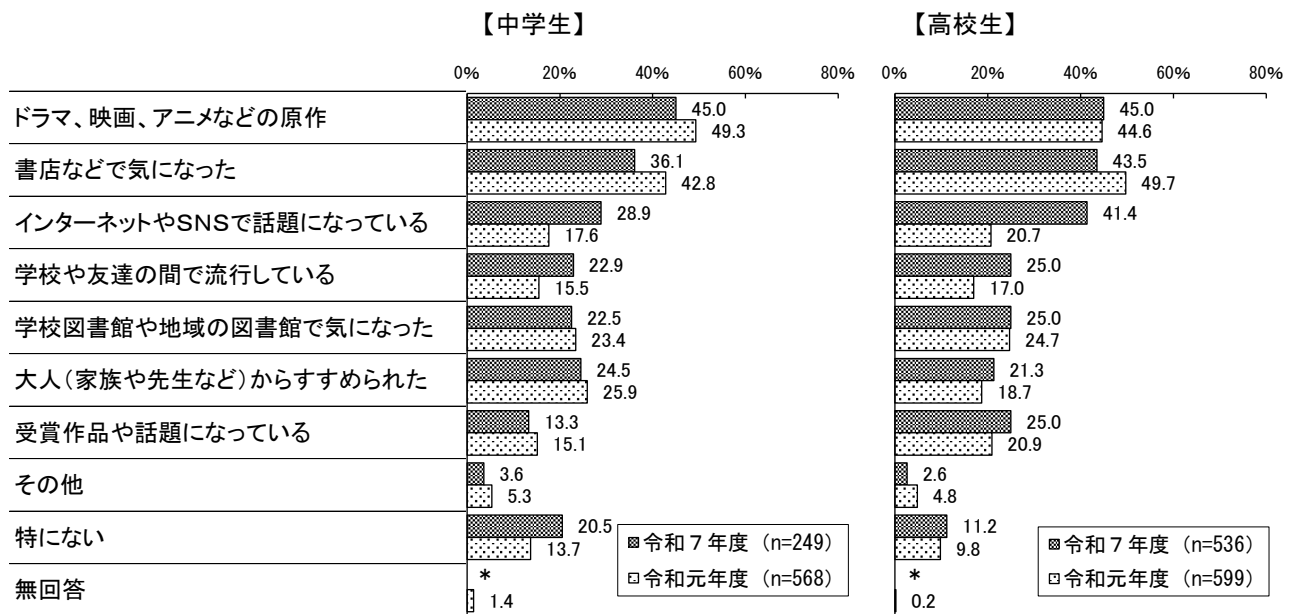
本を読んでみようと思うきっかけをたずねたところ、中学生・高校生計で「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(45.0%)が4割台半ばと最も多く、次いで、「書店などで気になった」(41.1%)、「インターネットやSNSで話題になっている」(37.5%)、「学校や友達の間で流行している」(24.3%)、「学校図書館や地域の図書館で気になった」(24.2%)の順となっている。

《 本を読んでみようと思うきっかけ—学年別 》



学年別でみると、中学生は多い順に「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(45.0%)、「書店などで気になった」(36.1%)、「インターネットやSNSで話題になっている」(28.9%)となっている。高校生は中学生と同順で「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(45.0%)、「書店などで気になった」(43.5%)、「インターネットやSNSで話題になっている」(41.4%)となっている。

《 本を読んでみようと思うきっかけ—経年比較》

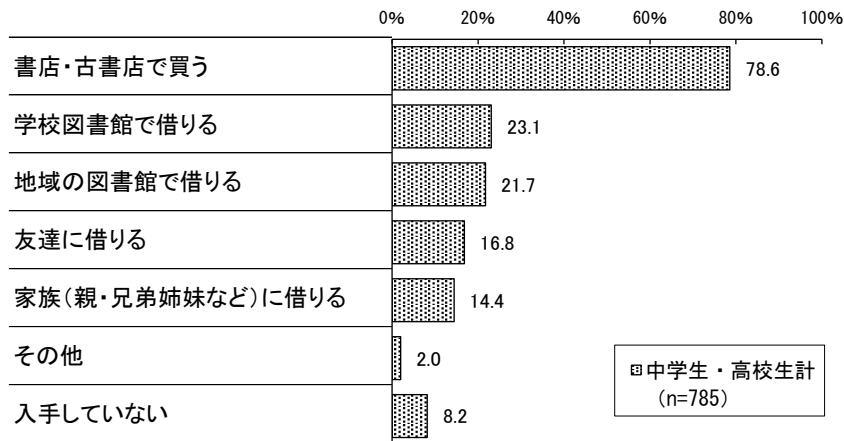


前回調査（令和元年度）と比較すると、中学生は「インターネットやSNSで話題になっている」が11.3ポイント、「学校や友達の間で流行している」が7.4ポイント増加している。一方、「書店などで気になった」が6.7ポイント、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」が4.3ポイント減少している。高校生は「インターネットやSNSで話題になっている」が20.7ポイント、「学校や友達の間で流行している」が8.0ポイント、「受賞作品や話題になっている」が4.1ポイント増加している。一方、「書店などで気になった」が6.2ポイント減少している。

(9) 読みたい本の入手方法【紙の本】

問9 あなたは普段、読みたい本があるとき、どのように入手していますか。
紙の本、電子書籍について、それぞれお聞かせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)

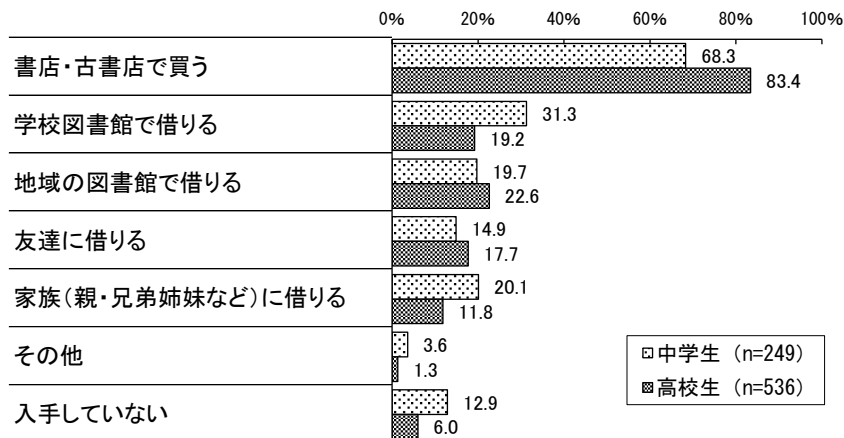
【紙の本】



紙の本について読みたい本の入手方法をたずねたところ、中学生・高校生計で「書店・古書店で買う」(78.6%)が8割近くと最も多く、次いで「学校図書館で借りる」(23.1%)、「地域の図書館で借りる」(21.7%)の順となっている。

《 読みたい本の入手方法【紙の本】－学年別 》

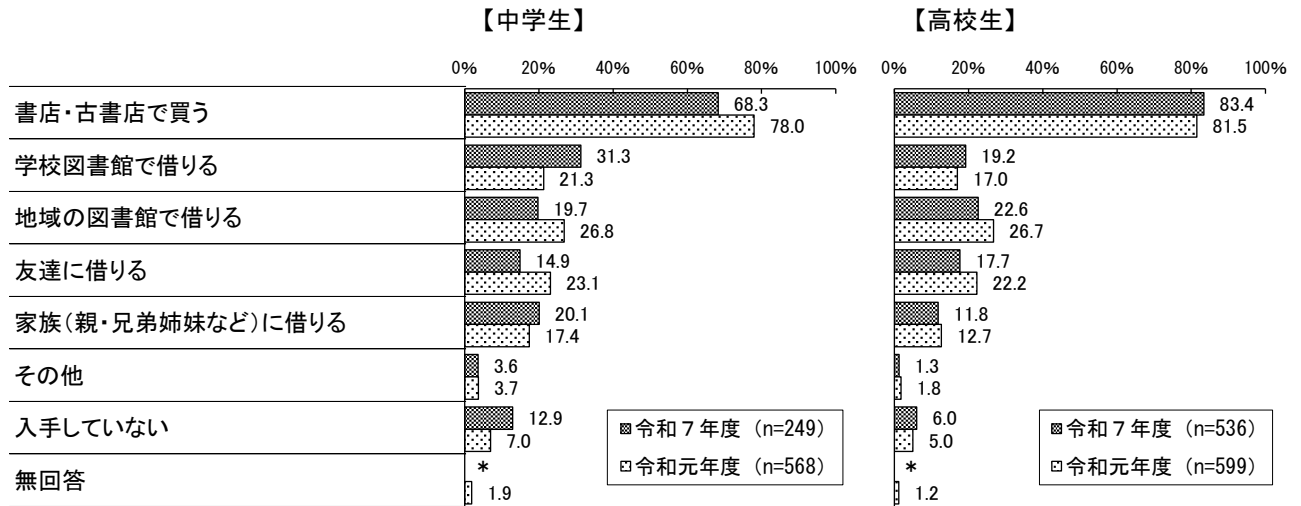
【紙の本】



学年別でみると、中学生は多い順に「書店・古書店で買う」、「学校図書館で借りる」、「家族(親・兄弟姉妹など)に借りる」となっている。高校生は多い順に「書店・古書店で買う」、「地域の図書館で借りる」、「学校図書館で借りる」となっている。

《 読みたい本の入手方法【紙の本】－経年比較 》

【紙の本】

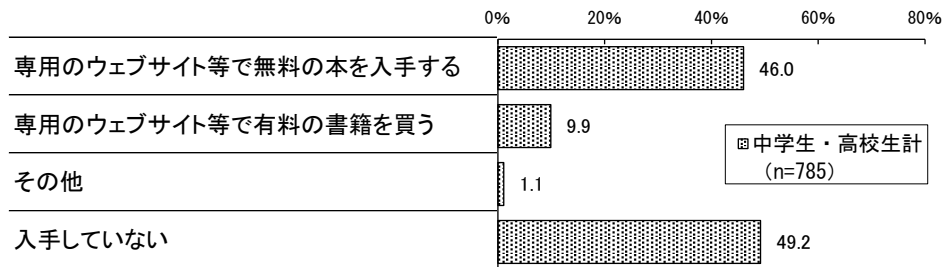


前回調査（令和元年度）と比較すると、中学生は「学校図書館で借りる」が10.0ポイント増加し、「書店・古書店で買う」が9.7ポイント、「友達に借りる」が8.2ポイント、「地域の図書館で借りる」が7.1ポイント減少している。高校生は「友達に借りる」が4.5ポイント、「地域の図書館で借りる」が4.1ポイント減少している。

(10) 読みたい本の入手方法【電子書籍】

問9 あなたは普段、読みたい本があるとき、どのように入手していますか。
紙の本、電子書籍について、それぞれお聞かせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)

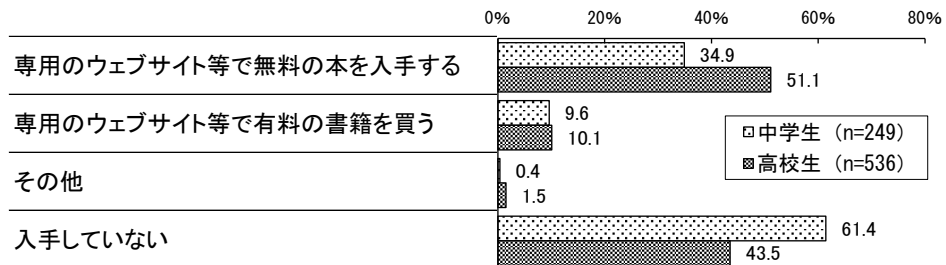
【電子書籍】



電子書籍について読みたい本の入手方法をたずねたところ、中学生・高校生計で「専用のウェブサイト等で無料の本を入手する」(46.0%)が4割台半ばとなっている。一方、「入手していない」(49.2%)が約5割となっている。

《 読みたい本の入手方法【紙の本】—学年別》

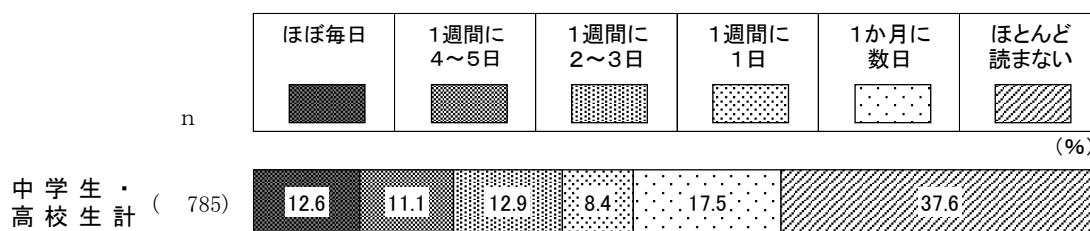
【電子書籍】



学年別でみると、「専用のウェブサイト等で無料の本を入手する」は中学生(34.9%)が3割台半ば、高校生(51.1%)が5割台前半となっている。一方、「入手していない」は中学生(61.4%)が6割台前半、高校生(43.5%)が4割台前半となっている。

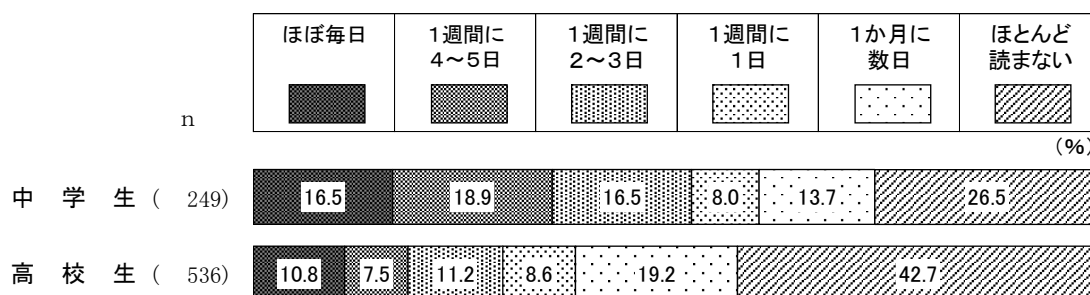
(11) 読書頻度

問10 あなたは普段、どのくらいの頻度で本を読んでいますか。
(あてはまるものを1つ選んでください)



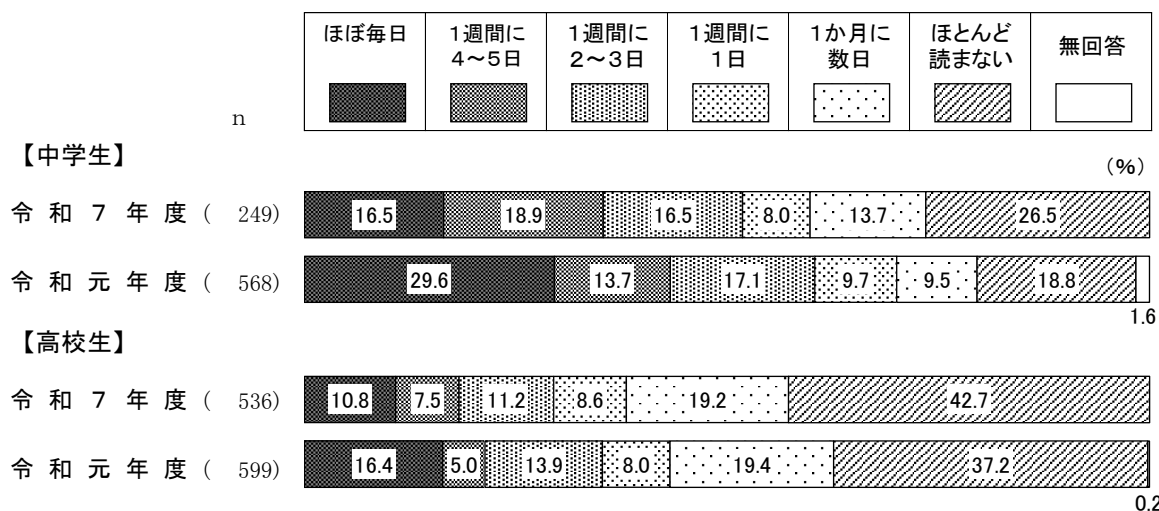
読書の頻度をたずねたところ、中学生・高校生計で「ほとんど読まない」(37.6%)が4割近くと最も多くなっており、「1か月に数日」(17.5%)が2割近く、「1週間に2~3日」(12.9%)、「ほぼ毎日」(12.6%)、「1週間に4~5日」(11.1%)が1割前半となっている。

《 読書頻度—学年別 》



学年別で見ると、中学生は「ほとんど読まない」(26.5%)が2割台半ば、「1週間に4~5日」(18.9%)が2割近くとなっている。高校生は「ほとんど読まない」(42.7%)が4割台前半、「1か月に数日」(19.2%)が約2割となっている。

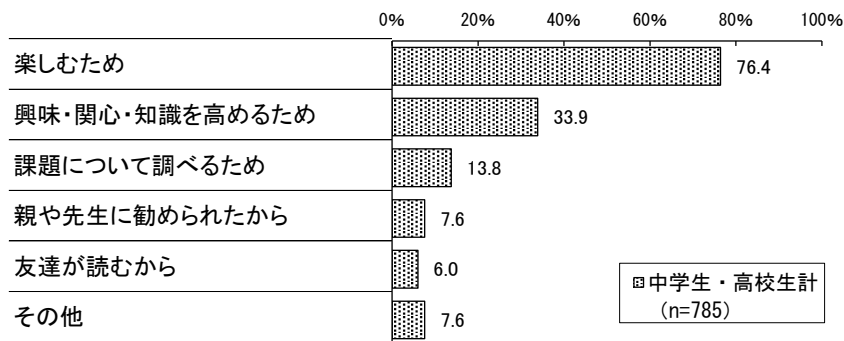
《 読書頻度—経年比較 》



前回調査(令和元年度)と比較すると、中学生は「ほぼ毎日」が13.1ポイント減少し、「ほとんど読まない」が7.7ポイント増加している。高校生は「ほぼ毎日」が5.6ポイント減少し、「ほとんど読まない」が5.5ポイント増加している。

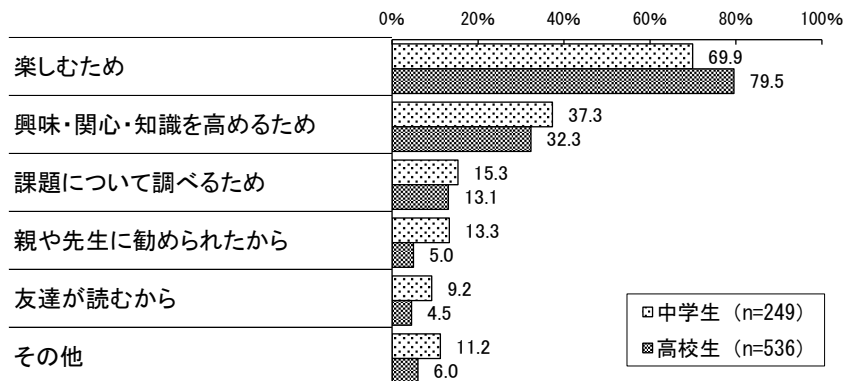
(12) 読書の理由

問12 あなたが本を読む理由をお聞かせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)



読書の理由をたずねたところ、中学生・高校生計で「楽しむため」(76.4%)が7割台半ばと最も多く、次いで「興味・関心・知識を高めるため」(33.9%)、「課題について調べるため」(13.8%)の順となっている。

《 読書の理由—学年別 》



学年別で見ると、中学生は「楽しむため」(69.9%)が約7割と最も多く、次いで「興味・関心・知識を高めるため」(37.3%)、「課題について調べるため」(15.3%)の順となっている。高校生は「楽しむため」(79.5%)が約8割と最も多く、次いで「興味・関心・知識を高めるため」(32.3%)、「課題について調べるため」(13.1%)の順となっている。

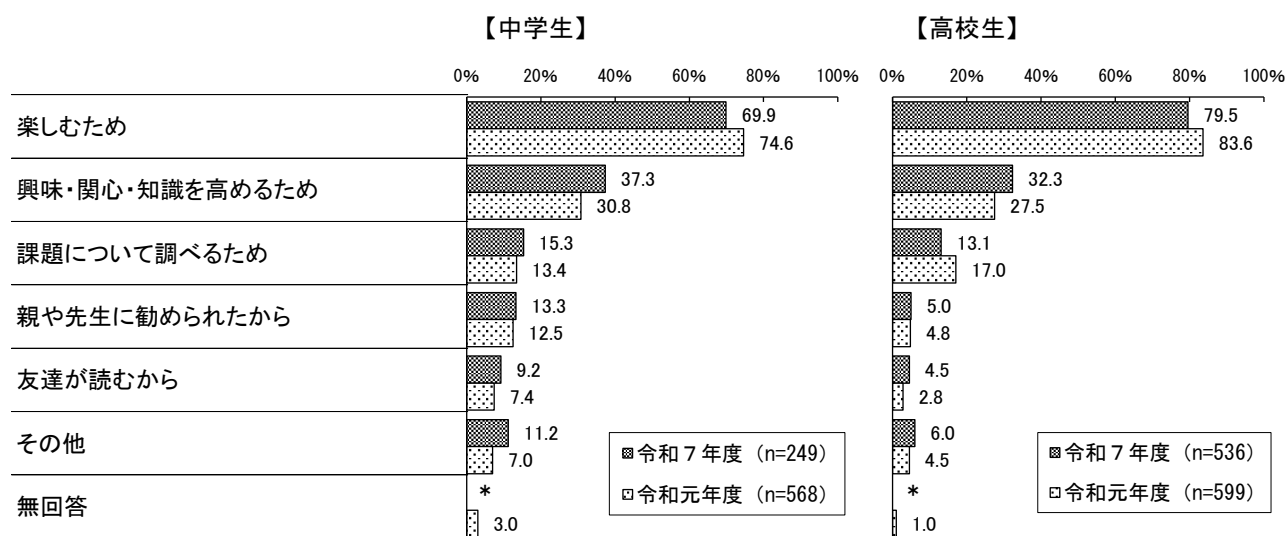
《 参考：読書の理由—東京都の調査結果との比較 》

【中学生(2年生)】(複数回答)	東京都	豊島区
楽しむため	76.3%	69.9%
興味・関心、知識を高めるため	47.0%	37.3%
課題について調べるため	17.8%	15.3%
親や先生に勧められたから	11.4%	13.3%
友達が読むから	8.0%	9.2%

【高校生(2年生)】(複数回答)	東京都	豊島区
楽しむため	77.0%	79.5%
興味・関心、知識を高めるため	43.4%	32.3%
課題について調べるため	26.1%	13.1%
親や先生に勧められたから	8.0%	5.0%
友達が読むから	4.9%	4.5%

東京都の調査結果と比較すると、東京都、豊島区ともに中学生、高校生に共通して「楽しむため」が最も多く、次いで「興味・関心、知識を高めるため」、「課題について調べるため」と同一の順となっている。

《 読書の理由—経年比較 》

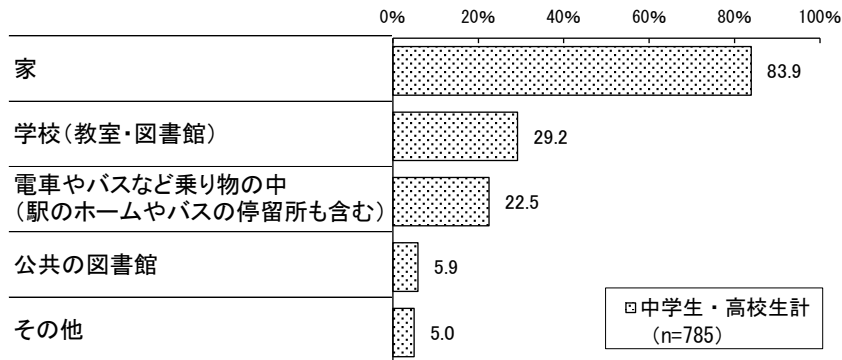


前回調査（令和元年度）と比較すると、中学生は「興味・関心・知識を高めるため」が6.5ポイント増加し、「楽しむため」が4.7ポイント減少している。高校生は「興味・関心・知識を高めるため」が4.8ポイント増加し、「楽しむため」が4.1ポイント、「課題について調べるため」が3.9ポイント減少している。

3 読書の環境

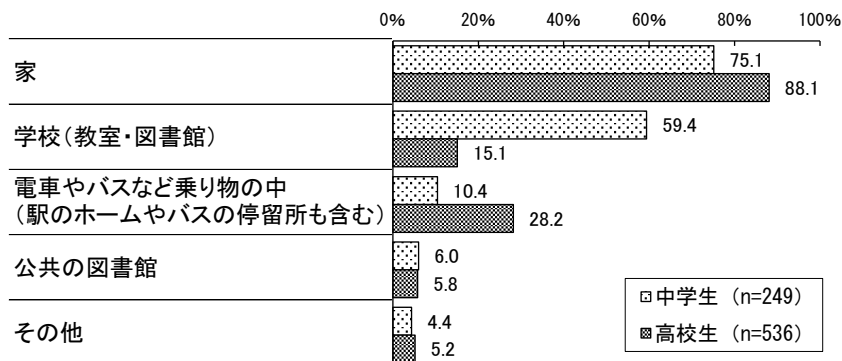
(1) 読書をする場所

問11 あなたは普段、どこで本を読んでいますか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



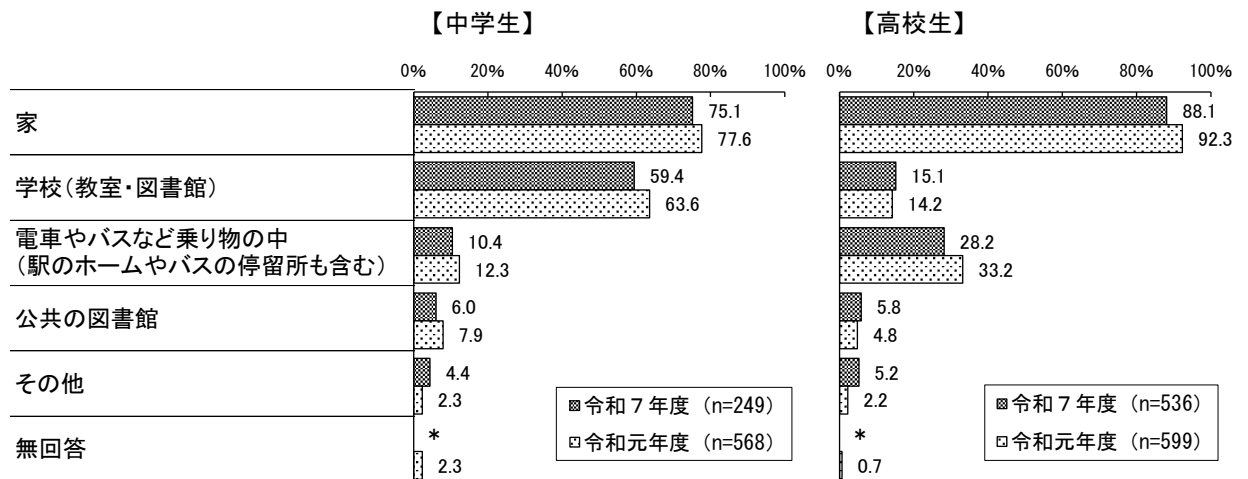
読書をする場所をたずねたところ、中学生・高校生計で「家」(83.9%)が8割台前半と最も多く、次いで「学校(教室・図書館)」(29.2%)、「電車やバスなど乗り物の中(駅のホームやバスの停留所も含む)」(22.5%)の順となっている。

《 読書をする場所—学年別 》



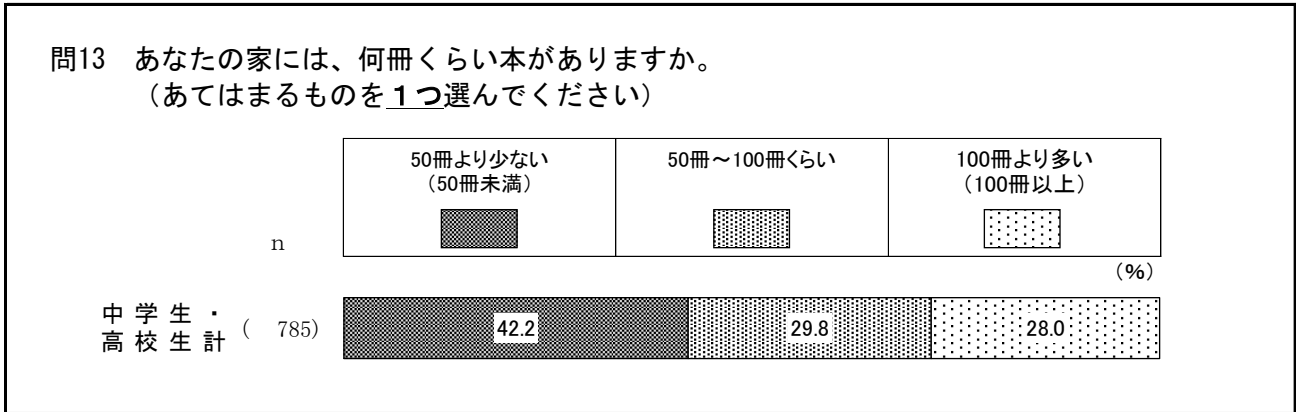
学年別でみると、中学生は「家」(75.1%)が7割台半ばと最も多く、次いで「学校(教室・図書館)」(59.4%)、「電車やバスなど乗り物の中(駅のホームやバスの停留所も含む)」(10.4%)の順となっている。高校生は「家」(88.1%)が9割近くと最も多く、次いで「電車やバスなど乗り物の中(駅のホームやバスの停留所も含む)」(28.2%)、「学校(教室・図書館)」(15.1%)の順となっている。

《 読書をする場所—経年比較 》



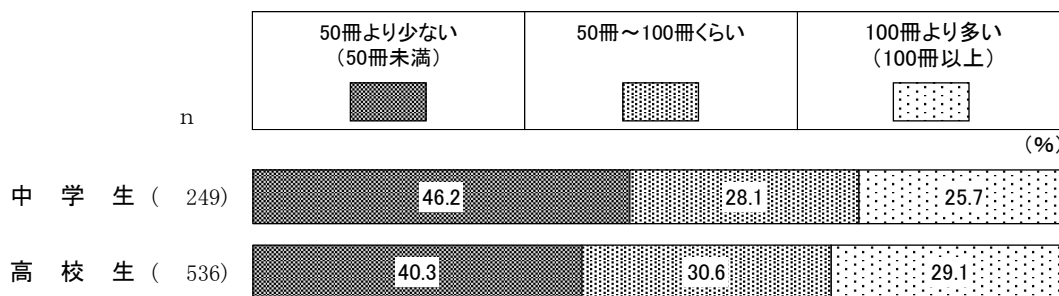
前回調査（令和元年度）と比較すると、中学生は「学校（教室・図書館）」が4.2ポイント減少している。高校生は「電車やバスなど乗り物の中（駅のホームやバスの停留所も含む）」が5.0ポイント、「家」が4.2ポイント減少している。

(2) 家庭内の本の冊数



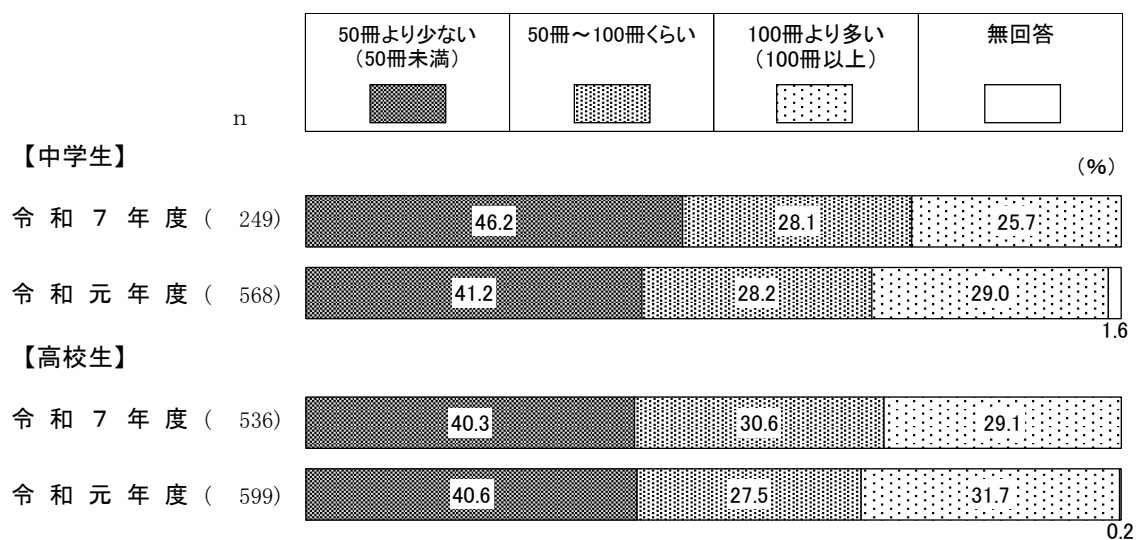
家庭内の本の冊数をたずねたところ、中学生・高校生計で「50冊より少ない（50冊未満）」（42.2%）が4割台前半、「50～100冊くらい」（29.8%）が約3割、「100冊より多い（100冊以上）」（28.0%）が3割近くとなっている。

《 家庭内の本の冊数－学年別 》



学年別でみると、中学生は「50冊より少ない（50冊未満）」が4割台半ば、「50～100冊くらい」が3割近く、「100冊より多い（100冊以上）」が2割台半ばとなっている。高校生は「50冊より少ない（50冊未満）」が約4割、「50～100冊くらい」、「100冊より多い（100冊以上）」がともに約3割となっている。

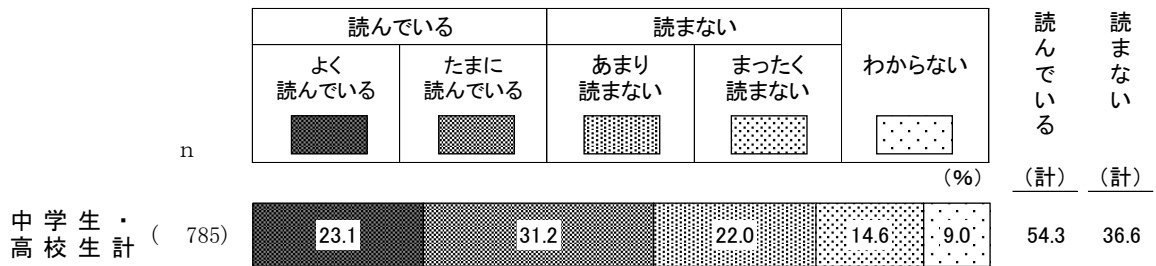
《 家庭内の本の冊数－経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、中学生は「50冊より少ない（50冊未満）」が5.0ポイント増加し、「100冊より多い（100冊以上）」が3.3ポイント減少している。高校生は「50～100冊くらい」が3.1ポイント増加し、「100冊より多い（100冊以上）」が2.6ポイント減少している。

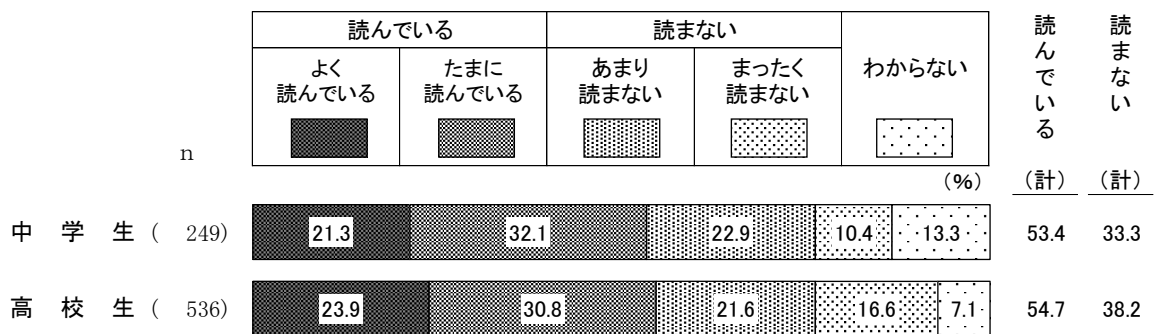
(3) 親（保護者）の読書頻度

問14 あなたの親（保護者）は普段、本を読んでいると思いますか。
 （あてはまるものを1つ選んでください）



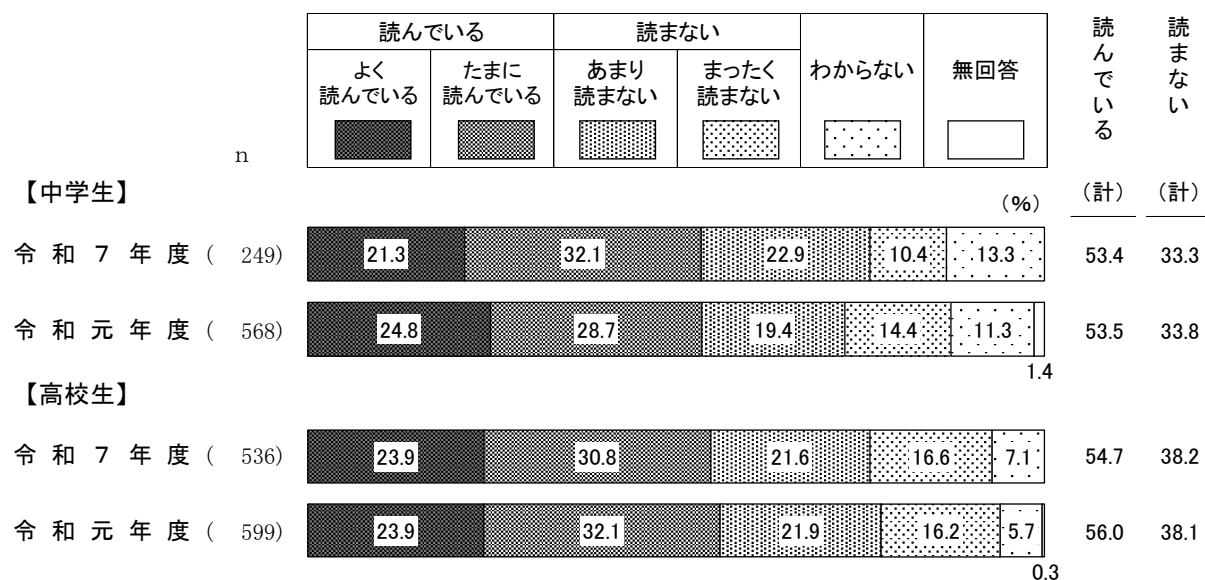
親（保護者）の読書頻度をたずねたところ、中学生・高校生計で「よく読んでいる」（23.1%）と「たまに読んでいる」（31.2%）を合わせた『読んでいる』（54.3%）は5割台半ばとなっている。

《 親（保護者）の読書頻度—学年別 》



学年別でみると、中学生は「よく読んでいる」（21.3%）と「たまに読んでいる」（32.1%）を合わせた『読んでいる』（53.4%）が5割台前半となっている。高校生は「よく読んでいる」（23.9%）と「たまに読んでいる」（30.8%）を合わせた『読んでいる』（54.7%）が5割台半ばとなっている。

《 親（保護者）の読書頻度－経年比較 》

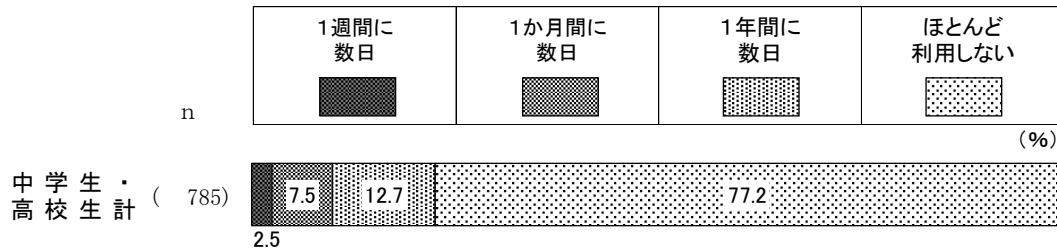


前回調査（令和元年度）と比較すると、中学生、高校生ともに「よく読んでいる」と「たまに読んでいる」を合わせた『読んでいる』に大きな変化はみられない。

4 豊島区立図書館について

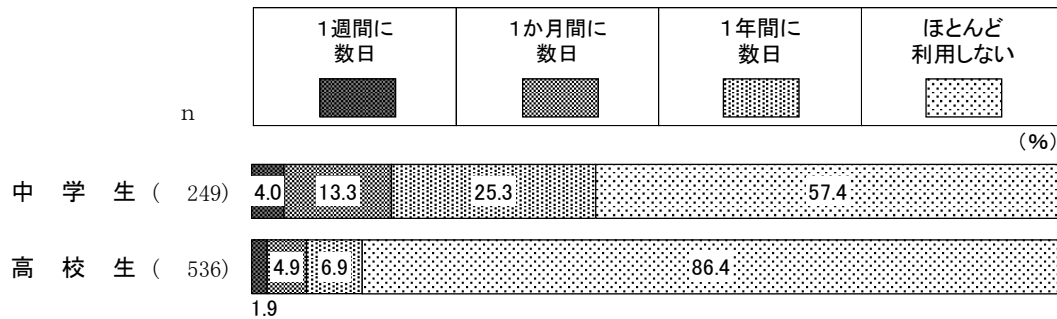
(1) 豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度

問15 あなたは、過去1年間に、どのくらいの頻度で豊島区立図書館を利用しましたか。
(あてはまるものを1つ選んでください)



豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度をたずねたところ、中学生・高校生計で「ほとんど利用しない」(77.2%)が8割近く、「1年間に数日」(2.5%)が1割台前半となっている。

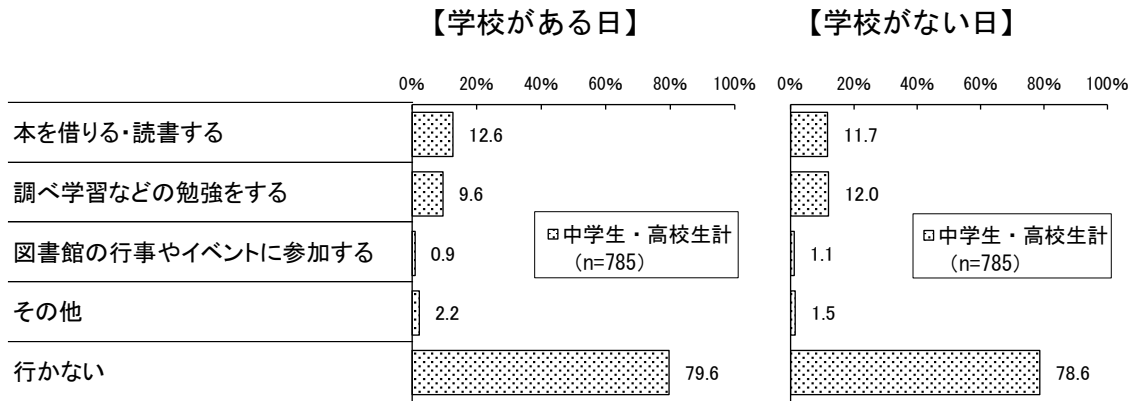
《 豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度—学年別 》



学年別で見ると、中学生は「ほとんど利用しない」(57.4%)が6割近く、「1年間に数日」(25.3%)が2割台半ば、「1か月に数日」(13.3%)が1割台前半となっている。高校生は「ほとんど利用しない」(86.4%)が8割台半ばとなっている。

(2) 豊島区立図書館の利用目的

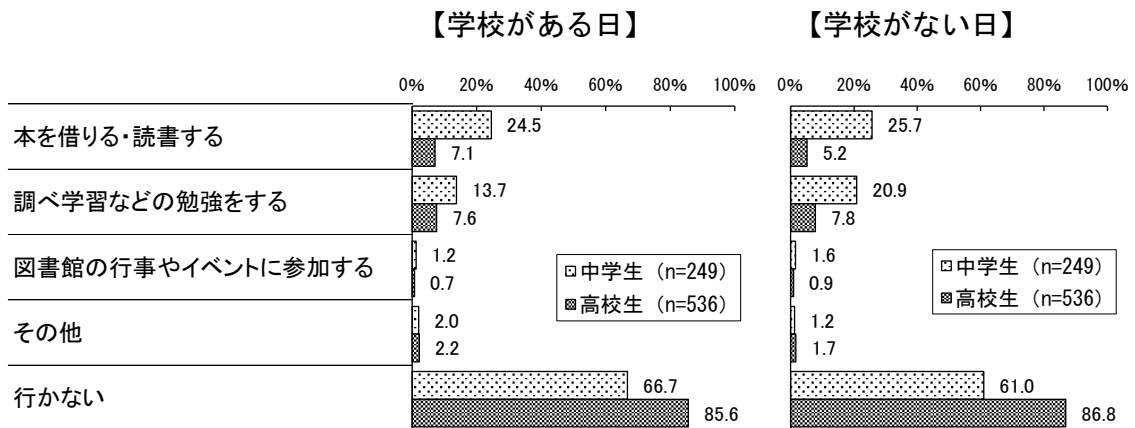
問16 豊島区立図書館を利用する（行く）目的は何ですか。
 学校がある日、学校がない日それぞれについてお聞かせください。
 （あてはまるものをすべて選んでください）



豊島区立図書館の利用目的をたずねたところ、学校がある日は中学生・高校生計で「本を借りる・読書する」(12.6%)が1割台前半と最も多く、次いで「調べ学習などの勉強をする」(9.6%)が約1割となっており、「行かない」(79.6%)が約8割となっている。

学校がない日は中学生・高校生計で「調べ学習などの勉強をする」(12.0%)、「本を借りる・読書する」(11.7%)がともに1割台前半となっており、「行かない」(78.6%)が8割近くとなっている。

《 豊島区立図書館の利用目的—学年別 》



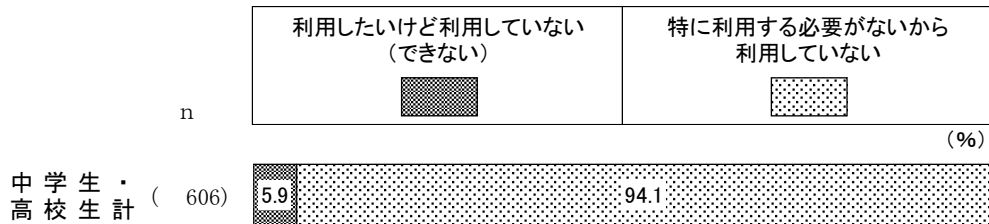
学年別でみると、学校がある日は中学生は「本を借りる・読書する」(24.5%)が2割台半ば、「調べ学習などの勉強をする」(13.7%)が1割台前半となっており、「行かない」(66.7%)が6割台半ばとなっている。高校生は「行かない」(85.6%)が8割台半ばとなっている。

学校がない日は中学生は「本を借りる・読書する」(25.7%)が2割台半ば、「調べ学習などの勉強をする」(20.9%)が約2割となっており、「行かない」(61.0%)が6割台前半となっている。高校生は「行かない」(86.8%)が8割台半ばとなっている。

(3) 豊島区立図書館を利用していない状況

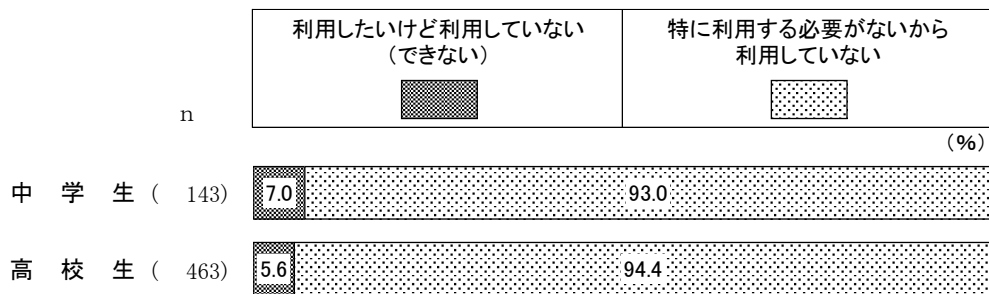
【次の問17は、問15で「4. ほとんど利用しない」と答えた方にお聞きます】

問17 豊島区立図書館を、過去1年間利用していない（できない）理由をお聞かせください。
（あてはまるものを1つ選んでください）



豊島区立図書館を過去1年間に利用していないと回答した生徒に豊島区立図書館を利用していない状況をたずねたところ、中学生・高校生計で「特に利用する必要がないから利用していない」(94.1%)が9割台半ばとなっている。

《 豊島区立図書館を利用していない状況—学年別 》

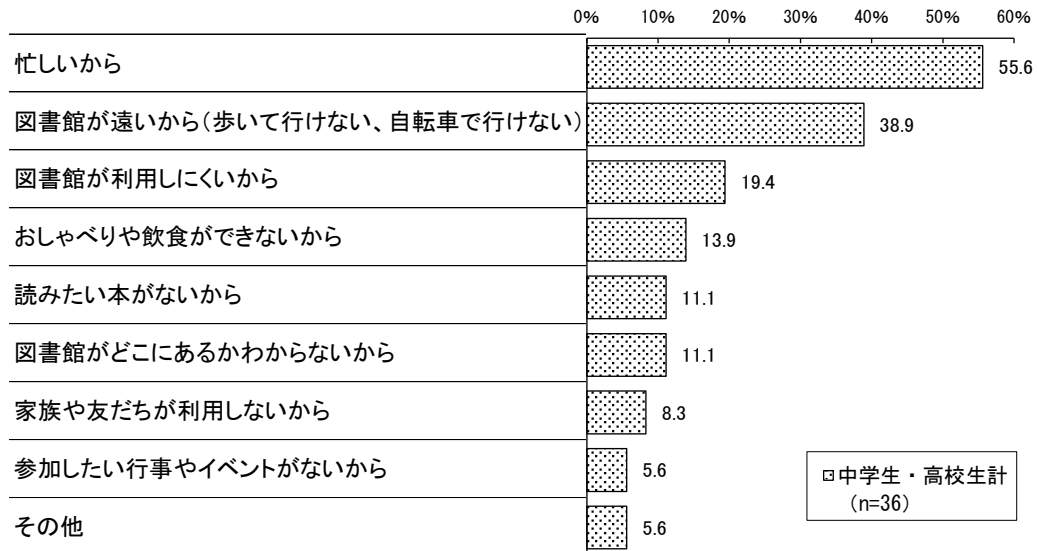


学年別で見ると、「特に利用する必要がないから利用していない」が中学生(93.0%)は9割台前半、高校生(94.4%)は9割台半ばとなっている。

(4) 豊島区立図書館を使用したいが利用していない(できない)理由

【次の問18は、問17で「1. 利用したいけど利用していない(できない)」と答えた方にお聞きします】

問18 豊島区立図書館を利用したいけど利用していない(できない)理由をお聞かせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)

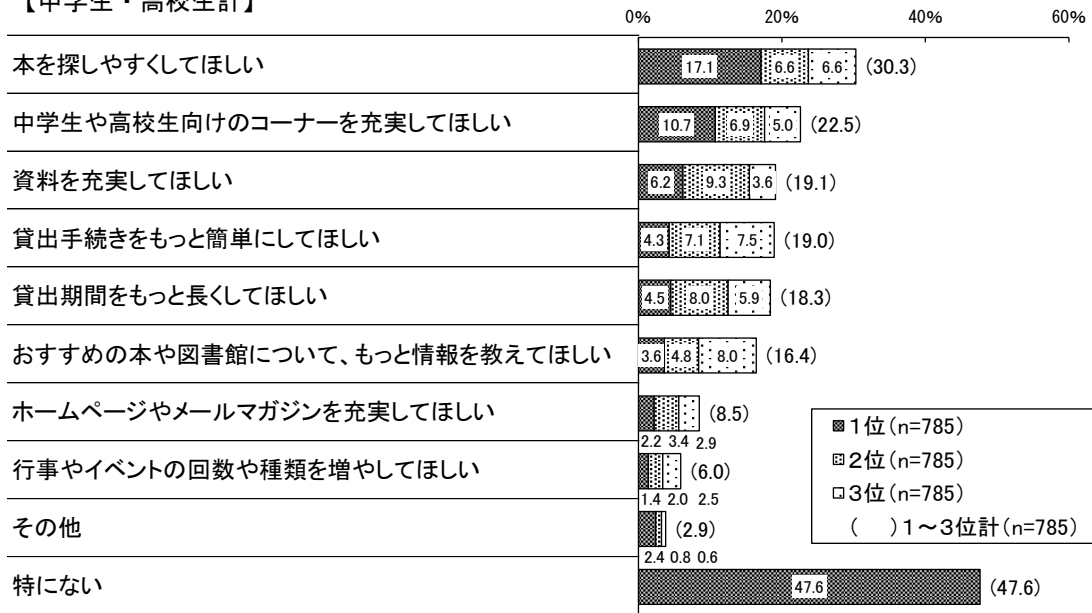


豊島区立図書館を利用したいけど利用していない(できない)と回答した生徒に理由をたずねたところ、中学生・高校生計で「忙しいから」(55.6%)が5割台半ばと最も多く、次いで「図書館が遠いから(歩いて行けない、自転車で行けない)」(38.9%)、「図書館が利用しにくいから」(19.4%)、「おしゃべりや飲食ができないから」(13.9%)の順となっている。

(5) 豊島区立図書館の改善点・要望

問19 豊島区立図書館について、改善してもらいたい点やこうすればもっと利用したくなる（行きたくなる）と思う点がありますか。次の中から上位3つまで選んでください。

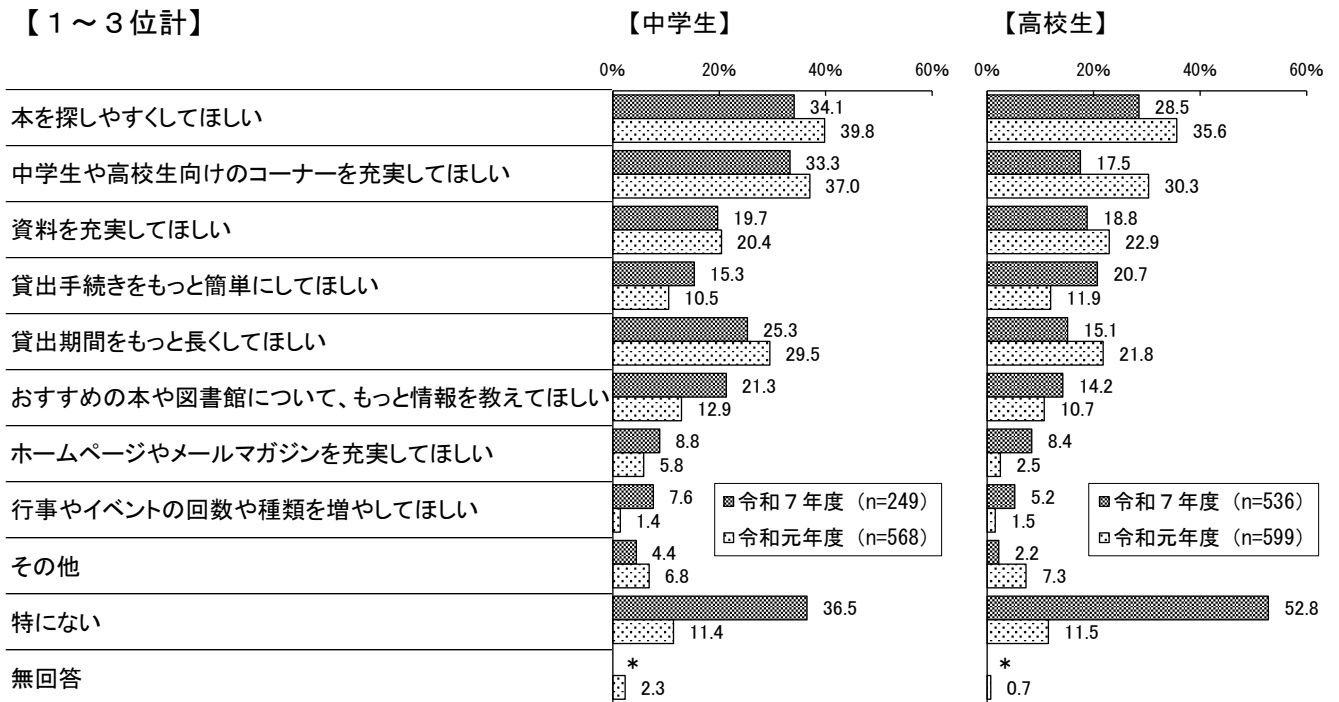
【中学生・高校生計】



豊島区立図書館の改善点・要望をたずねたところ、中学生・高校生計で1～3位計は「本を探しやすくしてほしい」（30.3%）が約3割と最も多く、次いで「中学生や高校生向けのコーナーを充実してほしい」（22.5%）、「資料を充実してほしい」（19.1%）、「貸出手続きをもっと簡単にしてほしい」（19.0%）の順となっている。

《 豊島区立図書館の改善点・要望－経年比較 》

【 1～3位計】

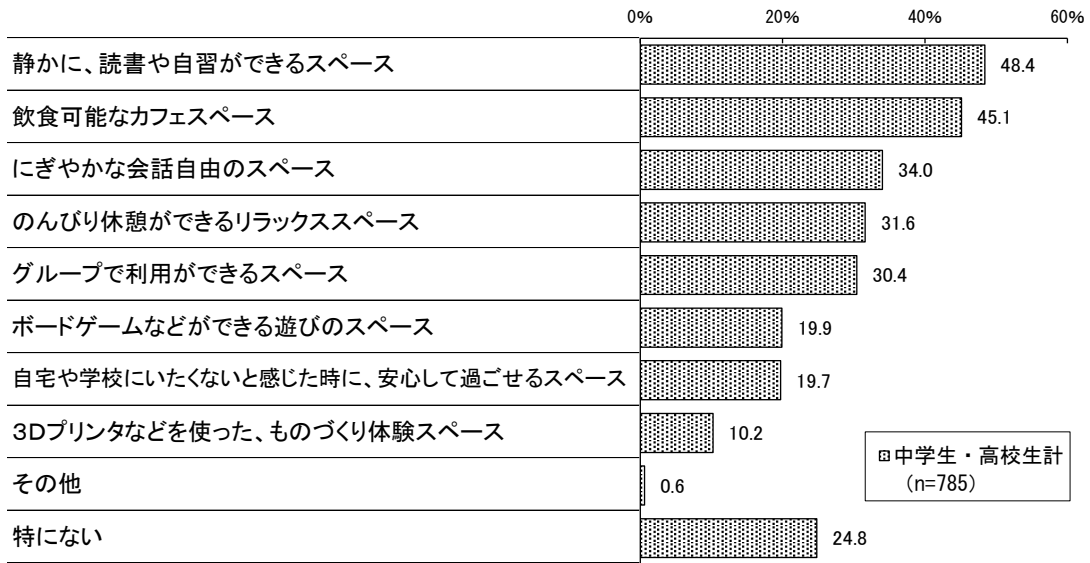


※令和7年度で聴取していない「閲覧席を増やしてほしい」、「フリーWi-Fiを入れてほしい」は除いて掲載
 ※令和元年度は、地域の図書館の改善点・要望を聴取

前回調査（令和元年度）と1～3位計を比較すると、中学生は「おすすめの本や図書館について、もっと情報を教えてほしい」が8.4ポイント、「行事やイベントの回数や種類を増やしてほしい」が6.2ポイント、「貸出手続きをもっと簡単にしてほしい」が4.8ポイント増加している。一方、「本を探しやすくしてほしい」が5.7ポイント、「貸出期間をもっと長くしてほしい」が4.2ポイント減少している。高校生は「貸出手続きをもっと簡単にしてほしい」が8.8ポイント、「ホームページやメールマガジンを充実してほしい」が5.9ポイント増加している。一方、「中学生や高校生向けのコーナーを充実してほしい」が12.8ポイント、「本を探しやすくしてほしい」が7.1ポイント、「貸出期間をもっと長くしてほしい」が6.7ポイント減少している。

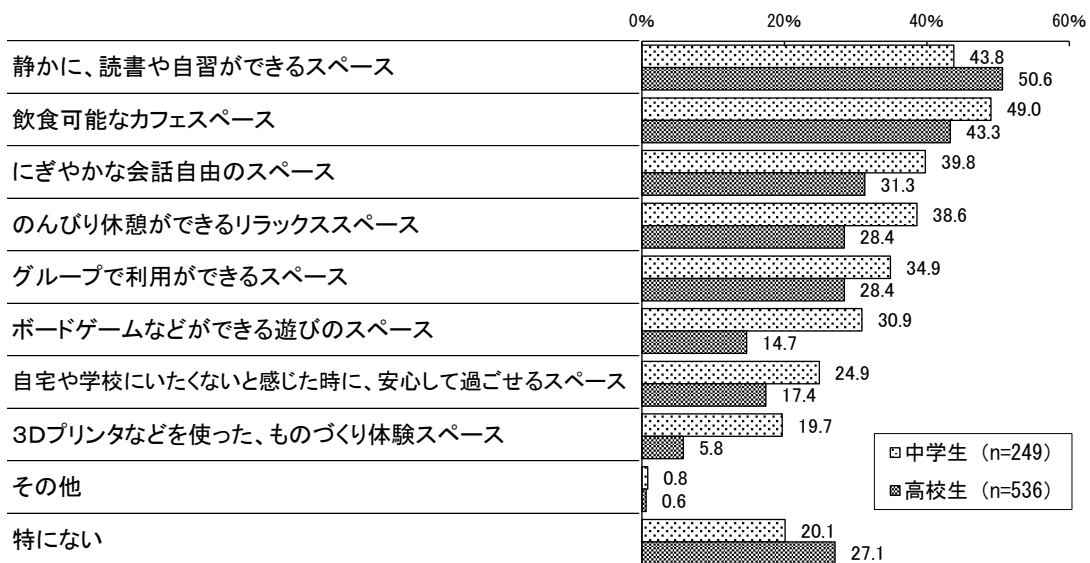
(6) 豊島区立図書館にほしいスペース

問20 豊島区立図書館は、新たな図書館づくりとして、家庭や学校でもない、中高生の皆様の心地よい「第3の居場所」となる事を想定しています。こんなスペースが欲しいな、と思うものはありますか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



豊島区立図書館にほしいスペースをたずねたところ、中学生・高校生計で「静かに、読書や自習ができるスペース」(48.4%)が5割近くと最も多く、次いで「飲食可能なカフェスペース」(45.1%)、「にぎやかな会話自由のスペース」(34.0%)、「のんびり休憩ができるリラックススペース」(31.6%)の順となっている。

《 豊島区立図書館にほしいスペース—学年別 》

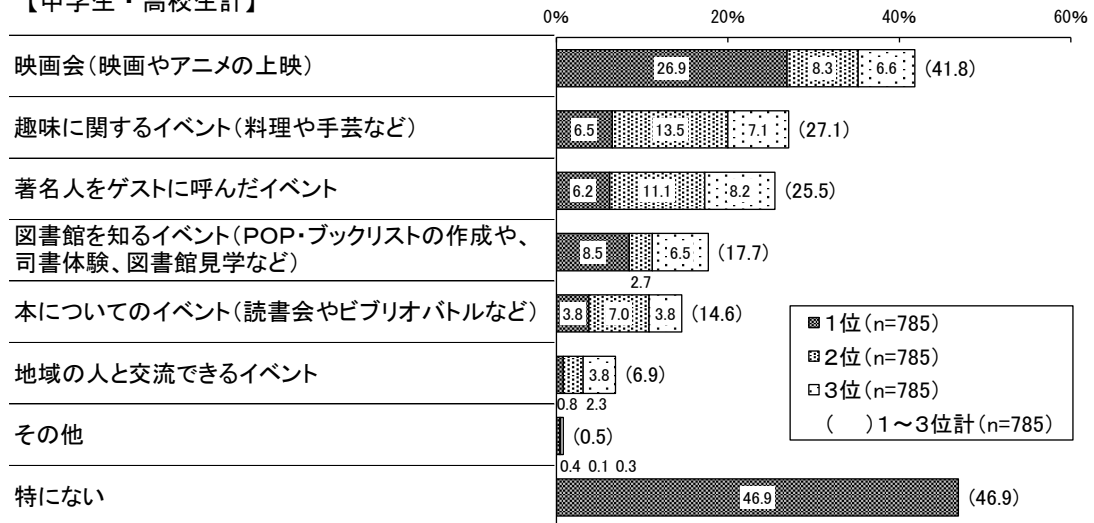


学年別でみると、中学生は多い順に「飲食可能なカフェスペース」(49.0%)、「静かに、読書や自習ができるスペース」(43.8%)、「にぎやかな会話自由のスペース」(39.8%)となっている。高校生は多い順に「静かに、読書や自習ができるスペース」(50.6%)、「飲食可能なカフェスペース」(43.3%)、「にぎやかな会話自由のスペース」(31.3%)となっている。

(7) 参加してみたい豊島区立図書館のイベント

問21 あなたは、豊島区立図書館でどのようなイベントに参加したいと思いますか。
次の中から上位3つまで選んでください。
※すべて無料です。

【中学生・高校生計】



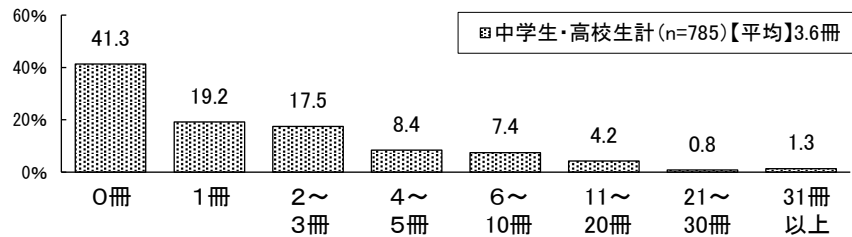
参加してみたい豊島区立図書館のイベントをたずねたところ、中学生・高校生計で1～3位計は「映画会(映画やアニメの上映)」(41.8%)が4割台前半と最も多く、次いで「趣味に関するイベント(料理や手芸など)」(27.1%)、「著名人をゲストに呼んだイベント」(25.5%)の順となっている。

5 その他について

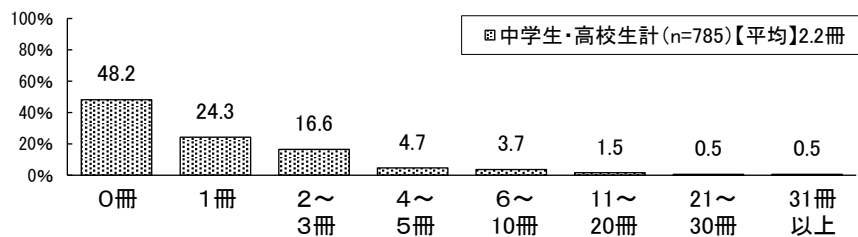
(1) 1ヵ月間平均読書冊数

問22 あなたは、この1か月の間に何冊本を読みましたか。
 ※この質問では、教科書、学習参考書、マンガ、雑誌、図鑑、写真だけの写真集、
 絵だけの絵本や画集は**数えません**。
 ※授業の中で読んだ本は**数えません**。朝読書や昼読書で読んだ本は**数えます**。
 ※まったく読まないものは、「0（ゼロ）」冊と入力してください。

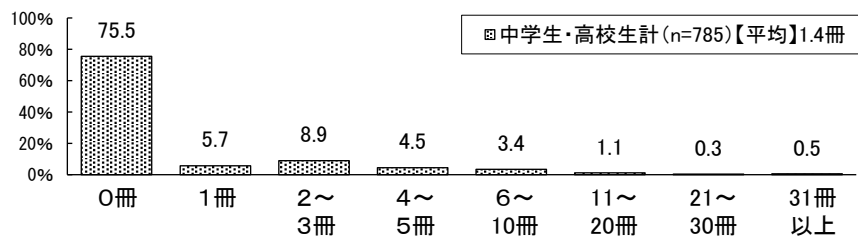
【紙の本】 + 【電子書籍】 計



【紙の本】



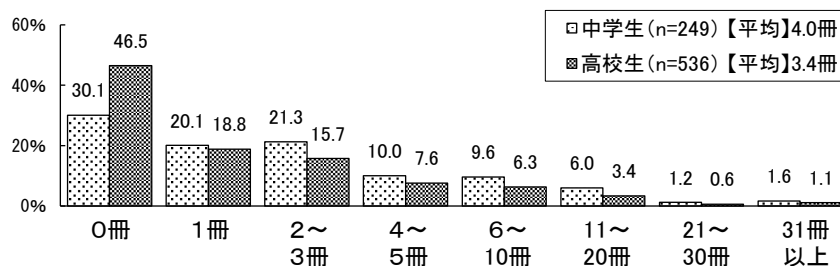
【電子書籍】



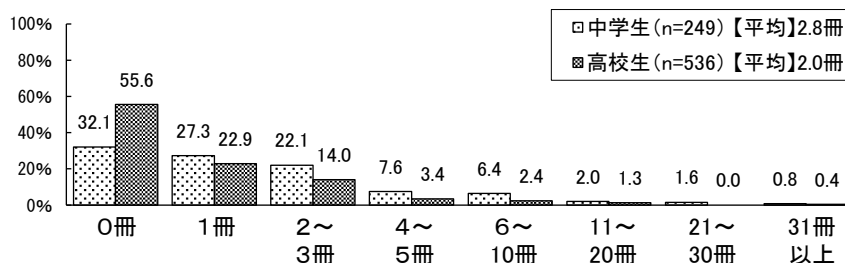
本（教科書、学習参考書、マンガ、雑誌、図鑑、写真だけの写真集、絵だけの絵本や画集を数えない）の1か月の読書冊数の平均は、中学生・高校生計の紙の本と電子書籍計は3.6冊となっており、紙の本が2.2冊、電子書籍が1.4冊となっている。

《 1ヵ月間平均読書冊数－学年別 》

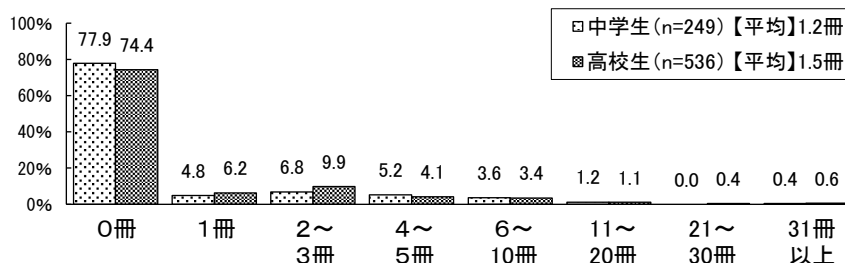
【紙の本】 + 【電子書籍】 計



【紙の本】



【電子書籍】



学年別で平均をみると、紙の本と電子書籍計は中学生が4.0冊、高校生が3.4冊となっている。紙の本は中学生が2.8冊、高校生が2.0冊、電子書籍は中学生が1.2冊、高校生が1.5冊となっている。

《 参考：『不読率』－東京都の調査結果との比較 》

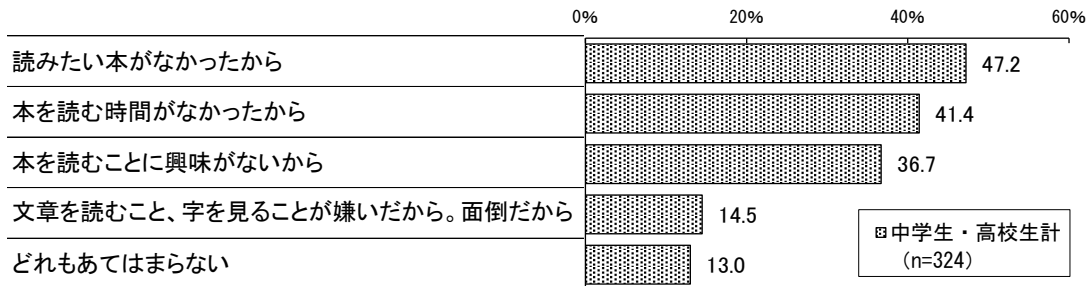
	東京都	豊島区
中学生（2年生）	11.6%	30.1%
高校生（2年生）	36.3%	46.5%

※東京都の不読率は、「この1か月に本を読みましたか」の質問で「全く読んでいない」回答率。

※豊島区の不読率は、「紙の本」+「電子書籍」の合計0冊の回答率。

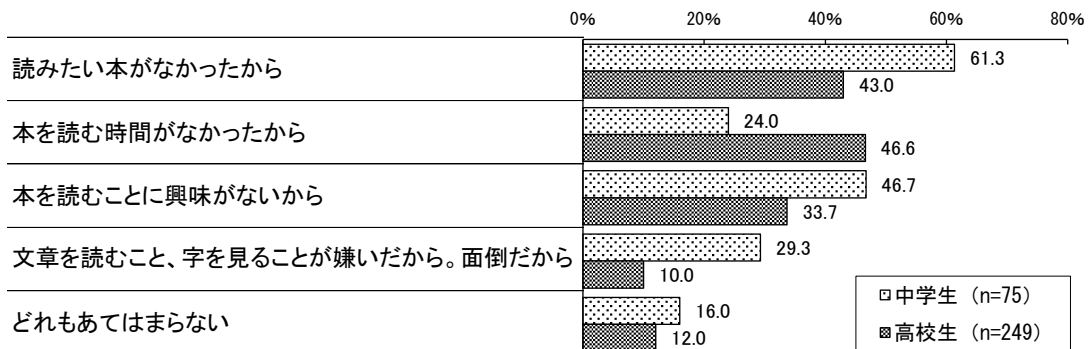
(2) 本を読まなかった理由

問23 問22で全く読まなかった「0（ゼロ）冊」と答えた方は、読まなかった理由をおきかせください。
 （あてはまるものをすべて選んでください）



本を読まなかった生徒に理由をたずねたところ、「読みたい本がなかったから」（47.2%）が5割近くと最も多く、次いで「本を読む時間がなかったから」（41.4%）、「本を読むことに興味がないから」（36.7%）の順となっている。

《 本を読まなかった理由—学年別 》



学年別でみると、中学生は多い順に「読みたい本がなかったから」、「本を読むことに興味がないから」、「文章を読むこと、字を見ることが嫌いだから。面倒だから」となっており、高校生は多い順に「本を読む時間がなかったから」、「読みたい本がなかったから」、「本を読むことに興味がないから」となっている。

《 参考：本を読まない理由—東京都の調査結果との比較 》

【中学生（2年生）】（複数回答）

	東京都	豊島区
本を読むことに興味がないから	53.4%	46.7%
読みたい本がなかったから	47.9%	61.3%
本を読む時間がなかったから	29.7%	24.0%
文章を読むこと、字を見ることが嫌いだから。面倒だから	28.9%	29.3%
どれもあてはまらない	8.8%	16.0%

【高校生（2年生）】（複数回答）

	東京都	豊島区
本を読む時間がなかったから	42.9%	46.6%
本を読むことに興味がないから	42.4%	33.7%
読みたい本がなかったから	37.3%	43.0%
文章を読むこと、字を見ることが嫌いだから。面倒だから	19.4%	10.0%
どれもあてはまらない	9.0%	12.0%

東京都の調査結果と比較すると、中学生は東京都は「本を読むことに興味がないから」、「読みたい本がなかったから」、「本を読む時間がなかったから」の順となっており、豊島区は「読みたい本がなかったから」、「本を読むことに興味がないから」、「文章を読むこと、字を見ることが嫌いだから。面倒だから」の順となっている。高校生は東京都は「本を読む時間がなかったから」、「本を読むことに興味がないから」、「読みたい本がなかったから」の順となっており、豊島区は「本を読む時間がなかったから」、「読みたい本がなかったから」、「本を読むことに興味がないから」の順となっている。

6 相関関係 (クロス集計)

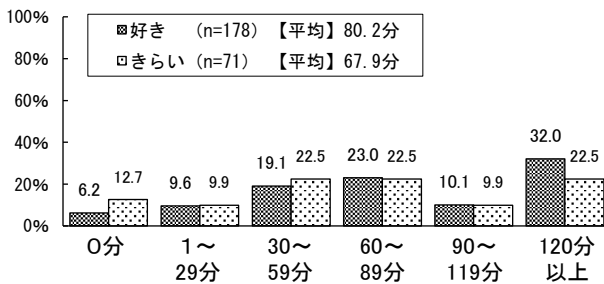
(1) 読書の嗜好別

※「好き」＝「好き」＋「どちらかといえば好き」の計、「きらい」＝「どちらかといえばきらい」＋「きらい」の計

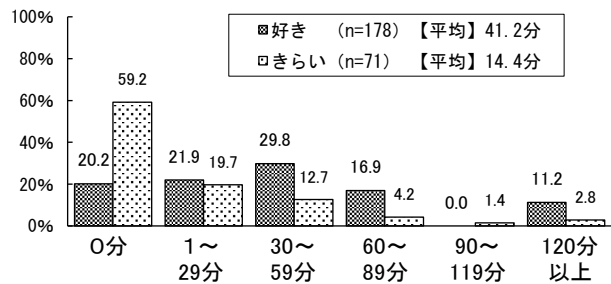
問2：読書とその他の行動時間

【中学生】

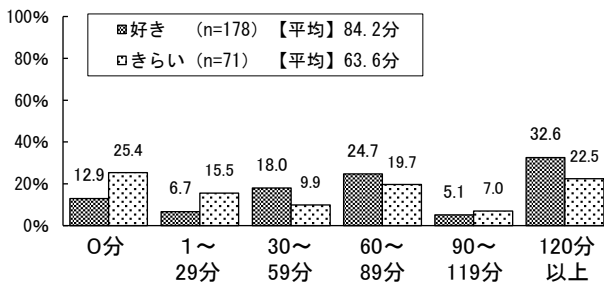
①勉強や宿題をする（塾を含めて）



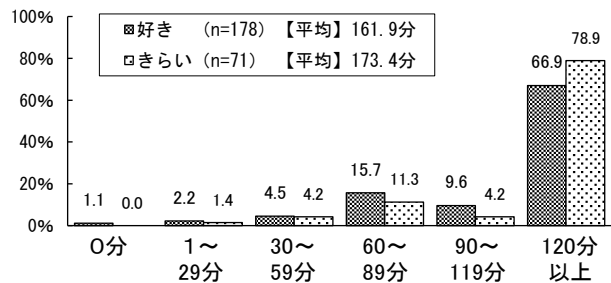
②本・マンガ・雑誌などを読む



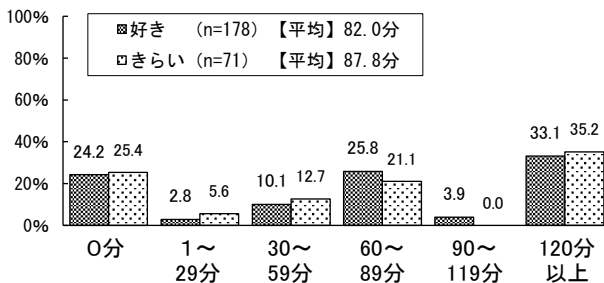
③テレビやDVDをみる



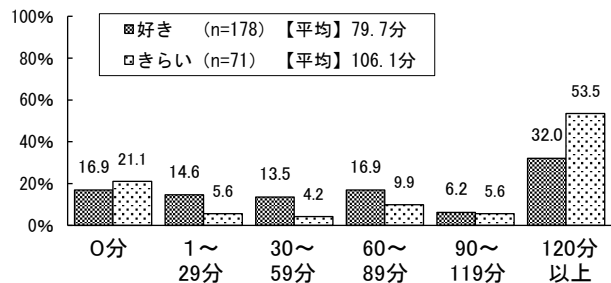
④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする



⑤ゲームをする



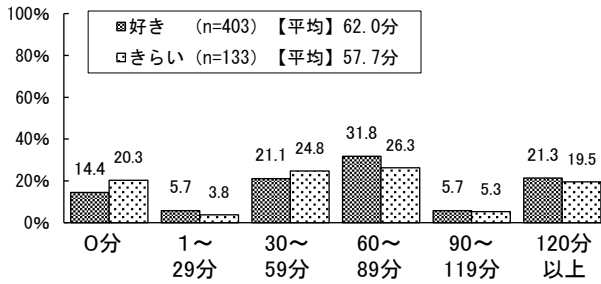
⑥スポーツなど体を動かす



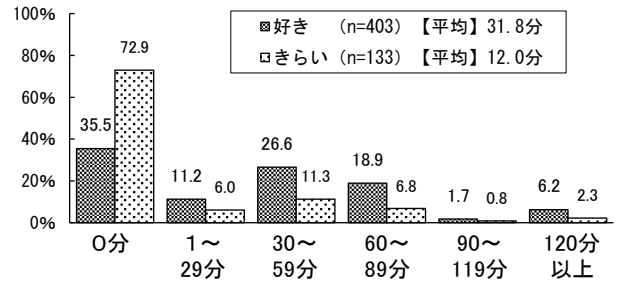
読書とその他の行動時間の平均を読書の嗜好別でみると、中学生で②本・マンガ・雑誌などを読むは読書が好きと回答した生徒が41.2分、きらいと回答した生徒が14.4分となっている。読書がきらいと回答した生徒が好きと回答した生徒より数値が大きい順に⑥スポーツなど体を動かす、④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする、⑤ゲームをするとなっている。

【高校生】

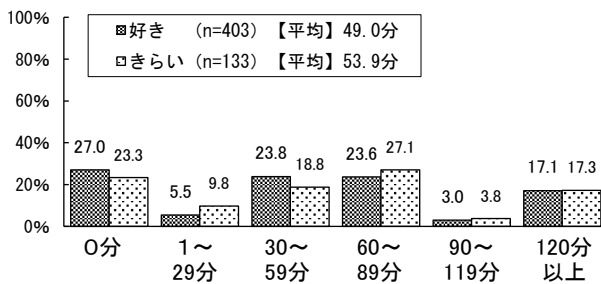
①勉強や宿題をする(塾を含めて)



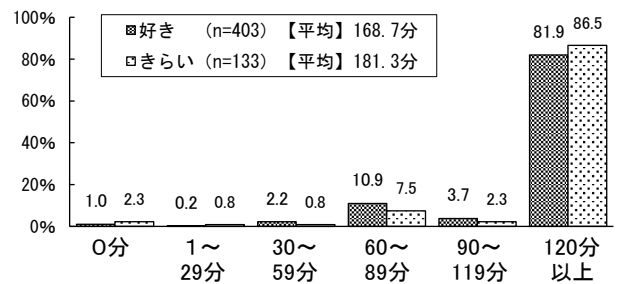
②本・マンガ・雑誌などを読む



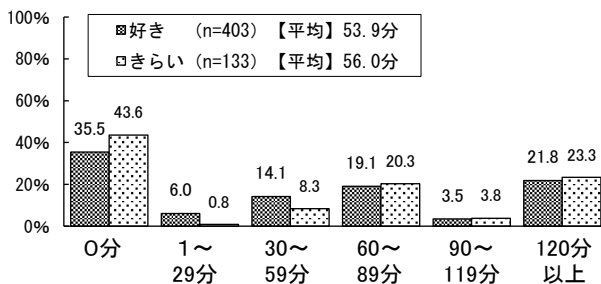
③テレビやDVDをみる



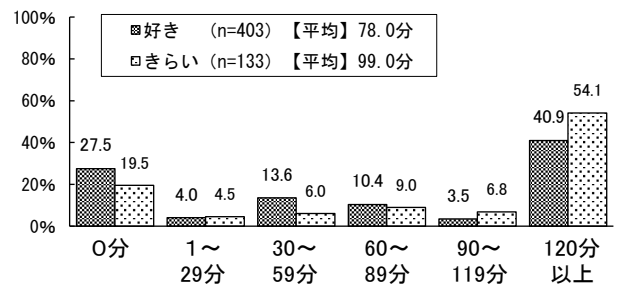
④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする



⑤ゲームをする



⑥スポーツなど体を動かす



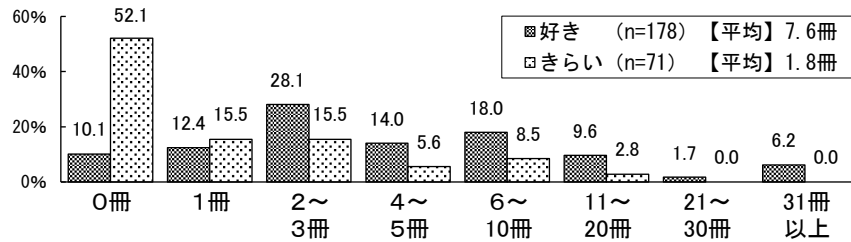
読書とその他の行動時間の平均を読書の嗜好別でみると、高校生で②本・マンガ・雑誌などを読むは読書が好きと回答した生徒が31.8分、きらいと回答した生徒が12.0分となっている。読書がきらいと回答した生徒が好きと回答した生徒より数値が大きい順に⑥スポーツなど体を動かす、④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする、③テレビやDVDをみるとなっている。

問4：1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】

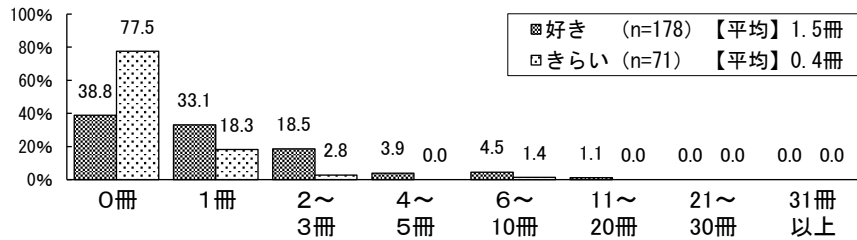
【紙の本】

【中学生】

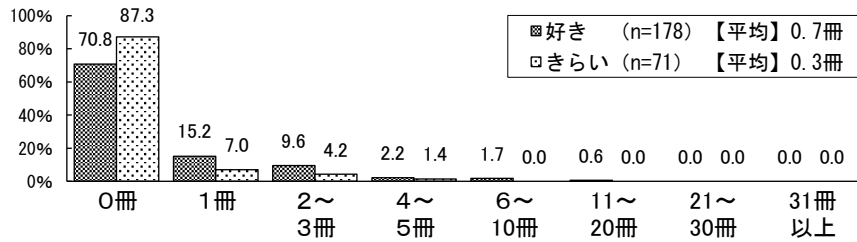
<合計>



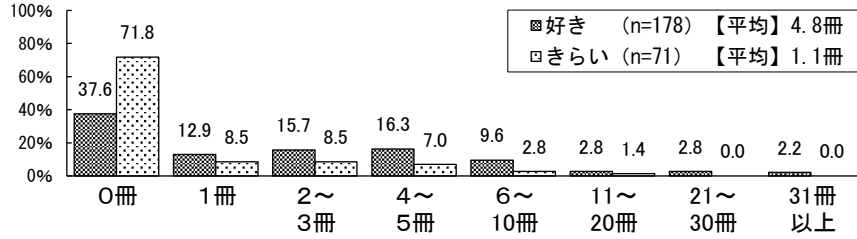
①読み物・絵本



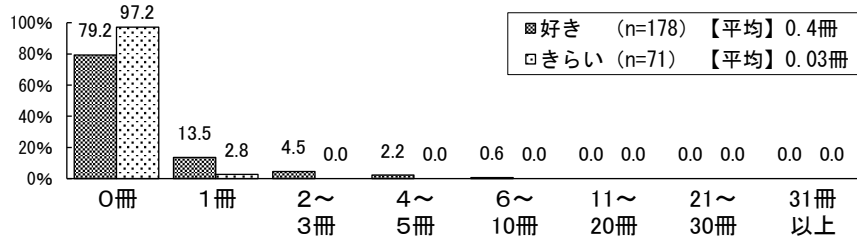
②学習参考書・図鑑



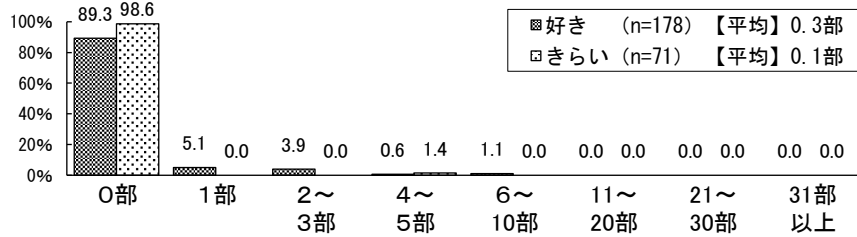
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

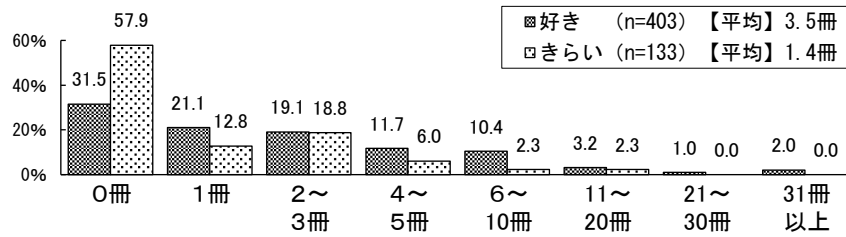


紙の本の1ヵ月間平均読書冊数を読書の嗜好別で見ると、中学生の平均は合計で読書が好きと回答した生徒(7.6冊)がきらいと回答した生徒(1.8冊)より5.8冊多くなっている。①読み物・絵本は読書が好きと回答した生徒(1.5冊)がきらいと回答した生徒(0.4冊)より1.1冊多く、③マンガ・コミックは読書が好きと回答した生徒(4.8冊)がきらいと回答した生徒(1.1冊)より3.7冊多くなっている。合計「0冊」と回答した生徒を読書の嗜好別で見ると、好き(10.1%)、きらい(52.1%)で、42.0ポイント差がある。

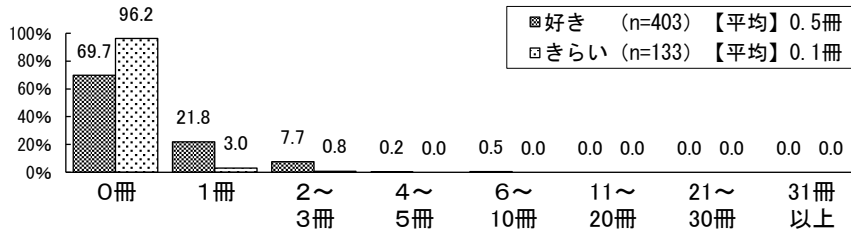
【紙の本】

【高校生】

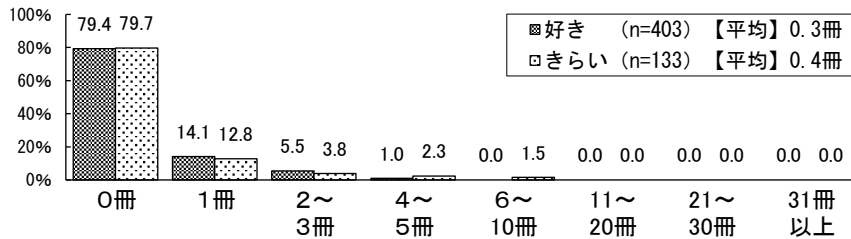
<合計>



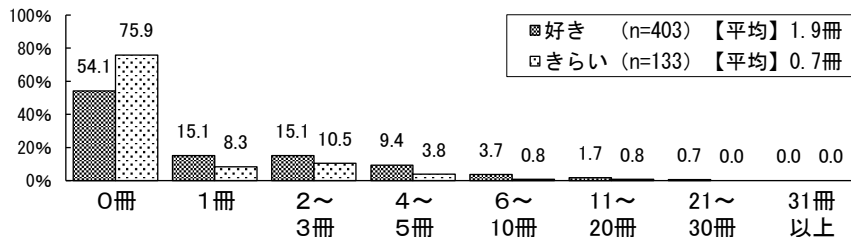
①読み物・絵本



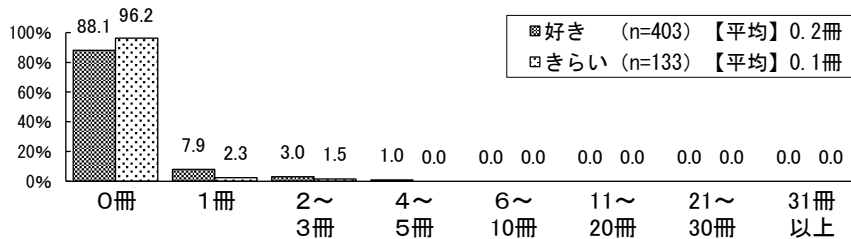
②学習参考書・図鑑



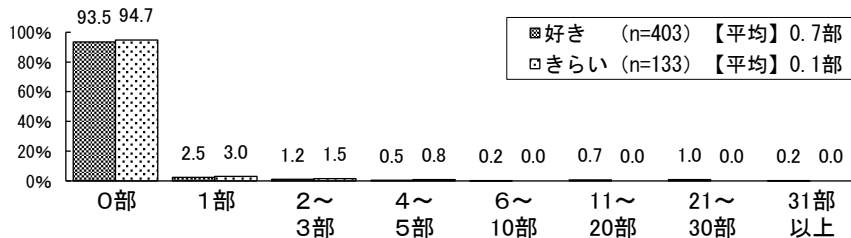
③マンガ・コミック



④雑誌



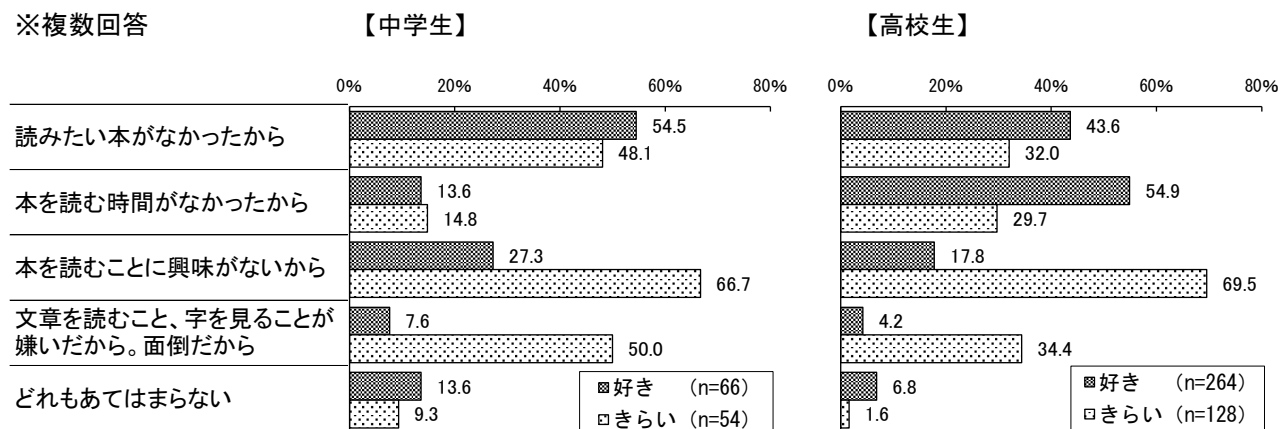
⑤新聞



紙の本の1ヵ月間平均読書冊数を読書の嗜好別でみると、高校生の平均は合計で読書が好きと回答した生徒(3.5冊)がきらいと回答した生徒(1.4冊)より2.1冊多くなっている。③マンガ・コミックは読書が好きと回答した生徒(1.9冊)がきらいと回答した生徒(0.7冊)より1.2冊多くなっている。合計「0冊」と回答した生徒を読書の嗜好別でみると、好き(31.5%)、きらい(57.9%)で、26.4ポイント差がある。

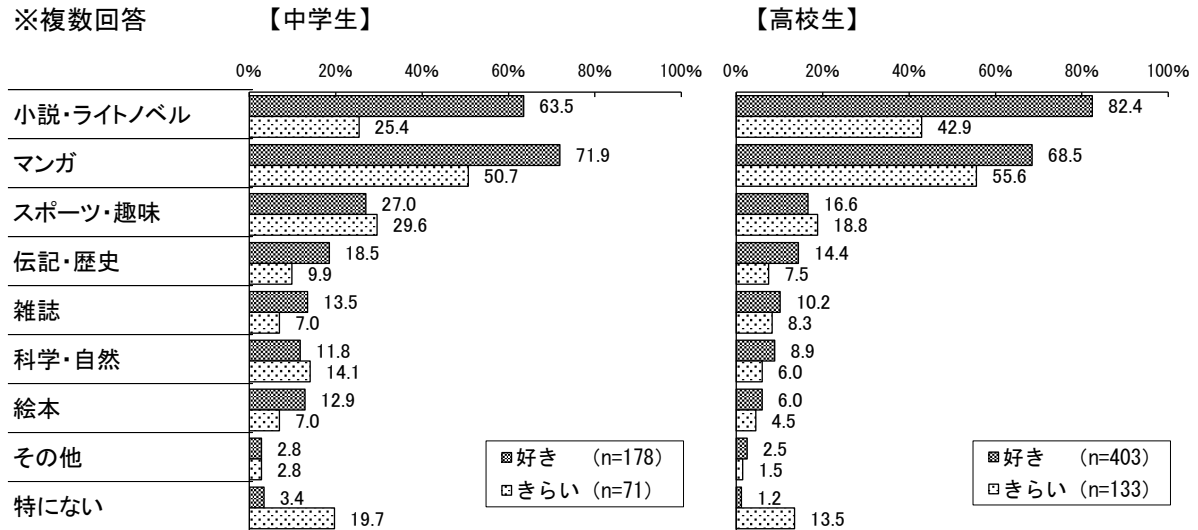
問5：本（「読み物・絵本」）を読まない理由

※複数回答



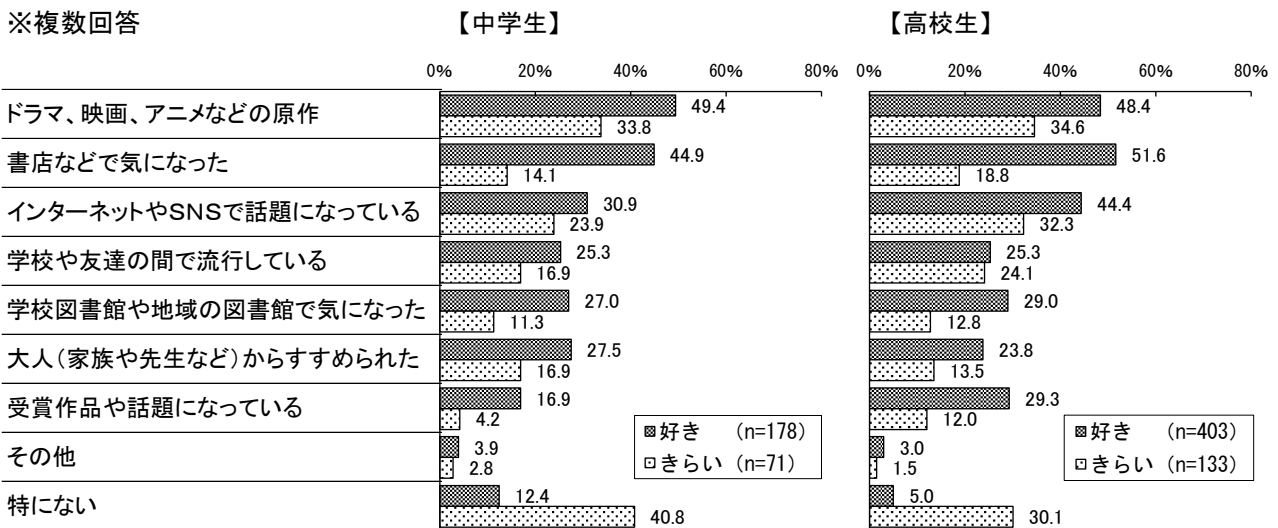
本（「読み物・絵本」）を読まない理由を読書の嗜好別で見ると、中学生、高校生ともに読書がきらいと回答した生徒は読書が好きと回答した生徒より「本を読むことに興味がないから」、「文章を読むこと、字を見ることが嫌いだから。面倒だから」が多くなっている。

問7：好きな本の分野・ジャンル



好きな本の分野・ジャンルを読書の嗜好別でみると、中学生で読書が好きと回答した生徒は多い順に「マンガ」(71.9%)、「小説・ライトノベル」(63.5%)、「スポーツ・趣味」(27.0%)となっており、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「マンガ」(50.7%)、「スポーツ・趣味」(29.6%)、「小説・ライトノベル」(25.4%)となっている。高校生で読書が好きと回答した生徒は多い順に「小説・ライトノベル」(82.4%)、「マンガ」(68.5%)、「スポーツ・趣味」(16.6%)となっている、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「マンガ」(55.6%)、「小説・ライトノベル」(42.9%)、「スポーツ・趣味」(18.8%)となっている。

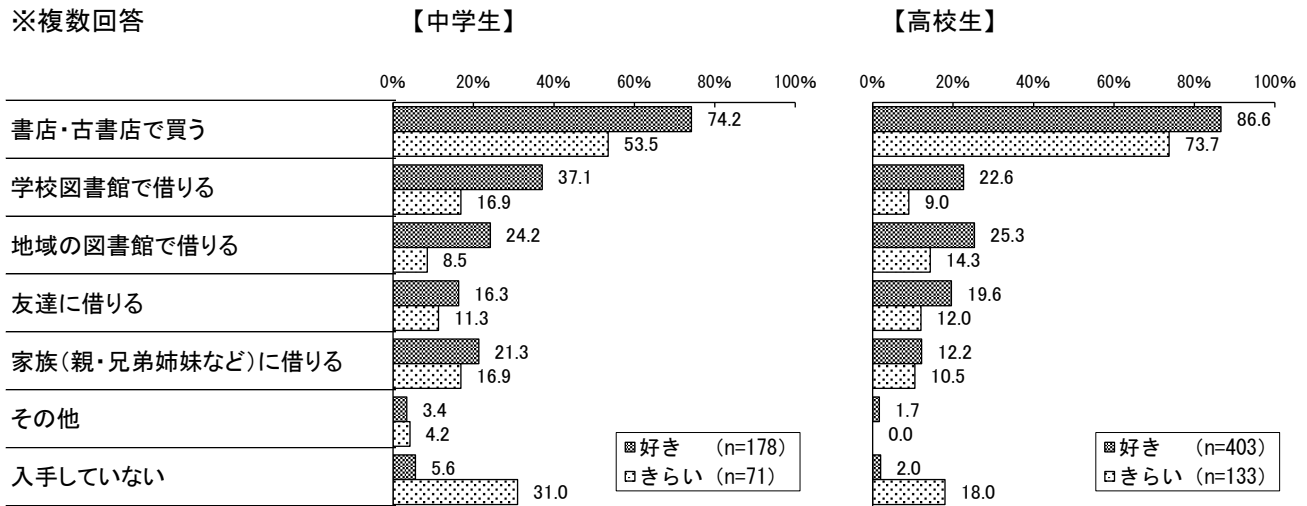
問8：本を読んでもみようと思うきっかけ



本を読んでもみようと思うきっかけを読書の嗜好別でみると、中学生で読書が好きと回答した生徒は多い順に「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(49.4%)、「書店などで気になった」(44.9%)、「インターネットやSNSで話題になっている」(30.9%)となっており、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「特になし」(40.8%)、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(33.8%)、「インターネットやSNSで話題になっている」(23.9%)となっている。高校生で読書が好きと回答した生徒は多い順に「書店などで気になった」(51.6%)、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(48.4%)、「インターネットやSNSで話題になっている」(44.4%)となっており、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(34.6%)、「インターネットやSNSで話題になっている」(32.3%)、「特になし」(30.1%)となっている。

問9：読みたい本の入手方法【紙の本】

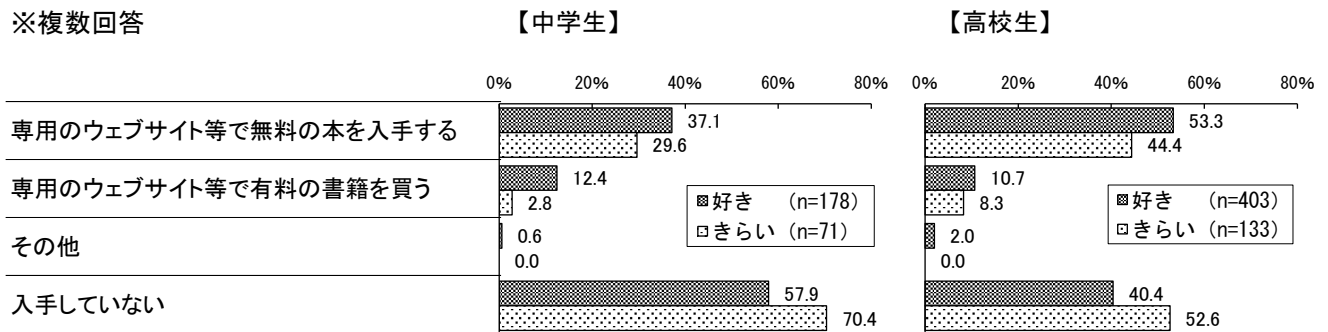
※複数回答



紙の本について読みたい本の入手方法を読書の嗜好別でみると、中学生では読書が好きと回答した生徒は多い順に「書店・古書店で買う」(74.2%)、「学校図書館で借りる」(37.1%)、「地域の図書館で借りる」(24.2%)となっており、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「書店・古書店で買う」(53.5%)、「入手していない」(31.0%)、「学校図書館で借りる」、「家族(親・兄弟姉妹など)に借りる」(ともに16.9%)となっている。高校生では読書が好きと回答した生徒は多い順に「書店・古書店で買う」(86.6%)、「地域の図書館で借りる」(25.3%)、「学校図書館で借りる」(22.6%)となっており、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「書店・古書店で買う」(73.7%)、「入手していない」(18.0%)、「地域の図書館で借りる」(14.3%)となっている。

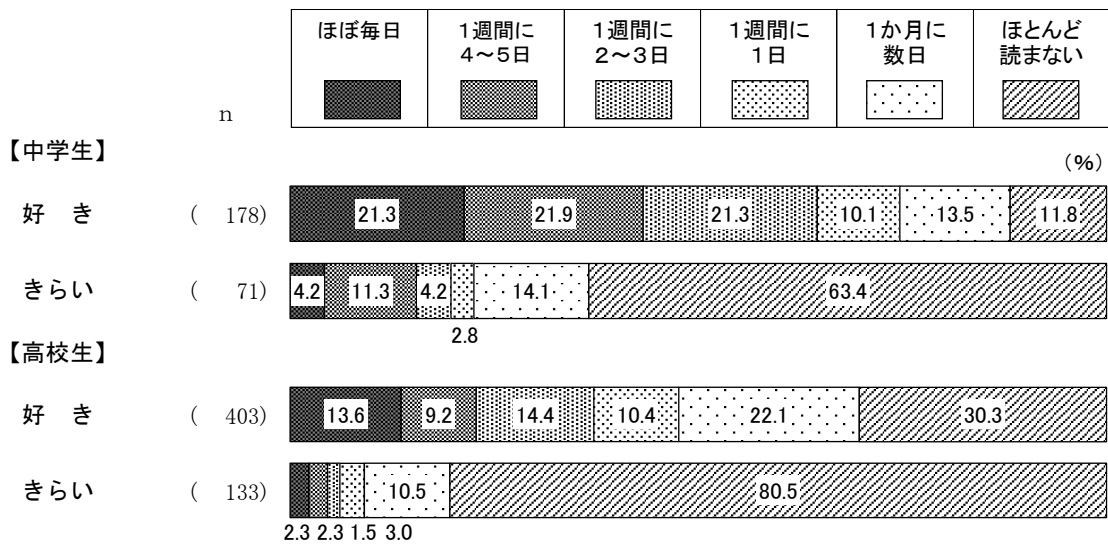
問9：読みたい本の入手方法【電子書籍】

※複数回答



電子書籍について読みたい本の入手方法を読書の嗜好別でみると、中学生では読書が好きと回答した生徒は多い順に「入手していない」(57.9%)、「専用のウェブサイト等で無料の本を入手する」(37.1%)、「専用のウェブサイト等で有料の書籍を買う」(12.4%)となっており、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「入手していない」(70.4%)、「専用のウェブサイト等で無料の本を入手する」(29.6%)、「専用のウェブサイト等で有料の書籍を買う」(2.8%)となっている。高校生では読書が好きと回答した生徒は多い順に「専用のウェブサイト等で無料の本を入手する」(53.3%)、「入手していない」(40.4%)、「専用のウェブサイト等で有料の書籍を買う」(10.7%)となっており、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「入手していない」(52.6%)、「専用のウェブサイト等で無料の本を入手する」(44.4%)、「専用のウェブサイト等で有料の書籍を買う」(8.3%)となっている。

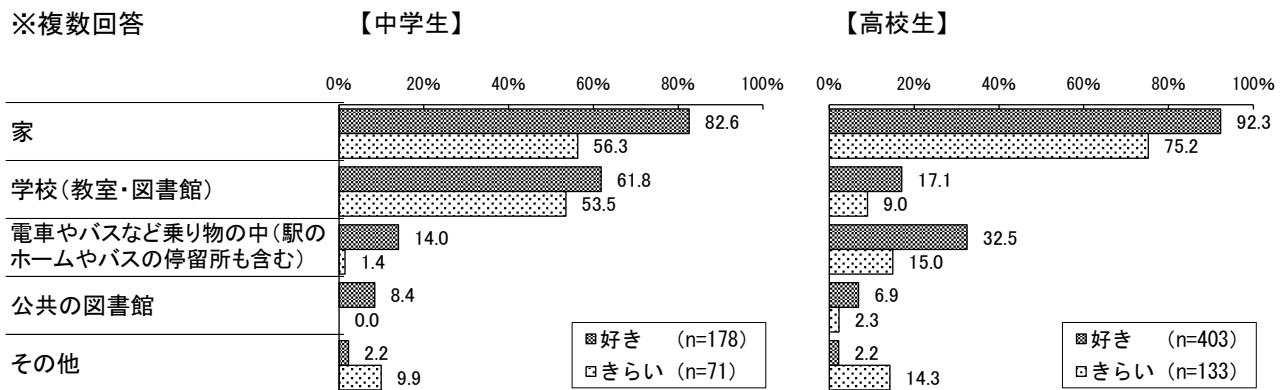
問10：読書頻度



読書頻度を読書の嗜好別でみると、中学生で「ほぼ毎日」は読書が好きと回答した生徒（21.3%）が2割台前半に対し、きらいと回答した生徒（4.2%）は1割未満となっている。一方、読書がきらいと回答した生徒は「ほとんど読まない」（63.4%）が6割台前半となっている。高校生で「ほぼ毎日」は読書が好きと回答した生徒（13.6%）が1割台前半に対し、きらいと回答した生徒（2.3%）は1割未満となっている。一方、読書がきらいと回答した生徒は「ほとんど読まない」（80.5%）が約8割となっている。

問11：読書をする場所

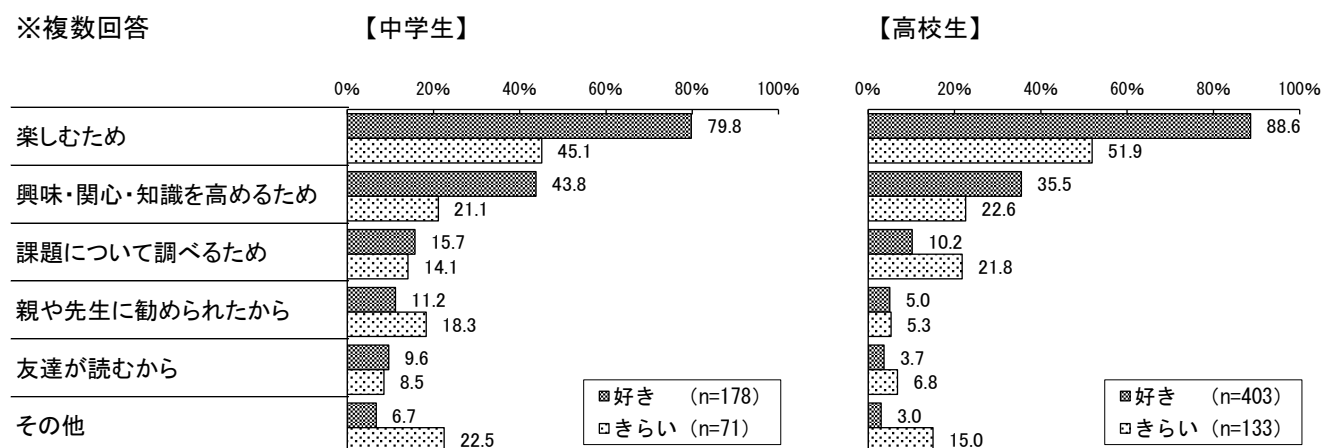
※複数回答



読書をする場所を読書の嗜好別でみると、中学生で読書が好きと回答した生徒は多い順に「家」（82.6%）、「学校（教室・図書館）」（61.8%）、「電車やバスなど乗り物の中（駅のホームやバスの停留所も含む）」（14.0%）となっており、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「家」（56.3%）、「学校（教室・図書館）」（53.5%）、「その他」（9.9%）となっている。高校生で読書が好きと回答した生徒は多い順に「家」（92.3%）、「電車やバスなど乗り物の中（駅のホームやバスの停留所も含む）」（32.5%）、「学校（教室・図書館）」（17.1%）となっており、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「家」（75.2%）、「電車やバスなど乗り物の中（駅のホームやバスの停留所も含む）」（15.0%）、「その他」（14.3%）となっている。

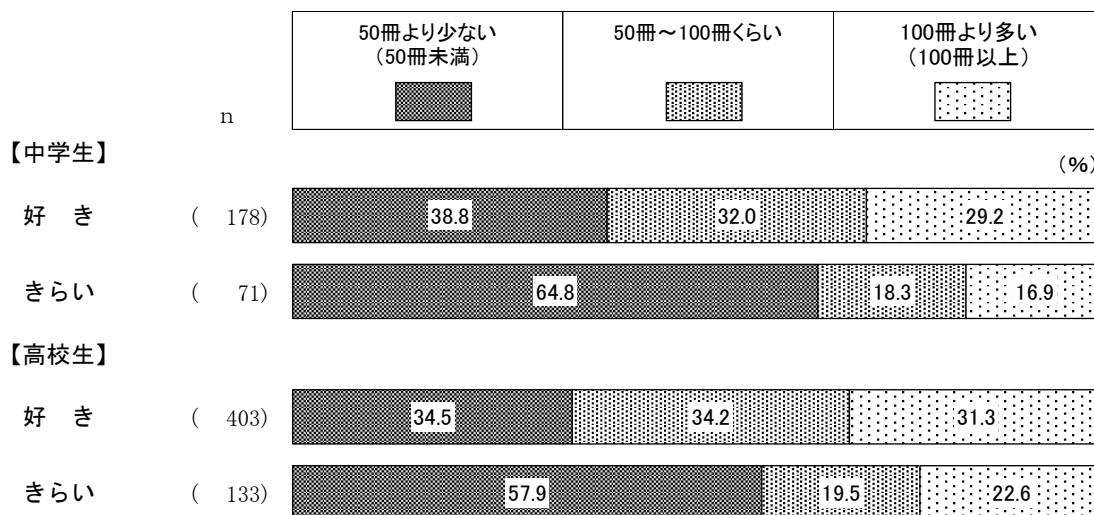
問12：読書の理由

※複数回答



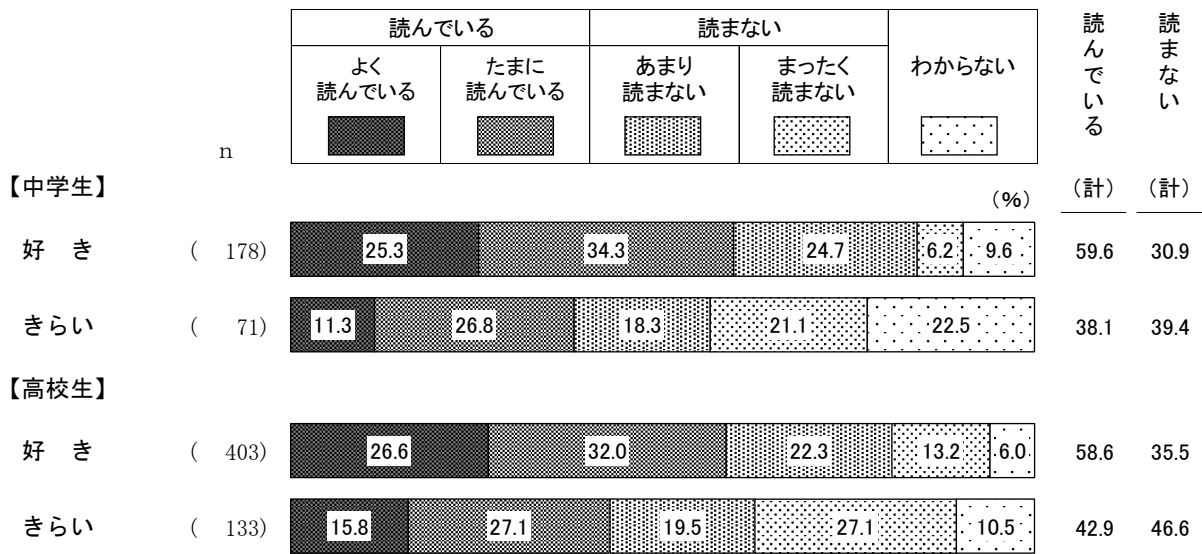
読書の理由を読書の嗜好別でみると、中学生で読書が好きと回答した生徒は多い順に「楽しむため」、「興味・関心・知識を高めるため」、「課題について調べるため」となっており、読書がきらいと回答した生徒は多い順に「楽しむため」、「その他」、「興味・関心・知識を高めるため」となっている。高校生は読書が好きと回答した生徒、きらいと回答した生徒ともに多い順に「楽しむため」、「興味・関心・知識を高めるため」、「課題について調べるため」となっている。

問13：家庭内の本の冊数



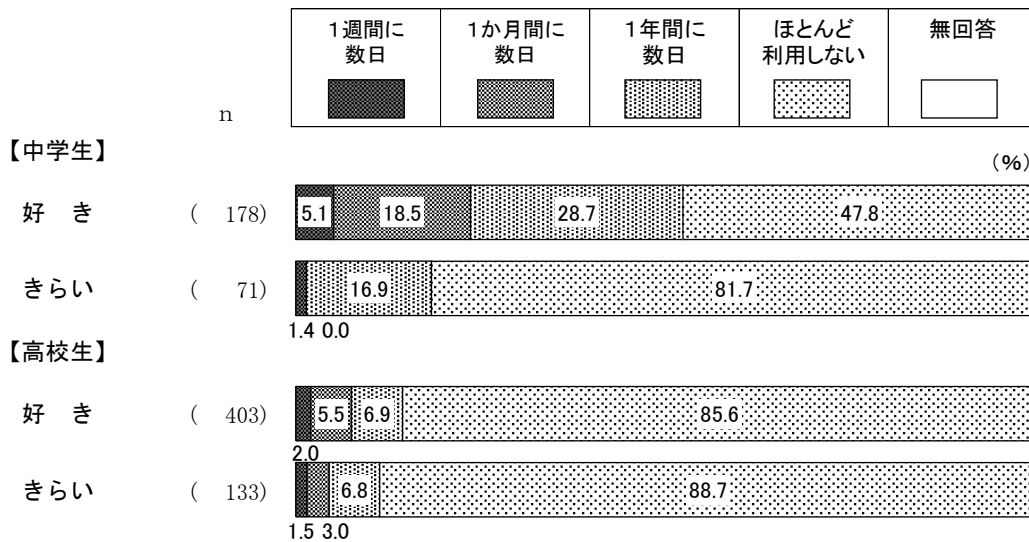
家庭内の本の冊数を読書の嗜好別でみると、読書が好きと回答した生徒はきらいと回答した生徒より家庭内の本の冊数が多い傾向となっており、中学生で読書が好きと回答した生徒はきらいと回答した生徒より「100冊より多い (100冊以上)」が12.3ポイント多く、きらいと回答した生徒は好きと回答した生徒より「50冊より少ない (50冊未満)」が26.0ポイント多くなっている。高校生で読書が好きと回答した生徒はきらいと回答した生徒より「100冊より多い (100冊以上)」が8.7ポイント多く、きらいと回答した生徒は好きと回答した生徒より「50冊より少ない (50冊未満)」が23.4ポイント多くなっている。

問14：親（保護者）の読書頻度



子どもからみた親（保護者）の読書頻度を読書の嗜好別でみると、読書が好きと回答した生徒はきれいと回答した生徒より親（保護者）が『読んでいる』とする割合が多くなっており、中学生（59.6%）は約6割、高校生（58.6%）は6割近くとなっている。一方、読書がきれいと回答した生徒は親（保護者）が『読まない』とする割合が中学生（39.4%）は約4割、高校生（46.6%）は4割台半ばとなっている。

問15：豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度

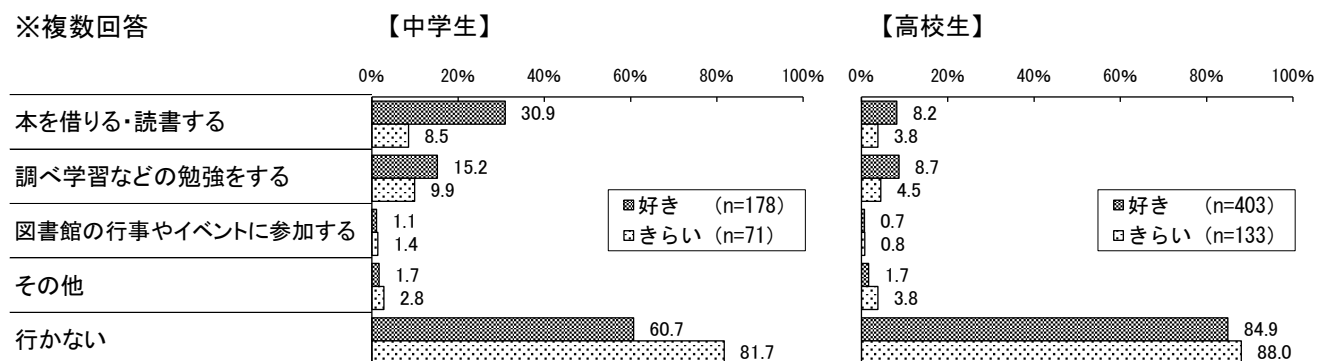


豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度を読書の嗜好別でみると、読書が好きと回答した生徒ではきれいと回答した生徒より中学生は「1週間に数日」が3.7ポイント、「1か月に数日」が18.5ポイント、「1年間に数日」が11.8ポイント多くなっている。一方、「ほとんど利用しない」は読書がきれいと回答した生徒は好きと回答した生徒より33.9ポイント多くなっている。高校生は大きな差はみられない。

問16：豊島区立図書館の利用目的

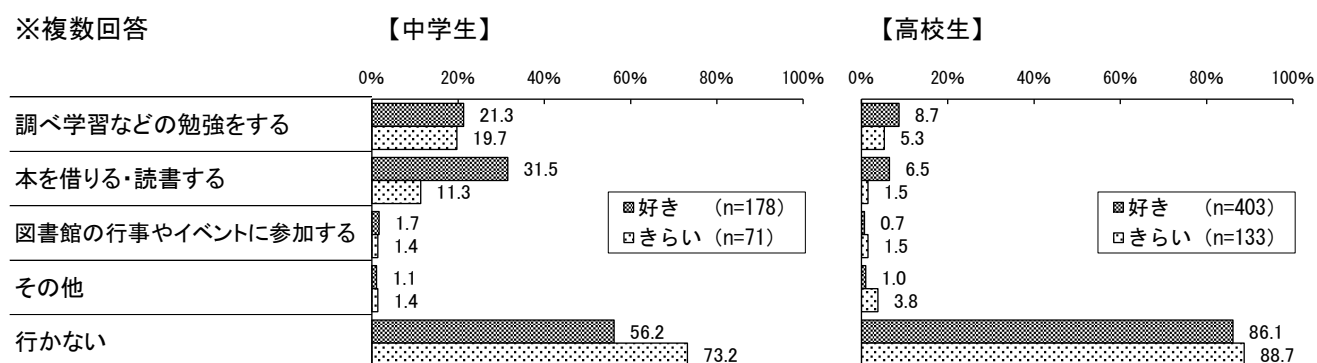
【学校がある日】

※複数回答



【学校がない日】

※複数回答



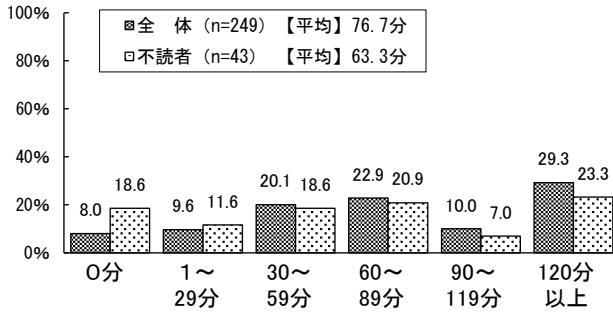
豊島区立図書館の利用目的を読書の嗜好別で見ると、学校がある日、学校がない日いずれも、中学生、高校生ともに読書が好きと回答した生徒はきらいと回答した生徒より「本を借りる・読書する」、「調べ学習などの勉強をする」が多くなっている。

(2) 不読者(「紙の本+電子書籍の合計0冊」回答者)

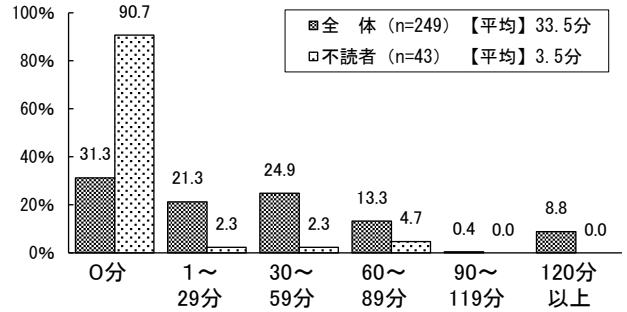
問2: 読書とその他の行動時間

【中学生】

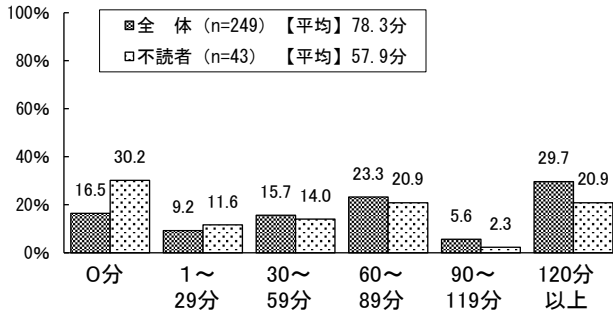
①勉強や宿題をする(塾を含めて)



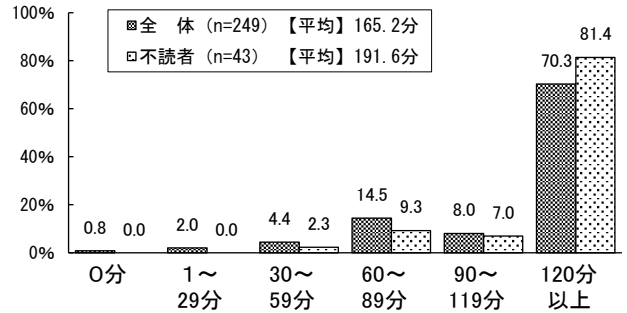
②本・マンガ・雑誌などを読む



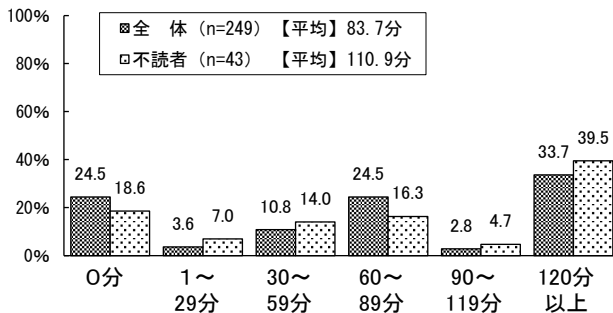
③テレビやDVDをみる



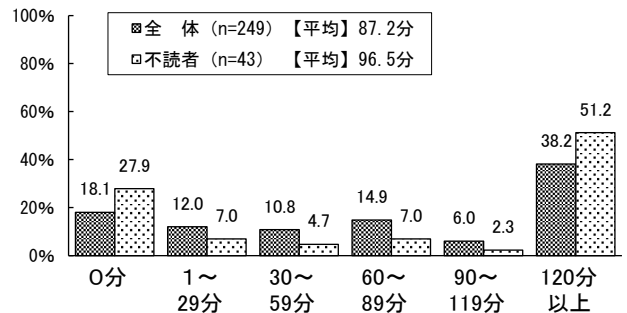
④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどを
する



⑤ゲームをする



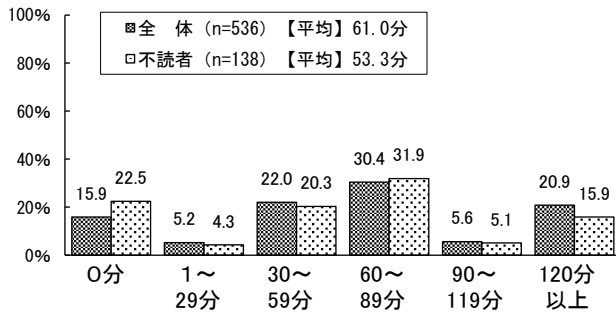
⑥スポーツなど体を動かす



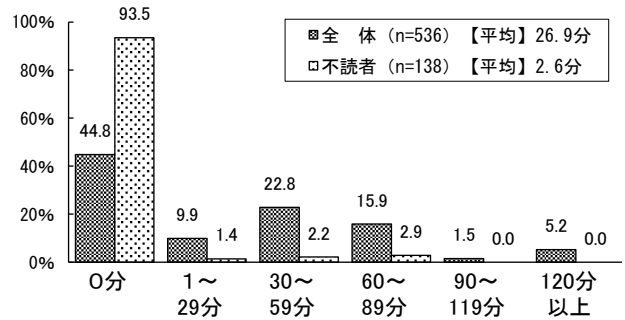
読書とその他の行動時間について、中学生の不読者の平均は多い順に④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをするが191.6分、⑥ゲームをするが110.9分、⑦スポーツなど体を動かすが96.5分となっている。また、全体の平均時間と比較して多いのは順に⑥ゲームをする、④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする、⑦スポーツなど体を動かすとなっている。一方、全体の平均時間と比較して少ないのは順に②本・マンガ・雑誌などを読む、③テレビやDVDをみる、①勉強や宿題をする(塾を含めて)となっている。不読者は②本・マンガ・雑誌などを読むが3.5分と全体より30.0分少なくなっている。

【高校生】

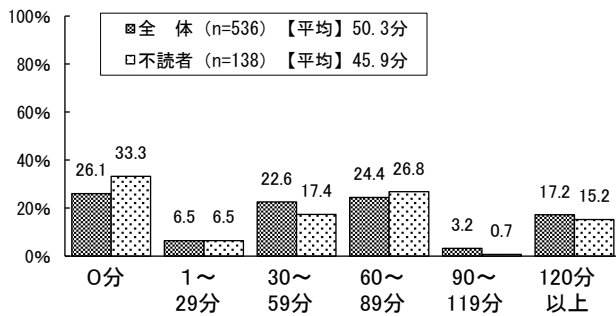
①勉強や宿題をする(塾を含めて)



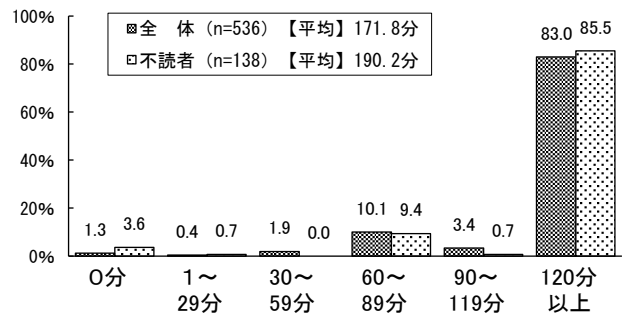
②本・マンガ・雑誌などを読む



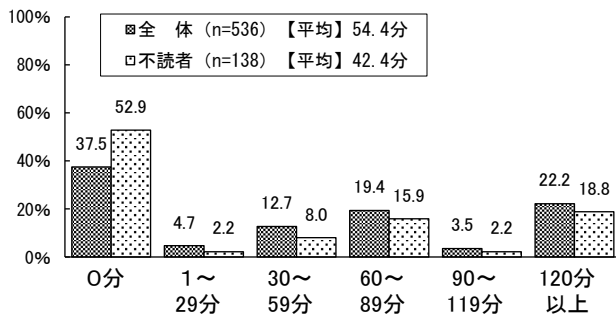
③テレビやDVDをみる



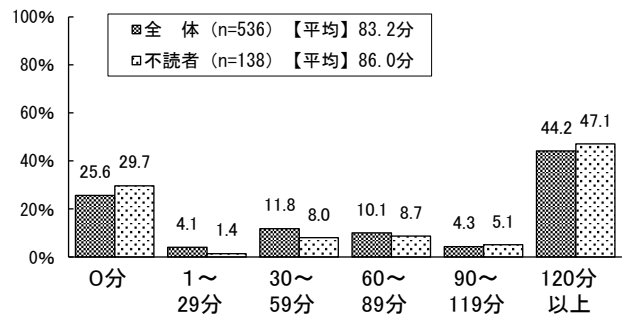
④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする



⑤ゲームをする

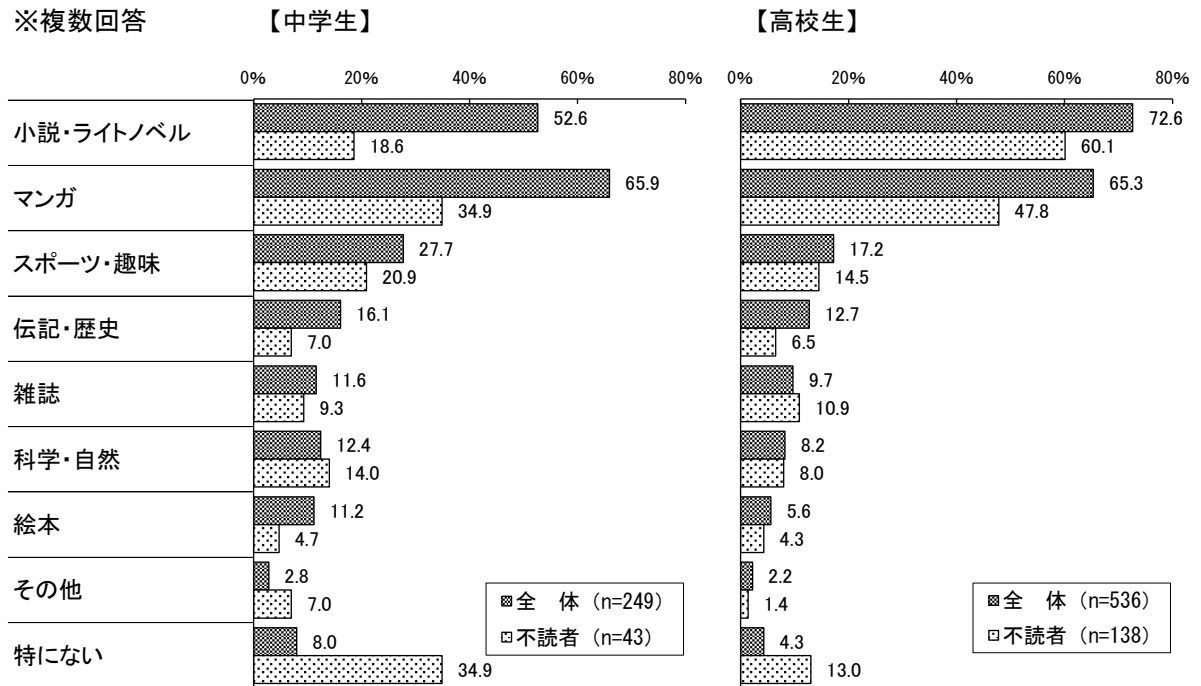


⑥スポーツなど体を動かす



読書とその他の行動時間について、高校生の不読者の平均は多い順に④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどを190.2分、⑦スポーツなど体を動かすが86.0分、①勉強や宿題をする(塾を含めて)が53.3分となっている。また、全体の平均時間と比較して多いのは順に④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどを、⑥スポーツなど体を動かすとなっている。一方、全体の平均時間と比較して少ないのは順に②本・マンガ・雑誌などを読む、⑤ゲームをする、①勉強や宿題をする(塾を含めて)となっている。不読者は②本・マンガ・雑誌などを読むが2.6分と全体より24.3分少なくなっている。

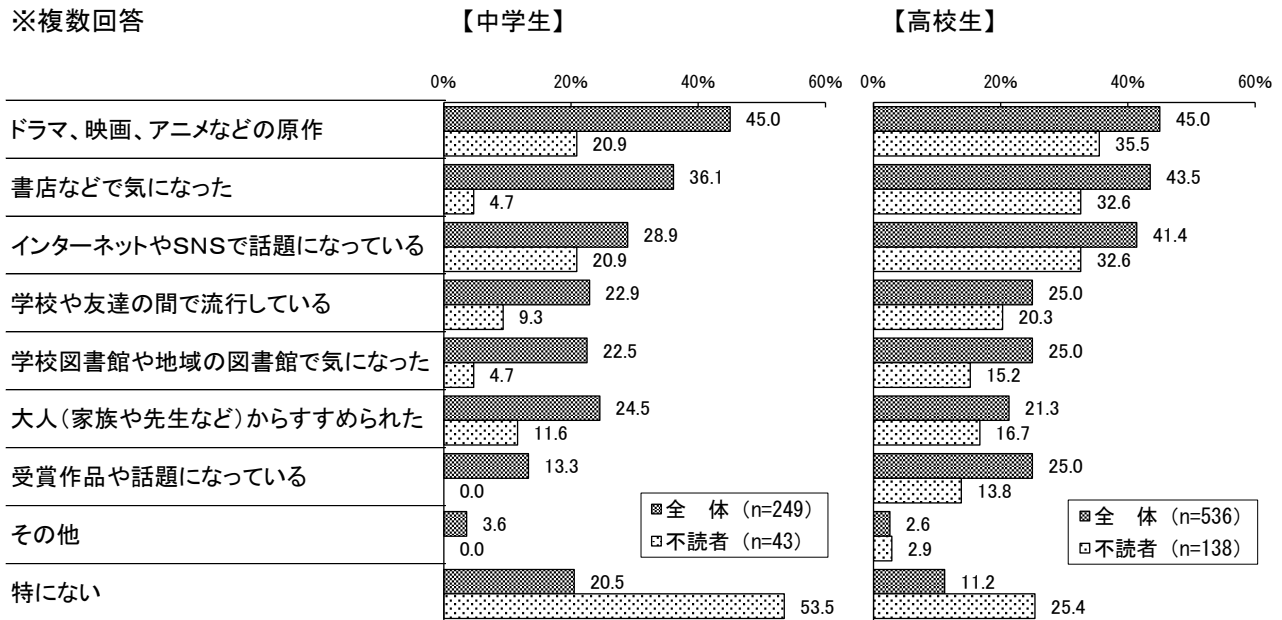
問7：好きな本の分野・ジャンル



好きな本の分野・ジャンルについて、中学生の不読者は多い順に「マンガ」、「特にない」（ともに34.9%）、「スポーツ・趣味」（20.9%）となっている。高校生の不読者は多い順に「小説・ライトノベル」（60.1%）、「マンガ」（47.8%）、「スポーツ・趣味」（14.5%）となっている。

問8：本を読んでみようと思うきっかけ

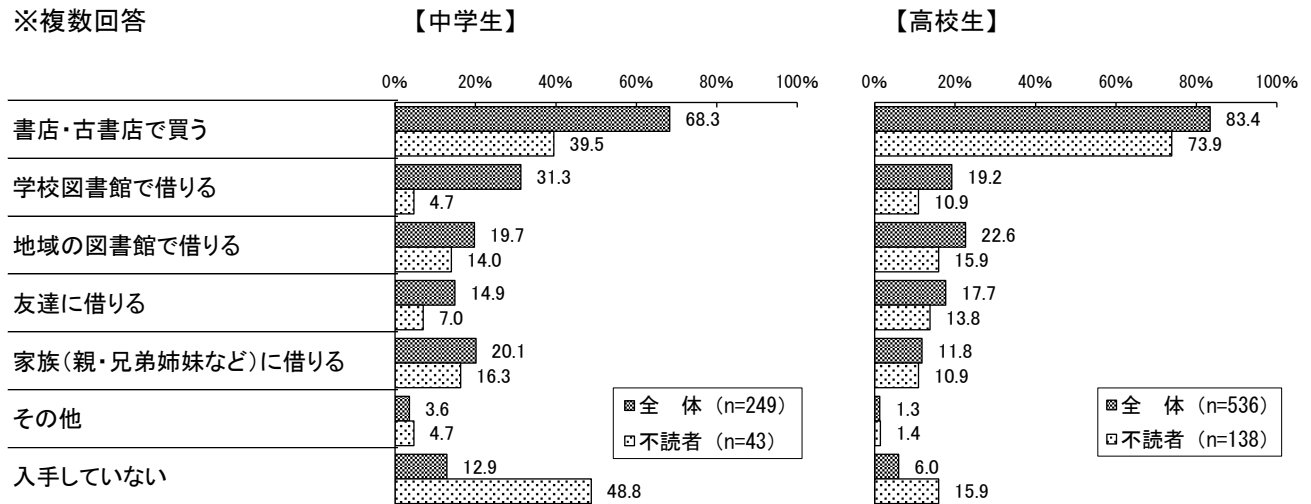
※複数回答



本を読んでみようと思うきっかけについて、中学生の不読者は多い順に「特にない」(53.5%)、「ドラマ、映画、アニメなどの原作」、「インターネットやSNSで話題になっている」(ともに20.9%)となっている。高校生の不読者は多い順に「ドラマ、映画、アニメなどの原作」(35.5%)、「書店などで気になった」、「インターネットやSNSで話題になっている」(ともに32.6%)となっている。

問9：読みたい本の入手方法【紙の本】

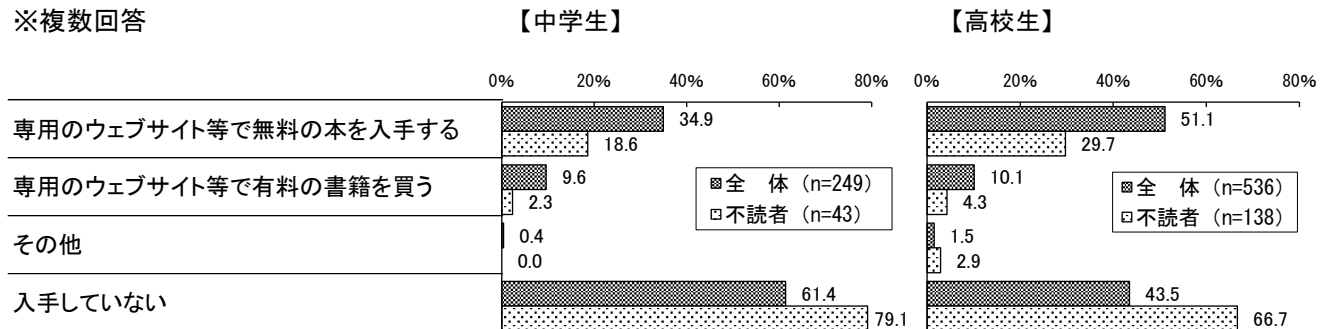
※複数回答



紙の本の読みたい本の入手方法について、中学生の不読者は多い順に「入手していない」(48.8%)、「書店・古書店で買う」(39.5%)、「家族(親・兄弟姉妹など)に借りる」(16.3%)となっている。高校生の不読者は多い順に「書店・古書店で買う」(73.9%)、「地域の図書館で借りる」、「入手していない」(ともに15.9%)となっている。

問9：読みたい本の入手方法【電子書籍】

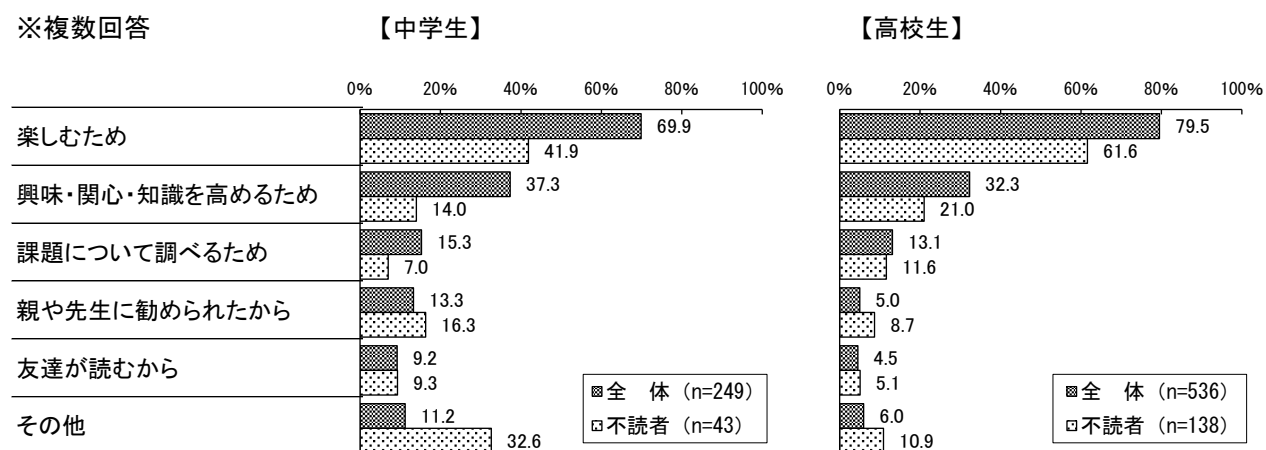
※複数回答



電子書籍の読みたい本の入手方法について、中学生の不読者は多い順に「入手していない」(79.1%)、「専用のウェブサイト等で無料の本を入手する」(18.6%)、高校生の不読者は同順で「入手していない」(66.7%)、「専用のウェブサイト等で無料の本を入手する」(29.7%)となっている。

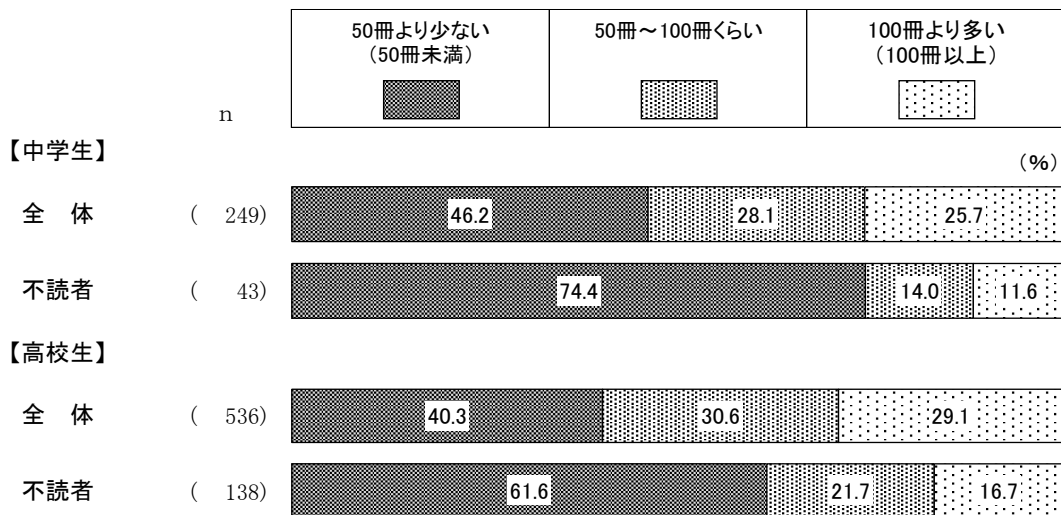
問12：読書の理由

※複数回答



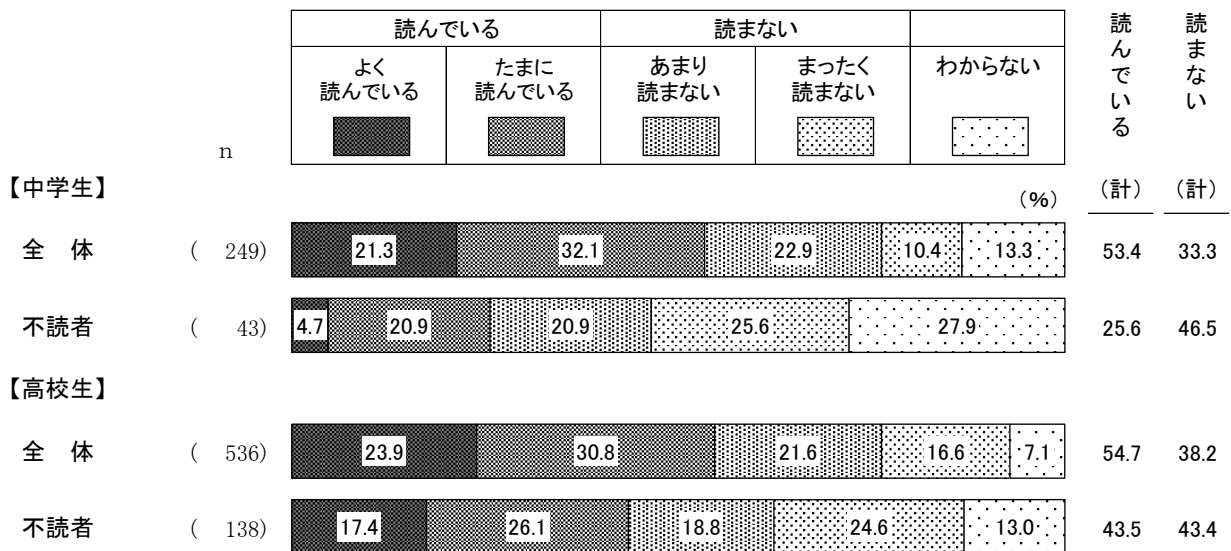
読書の理由について、中学生の不読者は多い順に「楽しむため」(41.9%)、「その他」(32.6%)、「親や先生に勧められたから」(16.3%)となっている。高校生の不読者は多い順に「楽しむため」(61.6%)、「興味・関心・知識を高めるため」(21.0%)、「課題について調べるため」(11.6%)となっている。

問13：家庭内の本の冊数



家庭内の本の冊数について、不読者は全体と比べて、「50冊より少ない(50冊未満)」が多く、中学生(74.4%)が7割台半ば、高校生(61.6%)が6割台前半となっている。

問14：親(保護者)の読書頻度



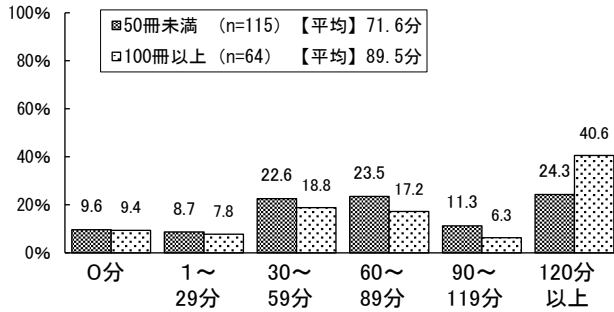
子どもからみた親(保護者)の読書頻度について、不読者は全体と比べて、「あまり読まない」と「まったく読まない」を合わせた『読まない』が多く、中学生(46.5%)が4割台半ば、高校生(43.4%)が4割台前半となっている。

(3) 家庭内の本の冊数別

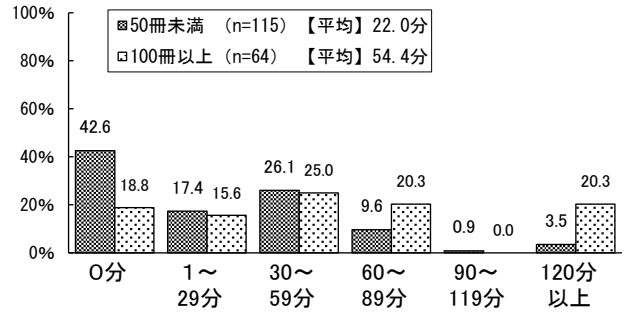
問2：読書とその他の行動時間

【中学生】

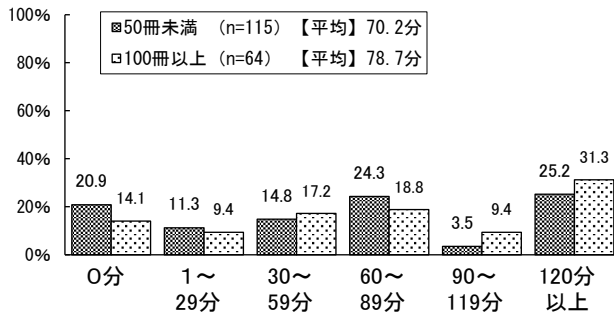
①勉強や宿題をする（塾を含めて）



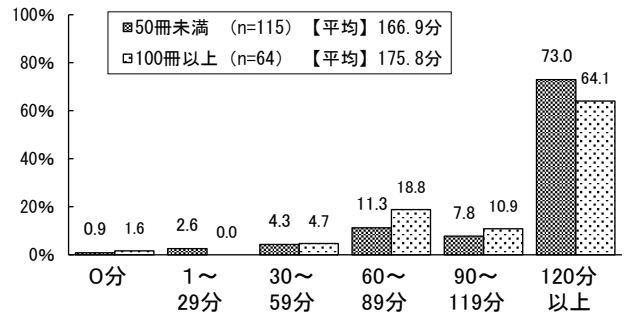
②本・マンガ・雑誌などを読む



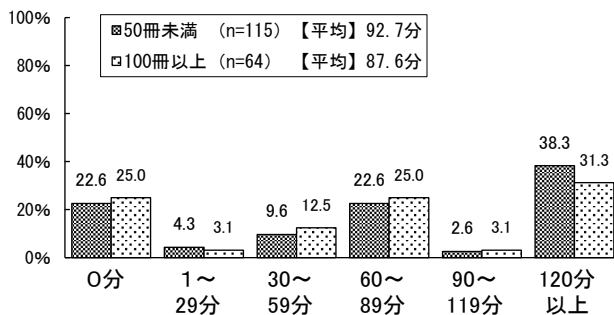
③テレビやDVDをみる



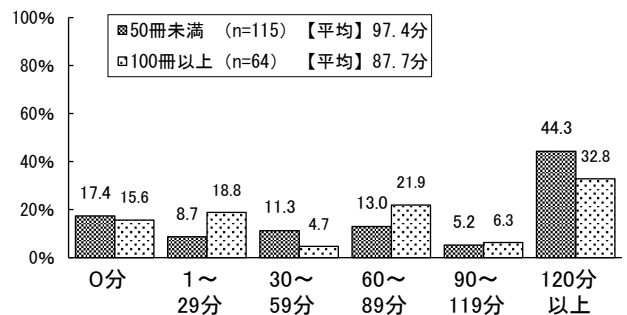
④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどを
する



⑤ゲームをする



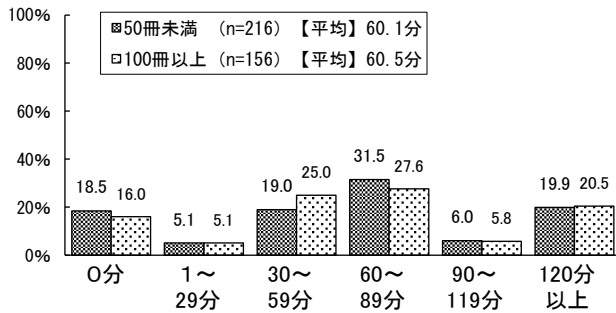
⑥スポーツなど体を動かす



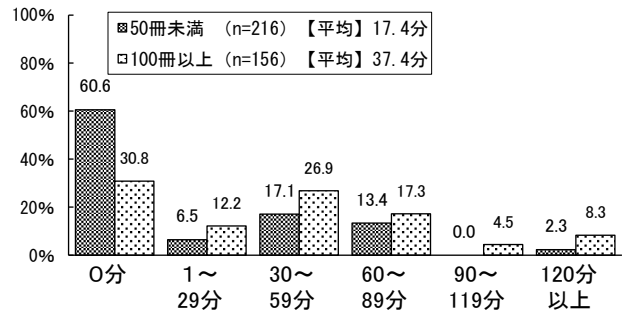
読書とその他の行動時間について、中学生の50冊未満と回答した生徒の平均は多い順に④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをするが166.9分、⑥スポーツなど体を動かすが97.4分、⑤ゲームをするが92.7分となっている。また、100冊以上と回答した生徒の平均時間と比較して多いのは順に⑥スポーツなど体を動かす、⑤ゲームをするとなっている。一方、100冊以上と回答した生徒と比較して少ないのは順に②本・マンガ・雑誌などを読む、①勉強や宿題をする（塾を含めて）となっている。50冊未満と回答した生徒では②本・マンガ・雑誌などを読むは22.0分と100冊以上と回答した生徒より32.4分少なくなっている。

【高校生】

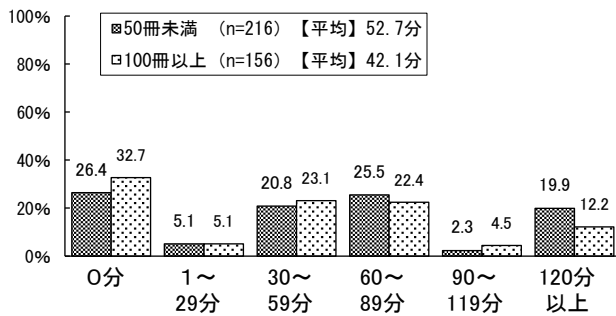
①勉強や宿題をする（塾を含めて）



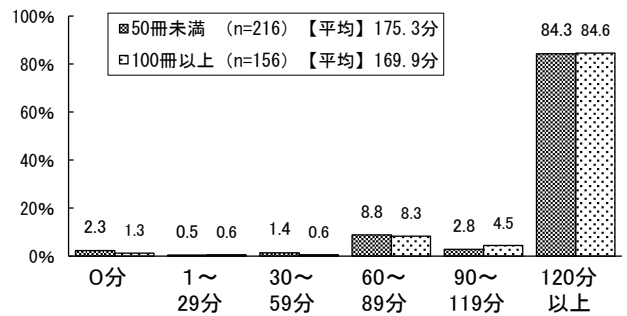
②本・マンガ・雑誌などを読む



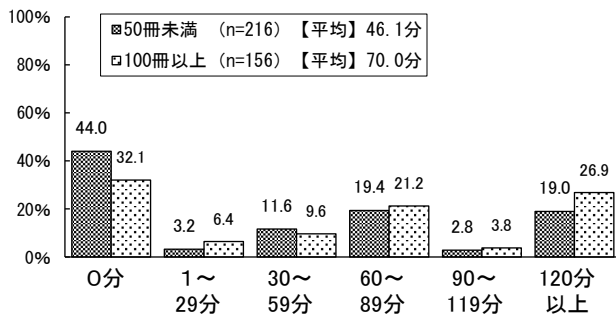
③テレビやDVDをみる



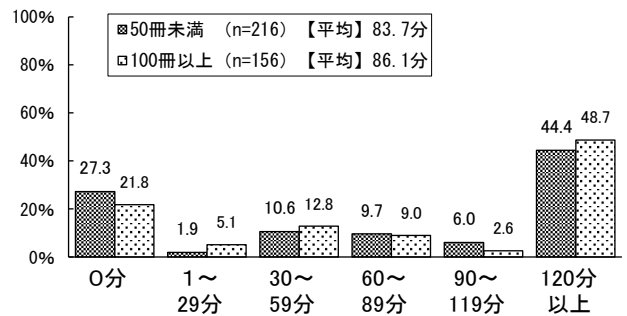
④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする



⑤ゲームをする

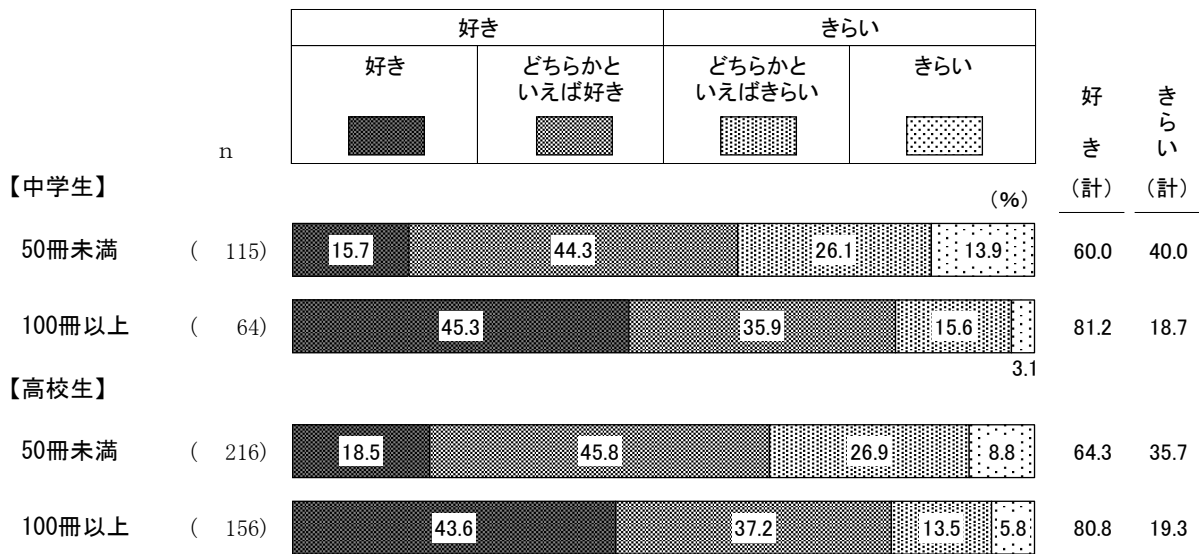


⑥スポーツなど体を動かす



読書とその他の行動時間について、高校生の50冊未満と回答した生徒の平均は多い順に④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどを175.3分、⑥スポーツなど体を動かすが83.7分、①勉強や宿題をする（塾を含めて）が60.1分となっている。また、100冊以上と回答した生徒の平均時間と比較して多いのは順に③テレビやDVDをみる、④インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをしている。一方、100冊以上と回答した生徒と比較して少ないのは順に⑤ゲームをする、②本・マンガ・雑誌などを読むとなっている。50冊未満と回答した生徒では②本・マンガ・雑誌などを読むは17.4分と100冊以上と回答した生徒より20.0分少なくなっている。

問3：読書が好きかどうか



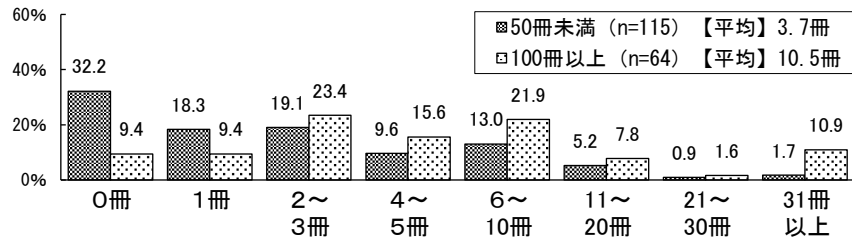
読書が好きかどうかを家庭内の本の冊数別でみると、中学生、高校生ともに100冊以上と回答した生徒は50冊未満と回答した生徒より「好き」が多く、「どちらかといえは好き」を合わせた『好き』は中学生が21.2ポイント、高校生は16.5ポイント多くなっている。

問4：1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】

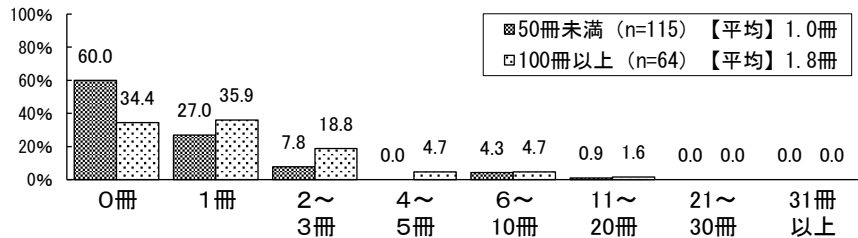
【紙の本】

【中学生】

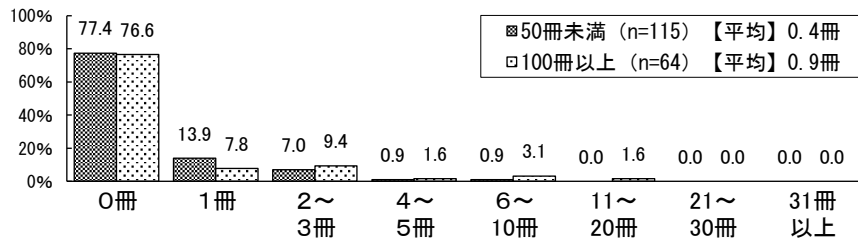
<合計>



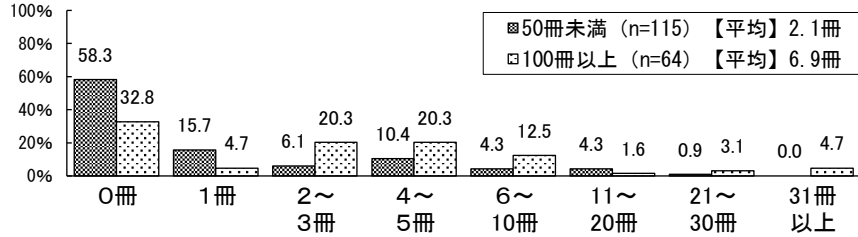
①読み物・絵本



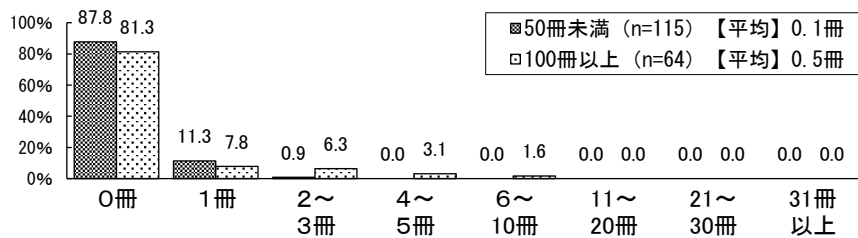
②学習参考書・図鑑



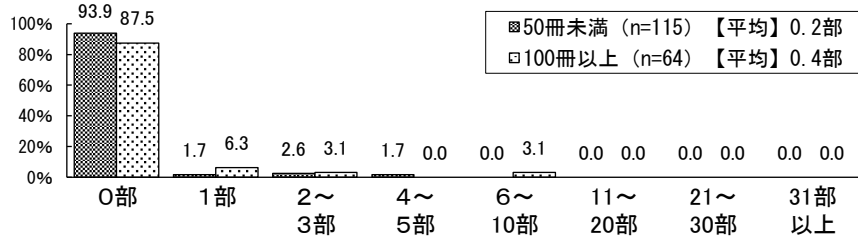
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

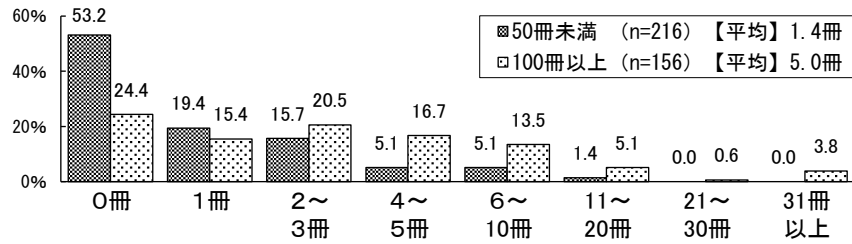


紙の本の1ヵ月間平均読書冊数を家庭内の本の冊数別で見ると、中学生の合計は100冊以上と回答した生徒（10.5冊）が50冊未満と回答した生徒（3.7冊）より6.8冊多くなっている。①読み物・絵本は100冊以上と回答した生徒（1.8冊）が50冊未満と回答した生徒（1.0冊）より0.8冊多く、③マンガ・コミックは100冊以上と回答した生徒（6.9冊）が50冊未満と回答した生徒（2.1冊）より4.8冊多くなっている。また、合計「0冊」（不読率）は100冊以上と回答した生徒が約1割であるのに対し、50冊未満と回答した生徒が3割前半となっている。

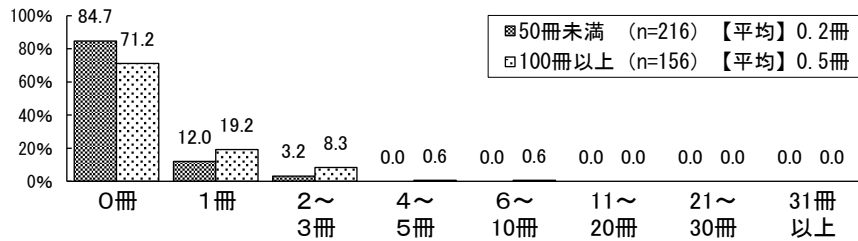
【紙の本】

【高校生】

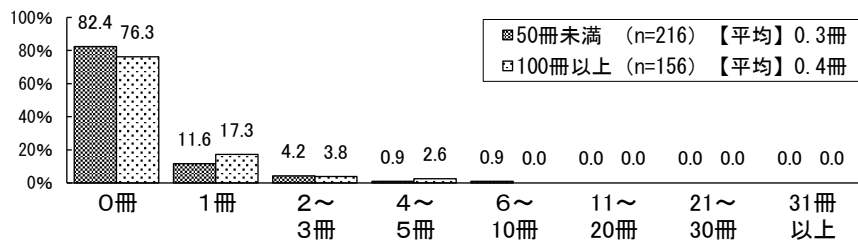
<合計>



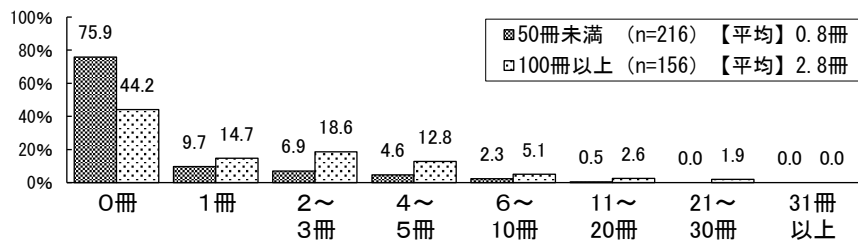
①読み物・絵本



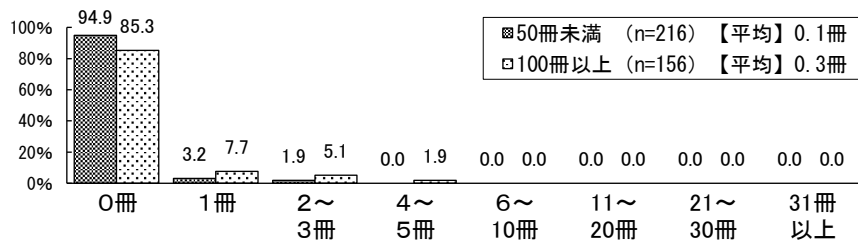
②学習参考書・図鑑



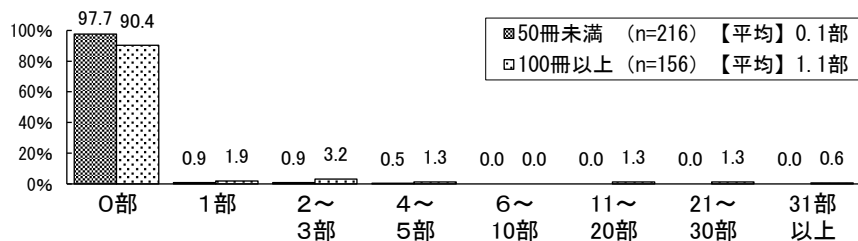
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞



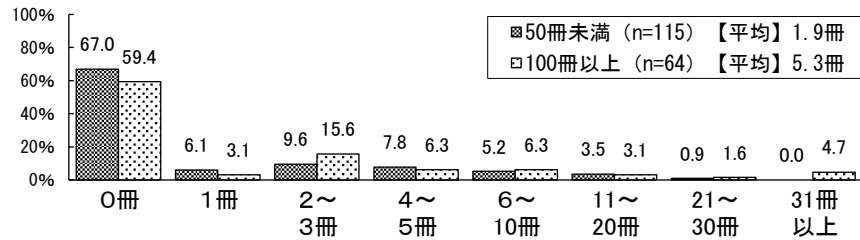
紙の本の1ヵ月間平均読書冊数を家庭内の本の冊数別で見ると、高校生の合計は100冊以上と回答した生徒(5.0冊)が50冊未満と回答した生徒(1.4冊)より3.6冊多くなっている。③マンガ・コミックは100冊以上と回答した生徒(2.8冊)が50冊未満と回答した生徒(0.8冊)より2.0冊多くなっている。また、合計「0冊」(不読率)は100冊以上と回答した生徒が2割台半ばであるのに対し、50冊未満と回答した生徒が5割台前半となっている。

問4：1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】

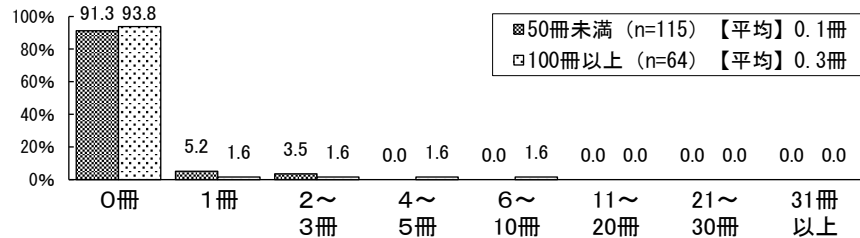
【電子書籍】

【中学生】

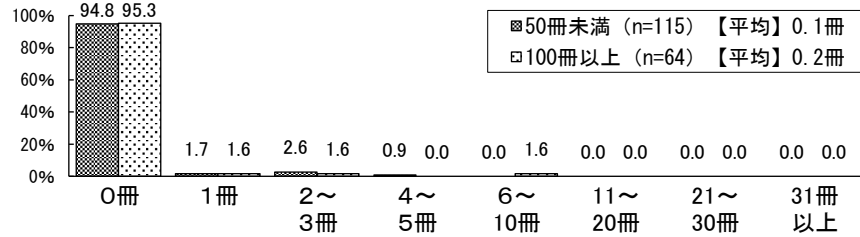
<合計>



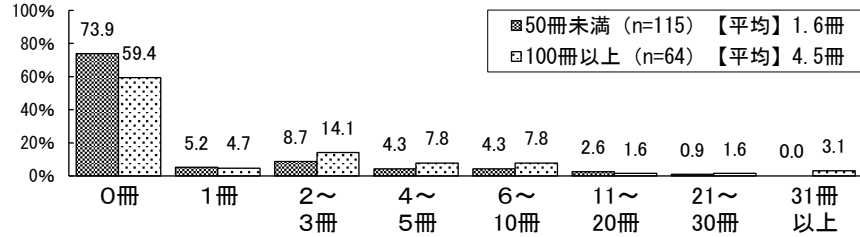
①読み物・絵本



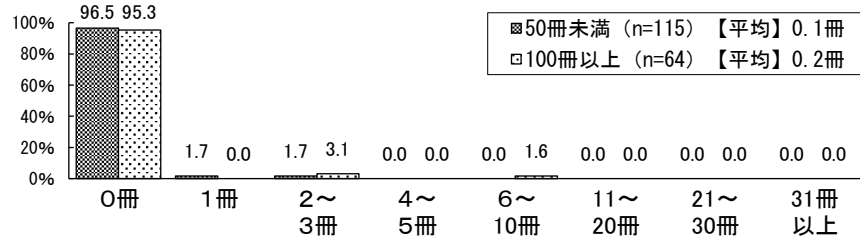
②学習参考書・図鑑



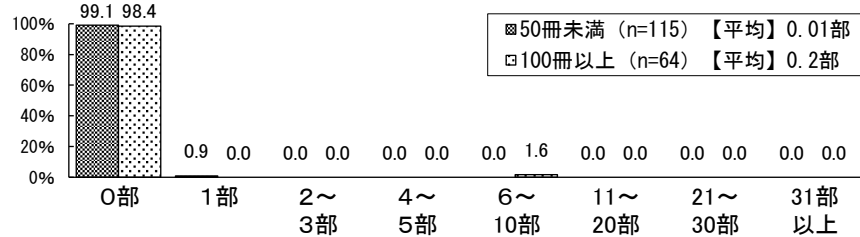
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

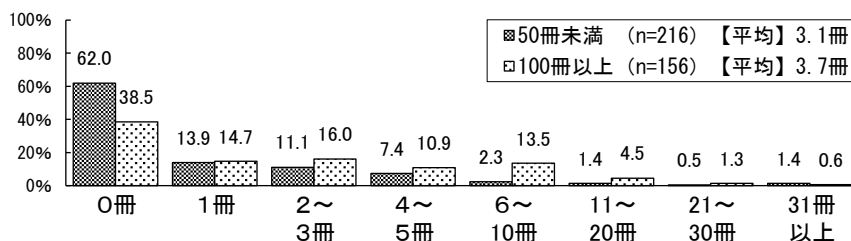


電子書籍の1ヵ月間平均読書冊数を家庭内の本の冊数別で見ると、中学生の合計は100冊以上と回答した生徒（5.3冊）が50冊未満と回答した生徒（1.9冊）より3.4冊多くなっている。③マンガ・コミックは100冊以上と回答した生徒（4.5冊）が50冊未満と回答した生徒（1.6冊）より2.9冊多くなっている。

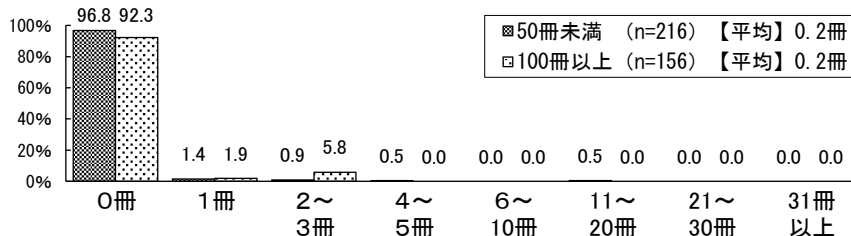
【電子書籍】

【高校生】

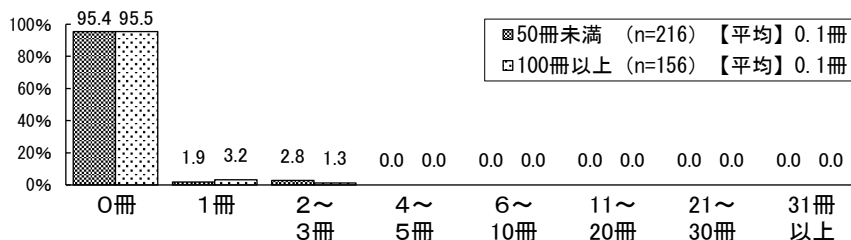
<合計>



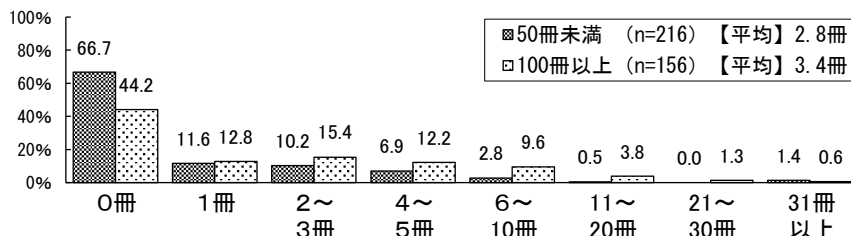
①読み物・絵本



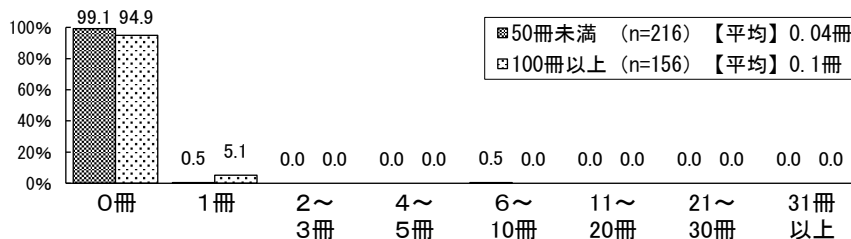
②学習参考書・図鑑



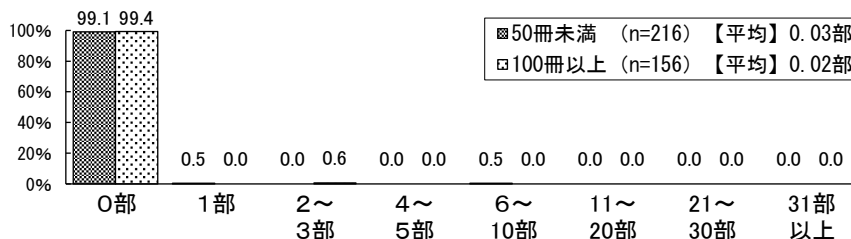
③マンガ・コミック



④雑誌

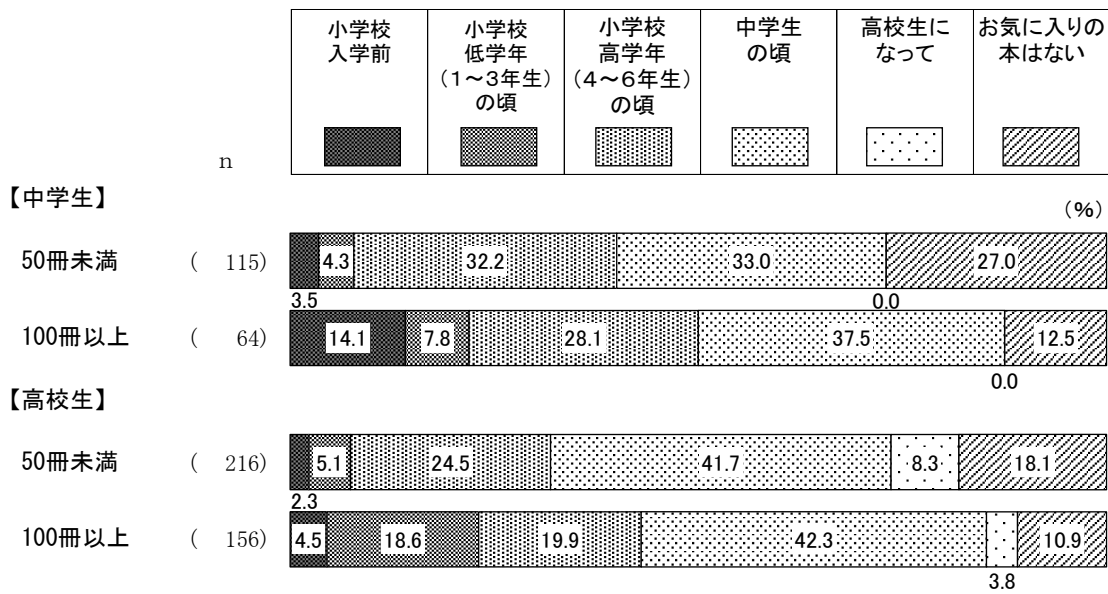


⑤新聞



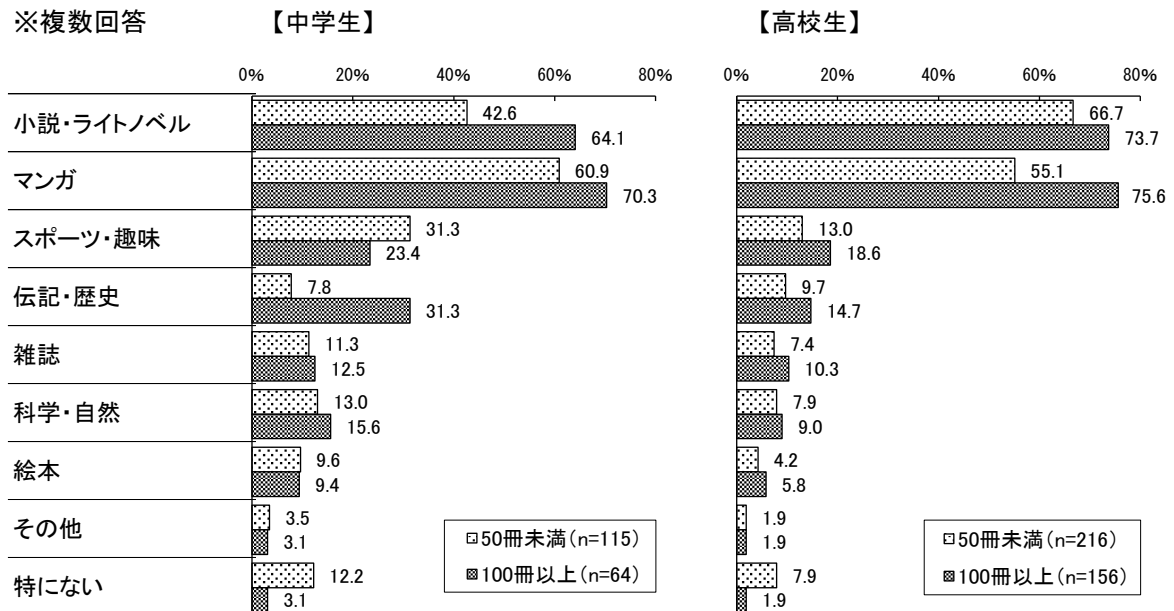
電子書籍の1ヵ月間平均読書冊数を家庭内の本の冊数別で見ると、高校生の合計は100冊以上と回答した生徒(3.7冊)が50冊未満と回答した生徒(3.1冊)より0.6冊多くなっている。

問6：お気に入りの一冊に出会えた時期



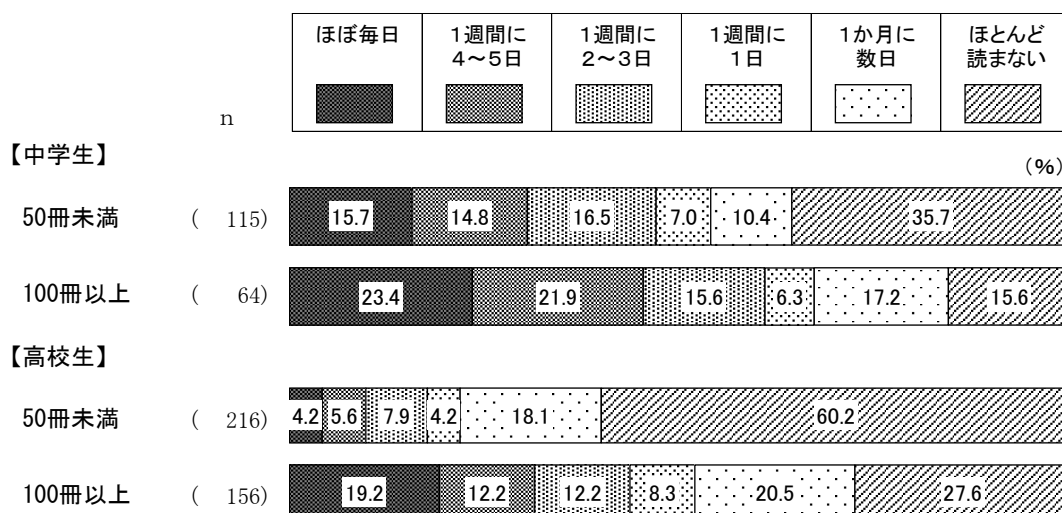
お気に入りの一冊に出会えた時期を家庭内の本の冊数別でみると、中学生、高校生ともに100冊以上と回答した生徒は50冊未満と回答した生徒より早い時期にお気に入りの本と出会えたとする割合が多い傾向となっている。一方、50冊未満と回答した生徒は100冊以上と回答した生徒に比べ「お気に入りの本はない」が多くなっている。

問7：好きな本の分野・ジャンル



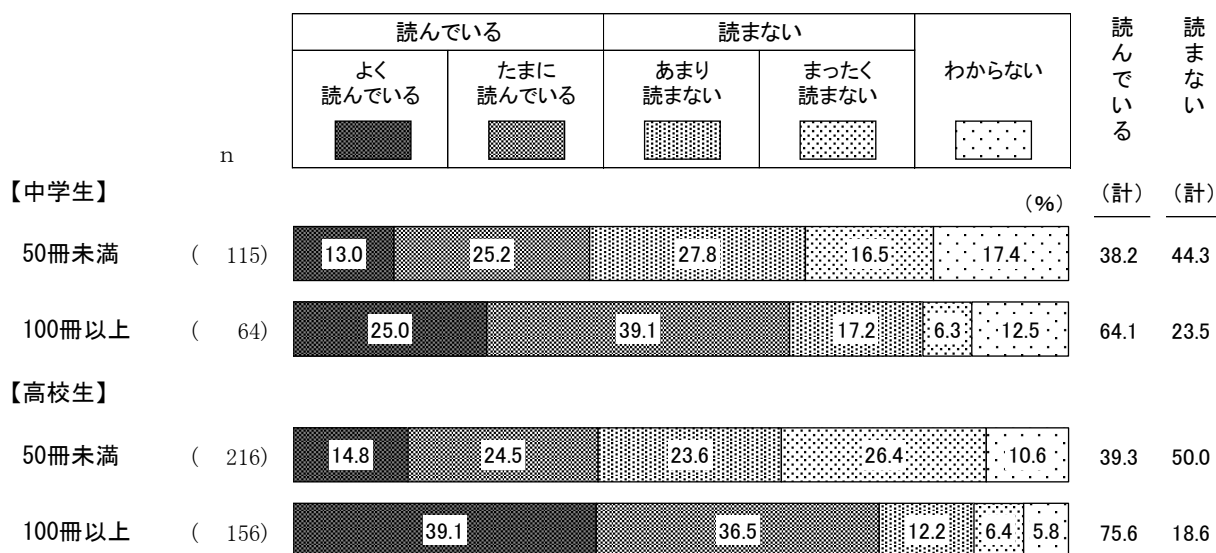
好きな本の分野・ジャンルを家庭内の本の冊数別でみると、中学生、高校生ともに100冊以上と回答した生徒は50冊未満と回答した生徒より全般に回答の割合が多く、「小説・ライトノベル」、「マンガ」、「伝記・歴史」などで差がみられる。一方、「スポーツ・趣味」は中学生では50冊未満と回答した生徒が100冊以上と回答した生徒より多くなっている。また、「雑誌」、「科学・自然」、「絵本」は差が小さくなっている。

問10：読書頻度



読書頻度を家庭内の本の冊数別でみると、中学生で「ほぼ毎日」は100冊以上と回答した生徒(23.4%)が50冊未満と回答した生徒(15.7%)より7.7ポイント多くなっている。一方、50冊未満と回答した生徒は「ほとんど読まない」(35.7%)が3割台半ばとなっている。高校生で「ほぼ毎日」は100冊以上と回答した生徒(19.2%)が50冊未満と回答した生徒(4.2%)より15.0ポイント多くなっている。一方、50冊未満と回答した生徒は「ほとんど読まない」(60.2%)が約6割となっている。

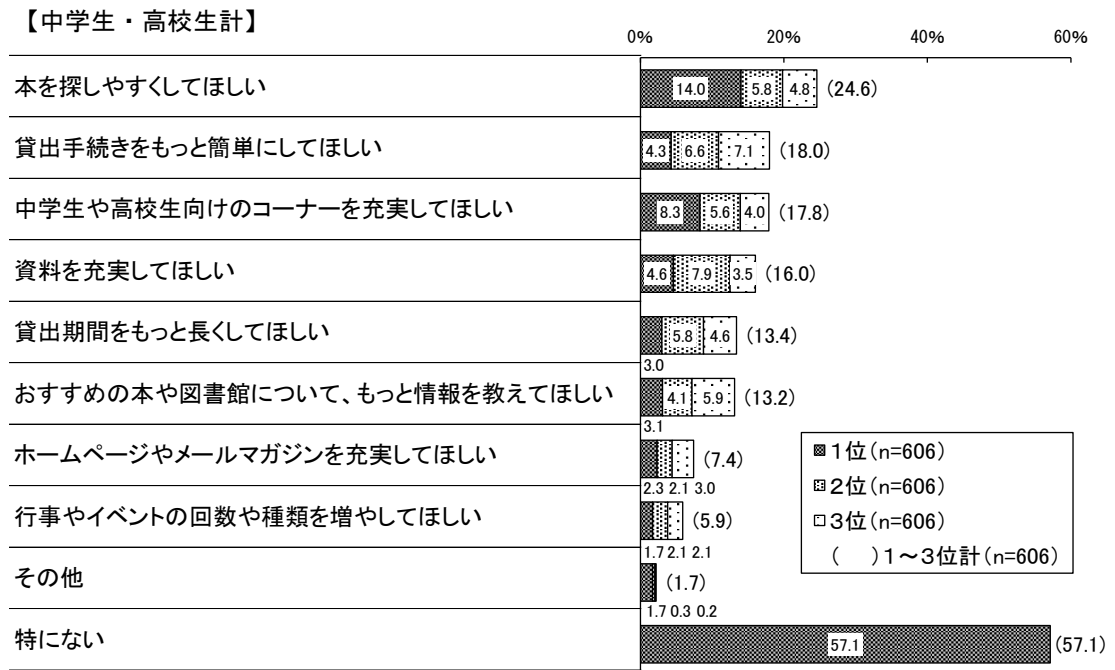
問14：親(保護者)の読書頻度



子どもからみた親(保護者)の読書頻度を家庭内の本の冊数別でみると、100冊以上と回答した生徒は50冊未満と回答した生徒より親(保護者)が『読んでいる』とする割合が多くなっており、中学生(64.1%)が6割台半ば、高校生(75.6%)が7割台半ばとなっている。一方、50冊未満と回答した生徒は親(保護者)が『読まない』とする割合が中学生(44.3%)は4割台半ば、高校生(50.0%)は5割となっている。

(4) 豊島区立図書館を「ほとんど利用しない」回答者

問19：豊島区立図書館の改善点・要望



豊島区立図書館を「ほとんど利用しない」と回答した生徒の地域の図書館の改善点・要望をみると、中学生・高校生計で1～3位計は「本を探しやすくしてほしい」(24.6%)が2割台半ばと最も多く、次いで「貸出手続きをもっと簡単にしてほしい」(18.0%)、「中学生や高校生向けのコーナーを充実してほしい」(17.8%)の順となっている。

第 4 章 保護者調査

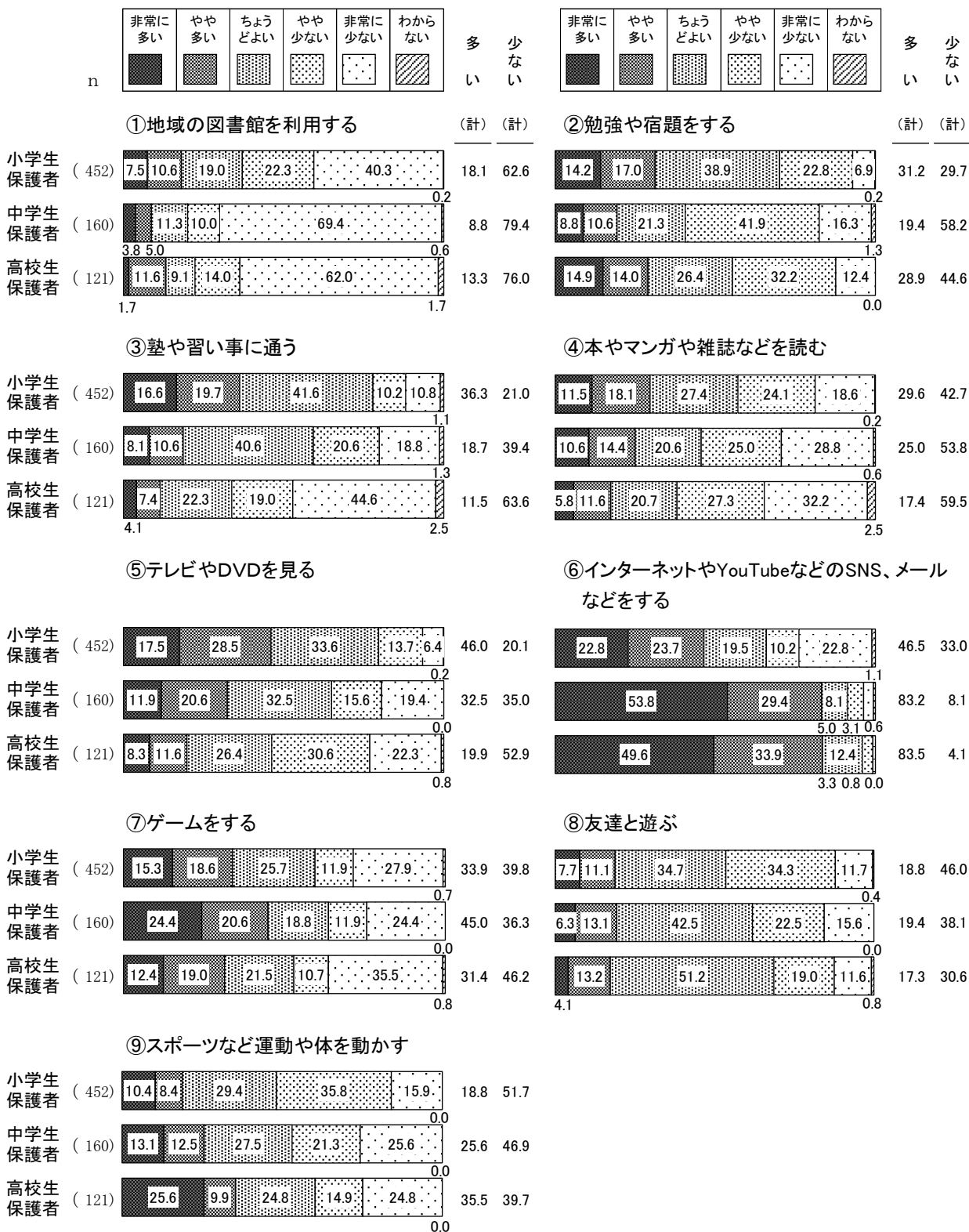
1 子どもの読書とその他の行動時間

(1) 子どもの読書とその他の行動時間の印象

問2 対象のお子様が、普段の生活の中で次にあげる①～⑨のことを行っている時間について、どのようにお感じになりますか。

※ 学校の授業は除いてください。

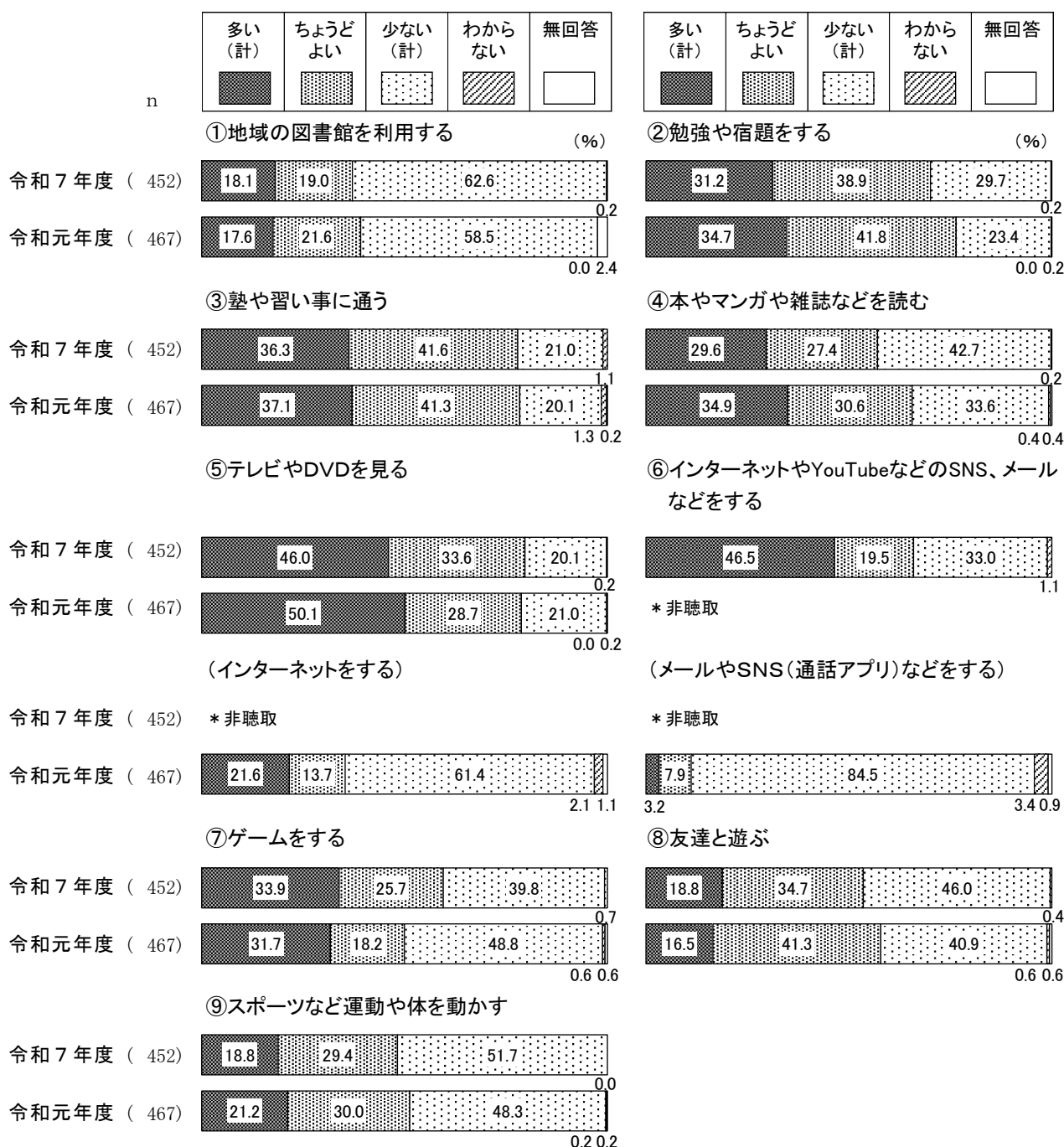
(あてはまるものを1つずつ選んでください)



子どもの読書時間とその他の行動時間の印象をたずねたところ、①地域の図書館を利用するでは「ちょうどよい」は小学生保護者（19.0%）が2割近く、中学生保護者（11.3%）、高校生保護者（9.1%）が約1割となっており、「やや少ない」と「非常に少ない」を合わせた『少ない』が小学生保護者（62.6%）が6割台前半、中学生保護者（79.4%）が約8割、高校生保護者（76.0%）が7割台半ばとなっている。④本やマンガや雑誌などを読むでは「ちょうどよい」は小学生保護者（27.4%）が3割近く、中学生保護者（20.6%）、高校生保護者（20.7%）が約2割となっており、『少ない』は小学生保護者（42.7%）が4割台前半、中学生保護者（53.8%）が5割台前半、高校生保護者（59.5%）が約6割となっている。②勉強や宿題をするでは小学生保護者は「ちょうどよい」（38.9%）が4割近くであるのに対し、中学生保護者は『少ない』（58.2%）が6割近く、高校生保護者は『少ない』（44.6%）が4割台半ばとなっている。

《 子どもの読書とその他の行動時間の印象—経年比較》

【小学生保護者】

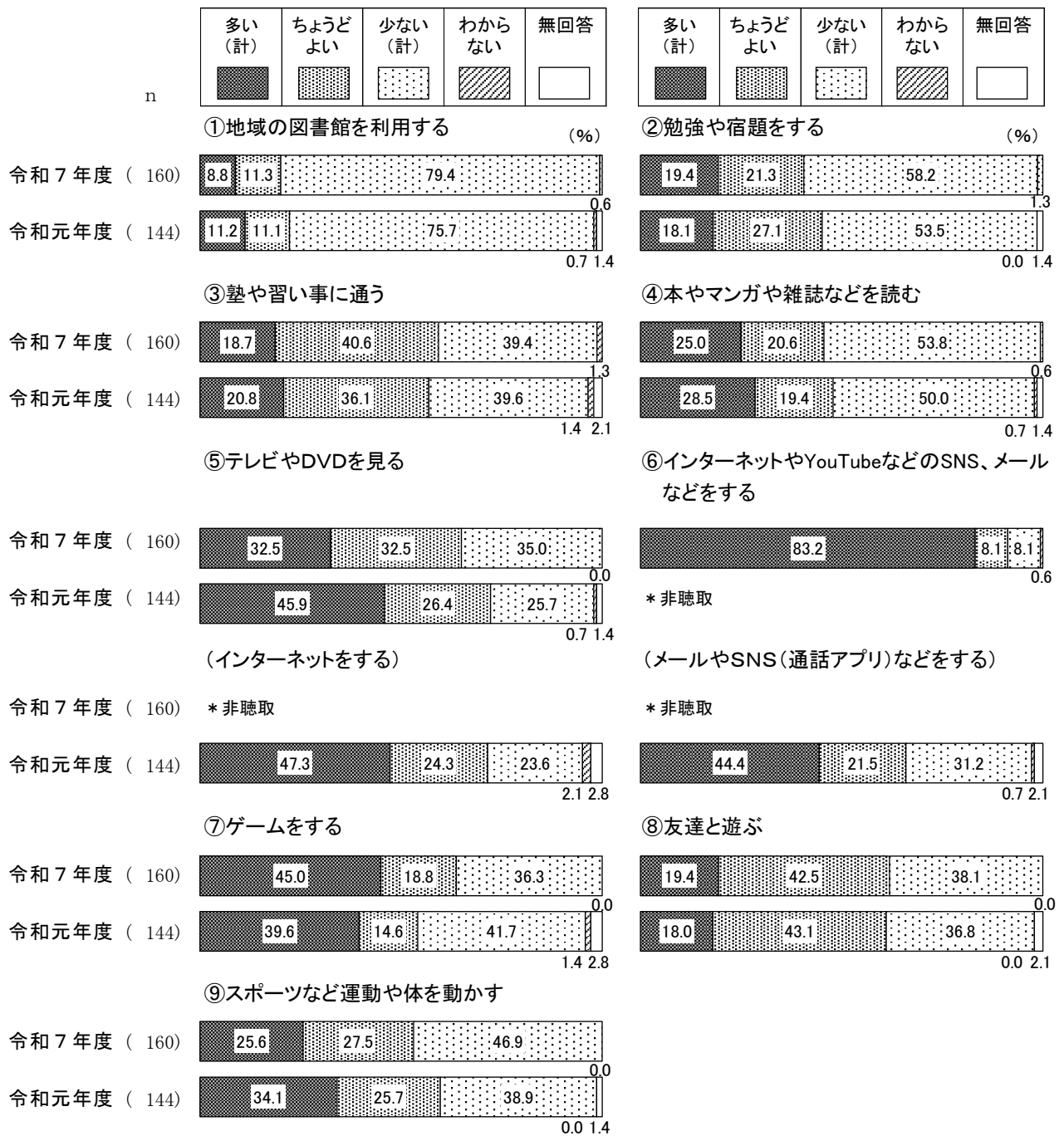


※多い(計)…「非常に多い」「やや多い」計/少ない(計)…「やや少ない」「非常に少ない」計

小学生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、④本やマンガや雑誌などを読むは『多い』が5.3ポイント、「ちょうどよい」が3.2ポイント減少し、『少ない』が9.1ポイント増加している。①地域の図書館を利用するは『少ない』が4.1ポイント増加している。②勉強や宿題をするは『多い』が3.5ポイント、「ちょうどよい」が2.9ポイント減少し、『少ない』が6.3ポイント増加している。⑧友達と遊ぶは「ちょうどよい」が6.6ポイント減少し、『少ない』が5.1ポイント増加している。

《 子どもの読書とその他の行動時間の印象－経年比較 》

【中学生保護者】

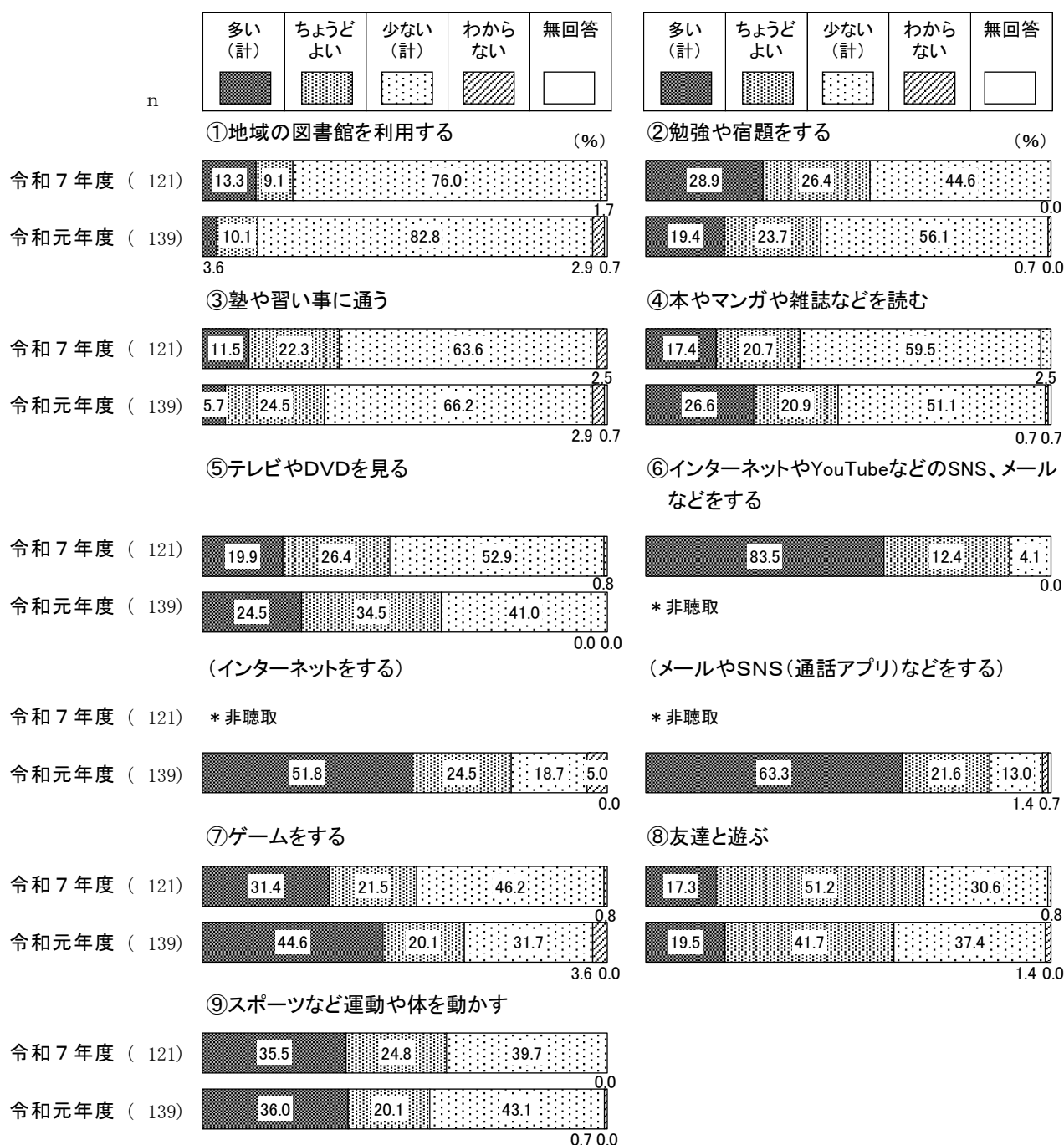


※多い(計)…「非常に多い」「やや多い」計／少ない(計)…「やや少ない」「非常に少ない」計

中学生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、④本やマンガや雑誌などを読むは『多い』が3.5ポイント減少し、『少ない』が3.8ポイント増加している。①地域の図書館を利用するは『少ない』が3.7ポイント増加している。②勉強や宿題をするは「ちょうどよい」が5.8ポイント減少し、『少ない』が4.7ポイント増加している。⑨スポーツなど運動や体を動かすは『多い』が8.5ポイント減少し、『少ない』が8.0ポイント増加している。

《 子どもの読書とその他の行動時間の印象—経年比較 》

【高校生保護者】



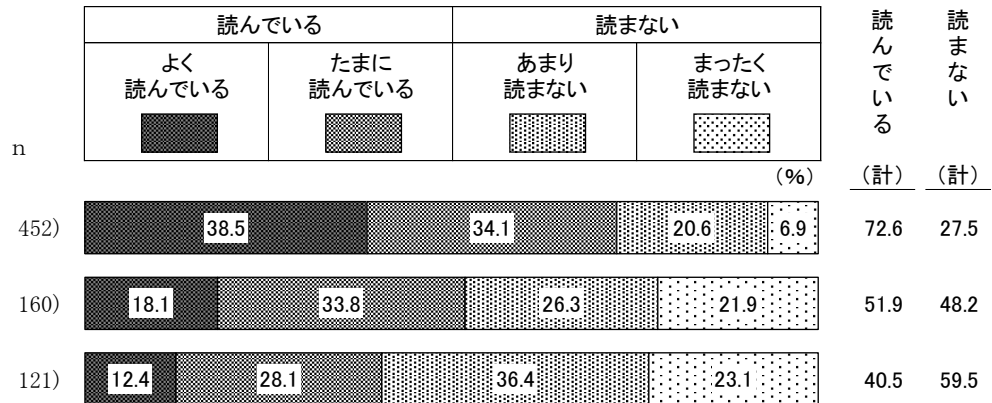
※多い(計)…「非常に多い」「やや多い」計/少ない(計)…「やや少ない」「非常に少ない」計

高校生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、④本やマンガや雑誌などを読むは『多い』が9.2ポイント減少し、『少ない』が8.4ポイント増加している。①地域の図書館を利用するは『多い』が9.7ポイント増加している。②勉強や宿題をするは『多い』が9.5ポイント増加し、『少ない』が11.5ポイント減少している。

2 子どもの読書の環境

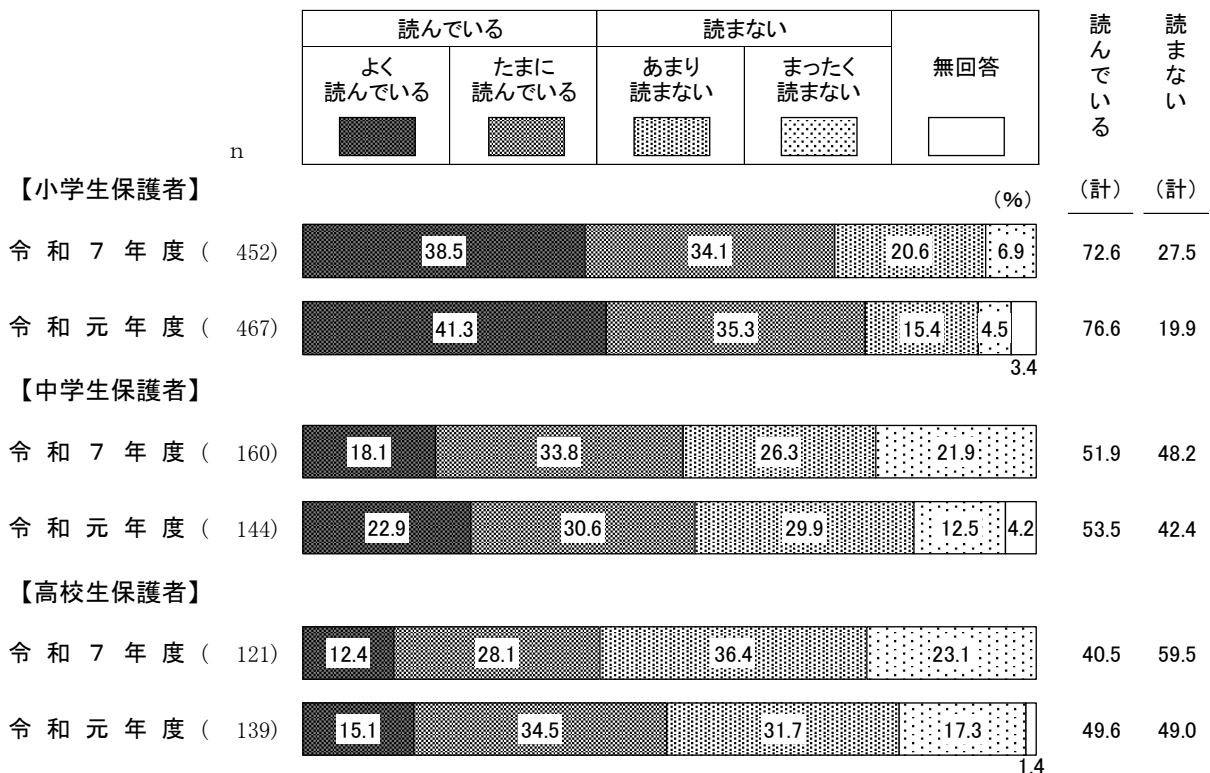
(1) 子どもの読書の程度

問3 対象のお子様は普段、どの程度本を読んでいますか。
(あてはまるものを1つ選んでください)



子どもの読書の程度をたずねたところ、小学生保護者は「よく読んでいる」(38.5%)と「たまに読んでいる」(34.1%)を合わせた『読んでいる』(72.6%)が7割を超えている。中学生保護者は『読んでいる』(51.9%)が5割台前半、高校生保護者は『読んでいる』(40.5%)が約4割となっている。

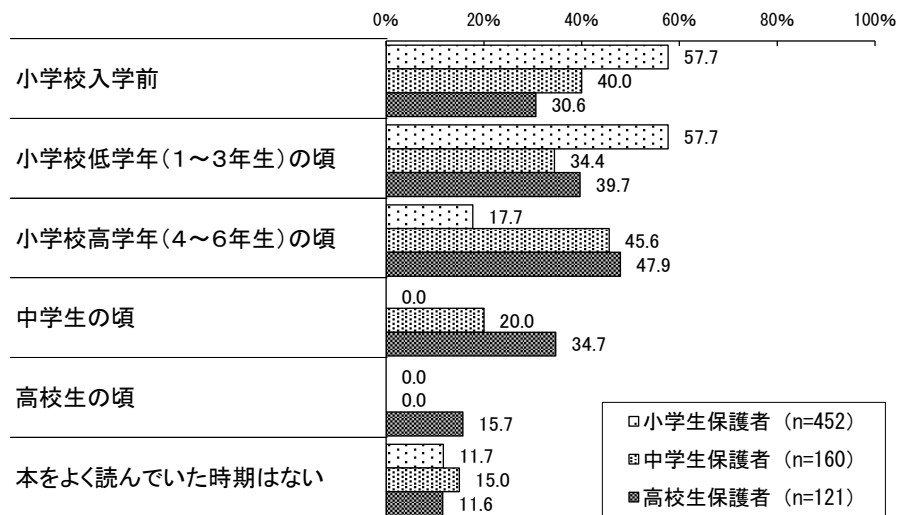
《 子どもの読書の程度－経年比較 》



前回調査(令和元年度)と比較すると、『読んでいる』はいずれの保護者も減少しており、小学生保護者は4.0ポイント、中学生保護者は1.6ポイント、高校生保護者は9.1ポイント減少している。

(2) 子どもが本をよく読んでいた時期

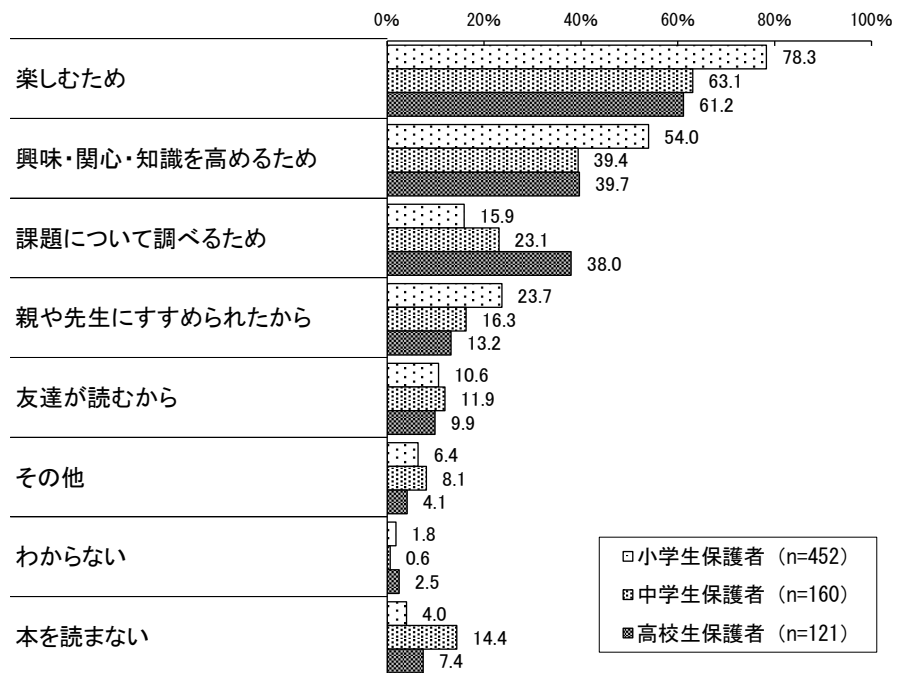
問4 対象のお子様がよく読んでいた時期はいつですか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



子どもがよく読んでいた時期をたずねたところ、小学生保護者は「小学校入学前」、「小学校低学年(1～3年生)の頃」(ともに57.7%)が6割近くと最も多くなっている。中学生保護者は「小学校高学年(4～6年生)の頃」(45.6%)が4割台半ばと最も多く、次いで「小学校入学前」(40.0%)となっている。高校生保護者は「小学校高学年(4～6年生)の頃」(47.9%)が5割近くと最も多く、次いで「小学校低学年(1～3年生)の頃」(39.7%)となっている。

(3) 子どもが本を読む理由

問5 対象のお子様の本を読む理由は何だと思えますか。
 (あてはまるものをすべて選んでください)

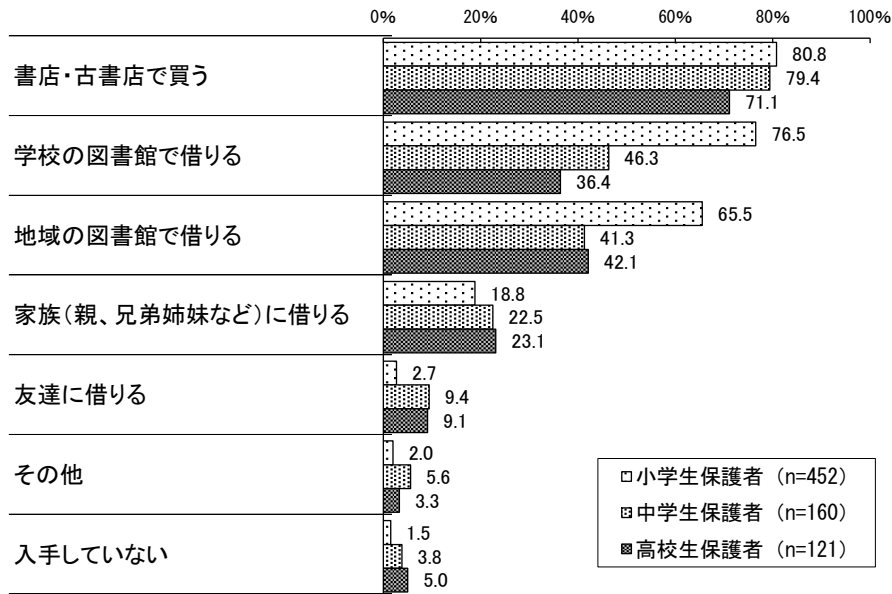


子どもが本を読んでいると回答した保護者に子どもが本を読む理由をたずねたところ、小学生保護者は「楽しむため」(78.3%)が8割近くと最も多く、次いで「興味・関心・知識を高めるため」(54.0%)、「親や先生にすすめられたから」(23.7%)の順となっている。中学生保護者は「楽しむため」(63.1%)が6割を超えて最も多く、次いで「興味・関心・知識を高めるため」(39.4%)、「課題について調べるため」(23.1%)の順となっている。高校生保護者は「楽しむため」(61.2%)が6割を超えて最も多く、次いで「興味・関心・知識を高めるため」(39.7%)、「課題について調べるため」(38.0%)の順となっている。

(4) 子どもが読む本の入手方法【紙の本】

問6 対象のお子様を読む本は、どのように入手していますか。
紙の本、電子書籍について、それぞれお聞かせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)

【紙の本】



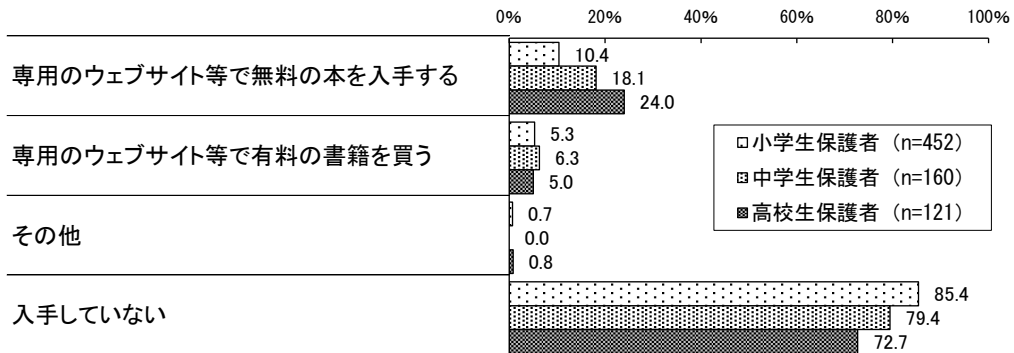
子どもが本を読んでいると回答した保護者に子どもが読む本の入手方法をたずねたところ、紙の本については、小学生の保護者は「書店・古書店で買う」(80.8%)が約8割と最も多く、次いで「学校の図書館で借りる」(76.5%)、「地域の図書館で借りる」(65.5%)の順となっている。中学生保護者は「書店・古書店で買う」(79.4%)が約8割と最も多く、次いで「学校の図書館で借りる」(46.3%)、「地域の図書館で借りる」(41.3%)の順となっている。高校生保護者は「書店・古書店で買う」(71.1%)が7割を超えて最も多く、次いで「地域の図書館で借りる」(42.1%)、「学校の図書館で借りる」(36.4%)の順となっている。

「学校の図書館で借りる」は子どもの学年が小さいほど多い傾向となっている。

(5) 子どもが読む本の入手方法【電子書籍】

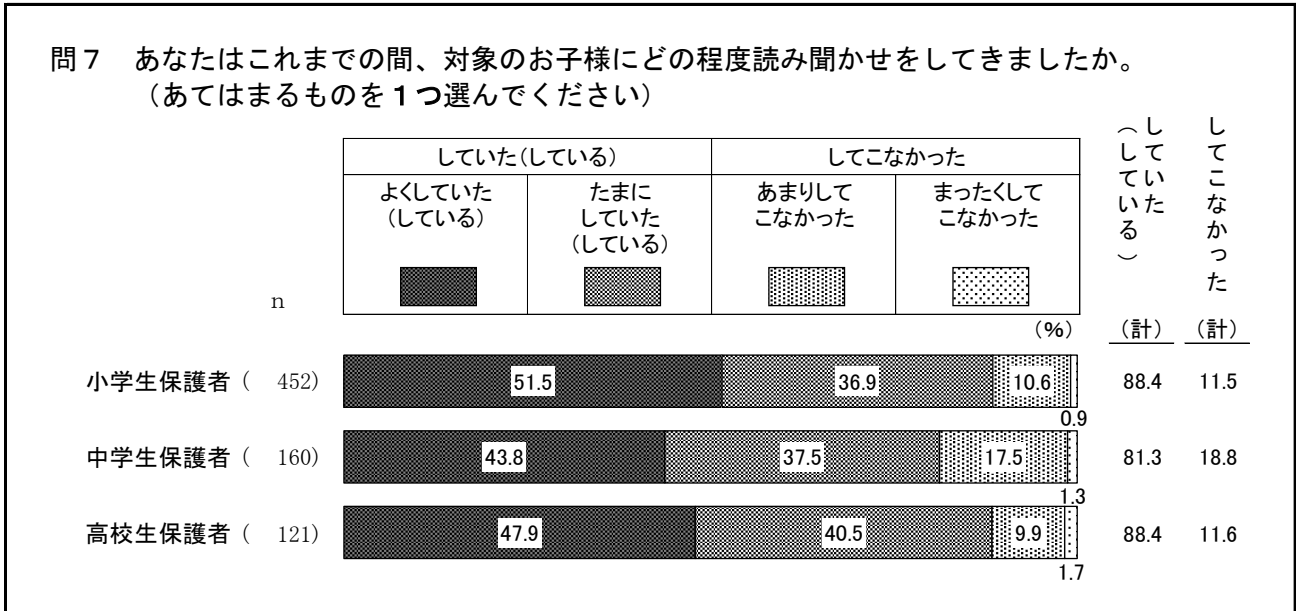
問6 対象のお子様を読む本は、どのように入手していますか。
紙の本、電子書籍について、それぞれお聞かせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)

【電子書籍】



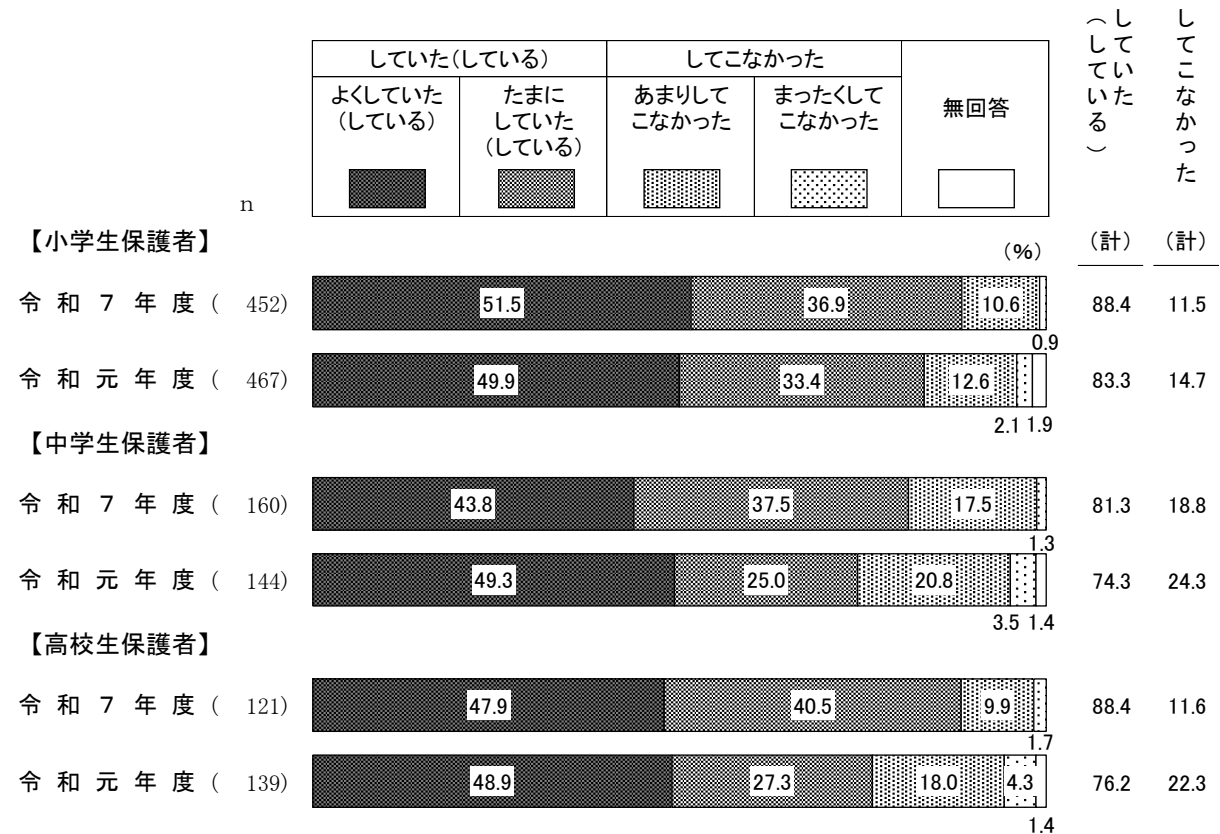
子どもが本を読んでいると回答した保護者に子どもが読む本の入手方法をたずねたところ、電子書籍については、「入手していない」は小学生保護者（85.4%）が8割台半ば、中学生保護者（79.4%）が約8割、高校生保護者（72.7%）が7割台前半となっている。「専用ウェブサイト等で無料の本を入手する」は小学生保護者（10.4%）が約1割、中学生保護者（18.1%）が2割近く、高校生保護者（24.0%）が2割台半ばとなっている。

(6) 子どもへの読み聞かせの程度



子どもへの読み聞かせの程度をたずねたところ、「よくしていた(している)」と「たまにしていた(している)」を合わせた『していた(している)』は小学生保護者、高校生保護者(ともに88.4%)が9割近くとなっている。中学生保護者(81.3%)が8割台前半となっている。

《 子どもへの読み聞かせの程度－経年比較 》



前回調査(令和元年度)と比較すると、「よくしていた(している)」と「たまにしていた(している)」を合わせた『していた(している)』は小学生保護者は5.1ポイント、中学生保護者は7.0ポイント、高校生保護者は12.2ポイント増加している。

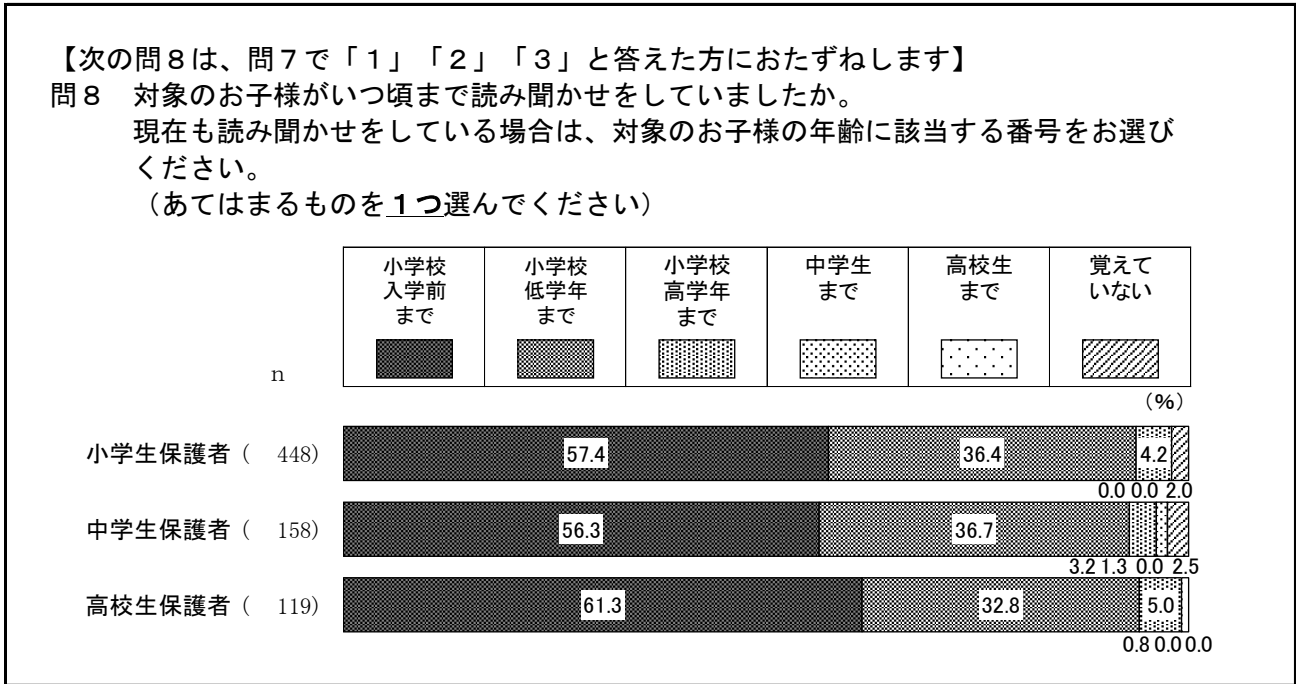
(7) 子どもに読み聞かせをしていた(している)時期

【次の問8は、問7で「1」「2」「3」と答えた方におたずねします】

問8 対象のお子様がいつ頃まで読み聞かせをしていましたか。

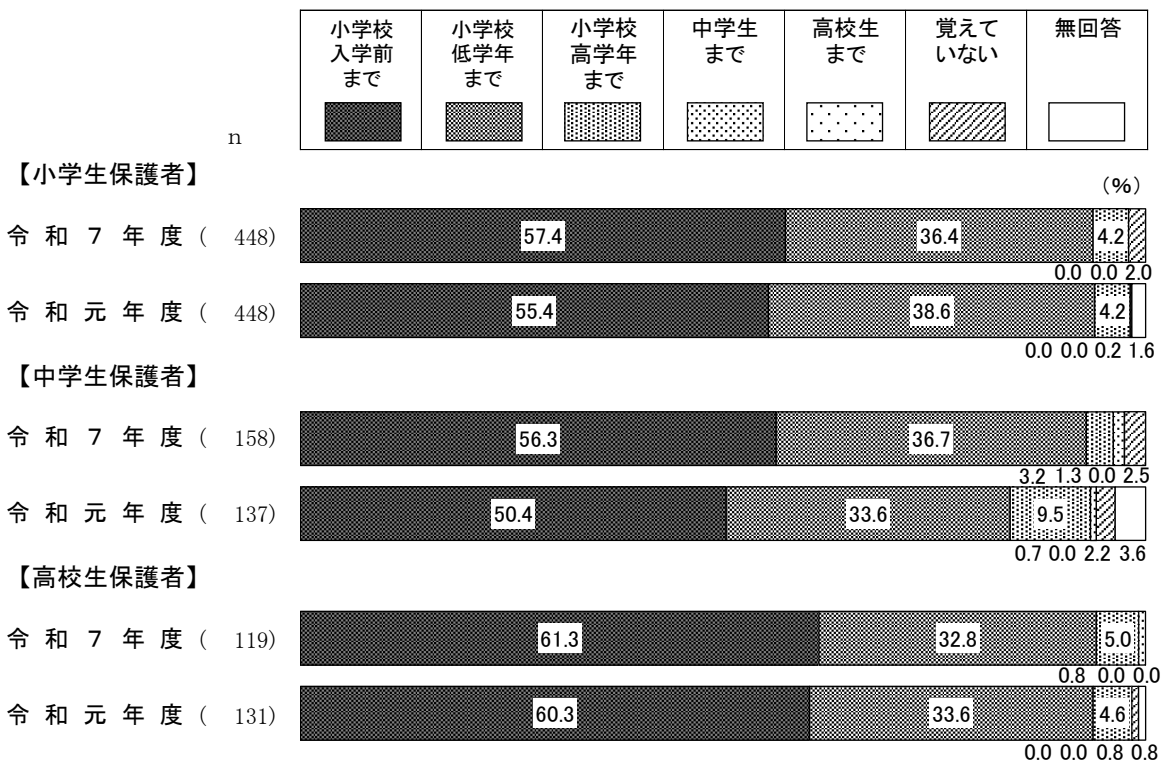
現在も読み聞かせをしている場合は、対象のお子様の年齢に該当する番号をお選びください。

(あてはまるものを1つ選んでください)



子どもに読み聞かせをしていた(している)保護者に読み聞かせをしていた(している)時期をたずねたところ、いずれの保護者も「小学校入学前まで」が最も多く、小学生保護者(57.4%)は6割近く、中学生保護者(56.3%)は5割台半ば、高校生保護者(61.3%)は6割台前半となっている。

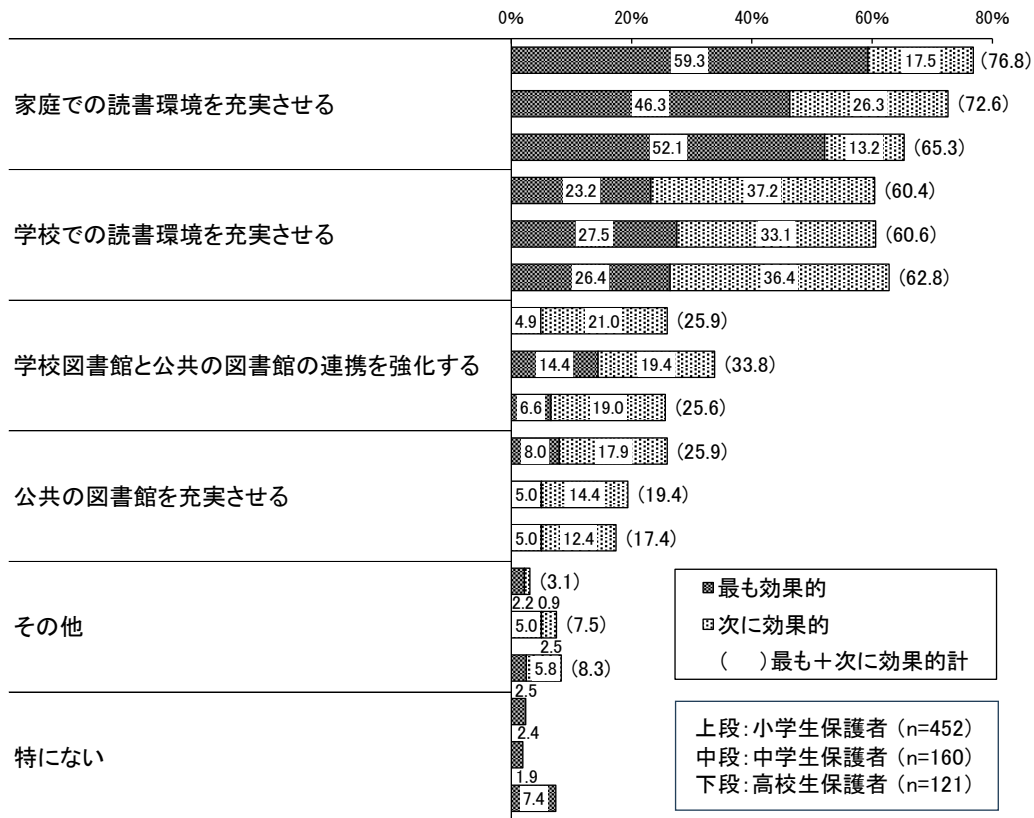
《 子どもに読み聞かせをしていた(している)時期一経年比較 》



前回調査(令和元年度)と比較すると、いずれの保護者も「小学校入学前まで」が増加しており、小学生保護者は2.0ポイント、中学生保護者は5.9ポイント、高校生保護者は1.0ポイント増加している。

(8) 子どもの読書促進に効果的な環境

問9 対象のお子様の読書活動を促すために、どのような環境が必要と思いますか。次の中から効果的だと思う順に2つ選んでください。

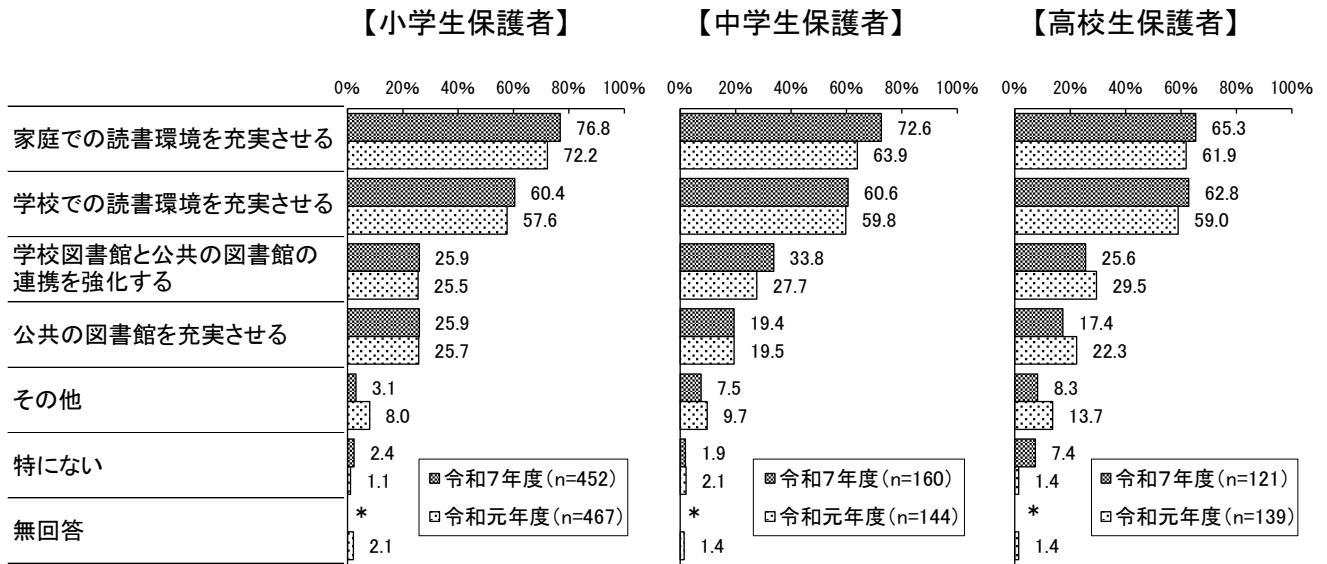


子どもの読書促進に効果的な環境をたずねたところ、最も効果的と思う環境はいずれの保護者も「家庭での読書環境を充実させる」が最も多く、小学生保護者（59.3%）が約6割、中学生保護者（46.3%）が4割台半ば、高校生保護者（52.1%）が5割台前半となっている。次いで「学校での読書環境を充実させる」となっており、小学生保護者（23.2%）が2割台前半、中学生保護者（27.5%）が3割近く、高校生保護者（26.4%）が2割台半ばとなっている。

次に効果的と思う環境はいずれの保護者も「学校での読書環境を充実させる」が最も多く、小学生保護者（37.2%）が4割近く、中学生保護者（33.1%）が3割台前半、高校生保護者（36.4%）が3割台半ばとなっている。

《 子どもの読書促進に効果的な環境－経年比較 》

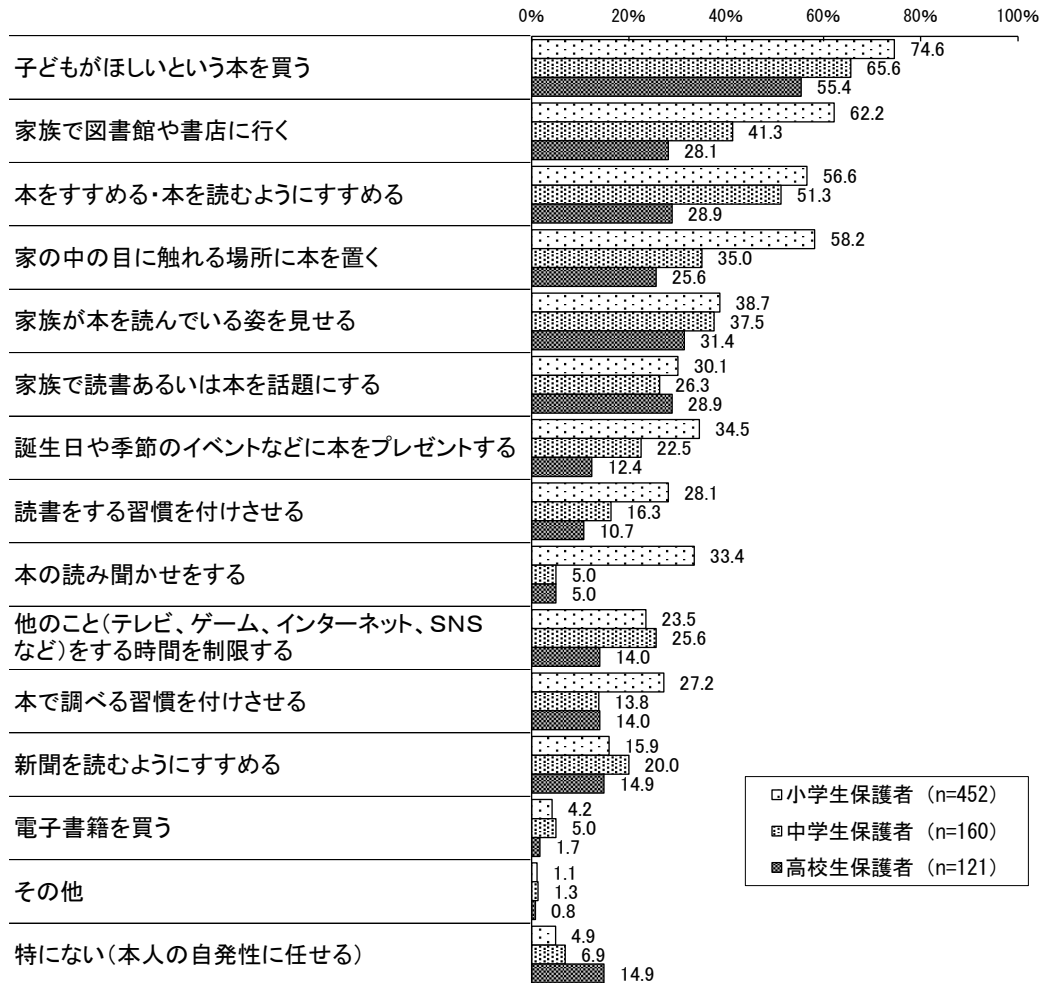
【最も+次に効果的計】



前回調査（令和元年度）と比較すると、「家庭での読書環境を充実させる」は小学生保護者が4.6ポイント、中学生保護者が8.7ポイント、高校生保護者が3.4ポイント増加している。「学校での読書環境を充実させる」は小学生保護者が2.8ポイント、高校生保護者が3.8ポイント増加している。「学校図書館と公共の図書館の連携を強化する」は中学生保護者が6.1ポイント増加している。

(9) 子どもの読書促進のために普段行っていること

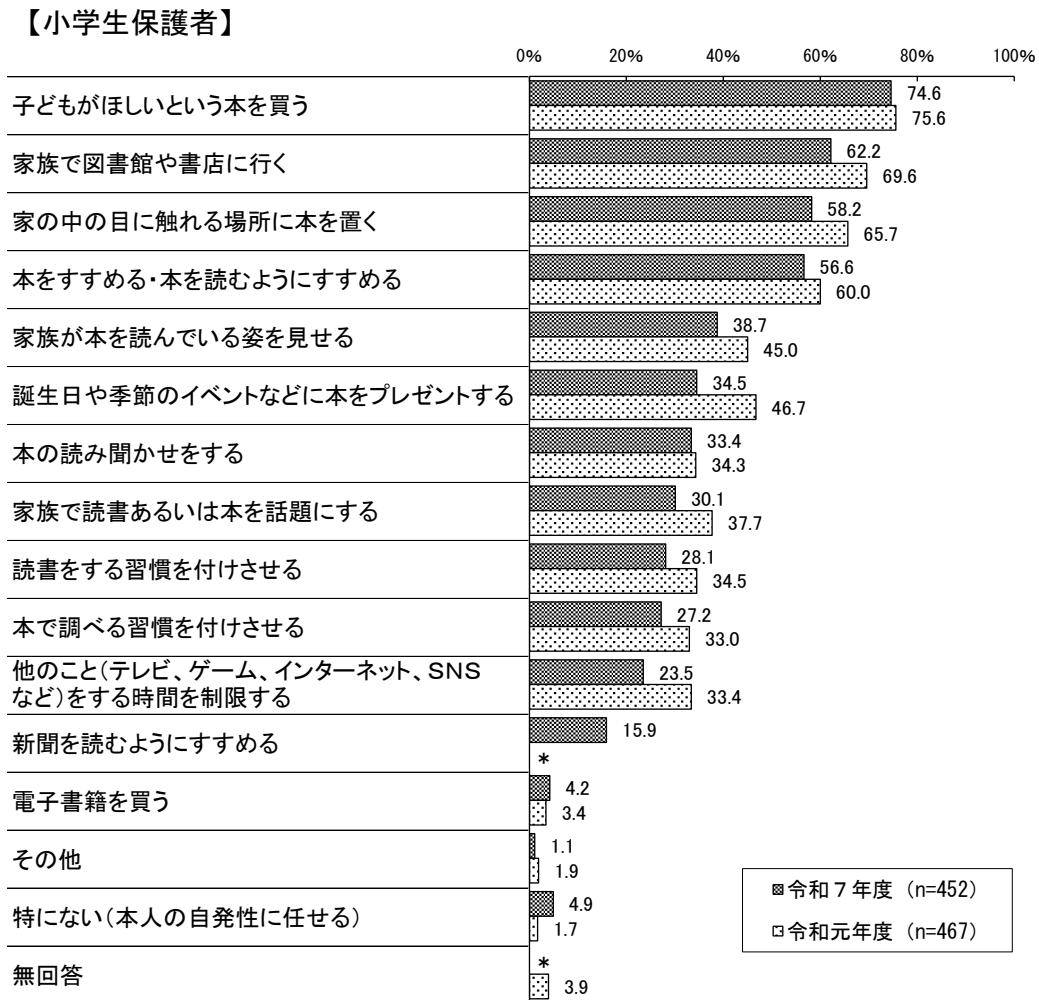
問10 対象のお子様の読書活動を促すために、**あなたや家族で行っていることはありますか。**
 また、対象のお子様をもっと本を読むように、今後は（今後も）行っていきいたいと思うことはありますか。
 （あてはまるものをすべて選んでください）



子どもの読書促進のために普段行っていることをたずねたところ、以下のとおりとなっている。

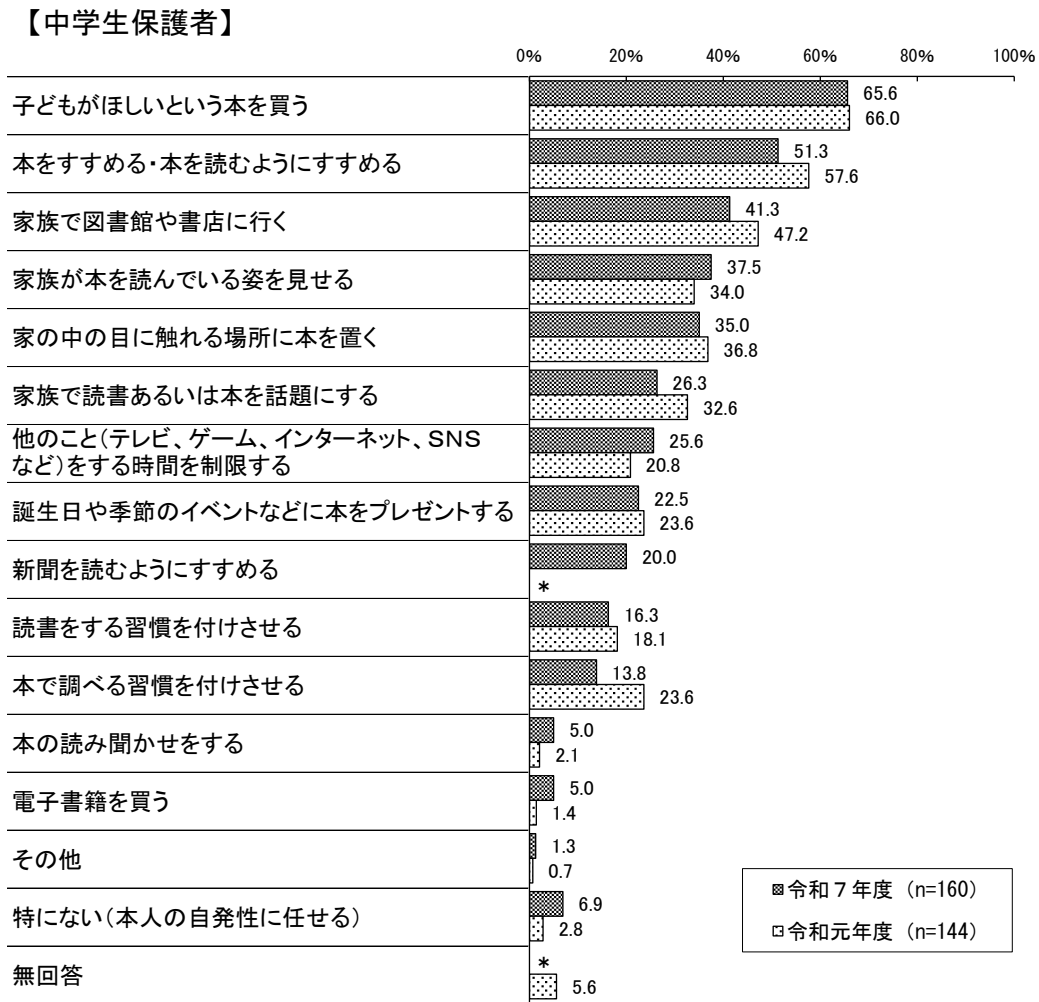
小学生保護者 (n=452)	1位	子どもがほしいという本を買う	74.6%
	2位	家族で図書館や書店に行く	62.2%
	3位	家の中の目に触れる場所に本を置く	58.2%
中学生保護者 (n=160)	1位	子どもがほしいという本を買う	65.6%
	2位	本をすすめる・本を読むようにすすめる	51.3%
	3位	家族で図書館や書店に行く	41.3%
高校生保護者 (n=121)	1位	子どもがほしいという本を買う	55.4%
	2位	家族が本を読んでいる姿を見せる	31.4%
	3位	本をすすめる・本を読むようにすすめる 家族で読書あるいは本を話題にする	28.9%

《 子どもの読書促進のために普段行っていること一経年比較 》



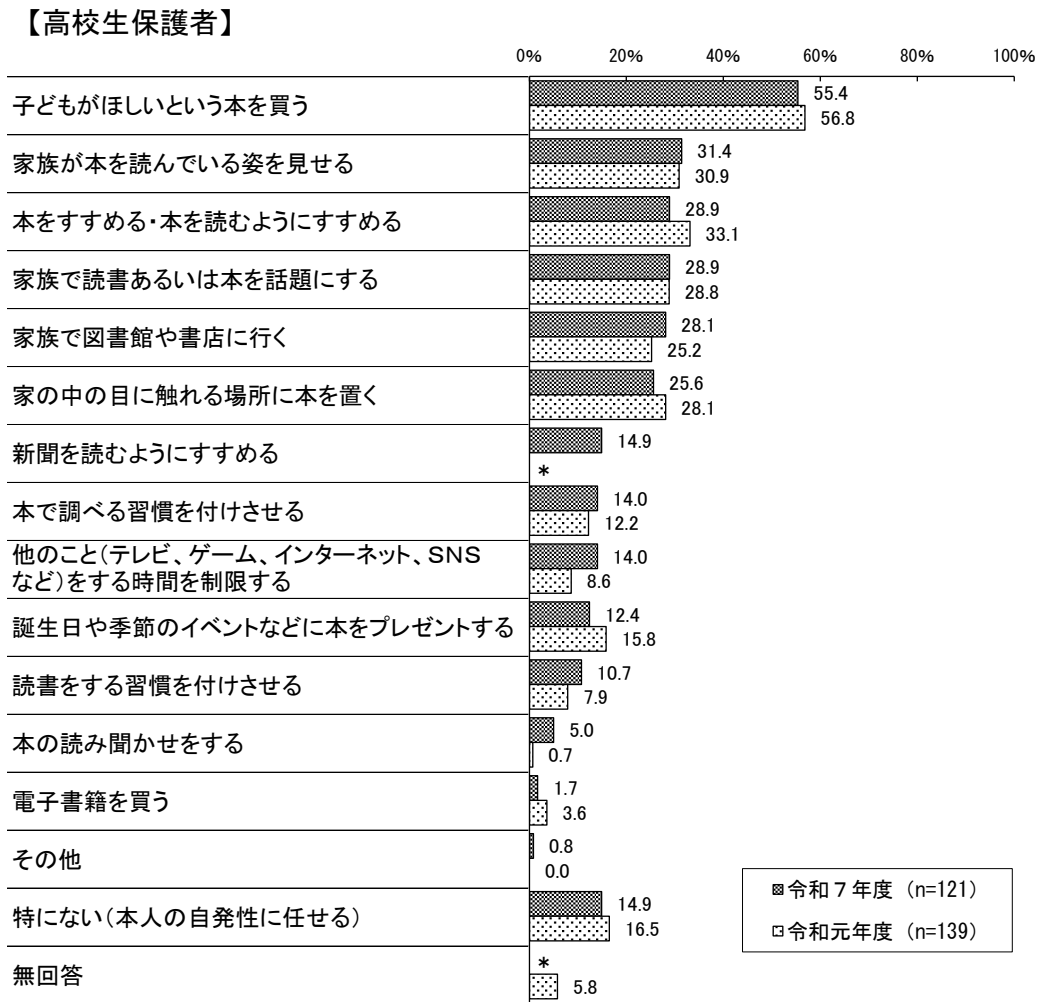
小学生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、全般的に減少の傾向となっており、「誕生日や季節のイベントなどに本をプレゼントする」が12.2ポイント、「他のこと（テレビ、ゲーム、インターネット、SNSなど）をする時間を制限する」が9.9ポイント、「家族で読書あるいは本を話題にする」が7.6ポイント、「家の中の目に触れる場所に本を置く」が7.5ポイント、「家族で図書館や書店に行く」が7.4ポイント減少している。

《 子どもの読書促進のために普段行っていること一経年比較 》



中学生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、「他のこと（テレビ、ゲーム、インターネット、SNSなど）をする時間を制限する」が4.8ポイント、「特にない（本人の自発性に任せる）」が4.1ポイント増加している。一方、「本で調べる習慣を付けさせる」が9.8ポイント、「本をすすめる・本を読むようにすすめる」、「家族で読書あるいは本を話題にする」がともに6.3ポイント、「家族で図書館や書店に行く」が5.9ポイント減少している。

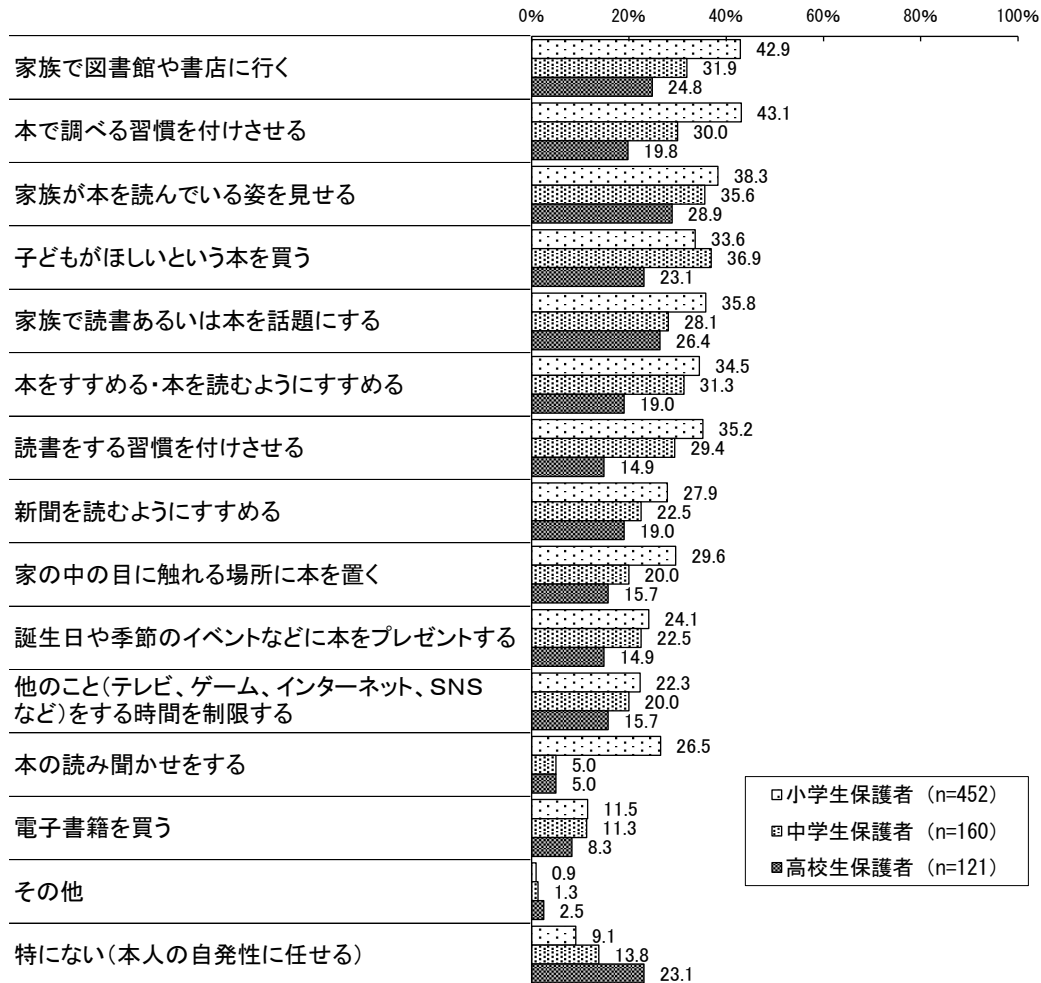
《 子どもの読書促進のために普段行っていること一経年比較 》



高校生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、「他のこと（テレビ、ゲーム、インターネット、SNSなど）をする時間を制限する」が5.4ポイント増加している。一方、「本をすすめる・本を読むようにすすめる」が4.2ポイント、「誕生日や季節のイベントなどに本をプレゼントする」が3.4ポイント減少している。

(10) 子どもの読書促進のために今後行いたいこと

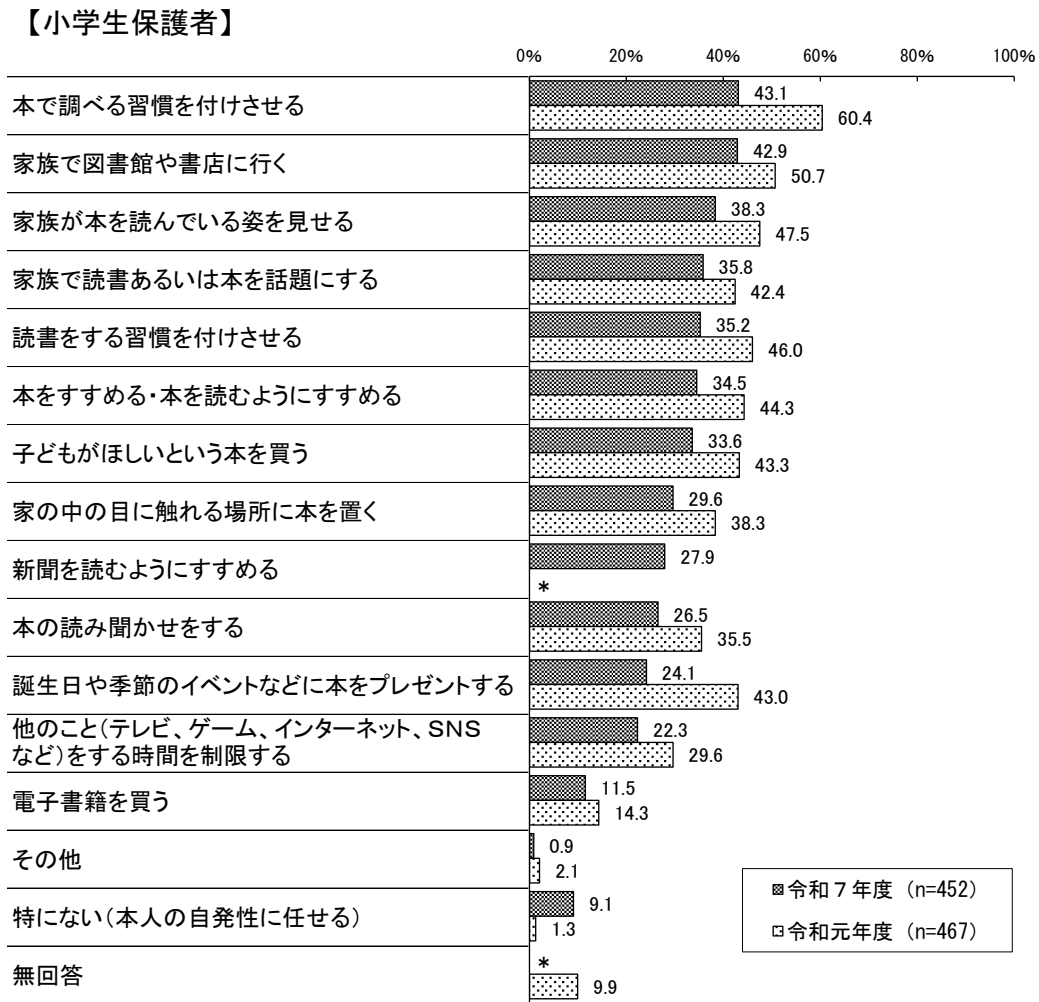
問10 対象のお子様の読書活動を促すために、**あなたや家族で行っていることはありますか。**
また、対象のお子様をもっと本を読むように、**今後は（今後も）行っていきたいと思うことはありますか。**
(あてはまるものをすべて選んでください)



子どもの読書促進のために今後行いたいことをたずねたところ、以下のとおりとなっている。

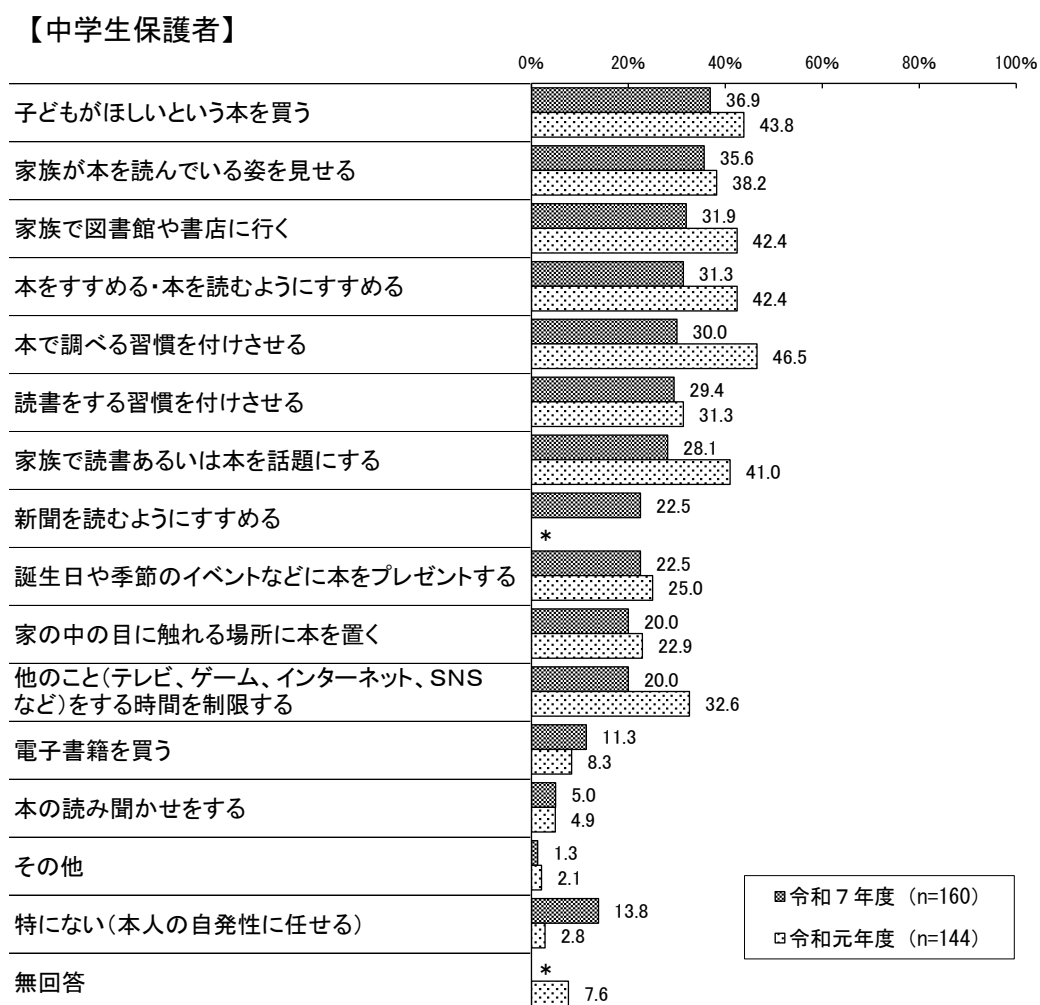
小学生保護者 (n=452)	1位	本で調べる習慣を付けさせる	43.1%
	2位	家族で図書館や書店に行く	42.9%
	3位	家族が本を読んでいる姿を見せる	38.3%
中学生保護者 (n=160)	1位	子どもがほしいという本を買う	36.9%
	2位	家族が本を読んでいる姿を見せる	35.6%
	3位	家族で図書館や書店に行く	31.9%
高校生保護者 (n=121)	1位	家族が本を読んでいる姿を見せる	28.9%
	2位	家族で読書あるいは本を話題にする	26.4%
	3位	家族で図書館や書店に行く	24.8%

《 子どもの読書促進のために今後行いたいことー経年比較 》



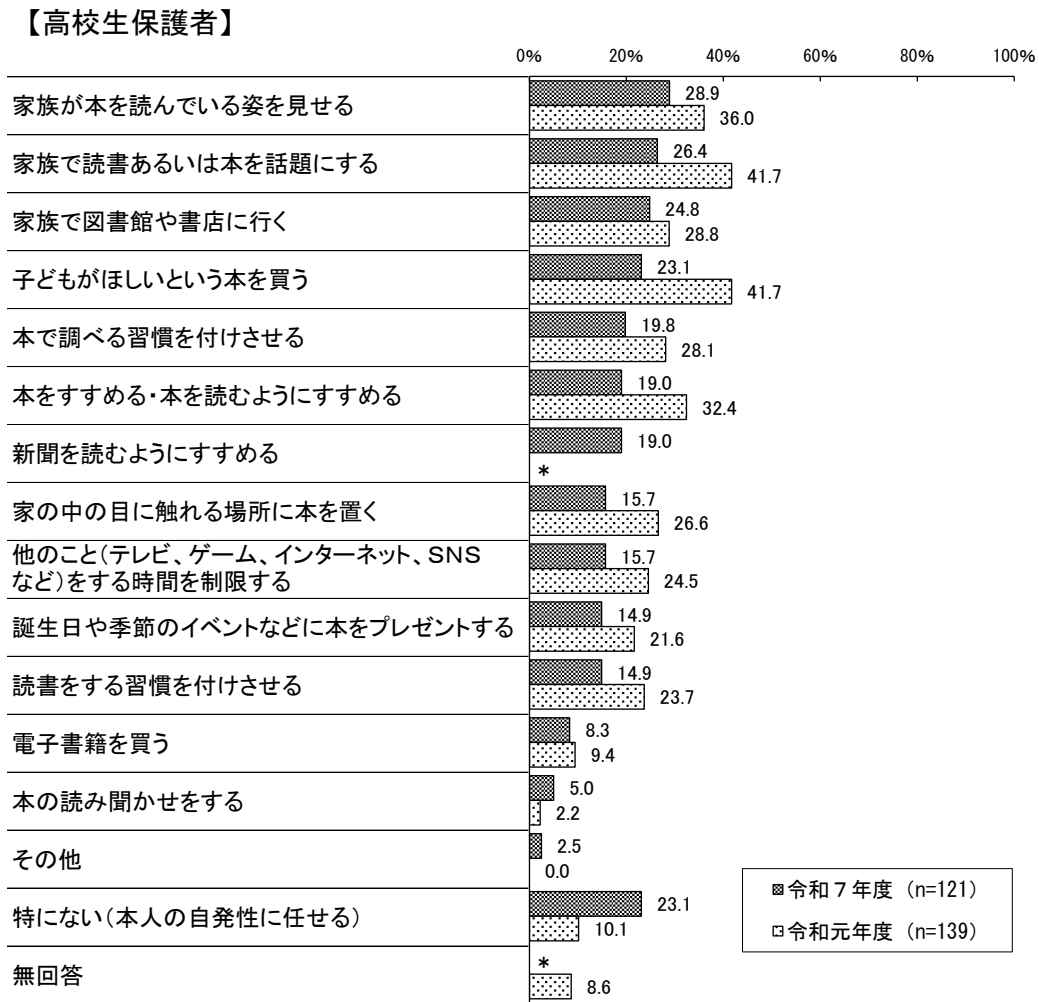
小学生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、全般的に減少の傾向となっており、「誕生日や季節のイベントなどに本をプレゼントする」が18.9ポイント、「本で調べる習慣を付けさせる」が17.3ポイント、「読書をする習慣を付けさせる」が10.8ポイント、「本をすすめる・本を読むようにすすめる」が9.8ポイント、「子どもがほしいという本を買う」が9.7ポイント、「家族が本を読んでいる姿を見せる」が9.2ポイント、「本の読み聞かせをする」が9.0ポイント減少している。一方、「特にない（本人の自発性に任せる）」が7.8ポイント増加している。

《 子どもの読書促進のために今後行いたいこと－経年比較 》



中学生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、全般的に減少の傾向となっており、「本で調べる習慣を付けさせる」が16.5ポイント、「家族で読書あるいは本を話題にする」が12.9ポイント、「他のこと（テレビ、ゲーム、インターネット、SNSなど）をする時間を制限する」が12.6ポイント、「本をすすめる・本を読むようにすすめる」が11.1ポイント、「家族で図書館や書店に行く」が10.5ポイント減少している。一方、「特にない（本人の自発性に任せる）」が11.0ポイント増加している。

《 子どもの読書促進のために今後行いたいこと一経年比較 》

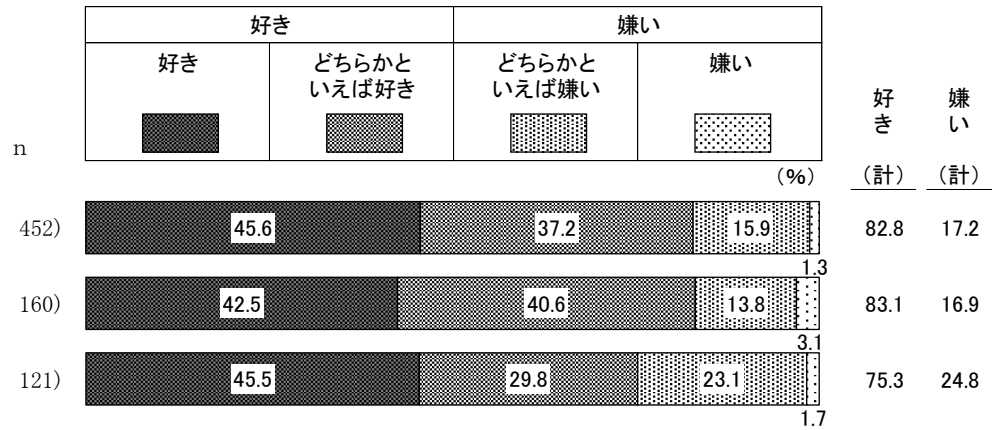


高校生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、全般的に減少の傾向となっており、「子どもがほしいという本を買う」が18.6ポイント、「家族で読書あるいは本を話題にする」が15.3ポイント、「本をすすめる・本を読むようにすすめる」が13.4ポイント、「家の中の目に触れる場所に本を置く」が10.9ポイント減少している。一方、「特にない（本人の自発性に任せる）」が13.0ポイント増加している。

3 保護者の読書の実態

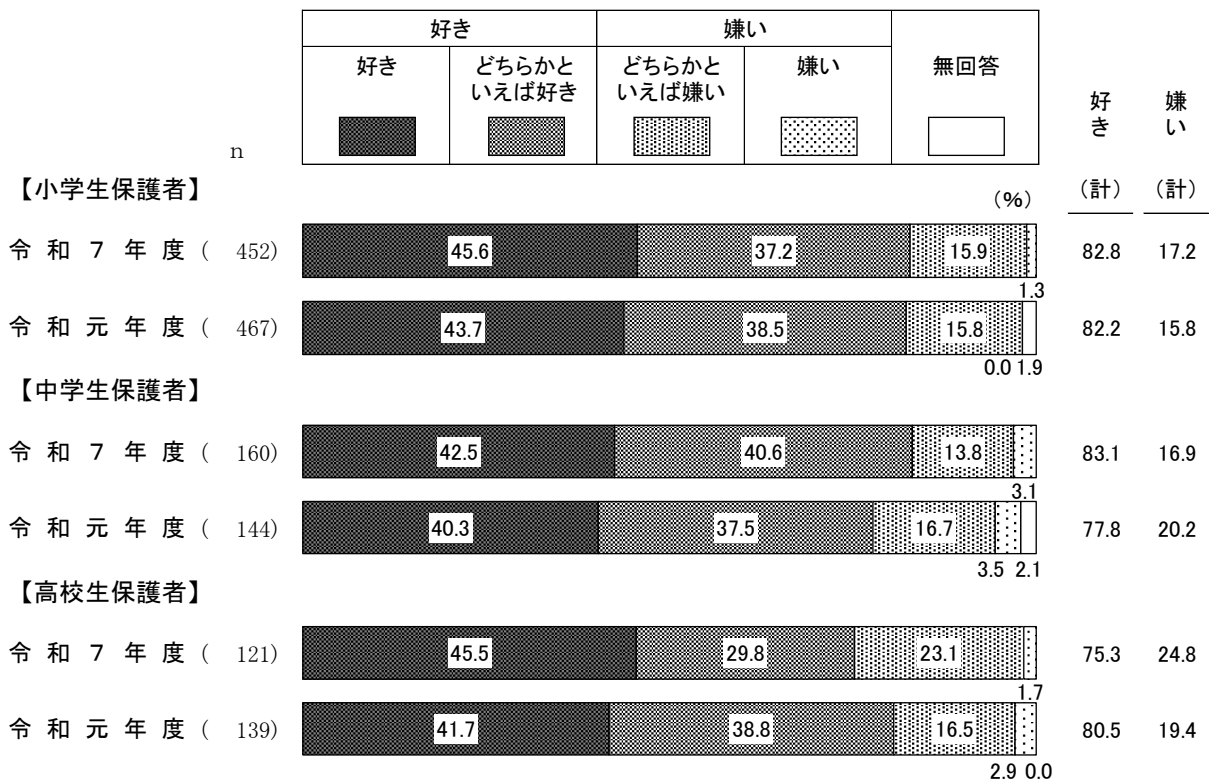
(1) 保護者自身が読書が好きかどうか

問11 あなたは、本を読むことが好きですか。
(あてはまるものを1つ選んでください)



保護者自身が読書が好きかどうかをたずねたところ、「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は小学生保護者（82.8%）、中学生保護者（83.1%）が8割を超え、高校生保護者（75.3%）が7割台半ばとなっている。

《 保護者自身が読書が好きかどうか一経年比較 》



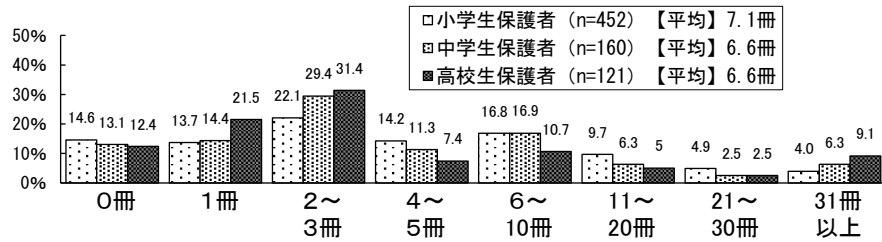
前回調査（令和元年度）と比較すると、『好き』は小学生保護者は大きな変化はみられない。中学生保護者は5.3ポイント増加し、高校生保護者は5.2ポイント減少している。

(2) 保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】

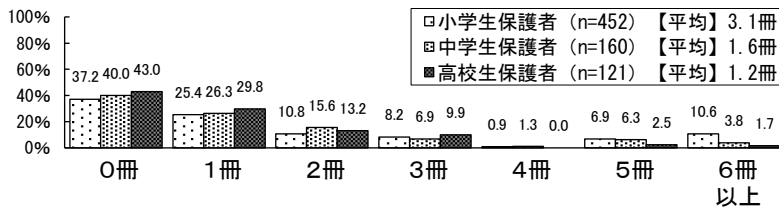
問12 あなたは、1ヵ月間に何冊くらい本を読んでいますか。
紙の本、電子書籍それぞれについて、①～⑤の分類のおおよその冊数を選んでください。
※ 読まない場合は「0」冊と入力してください。

【紙の本】

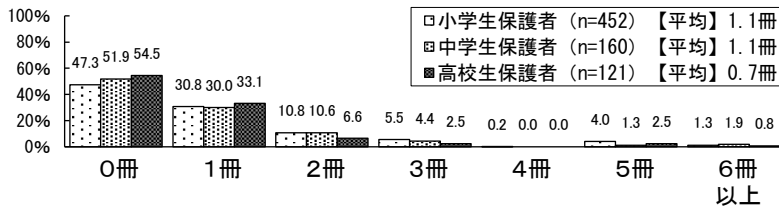
<合計>



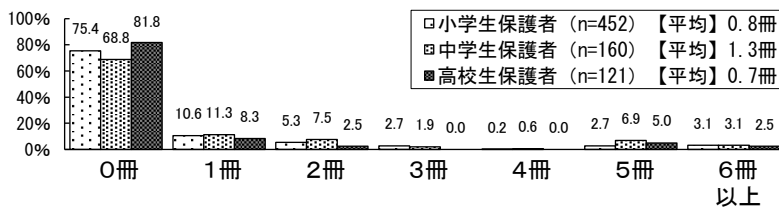
①読み物・絵本



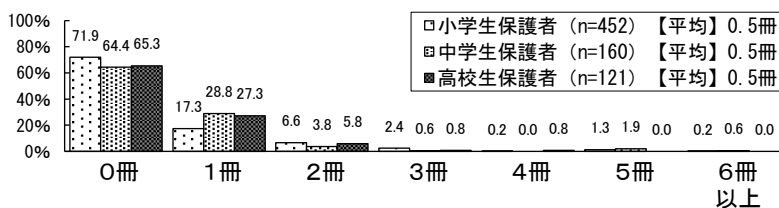
②実用書・参考書



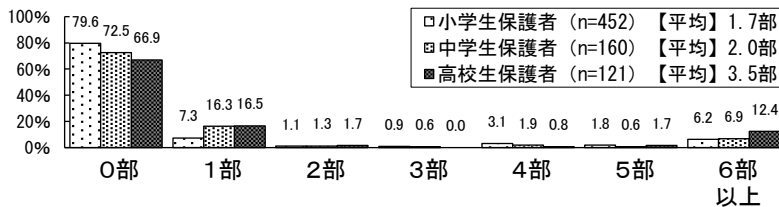
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞



《 『不読率』 》

小学生保護者	14.6%
中学生保護者	13.1%
高校生保護者	12.4%

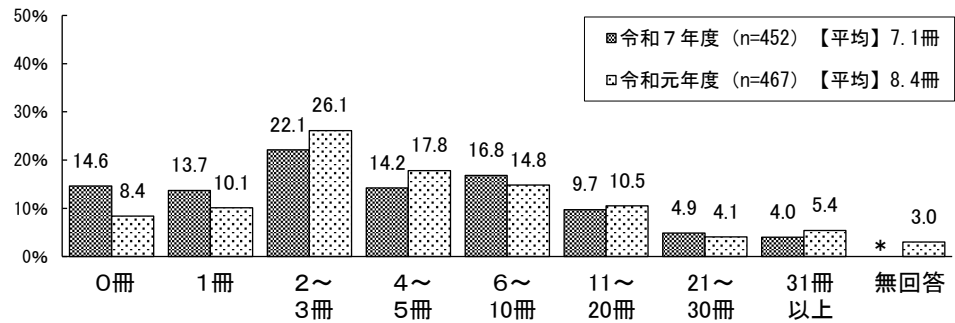
※不読率は、「紙の本の合計0冊」の回答率とする。

保護者自身の紙の本の1ヵ月間平均読書冊数をたずねたところ、平均は合計で小学生保護者が7.1冊、中学生保護者、高校生保護者がともに6.6冊となっている。また、『不読率』（0冊）は小学生保護者が14.6%、中学生保護者が13.1%、高校保護者が12.4%となっている。分野別の平均は①読み物・絵本は小学生保護者が3.1冊、中学生保護者が1.6冊、高校生保護者が1.2冊となっている。

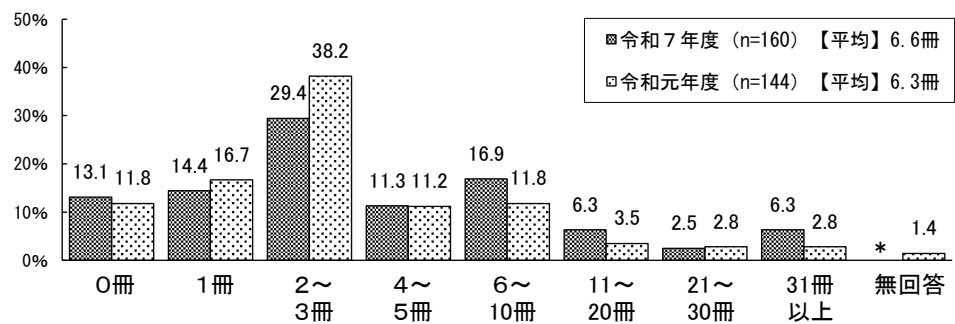
《 保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】—経年比較》

【紙の本】 <合計> ※令和元年度は「新聞」は聴取していない。

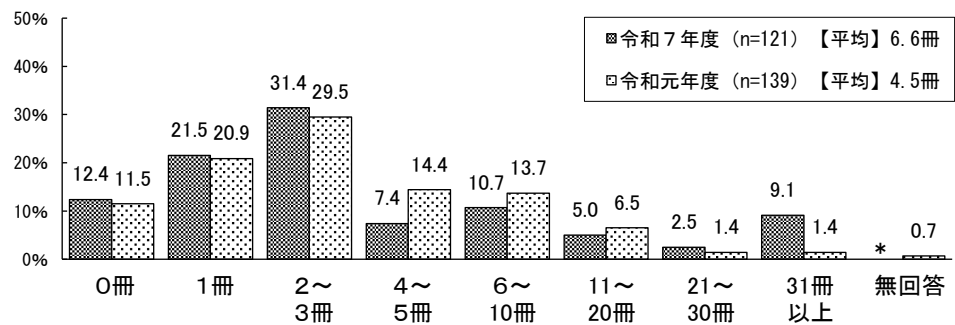
【小学生保護者】



【中学生保護者】



【高校生保護者】



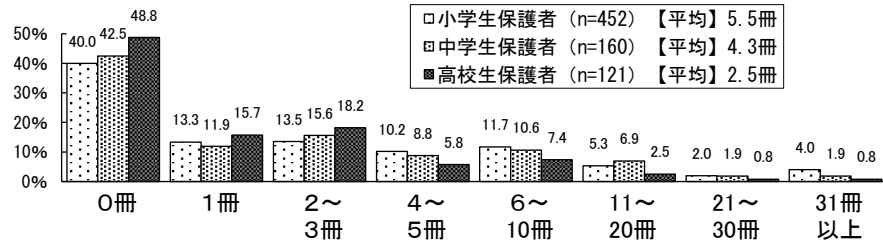
前回調査（令和元年度）では⑤新聞を聴取していないため、今回とは定義が異なる。上記グラフは参考比較として掲載する。

(3) 保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】

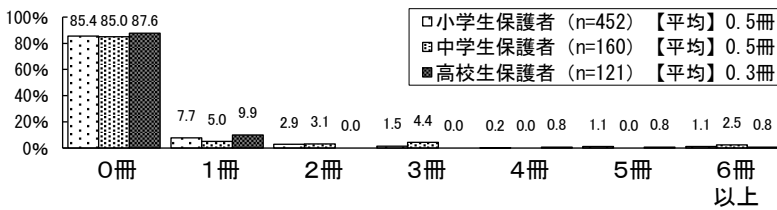
問12 あなたは、1ヵ月間に何冊くらい本を読んでいますか。
紙の本、電子書籍それぞれについて、①～⑤の分類のおおよその冊数を選んでください。
※ 読まない場合は「0」冊と入力してください。

【電子書籍】

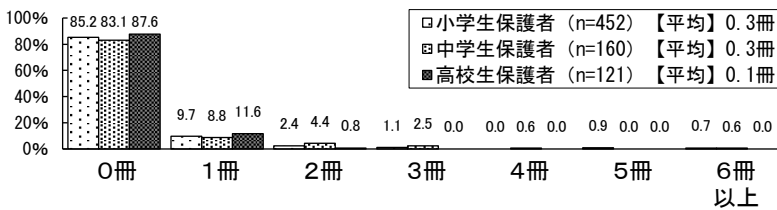
<合計>



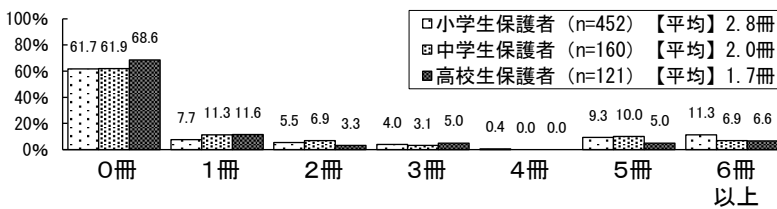
①読み物・絵本



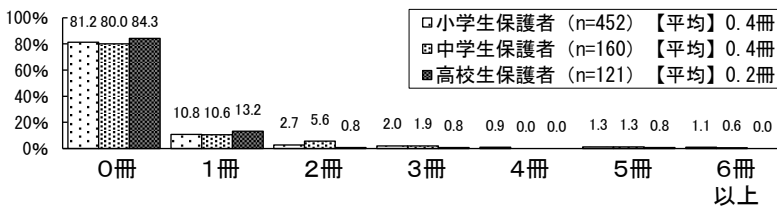
②実用書・参考書



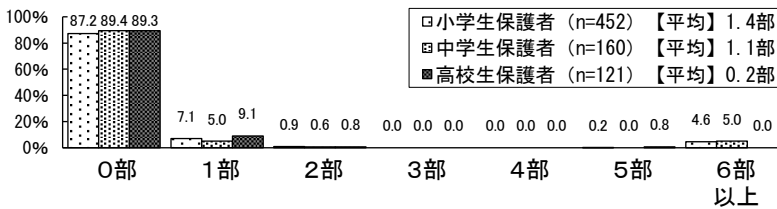
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

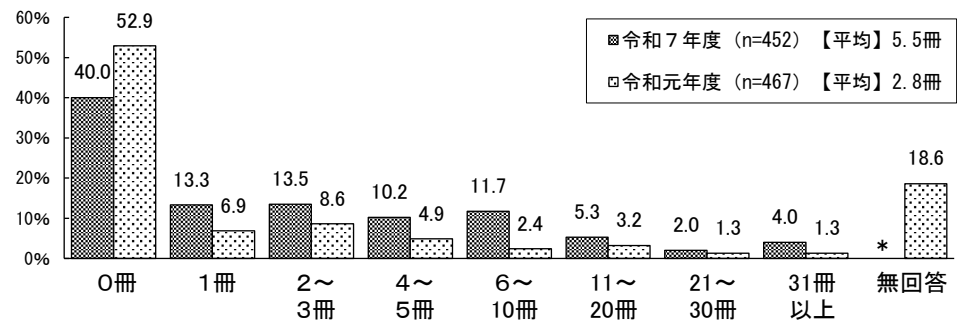


保護者自身の電子書籍の1ヵ月間平均読書冊数をたずねたところ、平均は合計で小学生保護が5.5冊、中学生保護者が4.3冊、高校生保護者が2.5冊となっている。

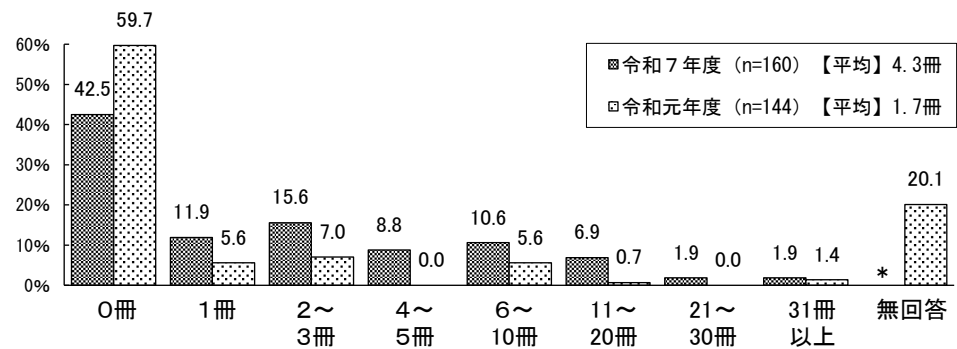
《 保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】一経年比較 》

【電子書籍】 <合計> ※令和元年度は「新聞」は聴取していない。

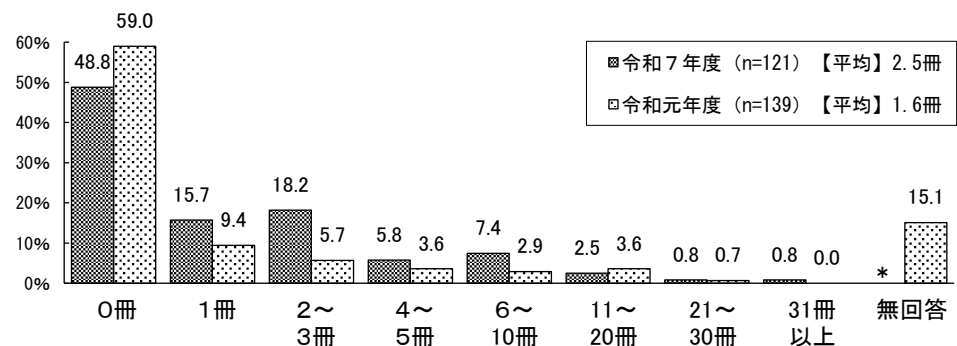
【小学生保護者】



【中学生保護者】



【高校生保護者】

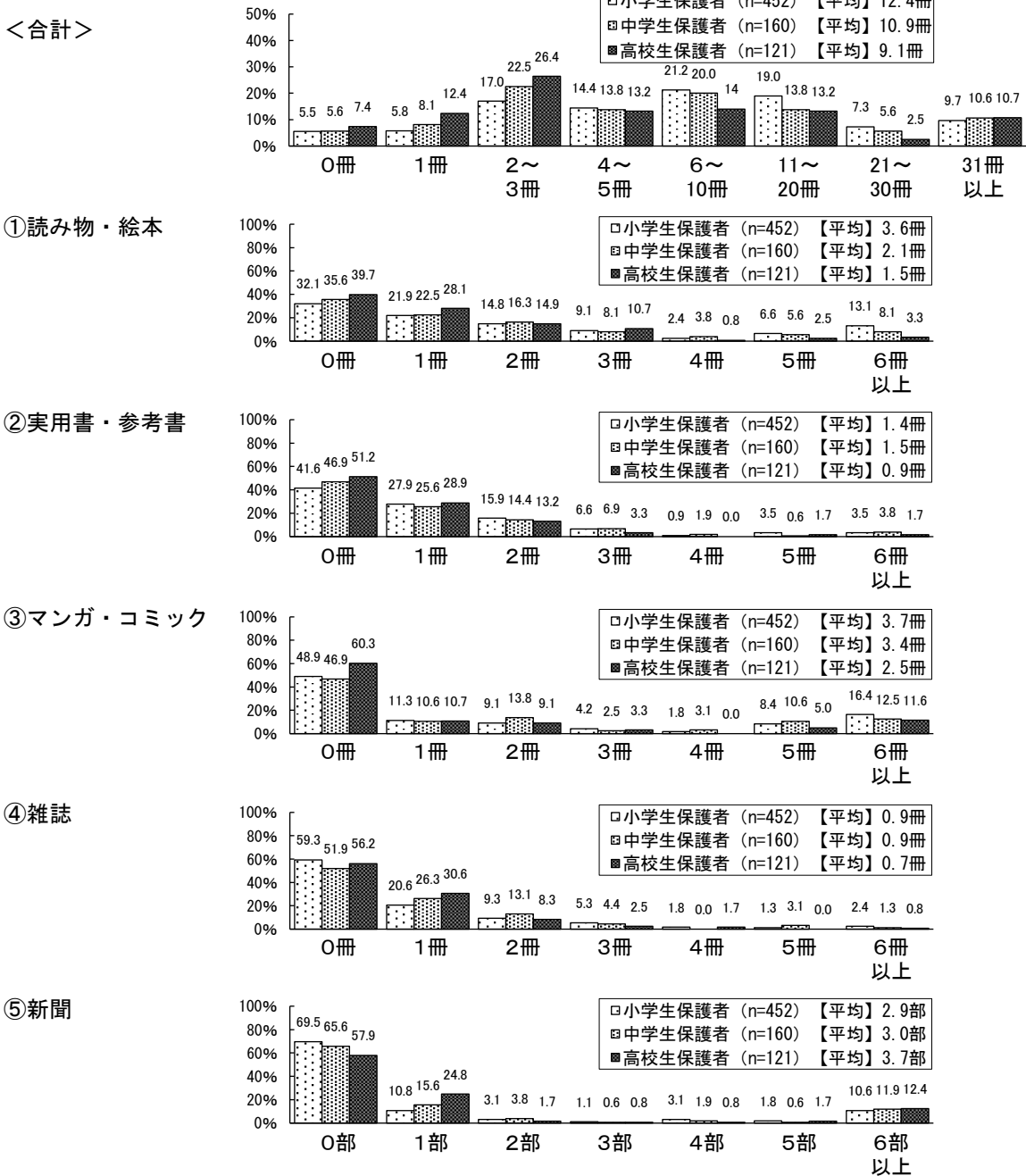


前回調査（令和元年度）では⑤新聞を聴取していないため、今回とは定義が異なる。上記グラフは参考比較として掲載する。

(4) 保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】+【電子書籍】計

問12 あなたは、1ヵ月間に何冊くらい本を読んでいますか。
紙の本、電子書籍それぞれについて、①～⑤の分類のおおよその冊数を選んでください。
※ 読まない場合は「0」冊と入力してください。

【紙の本】+【電子書籍】計

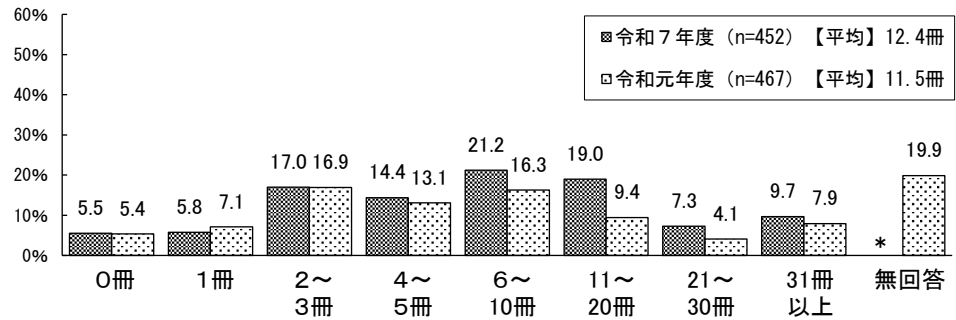


保護者自身の紙の本と電子書籍計の1ヵ月間平均読書冊数は、平均は合計で小学生保護が12.4冊、中学生保護者が10.9冊、高校生保護者が9.1冊となっている。

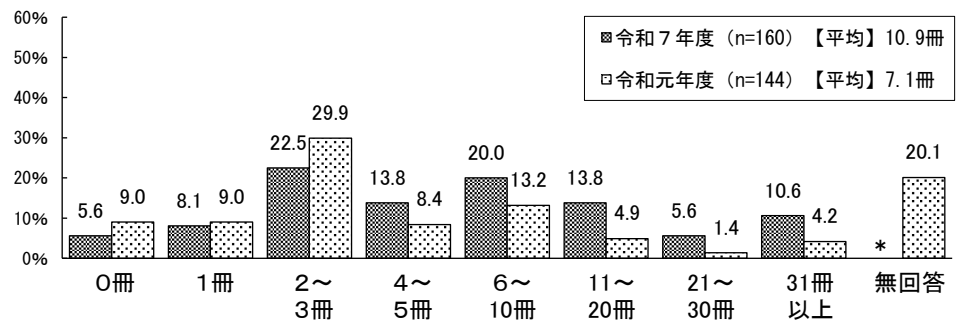
《 保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】 + 【電子書籍】 — 経年比較 》

【紙の本】 + 【電子書籍】 <合計> ※令和元年度は「新聞」は聴取していない。

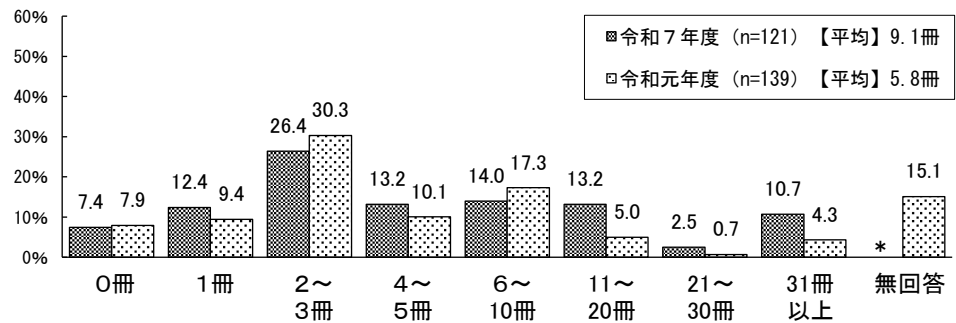
【小学生保護者】



【中学生保護者】

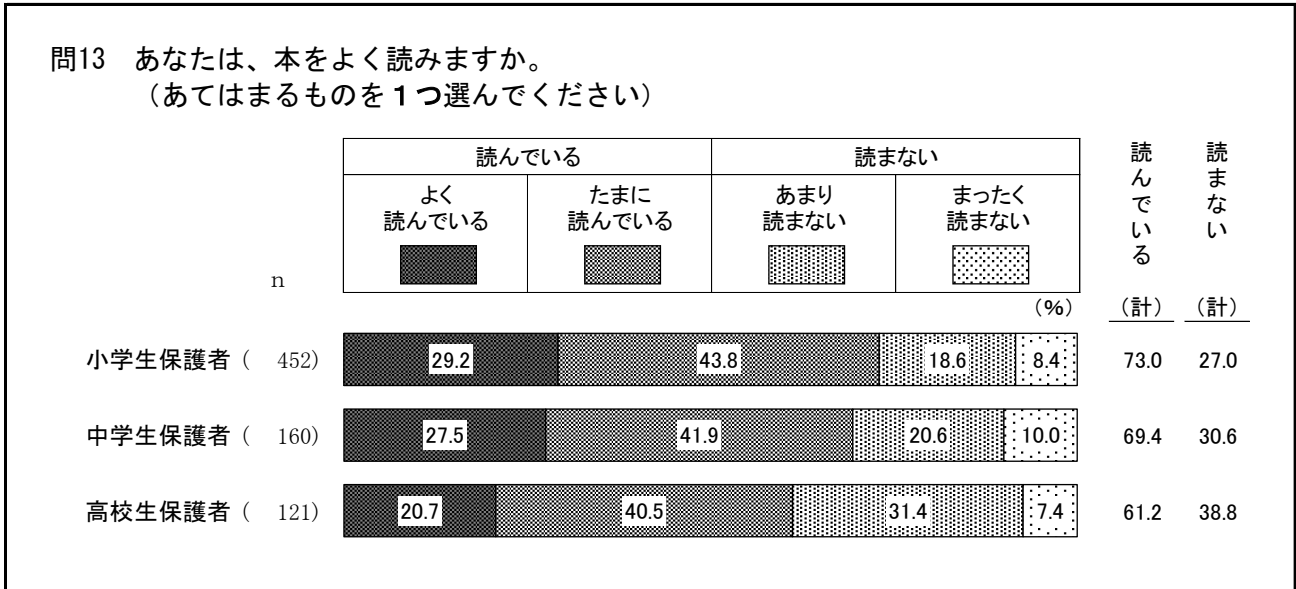


【高校生保護者】



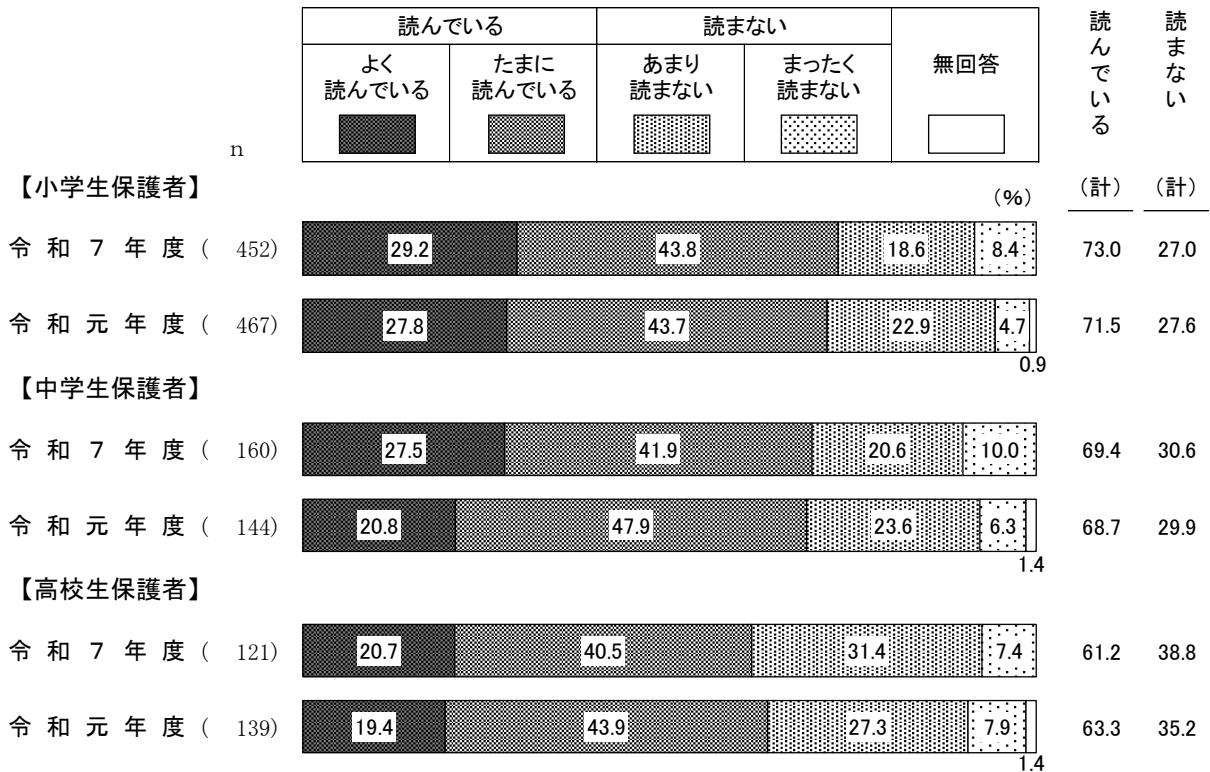
前回調査（令和元年度）では⑤新聞を聴取していないため、今回とは定義が異なる。上記グラフは参考比較として掲載する。

(5) 保護者自身の読書の程度



保護者自身の読書の程度をたずねたところ、「よく読んでいる」と「たまに読んでいる」を合わせた『読んでいる』は小学生保護者(73.0%)は7割を超え、中学生保護者(69.4%)は約7割、高校生保護者(61.2%)は6割台前半となっている。

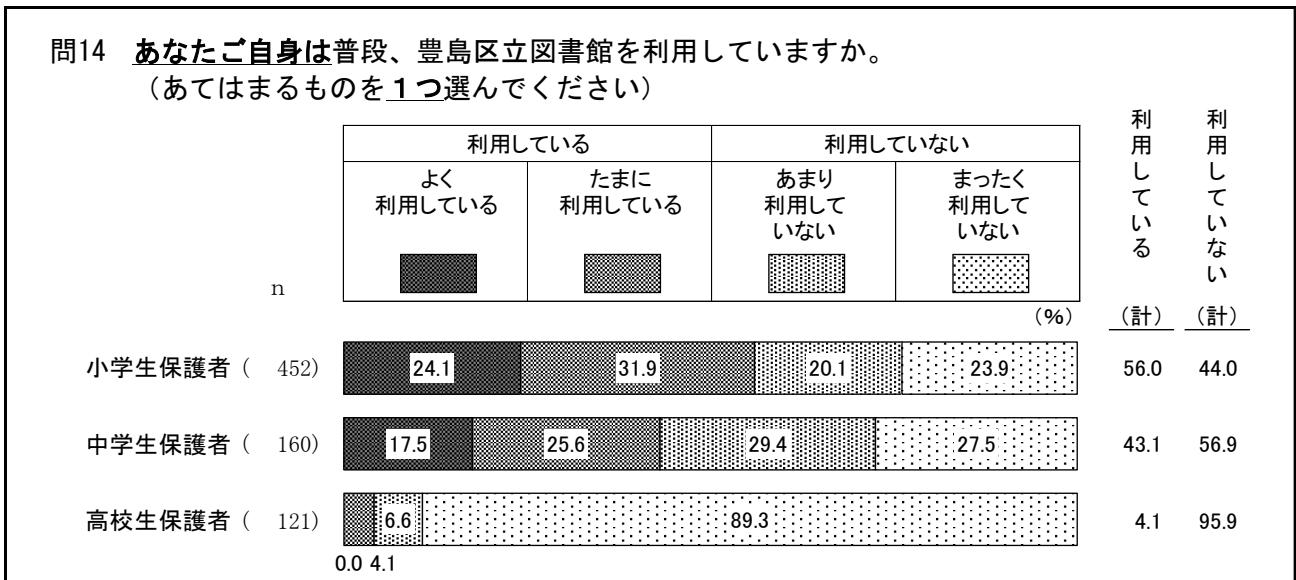
《 保護者自身が読書が好きかどうか一経年比較 》



前回調査(令和元年度)と比較すると、『読んでいる』は大きな変化はみられない。

4 豊島区立図書館について

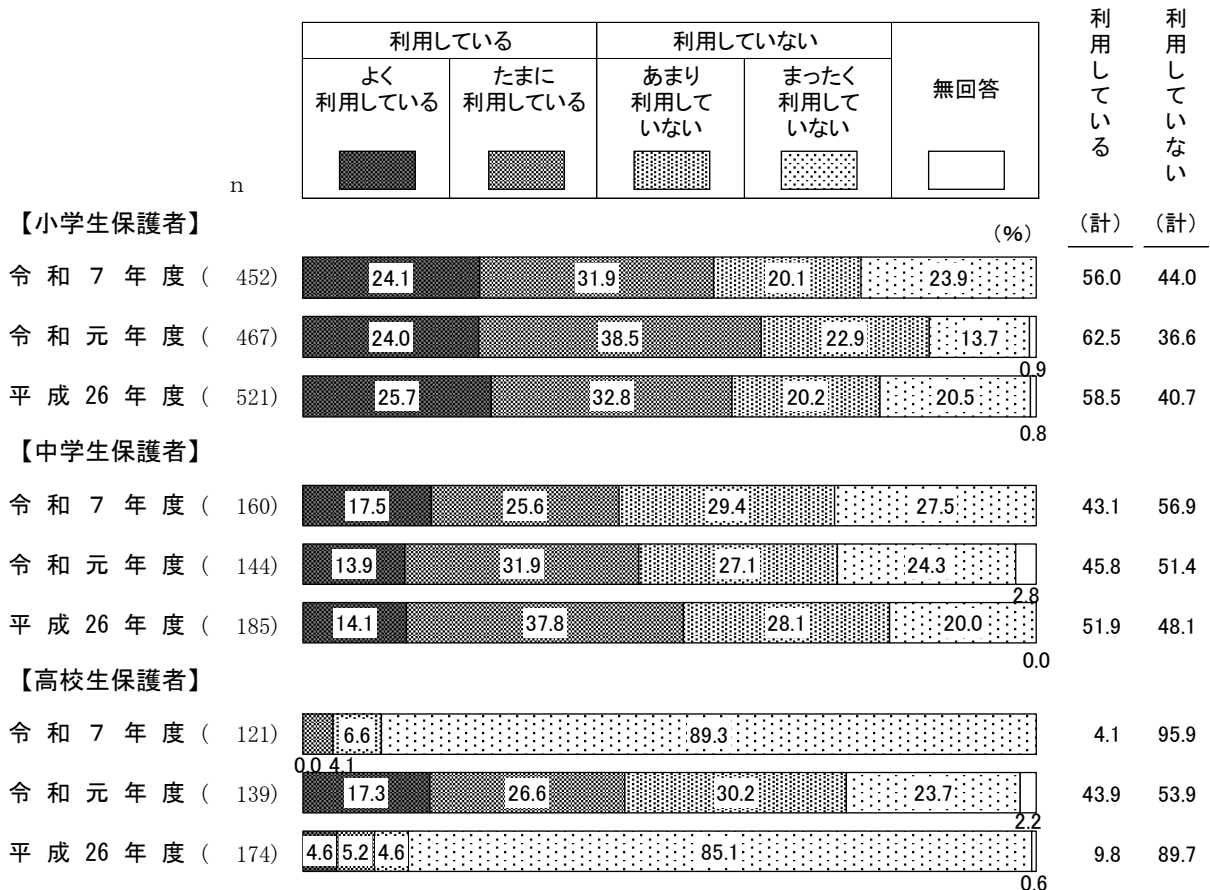
(1) 保護者自身の豊島区立図書館の利用頻度



保護者自身の豊島区立図書館の利用頻度をたずねたところ、「よく利用している」と「たまに利用している」を合わせた『利用している』は小学生保護者（56.0%）が5割台半ば、中学生保護者（43.1%）が4割台前半、高校生保護者（4.1%）が1割未満となっている。

《 保護者自身の豊島区立図書館の利用頻度一経年比較 》

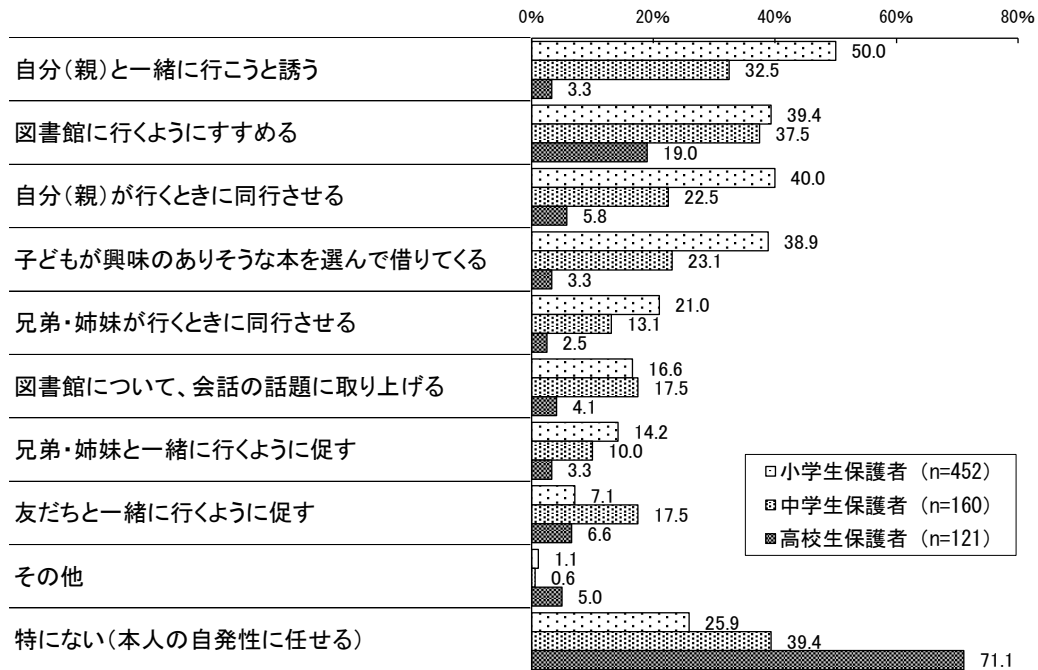
※令和元年度は「地域の図書館」について聴取



前回調査（令和元年度）と比較すると、『利用している』は小学生保護者が6.5ポイント、中学生保護者が2.7ポイント減少している。

(2) 子どもの豊島区立図書館利用のために普段行っていること

問15 対象のお子様は豊島区立図書館を利用するように、あなたが普段行っていることはありますか。また、今後は（今後も）行いたいことはありますか。
 （あてはまるものをすべて選んでください）

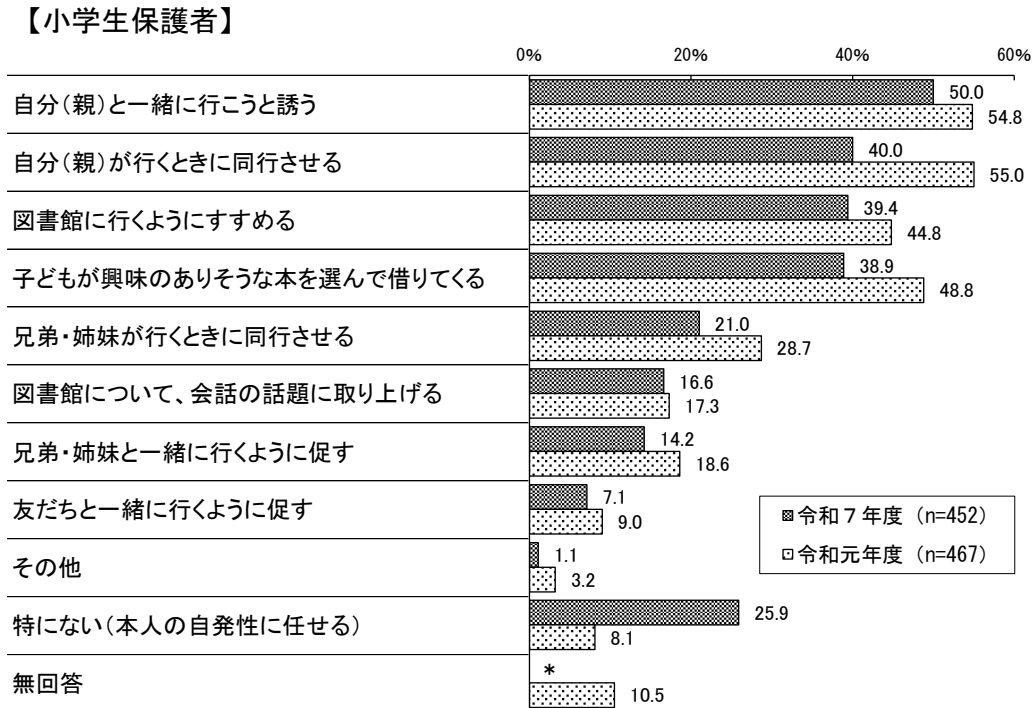


子どもの豊島区立図書館利用のために普段行っていることをたずねたところ、以下のとおりとなっている。

小学生保護者 (n=452)	1位	自分(親)と一緒にいこうと誘う	50.0%
	2位	自分(親)が行くときに同行させる	40.0%
	3位	図書館に行くようにすすめる	39.4%
中学生保護者 (n=160)	1位	特にない(本人の自発性に任せる)	39.4%
	2位	図書館に行くようにすすめる	37.5%
	3位	自分(親)と一緒にいこうと誘う	32.5%
高校生保護者 (n=121)	1位	特にない(本人の自発性に任せる)	71.1%
	2位	図書館に行くようにすすめる	19.0%
	3位	友だちと一緒にいこうように促す	6.6%

《 子どもの豊島区立図書館利用のために普段行っていること一経年比較 》

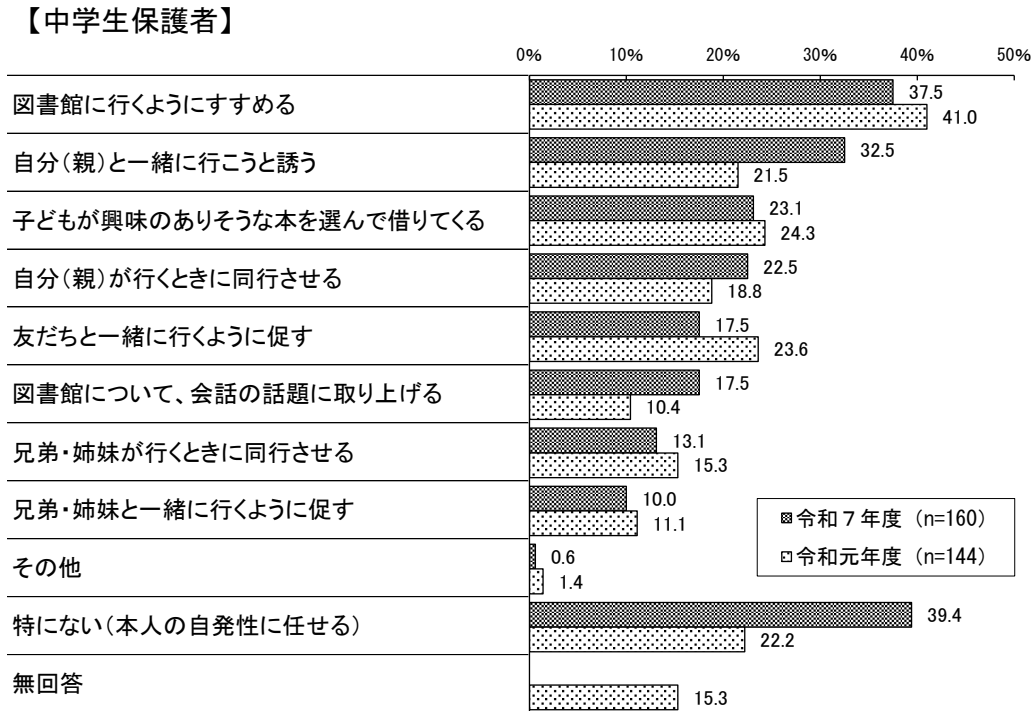
※令和元年度は「地域の図書館」について聴取



小学生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、全般的に減少の傾向となっており、「自分（親）が行くときに同行させる」が15.0ポイント、「子どもが興味のある本を選んで借りてくる」が9.9ポイント、「兄弟・姉妹が行くときに同行させる」が7.7ポイント、「図書館に行くようにすすめる」が5.4ポイント減少している。一方、「特にない（本人の自発性に任せる）」が17.8ポイント増加している。

《 子どもの豊島区立図書館利用のために普段行っていること一経年比較 》

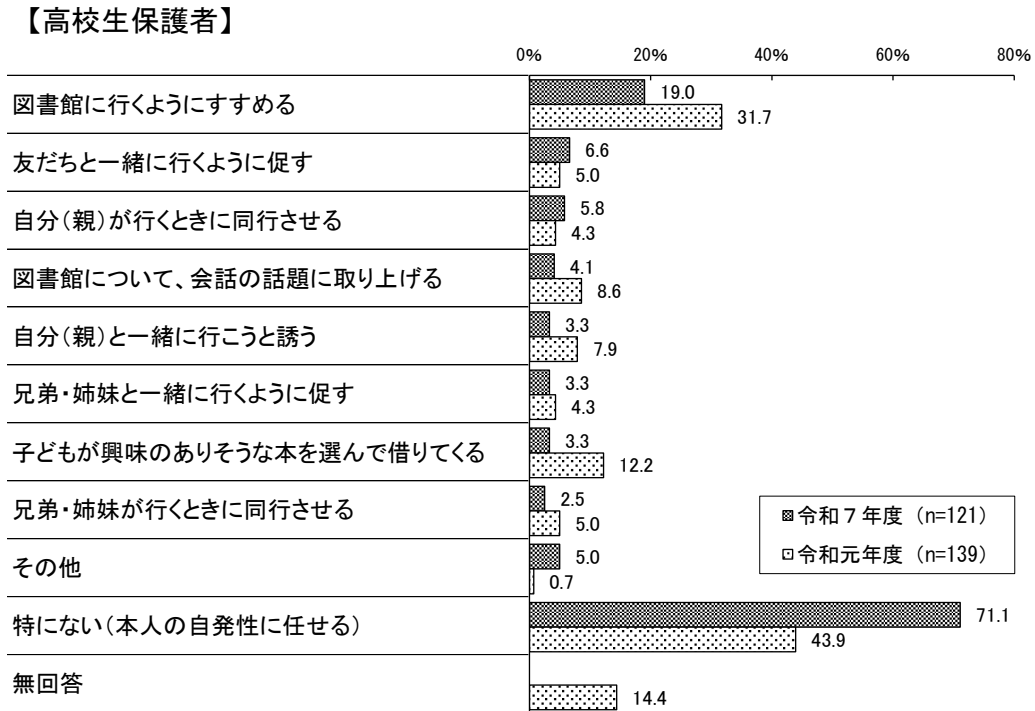
※令和元年度は「地域の図書館」について聴取



中学生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、「特にない（本人の自発性に任せる）」が17.2ポイント、「自分（親）と一緒にいこうと誘う」が11.0ポイント、「図書館について、会話の話題に取り上げる」が7.1ポイント増加している。一方、「友だちと一緒にいこうように促す」が6.1ポイント、「図書館に行くようにすすめる」が3.5ポイント減少している。

《 子どもの豊島区立図書館利用のために普段行っていること一経年比較 》

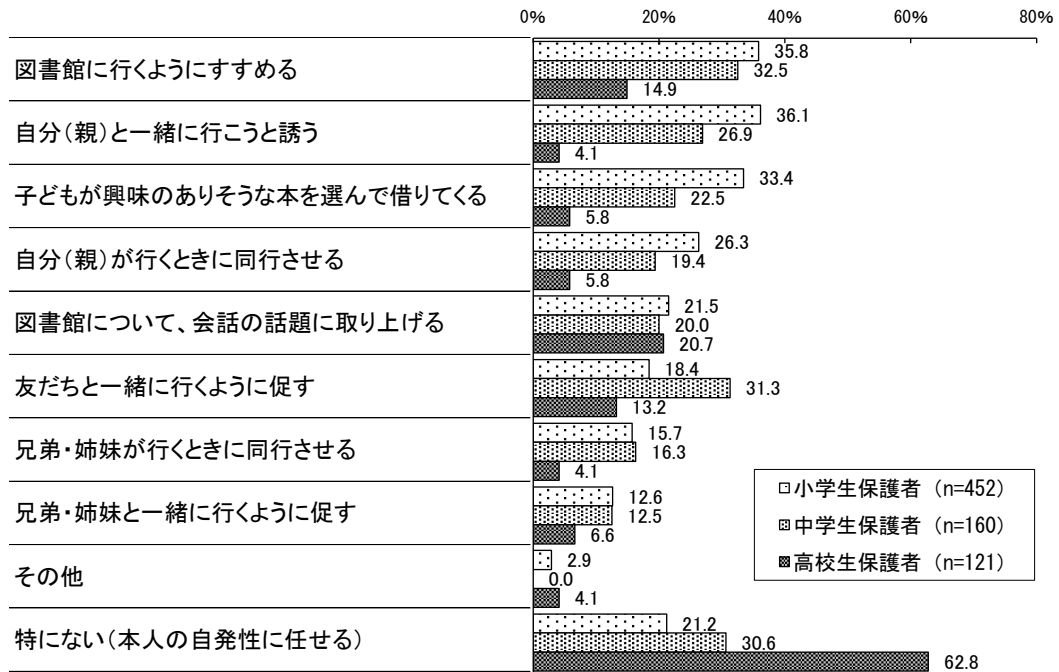
※令和元年度は「地域の図書館」について聴取



高校生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、全般的に減少の傾向となっており、「図書館に行くようにすすめる」が12.7ポイント、「子どもが興味のある本を選んで借りてくる」が8.9ポイント、「自分（親）と一緒に行こうと誘う」が4.6ポイント、「図書館について、会話の話題に取り上げる」が4.5ポイント減少している。一方、「特にない（本人の自発性に任せる）」が27.2ポイント増加している。

(3) 子どもの豊島区立図書館利用のために今後行いたいこと

問15 対象のお子様は豊島区立図書館を利用するように、あなたが普段行っていることはありますか。また、今後は（今後も）行いたいことはありますか。
（あてはまるものをすべて選んでください）

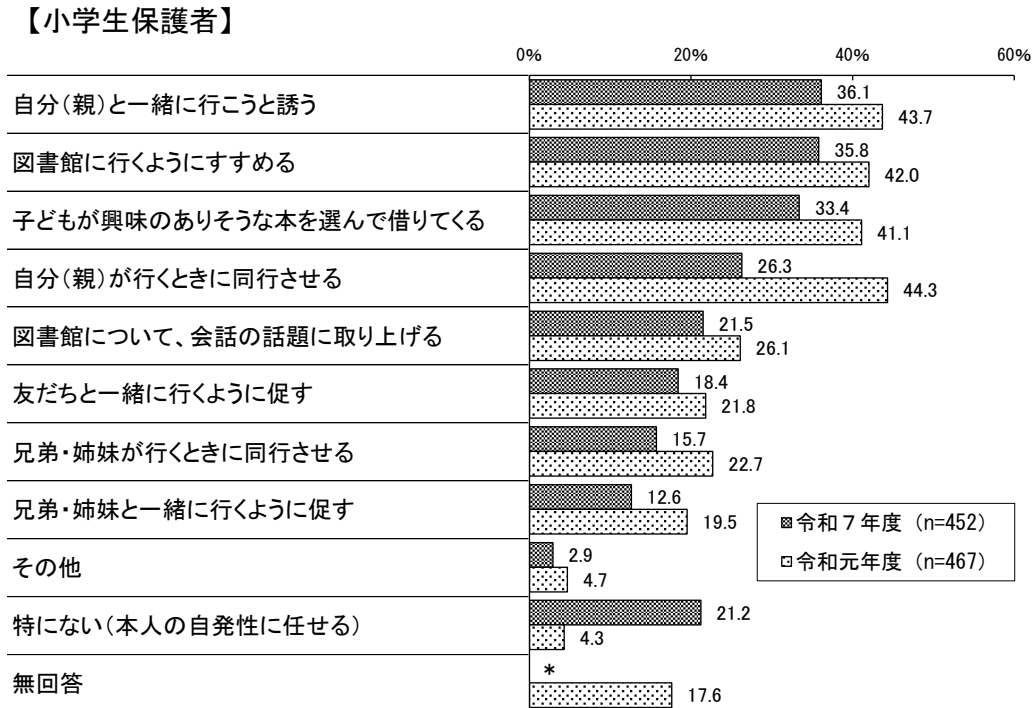


子どもの豊島区立図書館利用のために今後行いたいことをたずねたところ、以下のとおりとなっている。

小学生保護者 (n=452)	1位	自分(親)と一緒にいこうと誘う	36.1%
	2位	図書館に行くようにすすめる	35.8%
	3位	子どもが興味のある本を選んで借りてくる	33.4%
中学生保護者 (n=160)	1位	図書館に行くようにすすめる	32.5%
	2位	友だちと一緒にいこうように促す	31.3%
	3位	特にない(本人の自発性に任せる)	30.6%
高校生保護者 (n=121)	1位	特にない(本人の自発性に任せる)	62.8%
	2位	図書館について、会話の話題に取り上げる	20.7%
	3位	図書館に行くようにすすめる	14.9%

《 子どもの豊島区立図書館利用のために今後行いたいこと一経年比較 》

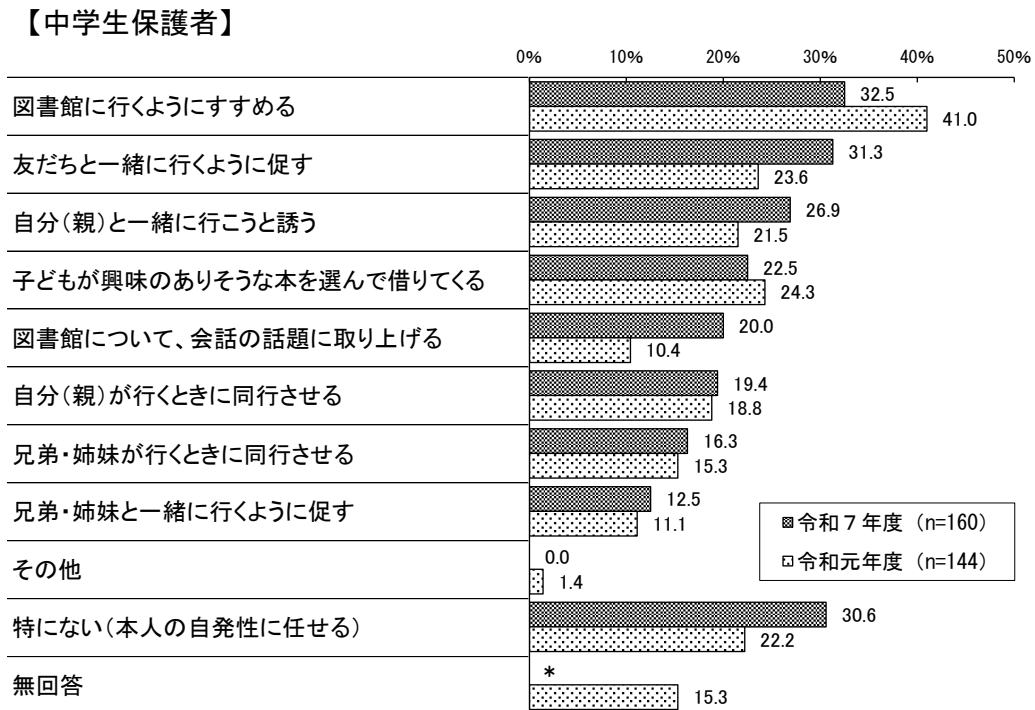
※令和元年度は「地域の図書館」について聴取



小学生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、全般的に減少の傾向となっており、「自分（親）が行くときに同行させる」が18.0ポイント、「子どもが興味のある本を選んで借りてくる」が7.7ポイント、「自分（親）と一緒にいこうと誘う」が7.6ポイント、「兄弟・姉妹が行くときに同行させる」が7.0ポイント減少している。一方、「特になし（本人の自発性に任せる）」が16.9ポイント増加している。

《 子どもの豊島区立図書館利用のために今後行いたいこと一経年比較 》

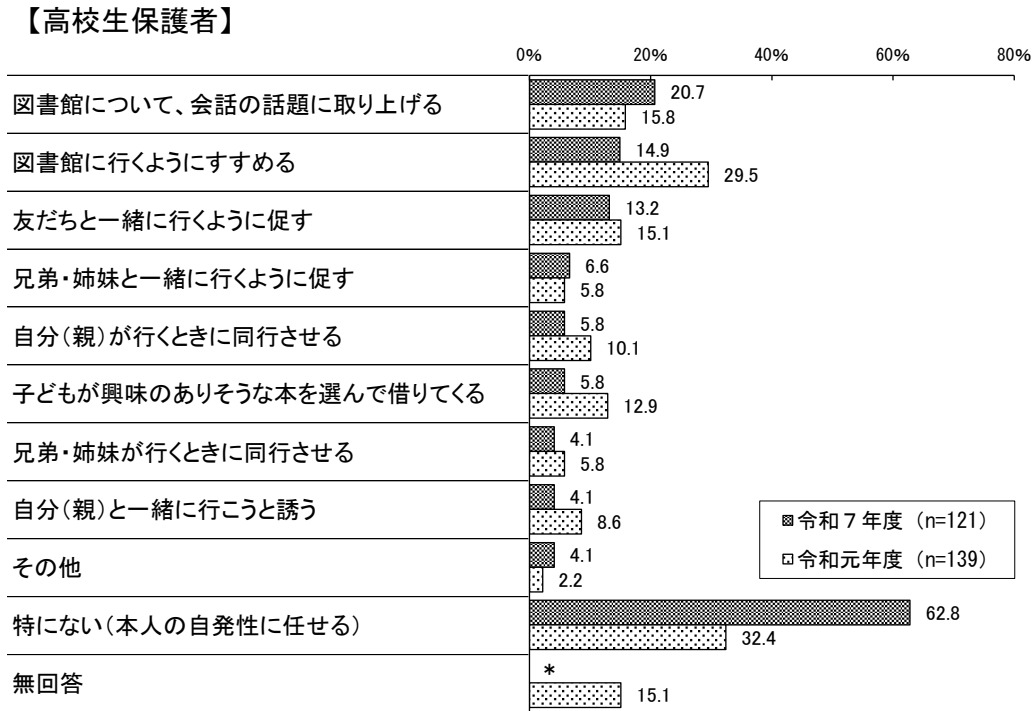
※令和元年度は「地域の図書館」について聴取



中学生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、「図書館について、会話の話題に取り上げる」が9.6ポイント、「特にない（本人の自発性に任せる）」が8.4ポイント、「友だちと一緒に行くように促す」が7.7ポイント増加している。一方、「図書館に行くようにすすめる」が8.5ポイント減少している。

《 子どもの豊島区立図書館利用のために今後行いたいこと一経年比較 》

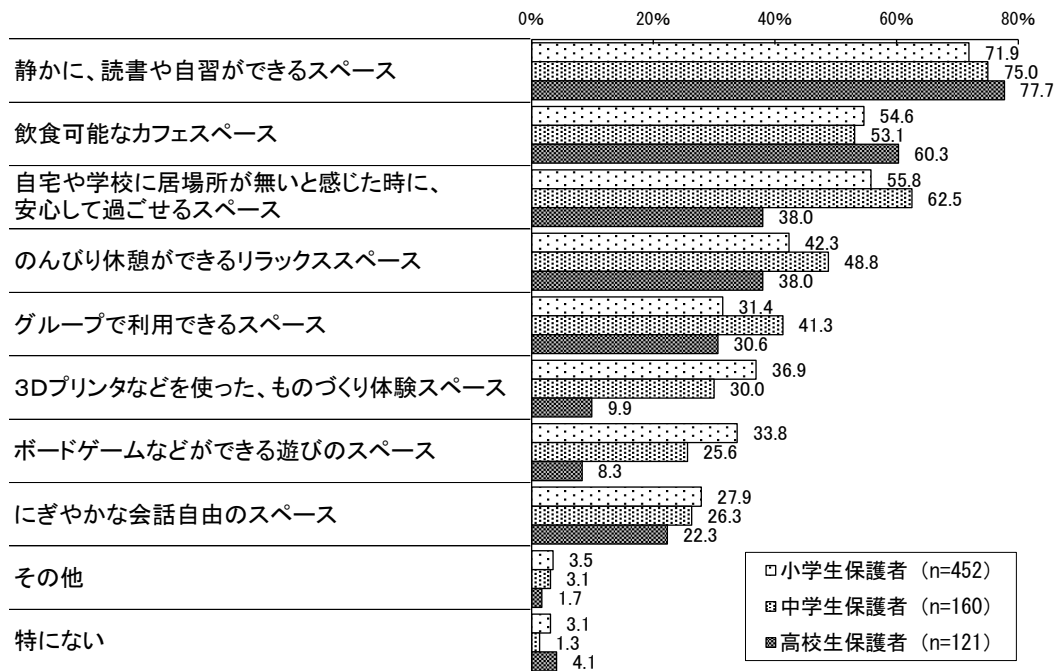
※令和元年度は「地域の図書館」について聴取



高校生保護者について前回調査（令和元年度）と比較すると、「特にない（本人の自発性に任せる）」が30.4ポイント、「図書館について、会話の話題に取り上げる」が4.9ポイント増加している。一方、「図書館に行くようにすすめる」が14.6ポイント、「子どもが興味のある本を選んで借りてくる」が7.1ポイント、「自分（親）と一緒に行こうと誘う」が4.5ポイント、「自分（親）が行くときに同行させる」が4.3ポイント減少している。

(4) 豊島区立図書館にあれば自身が利用したい・対象の子どもに利用させたいスペース

問16 豊島区立図書館は新たな図書館づくりとして、区民の皆様の拠り所となり、家庭や学校、職場でもない心地よい「第3の居場所」となる事を想定しています。図書館にあったらご自身が利用したい、または対象のお子様に利用させたいと思うスペースはありますか。
(あてはまるものをすべて選んでください)



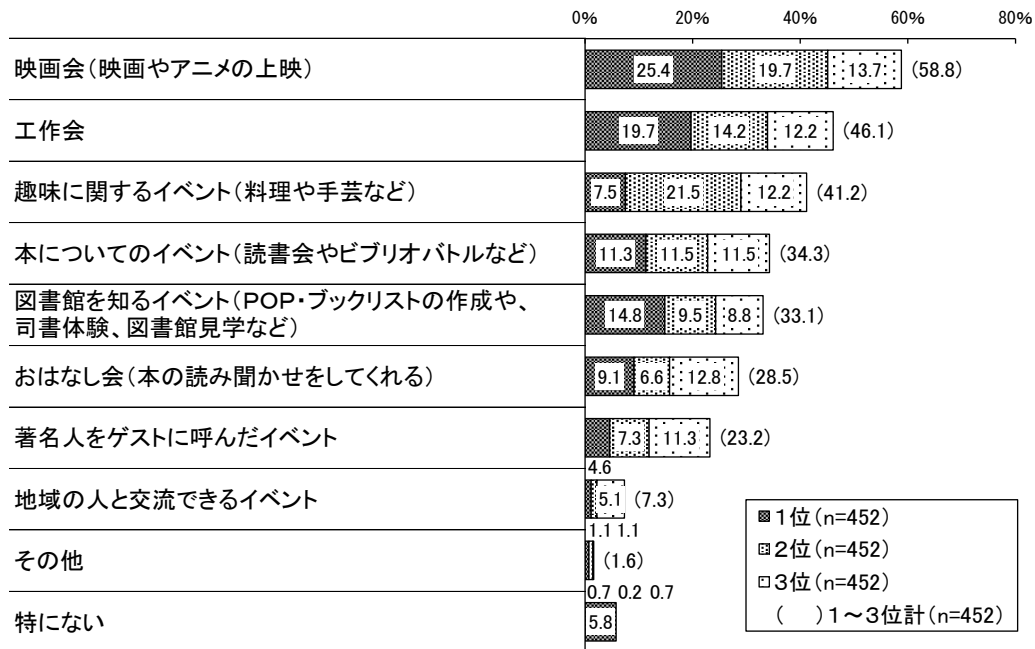
豊島区立図書館にあれば自身が利用したい・対象の子どもに利用させたいスペースをたずねたところ、以下のとおりとなっている。

小学生保護者 (n=452)	1位	静かに、読書や自習ができるスペース	71.9%
	2位	自宅や学校に居場所が無いと感じた時に、安心して過ごせるスペース	55.8%
	3位	飲食可能なカフェスペース	54.6%
中学生保護者 (n=160)	1位	静かに、読書や自習ができるスペース	75.0%
	2位	自宅や学校に居場所が無いと感じた時に、安心して過ごせるスペース	62.5%
	3位	飲食可能なカフェスペース	53.1%
高校生保護者 (n=121)	1位	静かに、読書や自習ができるスペース	77.7%
	2位	飲食可能なカフェスペース	60.3%
	3位	のんびり休憩ができるリラックススペース 自宅や学校に居場所が無いと感じた時に、安心して過ごせるスペース	38.0%

(5) 子どもに参加させたい地域の図書館のイベント

問17 対象のお子様について、地域の図書館でどのようなイベントに参加させたいと思いますか。次の中から上位3つまで選んでください。
※すべて無料です。

【小学生保護者】

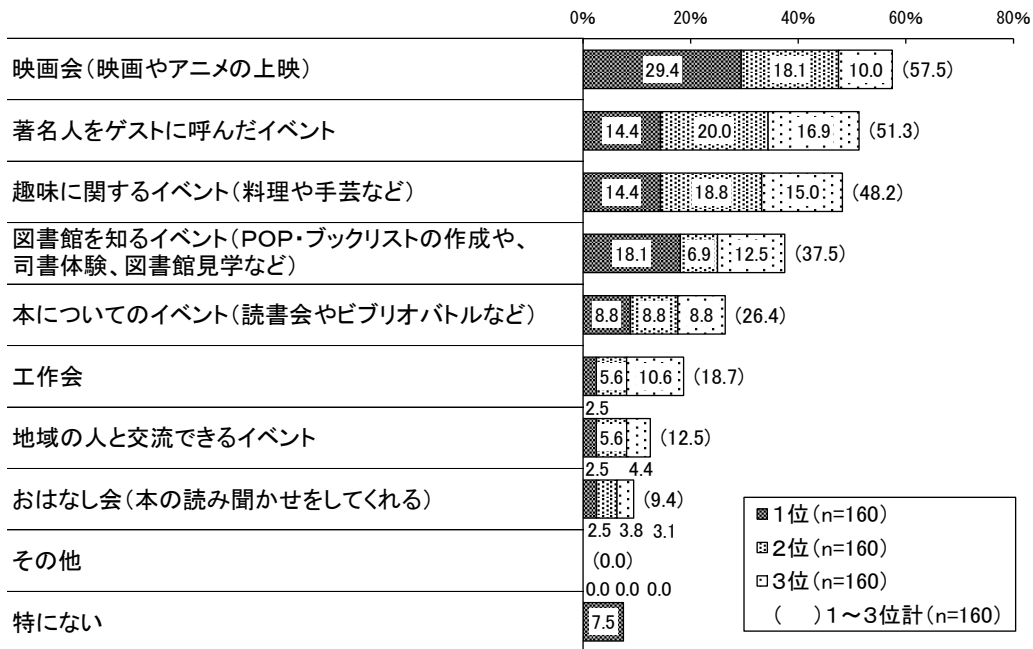


子どもに参加させたい地域の図書館のイベントをたずねたところ、小学生保護者の1～3位計は「映画会（映画やアニメの上映）」（58.8%）が6割近くと最も多く、次いで「工作会」（46.1%）、「趣味に関するイベント（料理や手芸など）」（41.2%）、「本についてのイベント（読書会やビブリオバトルなど）」（34.3%）の順となっている。

(5) 子どもに参加させたい地域の図書館のイベント（続き）

問17 対象のお子様について、地域の図書館でどのようなイベントに参加させたいと思いますか。次の中から上位3つまで選んでください。
※すべて無料です。

【中学生保護者】

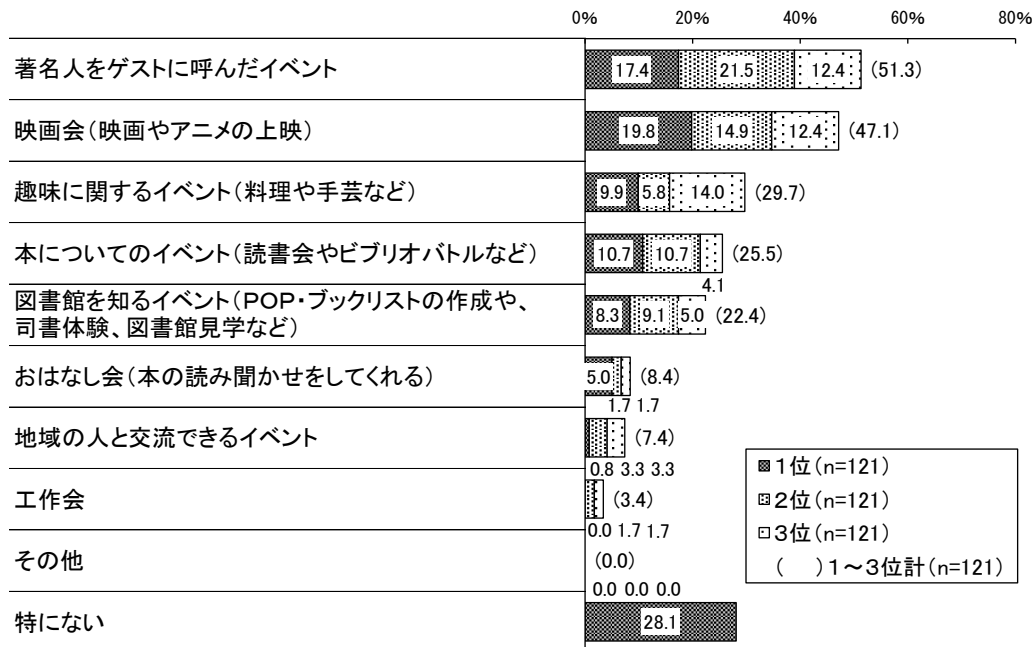


子どもに参加させたい地域の図書館のイベントをたずねたところ、中学生保護者の1～3位計は「映画会（映画やアニメの上映）」（57.5%）が6割近くと最も多く、次いで「著名人をゲストに呼んだイベント」（51.3%）、「趣味に関するイベント（料理や手芸など）」（48.2%）、「図書館を知るイベント（POP・ブックリストの作成や、司書体験、図書館見学など）」（37.5%）の順となっている。

(5) 子どもに参加させたい地域の図書館のイベント（続き）

問17 対象のお子様について、地域の図書館でどのようなイベントに参加させたいと思いますか。次の中から上位3つまで選んでください。
※すべて無料です。

【高校生保護者】



子どもに参加させたい地域の図書館のイベントをたずねたところ、高校生保護者の1～3位計は「著名人をゲストに呼んだイベント」(51.3%)が5割を超えて最も多く、次いで「映画会(映画やアニメの上映)」(47.1%)、「趣味に関するイベント(料理や手芸など)」(29.7%)、「本についてのイベント(読書会やビブリオバトルなど)」(25.5%)の順となっている。

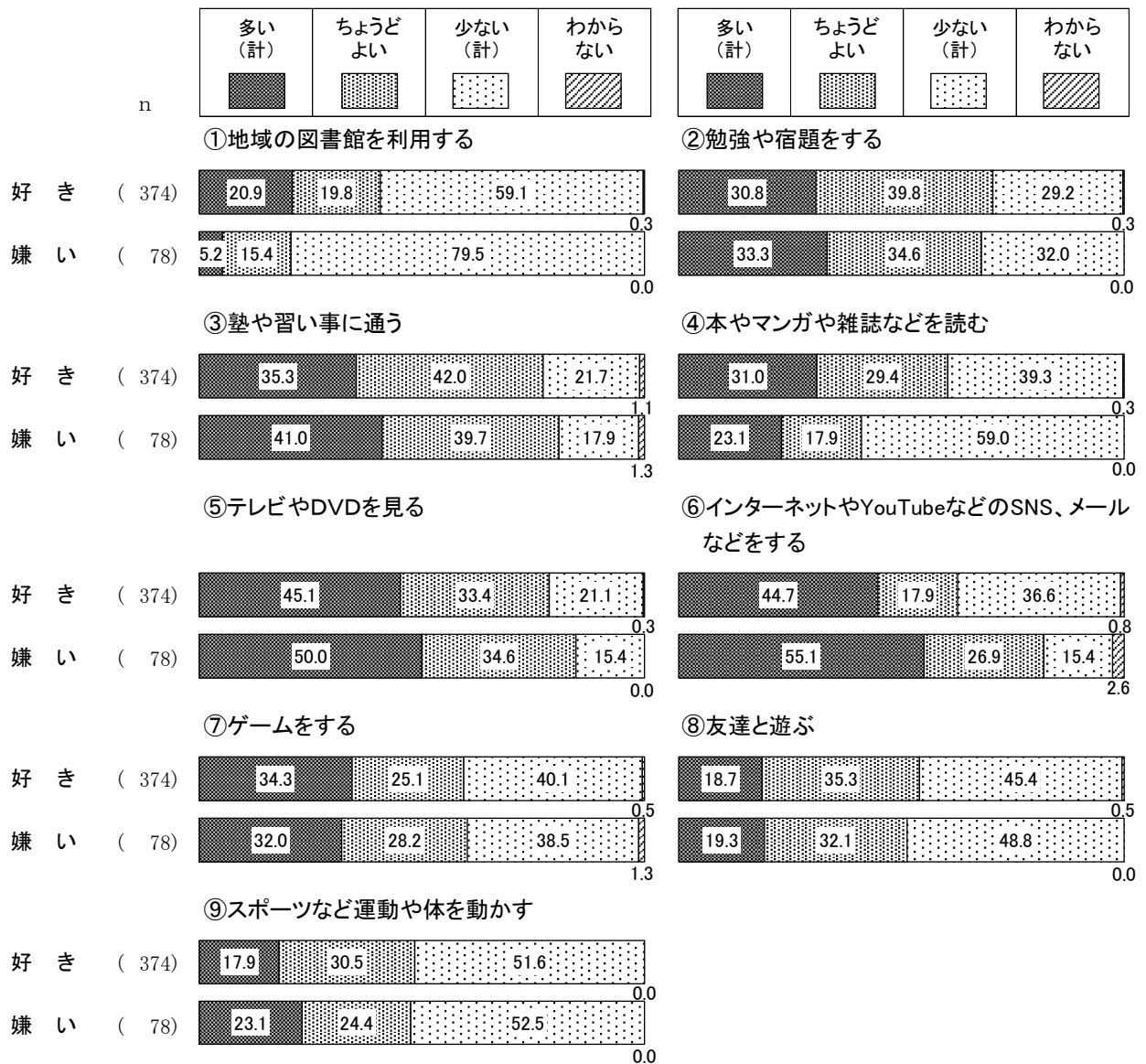
5 相関関係 (クロス集計)

(1) 保護者自身の読書の嗜好別

※「好き」＝「好き」＋「どちらかといえば好き」の計、「嫌い」＝「どちらかといえば嫌い」＋「嫌い」の計

問2：子どもの読書とその他の行動時間の印象

【小学生保護者】



※多い(計)…「非常に多い」「やや多い」計/少ない(計)…「やや少ない」「非常に少ない」計

子どもの読書とその他の行動時間の印象を保護者自身の読書の嗜好別でみると、小学生保護者は自身が読書が好きと回答した保護者は嫌いと回答した保護者より①地域の図書館を利用する、④本やマンガや雑誌などを読むなどが『多い』と回答する割合が多くなっている。一方、自身が読書が嫌いと回答した保護者は好きと回答した保護者より⑥インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする、③塾や習い事に通う、⑨スポーツなど運動や体を動かすなどが『多い』と回答する割合が多くなっている。

問3：子どもの読書の程度

n	読んでいる		読まない		読んでいる (計)	読まない (計)
	よく読んでいる	たまに読んでいる	あまり読まない	まったく読まない		
					(%)	
【小学生保護者】						
好き (374)	42.0	35.0	17.9	5.1	77.0	23.0
嫌い (78)	21.8	29.5	33.3	15.4	51.3	48.7
【中学生・高校生保護者】						
好き (224)	17.0	33.0	27.2	22.8	50.0	50.0
嫌い (57)	10.5	24.6	43.9	21.1	35.1	65.0

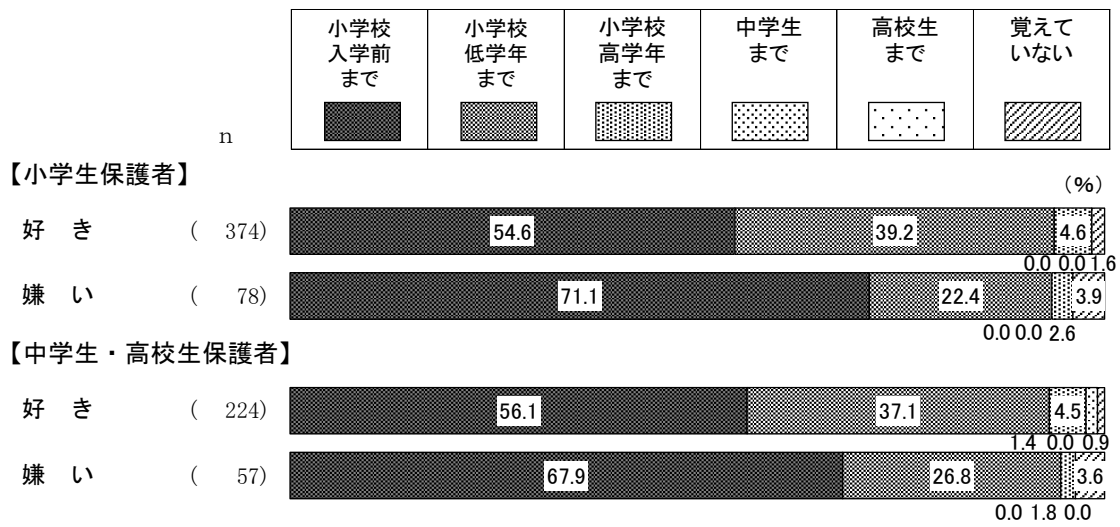
子どもの読書の程度を保護者自身の読書の嗜好別でみると、自身が読書が好きと回答した保護者は嫌いと回答した保護者より子どもが本を読んでいると回答する割合が多く、「よく読んでいる」と「たまに読んでいる」を合わせた『読んでいる』は小学生保護者は25.7ポイント、中学生・高校生保護者は14.9ポイント多くなっている。

問7：子どもへの読み聞かせの程度

n	していた(している)		してこなかった		～して していた ～ (計)	して こな か つ た (計)
	よくしていた(している)	たまにしていた(している)	あまりしてこなかった	まったくしてこなかった		
					(%)	
【小学生保護者】						
好き (374)	54.3	35.6	9.6	0.5	89.9	10.1
嫌い (78)	38.5	43.6	15.4	2.6	82.1	18.0
【中学生・高校生保護者】						
好き (224)	50.9	35.3	12.5	1.3	86.2	13.8
嫌い (57)	24.6	52.6	21.1	1.8	77.2	22.9

子どもへの読み聞かせの程度を保護者自身の読書の嗜好別でみると、自身が読書が好きと回答した保護者は嫌いと回答した保護者より子どもに読み聞かせをしていた(している)と回答する割合が多く、「よくしていた(している)」と「たまにしていた(している)」を合わせた『していた(している)』は小学生保護者は7.8ポイント、中学生・高校生保護者は9.0ポイント多くなっている。

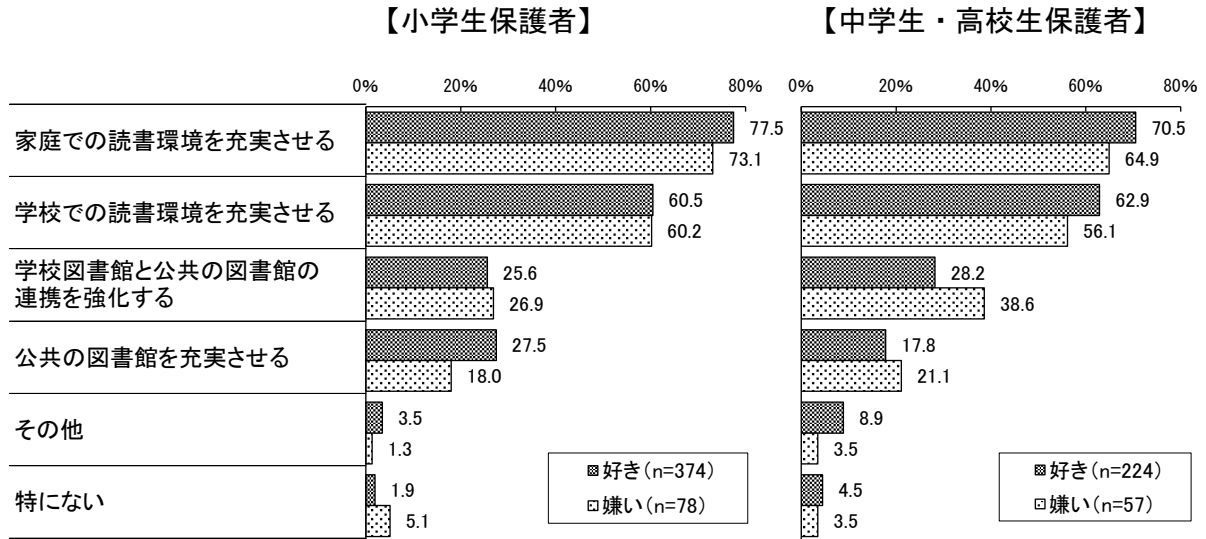
問8：子どもに読み聞かせをしていた(している)時期



子どもに読み聞かせをしていた(している)時期を保護者自身の読書の嗜好別で見ると、小学生保護者、中学生・小学生保護者ともに自身が読書が好きと回答した保護者は嫌いと回答した保護者より「小学校低学年まで」が多くなっている。

問9：子どもの読書促進に効果的な環境

【最も+次に効果的計】

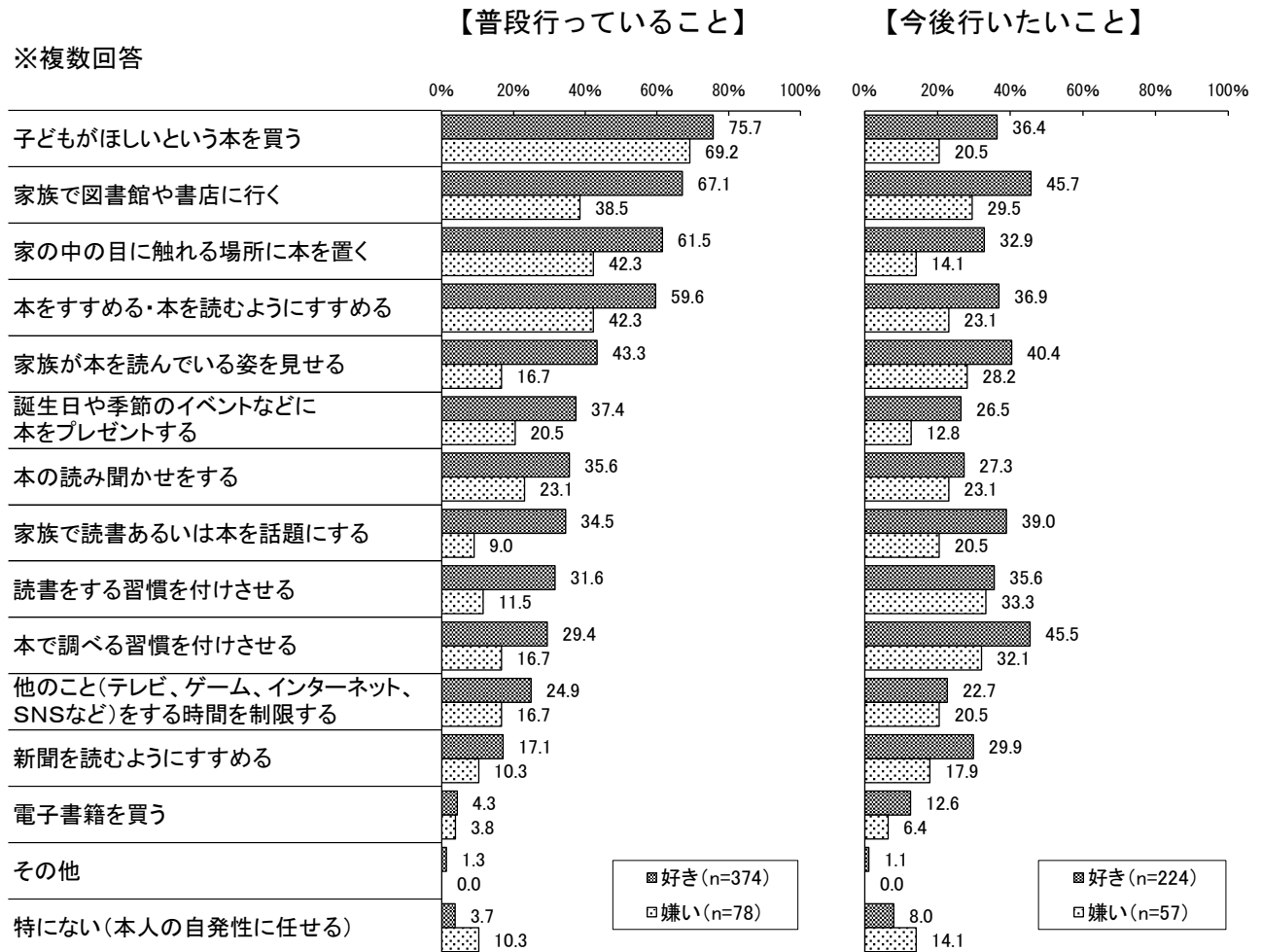


子どもの読書促進に効果的な環境を保護者自身の読書の嗜好別でみると、最も+次に効果的計は読書が好きと回答した保護者は嫌いと回答した保護者より小学生保護者は「公共の図書館を充実させる」、「家庭での読書環境を充実させる」が多くなっており、中学生・高校生保護者は「学校での読書環境を充実させる」、「家庭での読書環境を充実させる」が多くなっている。一方、自身が読書が嫌いと回答した保護者は好きと回答した保護者より中学生・高校生保護者は「学校図書館と公共の図書館の連携を強化する」が多くなっている。

問10：子どもの読書促進のために普段行っていること
/子どもの読書促進のために今後行いたいこと

【小学生保護者】

※複数回答



子どもの読書促進のために普段行っていること、子どもの読書促進のために今後行いたいことを保護者自身の読書の嗜好別でみると、以下のとおりとなっている。

【普段行っていること】

嗜好	順位	活動内容	割合 (%)
<好き>	1位	子どもがほしいという本を買う	75.7%
	2位	家族で図書館や書店に行く	67.1%
	3位	家の中の目に触れる場所に本を置く	61.5%
<嫌い>	1位	子どもがほしいという本を買う	69.2%
	2位	本をすすめる・本を読むようにすすめる	42.3%
		家の中の目に触れる場所に本を置く	
3位	家族で図書館や書店に行く	38.5%	

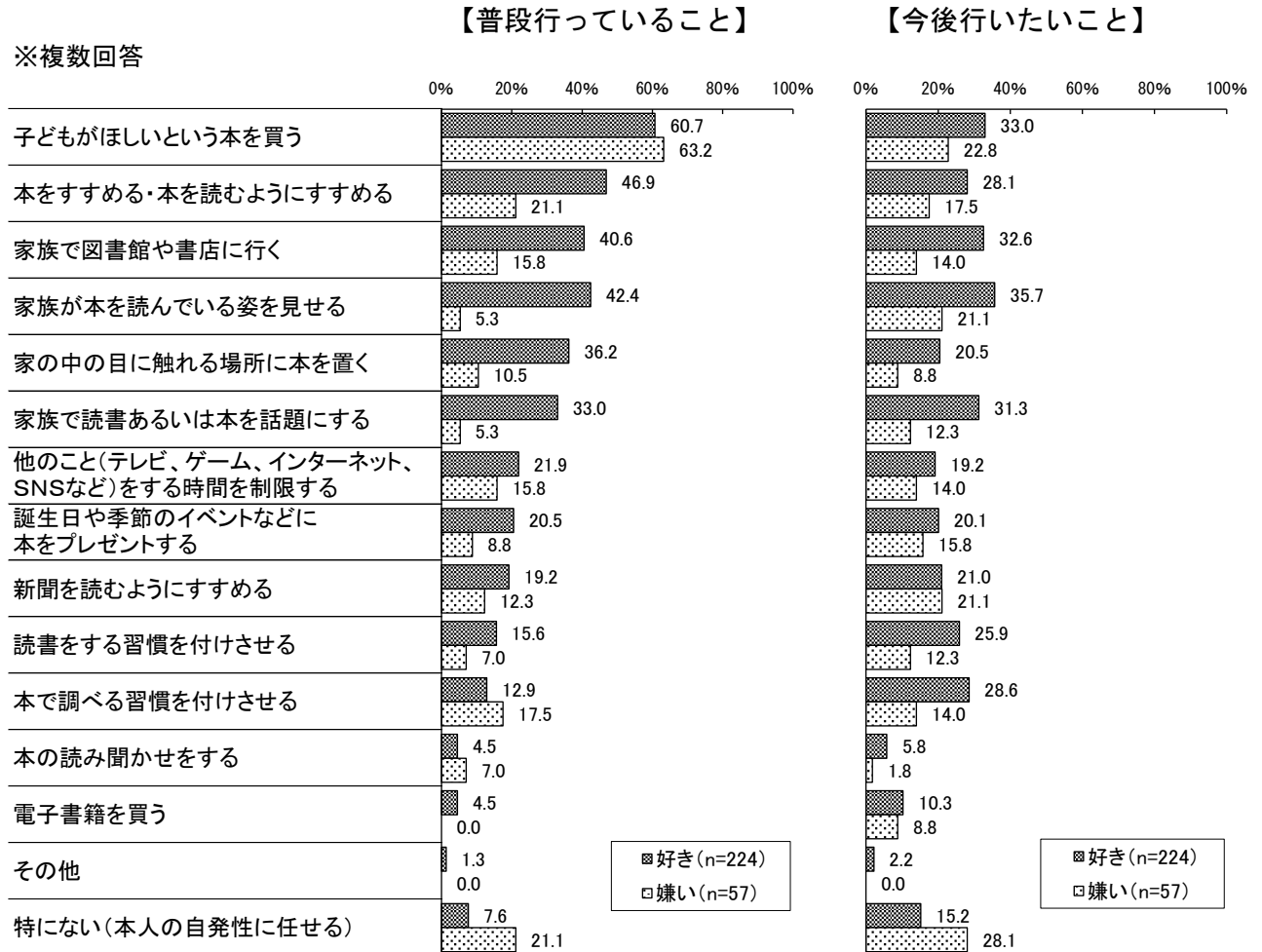
【今後行いたいこと】

家族で図書館や書店に行く	45.7%
本で調べる習慣を付けさせる	45.5%
家族が本を読んでいる姿を見せる	40.4%
読書をする習慣を付けさせる	33.3%
本で調べる習慣を付けさせる	32.1%
家族で図書館や書店に行く	29.5%

問10：子どもの読書促進のために普段行っていること
/子どもの読書促進のために今後行いたいこと

【中学生・高校生保護者】

※複数回答



子どもの読書促進のために普段行っていること、子どもの読書促進のために今後行いたいことを保護者自身の読書の嗜好別でみると、以下のとおりとなっている。

【普段行っていること】

嗜好	順位	活動内容	割合
<好き>	1位	子どもがほしいという本を買う	60.7%
	2位	本をすすめる・本を読むようにすすめる	46.9%
	3位	家族が本を読んでいる姿を見せる	42.4%
<嫌い>	1位	子どもがほしいという本を買う	63.2%
	2位	本をすすめる・本を読むようにすすめる 特にない(本人の自発性に任せる)	21.1%
	3位	本で調べる習慣を付けさせる	17.5%

【今後行いたいこと】

活動内容	割合
家族が本を読んでいる姿を見せる	35.7%
子どもがほしいという本を買う	33.0%
家族で図書館や書店に行く	32.6%
特にない(本人の自発性に任せる)	28.1%
子どもがほしいという本を買う	22.8%
新聞を読むようにすすめる	21.1%
家族が本を読んでいる姿を見せる	21.1%

問12：保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数（平均値）

【小学生保護者】

	① 読み物・絵本	② 実用書・参考書	③ マンガ・コミック	④ 雑誌	⑤ 新聞	⑥ 合計
n						

【紙の本】

好き	(374)	3.4	1.2	0.9	0.5	1.8	7.8
嫌い	(78)	1.6	0.4	0.4	0.3	1.1	3.8

【電子書籍】

好き	(374)	0.6	0.4	3.2	0.5	1.5	6.1
嫌い	(78)	0.1	0.2	1.1	0.3	0.9	2.6

【紙の本】+【電子書籍】計

好き	(374)	4.0	1.6	4.1	1.0	3.1	13.7
嫌い	(78)	1.6	0.6	1.5	0.6	2.0	6.3

【中学生・高校生保護者】

	① 読み物・絵本	② 実用書・参考書	③ マンガ・コミック	④ 雑誌	⑤ 新聞	⑥ 合計
n						

(224)	1.7	1.1	1.0	0.6	2.9	7.2
(57)	0.5	0.5	1.3	0.3	1.6	4.2

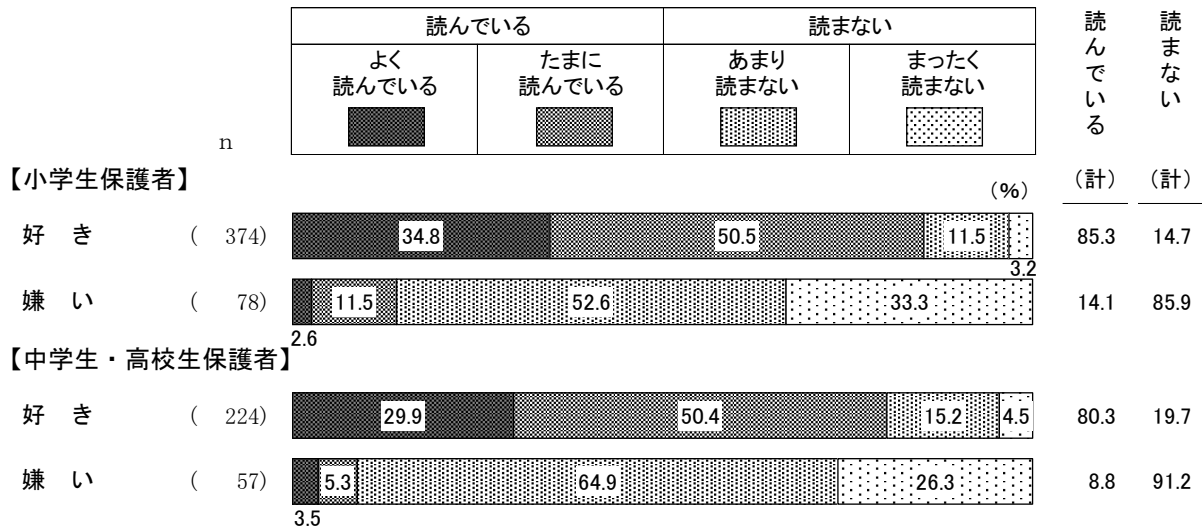
(224)	0.4	0.2	2.0	0.3	0.8	3.8
(57)	0.2	0.3	1.4	0.3	0.3	2.5

(224)	2.1	1.3	3.0	0.9	3.6	11.0
(57)	0.7	0.8	2.7	0.6	1.9	6.7

保護者自身の1ヵ月間平均読書冊数を保護者自身の読書の嗜好別で見ると、小学生保護者は自身が読書が好きと回答した保護者の紙の本の合計は7.8冊、電子書籍の合計は6.1冊、紙の本と電子書籍計の合計は13.7冊、読書が嫌いと回答した保護者の紙の本の合計は3.8冊、電子書籍の合計は2.6冊、紙の本と電子書籍計の合計は6.3冊となっており、合計は読書が好きと回答した保護者の方が7.4冊多くなっている。

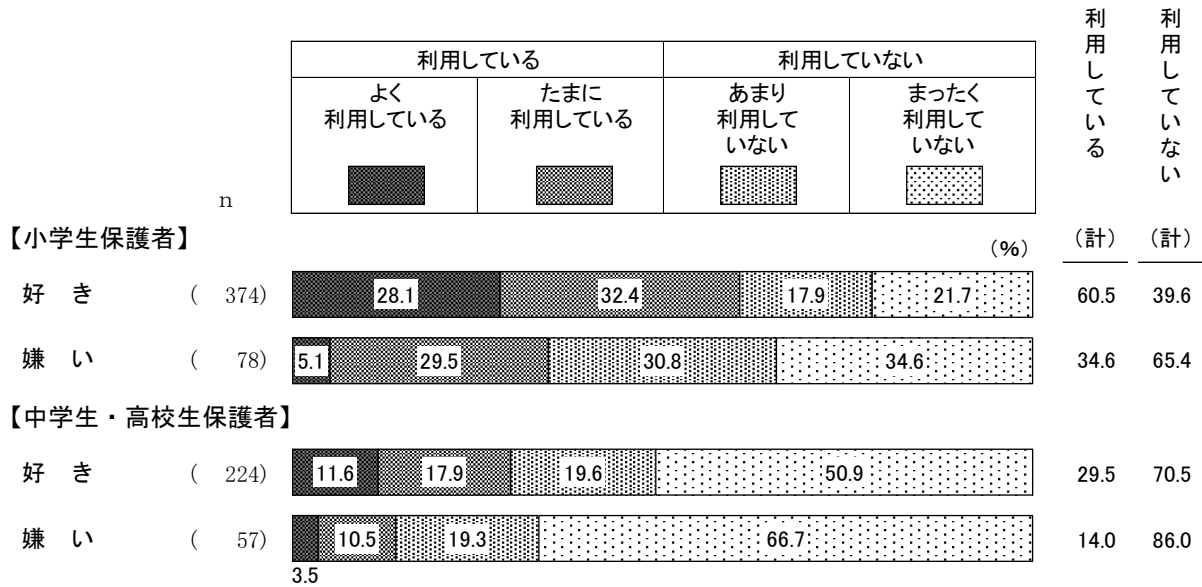
中学生・高校生保護者は自身が読書が好きと回答した保護者の紙の本の合計は7.2冊、電子書籍の合計は3.8冊、紙の本と電子書籍計の合計は11.0冊、読書が嫌いと回答した保護者の紙の本の合計は4.2冊、電子書籍の合計は2.5冊、紙の本と電子書籍計の合計は6.7冊となっており、合計は読書が好きと回答した保護者の方が4.3冊多くなっている。

問13：保護者自身の読書の程度



保護者自身の読書の程度を保護者自身の読書の嗜好別で見ると、自身が読書が好きと回答した保護者は嫌いと回答した保護者より本を読んでいる割合が多く、「よく読んでいる」と「たまに読んでいる」を合わせた『読んでいる』は小学生保護者が71.2ポイント、中学生・高校生保護者が71.5ポイント多くなっている。

問14：保護者自身の豊島区立図書館の利用頻度

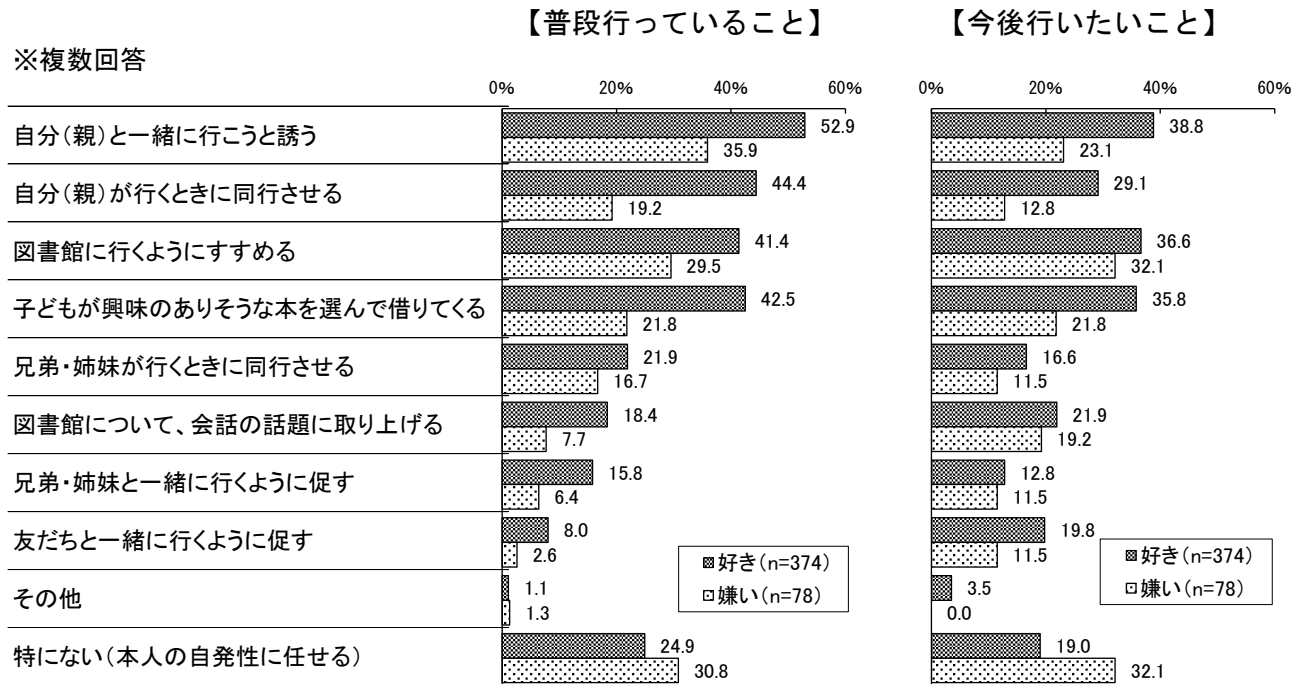


保護者自身の豊島区立図書館の利用頻度を保護者自身の読書の嗜好別で見ると、自身が読書が好きと回答した保護者は嫌いと回答した保護者より豊島区立図書館を利用している割合が多く、「よく利用している」と「たまに利用している」を合わせた『利用している』は小学生保護者が25.9ポイント、中学生・高校生保護者が15.5ポイント多くなっている。

問15：子どもの豊島区立図書館利用のために普段行っていること
/子どもの豊島区立図書館利用のために今後行いたいこと

【小学生保護者】

※複数回答



子どもの豊島区立図書館利用のために普段行っていること、子どもの読書促進のために今後行いたいことを保護者自身の読書の嗜好別でみると、以下のとおりとなっている。

【普段行っていること】

嗜好	順位	項目	割合
<好き>	1位	自分(親)と一緒にいこうと誘う	52.9%
	2位	自分(親)が行くときに同行させる	44.4%
	3位	子どもが興味のある本を選んで借りてくる	42.5%
<嫌い>	1位	自分(親)と一緒にいこうと誘う	35.9%
	2位	特になし(本人の自発性に任せる)	30.8%
	3位	図書館に行くようにすすめる	29.5%

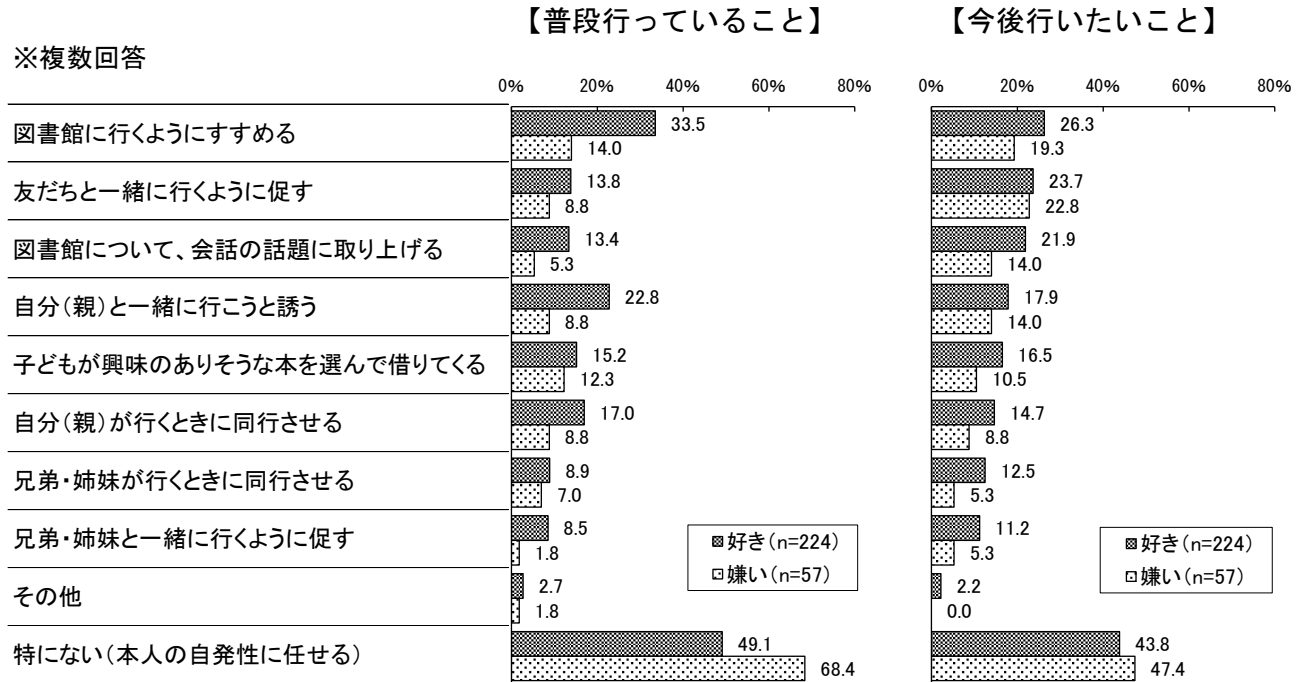
【今後行いたいこと】

嗜好	項目	割合
<好き>	自分(親)と一緒にいこうと誘う	38.8%
	図書館に行くようにすすめる	36.6%
	子どもが興味のある本を選んで借りてくる	35.8%
	特になし(本人の自発性に任せる)	32.1%
<嫌い>	自分(親)と一緒にいこうと誘う	23.1%
	子どもが興味のある本を選んで借りてくる	21.8%
	図書館に行くようにすすめる	21.8%

問15：子どもの豊島区立図書館利用のために普段行っていること
/子どもの豊島区立図書館利用のために今後行いたいこと

【中学生・高校生保護者】

※複数回答



子どもの豊島区立図書館利用のために普段行っていること、子どもの読書促進のために今後行いたいことを保護者自身の読書の嗜好別でみると、以下のとおりとなっている。

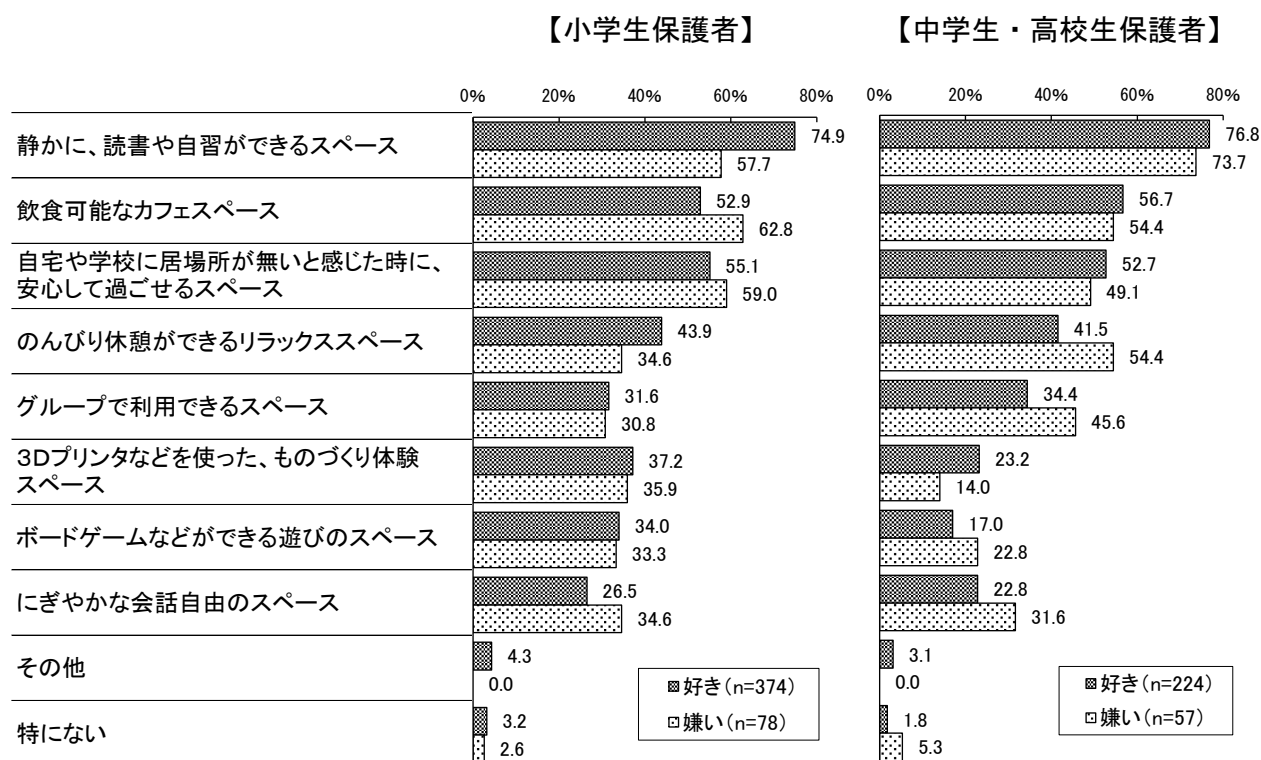
【普段行っていること】

嗜好	順位	活動内容	割合
<好き>	1位	特になし(本人の自発性に任せる)	49.1%
	2位	図書館に行くようにすすめる	33.5%
	3位	自分(親)と一緒に行こうと誘う	22.8%
<嫌い>	1位	特になし(本人の自発性に任せる)	68.4%
	2位	図書館に行くようにすすめる	14.0%
	3位	子どもが興味のある本を選んで借りてくる	12.3%

【今後行いたいこと】

嗜好	順位	活動内容	割合
<好き>	1位	特になし(本人の自発性に任せる)	43.8%
	2位	図書館に行くようにすすめる	26.3%
	3位	友だちと一緒に行くように促す	23.7%
<嫌い>	1位	特になし(本人の自発性に任せる)	47.4%
	2位	友だちと一緒に行くように促す	22.8%
	3位	図書館に行くようにすすめる	19.3%

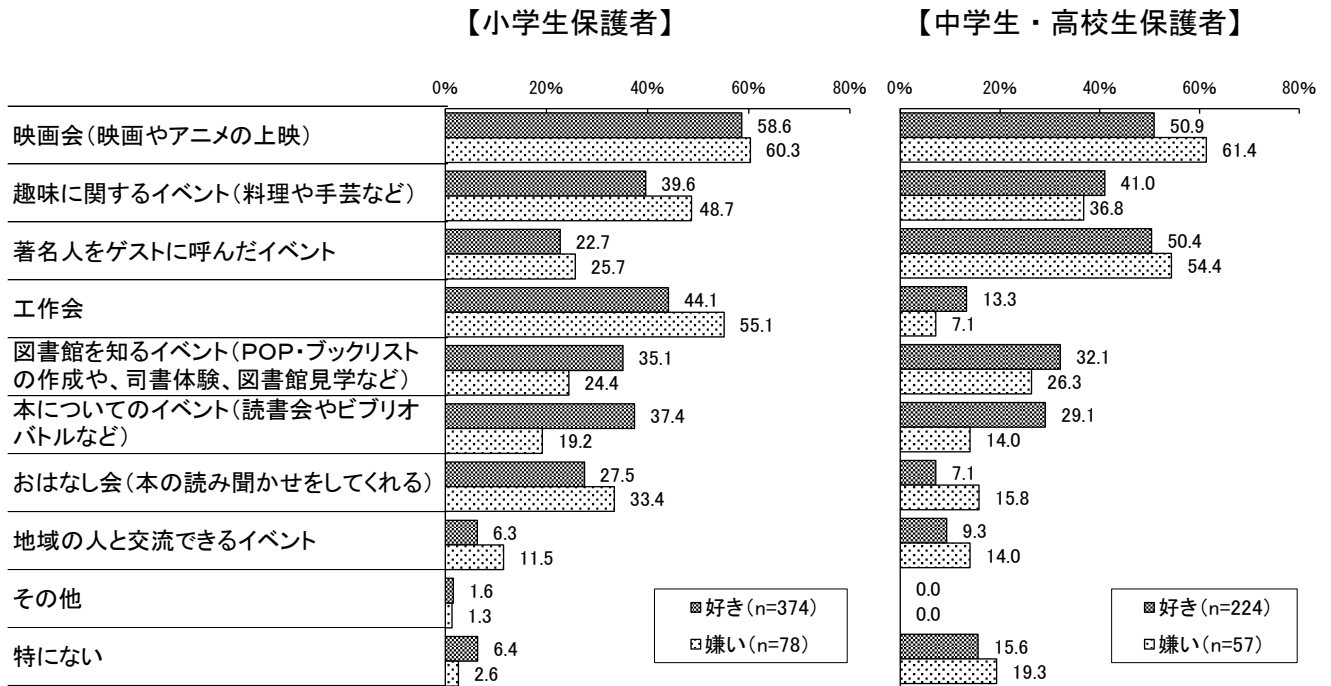
問16：図書館にあれば自身が利用したい・対象の子どもに利用させたいスペース



図書館にあれば自身が利用したい・対象の子どもに利用させたいスペースを保護者自身の読書の嗜好別でみると、小学生保護者は自身が読書が好きと回答した保護者は嫌いと回答した保護者より「静かに、読書や自習ができるスペース」、「のんびり休憩ができるリラックスペース」などが多くなっている。一方、自身が読書が嫌いと回答した保護者は好きと回答した保護者より「飲食可能なカフェスペース」、「にぎやかな会話自由のスペース」などが多くなっている。中学生・高校生保護者は自身が読書が好きと回答した保護者は嫌いと回答した保護者より「3Dプリンタなどを使った、ものづくり体験スペース」などが多くなっている。一方、自身が読書が嫌いと回答した保護者は好きと回答した保護者より「のんびり休憩ができるリラックスペース」、「グループで利用できるスペース」、「にぎやかな会話自由のスペース」などが多くなっている。

問17：子どもに参加させたい地域の図書館のイベント

【1～3位計】

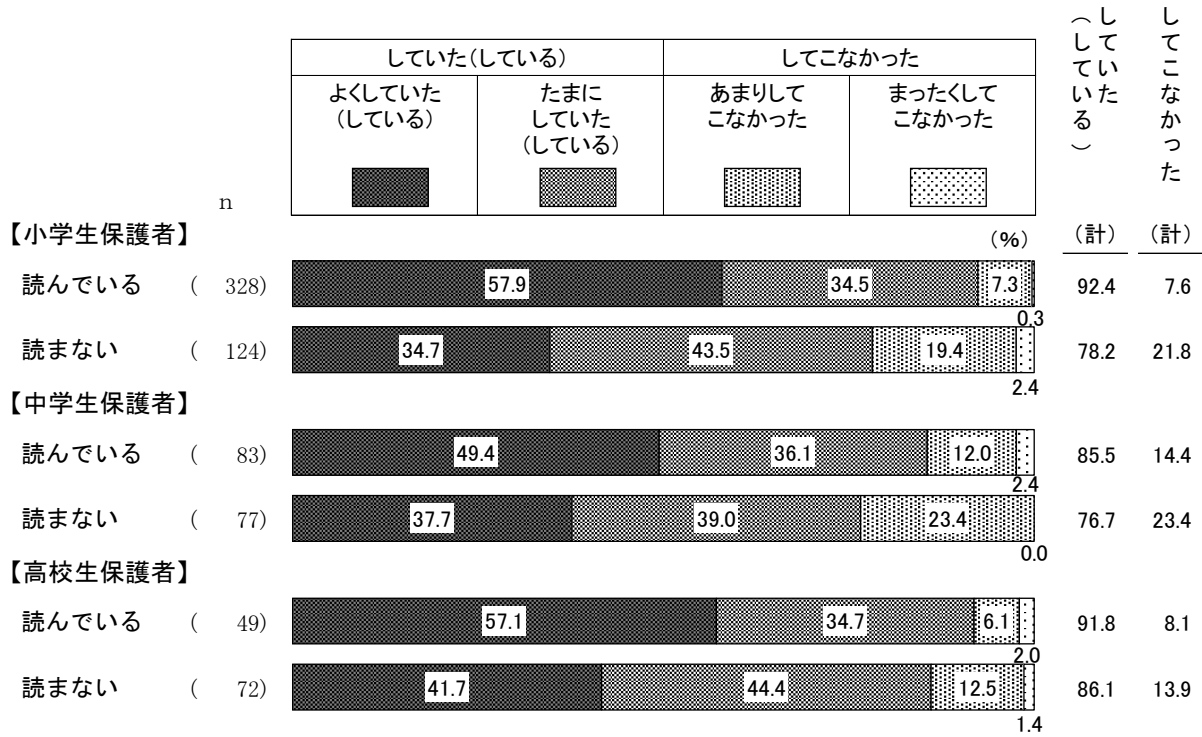


子どもに参加させたい地域の図書館のイベントを保護者自身の読書の嗜好別でみると、以下のとおりとなっている。

【小学生保護者】				【中学生・高校生保護者】			
<好き>	1位	映画会	58.6%	映画会	50.9%		
	2位	工作会	44.1%	著名人をゲストに呼んだイベント	50.4%		
	3位	趣味に関するイベント	39.6%	趣味に関するイベント	41.0%		
<嫌い>	1位	映画会	60.3%	映画会	61.4%		
	2位	工作会	55.1%	著名人をゲストに呼んだイベント	54.4%		
	3位	趣味に関するイベント	48.7%	趣味に関するイベント	36.8%		

(2) 子どもの読書の程度別

問7：子どもへの読み聞かせの程度



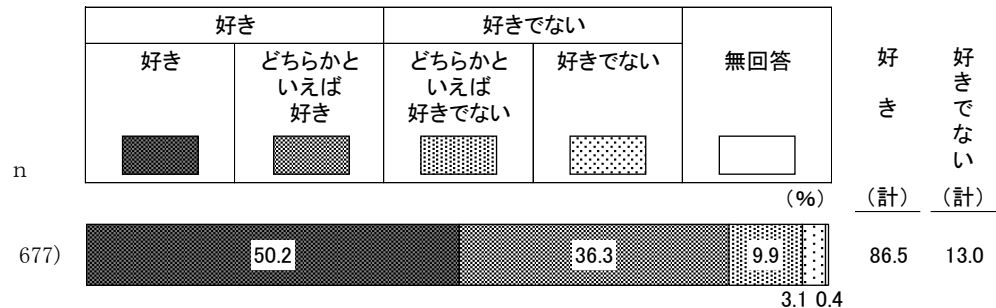
子どもへの読み聞かせの程度を子どもの読書の程度別で見ると、子どもが本を読んでいると回答した保護者は読んでいないと回答した保護者より子どもに読み聞かせをしていた(している)と回答する割合が多くなっているが、学年があがるに従って、差が小さくなっている。

第5章 一般区民調査

1 読書の意識・実態

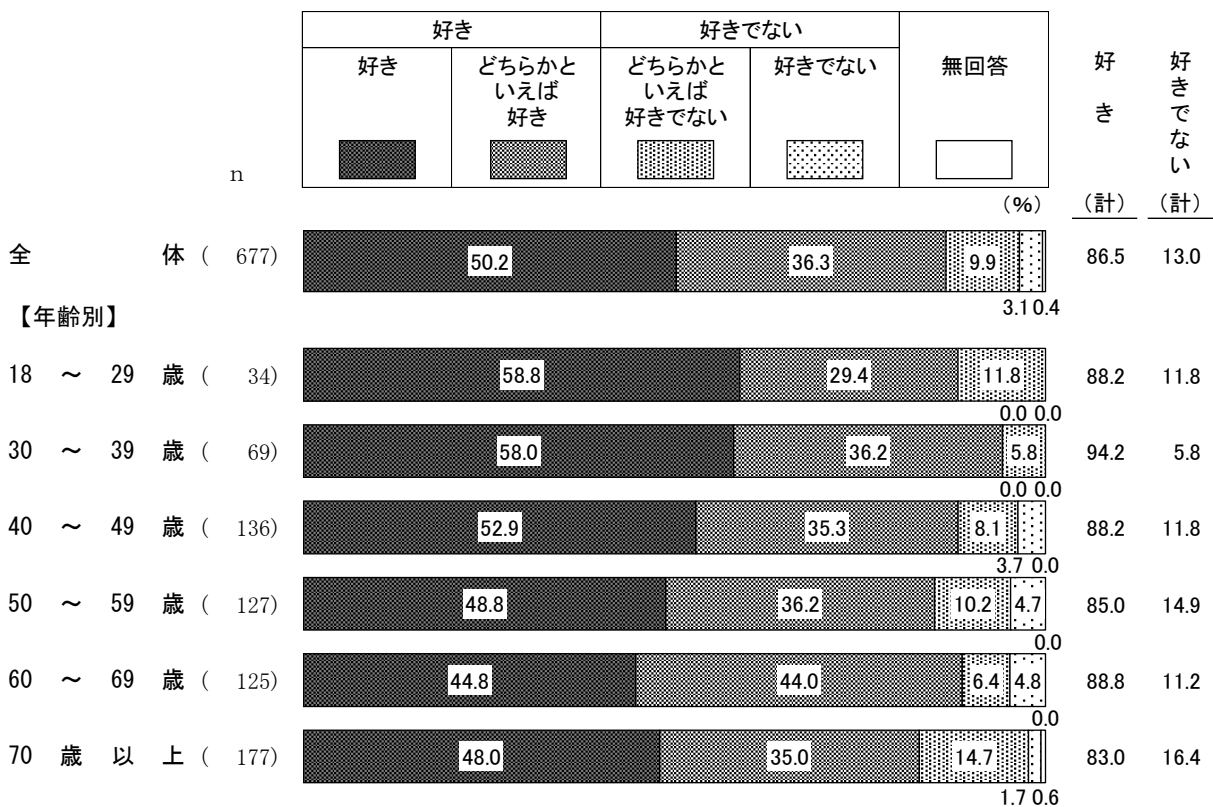
(1) 読書が好きかどうか

問1 あなたは、本を読むことが好きですか。
(あてはまる番号1つに○)



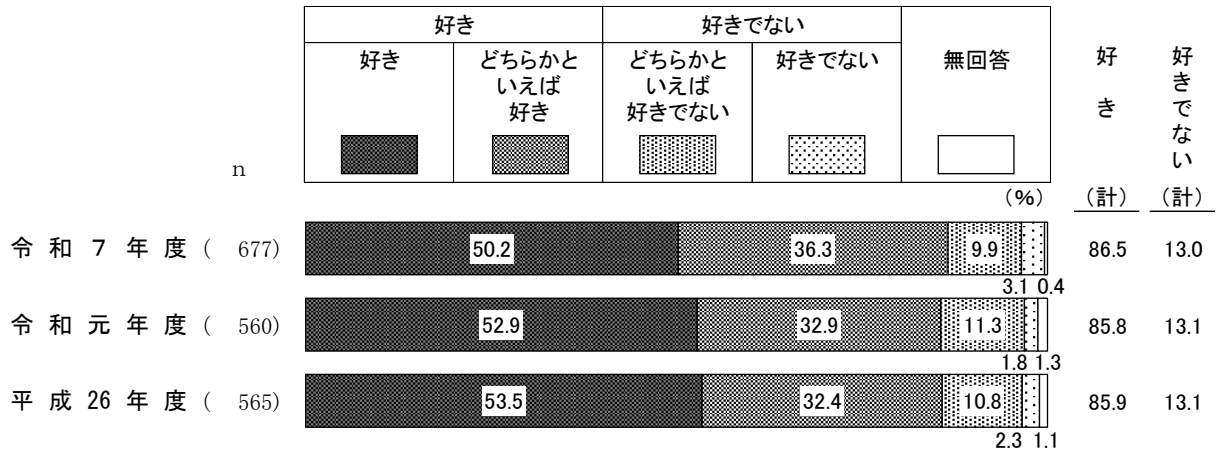
読書が好きかどうかをたずねたところ、「好き」(50.2%)が約5割となっており、「どちらかといえば好き」(36.3%)を合わせた『好き』(86.5%)は8割台半ばとなっている。

《 読書が好きかどうか一年齢別 》



年齢別でみると、「好き」は18～29歳(58.8%)、30～39歳(58.0%)で6割近くとなっており、「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は30～39歳(94.2%)で9割台半ばとなっている。

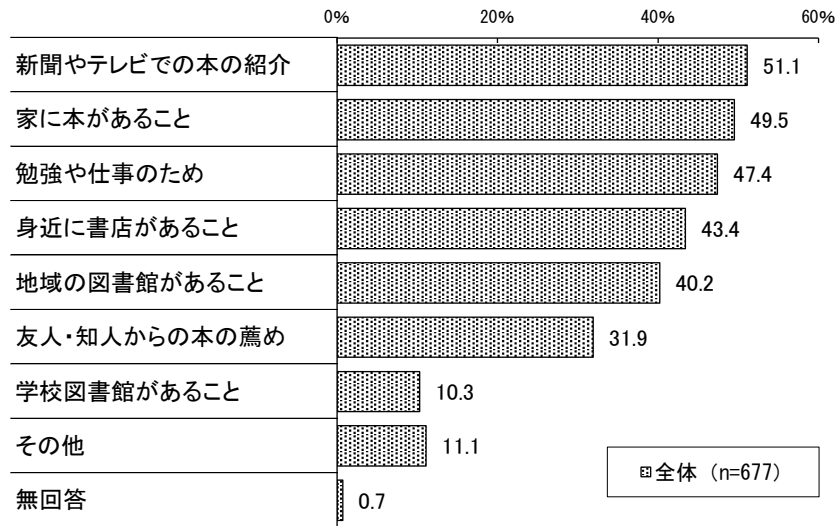
《 読書が好きかどうか一経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、大きな変化はみられない。

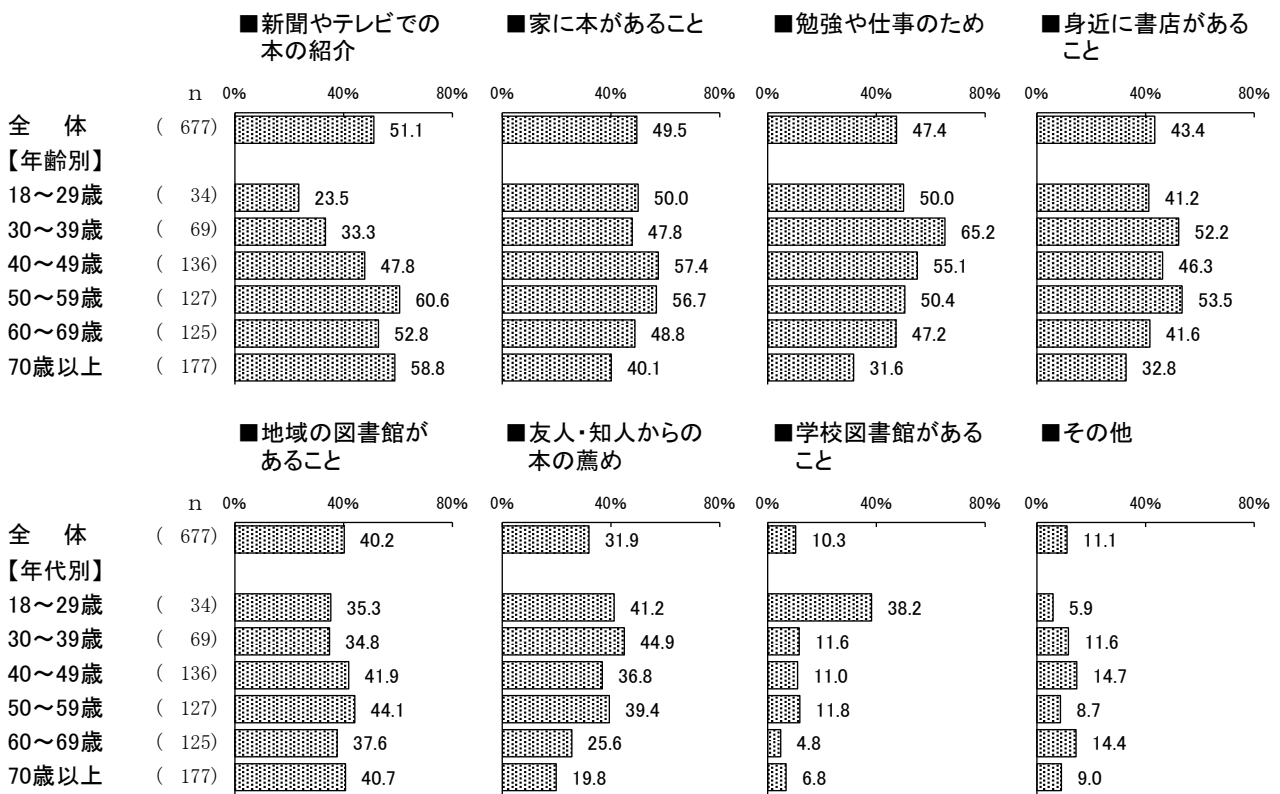
(2) 本を読むきっかけ

問2 あなたが本を読むきっかけとなるのはどのようなことからですか。
(あてはまる番号すべてに○)



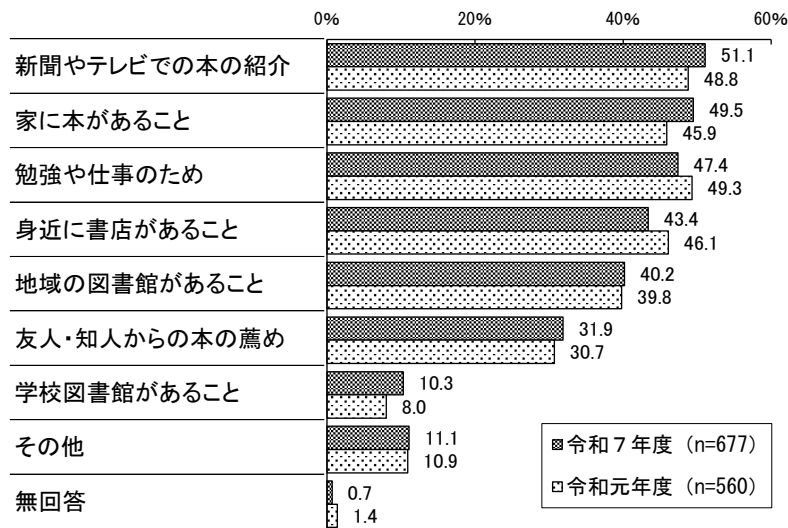
本を読むきっかけをたずねたところ、「新聞やテレビでの本の紹介」(51.1%)が5割を超えて最も多く、次いで「家に本があること」(49.5%)、「勉強や仕事のため」(47.4%)、「身近に書店があること」(43.4%)の順となっている。「地域の図書館があること」(40.2%)は約4割となっている。

《 本を読むきっかけ—年齢別》



年齢別でみると、「友人・知人からの本の薦め」は概ね年齢が低いほど多く、「新聞やテレビでの本の紹介」は概ね年齢が高いほど多い傾向となっている。「地域の図書館があること」は年齢による差が小さく、40～49歳、50～59歳、70歳以上で4割を超えている。

《 本を読むきっかけ—経年比較》



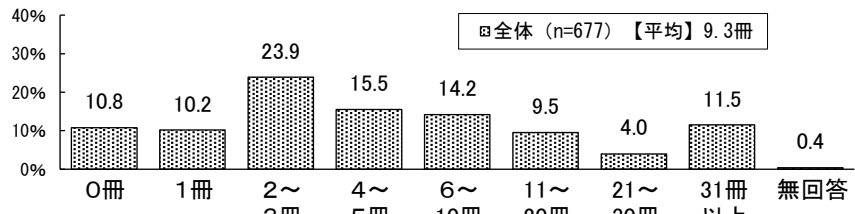
前回調査（令和元年度）と比較すると、増加率が高い順に「家に本があること」、「新聞やテレビでの本の紹介」、「学校図書館があること」となっている。一方、減少率が高い順に「身近に書店があること」、「勉強や仕事のため」となっている。

(3) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】

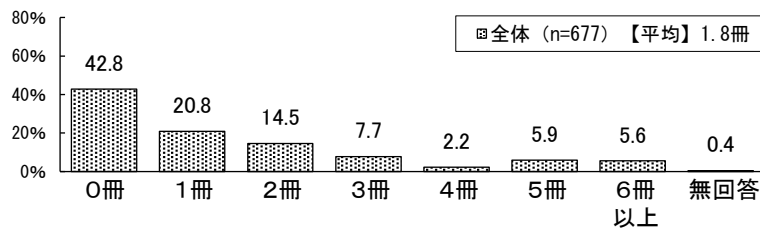
問3 あなたは、1ヵ月間に平均どれくらい本を読みますか。
紙の本、電子書籍それぞれについて、次の①～⑤の分類ごとのおおよその冊数を数字でご記入ください。
※ 読まない場合は「0」冊とご記入ください。

【紙の本】

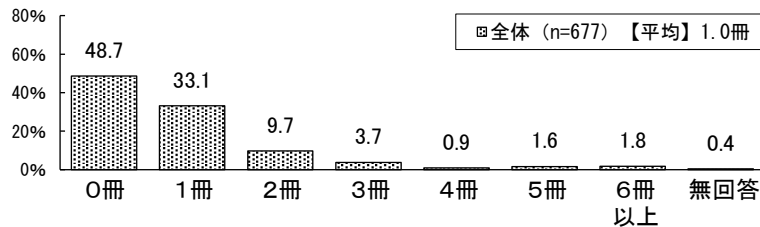
<合計>



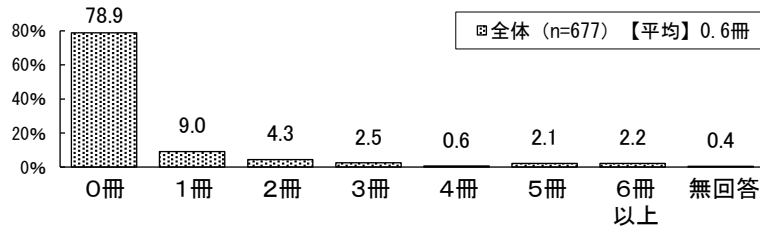
①読み物・絵本



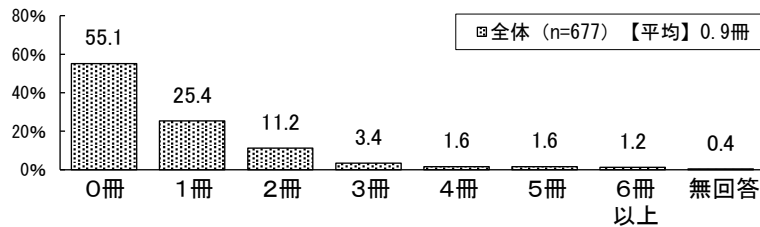
②実用書・参考書



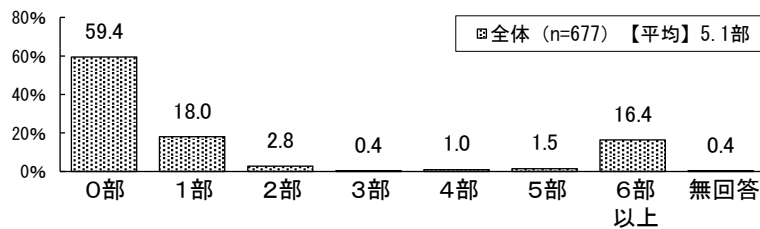
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞



《 『不読率』 》

全体	10.8%
----	-------

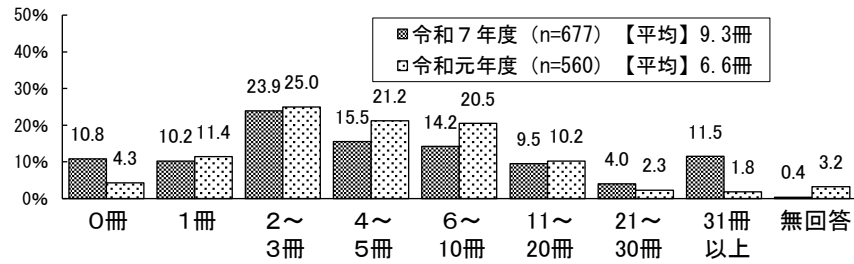
※不読率は、「紙の本の合計0冊」の回答率とする。

紙の本の1ヵ月間の平均読書冊数についてたずねたところ、平均は合計で9.3冊となっている。また、『不読率』（0冊）は10.8%となっている。分野別の平均は①読み物・絵本が1.8冊、②実用書・参考書が1.0冊、③マンガ・コミックが0.6冊、④雑誌が0.9冊、⑤新聞が5.1部となっている。

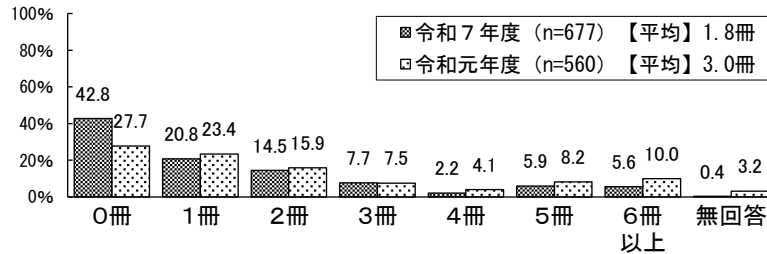
《 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】－経年比較 》

【紙の本】 ※令和元年度は「新聞」は聴取していない。

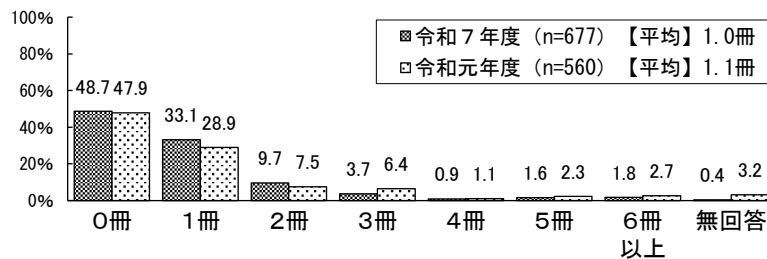
<合計>



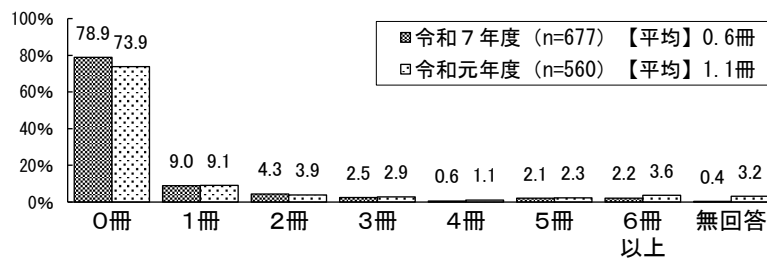
①読み物・絵本



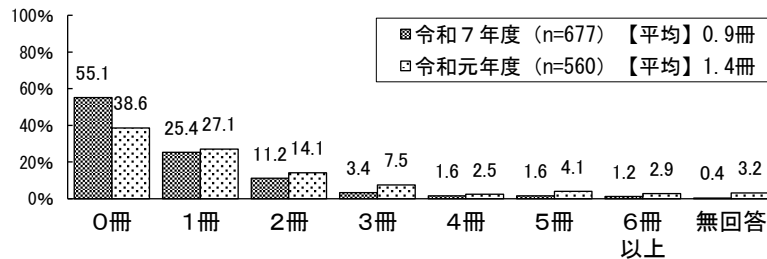
②実用書・参考書



③マンガ・コミック



④雑誌



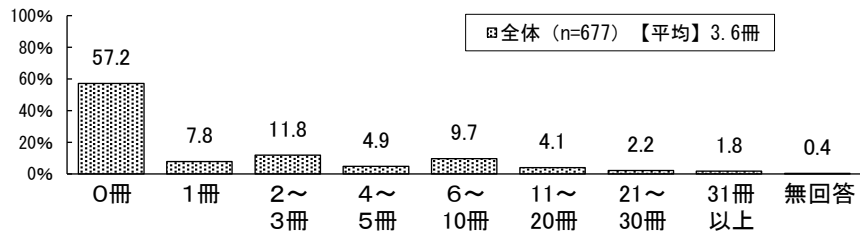
前回調査（令和元年度）では⑤新聞を聴取していないため、今回とは定義が異なる。上記グラフは参考比較として掲載する。

(4) 1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】

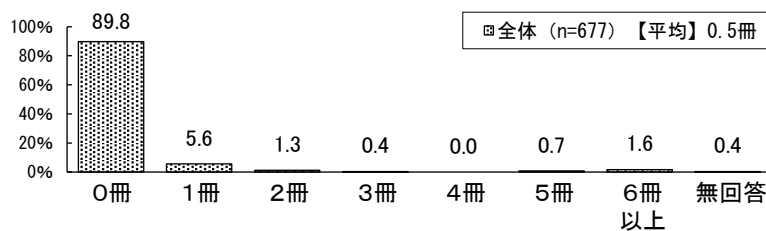
問3 あなたは、1ヵ月間に平均どれくらい本を読みますか。
紙の本、電子書籍それぞれについて、次の①～⑤の分類ごとのおおよその冊数を数字で
ご記入ください。
※ 読まない場合は「0」冊とご記入ください。

【電子書籍】

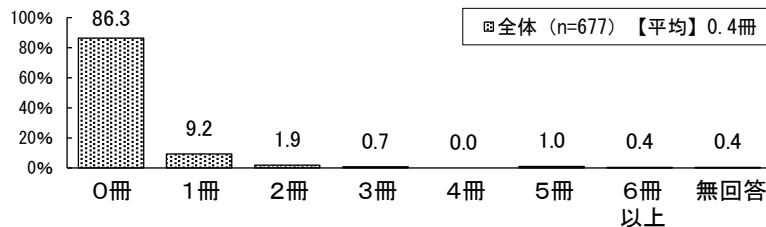
<合計>



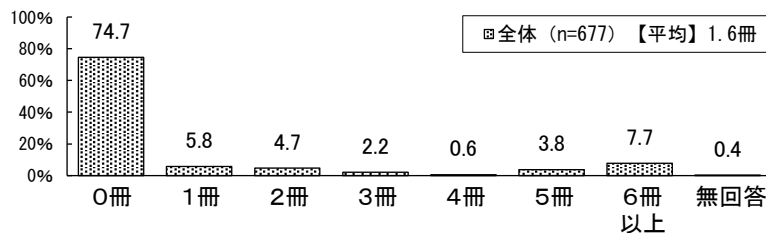
①読み物・絵本



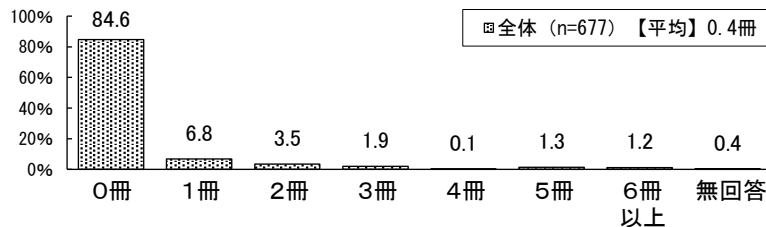
②実用書・参考書



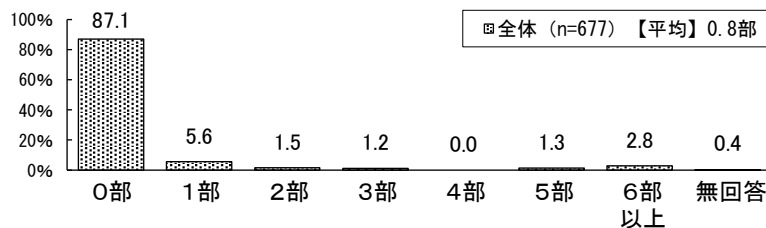
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

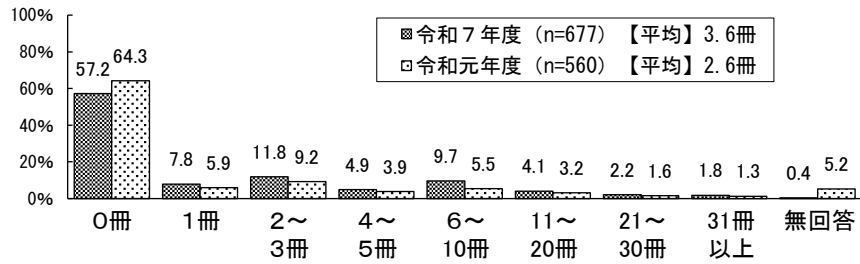


電子書籍の1ヵ月間の平均読書冊数についてたずねたところ、平均は合計で3.6冊となっている。
①読み物・絵本が0.5冊、②実用書・参考書が0.4冊、③マンガ・コミックが1.6冊、④雑誌が0.4冊、
⑤新聞が0.8部となっている。

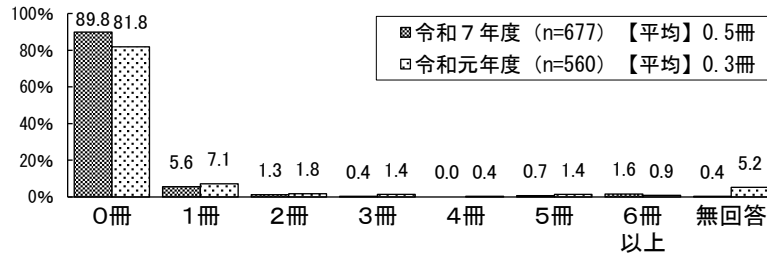
《 1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】一経年比較 》

【電子書籍】 ※令和元年度は「新聞」は聴取していない。

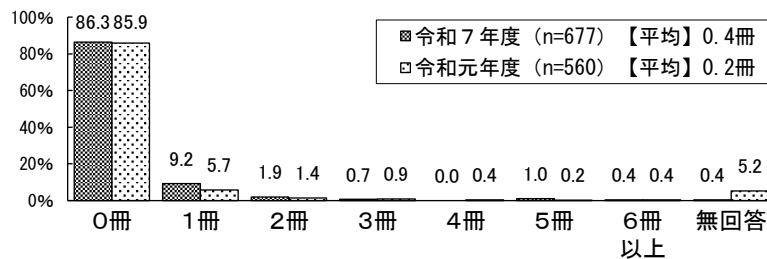
<合計>



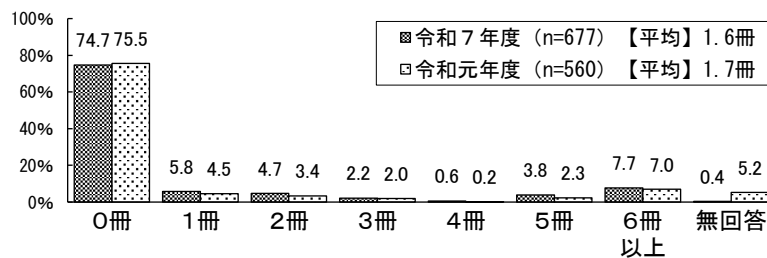
①読み物・絵本



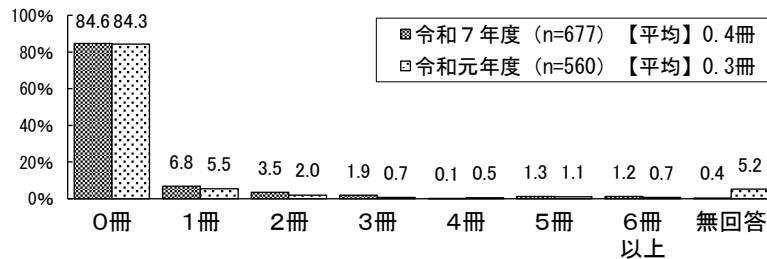
②実用書・参考書



③マンガ・コミック



④雑誌



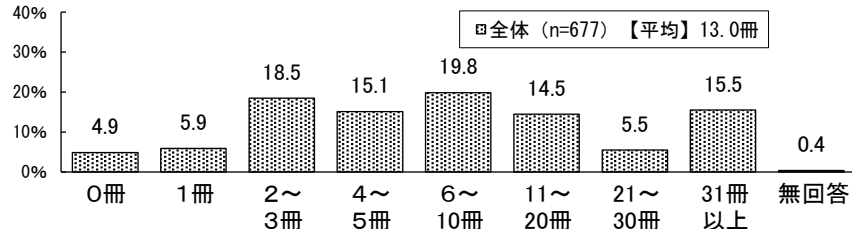
前回調査（令和元年度）では⑤新聞を聴取していないため、今回とは定義が異なる。上記グラフは参考比較として掲載する。

(5) 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】+【電子書籍】計

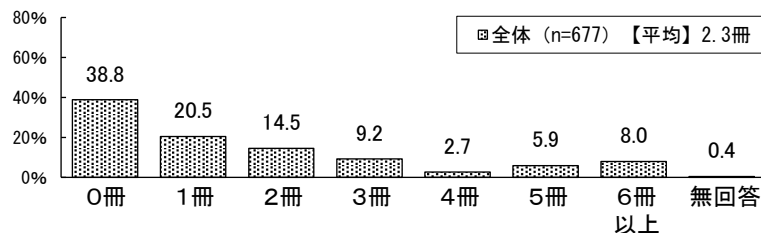
問3 あなたは、1ヵ月間に平均どれくらい本を読みますか。
 紙の本、電子書籍それぞれについて、次の①～⑤の分類ごとのおおよその冊数を数字で
 ご記入ください。
 ※ 読まない場合は「0」冊とご記入ください。

【紙の本】+【電子書籍】計

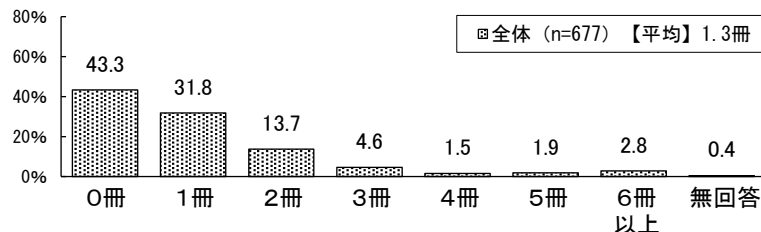
<合計>



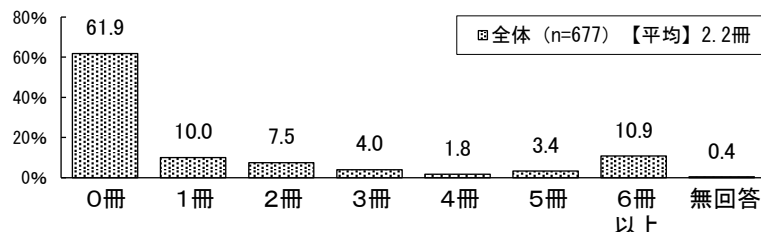
①読み物・絵本



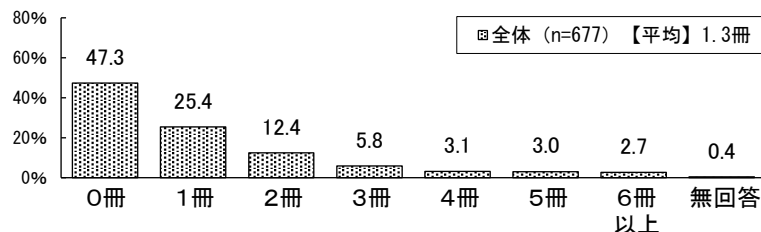
②実用書・参考書



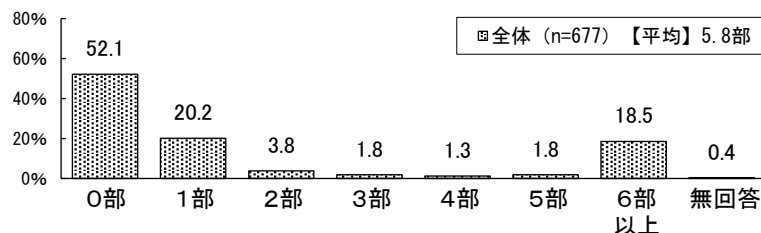
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

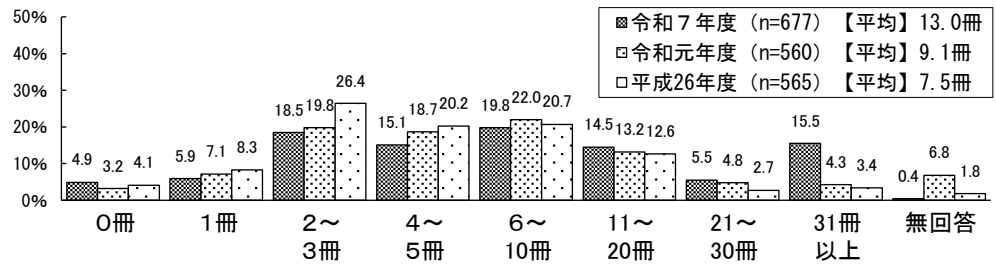


紙の本と電子書籍計は、平均は合計で13.0冊となっている。①読み物・絵本が2.3冊、②実用書・参考書が1.3冊、③マンガ・コミックが2.2冊、④雑誌が1.3冊、⑤新聞が5.8部となっている。

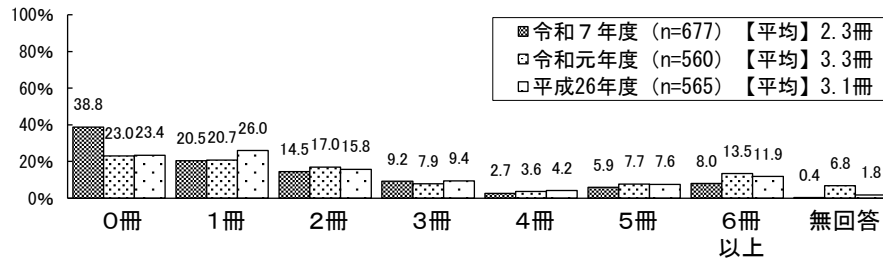
《 1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】+【電子書籍】計—経年比較 》

【紙の本】+【電子書籍】計 ※令和元年度、平成26年度は「新聞」は聴取していない。

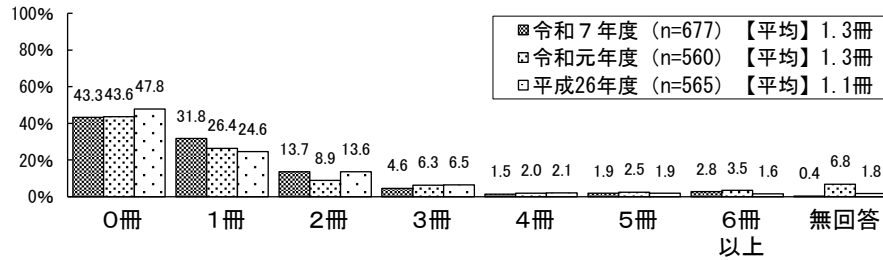
<合計>



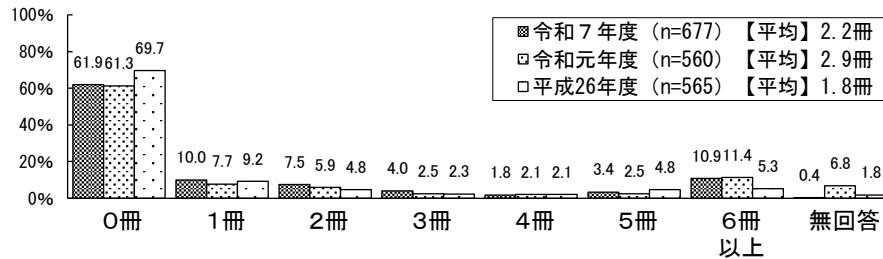
①読み物・絵本



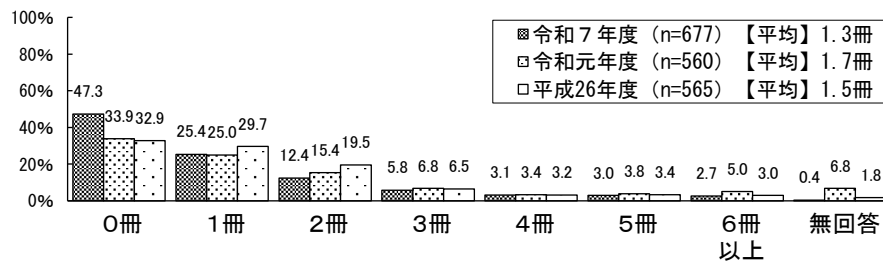
②実用書・参考書



③マンガ・コミック



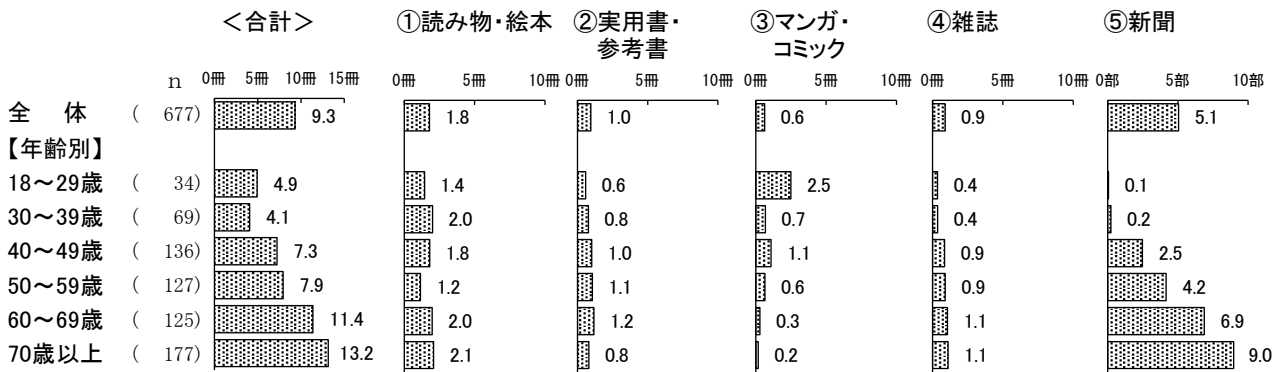
④雑誌



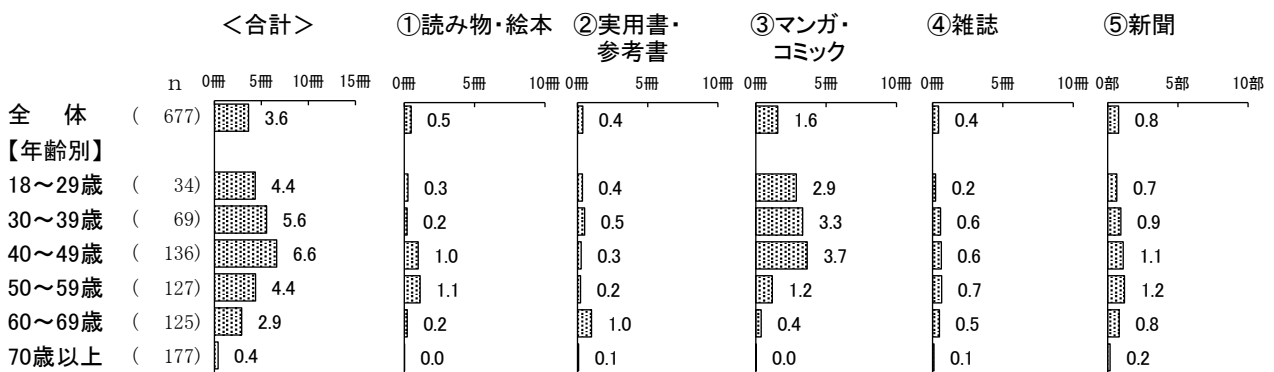
前回調査（令和元年度）では⑤新聞を聴取していないため、今回とは定義が異なる。上記グラフは参考比較として掲載する。

《 1 か月間平均読書冊数一年齢別 》

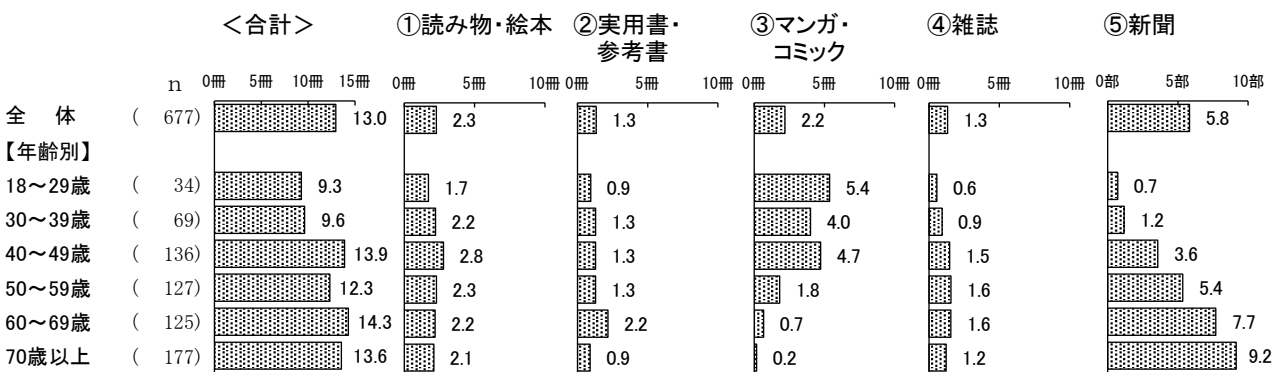
【紙の本】 平均値



【電子書籍】 平均値



【紙の本】 + 【電子書籍】 計 平均値



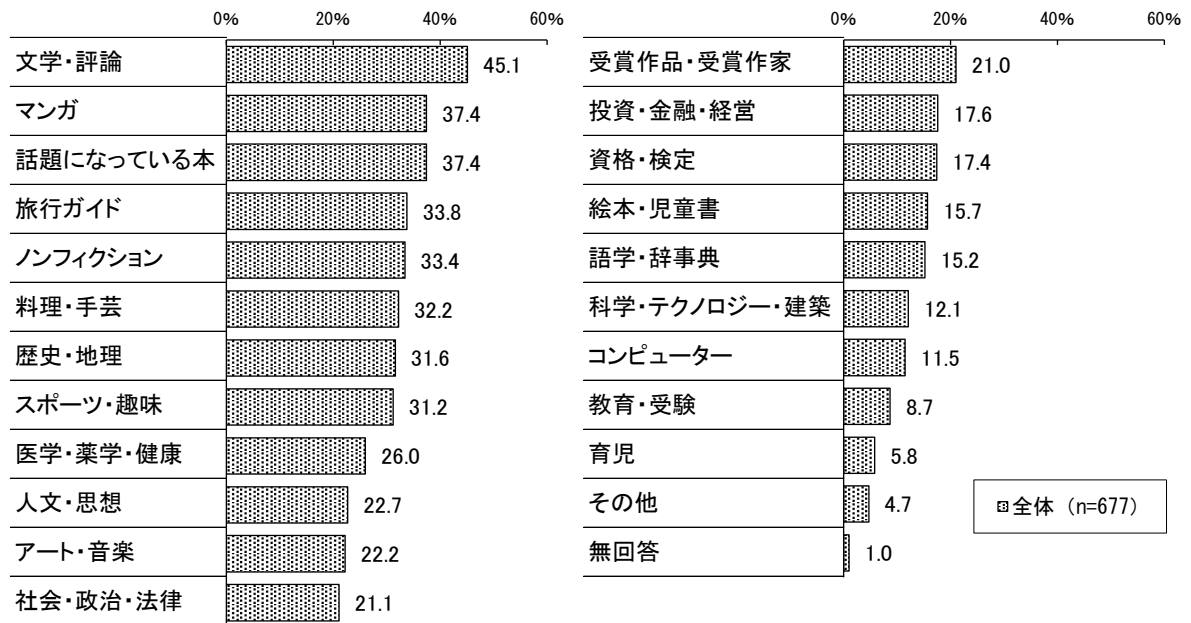
1 か月間平均読書冊数の合計を年齢別で見ると、紙の本を最も多く読んでいるのは70歳以上（13.2冊）、次いで60～69歳（11.4冊）、50～59歳（7.9冊）となっている。電子書籍を最も多く読んでいるのは40歳～49歳（6.6冊）、次いで30～39歳（5.6冊）となっている。紙の本と電子書籍計で最も多く読んでいるのは60～69歳（14.3冊）、次いで40～49歳（13.9冊）、70歳以上（13.6冊）となっている。

①読み物・絵本の1 か月間平均読書冊数を年齢別で見ると、紙の本を最も多く読んでいるのは70歳以上（2.1冊）となっており、紙の本と電子書籍の計で最も多く読んでいるのは40～49歳（2.8冊）となっている。

③マンガ・コミックの1 か月間平均読書冊数を年齢別で見ると、紙の本を最も多く読んでいるのは18～29歳（2.5冊）となっており、電子書籍を最も多く読んでいるのは40～49歳（3.7冊）、次いで30～39歳（3.3冊）となっている。紙の本と電子書籍の計で最も多く読んでいるのは18～29歳（5.4冊）、次いで40～49歳（4.7冊）となっている。

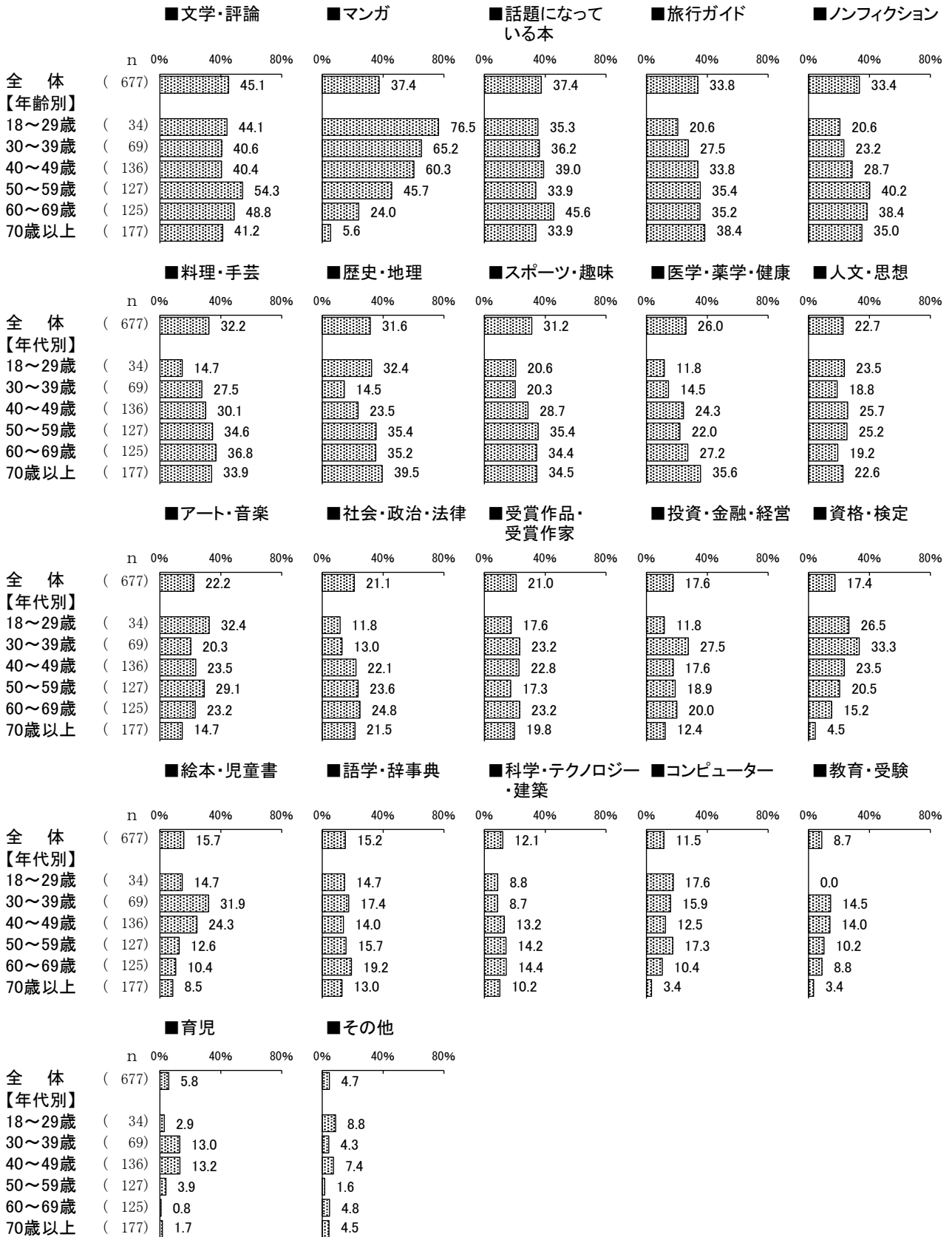
(6) 普段読む本のジャンル

問4 あなたは、どのようなジャンルの本を読みますか。
(あてはまる番号すべてに○)



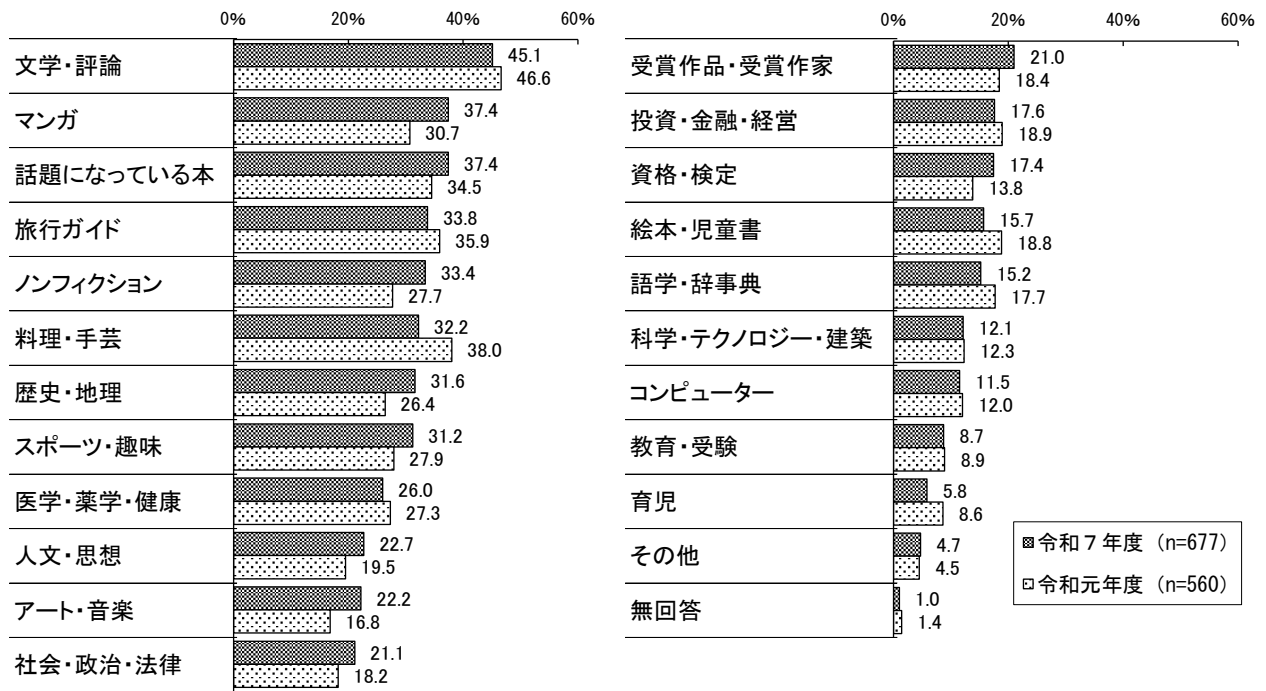
普段読む本のジャンルをたずねたところ、「文学・評論」(45.1%)が4割台半ばと最も多く、次いで「マンガ」、「話題になっている本」(ともに37.4%)、「旅行ガイド」(33.8%)、「ノンフィクション」(33.4%)の順となっている。

《 普段読む本のジャンル—年齢別／読書の嗜好別 》



年齢別でみると、「マンガ」、「資格・検定」は概ね年齢が低いほど多い傾向となっている。一方、「旅行ガイド」、「医学・薬学・健康」は概ね年齢が高いほど多い傾向となっている。「文学・評論」、「ノンフィクション」は50～59歳、「歴史・地理」は70歳以上、「投資・金融・経営」は30～39歳、「絵本・児童書」、「育児」は30～39歳、40～49歳で多い傾向となっている。「話題になっている本」、「人文・思想」、「受賞作品・受賞作家」などは年齢による差が比較的小さくなっている。

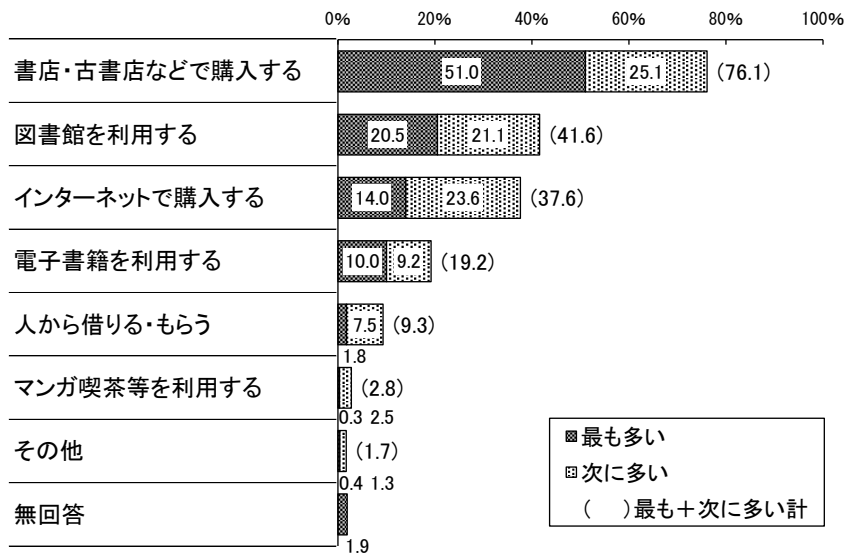
《 普段読む本のジャンルー経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、増加率が高い順に「マンガ」、「ノンフィクション」、「アート・音楽」、「歴史・地理」となっている。一方、減少率が高い順に「料理・手芸」、「絵本・児童書」、「育児」となっている。

(7) 読みたい本の入手方法

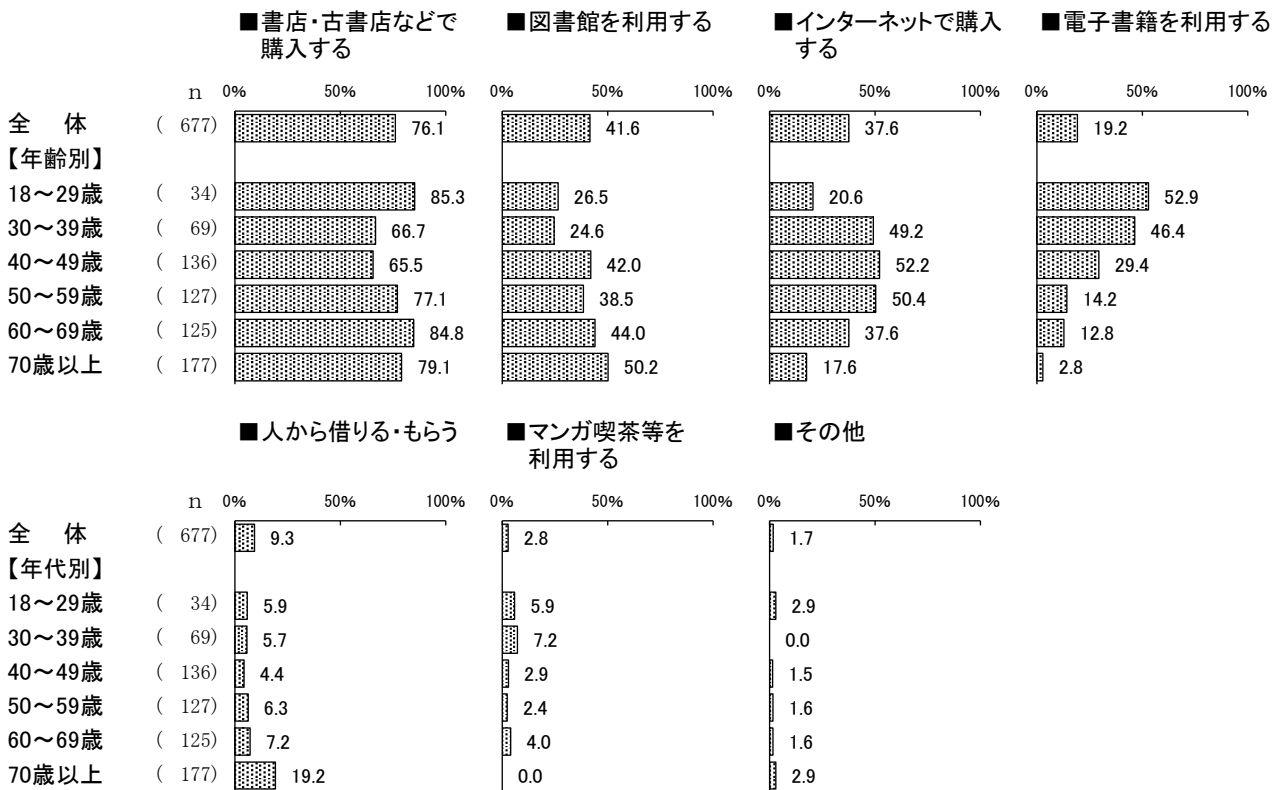
問5 読みたい本があるときには、どのようにして読むことが多いですか。
次の中から効果的と思う順に2つ選んで右の口の中に番号をご記入ください。



読みたい本の入手方法をたずねたところ、最も多い入手方法は「書店・古書店などで購入する」(51.0%)が5割を超えて最も多く、次いで「図書館を利用する」(20.5%)、「インターネットで購入する」(14.0%)の順となっている。最も多い入手方法と次に多い入手方法計は「書店・古書店などで購入する」(76.1%)が7割台半ばと最も多く、次いで「図書館を利用する」(41.6%)、「インターネットで購入する」(37.6%)の順となっている。

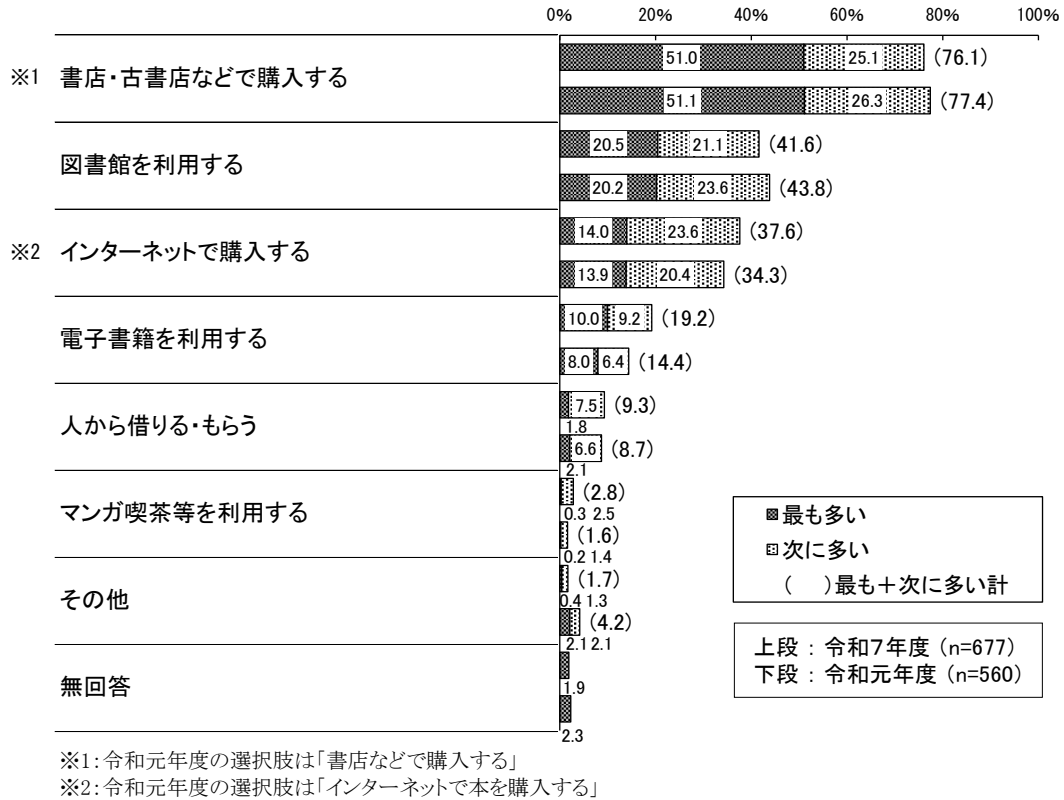
《 読みたい本の入手方法一年齢別 》

【最も+次に多い計】



年齢別でみると、最も多い入手方法と次に多い入手方法計は「書店・古書店などで購入する」は18歳～29歳、60～69歳で8割台半ばと多くなっている。「図書館を利用する」は概ね年齢が高いほど多い傾向となっており、70歳以上で約5割となっている。「インターネットで購入する」は30～39歳、40～49歳、50～59歳で5割前後と多くなっている。「電子書籍を利用する」は年齢が低いほど多い傾向となっており、18～29歳で5割を超えている。

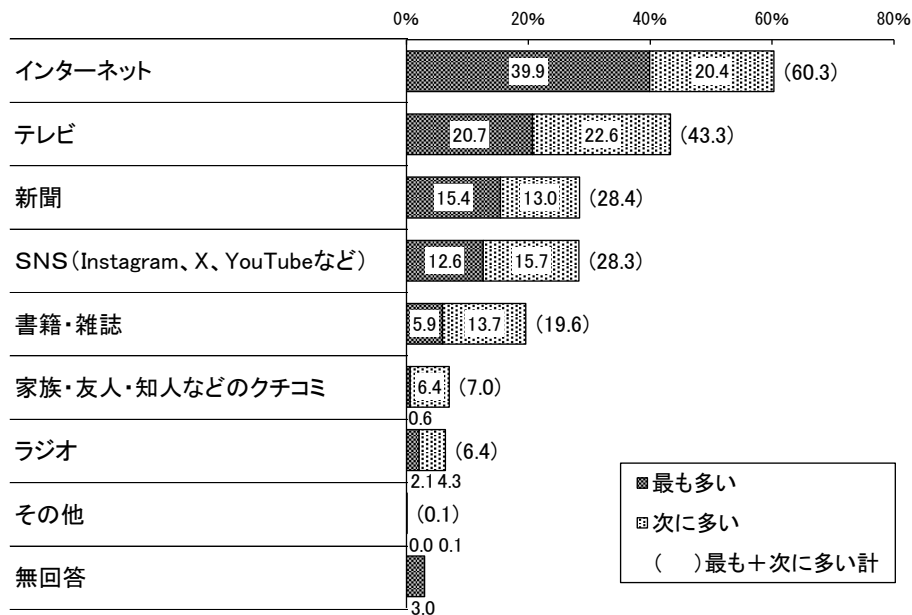
《 読みたい本の入手方法－経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、最も多い入手方法と次に多い入手方法計の増加率が高い順に「電子書籍を利用する」、「インターネットで購入する」となっている。一方、減少率が高い順に「図書館を利用する」、「書店・古書店などで購入する」となっている。

(8) 知識や情報の入手媒体

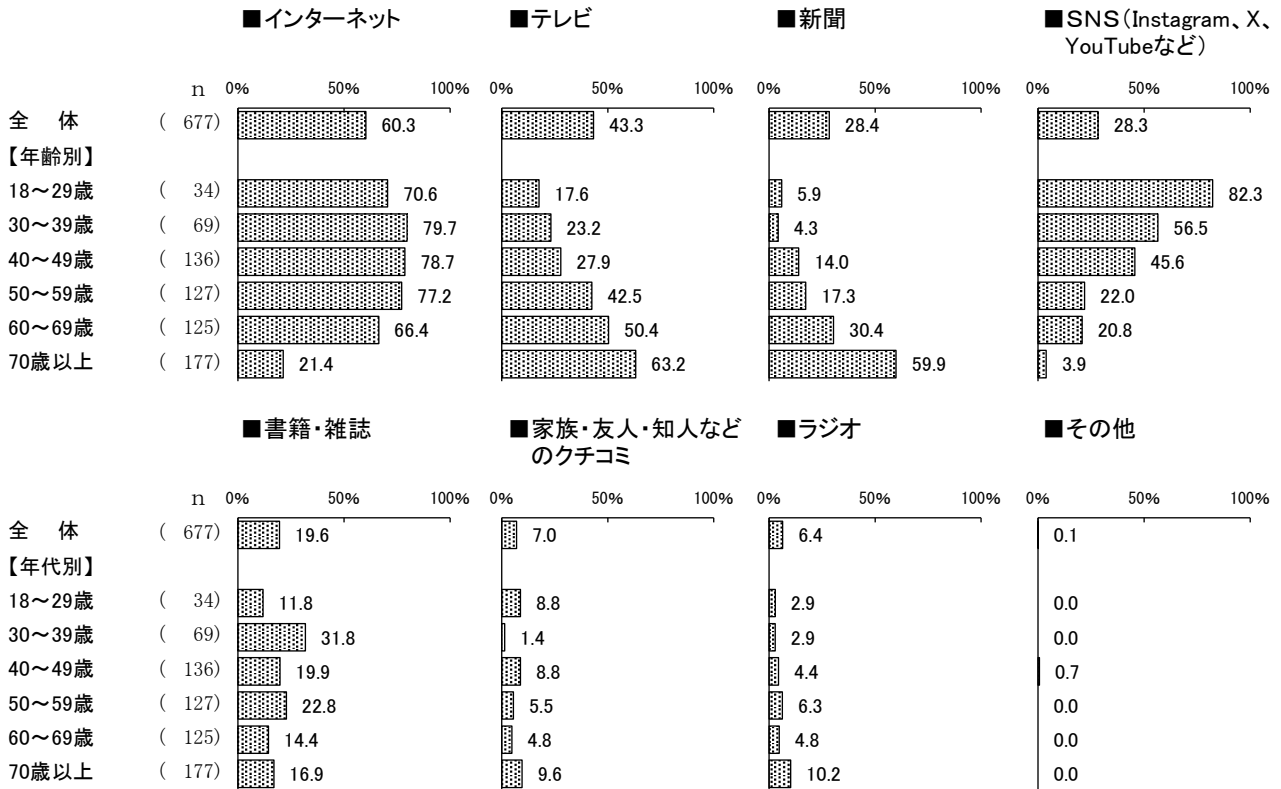
問6 あなたは普段、知識や情報をどの媒体から得ることが多いですか。
次の中から効果的と思う順に2つ選んで右の口の中に番号をご記入ください。



知識や情報の入手媒体をたずねたところ、最も多い入手媒体は「インターネット」(39.9%)が約4割と最も多く、次いで「テレビ」(20.7%)が約2割、「新聞」(15.4%)が1割台半ばとなっている。最も多い入手媒体と次に多い入手媒体計は「インターネット」(60.3%)が約6割と最も多く、次いで「テレビ」(43.3%)、「新聞」(28.4%)の順となっており、「書籍・雑誌」(19.6%)は約2割となっている。

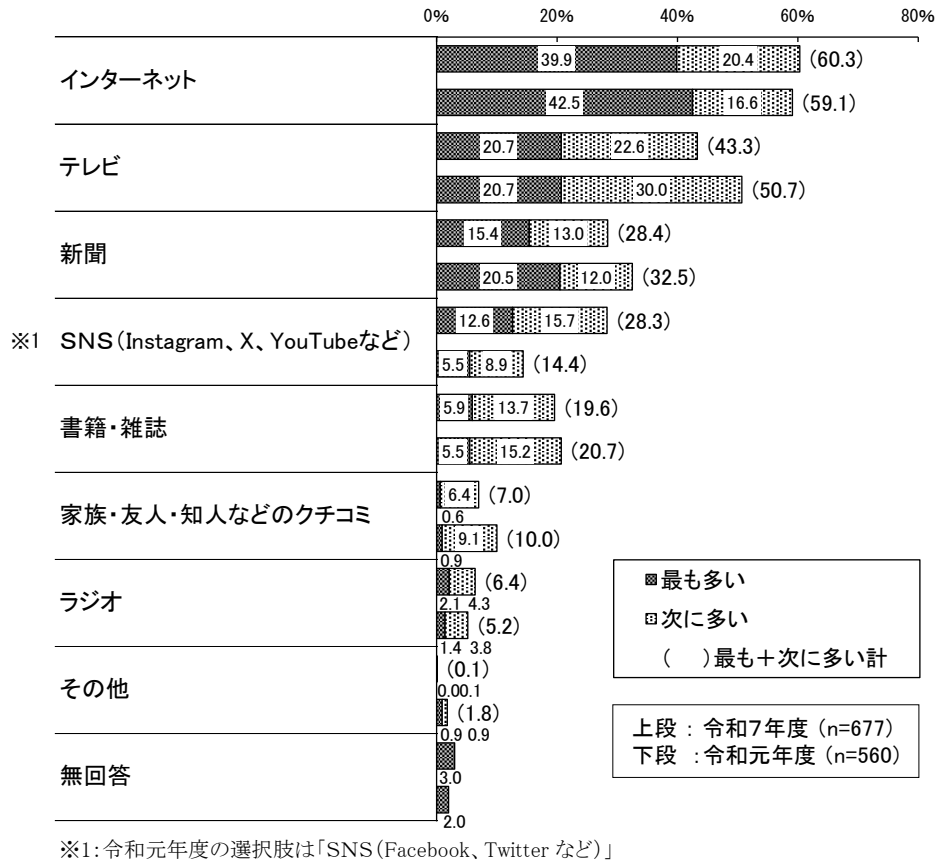
《 知識や情報の入手媒体－年齢別 》

【最も＋次に多い計】



年齢別でみると、最も多い入手媒体と次に多い入手媒体計は「インターネット」は30～39歳で約8割、40～49歳、50～59歳で8割近くとなっている。「テレビ」は概ね年齢が高いほど多い傾向となっており、70歳以上で6割を超えている。「新聞」は概ね年齢が高いほど多く、70歳以上で約6割となっている。「SNS (Instagram、X、YouTubeなど)」は年齢が低いほど多く、18～29歳で8割を超えている。「書籍・雑誌」は年齢による差が比較的小さくなっている。

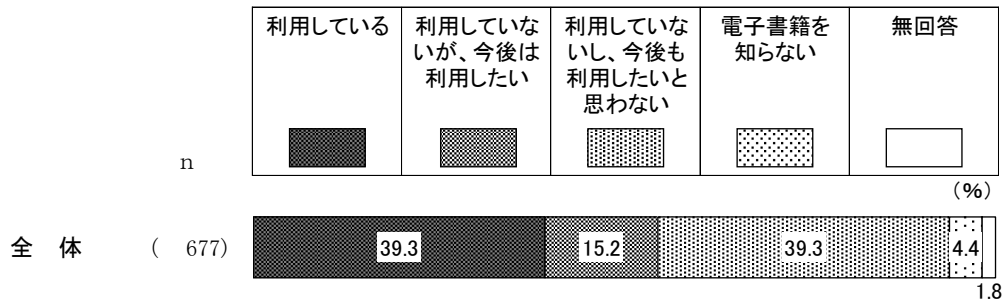
《 知識や情報の入手媒体－経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、最も多い入手媒体と次に多い入手媒体計の増加率が高い順に「SNS（Instagram、X、YouTubeなど）」、「インターネット」と「ラジオ」となっている。一方、減少率が高い順に「テレビ」、「新聞」、「家族・友人・知人などのクチコミ」となっている。

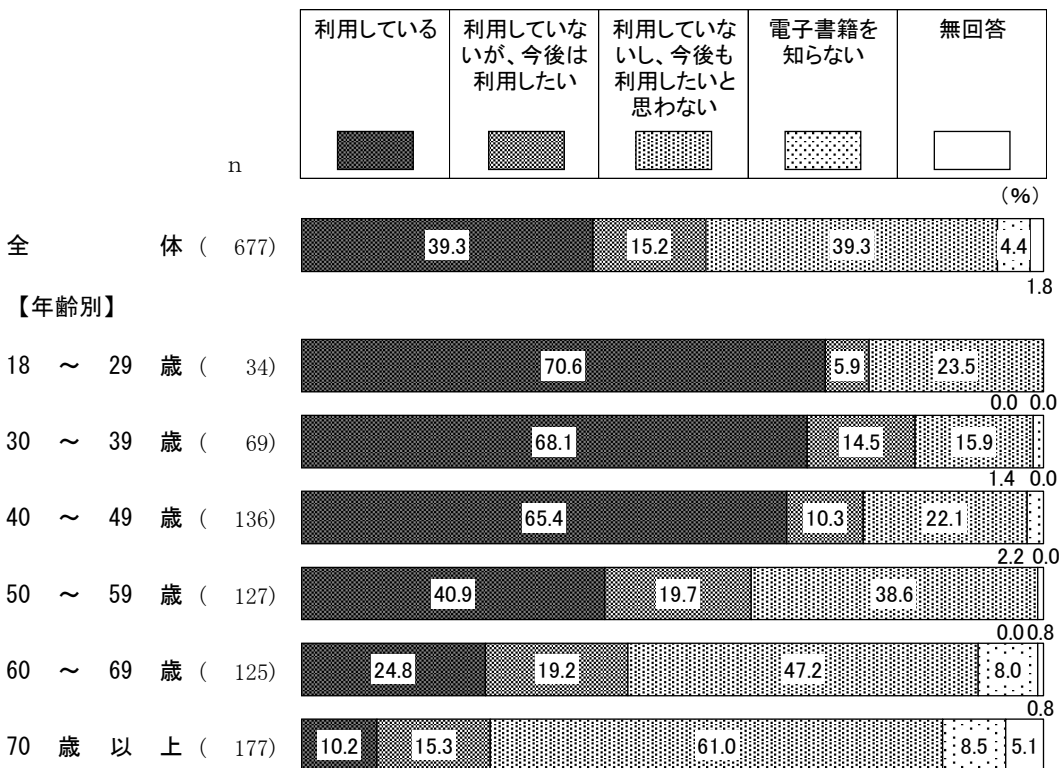
(9) 『電子書籍』の利用状況

問7 あなたは、『電子書籍』（スマートフォンやタブレットの本）を利用していますか。
また、今後利用したいと思いますか。
(あてはまる番号1つに○)



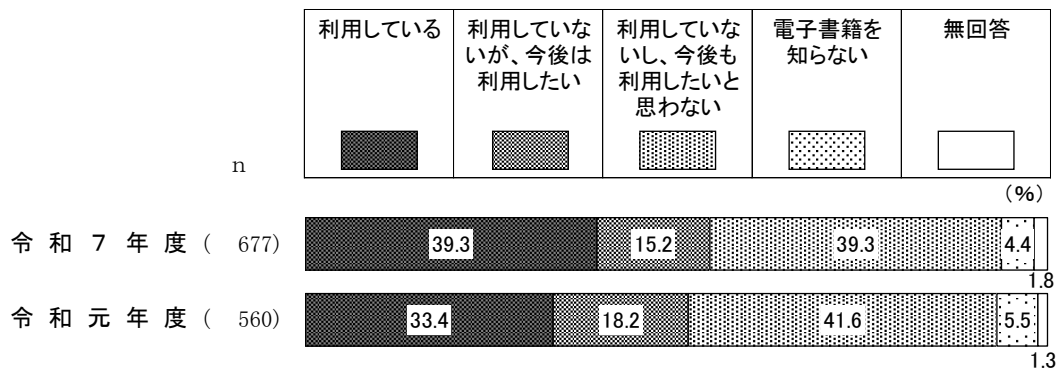
『電子書籍』の利用状況をたずねたところ、「利用している」(39.3%)は約4割、「利用していないが、今後は利用したい」(15.2%)は1割台半ばとなっている。一方、「利用していないし、今後も利用したいと思わない」(39.3%)は約4割となっている。

《 『電子書籍』の利用状況一年齢別 》



年齢別でみると、「利用している」は年齢が低いほど多い傾向となっており、18~29歳で約7割、30~39歳で7割近くとなっている。「利用していないが、今後は利用したい」は50~59歳、60~69歳で約2割となっている。「利用していないし、今後も利用したいと思わない」は概ね年齢が高いほど多い傾向となっており、70歳以上で6割台前半となっている。

《 『電子書籍』 の利用状況一経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、「利用している」が5.9ポイント増加している。一方、「利用していないが、今後は利用したい」が3.0ポイント、「利用していないし、今後も利用したいと思わない」が2.3ポイント減少している。

2 豊島区立図書館について

(1) 豊島区立図書館のサービスの認知・利用経験

問8 豊島区立図書館では、下記のようなサービスを全て無料で行っています。

①～⑭の各サービスについて、あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

※利用経験率の上位順に掲載	n	利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らない	無回答	認知率 (計)
		(%)	(%)	(%)	(%)	
② インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができる	(677)	32.6	24.1	41.2	2.1	56.7
⑤ 自動貸出機がある	(677)	24.8	19.2	53.9	2.1	44.0
⑦ CD・DVDを借りることができる	(677)	24.2	44.5	29.4	1.9	68.7
⑨ 調べものや資料探しを職員に相談できる(レファレンス)	(677)	19.8	44.3	33.5	2.4	64.1
③ 区外の図書館から本を取り寄せることができる	(677)	17.7	27.3	53.2	1.8	45.0
① 中央図書館は平日夜10時まで開館している	(677)	15.8	21.1	60.9	2.2	36.9
⑩ 乳幼児・児童向けのおはなし会などを行っている	(677)	12.7	45.1	39.9	2.4	57.8
⑧ 電子資料閲覧席(中央)・パソコン持込み席(目白を除く)がある	(677)	10.3	34.4	53.0	2.2	44.7
⑥ 電子図書館がある(駒込・上池袋・池袋・目白図書館)	(677)	13.9	80.5	3.4	2.2	17.3
④ 区内の連携している大学図書館の資料を区立図書館で閲覧できる	(677)	16.2	78.4	3.1	2.2	19.3
⑪ 専門家による文化・芸術・歴史などの講演会を行っている	(677)	31.6	63.2	3.0	2.2	34.6
⑭ メールマガジン「豊島区図書館ニュース」を配信している	(677)	10.0	86.1	1.6	2.2	11.6
⑫ 視覚障害者向けの点字図書館がある	(677)	41.1	55.4	1.3	2.2	42.4
⑬ 中央図書館で「ビジネスなんでも相談」が行われている	(677)	9.3	87.9	0.6	2.2	9.9

豊島区立図書館のサービスの認知・利用経験についてたずねたところ、「利用したことがある」は②インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができる(32.6%)が3割を超えて最も多く、次いで⑤自動貸出機がある(24.8%)、⑦CD・DVDを借りることができる(24.2%)が2割台半ば、⑨調べものや資料探しを職員に相談できる(レファレンス)(19.8%)、③区外の図書館から本を取り寄せることができる(17.7%)、①中央図書館は平日夜10時まで開館している(15.8%)の順となっている。

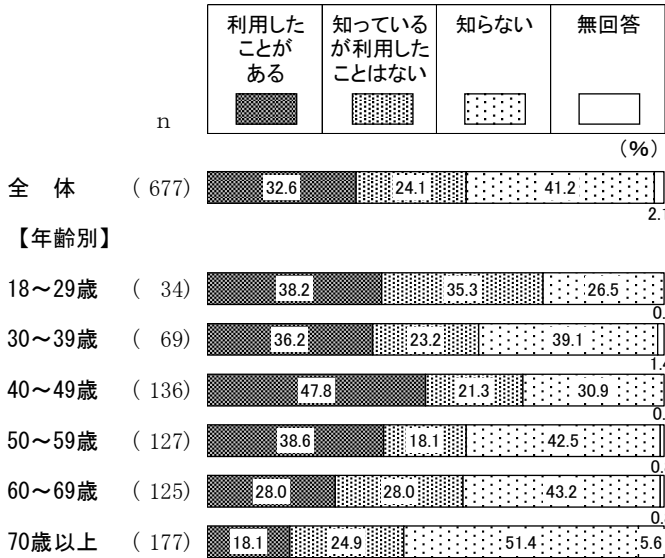
「知っているが利用したことはない」は⑩乳幼児・児童向けのおはなし会などを行っている(45.1%)、⑦CD・DVDを借りることができる(44.5%)、⑨調べものや資料探しを職員に相談できる(レファレンス)(44.3%)、⑫視覚障害者向けの点字図書館がある(41.1%)が4割を超えている。

認知率は高い順に⑦CD・DVDを借りることができる(68.7%)、⑨調べものや資料探しを職員に相談できる(レファレンス)(64.1%)、⑩乳幼児・児童向けのおはなし会などを行っている(57.8%)、②インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができる(56.7%)となっている。一方、認知率が低い順に⑬中央図書館で「ビジネスなんでも相談」が行われている(9.9%)、⑭メールマガジン「豊島区図書館ニュース」を配信している(11.6%)、⑥電子図書館がある(駒込・上池袋・池袋・目白図書館)(17.3%)、④区内の連携している大学図書館の資料を区立図書館で閲覧できる(19.3%)となっている。

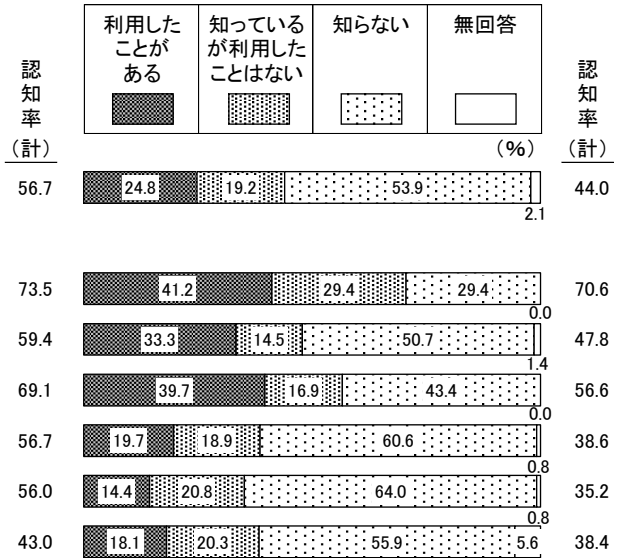
《 豊島区立図書館のサービスの認知・利用経験一年齢別 》

※全体での利用経験率の上位順に掲載

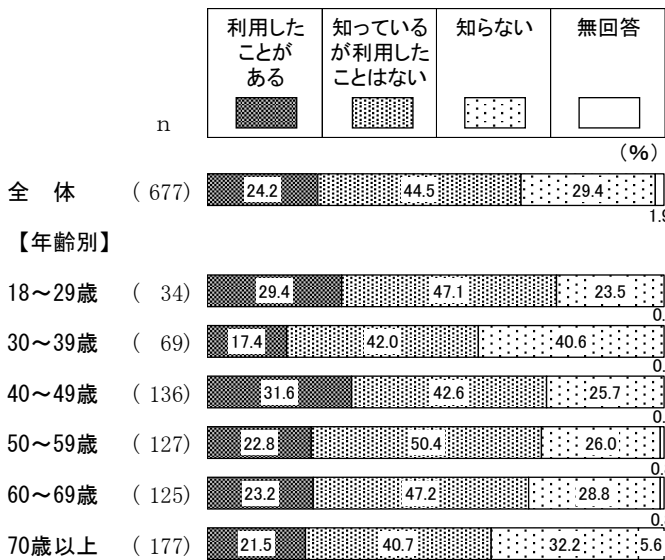
②インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができる



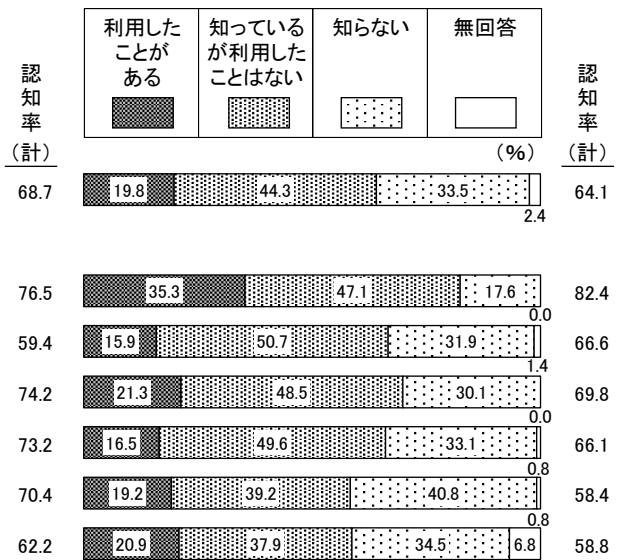
⑤自動貸出機がある



⑦CD・DVDを借りることができる



⑨調べものや資料探しを職員に相談できる (レファレンス)



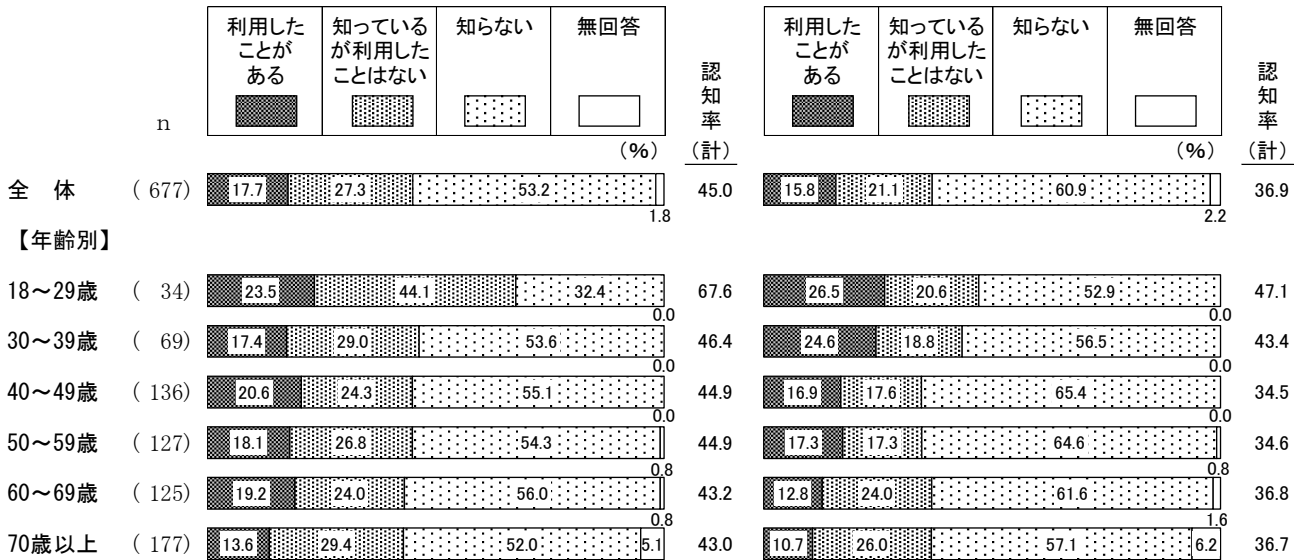
年齢別でみると、「利用したことがある」は②インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができるは40~49歳で5割近く、⑤自動貸出機があるは18~29歳で4割を超え、⑦CD・DVDを借りることができるは40~49歳で3割前半、⑨調べものや資料探しを職員に相談できる (レファレンス) は18~29歳で3割台半ばとなっている。③区外の図書館から本を取り寄せることができるは18~29歳で2割台前半、①中央図書館は平日夜10時まで開館しているは18~29歳、30~39歳で2割台半ば、⑩乳幼児・児童向けのおはなし会などを行っているのは40~49歳で約3割、⑧電子資料閲覧席 (中央) ・パソコン持込み席 (目白を除く) があるは18~29歳で約3割となっている。

《 豊島区立図書館のサービスの認知・利用経験一年齢別 》

※全体での利用経験率の上位順に掲載

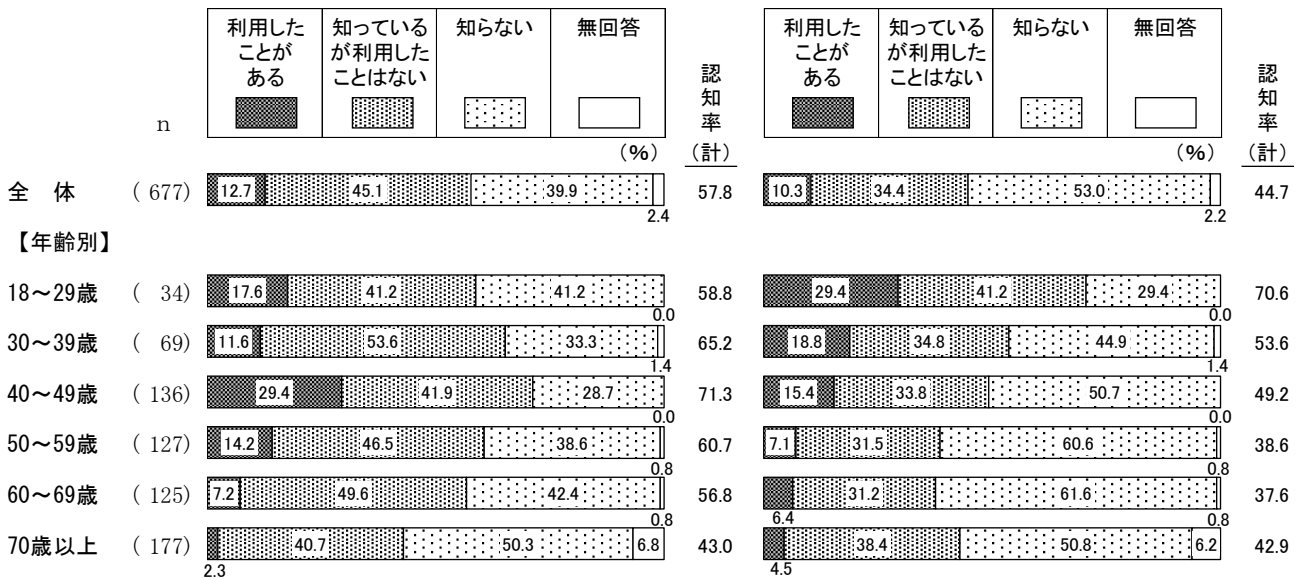
③区外の図書館から本を取り寄せることができる

①中央図書館は平日夜10時まで開館している



⑩乳幼児・児童向けのおはなし会などを行っている

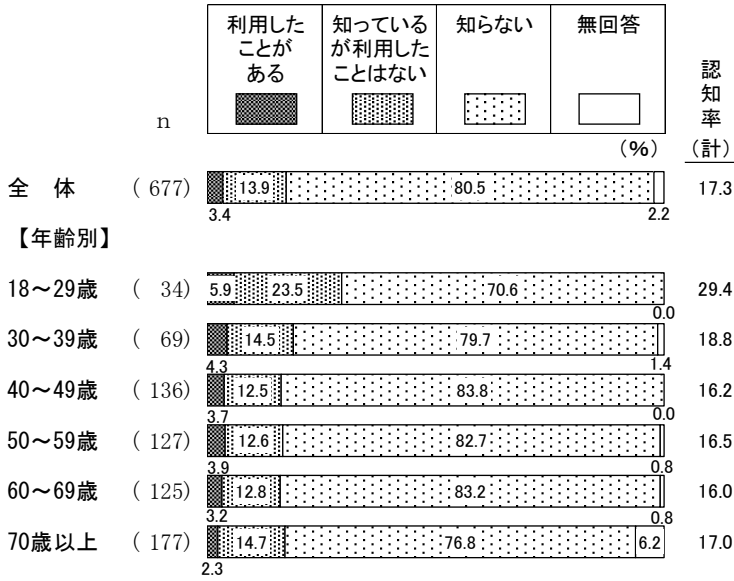
⑧電子資料閲覧席(中央)・パソコン持込み席(目白を除く)がある



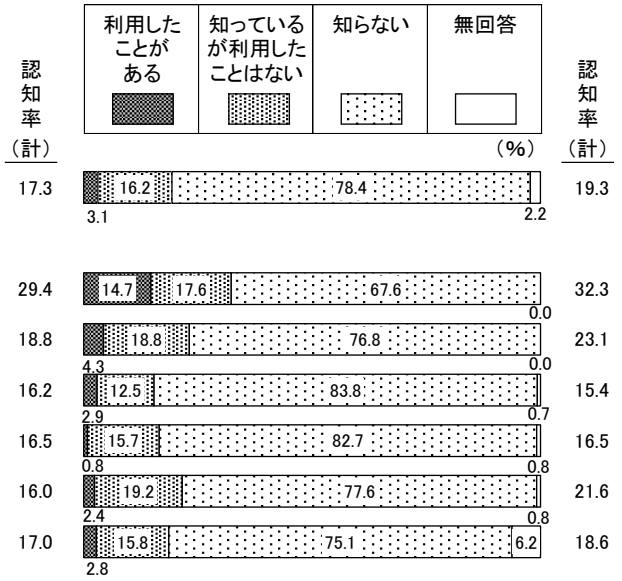
《 豊島区立図書館のサービスの認知・利用経験一年齢別 》

※全体での利用経験率の上位順に掲載

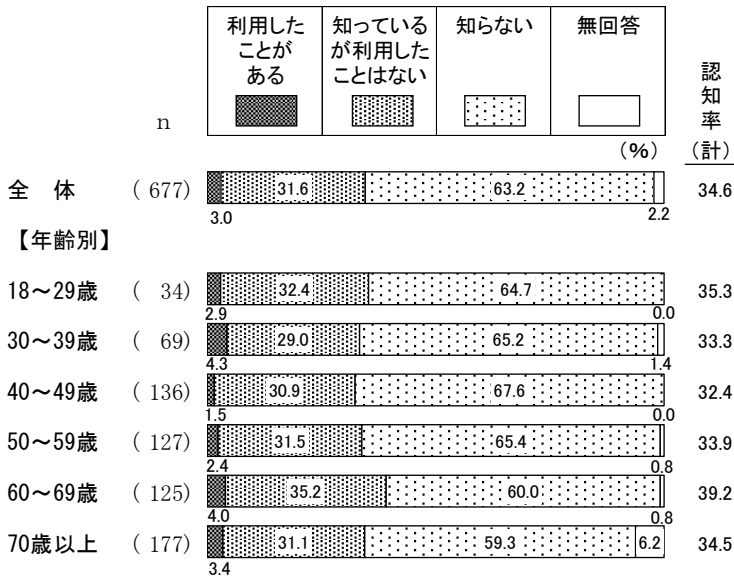
⑥電子図書館がある(駒込・上池袋・池袋・目白図書館)



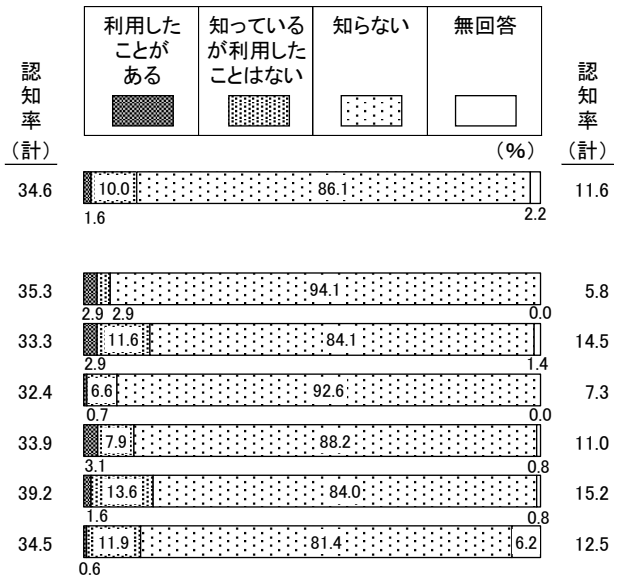
④区内の連携している大学図書館の資料を区立図書館で閲覧できる



⑪専門家による文化・芸術・歴史などの講演会を行っている



⑭メールマガジン「豊島区図書館ニュース」を配信している

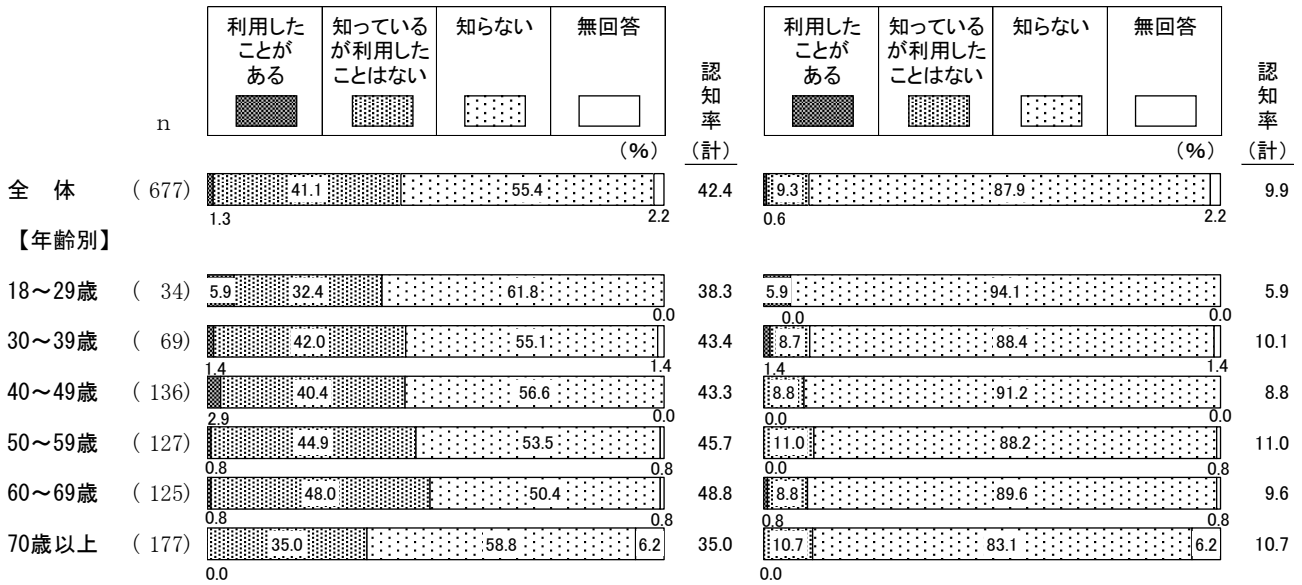


《 豊島区立図書館のサービスの認知・利用経験一年齢別 》

※全体での利用経験率の上位順に掲載

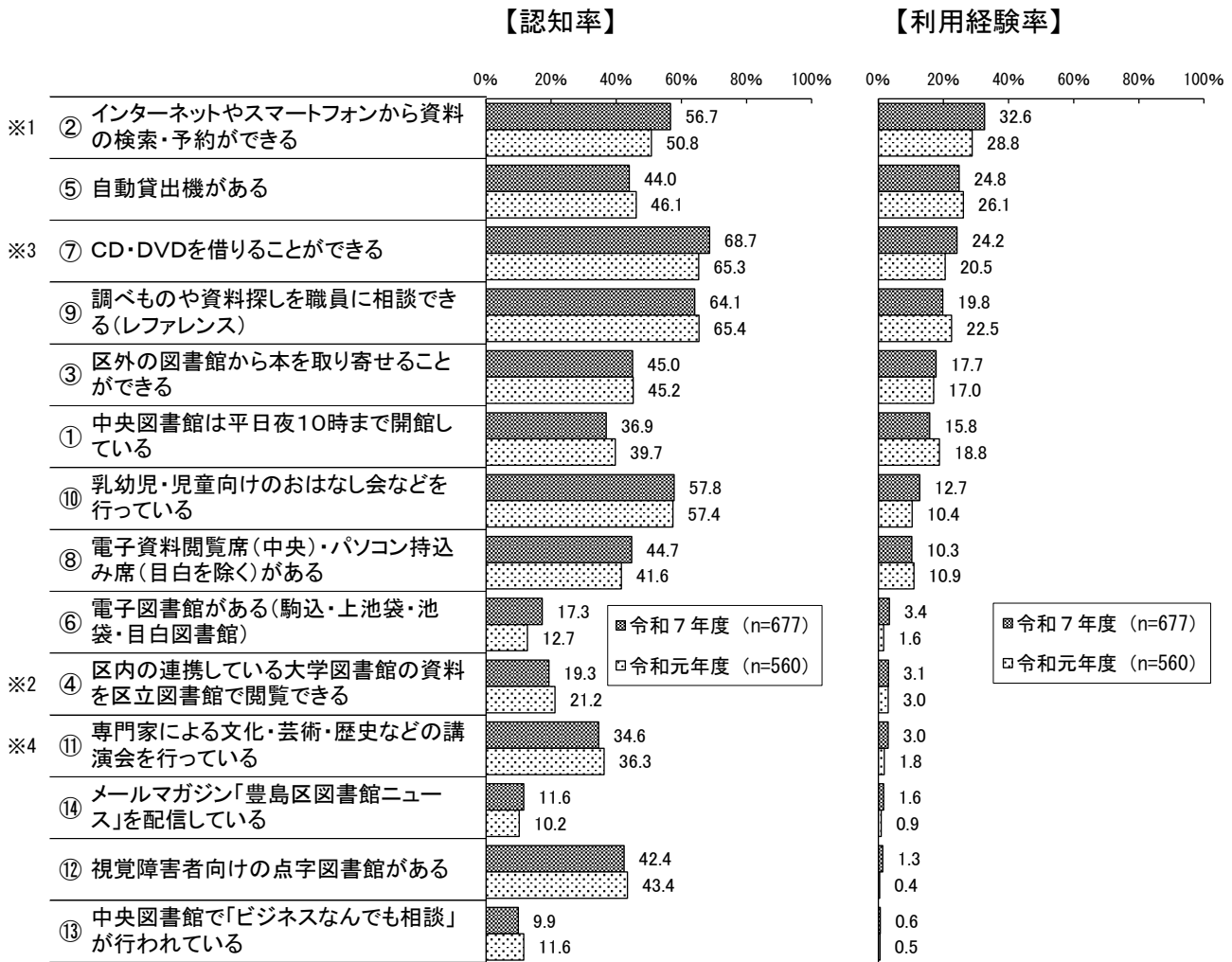
⑫視覚障害者向けの点字図書館がある

⑬中央図書館で「ビジネスなんでも相談」が行われている



《 豊島区立図書館のサービスの認知・利用経験一経年比較 》

※令和7年度の利用経験率の上位順に掲載

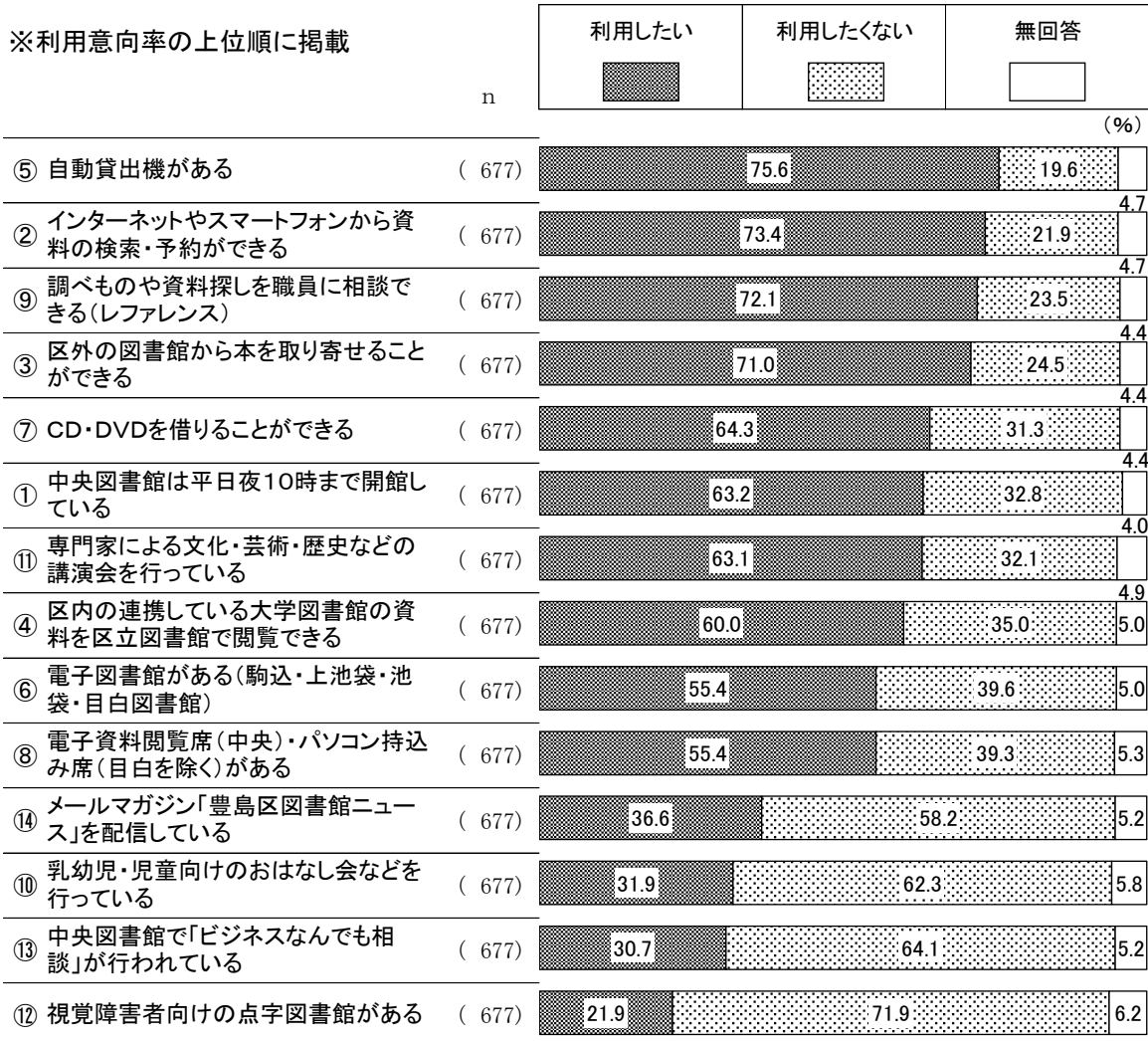


※1: 令和元年度の項目は「インターネットや携帯電話から資料の検索・予約ができる」
 ※2: 令和元年度の項目は「区内の大学図書館の資料を区立図書館で閲覧できる」
 ※3: 令和元年度の項目は「CD・ビデオ・DVDを借りることができる」
 ※4: 令和元年度の項目は「ゼミナールや専門家による文化・芸術・歴史などの講演会を行っている」

前回調査(令和元年度)と比較すると、認知率は②インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができるが5.9ポイント、⑥電子図書館がある(駒込・上池袋・池袋・目白図書館)が4.6ポイント、⑦CD・DVDを借りることができるが3.4ポイント、⑧電子資料閲覧席(中央)・パソコン持込み席(目白を除く)があるが3.1ポイント増加している。
 利用経験率は②インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができるが3.8ポイント、⑦CD・DVDを借りることができるが3.7ポイント増加している。

(2) 豊島区立図書館のサービス利用意向

問9 豊島区立図書館が行っている以下の①～⑭のサービスについて、今後（今後も）利用したいと思いませんか。あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

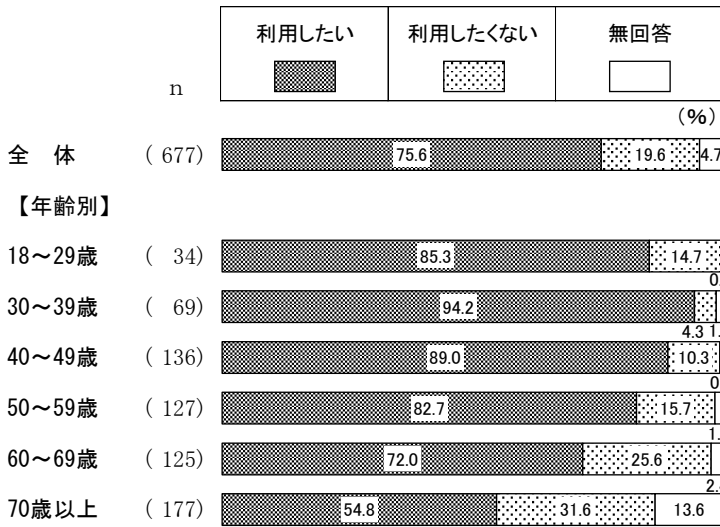


豊島区立図書館のサービス利用意向をたずねたところ、「利用したい」は⑤自動貸出機がある(75.6%)が7割台半ばと最も多く、次いで②インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができる(73.4%)、⑨調べものや資料探しを職員に相談できる(レファレンス)(72.1%)、③区外の図書館から本を取り寄せることができる(71.0%)、⑦CD・DVDを借りることができる(64.3%)、①中央図書館は平日夜10時まで開館している(63.2%)の順となっている。

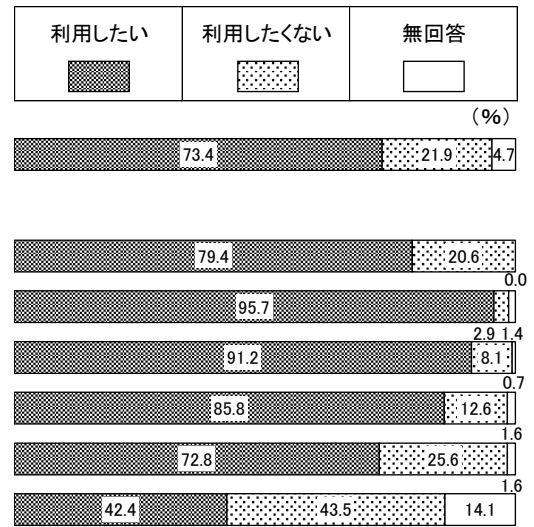
《 豊島区立図書館のサービス利用意向一年齢別 》

※全体での利用意向率の上位順に掲載

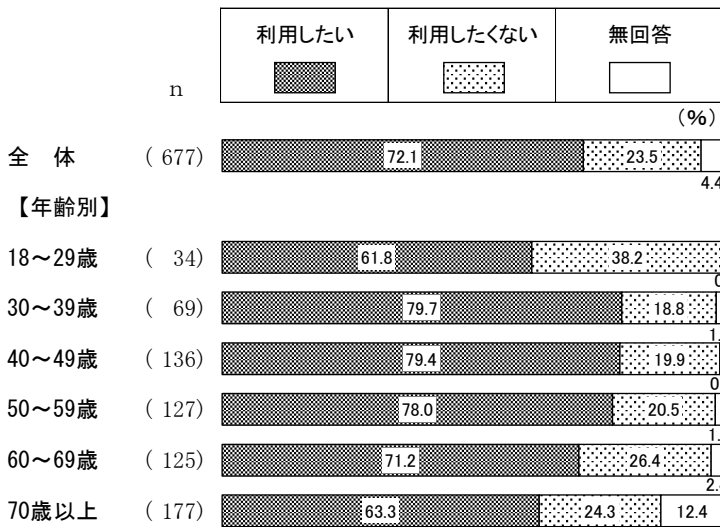
⑤自動貸出機がある



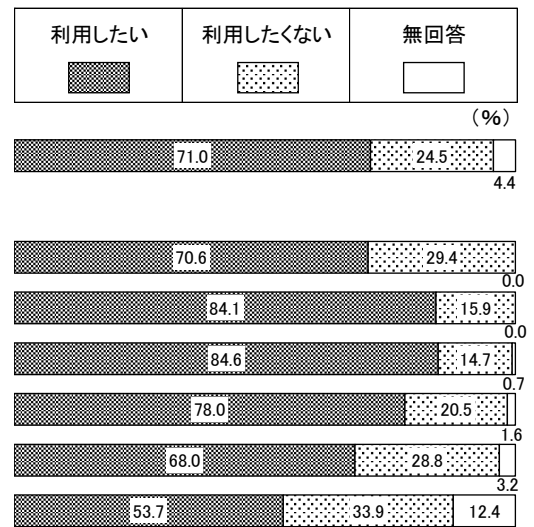
②インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができる



⑨調べものや資料探しを職員に相談できる (レファレンス)



③区外の図書館から本を取り寄せることができる

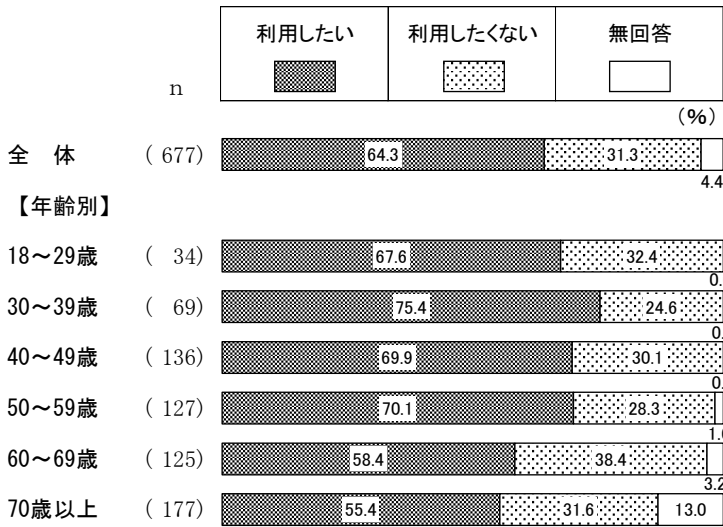


年齢別でみると、「利用したい」は一部のサービス等を除き、30～39歳で最も多くなっている。

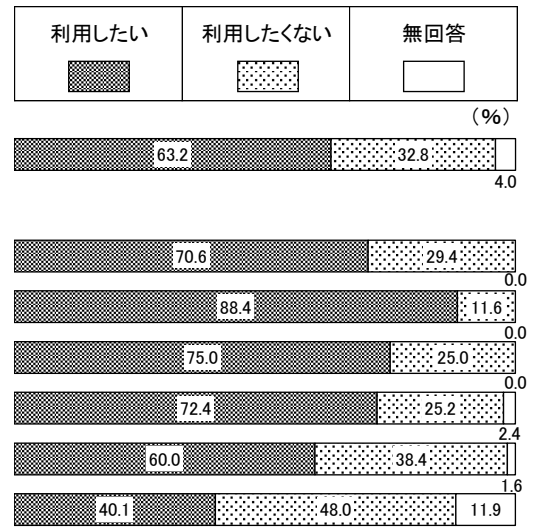
《 豊島区立図書館のサービス利用意向一年齢別 》

※全体での利用意向率の上位順に掲載

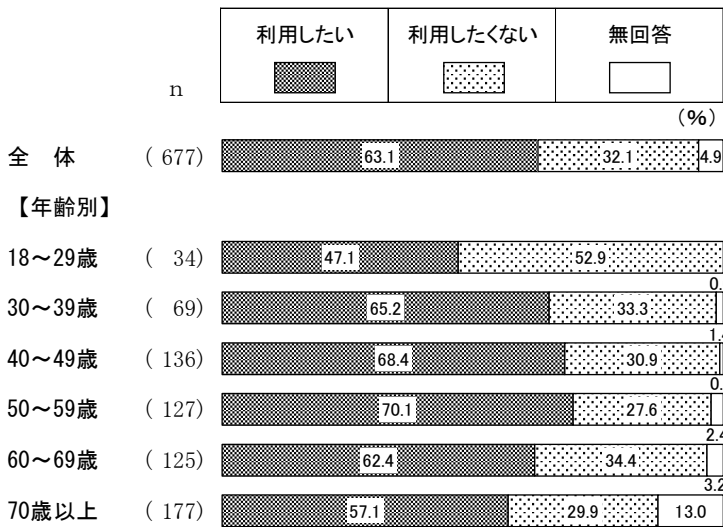
⑦CD・DVDを借りることができる



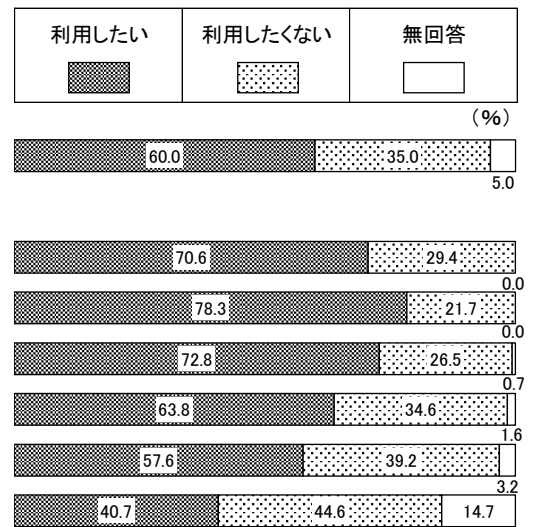
①中央図書館は平日夜10時まで開館している



⑩専門家による文化・芸術・歴史などの講演会を行っている



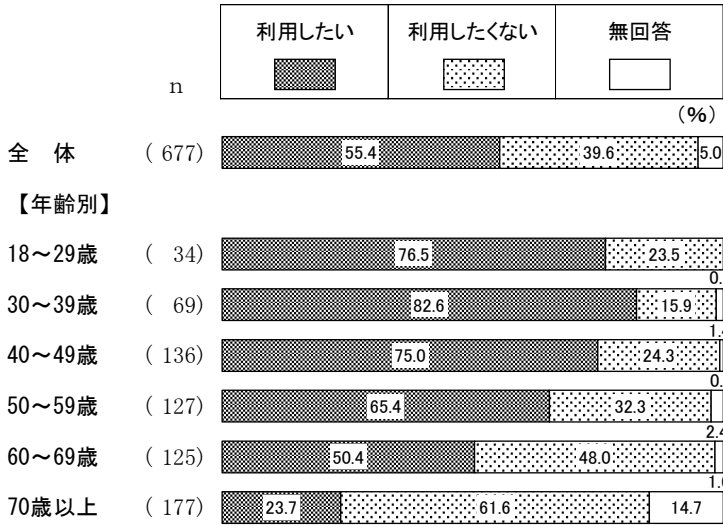
④区内の連携している大学図書館の資料を区立図書館で閲覧できる



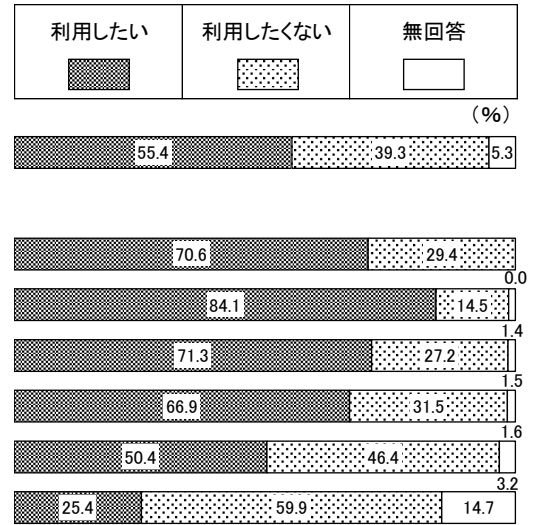
《 豊島区立図書館のサービス利用意向一年齢別 》

※全体での利用意向率の上位順に掲載

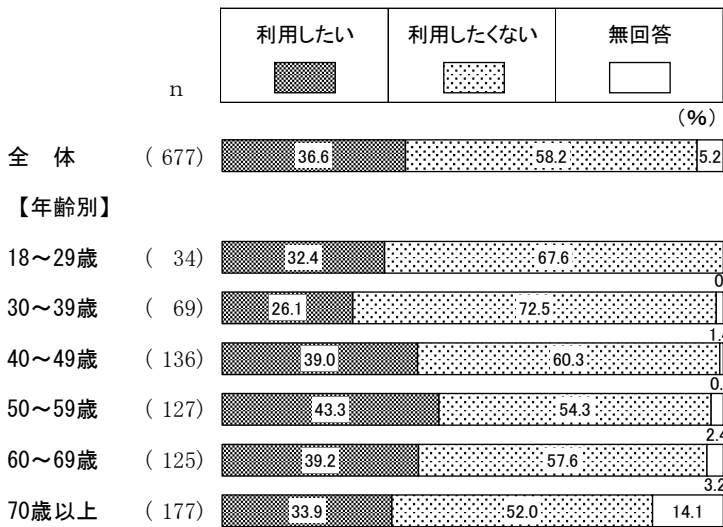
⑥電子図書館がある(駒込・上池袋・池袋・目白図書館)



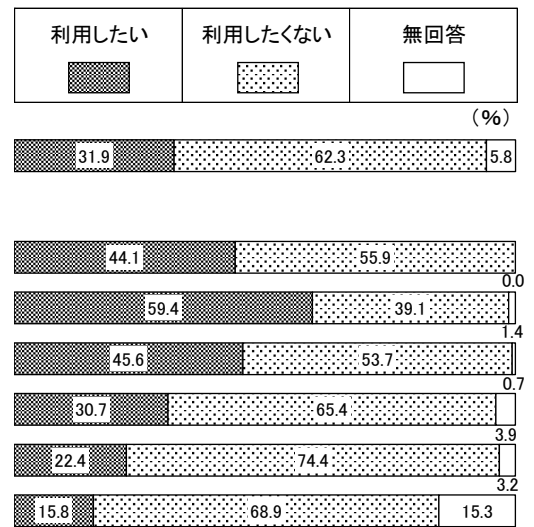
⑧電子資料閲覧席(中央)・パソコン持込み席(目白を除く)がある



⑭メールマガジン「豊島区図書館ニュース」を配信している



⑩乳幼児・児童向けのおはなし会などを行っている

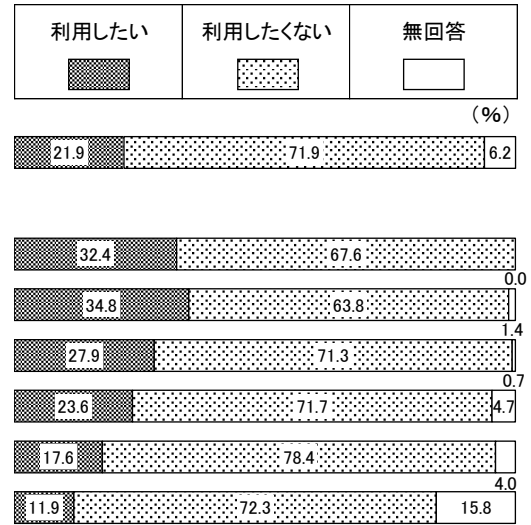
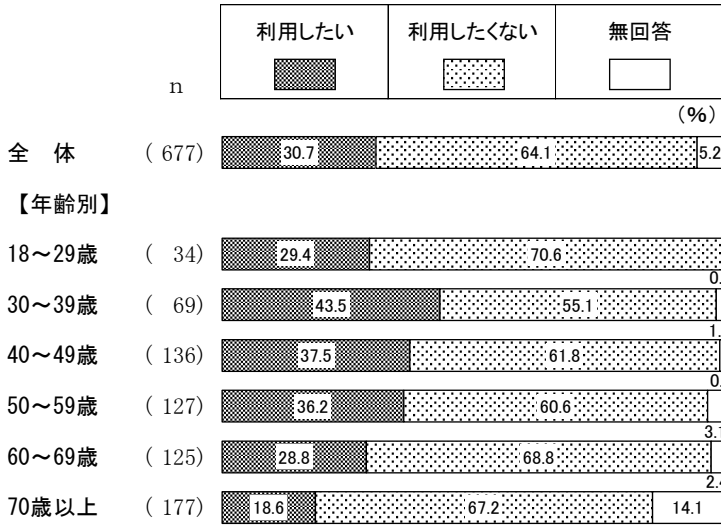


《 豊島区立図書館のサービス利用意向一年齢別 》

※全体での利用意向率の上位順に掲載

⑬中央図書館で「ビジネスなんでも相談」が行われている

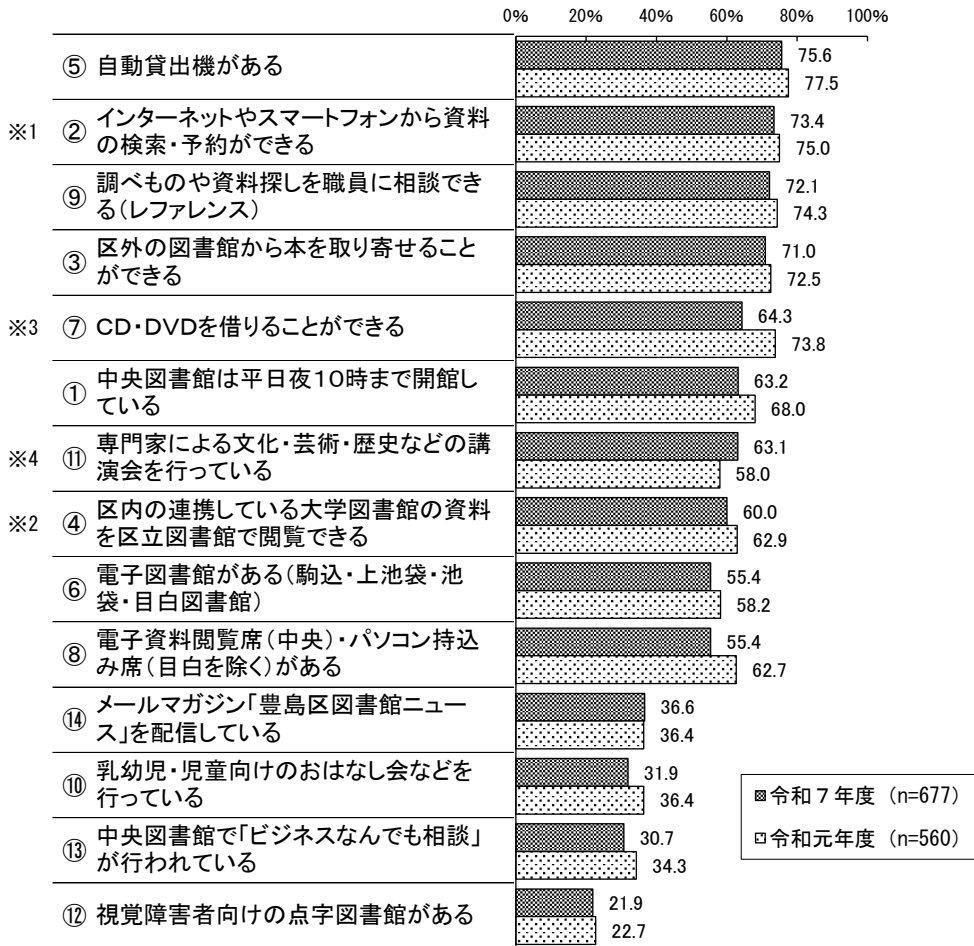
⑫視覚障害者向けの点字図書館がある



《 豊島区立図書館のサービス利用意向一経年比較 》

※令和7年度の利用意向率の上位順に掲載

【利用意向率】

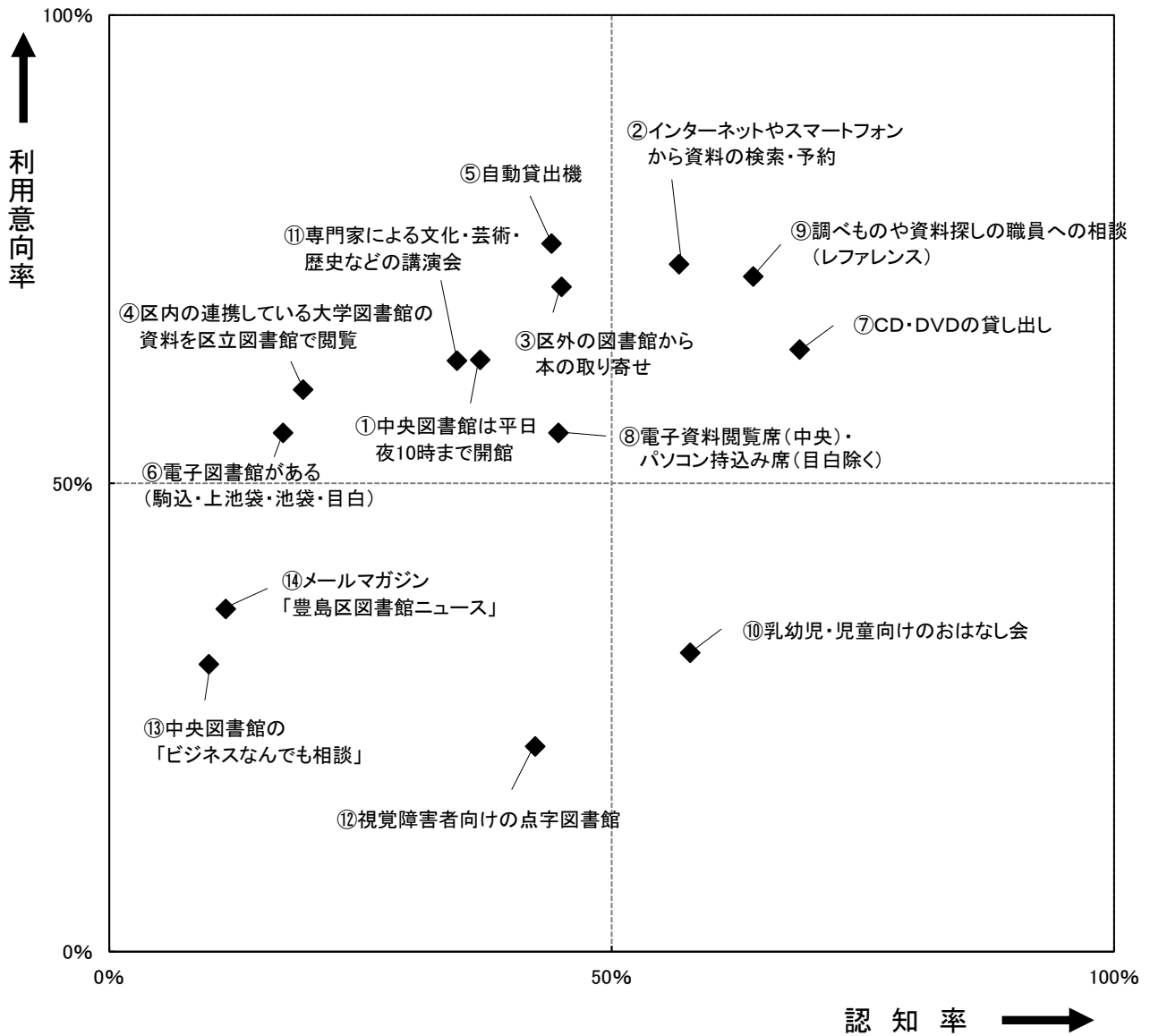


※1: 令和元年度の項目は「インターネットや携帯電話から資料の検索・予約ができる」
 ※2: 令和元年度の項目は「区内大学図書館の資料を区立図書館で閲覧できる」
 ※3: 令和元年度の項目は「CD・ビデオ・DVDを借りることができる」
 ※4: 令和元年度の項目は「ゼミナールや専門家による文化・芸術・歴史などの講演会を行っている」

前回調査(令和元年度)と比較すると、利用意向率は全般に減少しており、⑦CD・DVDを借りることができるが9.5ポイント、⑧電子資料閲覧席(中央)・パソコン持込み席(目白を除く)があるが7.3ポイント、①中央図書館は平日夜10時まで開館しているが4.8ポイント、⑩乳幼児・児童向けのおはなし会などを行っているが4.5ポイント減少している。

(3) 豊島区立図書館のサービスの認知率と利用意向率

(n=677)



豊島区立図書館のサービスについて、認知率を横軸に、利用意向率を縦軸に分布すると上記の通りである。

認知率、利用意向率ともに比較的高いのは、②インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約、⑨調べものや資料探しの職員への相談 (レファレンス)、⑦CD・DVDの貸し出しなどとなっている。

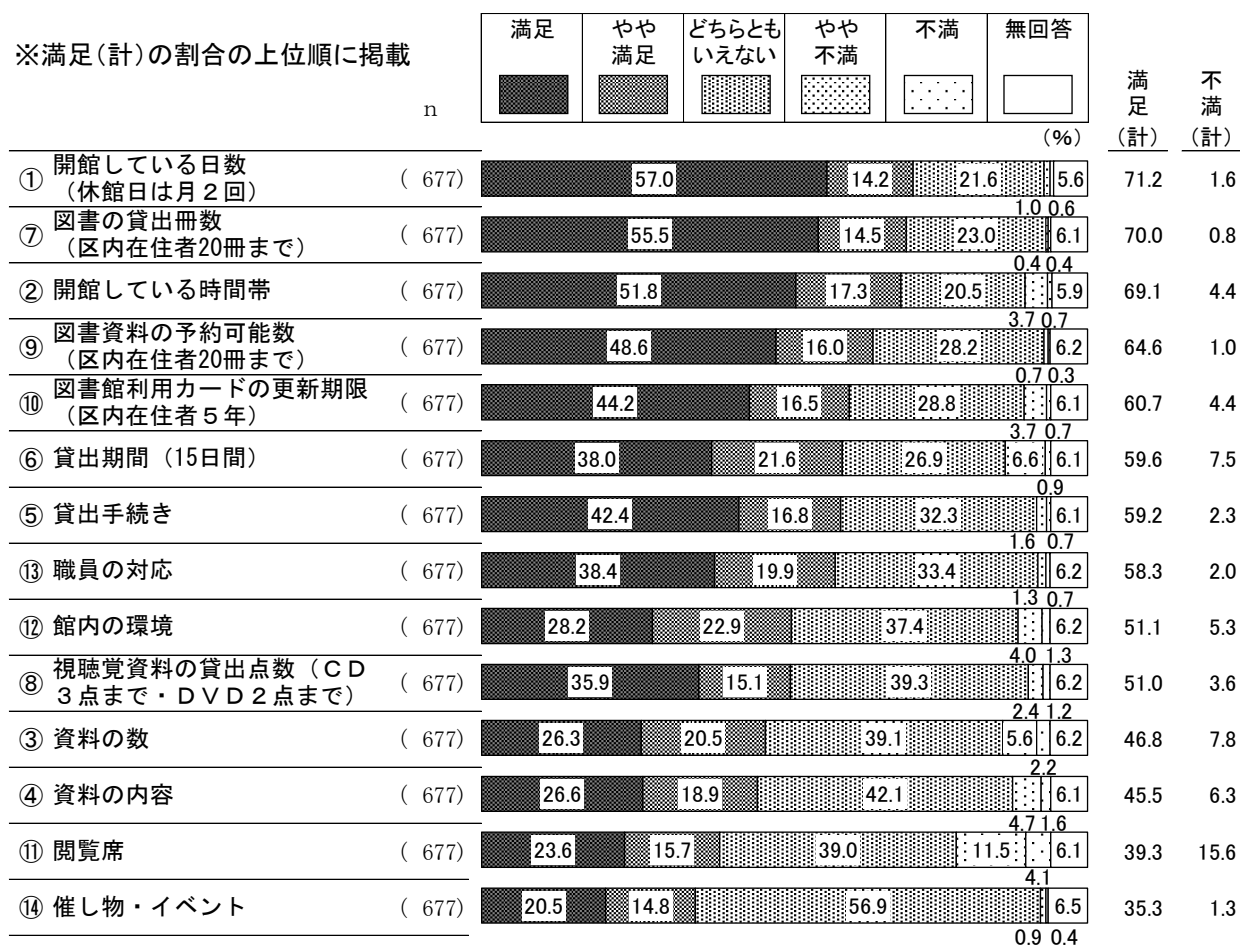
認知率は比較的低いが、利用意向率が比較的高いのは、⑤自動貸出機、③区外の図書館からの本の取り寄せ、①中央図書館は平日夜10時まで開館、⑪専門家による文化・芸術・歴史などの講演会などである。

(4) 豊島区立図書館のサービス等の満足度

問10 豊島区立図書館の以下の点について、あなたはどの程度満足していますか。

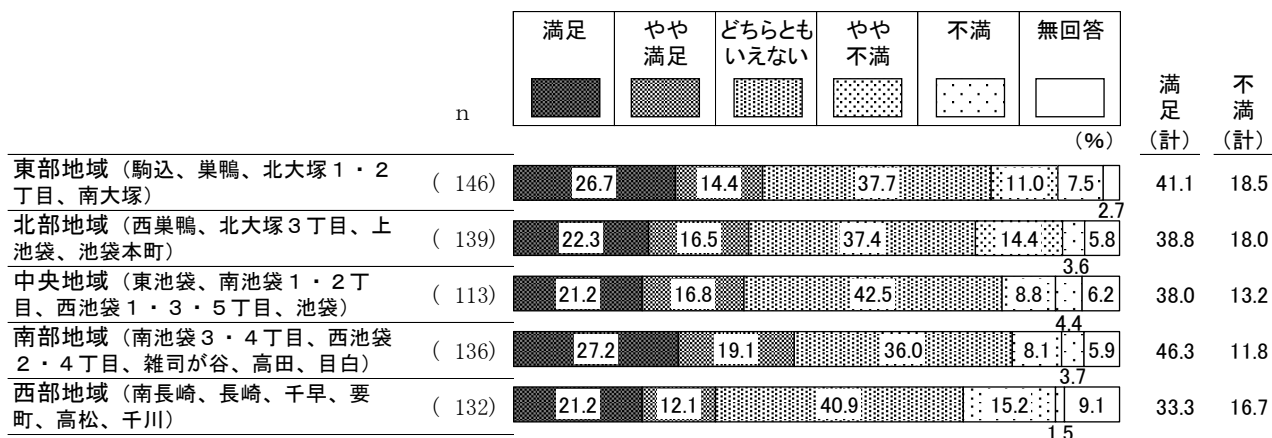
①～⑭について、あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

※満足(計)の割合の上位順に掲載



豊島区立図書館のサービス等の満足度をたずねたところ、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は①開館している日数(休館日は月2回) (71.2%)が7割を超えて最も多く、次いで⑦図書の貸出冊数(区内在住者20冊まで) (70.0%)が7割、②開館している時間帯 (69.1%)が約7割、⑨図書資料の予約可能数(区内在住者20冊まで) (64.6%)が6割台半ばとなっている。一方、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が高い順に⑪閲覧席 (15.6%)、③資料の数 (7.8%)、⑥貸出期間 (15日間) (7.5%)となっている。

《 ⑨ 閲覧席の満足度－居住地域別 》

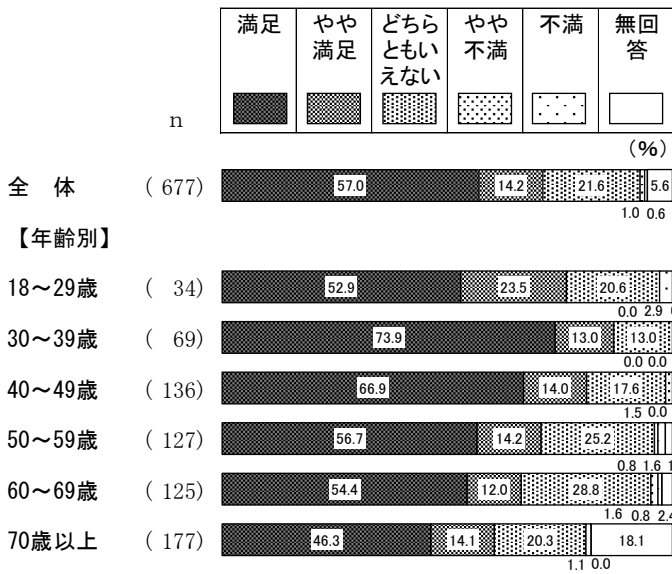


⑨閲覧席の満足度を居住地域別でみると、『満足』が最も多いのは南部地域 (46.3%)、最も少ないのは西部地域 (33.3%) となっている。

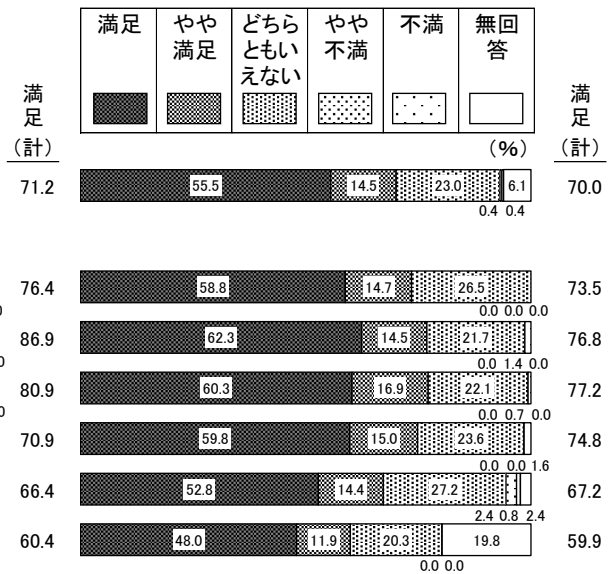
《 豊島区立図書館のサービス等の満足度一年齢別 》

※全体での満足（計）の割合の上位順に掲載

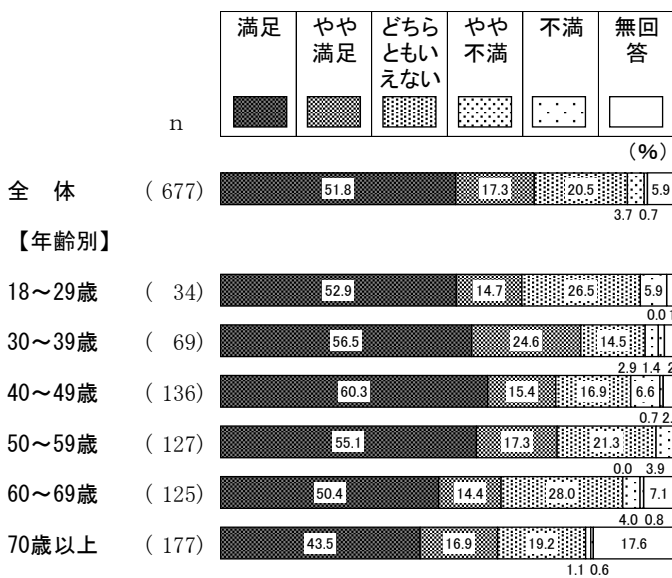
①開館している日数(休館日は月2回)



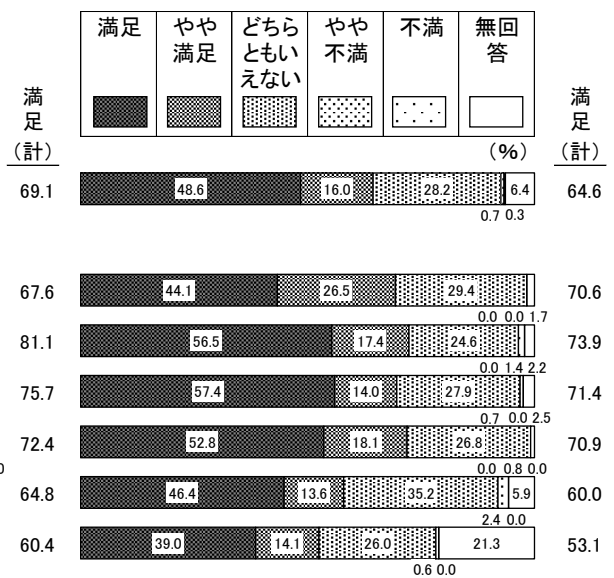
⑦図書の貸出冊数(区内在住者20冊まで)



②開館している時間帯



⑨図書資料の予約可能数(区内在住者20冊まで)

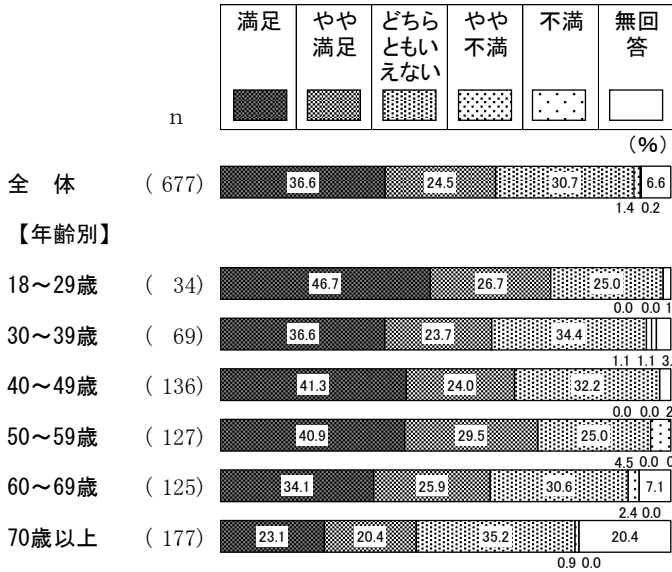


年齢別でみると、一部のサービス等を除き、概ね年齢が低いほど『満足』の割合が多い傾向となっている。

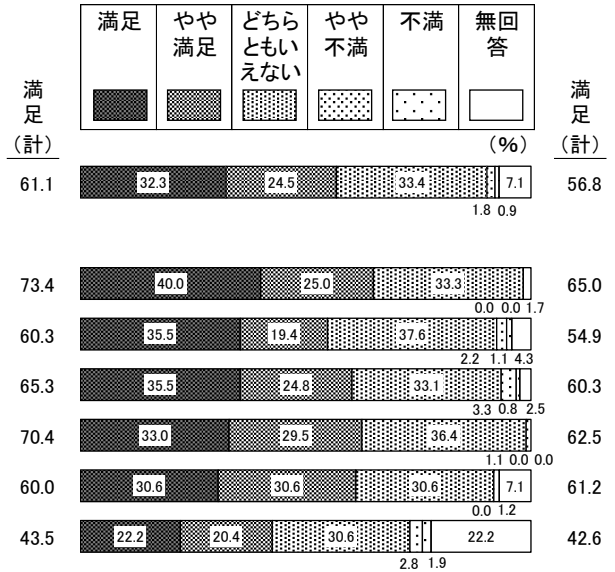
《 豊島区立図書館のサービス等の満足度一年齢別 》

※全体での満足（計）の割合の上位順に掲載

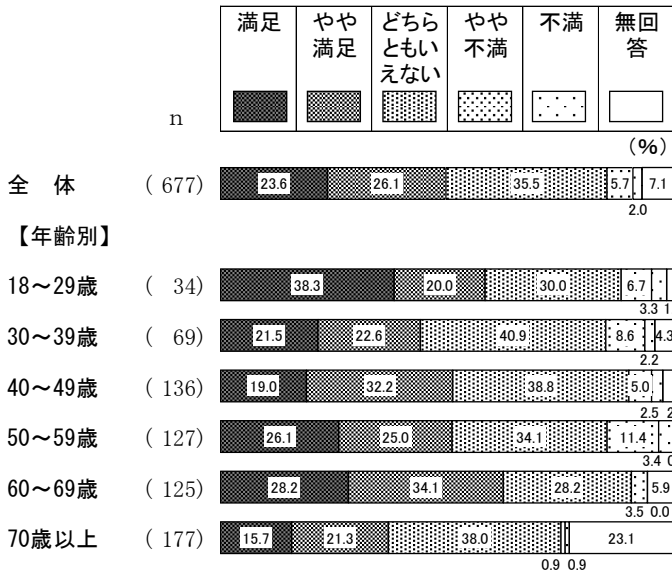
⑩ 図書館利用カードの更新期限
(区内在住者5年)



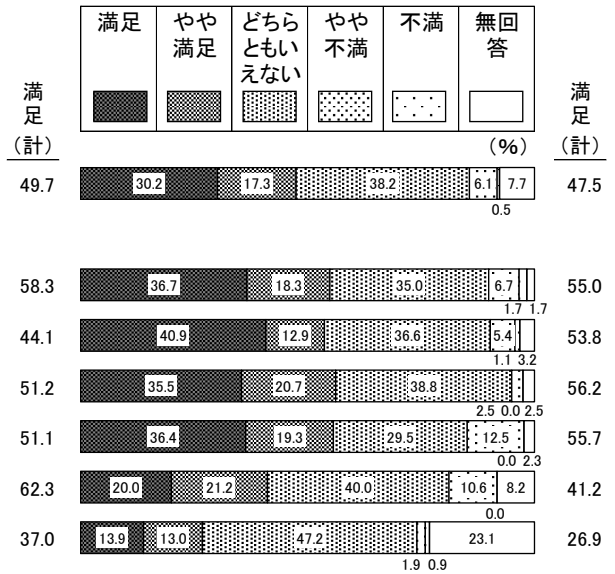
⑥ 貸出期間(15日間)



⑤ 貸出手続き



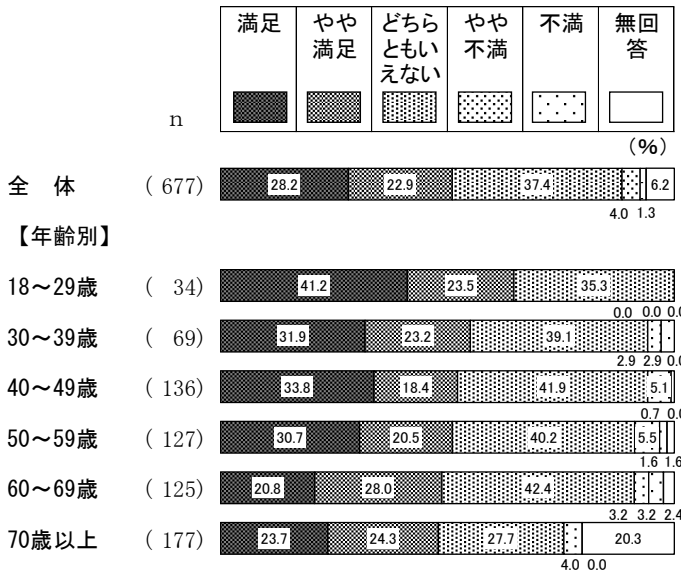
⑬ 職員の対応



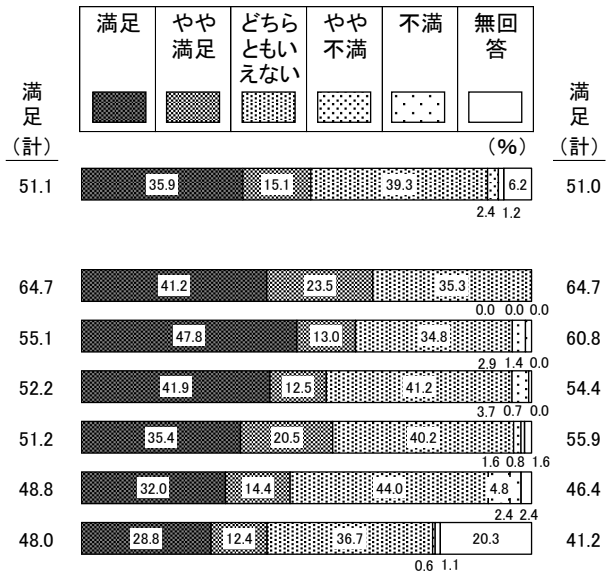
《 豊島区立図書館のサービス等の満足度一年齢別 》

※全体での満足（計）の割合の上位順に掲載

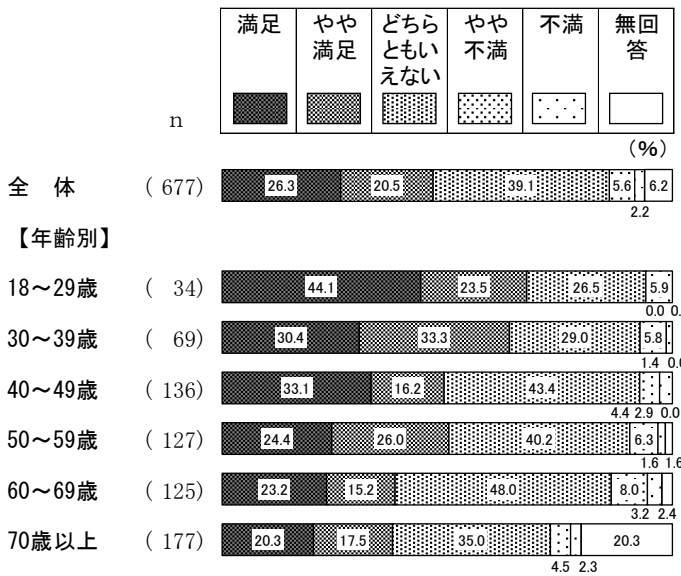
⑫館内の環境



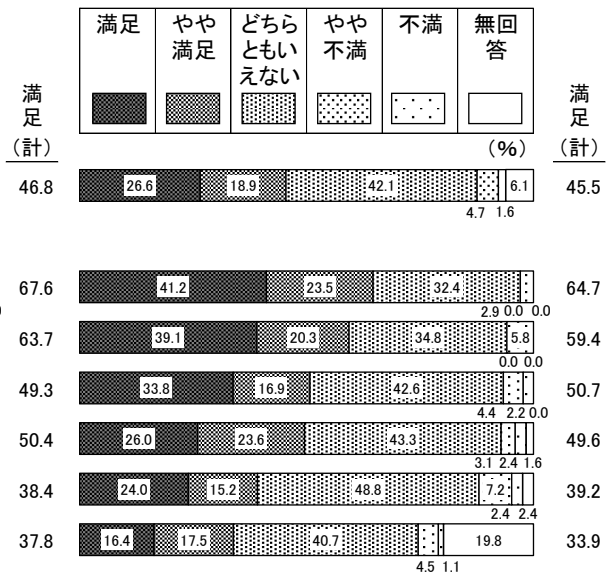
⑧視聴覚資料の貸出点数
(CD3点まで・DVD2点まで)



③資料の数



④資料の内容

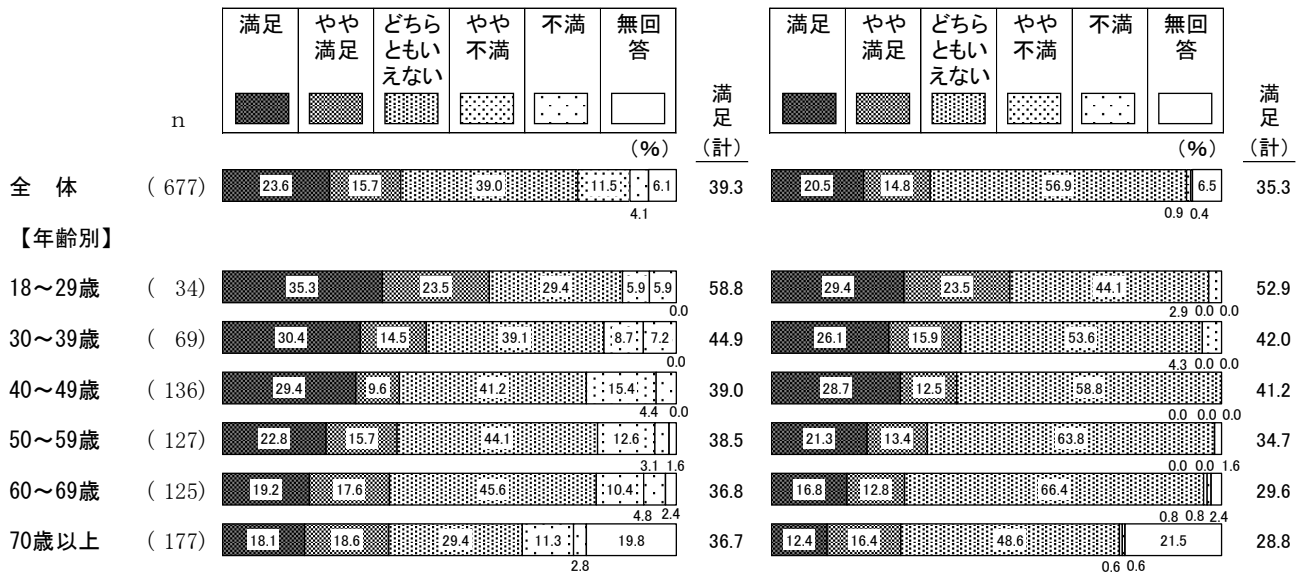


《 豊島区立図書館のサービス等の満足度一年齢別 》

※全体での満足（計）の割合の上位順に掲載

⑪ 閲覧席

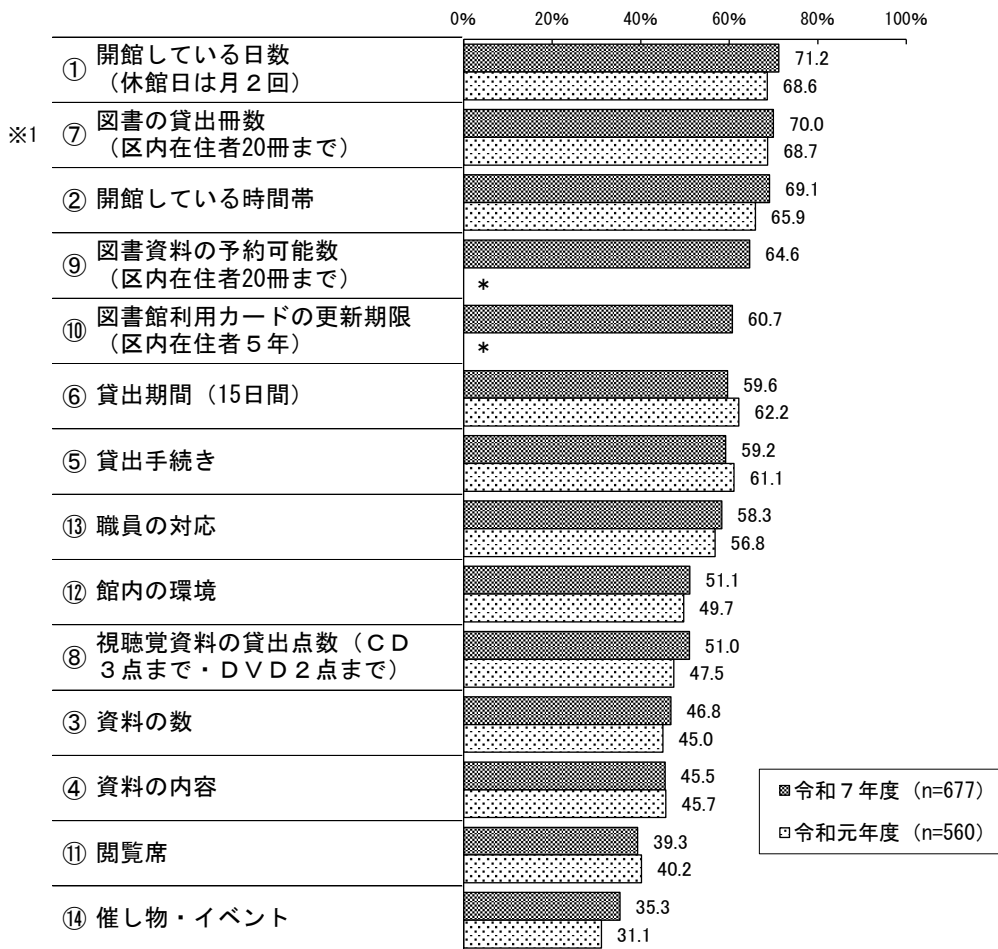
⑭ 催し物・イベント



《 豊島区立図書館のサービス等の満足度一経年比較 》

※令和7年度の満足（計）の割合の上位順に掲載

【『満足』（満足＋やや満足）の割合】



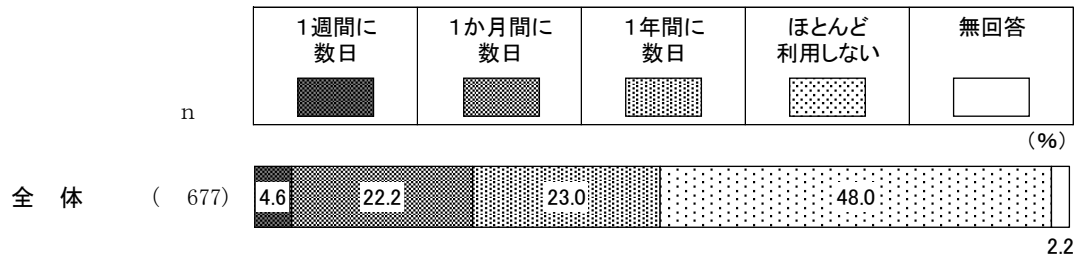
※図中「*」: 令和元年度は非聴取

※1: 令和元年度の項目は「図書の貸出冊数 (15冊まで)」

前回調査（令和元年度）と比較すると、満足（「満足」＋「やや満足」）の割合は⑭催し物・イベントが4.2ポイント、⑧視聴覚資料の貸出点数（CD 3点まで・DVD 2点まで）が3.5ポイント増加している。

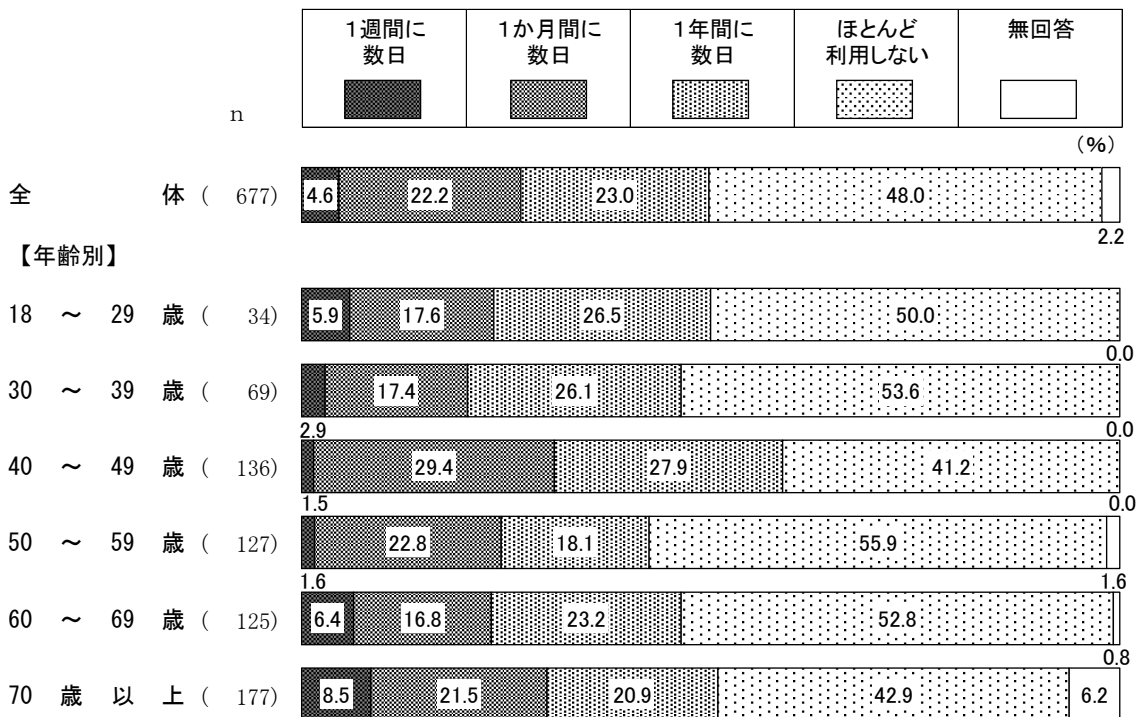
(5) 豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度

問11 あなたは過去1年間に、どのくらいの頻度で豊島区立図書館を利用しましたか。
本を読む・借りる以外の目的も含みます。
(あてはまる番号1つに○)



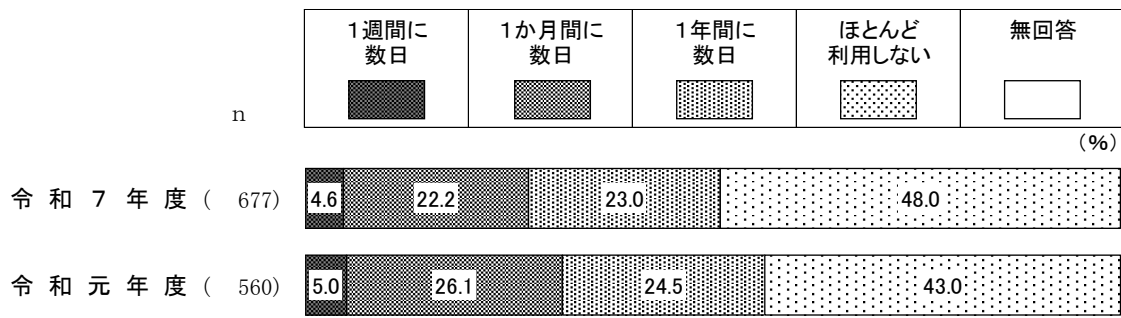
豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度をたずねたところ、「1週間に数日」(4.6%)が1割を下回り、「1か月に数日」(22.2%)、「1年間に数日」(23.0%)が2割台前半、「ほとんど利用しない」(48.0%)が5割近くとなっている。

《 豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度一年齢別 》



年齢別でみると、「1週間に数日」はいずれの年齢も1割を下回っている。「1か月に数日」は40～49歳で約3割となっている。「1年間に数日」は50～59歳を除く年齢で2割台となっている。「ほとんど利用しない」は50～59歳で5割台半ば、30～39歳、60～69歳で5割台前半、18～29歳で5割となっている。

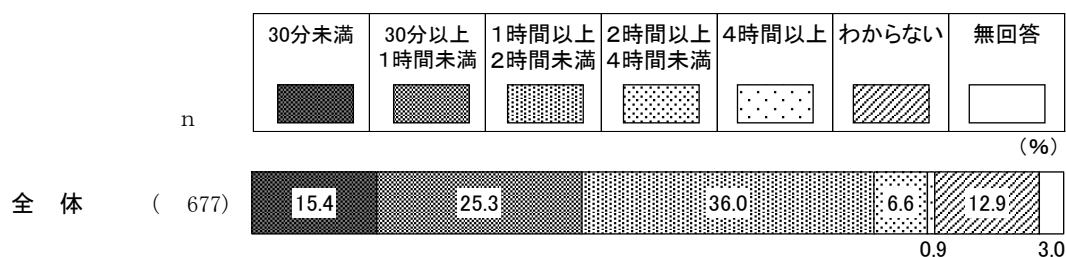
《 豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度—経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、「1か月に数日」が3.9ポイント減少し、「ほとんど利用しない」が5.0ポイント増加している。

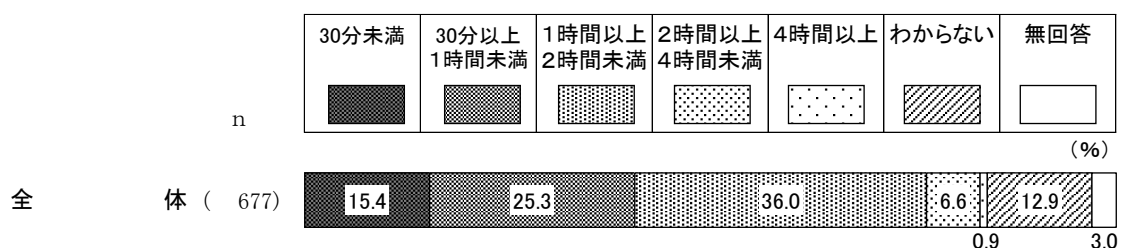
(6) 豊島区立図書館の1回あたりの利用時間

問12 豊島区立図書館を利用する、または利用するとしたら、1回あたりの利用時間はおよそどのくらいですか。
(あてはまる番号1つに○)

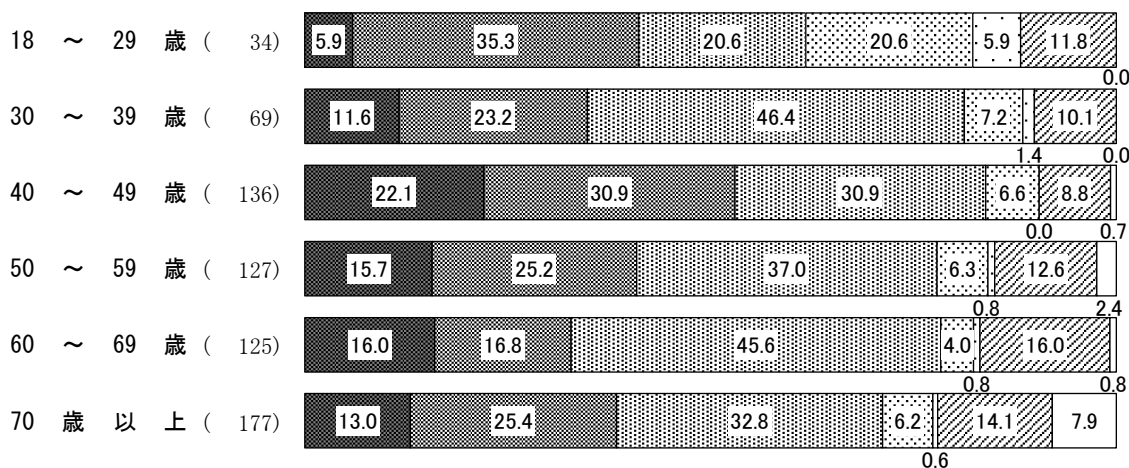


豊島区立図書館の1回あたりの利用時間をたずねたところ、「1時間以上2時間未満」(36.0%)が3割台半ばと最も多く、「30分以上1時間未満」(25.3%)が2割台半ば、「30分未満」(15.4%)が1割台半ばとなっている。

《 豊島区立図書館の1回あたりの利用時間一年齢別 》

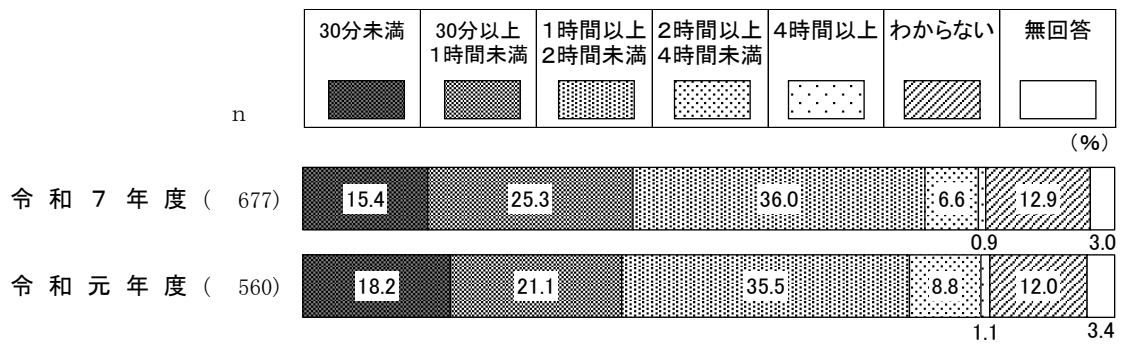


【年齢別】



年齢別でみると、「30分未満」は40～49歳で2割台前半となっている。「30分以上1時間未満」は18～29歳で3割台半ばとなっている。「1時間以上2時間未満」は30～39歳、60～69歳で4割台半ば、「2時間以上4時間未満」は18～29歳で約2割となっている。

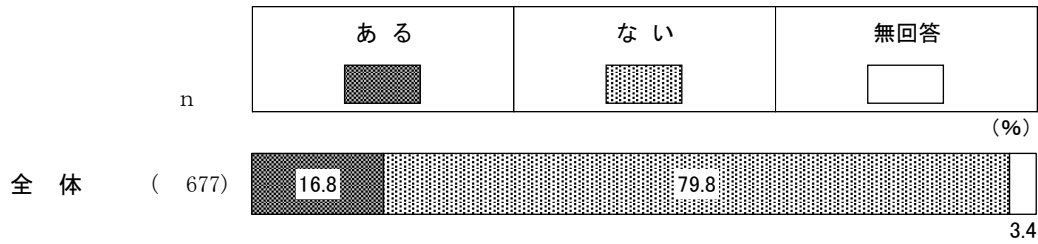
《 豊島区立図書館の1回あたりの利用時間—経年比較 》



前回調査（令和元年度）と比較すると、「30分以上1時間未満」が4.2ポイント増加している。

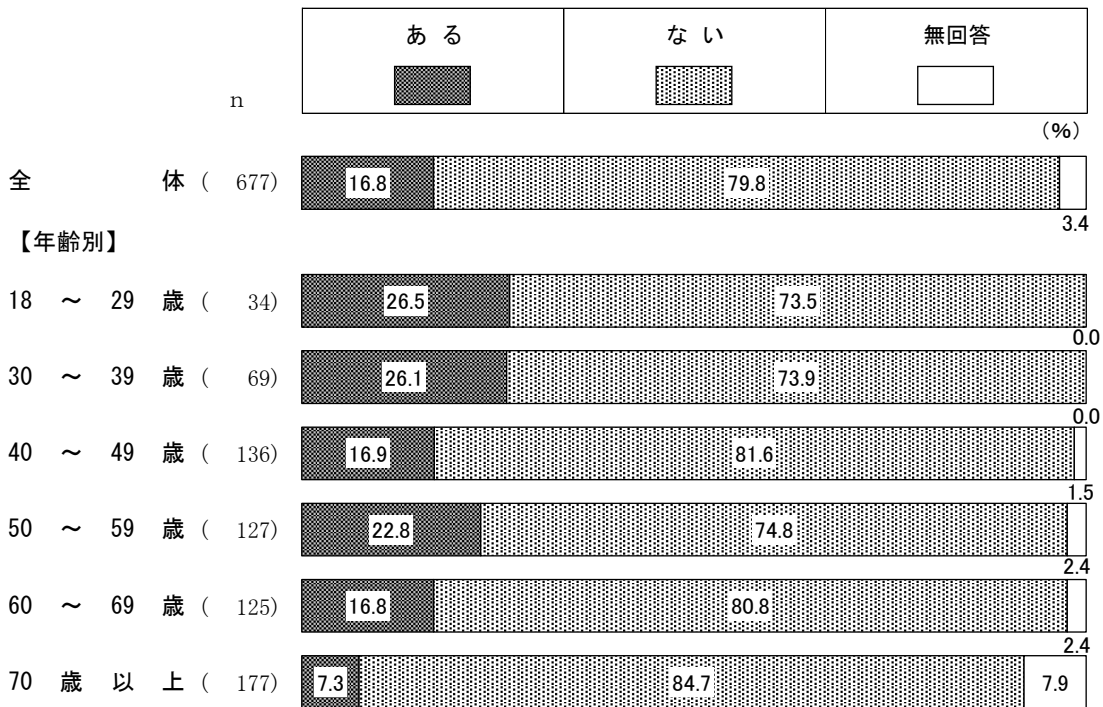
(7) 豊島区立図書館の平日の夜間（19時～22時）の利用経験

問13 あなたは、平日の夜間（19時～22時）に、豊島区立図書館を利用したことがありますか。
（あてはまる番号1つに○）



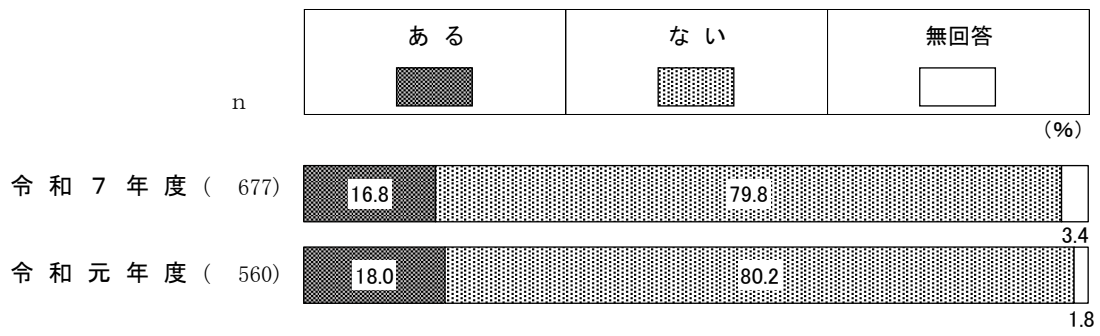
豊島区立図書館の平日の夜間（19時～22時）の利用経験をたずねたところ、「ある」（16.8%）が1割台半ば、「ない」（79.8%）が約8割となっている。

《 豊島区立図書館の平日の夜間（19時～22時）の利用経験一年齢別／図書館の利用頻度別 》



年齢別でみると、「ある」は18～29歳、30～39歳で2割台半ばとなっている。

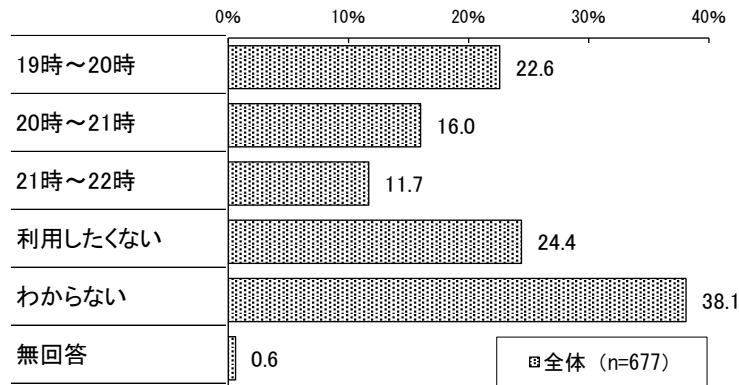
《 豊島区立図書館の平日の夜間（19時～22時）の利用経験—経年比較 《



前回調査（令和元年度）と比較すると、大きな変化はみられない。

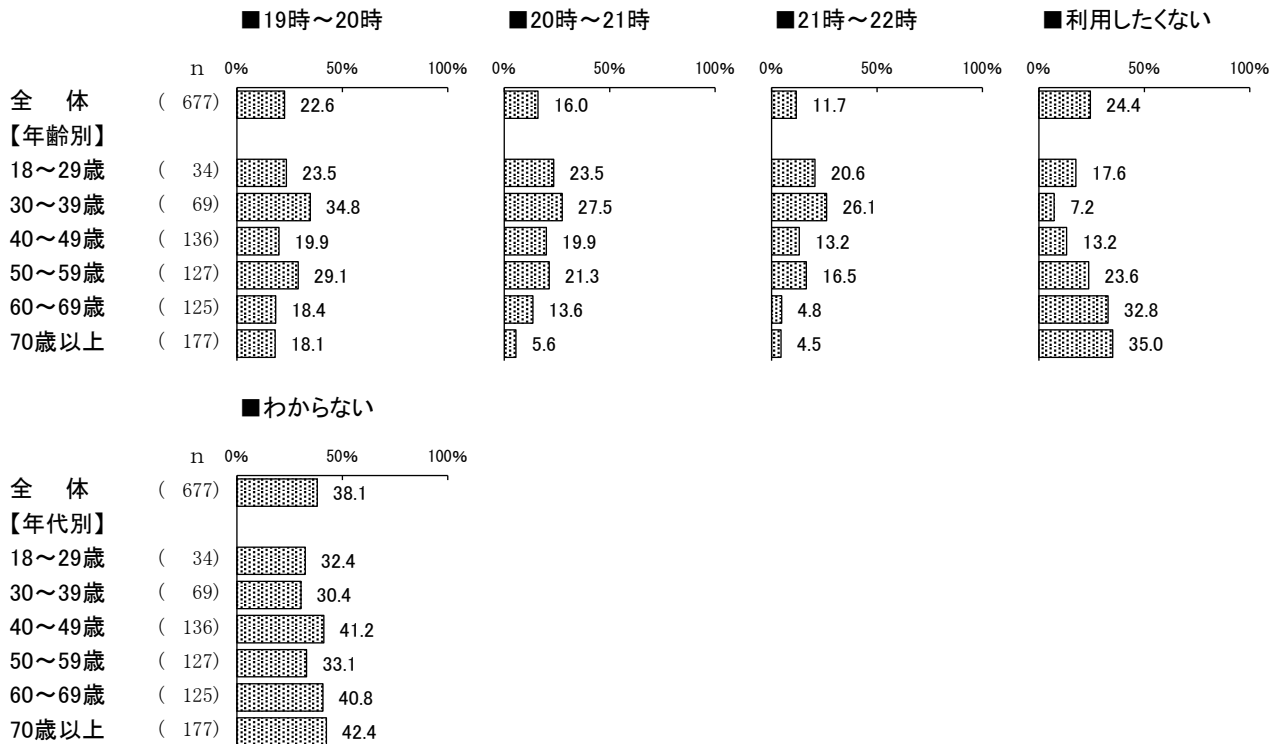
(8) 豊島区立図書館を平日の夜間(19時～22時)に利用したい時間帯

問14 あなたは今後(今後も)、平日の夜間(19時～22時)に豊島区立図書館を利用したいと思いますか。利用したいと思う夜間の時間帯をお選びください。
(あてはまる番号すべてに○)



豊島区立図書館を平日の夜間(19時～22時)に利用したい時間帯をたずねたところ、「19時～20時」(22.6%)が2割台前半、「20時～21時」(16.0%)が1割台半ば、「21時～22時」(11.7%)が1割台前半となっている。一方、「利用したくない」(24.4%)は2割台半ばとなっている。

《 豊島区立図書館を平日の夜間(19時～22時)に利用したい時間帯一年齢別 》

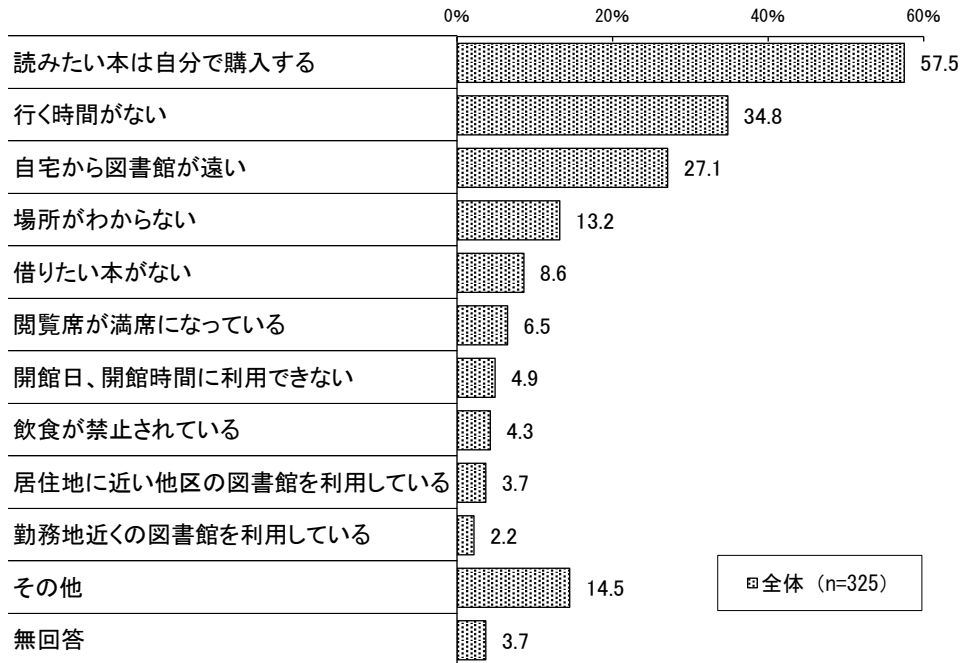


年齢別でみると、いずれの時間帯も30～39歳で最も多くなっており、「19時～20時」が3割台半ば、「20時～21時」が3割近く、「21時～22時」が2割台半ばとなっている。

(9) 豊島区立図書館をこの1年間に利用していない理由

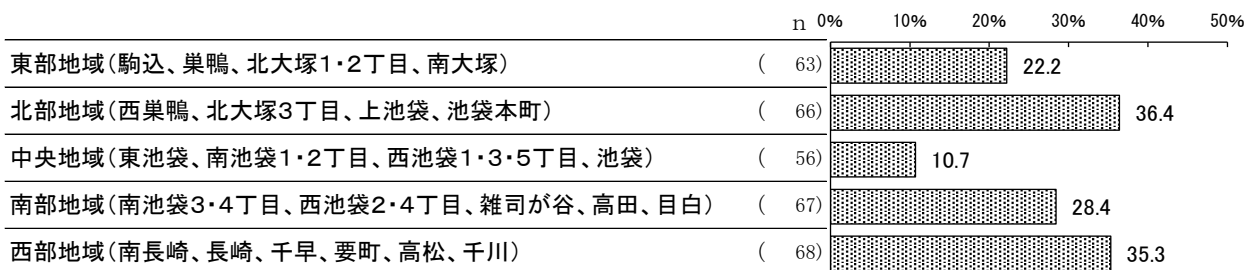
【問11で「4. ほとんど利用しない」と回答した方におたずねします】

問15 あなたが豊島区立図書館をこの1年間に利用していないのはなぜですか。
(あてはまる番号すべてに○)



豊島区立図書館を1年間にほとんど利用しないと回答した方に利用していない理由をたずねたところ、「読みたい本は自分で購入する」(57.5%)が6割近くと最も多く、次いで「行く時間がない」(34.8%)、「自宅から図書館が遠い」(27.1%)、「場所がわからない」(13.2%)の順となっている。

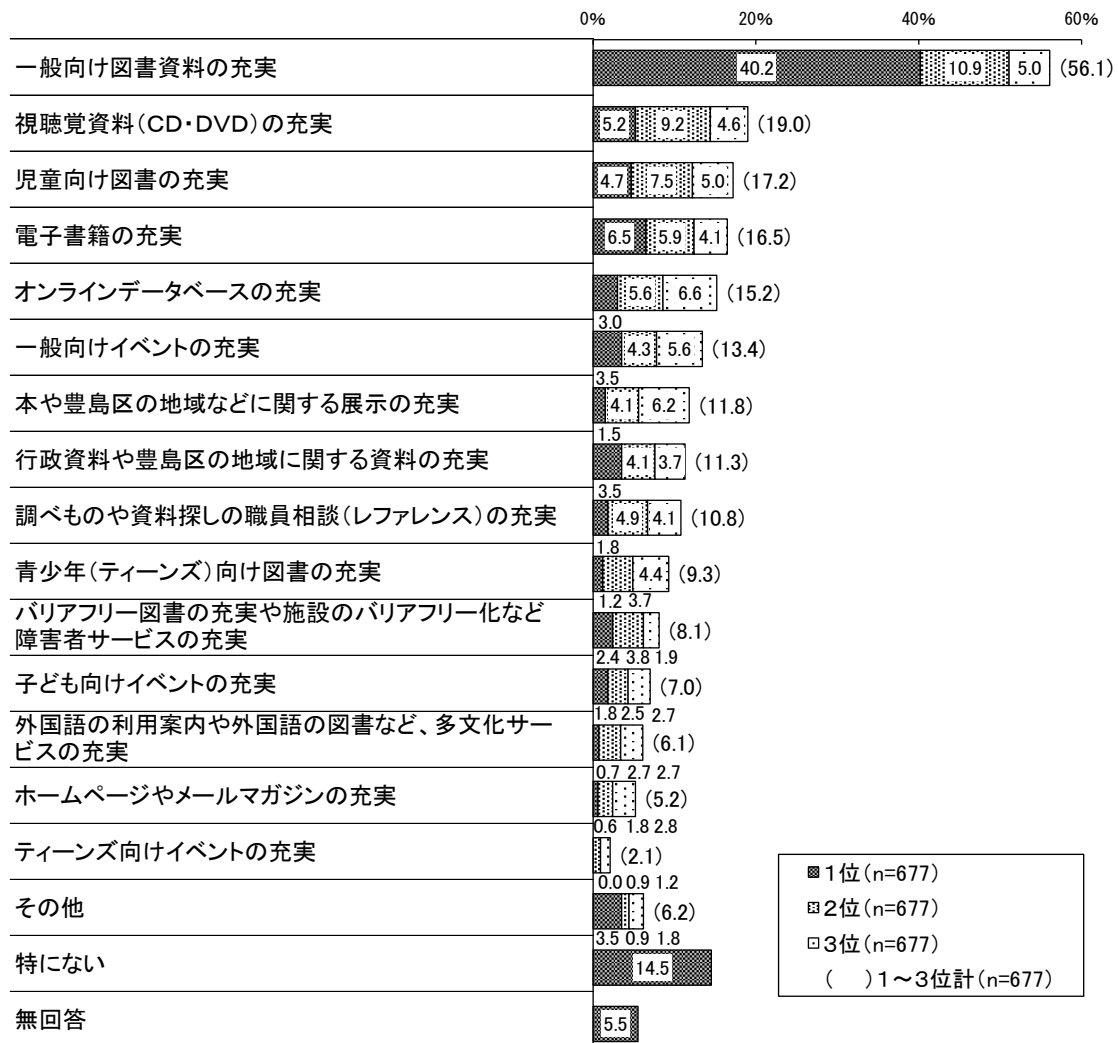
《 「自宅から図書館が遠い」回答の割合－居住地域別 》



「自宅から図書館が遠い」回答の割合を居住地域別で見ると、北部地域(36.4%)、西部地域(35.3%)が3割台半ばと他の地域より多くなっている。

(10) 豊島区立図書館に取り組んでほしいサービス

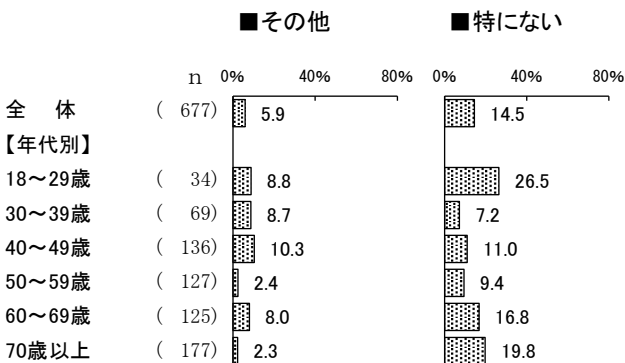
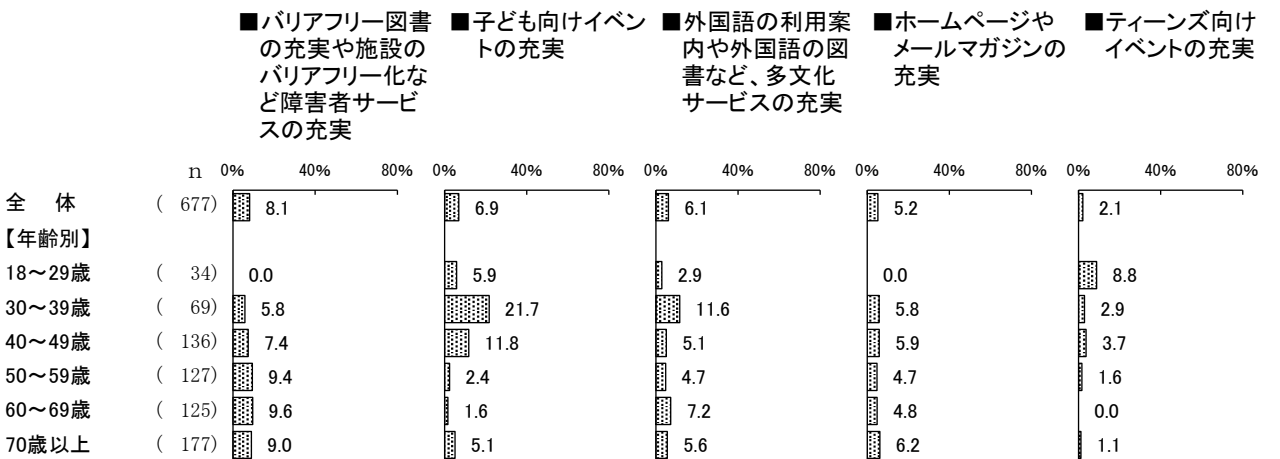
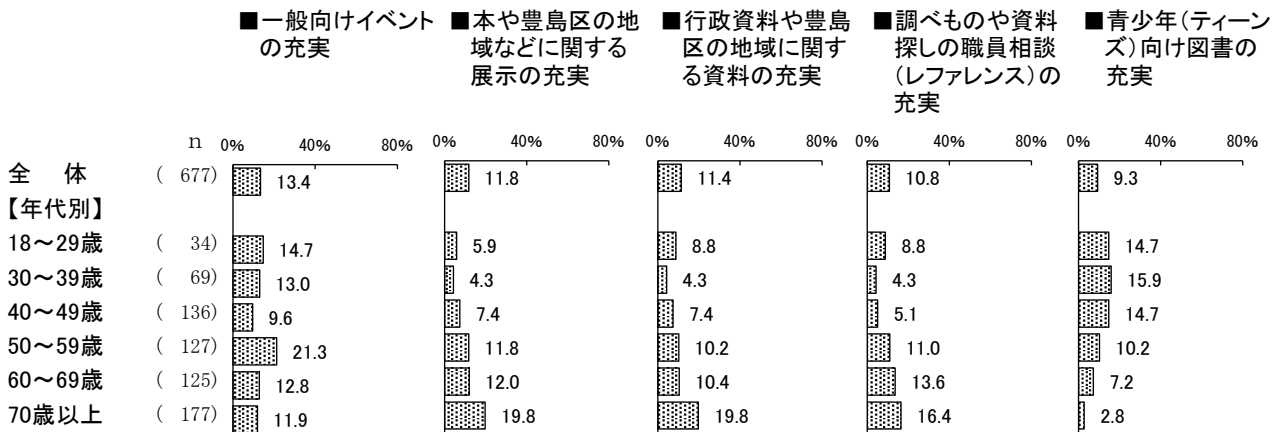
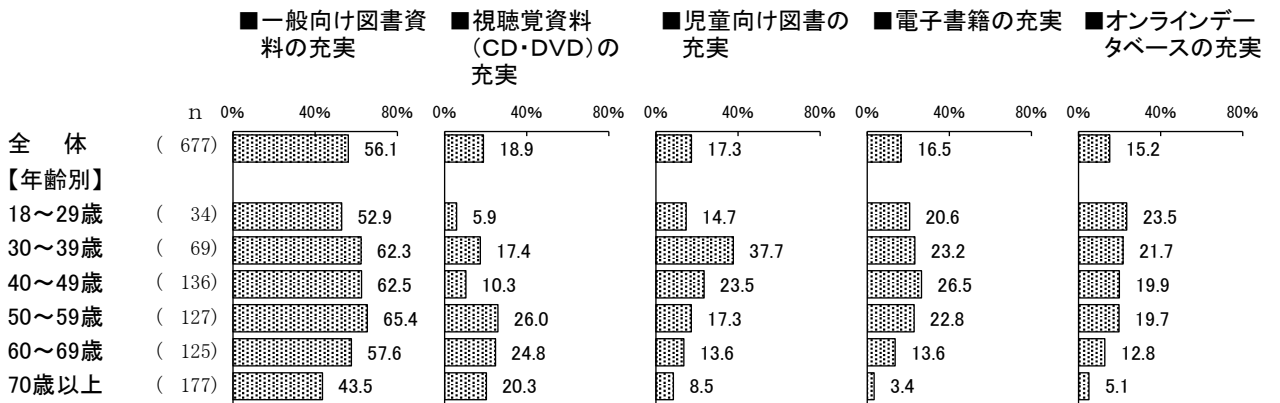
問17 今後、豊島区立図書館で取り組んでほしいサービスは何ですか。
次の中から上位3つまで選んで、右の口の中に番号をご記入ください。



- 「その他」の主な内容
- ・ 貸出や予約方法の改善(貸出の配送、予約した本が時間外に受け取れる、予約待ち時間の短縮、区民の優先予約、返却ポストを駅に設置など)
 - ・ 蔵書の充実(雑誌、経営・ビジネス書、歴史など)
 - ・ おすすめ紹介(貴重本、珍書など)
 - ・ インターネットでの手続きの充実(電子書籍の貸し出し、システムのアクセス時間改善など)
 - ・ 閲覧スペースの充実
 - ・ 閲覧席以外の充実(パソコン席、勉強できるスペースなど)
 - ・ 館内環境の充実(本の清掃、居心地、臭い、インテリアなど)
 - ・ イベント・教室の充実(高校生参加可能な絵本の読み聞かせ、高齢者向けスマホ教室など)
 - ・ 設備の充実(カフェ併設、憩いの場など) など

豊島区立図書館に取り組んでほしいサービスをたずねたところ、1位は「一般向け図書資料の充実」(40.2%)が約4割と最も多く、次いで「電子書籍の充実」(6.5%)、「視聴覚資料(CD・DVD)の充実」(5.2%)の順となっている。1位～3位計は「一般向け図書資料の充実」(56.1%)が5割台半ばと最も多く、次いで「視聴覚資料(CD・DVD)の充実」(19.0%)、「児童向け図書の充実」(17.2%)、「電子書籍の充実」(16.5%)、「オンラインデータベースの充実」(15.2%)の順となっている。

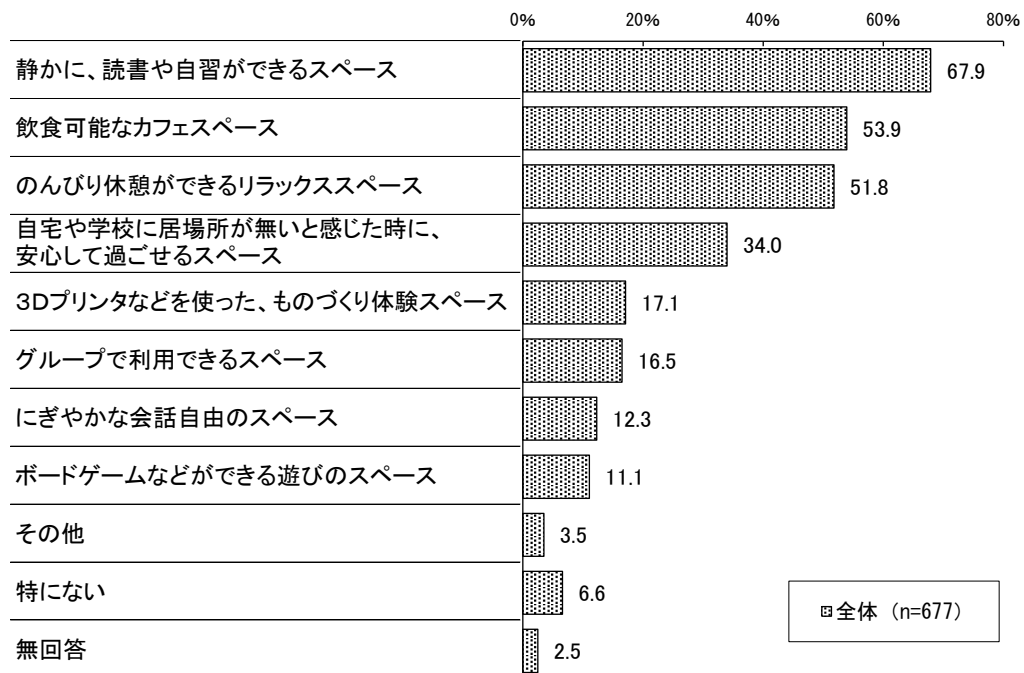
《 豊島区立図書館に取り組んでほしいサービス－年齢別 》



年齢別でみると、「一般向け図書資料の充実」は30～39歳、40～49歳、50～59歳で6割台、「視聴覚資料 (CD・DVD) の充実」は50歳以上の年齢で2割台となっている。「児童向け図書の充実」は30～39歳で4割近くとなっている。

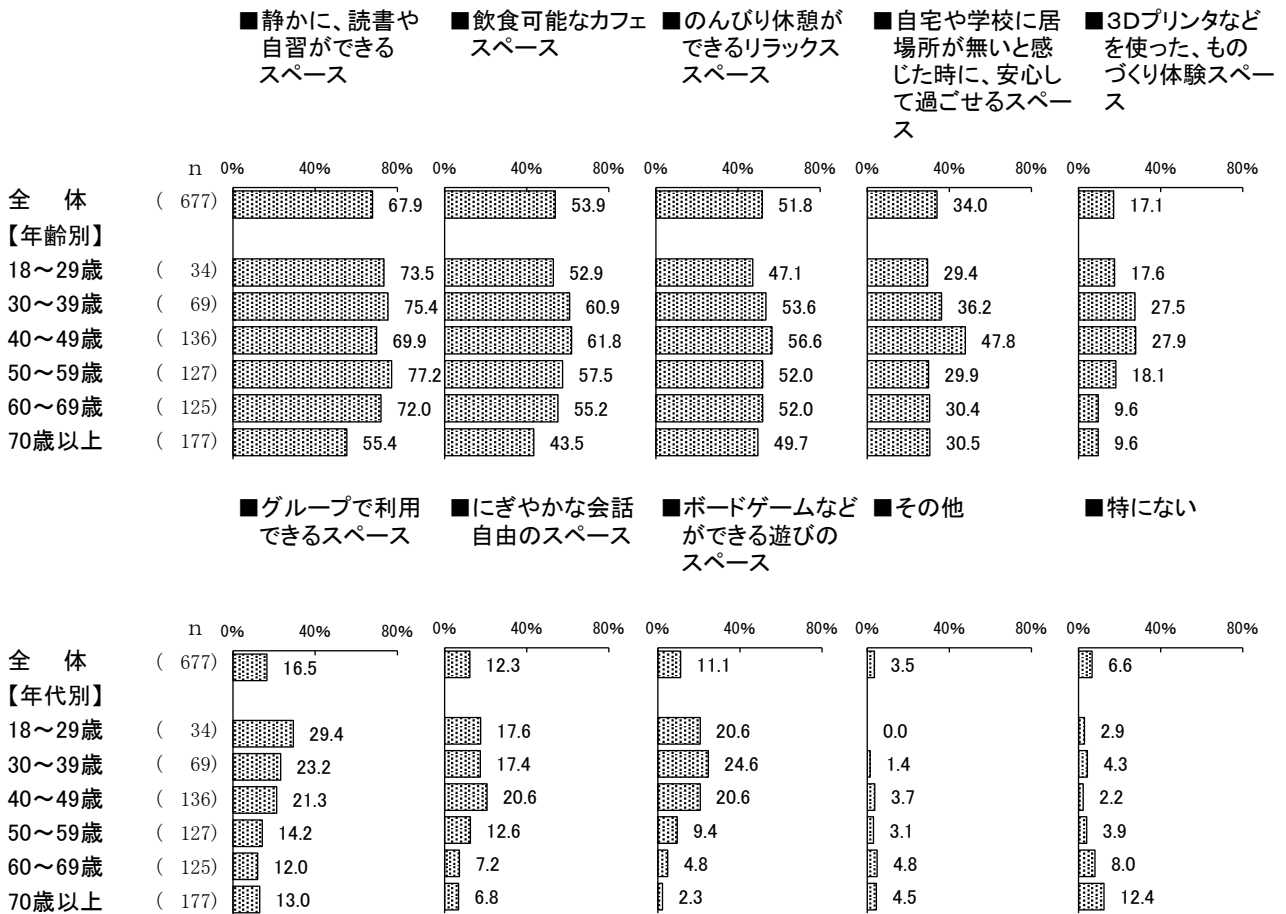
(11) 豊島区立図書館にあったら利用してみたいスペース

問18 豊島区立図書館は新たな図書館づくりとして、区民の皆様の拠り所となり、家庭や学校、職場でもない心地よい「第3の居場所」となる事を想定しています。図書館にあったら利用してみたいと思うスペースはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)



豊島区立図書館にあったら利用してみたいスペースをたずねたところ、「静かに、読書や自習ができるスペース」(67.9%)が7割近くと最も多く、次いで「飲食可能なカフェスペース」(53.9%)、「のんびり休憩ができるリラクセススペース」(51.8%)が5割台前半、「自宅や学校に居場所が無いと感じた時に、安心して過ごせるスペース」(34.0%)が3割台半ばとなっている。

《 豊島区立図書館にあったら利用してみたいスペース－年齢別 》



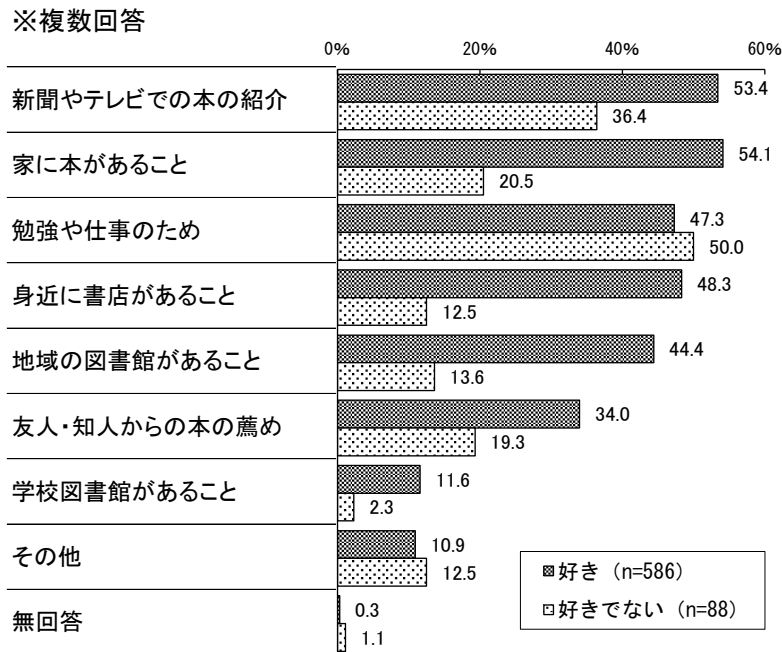
年齢別でみると、「静かに、読書や自習ができるスペース」は50～59歳で8割近く、「飲食可能なカフェスペース」は30～39歳、40～49歳で6割を超えている。「のんびり休憩ができるリラックススペース」は40～49歳で5割台半ば、「自宅や学校に居場所が無いと感じた時に、安心して過ごせるスペース」は40～49歳で5割近くとなっている。「グループで利用できるスペース」は概ね年齢が低いほど多い傾向となっており、18～29歳で約3割となっている。

3 相関関係 (クロス集計)

(1) 読書の嗜好別

※「好き」=「好き」+「どちらかといえば好き」の計、「好きでない」=「どちらかといえば好きでない」+「好きでない」の計

問2：本を読むきっかけ

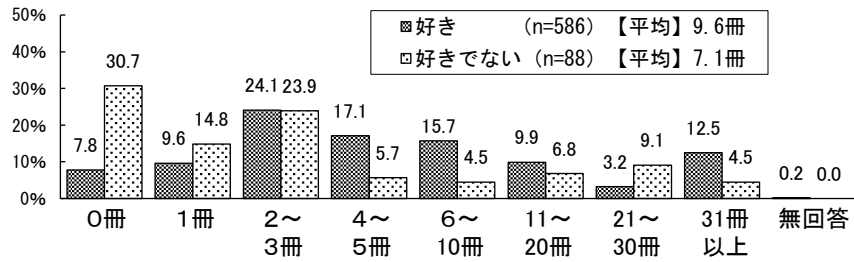


本を読むきっかけを読書の嗜好別でみると、読書が好きと回答した人は嫌いと回答した人より「身近に書店があること」、「家に本があること」、「地域の図書館があること」などが多くなっており、「勉強や仕事のため」は読書の嗜好による差はあまりみられない。

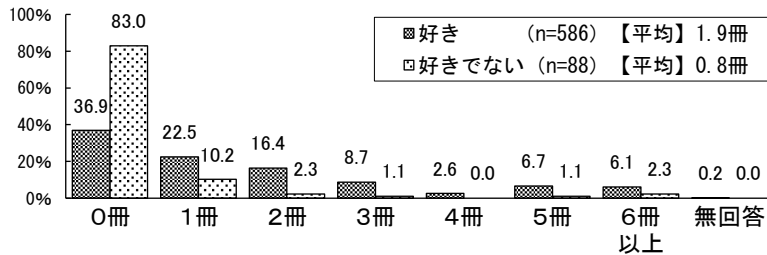
問3：1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】

【紙の本】

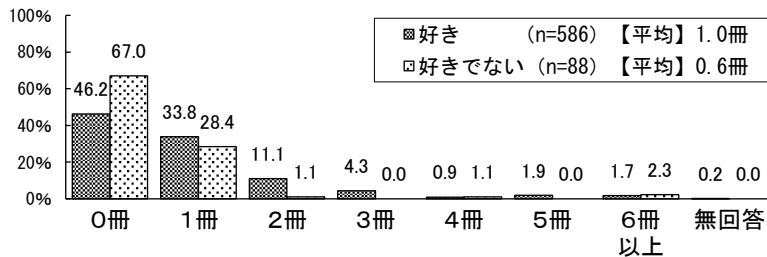
<合計>



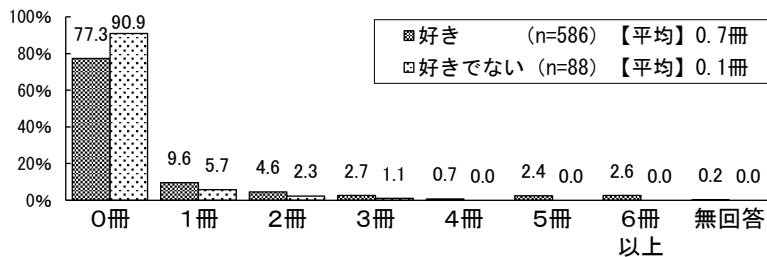
①読み物・絵本



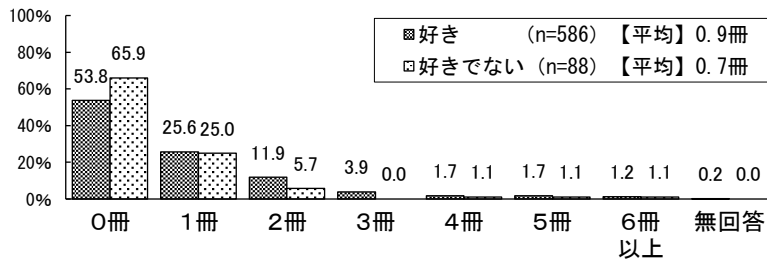
②実用書・参考書



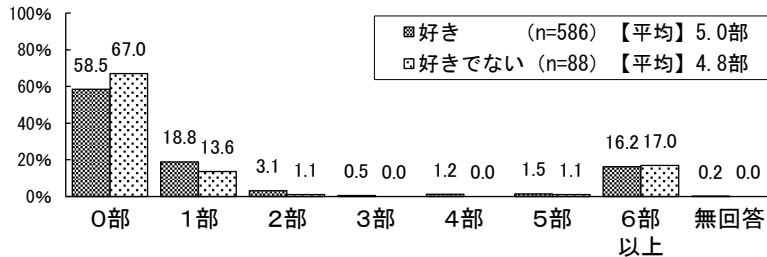
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

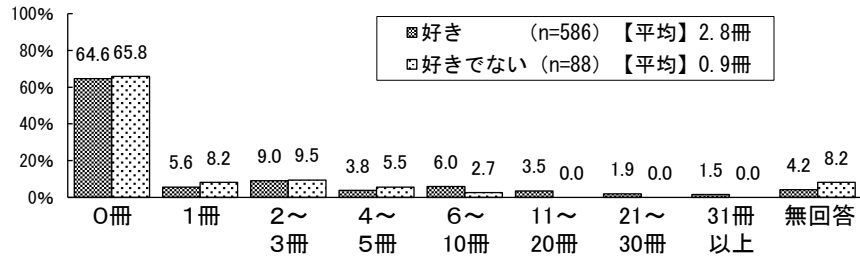


紙の本の1ヵ月間平均読書冊数を読書の嗜好別で見ると、合計は読書が好きと回答した人(9.6冊)が好きでないと回答した人(7.1冊)より2.5冊多くなっている。①読み物・絵本は読書が好きと回答した人(1.9冊)が好きでないと回答した人(0.8冊)より1.1冊多くなっている。また、合計「0冊」(不読率)を嗜好別で見ると、好き7.8%に対し、好きでないは30.7%となっている。

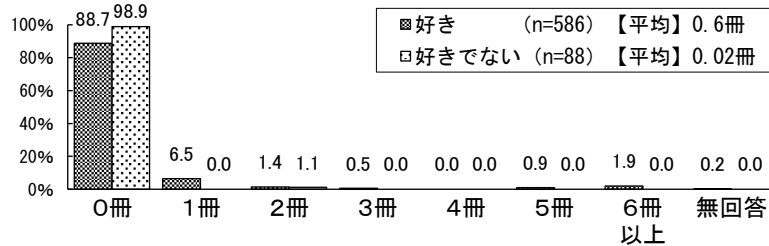
問3：1ヵ月間平均読書冊数【電子書籍】

【電子書籍】

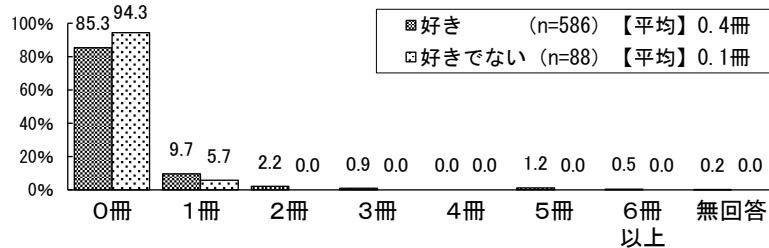
<合計>



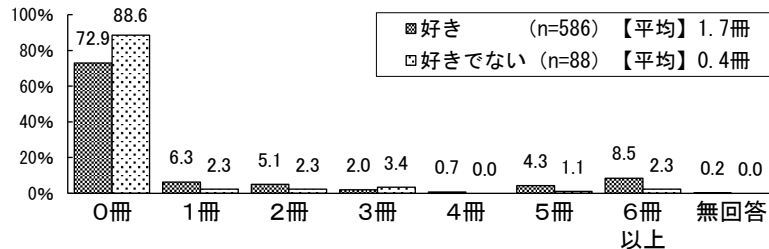
①読み物・絵本



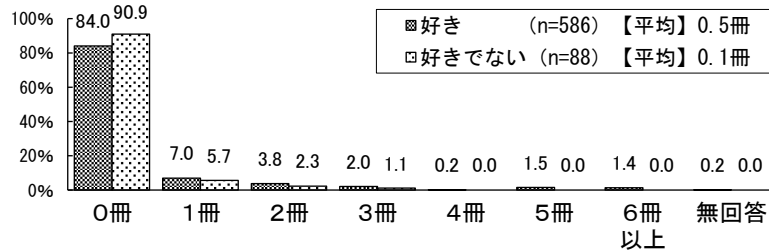
②実用書・参考書



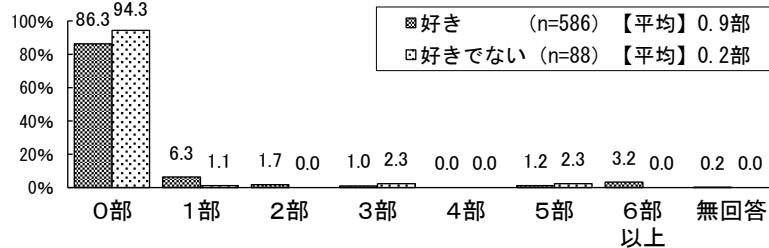
③マンガ・コミック



④雑誌



⑤新聞

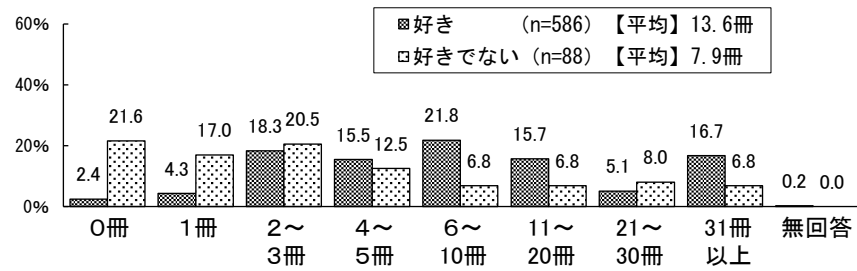


電子書籍の1ヵ月間平均読書冊数を読書の嗜好別で見ると、合計は読書が好きと回答した人(2.8冊)が好きでないと回答した人(0.9冊)より1.9冊多くなっている。①読み物・絵本は読書が好きと回答した人(0.6冊)が好きでないと回答した人(0.02冊)より0.58冊多く、③マンガ・コミックは読書が好きと回答した人(1.7冊)が好きでないと回答した人(0.4冊)より1.3冊多くなっている。

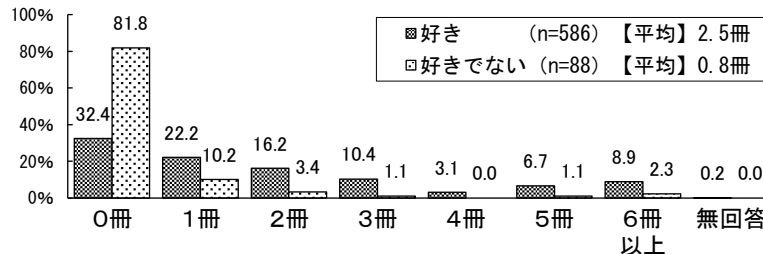
問3：1ヵ月間平均読書冊数【紙の本】+【電子書籍】計

【紙の本】+【電子書籍】計

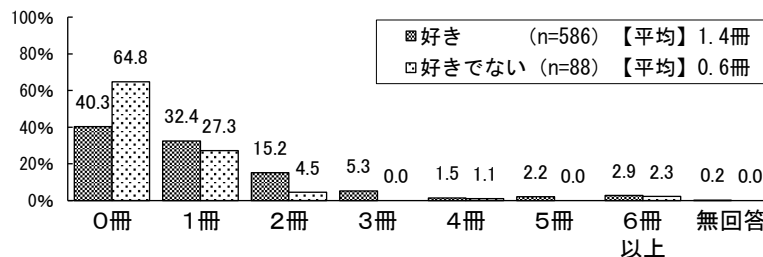
<合計>



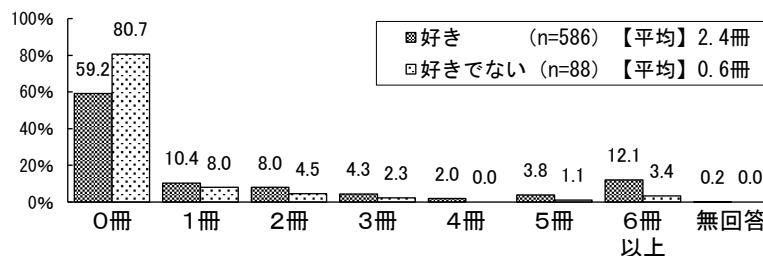
①読み物・絵本



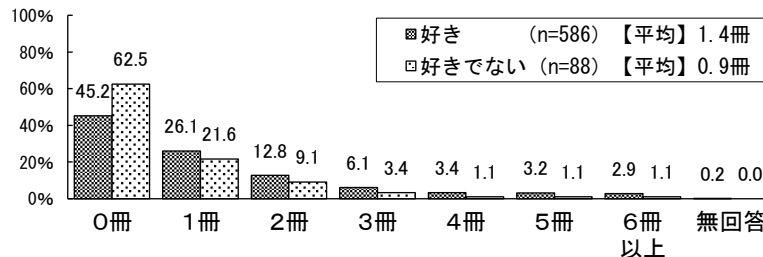
②実用書・参考書



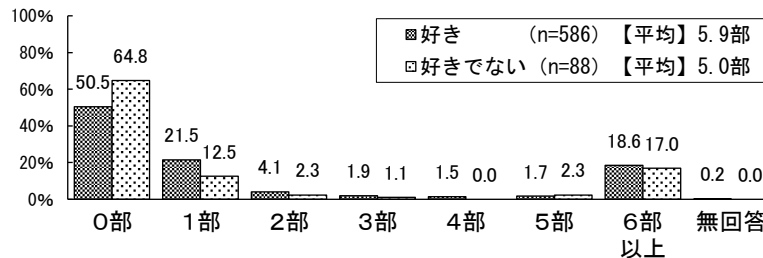
③マンガ・コミック



④雑誌



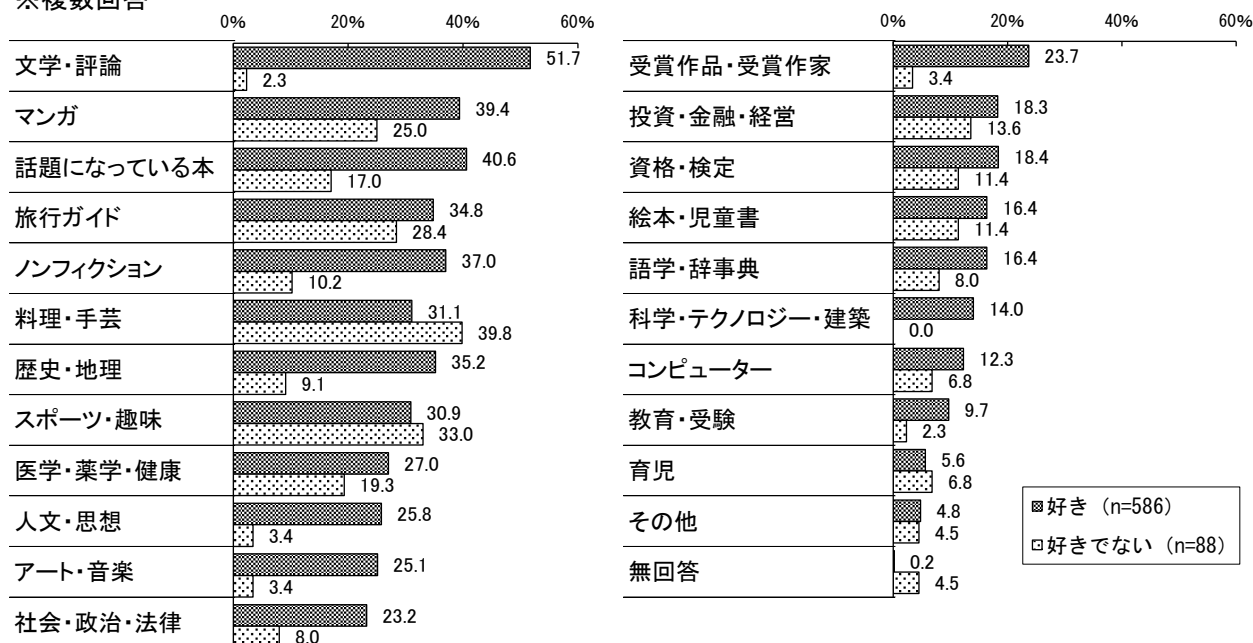
⑤新聞



紙の本と電子書籍計の1ヵ月間平均読書冊数を読書の嗜好別で見ると、合計は読書が好きと回答した人(13.6冊)が好きでないと回答した人(7.9冊)より5.7冊多くなっている。①読み物・絵本は読書が好きと回答した人(2.5冊)が好きでないと回答した人(0.8冊)より1.7冊多く、③マンガ・コミックは読書が好きと回答した人(2.4冊)が好きでないと回答した人(0.6冊)より1.8冊多くなっている。

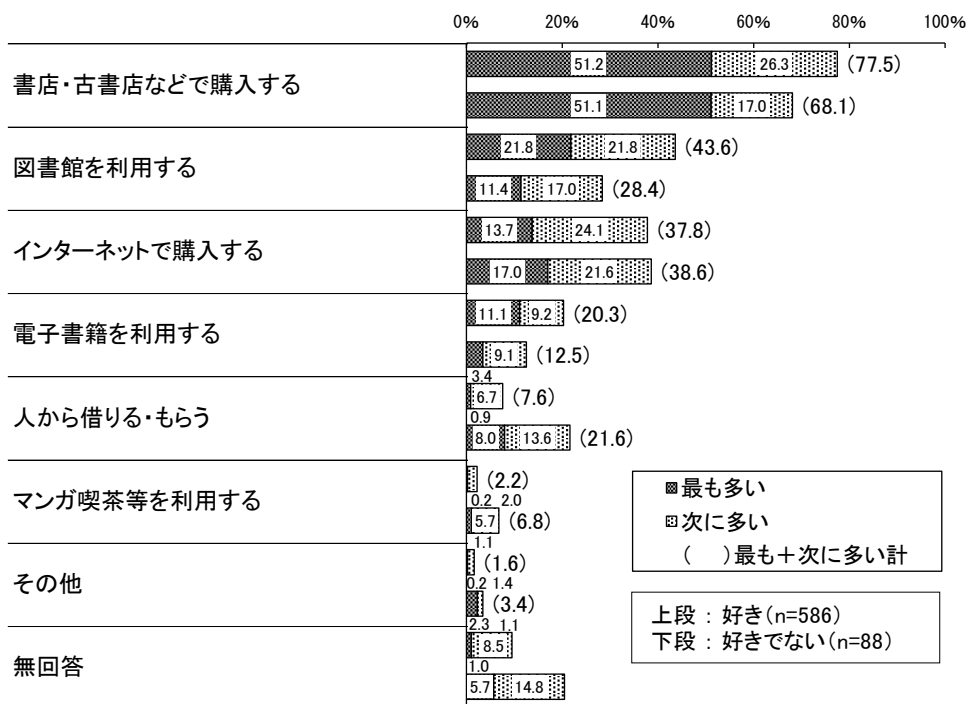
問4：普段読む本のジャンル

※複数回答



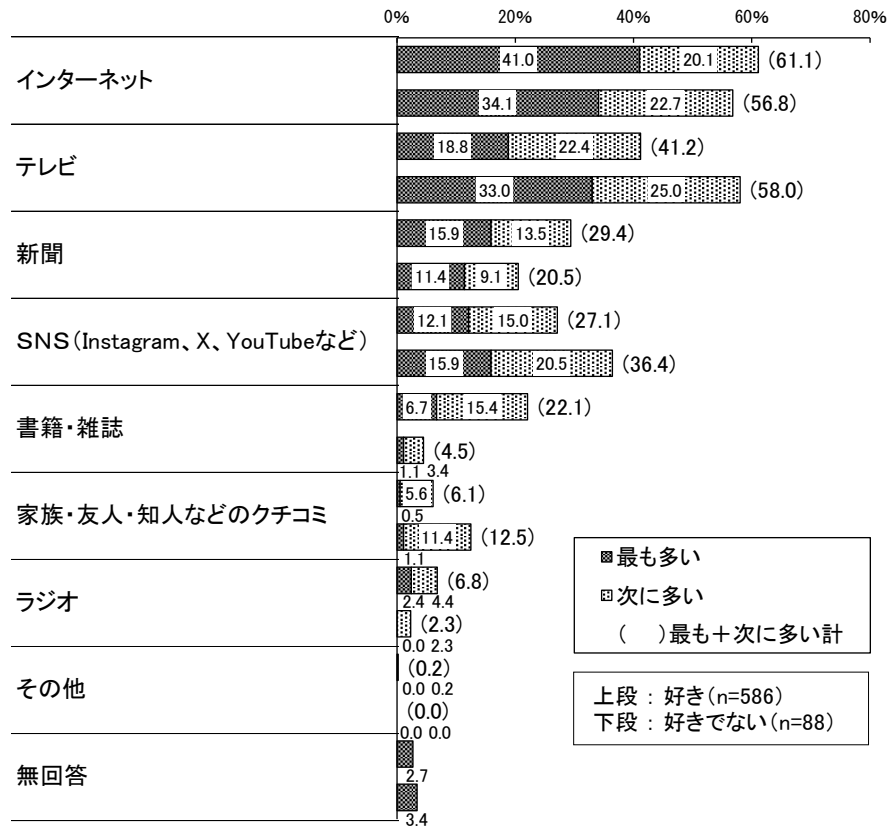
普段読む本のジャンルを読書の嗜好別でみると、読書が好きと回答した人は好きでないと回答した人より「文学・評論」、「ノンフィクション」、「歴史・地理」、「話題になっている本」、「人文・思想」、「アート・音楽」「受賞作品・受賞作家」、「社会・政治・法律」などが多くなっている。一方、「育児」、「スポーツ・趣味」などは読書の嗜好による差はあまりみられない。

問5：読みたい本の入手方法



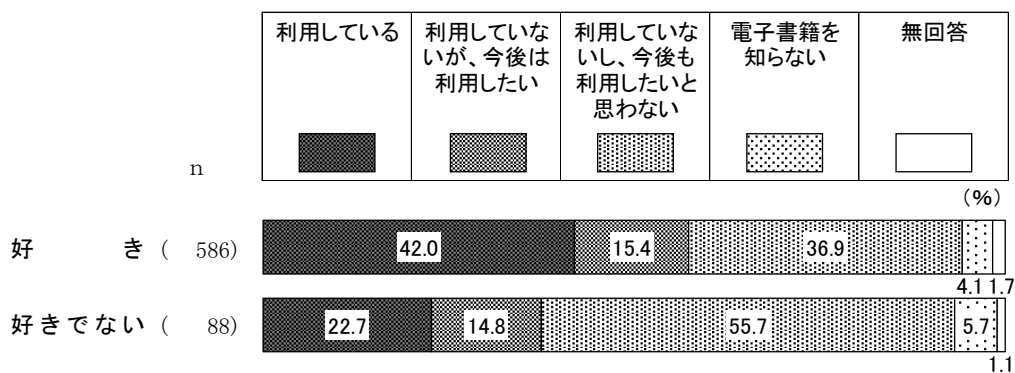
読みたい本の入手方法を読書の嗜好別でみると、読書が好きと回答した人は好きでないと回答した人より「図書館を利用する」、「書店・古書店などで購入する」、「電子書籍を利用する」などが多くなっている。一方、読書が好きでないと回答した人は好きと回答した人より「人から借りる・もらう」、「マンガ喫茶等を利用する」が多くなっている。「インターネットで購入する」は読書の嗜好による差はあまりみられない。

問6：知識や情報の入手媒体



知識や情報の入手媒体を読書の嗜好別で見ると、読書が好きと回答した人は好きでないと回答した人より「書籍・雑誌」、「新聞」などが多くなっている。一方、読書が好きでないと回答した人は好きと回答した人より「テレビ」、「SNS (Instagram、X、YouTubeなど)」、「家族・友人・知人などのクチコミ」などが多くなっている。

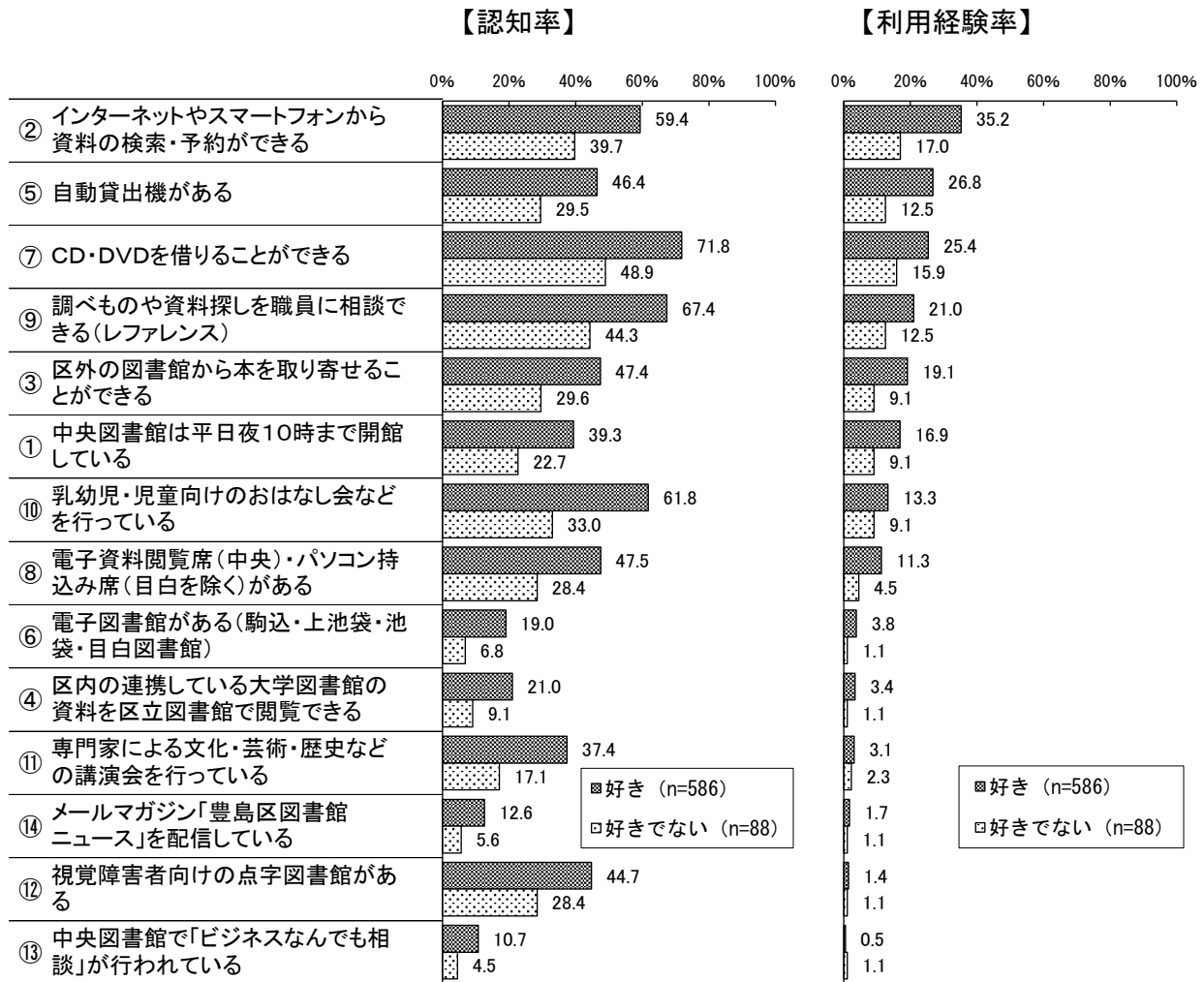
問7：『電子書籍』の利用状況



『電子書籍』の利用状況を読書の嗜好別で見ると、読書が好きと回答した人は読書が好きでないと回答した人より「利用している」が多くなっている。一方、読書が好きでないと回答した人は読書が好きと回答した人より「利用していないし、今後も利用したいと思わない」が多くなっている。

問8：豊島区立図書館のサービスの認知・利用経験

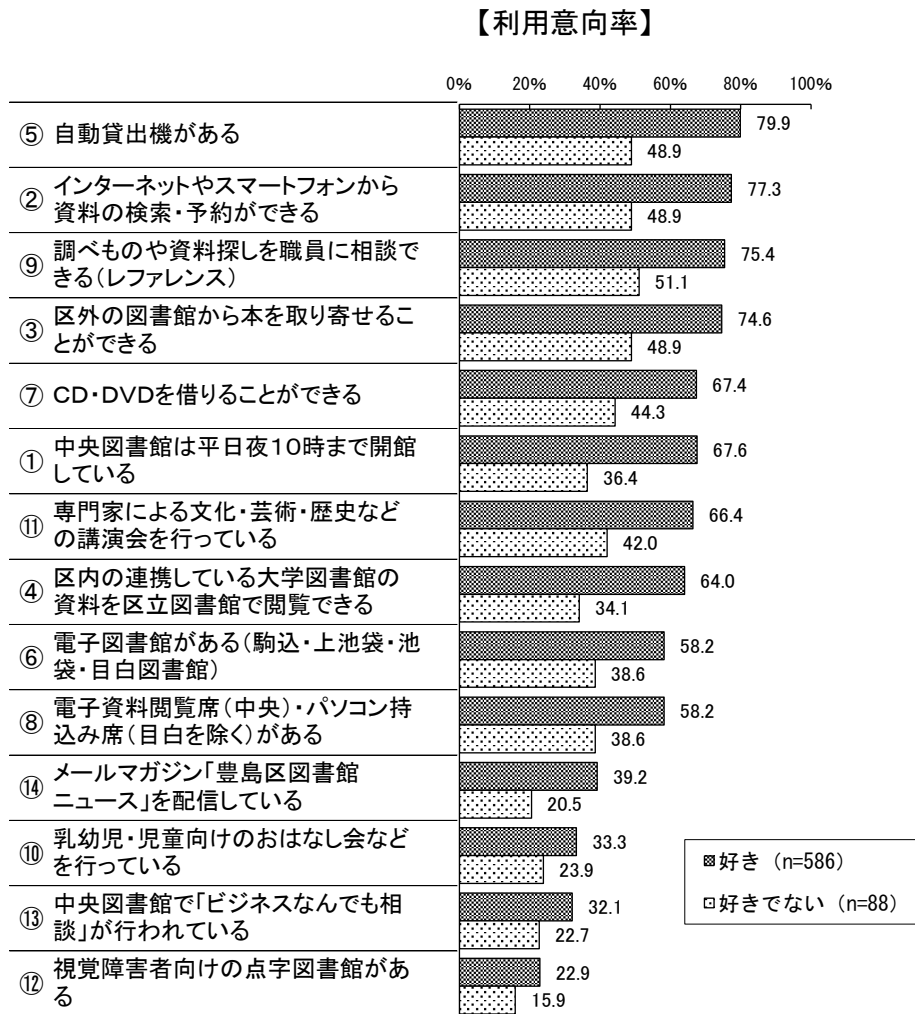
※全体での利用経験率の上位順に掲載



豊島区立図書館のサービスの認知・利用経験を読書の嗜好別でみると、認知率、利用経験率ともに読書が好きと回答した人は好きでないと回答した人より全般に回答の割合が多くなっている。

問9：豊島区立図書館のサービス利用意向

※全体での利用意向率の上位順に掲載

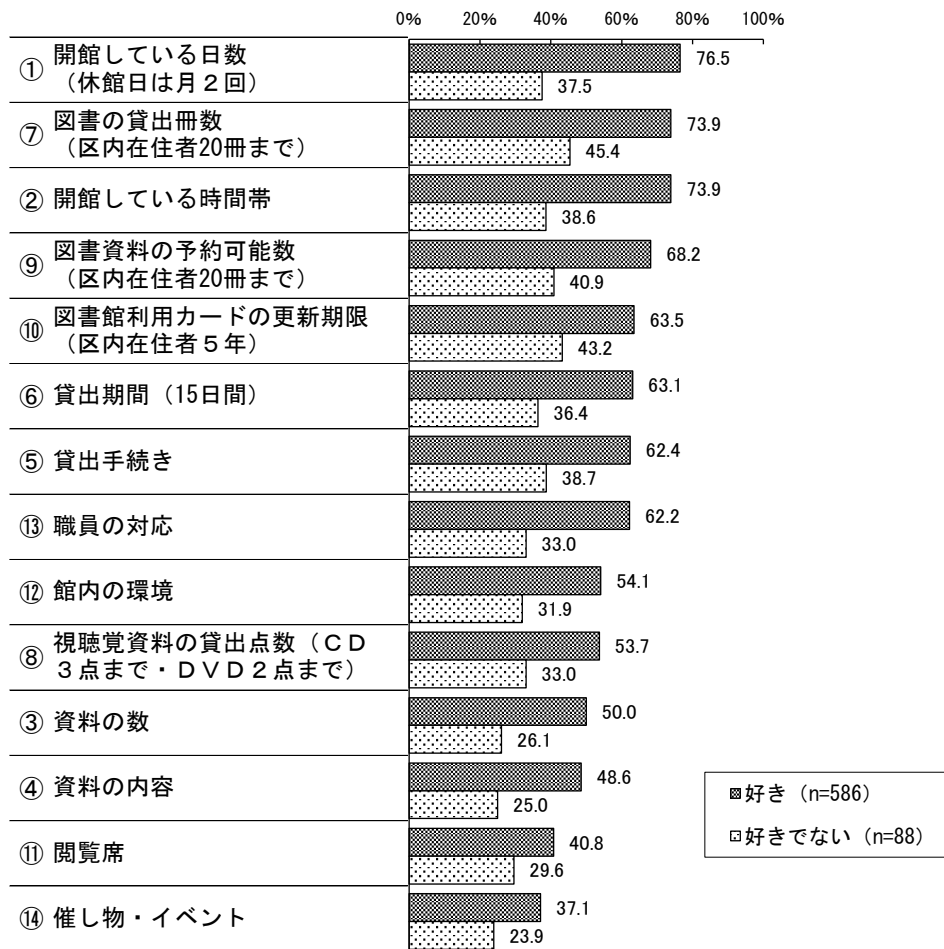


豊島区立図書館のサービス利用意向を読書の嗜好別で見ると、読書が好きと回答した人は好きでないと回答した人より全般に回答の割合が多く、①中央図書館は平日夜10時まで開館している、⑤自動貸出機がある、④区内の連携している大学図書館の資料を区立図書館で閲覧できる、②インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができるなどで差が大きくなっている。

問10：豊島区立図書館のサービス等の満足度

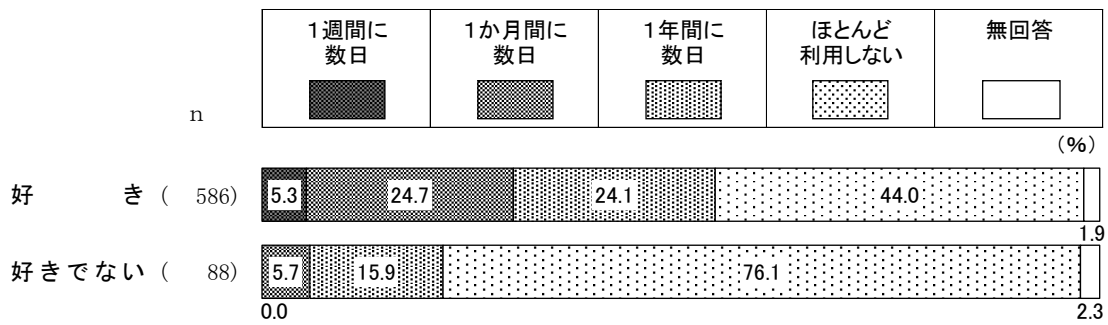
※全体の満足（計）の割合の上位順に掲載

【『満足』（満足+やや満足）の割合】



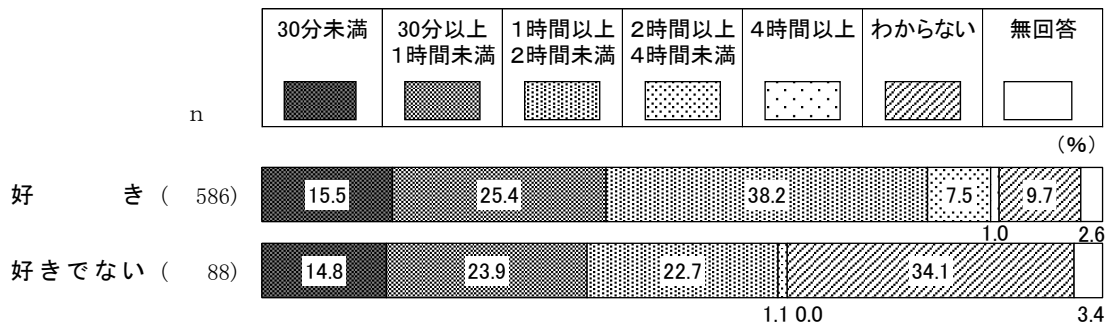
豊島区立図書館のサービス等の満足度を読書の嗜好別でみると、読書が好きと回答した人は好きでないと回答した人より全般に回答の割合が多く、①開館している日数(休館日は月2回)、②開館している時間帯、⑬職員の対応、⑦図書の貸出冊数(区内在住者20冊まで)などで差が大きくなっている。

問11：豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度



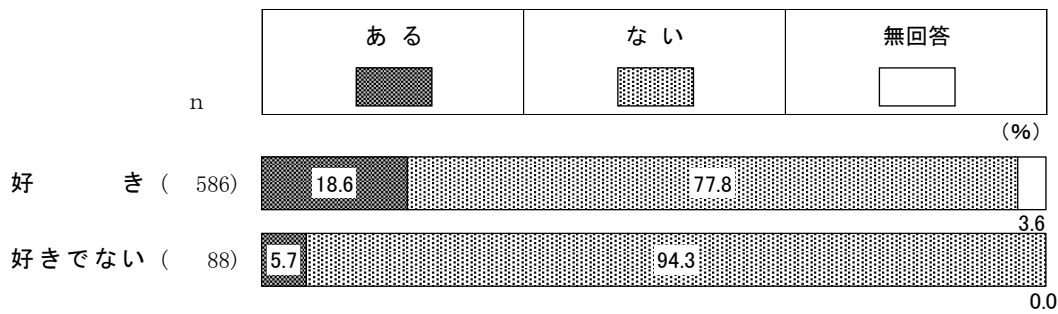
豊島区立図書館の過去1年間の利用頻度を読書の嗜好別で見ると、読書が好きと回答した人は「1週間に数日」が1割を下回り、「1か月に数日」が2割台半ばとなっている。読書が好きでないと回答した人は「1か月に数日」が1割を下回り、「1年間に数日」が1割台半ばとなっており、「ほとんど利用しない」が7割台半ばとなっている。

問12：豊島区立図書館の1回あたりの利用時間



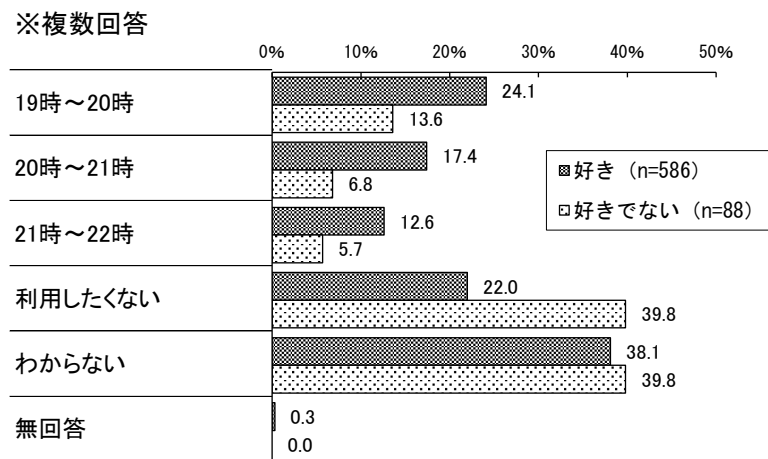
豊島区立図書館の1回あたりの利用時間を読書の嗜好別で見ると、「30分未満」、「30分以上1時間未満」は読書の嗜好による差が小さくなっている。「1時間以上2時間未満」は読書が好きと回答した人が4割近くに対し、読書が好きでないと回答した人は2割台前半と少なくなっている。

問13：豊島区立図書館の平日の夜間（19時～22時）の利用経験



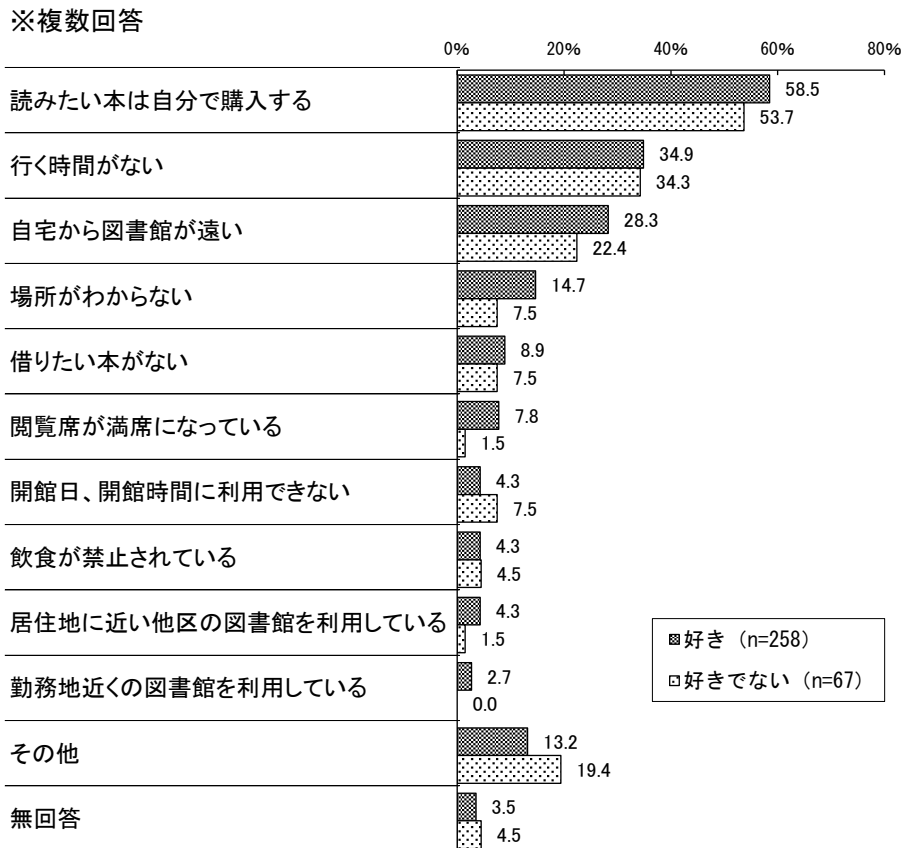
豊島区立図書館の平日の夜間（19時～22時）の利用経験を読書の嗜好別でみると、「ある」は読書が好きと回答した人が2割近くに対し、読書が好きでないと回答した人は1割を下回っている。

問14：豊島区立図書館を平日の夜間（19時～22時）に利用したい時間帯



豊島区立図書館を平日の夜間（19時～22時）に利用したい時間帯を読書の嗜好別でみると、読書が好きと回答した人は好きでないと回答した人よりいずれの時間帯も回答の割合が多くなっている。

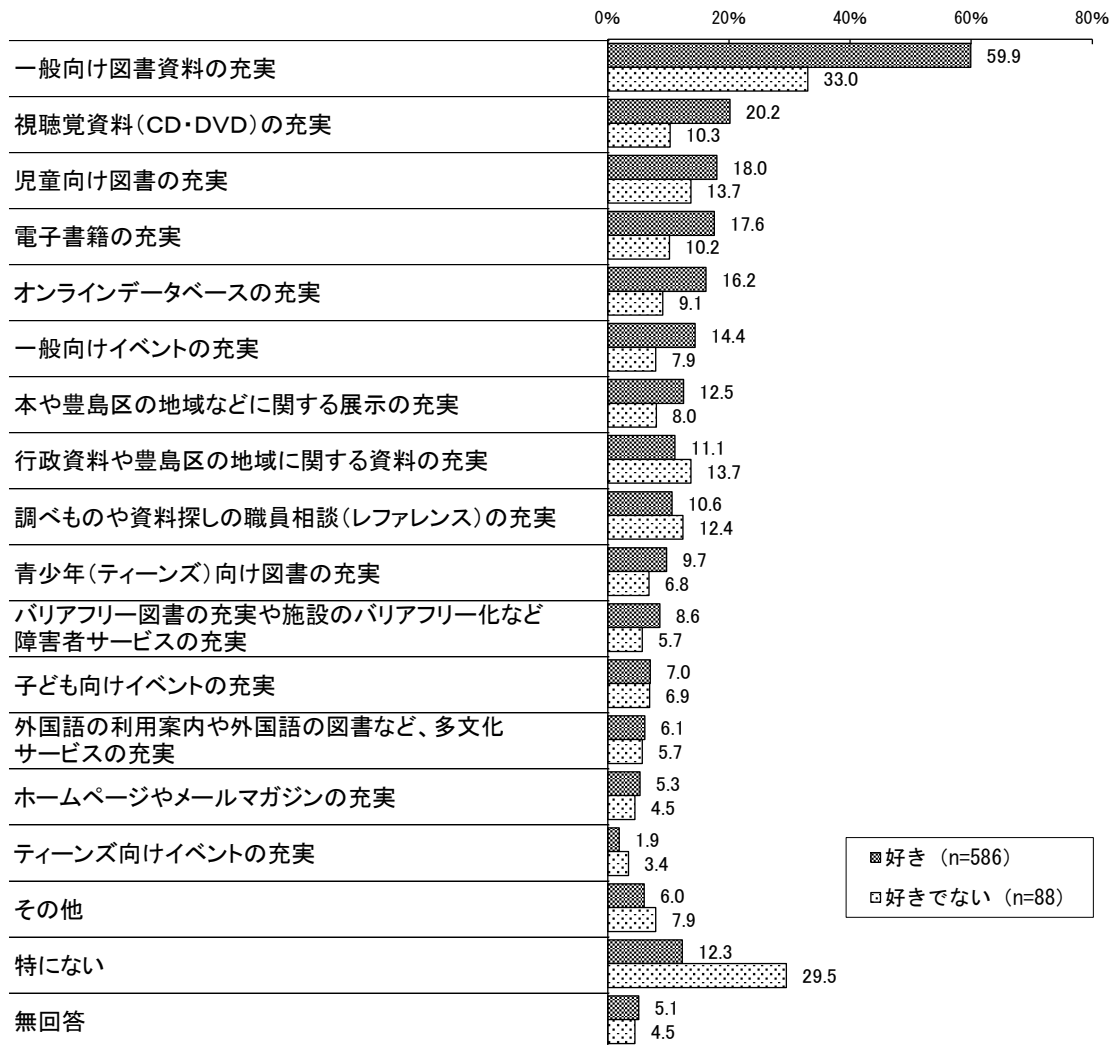
問15：豊島区立図書館をこの1年間に利用していない理由



豊島区立図書館をこの1年間に利用していない理由を読書の嗜好別で見ると、読書が好きと回答した人は好きでないと回答した人より「場所がわからない」、「閲覧席が満席になっている」、「自宅から図書館が遠い」、「読みたい本は自分で購入する」などが多くなっている。一方、読書が好きでないと回答した人は好きと回答した人より「開館日、開館時間に利用できない」が多くなっている。

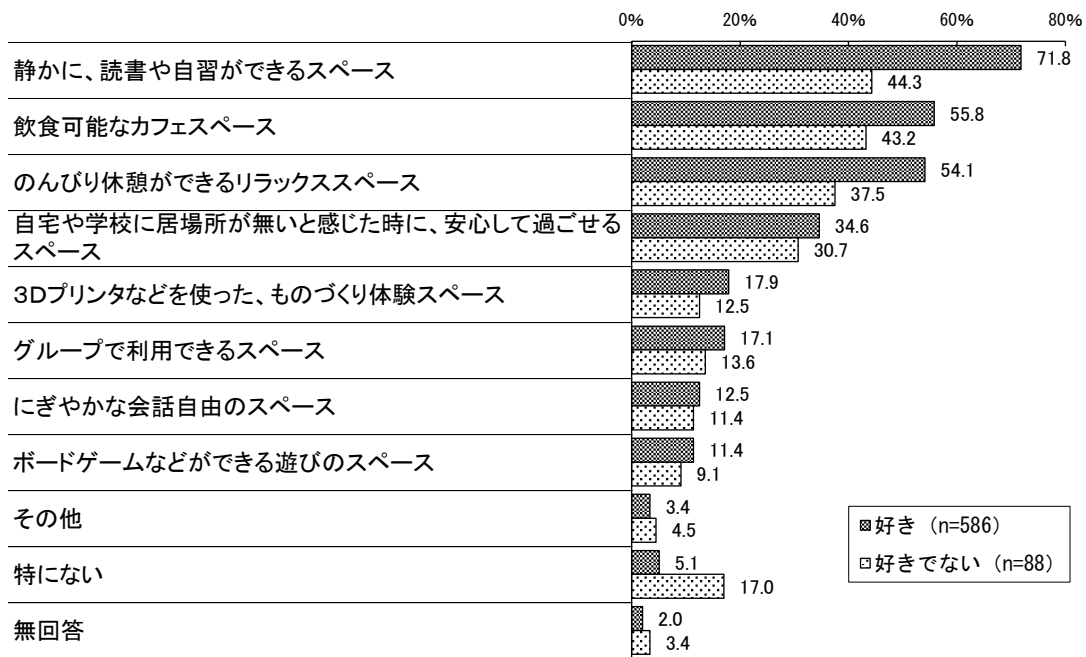
問17：豊島区立図書館に取り組んでほしいサービス

【1～3位計】



豊島区立図書館に取り組んでほしいサービスの1～3位計を読書の嗜好別でみると、読書が好きと回答した人が好きでないと回答した人より上回っている率が高い順に「一般向け図書資料の充実」、「視聴覚資料(CD・DVD)の充実」、「電子書籍の充実」、「オンラインデータベースの充実」となっている。一方、読書が好きでないと回答した人が好きと回答した人より上回っている率が高い順に「特にない」、「行政資料や豊島区の地域に関する資料の充実」となっている。

問18：豊島区立図書館にあったら利用してみたいスペース

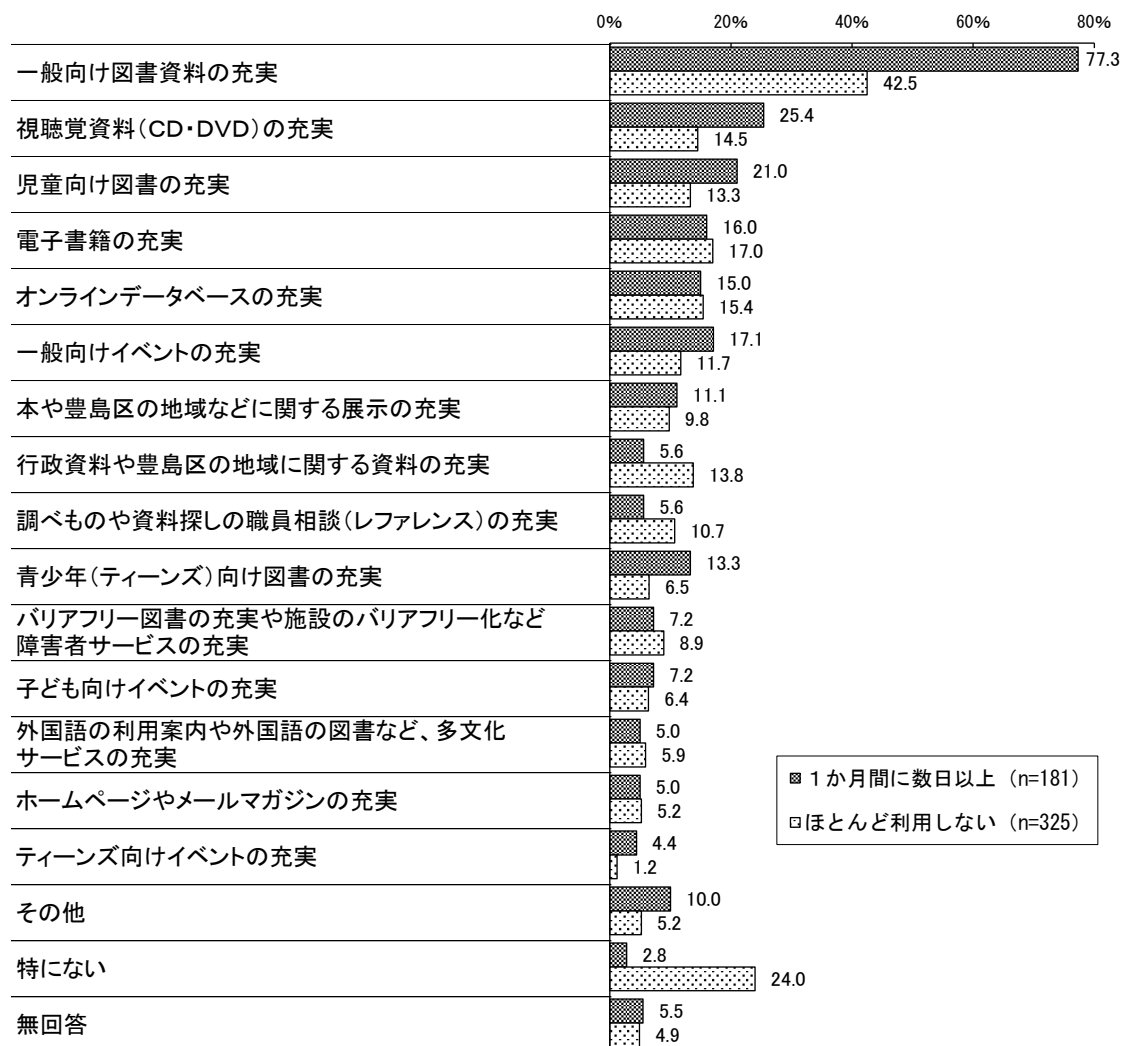


豊島区立図書館にあったら利用してみたいスペースを読書の嗜好別で見ると、読書が好きと回答した人が好きでないと回答した人より上回っている率が高い順に「静かに、読書や自習ができるスペース」、「のんびり休憩ができるリラックススペース」、「飲食可能なカフェスペース」となっている。一方、読書が好きでないと回答した人は好きと回答した人より「特にない」が上回っている。

(2) 図書館の利用頻度別

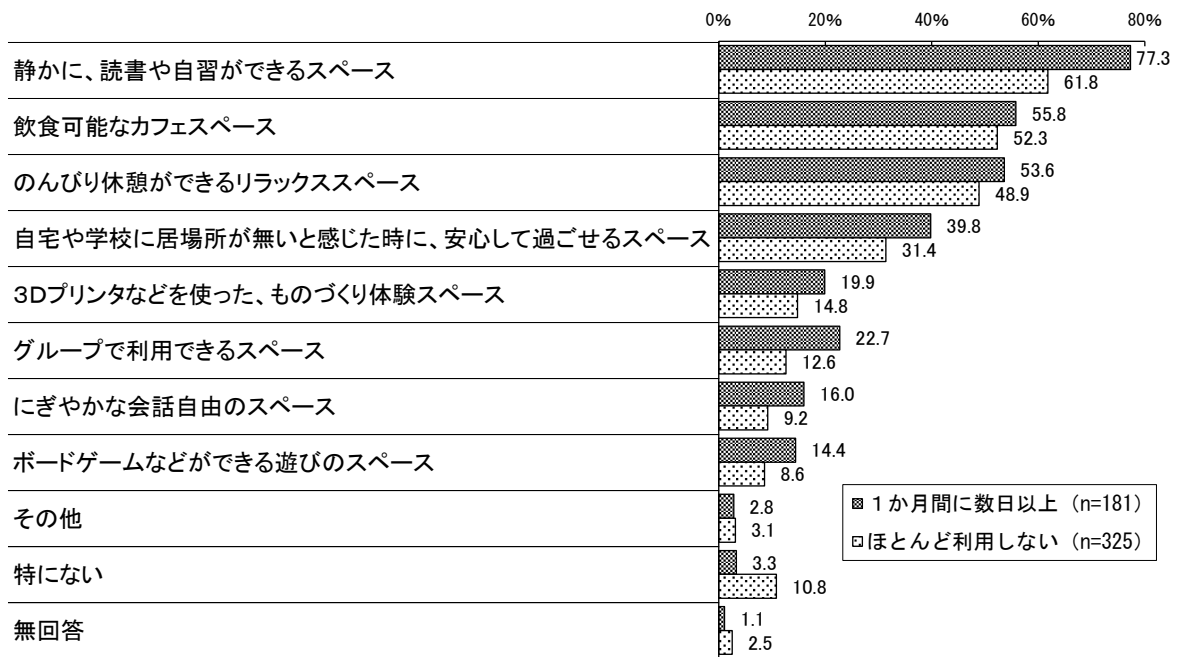
問17：豊島区立図書館に取り組んでほしいサービス

【1～3位計】



豊島区立図書館に取り組んでほしいサービスの1～3位計を図書館の利用頻度別でみると、1か月に数日以上利用している人がほとんど利用しない人より上回っている率が高い順に「一般向け図書資料の充実」、「視聴覚資料(CD・DVD)の充実」、「児童向け図書の充実」となっている。一方、ほとんど利用しない人が1か月に数日以上利用している人より上回っている率が高い順に「特にない」、「行政資料や豊島区の地域に関する資料の充実」、「調べものや資料探しの職員相談(レファレンス)の充実」となっている。

問18：豊島区立図書館にあったら利用してみたいスペース



豊島区立図書館にあったら利用してみたいスペースを読書の嗜好別でみると、1か月に数日以上利用している人がほとんど利用しない人より上回っている率が高い順に「静かに、読書や自習ができるスペース」、「グループで利用できるスペース」、「自宅や学校に居場所が無いと感じた時に、安心して過ごせるスペース」となっている。一方、ほとんど利用しない人は1か月に数日以上利用している人より「特にない」が上回っている。

4 自由記述

(1) 豊島区立図書館を利用していない理由(問15)「その他」の内容

年代	豊島区立図書館を利用したいが利用していない理由「その他」の内容
50～59歳	22時まで開館していることを知らなかったため。
50～59歳	5年前に引っ越してすぐ近所の図書館に行きましたが、館内の雰囲気が悪くなかったため、その後一度も行っていません。
80歳以上	家の事情と歩行困難。
70～79歳	行きつけの図書館が現在閉館中。
50～59歳	以前は近くに図書館があったのでよく通っていた。
70～79歳	以前は利用したことがありますが、目が悪くなり、また健康状態も良くないので。
50～59歳	今は介護で忙しくて行く時間がとれない。
30～39歳	インターネットで本を買って、カフェで読むようになったから。
40～49歳	インターネットやSNSに時間がさかれ、本を読む時間が大幅に減っています。そうなると、紹介された本、読みたい本しか読まなくなり、そろそろ新たな本に出会うために、図書館へ行ってみようかと思っていたタイミングでした。
60～69歳	おしゃれなカフェにも本があるのでそちらへ行きます。
30～39歳	主にジュンク堂に行って本を見て購入しています。
70～79歳	介護度5の母を介護中、読書好きですが睡眠時間が減ってしまうので禁止中です。
80歳以上	月曜の夜から金曜日の朝まで、息子が仕事の関係で私の処より会社に通っている為、食事や身の回りの事をしている為と、趣味、役員の仕事、保護ネコ3匹の面倒等あり、図書館に行く時間が無い。
40～49歳	自転車、車両などの駐車場がない。
60～69歳	主人が本好きで家に書籍がたくさんある。
70～79歳	視力が落ちてから、本を読むことがおっくうになった為。
50～59歳	そもそも必要ない。
70～79歳	体調が悪い時が多いので。
60～69歳	多忙になり利用出来ていないので購入しているが、今後時間が出来れば散歩がてら昔のように利用します。図書館は大好きだから。期限内に返却するのは忙しいのでストレスとなります。
20～29歳	通勤経路に図書館がない。子どもの時はよく通いましたが、大学入学後は行かなくなってしまいました。
30～39歳	図書館があるのを知らなかったです。
60～69歳	図書館に行くという習慣がなかった。
70～79歳	図書館の存在を知りませんでした。
60～69歳	突然、病気になり長らく入院していたため。
50～59歳	なんとなく。
50～59歳	ネットと本屋で充分。
70～79歳	非衛生的であるから(多くの方が本を借りて)。
80歳以上	歩行ができない為。
40～49歳	本を読む機会がない。
60～69歳	本を読むのが苦手です。
60～69歳	昔はよく利用していたが、ここ数年体調をくずしたため。
60～69歳	目が悪くて読みづらい。
80歳以上	読んでいない本が自宅に沢山あるため。
30～39歳	利用カードの作り方が分からず、どうしたら本が借りれるのか分からないから。
20～29歳	閲覧席の予約の取り方が難しくわからないから利用ができない。もっとわかりやすくすべき。
40～49歳	近所の施設(目)が古い。
40～49歳	自宅から遠い。
40～49歳	存在を忘れていた。
30～39歳	貸出の手続き方法を理解していないため。
60～69歳	電子版で用が足りている。
50～59歳	本を読む習慣がない。
40～49歳	立教大学図書館を利用。
40～49歳	臨時閉館していた。

(2) 豊島区立図書館以外に利用している図書館名と施設・サービスのよい点 (問16)

図書館名	施設やサービスについてのよい点
■千代田区	
千代田区立図書館	図書館の施設ではありませんが、千代田区役所の食堂があるので、図書館に寄ったついでにランチができる。会社から近いので利用しやすい。
千代田区立図書館	(記載なし)
千代田区立図書館 /新宿区立図書館	千代田区は図書館がきれい。新宿区は本の数が多い。
千代田区立日比谷図書文化館	静かな公園の中にあり立地がよい。館内に種々の異なるサービスが付帯していて使いやすい。学習室や食事等できる部屋もあり、グループで利用しやすい。
千代田区立日比谷図書文化館	職員の対応がよいような気がする
■新宿区	
新宿区立図書館	明るい。よく空いている。
新宿区立図書館	(記載なし)
新宿区立図書館	(記載なし)
新宿区立図書館 /文京区立図書館 /台東区立図書館	新宿区立図書館：DVD(映画)タイトル数が多い。人気書籍の冊数が多い。文京区立図書館：CD(音楽)タイトル数が多い。Remaster版もカバーしている。台東区立図書館：書籍数多め。勤務先から徒歩2分程度。
新宿区立中央図書館	閲覧席が予約不要。パソコン持ち込み席 利用時間制限を設けていない席(1階8席、2階16席)があります。利用手続きは不要で先着順でご利用いただけます。利用登録のない方もお使いいただけます。基本的に図書はその場で閲覧のみで、利用登録・管理・返却忘れが煩わしいため図書を借りていません。図書館では登録不要のサービスのみを利用しています。
新宿区立下落合図書館	きれいでくつろげる感じがとても良い。
新宿区立下落合図書館	開館時間帯 蔵書数、閲覧席の快適さ。
新宿区立下落合図書館	PC利用可能な場所が多い。ただし、学生を含めて同じような人が占領するような事態になっているので、あってもあまり良い状態にならないかもしれないです。行儀の悪い人が少ない。多分タイミングだけの問題でどこにでもいるとは思いますが、目白図書館だと筆記用具でやたらと音を立てる、消しカスを放置する学生や、ブツブツ小言を漏らすおじさんと老人、1階の椅子に裸足をのせてリラックスするおじさん・おばさん等が多く、幅広い世代でお行儀の悪い印象でした(本当は本を読んで一日過ごしたかったのに、気持ちが萎えて30分未満で退館したことが3回ほどありました)。新宿にも隠れてお菓子を食べながら電話している中国?韓国?人の女性がいましたけど、絶対的なマナー違反者数は豊島区の方が多く感じましたので、お忙しいのは重々承知しますが、抑止力としてランダムな巡回時間の見回りをしていただけると助かります。他のサービスは十分過ぎるくらいですし、新たなサービス拡充よりも基本的な部分の充足を希望します。
新宿区立下落合図書館	(記載なし)
新宿区立下落合図書館 /新宿区立中央図書館 /文京区立目白台図書館	(記載なし)
新宿区立下落合図書館 /文京区立目白台図書館	冊数が豊島区に比べ段違いに多く、読みたい本が見つかりやすい。
新宿区立下落合図書館 /新宿区中央図書館	(記載なし)
新宿区立西落合図書館 /練馬区立小竹向原図書館 /東京子ども図書館	東京子ども図書館：児童向けの図書が多く、ゆったりとしたスペース。寝ころびながら(その子のスタイルで)読めるそんなスペース。見守りがあっても良いのでは…と思う。
新宿区立西落合図書館	特になし
新宿区立北新宿図書館 /新宿区立こども図書館	(記載なし)
新宿区大学図書館	近い。

図書館名	施設やサービスについてのよい点
■文京区	
文京区立図書館	蔵書が豊富。交通の便が良い。
文京区立図書館	豊島区立図書館に所蔵されていない資料も充実している。
文京区立図書館	豊島区よりも在庫が良い（特にCD）。豊島区もカードではなく、スマホのアプリにしてほしい。
文京区立図書館	比較的新作のCDやDVDがある。
文京区立図書館	取り扱い範囲が広い。
文京区立図書館	豊島区の図書館には2冊しか保有数がなくても文京区では10冊など人気図書の保有数が多いので予約しても早く順番が回ってくる。
文京区立図書館	文京区の子どもに図書バックをプレゼントしているのは良かった。
文京区立図書館	(記載なし)
文京区立図書館	(記載なし)
文京区立図書館 /文京区立大塚公園みどりの図書館	
文京区立目白台図書館	利用者が中央図書館より少ないので、希望する図書が借りられる率が高い。
文京区立目白台図書館	豊島区の図書館もなかなか書籍数が充実しているが、文京区図書館の方が知的水準の高い本が多くそろっている
文京区立目白台図書館	こじんまりとした図書館で、利用者が少ないせいか借りやすい。
文京区立目白台図書館	文京区と比べると音楽資料などが少ない。人文系も見劣りがする。
文京区立目白台図書館	(記載なし)
文京区立目白台図書館 /新宿区立鶴巻図書館 /文京区立水道橋図書館 /新宿区立中央図書館 /新宿区立下落合図書館	自転車置き場にバイクも止められるのは便利。予約後の入書連絡を図書館から電話で連絡してくれる。豊島区は自分で確かめねばならないので不便である（メール登録し、自分で確かめる）。文京区・新宿ともにそうしてもらっている。連絡方法を選べる。他の図書館からは電話してもらえるとより確かで安心！！
文京区立目白台図書館 /板橋区立東京子ども図書館 /板橋区立小茂根図書館 /新宿区立下落合図書館 /練馬区立小竹図書館	上記、近隣4区の図書館はすべて、豊島区の図書館よりも、CDの貸し出し可能数が多い（区外移住者に対してさえ）。
文京区立千石図書館	子供用の本を読むスペースの小上がりが広いところ。
文京区立千石図書館	(記載なし)
文京区立千石図書館 /千代田区立日比谷図書館	公共バス、地下鉄が使える。
文京区立千石図書館 /文京区立本駒込図書館	なし
文京区立千石図書館 /国立国際子ども図書館（上野） /文京区立小石川図書館	上野はカフェもあって席もキレイなので、休みの時カフェとして使ってみました。
文京区立本郷図書館 /国立国会図書館	本の貸出し、返却等で重い際に車を利用する為、パーキングスペースを充実して頂きたい。又、できたら本の宅配（有料でもいいので）をお願いしたい。
文京区立大塚公園みどりの図書館	(記載なし)
文京区立大塚図書館	(記載なし)
文京区立眞砂中央図書館	(記載なし)
■北区	
北区立図書館	施設内が明るくて良い雰囲気です。カフェも併設されています。まだ利用したことはないですが、休憩するには良いと思います。
北区立図書館	(記載なし)
北区立図書館 /文京区立図書館	区民の優先予約
北区立図書館 /文京区立図書館	涼み所として活用できることが多い。
北区立図書館 /板橋区立図書館	CD、DVDが充実していた。
北区立中央図書館	データベースを利用出来る
北区立中央図書館 /国際子ども図書館	どちらも古い建造物で館内の温かい雰囲気が気に入ってます。また、図書館内にカフェがあり、おいしいお菓子やお茶があり、図書館というだけでない楽しみ方ができるのが良いと思っています。豊島区の中央図書館はビルの中なので、もう少し素敵な雰囲気になるとよいなあと思っています。

図書館名	施設やサービスについてのよい点
■その他の区・市	
北区立中央図書館 /北区滝野川図書館	カフェがあって軽い食事が食べられる。図書館のオリジナルバッグ（デザインが良い）がある。歳を取って図書館に行けなくなっても、自宅で本が読めるサービスがあるとありがたいと思います。
北区立滝野川図書館	自習スペースが広くて使いやすい。自宅から近い。
北区立滝野川図書館	CDの貸出が充実していたと思う。
北区立滝野川図書館	(記載なし)
北区立滝野川図書館 /板橋区立中央図書館	軽食出来る場所が館内もしくは近くにある。豊島区立中央図書館のように、時間制の席が増えると嬉しい。
北区立滝野川西図書館	マンガの品ぞろえが多い。インターネットの図書館サイトで貸出状況照会やお気に入りページが早い。豊島区図書館のサイトは、どのメニューも表示が遅い。
北区立滝野川西図書館	(記載なし)
北区立浮間図書館	(記載なし)
中央区立本の森ちゅうおう図書館	本の森中央図書館に行った時、予約した資料を置いておく専用の棚から自分で取り出して、自動貸出機を使えるシステムになっていた。こういう棚が豊島区もあるといいですね。
中央区立本の森ちゅうおう図書館	観覧スペース、プラネタリウムイベント、屋上など、ゆったりした造りで本を探しやすく、新たな発見があり、つい立ち寄ってしまいます。
港区立赤坂図書館	赤坂図書館はいつ行っても空いており、机に座れるのが良い。
港区立三田図書館	新刊が多い。
目黒区立中目黒図書館	自分の興味がある本（SF、ライトノベル等）が充実している。
中野区立図書館/新宿区立図書館	返却時に予約が入っていないければ、再延長が受付カウンターで可能。
荒川区立ゆいの森あらかわ	(記載なし)
荒川区立ゆいの森あらかわ (中央図書館)	ゆいの森あらかわは、すごくゆったり広々としていて、子供が遊べるスペースもあり、雑誌の数も多く、席も多かったところ。
練馬区立光が丘図書館	(記載なし)
練馬区立光が丘図書館 /日仏学院図書室	練馬区立光が丘図書館は、建物の前を通ったのみで中はまだ見てないが、公園の中にあり緑がいっぱいで良さそう。豊島区は木々や緑が少なく、図書館の周りは快適とは言えない。
練馬区立大泉図書館 /練馬区立石神井図書館 /練馬区立南田中図書館	大泉学園は絵画や漫画・アニメに関する資料が豊富。特集なども組まれていて興味を持ちやすい。石神井は閲覧席が広く設けられていて利用者も多い。南田中は自由席と指定席があり、滞在時間や目的によって利用する席を変えられる。
練馬区立氷川図書館 /練馬区立茂根図書館	パソコンが使える。
練馬区立小竹図書館	CD・DVDが小規模な図書館を含めて整備されている（図書館の格差が小さい）。
練馬区立小竹図書館 /三田メディアセンター	資料の充実度、貸し出し期間の長さ（90日+延長可）。
板橋区立図書館	子ども図書館の絵本が充実していておもしろかった。カフェが併設されて利用しやすかった。
板橋区立図書館	(記載なし)
板橋区立東板橋図書館	豊島区立図書館にない本や雑誌があるため利用することがある。
板橋区立小茂根図書館	(記載なし)
板橋区立清水図書館	会社の往復路にある為に便利。
板橋区立図書館 /文京区立図書館 /世田谷区立図書館	豊島区にない本があったこと。
さいたま市中央図書館	利用していると言っても昔の話で、過去に数回しか利用したことはありませんが、半個室になっているスペースがあり、勉強がはかどった記憶があります。
川崎市立図書館	近くにあれば利用を考えるが、泉崎にないため利用することがない。
海老名市立図書館	スタバ併設の図書館などがあれば楽しいと思います。
笠間市立友部図書館	マンガの種類（古いものから新しいものまで）や冊数が多く、気軽に読める。
軽井沢町立図書館	本を見ながら庭が見れるとか、景色がきれいとか、施設の中の居心地、カウンターから外が見れる。
静岡市立図書館	空間が広い。新着コーナーで新しい本を手に取りやすい。
山中湖情報創造館（図書館）	本の貸し出し期間が3週間と長く、ゆっくり読める。建物の内装に気がたくさん使われ、リラックスできる。

図書館名	施設やサービスについてのよい点
■ 国立・都立・他	
国立国会図書館	専門書の充実度等。
国立国会図書館	(記載なし)
国立国会図書館	(記載なし)
国立国会図書館	(記載なし)
国立国会図書館	(記載なし)
国立国会図書館 /C i N n i i /都立中央図書館 /みなサーチ	(記載なし)
国立国会図書館 /仙台市立図書館	雰囲気が良い。
都立中央図書館	(記載なし)
都立中央図書館 /千代田区立日比谷図書館	営業時間は限られているが、都立中央図書館、日比谷図書館にカフェがあるところ。
都立写真美術館 (図書室)	(記載なし)
■ 大学図書館・職場	
大学図書館	(記載なし)
大学内の図書館	席の多さ。
お茶の水女子大学図書館	(記載なし)
早稲田大学図書館	(記載なし)
早稲田大学図書館	大学図書館なので、歴史や美術などの学術書の蔵書数がとても多い。
早稲田大学中央図書館	地域に開かれている自治体図書館と違い、不相応な人の来館がない。
立教大学図書館	清潔で居心地が良い。書籍量が多い。
立教大学図書館	(記載なし)
立教大学図書館	(記載なし)
青山学院大学図書館	除菌機設置、閉架書庫の自動貸出、自動貸出・返却。
武蔵野音楽大学図書館	(記載なし)
放送大学関連図書室 (文京区)	専門書がある。集中できる環境。
学校図書館 (職場)	自転車も処分してしまい、徒歩で図書館に行くことがなくなりました。
勤務先敷地内 (中・高・大) の図書館	利用しているところではないが、駅に返却BOXのある区があり、良いと思った。
職場の図書館	人は座ってないのに席取りをしていたイメージが強い。現在も同様なら改善してほしい。
■ 図書館名記載なし	
(記載なし)	置いてほしい本のリクエストができるサービスがあるといいと思う。語学勉強に役立つ本のコーナーがあるといい。
(記載なし)	レコード鑑賞会があった。映像鑑賞会があった。
(記載なし)	ASDやADHDの子供でも楽しめる場所だと嬉しいです。
(記載なし)	行ったことはないが、海外の図書館の中には本を読みたくなる雰囲気をかもし出している。パリのリシュリュー館、ニューヨークの公共図書館など、その場へ行くと本を読みたくなるし、勉強をしたくなる。落ち着く場が作れたらいいと思う。

使用した調査票

【 小学2年生・5年生 】

読書かつどうについてのアンケート

～ ごきょうりよくのおねがい～

みなさんに、ひごろの読書についてお聞きします。

みなさんに答えていただいたないようを、これからの読書かつどうをすすめていくとりくみや、くりつ図書かんのサービスなどにいかすために行いますので、ごきょうりよくをおねがいたします。

れいわ7年9月

としまきょういくいいんかい

【 ご回答のおねがい 】

- 下のにじげんコードを、タブレットでよみこんでください。
- 答えは、あてはまるばんごうをえらんで、しるしをつけてください。

(例) あなたはサッカーは好きですか。

○ す き

● ふつう

○ きらい

- 答えのしるしの数は、(あてはまるものを1つえらんでください)、(あてはまるものをすべてえらんでください)などを書いてありますので、それに合わせてください。
- 「そのた」をえらんだばあいは、そのあとにある()の中に、ないようをきにゆうしてください。
- わからないことは、先生に聞いてください。
- 9月30日(火)までに回答してください。

【にじげんコード】

【URL】 <https://sogo-k.post-survey.com/r7toshima-dokusyo-s/>

【 アンケートいらいもと 】

としまくりつちゅうおう図書かん せいさくグループ

1 あなたについてお聞きします

とい1 あなたは、何年生ですか。
(あてはまるものを1つえらんでください)

1. 2年生

2. 5年生

2 読書についてお聞きします

※このアンケートの「本」にふくまれるものは、よみもの、絵本、がくしゅうさんこう書、ずかん、マンガ、コミック、新聞、ざっしなど(教科書以外のよみものすべて)で、電子書せき(スマートフォンやタブレットの本)もふくみます。

とい2 あなたは、学校がおわってから何をしていますか。
(あてはまるものをすべてえらんでください)

1. 地いきの図書かんをりようする
2. 子どもスキップ・がくどうクラブをりようする
3. ぶんきょうやしゅくだい
4. じゅくやならいごと
5. 本やマンガやざっしなどを読む
6. テレビやDVDを見る
7. インターネットやユーチューブなどのSNS、メールなどをする
8. ゲームをする
9. 友だちとあそぶ
10. その他 ()

とい3 あなたは、学校がない日は何をしていますか。
 (あてはまるものをすべてえらんでください)

1. 地いきの図書かんをりようする
2. ぶんきょうやしゅくだい
3. じゅくやならいごと
4. 本やマンガやざっしなどを読む
5. テレビやDVDを見る
6. インターネットやユーチューブなどのSNS、メールなどをする
7. ゲームをする
8. 友だちとあそぶ
9. そのた ()

とい4 あなたは、本を読むことが好きですか。
 電子書せき (スマートフォンやタブレットの本) もふくみます。
 (あてはまるものを1つえらんでください)

1. すき
2. どちらかといえばすき
3. どちらかといえばきらい
4. きらい

とい5 あなたは、1日にどのくらいの時間、本を読みますか。
 電子書せき (スマートフォンやタブレットの本) もふくみます。
 まったく読まないときは、「0 (ぜろ)」時間とかいてください。
 (口の中に数字をかいてください)

時間

分 くらい

とい6 あなたは1か月のあいだに、どのようなないようの本を、何さつくらい読みますか。
 答えには、教科書は入れないでください。
 まったく読まないものは、「0(ゼロ)」さつとかいてください。
 (口の中に数字をかいてください)

	【紙の本】	【電子書せき】 (スマートフォンやタブレットの本)
	↓	↓
1. ものがたり・絵本	□ さつ	□ さつ
2. がくしゅうさんこう書・ずかん	□ さつ	□ さつ
3. マンガ・コミック	□ さつ	□ さつ
4. ざっし	□ さつ	□ さつ
5. 新聞	□ ぶ	□ ぶ

とい7 とい6で「1. ものがたり・絵本」を「0(ゼロ)さつ」と答えたかたは、
 読まないりゆうをおしえてください。
 (あてはまるものをすべてえらんでください)

1. 読みたい本がなかったから
2. 本を読む時間がなかったから
3. 本を読むことにきょうみがないから
4. 文しょうを読むこと、字を見ることがきらいだから。めんどうだから
5. どれもあてはまらない

とい8 あなたは、どのようなないようの本がすきですか。
 (あてはまるものをすべてえらんでください)

1. ものがたり	6. マンガ
2. でんきやれきし	7. ざっし
3. 科学よみもの	8. そのた ()
4. スポーツ・しゅみ	9. とくにない
5. 絵本	

とい9 あなたが本を読んでみようと思うきっかけは何ですか。
(あてはまるものをすべてえらんでください)

1. かぞくや先生など、おとなからすすめられた
2. 学校図書かんや地いきの図書かんで気になった
3. 学校やともだちの間でりゅうこうしている
4. 本やさんなどで気になった
5. しょうをとりに、話だいになっている
6. ドラマ、えいが、アニメなどのげんさく
7. インターネットやユーチューブなどのSNSで話だいになっている
8. そのた ()
9. とくにない

とい10 あなたは、小学校入学前におとなに本を読んでもらいましたか。
(あてはまるものを1つえらんでください)

1. よく読んでもらっていた
2. あまり読んでもらわなかった

とい11 読みたい本があるときは、どうしていますか。
(あてはまるものをすべてえらんでください)

1. かぞくに買ってもらう
2. 自分のおこづかいで買う
3. 学校図書かんでかりる
4. 子どもスキップ・がくどうクラブで読む
5. 地いきの図書かんでかりる
6. 人からかりたり、もらったりする
7. そのた ()

とい12 あなたは、どのくらい本を読みますか。

電子書せき（スマートフォンやタブレットの本）もふくみます。
（あてはまるものを1つえらんでください）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日 | 4. 1週間に1日 |
| 2. 1週間に4～5日 | 5. 1か月に数日 |
| 3. 1週間に2～3日 | 6. ほとんど読まない |

とい13 あなたは、どこで本を読みますか。

電子書せき（スマートフォンやタブレットの本）もふくみます。
（あてはまるものをすべてえらんでください）

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 家 | |
| 2. 学校の教室や学校図書かん | |
| 3. 子どもスキップ・がくどうクラブ | |
| 4. 地いきの図書かん | |
| 5. そのた（ | ） |

とい14 あなたが本を読むのはなぜですか。

電子書せき（スマートフォンやタブレットの本）もふくみます。
（あてはまるものをすべてえらんでください）

- | | |
|--------------------------|---|
| 1. 楽しむため | |
| 2. しゅくだいについてしらべるため | |
| 3. 気になることやわからないことをしらべるため | |
| 4. 友だちが読むから | |
| 5. 親や先生にすすめられたから | |
| 6. そのた（ | ） |

とい15 あなたの家には、何さつくらい本がありますか。

（あてはまるものを1つえらんでください）

- | |
|----------------------------------|
| 1. 50さつより少ない（本だな2だんよりすくないくらい） |
| 2. 50さつ～100さつくらい（本だな2だんから4だんくらい） |
| 3. 100さつより多い（本だな4だんよりおおいくらい） |

3 地いきの図書館についてお聞きします

※としまくりつ図書館は、本を読んだり、かりたりすることはもちろん、おともだちと
いっしょでも、ひとりでも楽しくすごせるばしょをめざしています。

とい16 あなたは地いきの図書館へ行ったことがありますか。
(あてはまるものを1つえらんでください)

1. ある

2. ない

とい17 あなたは、地いきの図書館に何回行きますか。
まったく行かないときは、「0(ゼロ)」回とかいてください。
(口の中に数字をかいてください)

1か月に

回

または

1年に

回

とい18 あなたは、何をしに図書館へ行きますか。
(あてはまるものをすべてえらんでください)

1. 本をかりる・本を読む
2. しらべがくしゅうなどのべんきょうをする
3. おはなし会を聞く
4. 図書館のイベント・工作会・えいが会などのぎょうじにさんかする
5. その他 ()
6. 行かない

とい19 図書館のぎょうじで、さんかしたことがあるものや、図書館について知っているものはありますか。
(あてはまるものをすべてえらんでください)

1. おはなし会
2. 図書館のイベント
3. 工作会
4. えいが会
5. 「よんでみよう」(おすすめ本のブックリスト)
6. 「ようこそとしょかんへ」(としょかんりょうあんない)
7. 読書ノート・読書つうちょう
8. 図書館のホームページ
9. その他 ()
10. ひとつもない

とい20 図書館にこんなばしょがあったらいいな、と思うものはありますか。
(あてはまるものをすべてえらんでください)

1. しずかに本を読んだり、ベンきょうしたりできるばしょ
2. おしゃべりをしていいばしょ
3. おべんとうやおかしを食べていいばしょ
4. 工作などができるばしょ
5. 何もしないでよい、のんびりできるばしょ
6. ボードゲームなどができるあそびのばしょ
7. 学校やお家にいたくないときに、あんしんしてられるばしょ
8. その他 ()
9. ひとつもない

4 その他

とい21 あなたは、この1か月のあいだに何さつ本を読みましたか。

※このしつもんで、教科書、がくしゅうさんこう書、マンガ、ざっし、ずかん、しゃしんだけのしゃしんしゅう、絵だけの絵本やがしゅうは数えません。

※じゅぎょうの中で読んだ本は数えません。朝読書や昼読書で読んだ本は数えます。

※まったく読まないときは、「0（ゼロ）さつ」とかいてください。

（口の中に数字をかいてください）

<p>【 紙の本 】</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> <p style="text-align: right; margin-right: 10px;">さつ</p>	<p>【 電子書せき 】 (スマートフォンやタブレットの本)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> <p style="text-align: right; margin-right: 10px;">さつ</p>
---	---

とい22 とい21でまったく読まなかった「0（ゼロ）さつ」と答えた方は、読まなかったりゆうをおしえてください。

（あてはまるものをすべてえらんでください）

1. 読みたい本がなかったから
2. 本を読む時間がなかったから
3. 本を読むことにきょうみがないから
4. 文しょうを読むこと、字を見ることがきらいだから。めんどうだから
5. どれもあてはまらない

アンケートはおわりです。ごきょうりよくありがとうございました。
これからも、としまくりつ図書かんをよろしくおねがいします。

【 中学2年生／高校2年生 】

読書活動についてのアンケート

～ ご協力のお願い ～

みなさんに日頃の読書活動についておたずねします。

みなさんに答えていただいた内容を、これからの読書活動を進めていく取組や区立図書館のサービスなどに活かすために行いますので、ご協力をお願いいたします。

令和7年9月

豊島区教育委員会

【 ご回答にあたってのお願い 】

- 下記の二次元コード、またはURLからアンケートにアクセスの上、ご回答をお願いします。「漢字版」、「ぜんぶん ひらがな版」の2種類から1つを選んで回答してください（設問内容は同じです）。
- ご回答の際に選んでいただく選択肢の数は、（あてはまるものを1つ選んでください）、（あてはまるものをすべて選んでください）などと表示していますので、それに合わせてください。
- 「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を入力してください。
- 設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は、次の設問に進んでください。
- わからないことは、先生におたずねください。
- 9月30日（火）までに回答してください。

【二次元コード】

<漢字版>

<ぜんぶん ひらがな版>



【URL】 <漢字版> <https://sogo-k.post-survey.com/r7toshima-dokusyo-ck/>

<ぜんぶん ひらがな版> <https://sogo-k.post-survey.com/r7toshima-dokusyo-cki>

【 アンケート依頼元 】

豊島区立中央図書館 政策グループ

1 あなたについてお聞きします

問1 あなたの学年を教えてください。
(あてはまるものを1つ選んでください)

1. 中学2年生

2. 高校2年生

2 読書活動についてお聞きします

※このアンケートの「本」に含まれるものは、読み物、絵本、学習参考書、図鑑、マンガ、コミック、新聞、雑誌など(教科書以外の読み物すべて)で、電子書籍(スマートフォンやタブレットの本)も含まれます。

問2 あなたは普段の生活の中で、次にあげる①～⑥を1日に平均どのくらいの時間行っていますか。
□の中に数字を入力してください。
※ 学校の授業は除いてください。
※ 行っていない場合は「0」時間と入力してください。

① 勉強や宿題をする(塾を含めて)

⇒

時間

分くらい

② 本、マンガ、雑誌などを読む

⇒

時間

分くらい

③ テレビやDVDをみる

⇒

時間

分くらい

④ インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする

⇒

時間

分くらい

⑤ ゲームをする

⇒

時間

分くらい

⑥ スポーツなど体を動かす

⇒

時間

分くらい

問3 あなたは、本を読むことが好きですか。
(あてはまるものを1つ選んでください)

1. 好き

2. どちらかといえば好き

3. どちらかといえば嫌い

4. 嫌い

問4 あなたは、1か月間にどのような内容の本を、平均何冊くらい読んでいますか。
 紙の本、電子書籍それぞれについて、①～⑤の分類のおおよその冊数を入力してください。
 □の中に数字を入力してください。
 ※ 読まない場合は「0」冊と入力してください。

	【 紙の本 】		【 電子書籍 】 (スマートフォンやタブレットの本)	
① 読み物・絵本	↓ □	冊くらい	↓ □	冊くらい
② 学習参考書・図鑑	□	冊くらい	□	冊くらい
③ マンガ・コミック	□	冊くらい	□	冊くらい
④ 雑 誌	□	冊くらい	□	冊くらい
⑤ 新 聞	□	部くらい	□	部くらい

次の問5は、問4の『①読み物・絵本』で「0冊」と答えた方にお聞きします

問5 あなたが『読み物・絵本』を読まない理由をお聞かせください。
 (あてはまるものをすべて選んでください)

1. 読みたい本がなかったから
2. 本を読む時間がなかったから
3. 本を読むことに興味がないから
4. 文章を読むこと、字を見ることが嫌いだから。面倒だから
5. どれもあてはまらない

全員の方にお聞きします

問6 あなたがお気に入りの一冊に出会えた時期はいつですか。
(あてはまるものを1つ選んでください)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 小学校入学前 | 4. 中学生の頃 |
| 2. 小学校低学年(1~3年生)の頃 | 5. 高校生になって |
| 3. 小学校高学年(4~6年生)の頃 | 6. お気に入りの本はない |

問7 あなたは、どのような内容・ジャンル(分野)の本が好きですか。
(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 小説・ライトノベル | 6. マンガ |
| 2. 伝記・歴史 | 7. 雑誌 |
| 3. 科学・自然 | 8. その他() |
| 4. スポーツ・趣味 | 9. 特にない |
| 5. 絵本 | |

問8 あなたが本を読んでもみようと思うきっかけは何ですか。
(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 大人(家族や先生など)からすすめられた
2. 学校図書館や地域の図書館で気になった
3. 学校や友達の間で流行している
4. 書店などで気になった
5. 受賞作品や話題になっている
6. ドラマ、映画、アニメなどの原作
7. インターネットやSNSで話題になっている
8. その他()
9. 特にない

- 問9** あなたは普段、読みたい本があるとき、どのように入手していますか。
紙の本、電子書籍について、それぞれお聞かせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)

【 紙の本 】

1. 書店・古書店で買う
2. 学校図書館で借りる
3. 地域の図書館で借りる
4. 友達に借りる
5. 家族（親・兄弟姉妹など）に借りる
6. その他（)
7. 入手していない

【 電子書籍 】（スマートフォンやタブレットの本）

1. 専用のウェブサイト等で無料の本を入手する
2. 専用のウェブサイト等で有料の書籍を買う
3. その他（)
4. 入手していない

問10 あなたは普段、どのくらいの頻度で本を読んでいますか。
(あてはまるものを1つ選んでください)

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日 | 3. 1週間に2～3日 | 5. 1か月間に数日 |
| 2. 1週間に4～5日 | 4. 1週間に1日 | 6. ほとんど読まない |

問11 あなたは普段、どこで本を読んでいますか。
(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 家 | |
| 2. 学校 (教室・図書館) | |
| 3. 公共の図書館 | |
| 4. 電車やバスなど乗り物の中 (駅のホームやバスの停留所も含む) | |
| 5. その他 (|) |

問12 あなたが本を読む理由をお聞かせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|-------------------|---|
| 1. 楽しむため | |
| 2. 課題について調べるため | |
| 3. 興味・関心・知識を高めるため | |
| 4. 友達が読むから | |
| 5. 親や先生に勧められたから | |
| 6. その他 (|) |

問13 あなたの家には、何冊くらい本がありますか。
(あてはまるものを1つ選んでください)

- | | | |
|------------------------|----------------|-------------------------|
| 1. 50冊より少ない
(50冊未満) | 2. 50冊～100冊くらい | 3. 100冊より多い
(100冊以上) |
|------------------------|----------------|-------------------------|

問14 あなたの親(保護者)は普段、本を読んでいると思いますか。
(あてはまるものを1つ選んでください)

- | | | | | |
|----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------|
| 1. よく
読んでいる | 2. たまに
読んでいる | 3. あまり
読まない | 3. まったく
読まない | 5. わからない |
|----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------|

3 豊島区立図書館についてお聞きします

※豊島区立図書館は、本の貸出・閲覧の場としてはもちろん、居場所や交流の場を含め、誰もがそれぞれのスタイルで快適に利用できる図書館を目指しています。

問15 あなたは、過去1年間に、どのくらいの頻度で豊島区立図書館を利用しましたか。
(あてはまるものを1つ選んでください)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 1週間に数日 | 3. 1年間に数日 |
| 2. 1か月間に数日 | 4. ほとんど利用しない |

問16 豊島区立図書館を利用する(行く)目的は何ですか。
学校がある日、学校がない日、それぞれについてお聞かせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)

【 学校がある日 】

1. 本を借りる・読書する
2. 調べ学習などの勉強をする
3. 図書館の行事やイベントに参加する
4. その他 ()
5. 行かない

【 学校がない日 】

1. 本を借りる・読書する
2. 調べ学習などの勉強をする
3. 図書館の行事やイベントに参加する
4. その他 ()
5. 行かない

→ 問15で「1. 1週間に数日」「2. 1か月間に数日」「3. 1年間に数日」と答えた方は問19へ

→ 問15で「4. ほとんど利用しない」と答えた方は問17へ

次の問17は、問15で「4.ほとんど利用しない」と答えた方にお聞きします

問17 豊島区立図書館を、過去1年間利用していない(できない)理由をお聞かせください。
(あてはまるものを1つ選んでください)

1. 利用したいけど利用していない(できない)

→ 問18へ

2. 特に利用する必要がないから利用していない

→ 問19へ

次の問18は、問17で「1.利用したいけど利用していない(できない)」と答えた方にお聞きします

問18 豊島区立図書館を利用したいけど利用していない(できない)理由をお聞かせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 読みたい本がないから

2. 図書館が利用しにくいから

3. おしゃべりや飲食ができないから

4. 図書館が遠いから(歩いて行けない、自転車で行けない)

5. 図書館がどこにあるかわからないから

6. 家族や友だちが利用しないから

7. 忙しいから

8. 参加したい行事やイベントがないから

9. その他 ()

全員の方にお聞きします

問19 豊島区立図書館について、改善してもらいたい点やこうすればもっと利用したくなる（行きたくなる）と思う点がありますか。

次の中から上位3つまで選んでください。

1. 本を探しやすくしてほしい
2. 資料を充実してほしい
3. 貸出手続きをもっと簡単にしてほしい
4. 貸出期間をもっと長くしてほしい
5. 中学生や高校生向けのコーナーを充実してほしい
6. 行事やイベントの回数や種類を増やしてほしい
7. おすすめの本や図書館について、もっと情報を教えてほしい
8. ホームページやメールマガジンを充実してほしい
9. その他 ()
10. 特にない

↓番号を選ぶ

1 位
2 位
3 位



問20 豊島区立図書館は、新たな図書館づくりとして、家庭や学校でもない、中高生の皆様の心地よい「第3の居場所」となる事を想定しています。こんなスペースが欲しいな、と思うものはありますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 静かに、読書や自習ができるスペース
2. グループで利用ができるスペース
3. にぎやかな会話自由のスペース
4. 飲食可能なカフェスペース
5. 3Dプリンタなどを使った、ものづくり体験スペース
6. のんびり休憩ができるリラックススペース
7. ボードゲームなどができる遊びのスペース
8. 自宅や学校にいたくないと感じた時に、安心して過ごせるスペース
9. その他 ()
10. 特にない

4 その他

問22 あなたは、この1か月のあいだに何冊本を読みましたか。

□の中に数字を入力してください。

※この設問では、教科書、学習参考書、マンガ、雑誌、図鑑、写真だけの写真集、絵だけの絵本や画集は数えません。

※授業の中で読んだ本は数えません。朝読書や昼読書で読んだ本は数えます。

※まったく読まないときは、「0 (ゼロ) 冊」と入力してください。

【 紙の本 】	【 電子書籍 】 (スマートフォンやタブレットの本)
↓	↓
<input type="text"/> 冊	<input type="text"/> 冊

問23 問22で全く読まなかった「0 (ゼロ) 冊」と答えた方は、読まなかった理由をおきかせください。
(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 読みたい本がなかったから
2. 本を読む時間がなかったから
3. 本を読むことに興味がないから
4. 文章を読むこと、字を見ることが嫌いだから。面倒だから
5. どれもあてはまらない

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

今後とも豊島区立図書館をどうぞよろしく申し上げます。

【 保護者の皆様へ 】

お子様の読書活動についての調査

～ ご協力のお願い ～

日頃より、豊島区の図書館運営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
豊島区では子どもの読書活動の取組に活かすため、お子様とその保護者の方を対象に読書活動に関する調査を実施することといたしました。

今回の調査は、区内全校の中から調査対象の学校を選ばせていただき、小学2年生・5年生、中学2年生、高校2年生の各学年約600人を対象に実施いたします。

そのため、同じ学校に通学しているお子様でも、この調査を実施しない学年がございます。お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

お忙しいことは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。なお、この調査と同時期に、区民を対象とした調査を実施しておりますので、複数の調査をお願いする場合がありますが、ご容赦ください。

令和7年9月

豊島区教育委員会

【 ご回答にあたってのお願い 】

- 下記の二次元コード、またはURLよりアンケートにアクセスの上、ご回答をお願いします。
- この調査票を保護者の方に渡したお子様のことについてお答えください。
→この調査票上では、「対象のお子様」と表記しています。
- 2人以上のお子様がいいらっしゃる方で、調査票を複数受け取った場合は、それぞれのお子様について回答をお願いいたします。
- ご回答の際に選んでいただく選択肢の数は、（あてはまるものを**1つ**選んでください）、（あてはまるものを**すべて**選んでください）などと表示していますので、それに合わせてください。
- また、「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）に具体的な内容を記入してください。
- 設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は、次の設問に進んでください。

以下のURLまたは二次元コードからアクセスのうえご回答ください。
回答にあたっては、以下に記載のID番号を入力してください。

【URL】 <https://sogo-k.post-survey.com/r7toshima-dokusyo-h/>

【二次元コード】

あなたのID番号 :

※ID番号はランダムに配付
しています。個人を特定する
ことはありません。



ご回答の締切り

9月30日(火)

【 お問い合わせ先 】

豊島区立中央図書館 政策グループ
〒170-8442 東京都豊島区東池袋四丁目5番2号
ライズアリーナビル5階
電話 : 03-3983-7861
FAX : 03-3983-9904

●このアンケートは、この調査票を保護者の方に渡したお子様についておうかがいします。

この調査票を保護者の方に渡したお子様 = 対象のお子様 と表記しています。

※このアンケートの「本」に含まれるものは、読み物、絵本、学習参考書、図鑑、マンガ、コミック、新聞、雑誌など（教科書以外の読み物すべて）で、電子書籍（スマートフォンやタブレットの本）も含まれます。

1 はじめに、この調査票を保護者の方に渡したお子様（対象のお子様）についておたずねします

問1 対象のお子様の学年をお聞かせください。

（あてはまるものを1つ選んでください）

1. 小学2年生 2. 小学5年生 3. 中学2年生 4. 高校2年生

問2 対象のお子様が、普段の生活の中で次にあげる①～⑨のことを行っている時間について、どのようにお感じになりますか。

（あてはまるものを1つずつ選んでください）

※ 学校の授業は除いてください。

	⇒	非常に多い	やや多い	ちょうどよい	やや少ない	非常に少ない	わからない
(記入例) 勉強や宿題をする	⇒	1	2	3	4	5	6
① 地域の図書館を利用する	⇒	1	2	3	4	5	6
② 勉強や宿題をする	⇒	1	2	3	4	5	6
③ 塾や習い事に通う	⇒	1	2	3	4	5	6
④ 本やマンガや雑誌などを読む	⇒	1	2	3	4	5	6
⑤ テレビやDVDを見る	⇒	1	2	3	4	5	6
⑥ インターネットやYouTubeなどのSNS、メールなどをする	⇒	1	2	3	4	5	6
⑦ ゲームをする	⇒	1	2	3	4	5	6
⑧ 友達と遊ぶ	⇒	1	2	3	4	5	6
⑨ スポーツなど運動や体を動かす	⇒	1	2	3	4	5	6

2 次に、対象のお子様の読書活動・意識についておたずねします

問3 対象のお子様は普段、どの程度本を読んでいますか。

(あてはまるものを1つ選んでください)

- | | | | |
|----------------|-----------------|----------------|-----------------|
| 1. よく
読んでいる | 2. たまに
読んでいる | 3. あまり
読まない | 4. まったく
読まない |
|----------------|-----------------|----------------|-----------------|

問4 対象のお子様の本をよく読んでいた時期はいつですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 小学校入学前 | 4. 中学生の頃 |
| 2. 小学校低学年(1~3年生)の頃 | 5. 高校生の頃 |
| 3. 小学校高学年(4~6年生)の頃 | 6. 本をよく読んでいた時期はない |

問5 対象のお子様の本を読む理由は何だと思えますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|-------------------|--|
| 1. 楽しむため | |
| 2. 課題について調べるため | |
| 3. 興味・関心・知識を高めるため | |
| 4. 友達が読むから | |
| 5. 親や先生にすすめられたから | |
| 6. その他 () | |
| 7. わからない | |
| 8. 本を読まない | |

全員の方におたずねします

問9 対象のお子様の読書活動を促すために、どのような環境が必要だと思いますか。
次の中から効果的だと思う順に**2つ選んで**ください。

↓番号を記入

- 1. 家庭での読書環境を充実させる
- 2. 学校での読書環境を充実させる
- 3. 公共の図書館を充実させる
- 4. 学校の図書館と公共の図書館の連携を強化する
- 5. その他 ()
- 6. 特にない



最も効果的
次に効果的

問10 対象のお子様の読書活動を促すために、**あなたや家族**で行っていることはありますか。
また、対象のお子様がもっと本を読むように、今後は(今後も)行っていきたく思うことはありますか。
(あてはまるものをすべて選んでください)

① 普段 行っている こと	② 今後は (今後も) 行いたい こと
------------------------	---------------------------------



	① 普段 行っている こと	② 今後は (今後も) 行いたい こと
1. 本の読み聞かせをする	1	1
2. 本をすすめる・本を読むようにすすめる	2	2
3. 新聞を読むようにすすめる	3	3
4. 誕生日や季節のイベントなどに本をプレゼントする	4	4
5. 子どもがほしいという本を買う	5	5
6. 電子書籍を買う	6	6
7. 読書をする習慣を付けさせる	7	7
8. 本で調べる習慣を付けさせる	8	8
9. 家の中の目に触れる場所に本を置く	9	9
10. 家族が本を読んでいる姿を見せる	10	10
11. 家族で読書あるいは本を話題にする	11	11
12. 家族で図書館や書店に行く	12	12
13. 他のこと(テレビ、ゲーム、インターネット、SNS など)をする時間を制限する	13	13
14. その他 ()	14	14
15. 特にない(本人の自発性に任せる)	15	15

3 保護者の方ご自身の読書活動についておたずねします

問11 あなたは、本を読むことが好きですか。
(あてはまるものを1つ選んでください)

- | | | | |
|-------|---------------|---------------|-------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き | 3. どちらかといえば嫌い | 4. 嫌い |
|-------|---------------|---------------|-------|

問12 あなたは、1か月間に何冊くらい本を読んでいますか。
紙の本、電子書籍それぞれについて、①～⑤の分類のおおよその冊数を選んでください。
※ 読まない場合は「0」冊と入力してください。

	【 紙の本 】	【 電子書籍 】 (スマートフォンやタブレットの本)
① 読み物・絵本	<input type="text"/> 冊くらい	<input type="text"/> 冊くらい
② 実用書・参考書	<input type="text"/> 冊くらい	<input type="text"/> 冊くらい
③ マンガ・コミック	<input type="text"/> 冊くらい	<input type="text"/> 冊くらい
④ 雑誌	<input type="text"/> 冊くらい	<input type="text"/> 冊くらい
⑤ 新聞	<input type="text"/> 部くらい	<input type="text"/> 部くらい

問13 あなたは、本をよく読みますか。
(あてはまるものを1つ選んでください)

- | | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 1. よく読んでいる | 2. たまに読んでいる | 3. あまり読まない | 4. まったく読まない |
|------------|-------------|------------|-------------|

4 豊島区立図書館についておたずねします

※豊島区立図書館は、本の貸出・閲覧の場としてはもちろん、居場所や交流の場を含め、誰もがそれぞれのスタイルで快適に利用できる図書館を目指しています。

問14 あなたご自身は普段、豊島区立図書館を利用していますか。

(あてはまるものを1つ選んでください)

1. よく 利用している	2. たまに 利用している	3. あまり 利用していない	4. まったく 利用していない
-----------------	------------------	-------------------	--------------------

問15 対象のお子様は豊島区立図書館を利用するように、あなたが普段行っていることはありますか。また、今後は(今後も)行いたいことはありますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

① 普段 行っている こと	② 今後は (今後も) 行いたい こと
------------------------	---------------------------------



	①	②
1. 図書館に行くようにすすめる	1	1
2. 自分(親)が行くときに同行させる	2	2
3. 兄弟・姉妹が行くときに同行させる	3	3
4. 自分(親)と一緒にいこうと誘う	4	4
5. 兄弟・姉妹と一緒にいこうと促す	5	5
6. 友だちと一緒にいこうと促す	6	6
7. 子どもが興味のある本を選んで借りてくる	7	7
8. 図書館について、会話の話題に取り上げる	8	8
9. その他()	9	9
10. 特になし(本人の自発性に任せる)	10	10

問16 豊島区立図書館は新たな図書館づくりとして、区民の皆様の拠り所となり、家庭や学校、職場でもない心地よい「第3の居場所」となる事を想定しています。

図書館にあったらご自身が利用したい、または対象のお子様に利用させたいと思うスペースはありますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 静かに、読書や自習ができるスペース
2. グループで利用できるスペース
3. にぎやかな会話自由のスペース
4. 飲食可能なカフェスペース
5. 3Dプリンタなどを使った、ものづくり体験スペース
6. のんびり休憩ができるリラックススペース
7. ボードゲームなどができる遊びのスペース
8. 自宅や学校に居場所が無いと感じた時に、安心して過ごせるスペース
9. その他 ()
10. 特にない

問17 対象のお子様について、地域の図書館でどのようなイベントに参加させたいと思いますか。次の中から上位3つまで選んでください。

1. 図書館を知るイベント (POP・ブックリストの作成や、司書体験、図書館見学など)
2. 本についてのイベント (読書会やビブリオバトルなど)
3. おはなし会 (本の読み聞かせをしてくれる)
4. 工作会
5. 映画会 (映画やアニメの上映)
6. 趣味に関するイベント (料理や手芸など)
7. 地域の人と交流できるイベント
8. 著名人をゲストに呼んだイベント
9. その他 ()
10. 特にない

↓番号を選ぶ

1 位
2 位
3 位

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

集計結果は、ホームページ等でご報告し、これからの図書館運営に役立てさせていただきます。

今後とも豊島区立図書館をどうぞよろしく願います。

読書と図書館サービスについての調査

～ ご協力のお願い ～

区民のみなさまには、日ごろから区立図書館の運営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

豊島区では、これからの図書館のサービスの検討に活かしていくため、みなさまの読書に関する意識や図書館の利用状況についての調査をさせていただきます。

調査にあたっては、区内に居住する満18歳以上の方の中から無作為に2,500人を対象に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

お忙しいこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただきご協力くださいますようお願いいたします。

なお、この調査と同時期に、区内小・中・高校の児童生徒及びその保護者を対象とした調査を実施していますので、複数の調査をお願いする場合もございますがご容赦ください。

令和7年9月

豊島区教育委員会

【 ご回答にあたってのお願い 】

- 調査のご回答は、必ず封筒の宛名のご本人がご記入・ご入力ください。
- ご回答の○印の数・選んでいただく選択肢の数は、（あてはまる番号1つに○）、（あてはまる番号すべてに○）などと表示していますので、それに合わせてください。
- また、「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入・入力してください。
- 設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は、次の設問に進んでください。

<郵送による回答方法>

この調査票に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れてポストへ投函してください。（切手を貼らずにお出しください。住所・氏名を記入する必要はありません）

<インターネットによる回答方法> パソコン、スマートフォン等からご利用いただけます。

以下のURLまたは二次元コードからアクセスのうえご回答ください。
回答にあたっては、以下に記載のID番号を入力してください。

【URL】 <https://sogo-k.post-survey.com/r7toshima-dokusyo-k/>

【二次元コード】

あなたのID番号 :

※ID番号はランダムに配付しています。個人を特定することはありません。



ご回答・ご投函の締切り

9月30日(火)

【 お問い合わせ先 】

豊島区立中央図書館 政策グループ
〒170-8442 東京都豊島区東池袋四丁目5番2号
ライズアリーナビル5階
電話 : 03-3983-7861
FAX : 03-3983-9904

1 はじめに、あなたの読書に関する意識・習慣についておたずねします

※本に含まれるものは、読み物、絵本、実用書、参考書、マンガ、コミック、新聞、雑誌などで、電子書籍（スマートフォンやタブレットの本）も含まれます。

問1 あなたは、本を読むことが好きですか。

(あてはまる番号1つに○)

(○は1つ)

1. 好き	2. どちらかといえば好き	3. どちらかといえば好きでない	4. 好きでない
-------	---------------	------------------	----------

問2 あなたが本を読むきっかけとなるのはどのようなことからですか。

(あてはまる番号すべてに○)

(○はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 家に本があること 2. 地域の図書館があること 3. 学校図書館があること 4. 身近に書店があること 5. 友人・知人からの本の薦め 6. 新聞やテレビでの本の紹介 7. 勉強や仕事のため 8. その他 ()
--

問3 あなたは、1か月間に平均どれくらい本を読みますか。

紙の本、電子書籍それぞれについて、次の①～⑤の分類ごとのおおよその冊数を数字でご記入ください。

※ 読まない場合は「0」冊とご記入ください。

	紙の本	電子書籍 (スマートフォンや タブレットの本)
① 読み物・絵本	冊くらい	冊くらい
② 実用書・参考書	冊くらい	冊くらい
③ マンガ・コミック	冊くらい	冊くらい
④ 雑誌	冊くらい	冊くらい
⑤ 新聞	部くらい	部くらい

問4 あなたは、どのようなジャンルの本を読みますか。

(あてはまる番号すべてに○)

(○はいくつでも)

1. 文学・評論	12. 資格・検定
2. 人文・思想	13. 育児
3. 社会・政治・法律	14. 旅行ガイド
4. ノンフィクション	15. 語学・辞事典
5. 歴史・地理	16. 教育・受験
6. 投資・金融・経営	17. 料理・手芸
7. 科学・テクノロジー・建築	18. マンガ
8. 医学・薬学・健康	19. 絵本・児童書
9. コンピューター	20. 受賞作品・受賞作家
10. アート・音楽	21. 話題になっている本
11. スポーツ・趣味	22. その他 ()

問5 読みたい本があるときには、どのようにして読むことが多いですか。

次の中から多い順に2つ選んで、右の口の中に番号をご記入ください

↓番号を記入

1. 書店・古書店などで購入する
2. インターネットで購入する
3. 電子書籍を利用する
4. 図書館を利用する
5. 人から借りる・もらう
6. マンガ喫茶等を利用する
7. その他 ()



最も多い
次に多い

問6 あなたは普段、知識や情報をどの媒体から得ることが多いですか。

次の中から多い順に2つ選んで、右の口の中に番号をご記入ください。

↓番号を記入

1. 新聞
2. テレビ
3. ラジオ
4. 書籍・雑誌
5. インターネット
6. SNS (Instagram、X、YouTubeなど)
7. 家族・友人・知人などのクチコミ
8. その他 ()

最も多い
次に多い

問7 あなたは、『電子書籍』(スマートフォンやタブレットの本)を利用していますか。

また、今後利用したいと思いますか。

(あてはまる番号1つに○)

(○は1つ)

1. 利用している
2. 利用していないが、今後は利用したい
3. 利用していないし、今後も利用したいと思わない
4. 電子書籍を知らない

2 次に、豊島区立図書館についておたずねします

※豊島区立図書館は、本の貸出・閲覧の場としてはもちろん、居場所や交流の場を含め、誰もがそれぞれのスタイルで快適に利用できる図書館を目指しています。

問8 豊島区立図書館では、下記のようなサービスを全て無料で行っています。

①～⑭の各サービスについて、あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

(○はそれぞれ1つ)

		が利 あ用 るし たこ と	は利知 な用つ いして たいこ るこ とが	知 ら な い
(記入例)中央図書館は平日夜10時まで開館している ⇒	1	2	3	
① 中央図書館は平日夜10時まで開館している ⇒	1	2	3	
② インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができる ⇒	1	2	3	
③ 区外の図書館から本を取り寄せることができる ⇒	1	2	3	
④ 区内の連携している大学図書館の資料を区立図書館で閲覧できる ⇒	1	2	3	
⑤ 自動貸出機がある ⇒	1	2	3	
⑥ 電子図書館がある(駒込・上池袋・池袋・目白図書館) ⇒	1	2	3	
⑦ CD・DVDを借りることができる ⇒	1	2	3	
⑧ 電子資料閲覧席(中央)・パソコン持込み席(目白を除く)がある ⇒	1	2	3	
⑨ 調べものや資料探しを職員に相談できる(レファレンス) ⇒	1	2	3	
⑩ 乳幼児・児童向けのおはなし会などを行っている ⇒	1	2	3	
⑪ 専門家による文化・芸術・歴史などの講演会を行っている ⇒	1	2	3	
⑫ 視覚障害者向けの点字図書館がある ⇒	1	2	3	
⑬ 中央図書館で「ビジネスなんでも相談(※1)」が行われている ⇒	1	2	3	
⑭ メールマガジン「豊島区図書館ニュース(※2)」を配信している ⇒	1	2	3	

※1 「ビジネスなんでも相談」 … 中小企業診断士が創業・起業・多角化・事業継承・経営など、ビジネスに関する相談に無料で応じています。

※2 「豊島区図書館ニュース」 … 登録されたメールアドレスへ、特集案内、行事・催し物のお知らせなどをメールにて送りしています(毎月1日発行)。

問9 豊島区立図書館が行っている以下の①～⑭のサービスについて、今後（今後も）利用したいと思いますか。

あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

（○はそれぞれ1つ）

		利用したい	利用したくない
① 中央図書館は平日夜10時まで開館している	⇒	1	2
② インターネットやスマートフォンから資料の検索・予約ができる	⇒	1	2
③ 区外の図書館から本を取り寄せることができる	⇒	1	2
④ 区内の連携している大学図書館の資料を区立図書館で閲覧できる	⇒	1	2
⑤ 自動貸出機がある	⇒	1	2
⑥ 電子図書館がある（駒込・上池袋・池袋・目白図書館）	⇒	1	2
⑦ CD・DVDを借りることができる	⇒	1	2
⑧ 電子資料閲覧席(中央)・パソコン持込み席(目白を除く)がある	⇒	1	2
⑨ 調べものや資料探しを職員に相談できる（レファレンス）	⇒	1	2
⑩ 乳幼児・児童向けのおはなし会などを行っている	⇒	1	2
⑪ 専門家による文化・芸術・歴史などの講演会を行っている	⇒	1	2
⑫ 視覚障害者向けの点字図書館がある	⇒	1	2
⑬ 中央図書館で「ビジネスなんでも相談」が行われている	⇒	1	2
⑭ メールマガジン「豊島区図書館ニュース」を配信している	⇒	1	2

問10 豊島区立図書館の以下の点について、あなたはどの程度満足していますか。

①～⑭について、あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

(○はそれぞれ1つ)

		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
① 開館している日数 (休館日は月2回)	⇒	1	2	3	4	5
② 開館している時間帯	⇒	1	2	3	4	5
③ 資料の数	⇒	1	2	3	4	5
④ 資料の内容	⇒	1	2	3	4	5
⑤ 貸出手続き	⇒	1	2	3	4	5
⑥ 貸出期間 (15日間)	⇒	1	2	3	4	5
⑦ 図書の出借冊数 (区内在住者20冊まで)	⇒	1	2	3	4	5
⑧ 視聴覚資料の出借点数 (CD3点まで・DVD2点まで)	⇒	1	2	3	4	5
⑨ 図書資料の予約可能数 (区内在住者20冊まで)	⇒	1	2	3	4	5
⑩ 図書館利用カードの更新期限 (区内在住者5年)	⇒	1	2	3	4	5
⑪ 閲覧席	⇒	1	2	3	4	5
⑫ 館内の環境	⇒	1	2	3	4	5
⑬ 職員の対応	⇒	1	2	3	4	5
⑭ 催し物・イベント	⇒	1	2	3	4	5

問11 あなたは過去1年間に、どのくらいの頻度で豊島区立図書館を利用しましたか。

本を読む・借りる以外の目的も含みます。

(あてはまる番号1つに○)

(○は1つ)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. 1週間に数日 | 3. 1年間に数日 |
| 2. 1か月に数日 | 4. ほとんど利用しない |

問12 豊島区立図書館を利用する、または利用するとしたら、1回あたりの利用時間はおよそどのくらいですか。

(あてはまる番号1つに○)

(○は1つ)

- | | | |
|---------------|---------------|----------|
| 1. 30分未満 | 3. 1時間以上2時間未満 | 5. 4時間以上 |
| 2. 30分以上1時間未満 | 4. 2時間以上4時間未満 | 6. わからない |

問13 あなたは、平日の夜間（19時～22時）に、豊島区立図書館を利用したことがありますか。

(あてはまる番号1つに○)

(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問14 あなたは今後（今後も）、平日の夜間（19時～22時）に豊島区立図書館を利用したいと
思いますか。利用したいと思う夜間の時間帯をお選びください。

(あてはまる番号すべてに○)

(○はいくつでも)

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 1. 19時～20時 | 3. 21時～22時 | 5. わからない |
| 2. 20時～21時 | 4. 利用したくない | |

問11で「4. ほとんど利用しない」と回答した方におたずねします

問15 あなたが豊島区立図書館をこの1年間に利用していないのはなぜですか。

(あてはまる番号すべてに○)

(○はいくつでも)

- | |
|-------------------------|
| 1. 読みたい本は自分で購入する |
| 2. 借りたい本がない |
| 3. 開館日、開館時間に利用できない |
| 4. 閲覧席が満席になっている |
| 5. 飲食が禁止されている |
| 6. 行く時間がない |
| 7. 自宅から図書館が遠い |
| 8. 場所がわからない |
| 9. 勤務地近くの図書館を利用している |
| 10. 居住地に近い他区の図書館を利用している |
| 11. その他 |

全員の方におたずねします

問16 豊島区立図書館以外に利用している図書館はありますか。

また、他の図書館の施設やサービスについて、よい点があれば参考として具体的に教えてください。

【具体的な図書館名（豊島区立図書館以外）】

【他の図書館の施設やサービスについて、よい点があれば参考として具体的に教えてください】

3 最後に、あなたご自身のことについておたずねします

F 1 あなたの年齢をお聞かせください。

(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～19歳 | 4. 40～49歳 | 7. 70～79歳 |
| 2. 20～29歳 | 5. 50～59歳 | 8. 80歳以上 |
| 3. 30～39歳 | 6. 60～69歳 | |

F 2 あなたの家族構成についてお聞かせください。

(○は1つ)

- | | | |
|-----------|----------|------------|
| 1. ひとり暮らし | 3. 親と子ども | 5. その他 () |
| 2. 夫婦のみ | 4. 三世代家族 | |

F 3 あなたのお住まいの地域をお聞かせください。

(○は1つ)

- | |
|--|
| 1. 東部地域 (駒込、巣鴨、北大塚1・2丁目、南大塚) |
| 2. 北部地域 (西巣鴨、北大塚3丁目、上池袋、池袋本町) |
| 3. 中央地域 (東池袋、南池袋1・2丁目、西池袋1・3・5丁目、池袋) |
| 4. 南部地域 (南池袋3・4丁目、西池袋2・4丁目、雑司が谷、高田、目白) |
| 5. 西部地域 (南長崎、長崎、千早、要町、高松、千川) |

F 4 あなたのご職業をお聞かせください。

(○は1つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 自営業・事業主 |
| 2. 会社役員・団体役員 |
| 3. 会社員・団体職員・公務員 (パート・アルバイト含む) |
| 4. 自由業・フリーランス |
| 5. 学生 |
| 6. 家事専業 |
| 7. 無職 |
| 8. その他 () |

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

このアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、**9月30日(火)**までにポストに投函してください。(切手を貼る必要はございません)

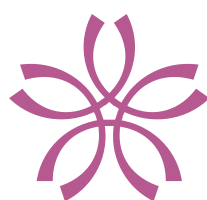
集計結果はホームページ等でご報告し、これからの図書館運営に役立てさせていただきます。今後とも豊島区立図書館をどうぞよろしく願います。

豊島区読書活動に関する実態調査 報告書

令和8年3月発行

発行 豊島区教育部図書館課
豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル5階
電話 03-3983-7861

調査 株式会社総合企画
東京都台東区浅草橋1-7-2 岩崎ビル4階
電話 03-5829-6203 (代表)



豊島区
TOSHIMA CITY